User's Manual

CC-RX V2.01.00

ユーザーズマニュアル　メッセージ編

対象デバイス

RX ファミリ

その他

本資料に記載の全ての情報は発行時点のものであり、ルネサス エレクトロニクスは、
予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。
ルネサス エレクトロニクスのホームページなどにより公開される最新情報をご確認ください。

ルネサス エレクトロニクス
www.renesas.com

Rev.1.00　2013.10

ご注意書き

1．　本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して、お客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。

2．　本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

3．　本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害に関し、当社は、何らの責任を負うものではありません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。

4．　当社製品を改造、改変、複製等しないでください。かかる改造、改変、複製等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。

5．　当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。

　　標準水準：　　コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等

　　高品質水準：　　輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置等

　　当社製品は、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（原子力制御システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、使用することはできません。 たとえ、意図しない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。 なお、ご不明点がある場合は、当社営業にお問い合わせください。

6．　当社製品をご使用の際は、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他の保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。

7．　当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。

8．　当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。

9．　本資料に記載されている当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。また、当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途に使用しないでください。当社製品または技術を輸出する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。

10.　お客様の転売等により、本ご注意書き記載の諸条件に抵触して当社製品が使用され、その使用から損害が生じた場合、当社は何らの責任も負わず、お客様にてご負担して頂きますのでご了承ください。

11.　本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。

注 1.　本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2.　本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

目　　次

第１章　メッセージ　…　4

1. 1　内部エラー　…　5
1. 2　フェイタル・エラー　…　10
1. 3　アボート・エラー　…　231
1. 4　インフォメーション　…　354
1. 5　選　　択　…　370
1. 6　ワーニング　…　388
1. 7　MISRA-C:2004 検出　…　511

付録 A　索　　引　…　512

第１章　メッセージ

この章では，ルネサスツールが出力するメッセージについて説明します。

1. 1　内部エラー

表 1—1　内部エラー

A4*xxx* (-)	［メッセージ］	Internal error
	［説明］	アセンブラの処理中に内部的な問題が発生しました。
	［対処方法］	エラーの発生状況を，特約店，または当社までご連絡ください。
C*xxxx*	［メッセージ］	内部エラーです（*xxxx* はメッセージ番号の番号部分です）。
	［説明］	次の行以降にメッセージ番号の記載がない場合には，制限事項になっていないかを確認してください。制限事項になっていない場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
C0101	［メッセージ］	Internal error
	［説明］	内部エラーが起こりました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0103	［メッセージ］	Intermediate file error
	［説明］	中間ファイルの内容に誤りがあります。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0104	［メッセージ］	Illegal use of register
	［説明］	レジスタの使い方に誤りがあります。
C0106	［メッセージ］	Stack overflow ' *オーバフロー要因* '
	［説明］	スタックのオーバフローが起こりました。 オーバフロー要因は stack，あるいは heap です。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C2921	［メッセージ］	Assembler internal error
	［説明］	アセンブラ自身に内部エラーが発生しました。
	［対処方法］	もう一度アセンブルを実行してください。 エラーが解決できない場合には，特約店，または当社までご連絡ください。
C3113	［メッセージ］	Linker internal error
	［説明］	リンカ自身に内部エラーが発生しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C4*xxx* (-)	［メッセージ］	Internal error
	［説明］	コンパイラの内部処理で何らかの障害が生じました。
	［対処方法］	エラーの発生状況を，特約店，または当社までご連絡ください。
C4999	［メッセージ］	Object Converter internal error
	［説明］	オブジェクト・コンバータ自身に内部エラーが発生しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C5100	［メッセージ］	Internal error
	［説明］	内部エラーが発生しました。

C6999	［メッセージ］	Internal error
	［説明］	コマンド内部エラーです。
C8113	［メッセージ］	Linker internal error
	［説明］	リンカ自身に内部エラーが発生しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C9690	［メッセージ］	*xxx*
	［説明］	コンパイル・エラー *xxx* が発生しました。
C9691	［メッセージ］	null pointer access
	［説明］	NULL ポインタにアクセスしようとしました。
C9692	［メッセージ］	index out of range
	［説明］	配列の範囲外にアクセスしようとしました。
C9790	［メッセージ］	*xxx*
	［説明］	コンパイル・エラー *xxx* が発生しました。
C9791	［メッセージ］	null pointer access
	［説明］	NULL ポインタにアクセスしようとしました。
C9792	［メッセージ］	index out of range
	［説明］	配列の範囲外にアクセスしようとしました。
C0100001	［メッセージ］	*xxx* が空です。
C0100002	［メッセージ］	*xxx* が大きすぎます。
C0100003	［メッセージ］	予期しない *xxx* が指定されました。
C0149999	［メッセージ］	Internal Error : Exceeds check_folder limit (1024).
	［説明］	起動プロセス・チェックの対象が上限値 (1024) を越えたときに表示されます。
	［メッセージ］	Internal Error : VIA_ENV_SETUP is not correct.
	［説明］	インストールが必要な環境のインストーラから統合インストーラを起動する際，統合インストーラが正しく起動できなかったときに表示されます。
C0190000	［メッセージ］	デバイスの指定が不正です。
C0190001	［メッセージ］	*xxx* が空です。
C0190002	［メッセージ］	*xxx* が大きすぎます。
C0190003	［メッセージ］	*xxx* が小さすぎます
C05*nnnnn*	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。
	［メッセージ］	内部エラーが発生しました（*情報*）。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0510000	［メッセージ］	Internal error.
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0530001	［メッセージ］	Internal Error.
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0530002	［メッセージ］	Internal Error.
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。

C0530003	［メッセージ］	Internal Error.
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0530004	［メッセージ］	Internal Error.
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0530005	［メッセージ］	Internal Error.
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0530006	［メッセージ］	Internal Error.
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0560901	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。(不正なリンケージステータス (*number*) です。)
C0560903	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。(メモリに配置できませんでした。)
C0560904	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。(リロケーション・タイプ (*number*) がありません。)
C0560905	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。(“*string*”が不正です。)
C0560906	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。(未定義の外部シンボル (“*string*”) がみつかりました。)
C0560907	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。(GP-symbol 情報が取得できませんでした。)
C0564000	［メッセージ］	Internal error : (" *内部エラー番号* ") " *ファイル 行番号* " / " *コメント* "
	［説明］	リンカの処理中に内部的な問題が発生しました。
	［対処方法］	メッセージ内の内部エラー番号，ファイル，行番号，コメントを添えて，特約店，または当社までご連絡ください。
C0564000	［メッセージ］	Internal error
	［対処方法］	内部エラーが発生しました。特約店，または当社までご連絡ください。
C0592*xxx*	［メッセージ］	内部エラーが起こりました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0592100	［メッセージ］	内部エラーが起こりました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0592200	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
C0600000	［メッセージ］	内部エラーです。
C0600001	［メッセージ］	引数が正しくありません。(*xxx*=*yyy*)
C0600002	［メッセージ］	引数が正しくありません。(*xxx*=nullptr)
C0600003	［メッセージ］	すでに登録済みです。
C0600004	［メッセージ］	登録されていません。
C0602000	［メッセージ］	すでに接続済みです。
C0602001	［メッセージ］	すでに切断済みです。
C0602002	［メッセージ］	デバイスファイルは未設定です。
C0602003	［メッセージ］	未ハンドルの例外が発生しました。
C0602100	［メッセージ］	ターゲットとの接続を確認してください。
C0602101	［メッセージ］	ターゲットとの接続を確認し、ターゲットの電源を入れてください。
C0602103	［メッセージ］	ターゲットを外してください。

C0602104	[メッセージ]	ターゲットの電源を切り、ターゲットを外してください。
C0602200	[メッセージ]	ID コードが間違っています。フラッシュメモリを消去しました。
C0602201	[メッセージ]	ID コードが無効になっています。フラッシュメモリを消去しました。
C0602202	[メッセージ]	ID コードが間違っています。
C1700000	[メッセージ]	Callback イベント (ID = *xxx*) の実行に失敗しました。
C1700001	[メッセージ]	Hook イベント (ID = *xxx*) の実行に失敗しました。
C1700002	[メッセージ]	関数実行に失敗しました。
C1700003	[メッセージ]	スクリプト実行に失敗しました。
C1700004	[メッセージ]	文字列の表示に失敗しました。 [*直接原因*]
C1710000	[メッセージ]	指定された名前が不正です。
C1710001	[メッセージ]	指定された名前は既に使用されています。
C1710002	[メッセージ]	必要な DLL の取得に失敗しました。
C1710003	[メッセージ]	指定された名前が見つかりませんでした。
C1710004	[メッセージ]	指定された GUID が不正です。
	[説明]	アクセス用の GUID が不正な場合に表示されます。
	[対処方法]	正しい GUID を指定してください。
C1720000	[メッセージ]	指定された GUID が不正です。
	[説明]	Bip 機能実行用インスタンスのアクセスに失敗した場合に表示されます。
C1720001	[メッセージ]	指定された名前が見つかりませんでした。
	[説明]	Bip 機能実行用インスタンスのアクセスに失敗した場合に表示されます。
C1720100	[メッセージ]	指定された GUID が不正です。
	[説明]	Pip 機能実行用インスタンスのアクセスに失敗した場合に表示されます。
C1720101	[メッセージ]	指定された名前が見つかりませんでした。
	[説明]	Pip 機能実行用インスタンスのアクセスに失敗した場合に表示されます。
C1813701	[メッセージ]	内部エラー (FFWERR_BEXE_LEVEL0)。
C1813702	[メッセージ]	内部エラー (FFWERR_EML_ENDCODE)。
C1813703	[メッセージ]	内部エラー (FFWERR_FDT_ENDCODE)。
C1813704	[メッセージ]	内部エラー (FFWERR_EML_TO_FDT)。

C1813705	［メッセージ］	内部エラー (FFWERR_FDT_TO_EML)。
C1813706	［メッセージ］	内部エラー (FFWERR_MONP_ILLEGALEML)。
L4000 (-)	［メッセージ］	Internal error : (" *内部エラー番号* ") " *ファイル 行番号* " / " *コメント* "
	［説明］	最適化リンケージ・エディタの処理中に内部的な問題が発生しました。
	［対処方法］	メッセージ内の内部エラー番号，ファイル，行番号，コメントを添えて，特約店，または当社までご連絡ください。
P4000 (-)	［メッセージ］	Internal error : (" *内部エラー番号* ") " *ファイル 行番号* " / " *コメント* "
	［説明］	最適化リンケージ・エディタの処理中に内部的な問題が発生しました。
	［対処方法］	メッセージ内の内部エラー番号，ファイル，行番号，コメントを添えて，特約店，または当社までご連絡ください。

1. 2　フェイタル・エラー

表 1—2　フェイタル・エラー

A3000 (F)	［メッセージ］	Can't create file '*filename*'
	［説明］	'*filename*' ファイルが生成できません。
	［対処方法］	ディレクトリ容量を確認してください。
A3001 (F)	［メッセージ］	Can't open file '*filename*'
	［説明］	'*filename*' ファイルがオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名を確認してください。
A3002 (F)	［メッセージ］	Can't write file '*filename*'
	［説明］	'*filename*' ファイルに書き込むことができません。
	［対処方法］	ファイルのパーミッションを確認してください。
A3003 (F)	［メッセージ］	Can't read file '*filename*'
	［説明］	ファイルを読み込むことができません。
	［対処方法］	ファイルのパーミッションを確認してください。
A3004 (F)	［メッセージ］	Can't create Temporary file
	［説明］	テンポラリ・ファイルが生成できません。
	［対処方法］	カレント・フォルダ以外にテンポラリ・ファイルを作成するように，環境変数 'TMP_RX' にディレクトリを指定してください。
A3005 (F)	［メッセージ］	Can't open Temporary file
	［説明］	テンポラリ・ファイルがオープンできません。
	［対処方法］	‘TMP_RX’ で指定したディレクトリを確認してください。
A3006 (F)	［メッセージ］	Can't read Temporary file
	［説明］	テンポラリ・ファイルを読み込むことができません。
	［対処方法］	‘TMP_RX’ で指定したディレクトリを確認してください。
A3007 (F)	［メッセージ］	Can't write Temporary file
	［説明］	テンポラリ・ファイルに書き込むことができません。
	［対処方法］	‘TMP_RX’ で指定したディレクトリを確認してください。
A3008 (F)	［メッセージ］	Illegal file name '*filename*'
	［説明］	ファイル名が不正です。
	［対処方法］	ファイル名の記述規則に従ったファイル名を指定してください。
A3100 (F)	［メッセージ］	Command line is too long
	［説明］	コマンド行の文字数が多すぎます。
	［対処方法］	コマンドを入力し直してください。
A3101 (F)	［メッセージ］	Invalid option 'xx' is used
	［説明］	無効なコマンド・オプション xx を使用しています。
	［対処方法］	指定したオプションは存在しません。コマンドを入力し直してください。

A3102 (F)	［メッセージ］	Ignore option 'xx'
	［説明］	無効なオプションが指定されています。
A3103 (F)	［メッセージ］	Option 'xx' is not appropriate
	［説明］	コマンド・オプション xx の記述が正しくありません。
	［対処方法］	コマンド・オプションを指定し直してください。
A3104 (F)	［メッセージ］	No input files specified
	［説明］	入力ファイルの指定がありません。
	［対処方法］	入力ファイルを指定してください。
A3105 (F)	［メッセージ］	Source files number exceed 80
	［説明］	ファイルの数が 80 を越えています。
	［対処方法］	複数回に分けてアセンブルを実行してください。
A3106 (F)	［メッセージ］	Lacking cpu specification
	［説明］	CPU の指定がされていません。
	［対処方法］	cpu オプションまたは環境変数 CPU_RX で CPU を指定してください。
A3110 (F)	［メッセージ］	Multiple register base/fint_register
	［説明］	base と fint_register オプションで指定レジスタが重複しています。
A3111 (F)	［メッセージ］	Multiple register base/pid
	［説明］	base と pid オプションで指定レジスタが重複しています。
A3112 (F)	［メッセージ］	Multiple register base/nouse_pid_register
	［説明］	base と nouse_pid_register オプションで指定レジスタが重複しています。
A3200 (F)	［メッセージ］	Error occurred in executing 'xxx'
	［説明］	xxx の実行でエラーが発生しました。
	［対処方法］	再度 asrx を実行し直してください。
A3201 (F)	［メッセージ］	Not enough memory
	［説明］	メモリが足りません。
	［対処方法］	ファイルを分割して実行し直してください。又はメモリを増設してください。
A3202 (F)	［メッセージ］	Can't find work dir
	［説明］	ワーク・ディレクトリが見つかりません。
	［対処方法］	環境変数 TMP_RX が正しく設定されているかを確認してください。
C3009 (F)	［メッセージ］	String literal too long
	［説明］	文字列の文字数が限界値を越えています。文字列の文字数は，連続して指定した文字列を連結した後のバイト数です。ここでいう文字列の文字数とは，ソース・プログラム上の長さではなく文字列のデータに含まれるバイト数で，拡張表記も 1 文字に数えます。
C3019 (F)	［メッセージ］	Cannot open source file " *ファイル名* "
	［説明］	ソース・ファイルをオープンすることができません。
C3020 (F)	［メッセージ］	Source file input error " *ファイル名* "
	［説明］	ソース・ファイルまたはインクルード・ファイルを読み込むことができません。

C3021 (F)	［メッセージ］	Memory overflow
	［説明］	コンパイラが内部で使用するメモリ領域を割り当てることができません。
C3023 (F)	［メッセージ］	Type nest too deep
	［説明］	基本型を修飾する型（ポインタ型，配列型，関数型）の数が限界値を越えています。
C3024 (F)	［メッセージ］	Array dimension too deep
	［説明］	配列の次元数が限界値を越えています。
C3025 (F)	［メッセージ］	Source file not found
	［説明］	コマンド・ラインの中にソース・ファイル名の指定がありません。
C3030 (F)	［メッセージ］	Too many compound statements
	［説明］	1 関数における複文の数が限界値を越えています。
C3031 (F)	［メッセージ］	Data size overflow
	［説明］	配列または構造体の大きさが，限界値を越えています。
C3203 (F)	［メッセージ］	Assembly source line too long
	［説明］	出力するアセンブリ・ソースの 1 行が長すぎます。
C3204 (F)	［メッセージ］	Illegal stack access
	［説明］	関数内で使用するスタックのサイズ（局所変数領域，レジスタ退避領域その他関数呼び出しのためのパラメータ・プッシュ領域等含む）またはその関数呼び出しのためのパラメータ領域が 2G バイトを越えています。
C3300 (F)	［メッセージ］	Cannot open internal file
	［説明］	以下，3 つの場合のいずれかでエラーが起こっている可能性があります。 （1）コンパイラが内部で生成する中間ファイルをオープンすることができません。 （2）中間ファイルと同じ名前のファイルが既に存在しています。 （3）コンパイラが内部で使用するファイルをオープンすることができません。
C3301 (F)	［メッセージ］	Cannot close internal file
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルをクローズすることができません。
	［対処方法］	コンパイラのインストール手順に誤りがないことを確認してください。
C3302 (F)	［メッセージ］	Cannot input internal file
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルを読み込むことができません。
	［対処方法］	コンパイラのインストール手順に誤りがないことを確認してください。
C3303 (F)	［メッセージ］	Cannot output internal file
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルに書き込むことができません。
	［対処方法］	ディスクの空き容量を増やしてください。
C3304 (F)	［メッセージ］	Cannot delete internal file
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルを削除することができません。
	［対処方法］	コンパイラが生成する中間ファイルをアクセスしていないかを確認してください。
C3305 (F)	［メッセージ］	Invalid command parameter " *オプション* "
	［説明］	コンパイラ・オプションの指定方法が誤っています。

C3306 (F)	［メッセージ］	Interrupt in compilation
	［説明］	コンパイル処理中に標準入力端末から（Ctrl）+C コマンドによる割り込みを検出しました。
C3307 (F)	［メッセージ］	Compiler version mismatch
	［説明］	コンパイラを構成するファイル間のバージョンが一致していません。
	［対処方法］	コンパイラを再インストールしてください。
C3308 (F)	［メッセージ］	Cannot create file " *ファイル名* "
	［説明］	コンパイラが生成するファイルを作成できません。
C3320 (F)	［メッセージ］	Command parameter buffer overflow
	［説明］	コマンド・ラインの指定が 4096 文字を越えています。
C3321 (F)	［メッセージ］	Illegal environment variable
	［説明］	以下の 4 つの場合のいずれかでエラーが起こっています。 （1）環境変数 BIN_RX が設定されていません。 （2）環境変数 BIN_RX にコンパイラの実行ファイル・パス名が指定されていません。 （3）環境変数 BIN_RX の設定でファイル名の規約に反した指定をしているか，パス名の長さが 118 文字を越えています。 （4）環境変数 CPU_RX に，"RX600" 以外の設定がされています。
C3322 (F)	［メッセージ］	Lacking cpu specification
	［説明］	CPU の指定がされていません。
	［対処方法］	cpu オプションまたは環境変数 CPU_RX で CPU を指定してください。
C5003 (F)	［メッセージ］	#include file " *ファイル名* " includes itself
	［説明］	自分自身のファイル " *ファイル名* " をインクルードしています。
C5004 (F)	［メッセージ］	Out of memory
	［説明］	コンパイルに必要なメモリが不足しています。
	［対処方法］	システムのメモリを増やすか，他のアプリケーションを終了してください。
C5005 (F)	［メッセージ］	Could not open source file " *名前* "
	［説明］	ファイル " *名前* " をオープンできませんでした。
	［対処方法］	ファイル名が正しいか確認してください。
C5013 (F)	［メッセージ］	Expected a file name
	［説明］	ファイル名が必要です（#include 文では (F)，#line 文では (E) となります）。
C5016 (F)	［メッセージ］	" *名前* " is not a valid source file name
	［説明］	ファイル " *名前* " が有効でありません。
C5035 (F)	［メッセージ］	#error directive: " *行番号* "
	［説明］	#error 文が適用されました。
C5143 (F)	［メッセージ］	Program too large or complicated to compile
	［説明］	プログラムが大きすぎるか，または複雑すぎます。

C5163 (F)	［メッセージ］	Could not open temporary file " *名前* "
	［説明］	テンポラリ・ファイル " *名前* " をオープンできませんでした。
	［対処方法］	コンパイラの環境設定やホスト環境のファイル・システム異常がないか確認ください。
C5164 (F)	［メッセージ］	Name of directory for temporary files is too long (" *名前* ")
	［説明］	テンポラリ・ファイルの " *名前* " が長すぎます。
C5182 (F)	［メッセージ］	Could not open source file " *名前* " (no directories in search list)
	［説明］	ファイル " *名前* " をオープンできませんでした。
	［対処方法］	フォルダが存在するかどうか確認してください。
C5189 (F)	［メッセージ］	Error while writing " *ファイル名* " file
	［説明］	ファイルの書き込みに失敗しました。
C5190 (F)	［メッセージ］	Invalid intermediate language file
	［説明］	不正な中間言語ファイルです。
C5219 (F)	［メッセージ］	Error while deleting file " *ファイル名* "
	［説明］	ファイル " *ファイル名* " を削除することができません。
C5542 (F)	［メッセージ］	Could not create instantiation request file " *名前* "
	［説明］	テンプレートを実体化するのに使用するファイル " *名前* " を作成することができませんでした。
C5563 (F)	［メッセージ］	Invalid preprocessor output file
	［説明］	プリプロセッサ出力に使用できないファイル名です。
C5641 (F)	［メッセージ］	" *名前* " is not a valid directory
	［説明］	" *名前* " が正しいフォルダでありません。
C5642 (F)	［メッセージ］	Cannot build temporary file name
	［説明］	コンパイラが使用するテンポラリ・ファイルを作成できません。
C5919 (F)	［メッセージ］	Invalid output file: " *名前* "
	［説明］	テンプレート情報ファイルの " *名前* " が不正です。
	［対処方法］	コンパイラの環境設定やホスト環境のファイル・システム異常がないか確認ください。
C5920 (F)	［メッセージ］	Cannot open output file: " *名前* "
	［説明］	テンプレート情報ファイル " *名前* " をオープンすることができません。
	［対処方法］	コンパイラの環境設定やホスト環境のファイル・システム異常がないか確認ください。
C5926 (F)	［メッセージ］	Cannot open definition list file: " *名前* "
	［説明］	ファイル " *名前* " をオープンすることができません。
	［対処方法］	コンパイラの環境設定やホスト環境のファイル・システム異常がないか確認ください。
C6083 (F)	［メッセージ］	Exported template file *ファイル名* is corrupted
	［説明］	エクスポートされたテンプレート・ファイルは破損しています。

C6151 (F)	［メッセージ］	Mangled name is too long
	［説明］	マングルされた名前が長すぎます。
C6335 (F)	［メッセージ］	Cannot open predefined macro file: " *ファイル名* "
	［説明］	定義済みマクロ・ファイルを開けません。
C6336 (F)	［メッセージ］	Invalid predefined macro entry at line " *行数* ": " *マクロ名* "
	［説明］	不正な定義済みマクロの entry 宣言が " *行数* " にあります。
C6337 (F)	［メッセージ］	Invalid macro mode name " *マクロモード名* "
	［説明］	不正なマクロモード名です。
C6338 (F)	［メッセージ］	Incompatible redefinition of predefined macro " *マクロ名* "
	［説明］	互換性のない定義済みマクロの再定義です。
C6701 (F)	［メッセージ］	Cannot open rule file *ファイル名*
	［説明］	MISRA-C:2004 ルール・ファイル *ファイル名* をオープンできませんでした。
C6702 (F)	［メッセージ］	Incorrect description " *内容* " in rule file
	［説明］	MISRA-C:2004 ルール・ファイルの記述 *内容* が正しくありません。
C6703 (F)	［メッセージ］	Rule *ルール番号* is unsupported
	［説明］	指定された MISRA-C:2004 *ルール番号*はサポートされていません。
E0062	［メッセージ］	【78K0】 Function Information File : Unknown Mapping for ' *配置属性指定対象* '
	［説明］	【78K0】 関数情報ファイル中に不正なマッピング属性が指定されています。
	［対処方法］	【78K0】 マッピング属性は，C，またはバンク番号を指定してください。
E0074	［メッセージ］	【78K0】 Variable Information File : syntax error ' *エラー内容*
	［説明］	【78K0】 変数情報ファイルに構文エラーがあります。
	［対処方法］	【78K0】 変数情報ファイルを編集して，構文エラーを修正してください。
	［メッセージ］	【78K0R】 Variable/Function Information File ：syntax error ' *エラー内容*
	［説明］	【78K0R】 変数／関数情報ファイルに構文エラーがあります。
	［対処方法］	【78K0R】 変数／関数情報ファイルを編集して，構文エラーを修正してください。
E0102	［メッセージ］	Too many errors
	［説明］	文法の誤りやコンパイルの制限によるエラーの合計が 30 を越えました。 C コンパイラは処理を継続しますが，これ以降のエラー・メッセージは出力しません。 これ以前のエラーが多数のエラーを引き起こしている可能性があります。これ以前のエラーを最初に取り除いてください。
E0105	［メッセージ］	Register overflow : simplify expression
	［説明］	式が複雑すぎるので使用できるレジスタがなくなりました。
	［対処方法］	エラーとなっている複雑な式を単純化してください。
E0108	［メッセージ］	Compiler limit : too much automatic data in function
	［説明］	関数のオートマチック変数に割り当てられた領域が 64 K バイトの制限を越えました。
	［対処方法］	64 K バイトを越えないように，変数を減らしてください。

E0109	［メッセージ］	Compiler limit : too much parameter of function
	［説明］	関数のパラメータに割り当てられた領域が 64 K バイトの制限を越えました。
	［対処方法］	64 K バイトを越えないように，パラメータを減らしてください。
E0110	［メッセージ］	Compiler limit : too much code defined ‘ *セクション名* ’ in file
	［説明］	セクション名に割り当てられた領域が，制限を越えました。
E0111	［メッセージ］	Compiler limit : too much global data defined in file
	［説明］	ファイル内のグローバル変数に割り当てられた領域が 64 K バイトの制限を越えました。
E0113	［メッセージ］	Compiler limit : too many local lables
	［説明］	1 関数内の内部ラベル数が処理限界数を越えました。
	［対処方法］	関数本体が大きすぎます。 関数を分割してください。
E0115	［メッセージ］	【78K0】 Compiler limit : too much code defined in file for a bank
	［説明］	【78K0】 ファイル内のコードに割り当てられた領域がバンクのサイズの制限を越えました。
	［対処方法］	【78K0】 ファイル内のコード・サイズがバンクのサイズを越えないように，ファイル，関数を分割してください。
E0116	［メッセージ］	Compiler limit : too many function definitions in file
	［説明］	ファイル内の関数定義数が処理限界数を越えました。
	［対処方法］	関数定義数が処理限界数を越えないように，分割してください。
E0117	［メッセージ］	Compiler limit : too many source lines in file
	［説明］	ファイル内のソース行数が処理限界数を越えました。
	［対処方法］	ソース行数が処理限界数を越えないように，分割してください。
E0201	［メッセージ］	Unknown character '*16 進数*'
	［説明］	指定された内部コードを持つ文字は認識することができません。
E0202	［メッセージ］	Unexpected EOF
	［説明］	関数の途中でファイルが終了しました。
E0301	［メッセージ］	Syntax error
	［説明］	構文エラーが起こりました。
	［対処方法］	ソースに記述ミスがないか確かめてください。
E0303	［メッセージ］	Expected identifier
	［説明］	goto 文の識別子が必要です。
	［対処方法］	goto 文に指定する識別子を正しく記述してください。
E0305	［メッセージ］	Compiler limit : too many identifiers with block scope
	［説明］	1 つのブロック内でブロック・スコープを持つシンボルの数が多すぎます。
E0306	［メッセージ］	Illegal index , indirection not allowed
	［説明］	ポインタの値をとらない式に添字が使われています。
E0307	［メッセージ］	Call of non-function ' *変数名* '
	［説明］	変数名が関数名として使われています。

E0308	［メッセージ］	Improper use of a typedef name
	［説明］	typedef 名が正しく使われていません。
E0311	［メッセージ］	Number syntax
	［説明］	定数の表現が誤っています。
E0312	［メッセージ］	Illegal octal digit
	［説明］	8 進数字としてふさわしくないものがあります。
E0313	［メッセージ］	Illegal hexadecimal digit
	［説明］	16 進数字としてふさわしくないものがあります。
E0314	［メッセージ］	Too big constant
	［説明］	定数が大きすぎて表現できません。
E0315	［メッセージ］	Too small constant
	［説明］	定数が小さすぎて表現できません。
E0316	［メッセージ］	Too many character constants
	［説明］	文字定数が 2 文字を越えています。
E0317	［メッセージ］	Empty character constant
	［説明］	文字定数 ‘ ’ の中が空になっています。
E0318	［メッセージ］	No terminated string literal
	［説明］	文字列の終わりに ‘ " ’ がありません。
E0319	［メッセージ］	Changing string literal
	［説明］	文字列リテラルの書き換えを行っています。
E0321	［メッセージ］	Compiler limit : too many characters in string literal
	［説明］	文字列リテラルの文字数が 509 を越えました。
E0322	［メッセージ］	Ellipsis requires three periods
	［説明］	C コンパイラは，“ .. ” を検出しましたが “...” である必要があります。
E0323	［メッセージ］	Missing ' *区切り子* '
	［説明］	区切り子に誤りがあります。
E0324	［メッセージ］	Too many }'s
	［説明］	“ { ” と “ } ” が正しく対応していません。
E0325	［メッセージ］	No terminated comment
	［説明］	コメントの終わりに “ */ ” がありません。
E0326	［メッセージ］	Illegal binary digit
	［説明］	2 進数としてふさわしくないものがあります。
E0327	［メッセージ］	Hex constants must have at least one hex digit
	［説明］	16 進型定数表記では，少なくとも 1 桁の 16 進数が必要です。
E0329	［メッセージ］	Compiler limit : too many comment nesting
	［説明］	コメントのネストの数が 255 の制限を越えました。

E0334	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-float & double keywords are not allowed
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 float 型，および double 型は許されません。
E0341	［メッセージ］	【78K0】 '-MF' option specified for bank function - '*関数修飾子*' keyword is not allowed
	［説明］	【78K0】 バンク機能をサポートするための関数情報ファイル指定オプション（-mf）が指定されたため，この関数修飾子は使用することができません。
E0342	［メッセージ］	'*関数修飾子*' keyword is not allowed
	［説明］	この関数修飾子は使用することができません。
E0402	［メッセージ］	Incompatible type conversion
	［説明］	代入文で許されない型変換が行われています。
E0403	［メッセージ］	Illegal indirection
	［説明］	整数型の式に * 演算子が使われています。
E0404	［メッセージ］	Incompatible structure type conversion
	［説明］	構造体同士，または構造体への代入文で両辺の型が異なっています。
E0405	［メッセージ］	Illegal lvalue
	［説明］	左辺値として正しくないものがあります。
E0406	［メッセージ］	Cannot modify a const object '*変数名*'
	［説明］	const 属性の変数の書き換えを行っています。
E0407	［メッセージ］	Cannot write for read/only sfr '*SFR 名*'
	［説明］	read only の sfr に対し，書き込みを行っています。
E0408	［メッセージ］	Cannot read for write/only sfr '*SFR 名*'
	［説明］	write only の sfr に対し，読み出しを行っています。
E0409	［メッセージ］	Illegal SFR access '*SFR 名*'
	［説明］	sft に対して不正なデータの読み出し，または書き込みを行っています。
E0414	［メッセージ］	Expected pointer
	［説明］	ポインタが必要です。
E0501	［メッセージ］	Expression syntax
	［説明］	式の構文エラーが起こりました。
E0502	［メッセージ］	Compiler limit : too many parentheses
	［説明］	式中のかっこのネストが 1024 を越えました。
E0507	［メッセージ］	Expected integral index
	［説明］	配列の添字に許されるのは整数型の式だけです。
E0508	［メッセージ］	Too many actual arguments
	［説明］	関数呼び出しで指定された引数の数が，引数の型のリスト，または関数定義で指定されたパラメータの数より多い状態です。
E0509	［メッセージ］	Too few actual arguments
	［説明］	関数呼び出しで指定された引数の数が，引数の型のリスト，または関数定義で指定されたパラメータの数より少ない状態です。

E0512	［メッセージ］	Cannot call function in norec function
	［説明］	norec 関数中で関数呼び出しを行っています。 関数呼び出しは，norec 関数中では行うことができません。
E0513	［メッセージ］	Illegal structure/union member ' *メンバ名* '
	［説明］	構造体の参照で，定義されていないメンバを指しています。
E0514	［メッセージ］	Expected structure/union pointer
	［説明］	“->”演算子の前の式が，構造体，または共用体へのポインタではなく，構造体，または共用体の名前です。
	［対処方法］	“->”演算子の前の式を構造体，または共用体へのポインタにしてください。
E0515	［メッセージ］	Expected structure/union name
	［説明］	“ . ”演算子の前の式が，構造体，または共用体の名前ではなく，構造体，または共用体へのポインタです。
	［対処方法］	“ . ”演算子の前の式を構造体，または共用体変数にしてください。
E0516	［メッセージ］	Zero sized structure ' *構造体名* '
	［説明］	構造体の大きさが 0 です。
E0517	［メッセージ］	Illegal structure operation
	［説明］	構造体に使用できない演算子を使用しています。
E0518	［メッセージ］	Illegal structure/union comparison
	［説明］	2 個の構造体，または共用体を比較することができません。
E0519	［メッセージ］	Illegal bit field operation
	［説明］	ビット・フィールドに対して許されない記述があります。
E0520	［メッセージ］	Illegal use of pointer
	［説明］	ポインタに対して使用できる演算子は，加減，代入，関係，間接（＊），メンバ参照（->）だけです。
E0521	［メッセージ］	Illegal use of floating
	［説明］	浮動小数点変数に対して，使用することができない演算子が使用されています。
E0523	［メッセージ］	Illegal bit , boolean type operation
	［説明］	bit，boolean 型変数に対して許されない演算を行っています。
E0524	［メッセージ］	'&' on constant
	［説明］	定数のアドレスは得られません。
E0525	［メッセージ］	'&' requires lvalue
	［説明］	‘&’演算子は左辺値に代入する式にのみ使用可能です。
E0526	［メッセージ］	'&' on register variable
	［説明］	レジスタ変数のアドレスは得ることができません。
E0527	［メッセージ］	'&' on bit , boolean ignored
	［説明］	ビット・フィールド，bit，boolean 型変数のアドレスは得ることができません。
E0529	［メッセージ］	Sizeof returns zero
	［説明］	sizeof 式の値が 0 になっています。

E0530	［メッセージ］	Illegal sizeof operand
	［説明］	sizeof 式のオペランドは，識別子，または型名でなければなりません。
E0531	［メッセージ］	Disallowed conversion
	［説明］	不正なキャストを行っています。
	［対処方法］	キャストが間違っていないか確かめてください。 定数をポインタにキャストしている場合，メモリ・モデルにより範囲外のアドレスとなる場合もこのエラーになります。
E0532	［メッセージ］	Pointer on left , needs integral right : ' *演算子* '
	［説明］	左辺オペランドがポインタであるので，右辺オペランドは整数値でなければなりません。
E0533	［メッセージ］	Invalid left-or-right operand : ' *演算子* '
	［説明］	左辺，または右辺オペランドが，演算子に対して不正です。
E0534	［メッセージ］	Divide check
	［説明］	/ 演算，% 演算の除数が 0 です。
E0535	［メッセージ］	Invalid pointer addition
	［説明］	2 つのポインタを加算してはなりません。
E0536	［メッセージ］	Must be integral value addition
	［説明］	ポインタに加算できるものは整数値のみです。
E0537	［メッセージ］	Illegal pointer subtraction
	［説明］	ポインタ同士の減算は同じ型でなければなりません。
E0538	［メッセージ］	Illegal conditional operator
	［説明］	条件演算子が正しく記述されていません。
E0539	［メッセージ］	Expected constant expression
	［説明］	定数式が必要です。
E0541	［メッセージ］	Function argument has void type
	［説明］	関数の引数が void 型です。
E0544	［メッセージ］	【78K0】 Illegal type for parameter in noauto or norec function prototype
	［説明］	【78K0】 noauto，norec 関数のプロトタイプ宣言において，許していない型のパラメータ宣言がされています。
E0546	［メッセージ］	Too few actual argument for inline function ' *関数名* '
	［説明］	インライン展開する関数の関数呼び出しで指定された引数の個数が仕様で規定するパラメータの数より少ない状態です。
E0549	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-recursive function is not allowed
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 再帰呼び出しは許されません。
E0550	［メッセージ］	Cannot call function in __flashf function
	［説明］	__flashf 関数の中からは関数を呼び出すことができません。
E0551	［メッセージ］	Cannot call long type library in __flashf function
	［説明］	__flashf 関数の中からは long 型のライブラリを呼び出すことができません。

E0602	［メッセージ］	Compiler limit : too many characters in logical source line
	［説明］	論理ソース行の文字数が 32767 を越えました。
E0603	［メッセージ］	Compiler limit : too many labels
	［説明］	ラベル数が 33 を越えました。
E0604	［メッセージ］	Case not in switch
	［説明］	case 文が正しい位置に記述されていません。
E0605	［メッセージ］	Duplicate case ' *ラベル名* '
	［説明］	switch 文の中で同じ case ラベルが二度以上記述されています。
E0606	［メッセージ］	Non constant case expression
	［説明］	case 文で整数定数以外のものを指定しています。
E0607	［メッセージ］	Compiler limit : too many case labels
	［説明］	switch 文の case ラベルが 1024 を越えました。
E0608	［メッセージ］	Default not in switch
	［説明］	default 文が正しい位置に記述されていません。
E0609	［メッセージ］	More than one 'default'
	［説明］	switch 文の中で default 文が複数記述されています。
E0610	［メッセージ］	Compiler limit : block nest level too depth
	［説明］	ブロックのネストが 45 を越えました。
E0611	［メッセージ］	Inappropriate 'else'
	［説明］	if と else の対応がとれていません。
E0617	［メッセージ］	Do statement must have 'while'
	［説明］	do の終わりには while が必要です。
E0620	［メッセージ］	Break/continue error
	［説明］	break，continue 文の位置が誤っています。
E0621	［メッセージ］	Void function ' *関数名* 'cannot return value
	［説明］	void 宣言した関数が値を返しています。
E0623	［メッセージ］	No effective code and data , cannot create output file
	［説明］	有効なコードやデータがないため，出力ファイルを作成することができません。
E0701	［メッセージ］	External definition syntax
	［説明］	関数が正しく定義されていません。
E0702	［メッセージ］	Too many callt functions
	［説明］	callt 関数の宣言が多すぎます。callt 関数は最大 32 個まで宣言することができます。
	［対処方法］	callt 関数宣言の数を減らしてください。
E0703	［メッセージ］	Function has illegal storage class
	［説明］	関数が不正な記憶クラスで指定されています。
E0704	［メッセージ］	Function returns illegal type
	［説明］	関数の返り値が不正な型です。

E0705	［メッセージ］	【78K0】 Too many parameters in noauto or norec function
	［説明］	【78K0】 noauto，norec 関数のパラメータが多すぎます。
	［対処方法］	【78K0】 パラメータを減らしてください。
E0706	［メッセージ］	Parameter list error
	［説明］	関数パラメータ・リスト中に誤りがあります。
E0707	［メッセージ］	Not parameter ' *文字列* '
	［説明］	関数定義でパラメータでないものを宣言しています。
E0708	［メッセージ］	【78K0R】 Illegal parameters in rtos_task function
	［説明］	【78K0R】 RTOS タスク関数のパラメータが不適切です。
	［対処方法］	【78K0R】 パラメータを 1 つ以下にしてください。 サイズが 4 バイトを越えるパラメータを指定することはできません。
E0709	［メッセージ］	Different bank direction specified same file
	［説明］	同一ファイルに対して異なるバンク指定が行われました。
E0710	［メッセージ］	Illegal strage class
	［説明］	関数の外部で auto，register 宣言がおこなわれているか，または関数内で boolean 変数が定義されています。
E0711	［メッセージ］	Undeclared ' *変数名* ' : function ' *関数名* '
	［説明］	宣言されていない変数が使用されています。
E0712	［メッセージ］	Declaration syntax
	［説明］	宣言文が文法に合っていません。
E0713	［メッセージ］	Redefined ' *シンボル名* '
	［説明］	同じシンボルが 2 回以上定義されています。
	［対処方法］	シンボルの定義は 1 回にしてください。
E0715	［メッセージ］	Too many sreg variables
	［説明］	sreg 変数の宣言が多すぎます。
E0716	［メッセージ］	【78K0】 Not allowed automatic data in noauto function
	［説明］	【78K0】 noauto 関数中ではオートマチック変数を使用することはできません。
E0717	［メッセージ］	【78K0】 Too many automatic data in noauto or norec function
	［説明］	【78K0】 noauto，norec 関数のオートマチック変数が多すぎます。
	［対処方法］	【78K0】 noauto，norec 関数のオートマチック変数を減らしてください。
E0718	［メッセージ］	Too many bit , boolean type variables
	［説明］	bit，boolean 型変数が多すぎます。
	［対処方法］	bit，boolean，__boolean 型変数を減らしてください。
E0719	［メッセージ］	Illegal use of type
	［説明］	型名が不正に使用されています。
E0720	［メッセージ］	Illegal void type for ' *識別子* '
	［説明］	識別子を void で宣言しています。
E0722	［メッセージ］	Illegal keyword for rtos_task function
	［説明］	RTOS 用タスク関数に対し，許されない関数修飾子が指定されました。

E0723	［メッセージ］	【78K0】 Illegal type for parameter in noauto or norec function
	［説明］	【78K0】 noauto，norec 関数のパラメータの型が大きすぎます。
E0724	［メッセージ］	Structure redefinition
	［説明］	同じ構造体が再定義されています。
E0726	［メッセージ］	Function cannot be structure/union member
	［説明］	関数は，構造体，または共用体のメンバであってはなりません。
E0727	［メッセージ］	Unknown size structure/union ' *名前* '
	［説明］	サイズが未定義の構造体，または共用体があります。
E0728	［メッセージ］	Compiler limit : too many structure/union members
	［説明］	構造体，または共用体のメンバが 1024 を越えています。
E0729	［メッセージ］	Compiler limit : structure/union nesting
	［説明］	構造体，または共用体のネストが 15 を越えています。
E0730	［メッセージ］	Bit field outside of structure
	［説明］	構造体の外でビット・フィールドの宣言が行われています。
E0731	［メッセージ］	Illegal bit field type
	［説明］	ビット・フィールドの型に整数型以外の型を指定しています。
E0732	［メッセージ］	Too long bit field size
	［説明］	ビット・フィールド宣言のビット指定数がその型のビット数を越えています。
E0733	［メッセージ］	Negative bit field size
	［説明］	ビット・フィールド宣言のビット指定数が負です。
E0734	［メッセージ］	Illegal enumeration
	［説明］	列挙型宣言が文法に合っていません。
E0735	［メッセージ］	Illegal enumeration constant
	［説明］	列挙定数が不正です。
E0736	［メッセージ］	Compiler limit : too many enumeration constants
	［説明］	列挙定数の数が 255 を越えました。
E0737	［メッセージ］	Undeclared structure/union/enum tag
	［説明］	タグが宣言されていません。
E0738	［メッセージ］	Compiler limit : too many pointer modifying
	［説明］	ポインタの定義で間接演算子（＊）の数が 12 を越えました。
E0739	［メッセージ］	Expected constant
	［説明］	配列の宣言で添字に変数を使用しています。
E0740	［メッセージ］	Negative subscript
	［説明］	配列の大きさの指定が負です。
E0741	［メッセージ］	Unknown size array ' *配列名* '
	［説明］	配列の大きさが不定です。
	［対処方法］	配列の大きさを指定してください。

E0742	［メッセージ］	Compiler limit : too many array modifying
	［説明］	配列の宣言が 12 次元を越えています。
E0743	［メッセージ］	Array element type cannot be function
	［説明］	関数の配列は許されません。
E0747	［メッセージ］	Function prototype mismatch
	［説明］	関数プロトタイプ宣言に誤りがあります。
	［対処方法］	関数本体とパラメータ，戻り値の型などが同じか確認してください。
E0750	［メッセージ］	Initializer syntax
	［説明］	初期化が文法にあっていません。
E0751	［メッセージ］	Illegal initialization
	［説明］	初期値設定の定数がその変数の型に合っていません。
E0753	［メッセージ］	Cannot initialize static with automatic
	［説明］	オートマチック変数を使って，スタティック変数を初期化することができません。
E0754	［メッセージ］	Cannot initialize block-scoped extern variable ' *変数名* '
	［説明］	ブロック内で extern 宣言された変数は初期化できません。
E0756	［メッセージ］	Too many initializers ' *配列名* '
	［説明］	宣言された配列の要素数より初期値の方が大きいです。
E0757	［メッセージ］	Too many structure initializers
	［説明］	宣言された構造体のメンバ数より初期値の方が大きいです。
E0758	［メッセージ］	Cannot initialize a function ' *関数名* '
	［説明］	関数を初期化することができません。
E0759	［メッセージ］	Compiler limit : initializers too deeply nested
	［説明］	初期化要素のネストの深さが制限を越えました。
E0765	［メッセージ］	Undefined static function ' *関数名* '
	［説明］	同一ファイル内に実体がない static 宣言された関数を参照しました。
E0766	［メッセージ］	【78K0】 Illegal type for automatic data in noauto or norec function
	［説明］	【78K0】 noauto，norec 関数のオートマチック変数の型が大きいです。
E0768	［メッセージ］	【78K0R】 Cannot allocate interrupt function in RAM area
	［説明］	【78K0R】 割り込み発生時に分岐できないので，RAM 領域に割り込み関数を配置できません。
E0769	［メッセージ］	【78K0R】 __far is not allowed for callt/interrupt function
	［説明］	【78K0R】 callt/ 割り込み関数に __far 修飾子を使用することはできません。
E0770	［メッセージ］	Parameters are not allowed for interrupt function
	［説明］	割り込み関数には引数は許されません。
E0771	［メッセージ］	Interrupt function must be void type
	［説明］	割り込み関数は，void 型でなくてはなりません。

E0772	［メッセージ］	【78K0】 Callt/callf/noauto/norec/__banked/__pascal are not allowed for interrupt function
	［説明］	【78K0】 割り込み関数は，callt，callf，noauto，norec，__banked，__pascal 宣言を指定することができません。
	［メッセージ］	【78K0R】 Callt are not allowed for interrupt function
	［説明］	【78K0R】 割り込み関数は，callt 宣言を指定することができません。
E0773	［メッセージ］	Cannot call interrupt function
	［説明］	割り込み関数をコールできません。
E0774	［メッセージ］	Interrupt function can't use with the other kind interrupts
	［説明］	1 つの割り込み関数を他の種別の割り込みに使用することはできません。
E0775	［メッセージ］	Cannot call rtos_task function
	［説明］	RTOS タスクを呼び出すことはできません。
E0776	［メッセージ］	【78K0】 Cannot call ret_int/ret_wup except in rtos_interrupt_handler
	［説明］	【78K0】 RTOS 割り込みハンドラ以外で，ret_int/ret_wup システム・コールは呼び出せません。
	［メッセージ］	【78K0R】 Cannot call ret_int/_kernel_int_entry
	［説明］	【78K0R】 ret_int/_kernel_int_entry システム・コールを呼び出すことはできません。
E0777	［メッセージ］	【78K0】 Not call ret_int/ret_wup in rtos_interrupt_handler
	［説明］	【78K0】 RTOS 割り込みハンドラにおいて，ret_int/ret_wup システム・コールを呼び出していません。
	［メッセージ］	【78K0R】 Cannot allocate rtos_system_call
	［説明］	【78K0R】 RTOS システム・コール関数を配置することはできません。
E0778	［メッセージ］	Cannot call ext_tsk in interrupt function
	［説明］	割り込み関数／割り込みハンドラで，ext_tsk システム・コールを呼び出すことはできません。
E0780	［メッセージ］	Zero width for bit field ' *メンバ名* '
	［説明］	ビット・フィールド宣言のビット指定数が 0 のメンバに，メンバ名を指定しています。
E0781	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-variable parameters are not allowed
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 可変長引数は許されません。
E0782	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-structure & union parameter is not allowed
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 構造体，および共用体型の引数は許されません。
E0783	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-structure & union return vallue is not allowed
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 構造体，および共用体型の返却値は許されません。
E0784	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-too many parameters of function
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 関数引数が，3 引数 6 バイトの制限を越えています。

E0785	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-expected function prototype
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 関数プロトタイプ宣言がありません。
E0788	［メッセージ］	Cannot allocate a __flash function ' *関数名* '
	［説明］	__flash 関数を配置することはできません。
E0789	［メッセージ］	'-ZF' option did not specify - cannot allocate an EXT_FUNC function ' *関数名* '
	［説明］	フラッシュ領域のオブジェクト作成オプション（-zf）が指定されていません。 #pragma EXT_FUNC で指定した関数は配置することができません。
E0790	［メッセージ］	【78K0】 Callt/callf/__interrupt are not allowed for EXT_FUNC function ' *関数名* '
	［説明］	【78K0】 #pragma EXT_FUNC で指定した関数には，callt/callf/__interrupt 宣言を指定することはできません。
	［メッセージ］	【78K0R】 Callt/__interrupt are not allowed for EXT_FUNC function ' *関数名* '
	［説明］	【78K0R】 #pragma EXT_FUNC で指定した関数には，callt/__interrupt 宣言を指定することはできません。
E0791	［メッセージ］	【78K0】 '-ZF' option specified - cannot allocate a callt/callf function ' *関数名* '
	［説明］	【78K0】 フラッシュ領域のオブジェクト作成オプション（-zf）が指定されました。 callt/callf 関数は配置することができません。
	［メッセージ］	【78K0R】 '-ZF' / '-ZX' option specified - cannot allocate a callt function ' *関数名* '
	［説明］	【78K0R】 フラッシュ領域のオブジェクト作成オプション（-zf），または RAM 配置オプション (-zx) が指定されました。 callt 関数は配置することができません。
E0794	［メッセージ］	Too many parameters in __flashf function
	［説明］	__flashf 関数のパラメータが多すぎます。
E0795	［メッセージ］	Illegal type for parameter in __flashf function
	［説明］	__flashf 関数のパラメータに許されない型を指定しています。
E0796	［メッセージ］	Too many automatic data in __flashf function
	［説明］	__flashf 関数のオートマチック変数が多すぎます。
E0797	［メッセージ］	Illegal type for automatic data in __flashf function
	［説明］	__flashf 関数のオートマチック変数に許されない型を指定しています。
E0799	［メッセージ］	Cannot allocate ' *変数名* ' out of ' *アドレス範囲* '
	［説明］	絶対番地配置指定が行われた変数名に対するアドレス指定が，指定可能なアドレス範囲を越えています。
E0801	［メッセージ］	Undefined control
	［説明］	# で始まるもので，キーワードとして認識できないものがあります。
E0802	［メッセージ］	Illegal preprocess directive
	［説明］	プリプロセス指令に誤りがあります。
	［対処方法］	プリプロセス指令（#pragma など）がファイルの先頭に記述されているか，または間違いがないか確認してください。
E0803	［メッセージ］	Unexpected non-whitespace before preprocess directive
	［説明］	プリプロセス指令の前に空白文字以外の文字があります。

E0805	［メッセージ］	Misplaced else or elif
	［説明］	#if，#ifdef，#ifndef と #else，#elif の対応がとれていません。
E0806	［メッセージ］	Misplaced endif
	［説明］	#if，#ifdef，#ifndef と #endif の対応がとれていません。
E0807	［メッセージ］	Compiler limit : too many conditional inclusion nesting
	［説明］	条件コンパイルのネストが 255 を越えました。
E0810	［メッセージ］	Cannot find include file ' *ファイル名* '
	［説明］	インクルード・ファイルが見つかりません。
	［対処方法］	環境変数 INC78K0，INC78K0R にインクルード・ファイルのあるパスを設定するか，-i でパスを設定してください。
E0811	［メッセージ］	Too long file name ' *ファイル名* '
	［説明］	ファイル名が長すぎます。
E0812	［メッセージ］	Include directive syntax
	［説明］	#include 文の定義でファイル名が " "，または < > で正しく囲まれていません。
E0813	［メッセージ］	Compiler limit : too many include nesting
	［説明］	インクルード・ファイルのネストが 50 を越えました。
	［対処方法］	インクルード・ファイルのネストを 50 以下になるようにソースを修正してください。
E0814	［メッセージ］	Illegal macro name
	［説明］	マクロ名が正しくありません。
E0815	［メッセージ］	Compiler limit : too many macro nesting
	［説明］	マクロのネストが 10000 を越えました。
E0818	［メッセージ］	Redeclared parameter in macro ' *マクロ名* '
	［説明］	マクロ定義内のパラメータ・リストに同じ識別子が現れています。
E0821	［メッセージ］	Illegal macro parameter ' *マクロ名* '
	［説明］	関数形式マクロで（）内の記述が正しくありません。
E0822	［メッセージ］	Missing) ' *マクロ名* '
	［説明］	関数形式マクロで #define 定義の同じ行内に ") " が見つかりません。
E0823	［メッセージ］	Too long macro expansion ' *マクロ名* '
	［説明］	マクロ展開時の実引数が長すぎます。
E0826	［メッセージ］	Compiler limit : too many macro defines
	［説明］	マクロ定義数が 60000 を越えました。
E0827	［メッセージ］	Compiler limit : too many macro parameters
	［説明］	1 つのマクロ定義，呼び出しのパラメータが 31 を越えました。
E0828	［メッセージ］	Not allowed #undef for system macro name
	［説明］	システム・マクロ名が #undef により指定されています。
E0830	［メッセージ］	【78K0】 No chip specifier : #pragma pc ( )
	［説明］	【78K0】 デバイス種別指定がありません。

E0831	［メッセージ］	【78K0】 Illegal chip specifier : '#pragma pc (*デバイス種別*)'
	［説明］	【78K0】 デバイス種別指定に誤りがあります。 #pragma 指令によるデバイス名の指定が C ソースの先頭以外に記述されています。
E0833	［メッセージ］	Expected #asm
	［説明］	#asm がありません。
E0834	［メッセージ］	Expected #endasm
	［説明］	#endasm がありません。
E0838	［メッセージ］	Duplicated pragma VECT or INTERRUPT or RTOS_INTERRUPT ' *文字列* '
	［説明］	#pragma VECT ' 文字列 '，INTERRUPT ' 文字列 '，または RTOS_INTERRUPT ' 文字列 ' が重複しています。
E0839	［メッセージ］	Unrecognized pragma VECT or INTERRUPT or RTOS_INTERRUPT ' *文字列* '
	［説明］	認識されない #pragma VECT ' 文字列 '，INTERRUPT ' 文字列 '，または RTOS_INTERRUPT ' 文字列 ' があります。
E0842	［メッセージ］	Unrecognized pragma SECTION ' *文字列* '
	［説明］	認識されない #pragma SECTION ' *文字列* ' があります。
E0843	［メッセージ］	Unspecified start address of ' *セクション名* '
	［説明］	#pragma section の AT の後に正しい開始アドレスが指定されていません。
E0845	［メッセージ］	Cannot allocate ' *セクション名* ' out of ' *アドレス範囲* /MIRROR AREA'
	［説明］	指定された開始アドレスやミラー空間には指定されたセクションは配置できません。
E0847	［メッセージ］	Different BANK or SP_SWITCH specified on same interrupt function ' *関数名* '
	［説明］	同名の割り込み関数に対して異なるレジスタ・バンク指定，あるいはスタック切り替え指定が行われました。
E0853	［メッセージ］	Unrecognized pragma NAME ' *モジュール名* '
	［説明］	' モジュール名 ' 中に認識できない文字があります。
E0854	［メッセージ］	Undefined rtos_task ' *文字列* '
	［説明］	RTOS タスクの実体が定義されていません。
E0855	［メッセージ］	Cannot assign rtos_interrupt_handler to non-maskable and software interrupt
	［説明］	RTOS 割り込みハンドラでは，ノンマスカブル割り込み，およびソフトウエア割り込みを指定することはできません。
E0858	［メッセージ］	Unrecognized pragma 'pragma *文字列* ' ' *不正文字列* '
	［説明］	認識されない #pragma 'pragma *文字列* ' ' *不正文字列* ' があります。
E0859	［メッセージ］	【78K0】 Cannot allocate EXT_TABLE out of 0x80-0xff80
	［説明］	【78K0】 フラッシュ領域分岐テーブルの先頭アドレスは 0x80 - 0xff80 でなければなりません。
	［対処方法］	【78K0】 フラッシュ領域分岐テーブルの先頭アドレスを指定可能な範囲内に指定してください。
E0860	［メッセージ］	【78K0】 Redefined #pragma EXT_TABLE
	［説明］	【78K0】 #pragma EXT_TABLE が再定義されています。

E0861	［メッセージ］	No EXT_TABLE specifier
	［説明］	フラッシュ領域分岐テーブルの先頭アドレス指定がありません。
	［対処方法］	-zf オプションは，「セルフ書き換え機能を持つフラッシュ・メモリ製品」においてセルフ書き換え機能を使用する場合にのみ指定してください。
E0862	［メッセージ］	Illegal EXT_FUNC id specifier : out of 0x0-0xff
	［説明］	#pragma EXT_FUNC で指定するフラッシュ領域中の関数の ID 値は 0x0 - 0xff でなければなりません。
E0863	［メッセージ］	Redefined #pragma EXT_FUNC name ' *関数名* '
	［説明］	#pragma EXT_FUNC で指定する関数名が再定義されています。
E0864	［メッセージ］	Redefined #pragma EXT_FUNC id '*ID 値*'
	［説明］	#pragma EXT_FUNC で指定する ID 値が再定義されています。
E0865	［メッセージ］	Out of range - cannot allocate an EXT_FUNC function ' *関数名* '
	［説明］	フラッシュ領域分岐テーブルのアドレスが範囲を越えました。 #pragma EXT_FUNC で指定した関数は配置することができません。
E0866	［メッセージ］	#pragma section found after C body. cannot include file containing #pragma section and without C body at the line
	［説明］	C の本文記述後に #pragma section 構文がありました。 これ以降，#pragma section 構文があり，C の本文（変数や関数の外部参照宣言を含む）のないファイルは，インクルードすることができません。
E0867	［メッセージ］	#pragma section found after C body. cannot specify #include after #pragma section in this file
	［説明］	C の本文記述後に #pragma section 構文がありました。 これ以降，# include 文を記述することはできません。
E0868	［メッセージ］	#include found after C body. cannot specify #pragma section after #include directive
	［説明］	C の本文記述後に #include 文がありました。 これ以降，#pragma section 構文を記述することはできません。
E0873	［メッセージ］	【78K0R】 '-ZX' option specified - cannot specify #pragma interrupt /rtos_interrupt
	［説明］	【78K0R】 -zx オプションが指定されました。#pragma 指令により割り込み関数や RTOS 割り込みハンドラを指定することはできません。
	［対処方法］	【78K0R】 __interrupt / __interrupt_brk / __rtos_interrupt 修飾子を用いて指定してください。
E0899	［メッセージ］	#error で指定された文字列が出力されます。
	［説明］	#error 文字列が指定されました。
E2043	［メッセージ］	illegal argument for *function*
	［説明］	関数 *function* の引数が不正です。
E2103	［メッセージ］	illegal header name
	［説明］	#include で指定されたヘッダ名の文字列が正しくありません。
E2104	［メッセージ］	cannot find include file '*file*'
	［説明］	#include ディレクティブにおいて指定されたファイル *file* が見つかりません。

E2111	［メッセージ］	illegal token '*token*'
	［説明］	不正なトークン *token* が認識されました。
E2113	［メッセージ］	unexpected EOF
	［説明］	構文上許されない位置でファイルが終了しています。
E2114	［メッセージ］	non-terminated comment
	［説明］	コメントを閉じる“*/”がありません。
E2116	［メッセージ］	illegal expression syntax
	［説明］	前処理制御中の式の記述が正しくありません。
E2117	［メッセージ］	compiler limit: too long identifier '*name*...' [*num*]
	［説明］	識別子の名前が長すぎます。この処理系の最大値は，内部識別子の場合 1023，外部識別子の場合 1022 です。
E2118	［メッセージ］	compiler limit: too many characters in string literal [*num*]
	［説明］	文字列リテラルが長すぎます。この処理系の最大値は 32766 です。
E2123	［メッセージ］	compiler limit: too many macro parameters [*num*]
	［説明］	マクロのパラメータの数が多すぎます。この処理系の最大値は 127 です。
E2124	［メッセージ］	illegal macro name '*name*'
	［説明］	マクロ名 *name* が正しくありません。
E2125	［メッセージ］	System reserved macro '*name*' must not be redefined.
	［説明］	マクロ *name* はシステムで予約されているため再定義できません。
E2126	［メッセージ］	System reserved macro '*name*' must not be undefined.
	［説明］	システムで予約されているマクロ *name* 定義を取り消すことはできません。
E2129	［メッセージ］	illegal macro parameter '*name*'
	［説明］	マクロのパラメータ *name* が正しくありません。
E2130	［メッセージ］	macro '*name*': mismatch number of parameters
	［説明］	マクロ *name* のパラメータ数が一致しません。
E2131	［メッセージ］	macro '*name*': missing ')'
	［説明］	パラメータを持つマクロ *name* 定義において“)”が欠けています。
E2133	［メッセージ］	illegal operand for '#' operator
	［説明］	マクロ定義において“#”演算子にパラメータ以外のものが指定されました。
E2134	［メッセージ］	compiler limit: too long stringizing result [*num*]
	［説明］	文字列化した結果が長すぎます。この処理系の最大値は 32766 です。
E2135	［メッセージ］	illegal operand for '##' operator
	［説明］	マクロ定義においてトークン連結の記述が正しくありません。
E2136	［メッセージ］	illegal pasting result
	［説明］	トークン連結を行った結果が正しくありません。
E2137	［メッセージ］	compiler limit: too long pasting result [*num*]
	［説明］	トークン連結を行った結果が長すぎます。この処理系の最大値は 32766 です。

E2138	［メッセージ］	macro '*name*' illeqal parameter syntax
	［説明］	マクロ *name* のパラメータの記述が正しくありません。
E2151	［メッセージ］	illegal preprocessing directive syntax
	［説明］	前処理指令の記述に誤りがあります。
E2152	［メッセージ］	illegal number '*name*' in conditional inclusion.
	［説明］	#if に続く式で *name* のような整数でないものは指定できません。
E2155	［メッセージ］	compiler limit: too many conditional inclusion nestings [*num*]
	［説明］	“#if”～“#endif”におけるネスティング回数が限界を越えています。この処理系の最大値は 255 です。
E2156	［メッセージ］	misplaced '#else' or '#elif'
	［説明］	“#else”か“#elif”の場所が不適当です。
E2157	［メッセージ］	misplaced '#endif'
	［説明］	“#endif”の場所が不適当です。
E2159	［メッセージ］	illegal include directive syntax
	［説明］	#include の記述が正しくありません。
E2164	［メッセージ］	unexpected non-whitespace before preprocessing directive
	［説明］	前処理指令の前に空白文字類以外の文字があります。
E2165	［メッセージ］	unrecognized pragma directive '#pragma *directive*', ignored
	［説明］	#pragma *directive* は認識されません。このプラグマ指令は無視されます。
E2170	［メッセージ］	illegal integral/floating constant
	［説明］	整数型，または浮動小数点型定数の表記が正しくありません。
E2171	［メッセージ］	constant out of range
	［説明］	定数値が表現できる範囲を越えています。
E2173	［メッセージ］	illegal octal digit
	［説明］	8 進数の記述に誤りがあります。
E2174	［メッセージ］	illegal hexadecimal digit
	［説明］	16 進数の記述に誤りがあります。
E2175	［メッセージ］	octal digit out of range
	［説明］	8 進数値で表現できる範囲を越えています。
E2177	［メッセージ］	empty character constant
	［説明］	文字定数が空です。
E2178	［メッセージ］	illegal binary digit
	［説明］	2 進数の記述に誤りがあります。
E2201	［メッセージ］	Syntax error
	［説明］	文の記述形式が間違っています。
E2202	［メッセージ］	Illegal operand
	［説明］	オペランドの記述が不正です。

E2203	［メッセージ］	Illegal register
	［説明］	記述できないレジスタが指定されました。
E2204	［メッセージ］	Illegal character
	［説明］	ソース・モジュール中に，不正な文字の記述があります。
E2205	［メッセージ］	Unexpected LF in string
	［説明］	文字列が閉じる前に，改行コードが現れました。
E2206	［メッセージ］	Unexpected EOF in string
	［説明］	文字列が閉じる前に，ファイルの終わりになりました。
E2207	［メッセージ］	Unexpected null code in string
	［説明］	文字列中に，ヌル・コード（00H）が記述されました。
E2210	［メッセージ］	*name*: not defined
	［説明］	*name* が定義されていません。
E2211	［メッセージ］	redeclaration of *name*
	［説明］	*name* が再宣言されています。
E2213	［メッセージ］	Nothing is declared.
	［説明］	宣言子が何も指定されていません。
E2214	［メッセージ］	Void object is not allowed.
	［説明］	void オブジェクトは許されていません。
E2217	［メッセージ］	Undeclared function '*function*' is calld.
	［説明］	宣言のない関数 *function* が呼ばれました。
E2220	［メッセージ］	Both 'signed' and 'unsigned' are specified.
	［説明］	“signed” と “unsigned” の両方が指定されています。
E2221	［メッセージ］	illegal type specifier combination
	［説明］	型指定子の組み合わせが正しくありません。
E2236	［メッセージ］	Typedef declaration must not have initializer.
	［説明］	typedef 宣言に初期化子を含むことはできません。
E2237	［メッセージ］	too many initializers
	［説明］	初期化子の数が多すぎます。
E2238	［メッセージ］	illegal initializer
	［説明］	初期化子が正しくありません。
E2240	［メッセージ］	Local static function is not allowed.
	［説明］	ローカル・スコープで static 関数を宣言することはできません。
E2250	［メッセージ］	Array size is not given.
	［説明］	配列のサイズが与えられていません。
E2251	［メッセージ］	Array size must be greater than zero.
	［説明］	配列のサイズは 0 より大きくなければなりません。
E2252	［メッセージ］	Array type has incomplete element type.
	［説明］	配列の要素の型が不完全です。

E2253	［メッセージ］	compiler limit : array size is too large [0x0fffffff]
	［説明］	配列のサイズが大きすぎます。この処理系の最大値は 0xffffffff です。
E2260	［メッセージ］	compiler limit: complicated type modifiers [*num*]
	［説明］	派生型修飾が多すぎます。この処理系の最大値は 16 です。
E2261	［メッセージ］	illegal storage class specifier combination
	［説明］	記憶クラス指示子の指定の組み合わせが正しくありません。
E2262	［メッセージ］	illegal use of 'enum'
	［説明］	型指定子“enum”の使用方法が正しくありません。
E2263	［メッセージ］	illegal use of 'struct'
	［説明］	型指定子“struct”の使用方法が正しくありません。
E2265	［メッセージ］	illegal use of 'union'
	［説明］	型指定子“union”の使用方法が正しくありません。
E2266	［メッセージ］	illegal use of '*specifier*'
	［説明］	記憶域クラス指定子“specifier”の使用方法が正しくありません。
E2274	［メッセージ］	illegal use of 'typedef'
	［説明］	記憶域クラス指定子“typedef”の使用方法が正しくありません。
E2280	［メッセージ］	Void function cannot return value.
	［説明］	void 型関数で戻り値が指定されています。
E2281	［メッセージ］	Function has illegal storage class.
	［説明］	関数に対する記憶クラスの指定が正しくありません。
E2282	［メッセージ］	Array of function is not allowed.
	［説明］	関数の配列は許されていません。
E2283	［メッセージ］	illegal return type: function
	［説明］	関数の戻り値を関数型とすることはできません。
E2284	［メッセージ］	illegal return type: array
	［説明］	関数の戻り値を配列型とすることはできません。
E2285	［メッセージ］	'Void' in parameter list
	［説明］	関数宣言で引数宣言並びの中に void 型が指定されています。void 型は単一でのみ使用できます。
E2286	［メッセージ］	Function requires return value.
	［説明］	戻り値を持つ関数において戻り値が指定されていません。
E2288	［メッセージ］	return type mismatch *type1* (*type2*)
	［説明］	return 文で示された戻り値の型 *type2* が関数の戻り型 *type1* と一致しません。
E2290	［メッセージ］	argument type mismatch *type1* (*type2*)
	［説明］	実引数の型 *type2* が関数宣言時の仮引数の型 *type1* と一致しません。
E2292	［メッセージ］	Argument *name* is missing.
	［説明］	関数定義において宣言されている仮引数名 *name* が見つかりません。

E2296	［メッセージ］	illegal first argument '...', requires a named argument
	［説明］	関数の第一引数には“...”は使えません。
E2300	［メッセージ］	'Struct'/'union' size must not be zero.
	［説明］	構造体，または共用体のサイズは 0 にはできません。
E2301	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Too complex expression
	［説明］	【78K0】【78K0R】 式が複雑すぎます。
	［メッセージ］	【V850】 illegal bit-field type
	［説明］	【V850】 ビット・フィールドに対し指定することのできない型が指定されています。
E2302	［メッセージ］	Absolute expression expected
	［説明］	リロケータブルな式が記述されています。
E2303	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal expression
	［説明］	【78K0】【78K0R】 式の記述形式に誤りがあります。
	［メッセージ］	【V850】 illegal bit-field size
	［説明］	【V850】 ビット・フィールドの幅を指定する定数式の値は，指定された型のオブジェクトを構成するビット数を越えることはできません。
E2304	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal symbol in expression ’*ファイル名*’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 式の中に使用できないシンボルが記述されています。
	［メッセージ］	【V850】 '*name*' has incomplete type.
	［説明］	【V850】 *name* の型が不完全型です。
E2305	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Too long string as constant
	［説明］	【78K0】【78K0R】 文字定義の長さの制限（4 文字）を越えています。
	［メッセージ］	【V850】 Field '*name*' declared as a function.
	［説明］	【V850】 メンバ *name* の型が関数型です。
E2306	［メッセージ］	Illegal number
	［説明］	数値の記述に誤りがあります。
E2307	［メッセージ］	Division by zero
	［説明］	0 で除算をしています。
E2308	［メッセージ］	Too large integer
	［説明］	定数の値が 16 ビットを越えています。
E2309	［メッセージ］	Illegal bit value
	［説明］	ビット値の記述に誤りがあります。
E2310	［メッセージ］	Bit value out of range
	［説明］	ビット値として記述可能な範囲（0 - 7）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内の値に変更してください。
E2311	［メッセージ］	Operand out of range（n）
	［説明］	指定された値が，値として記述可能な範囲（0 - 7）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内の値に変更してください。

E2312	［メッセージ］	【78K0】 Operand out of range（byte）
	［説明］	【78K0】 オペランドの値が範囲（00H - FFH）を越えたか，あるいはオペランド中の byte の値が範囲（-128 ～ +127）を越えました。
	［対処方法］	【78K0】 記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
	［メッセージ］	【78K0R】 Operand out of range（byte）
	［説明］	【78K0R】 byte として記述可能な範囲（00H - 0FFH）を越えました。
	［対処方法］	【78K0R】 記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2313	［メッセージ］	Operand out of range（addr5）
	［説明］	【78K0】 addr5 として記述可能な範囲（40H - 7EH）を越えました。 【78K0R】 addr5 として記述可能な範囲（80H - BFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内の値に変更してください。
E2314	［メッセージ］	Operand out of range（addr11）
	［説明］	addr11 として記述可能な範囲（800H - FFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内の値に変更してください。
E2315	［メッセージ］	Operand out of range（saddr）
	［説明］	【78K0】 saddr として記述可能な範囲（0FE20H - 0FF1FH）を越えました。 【78K0R】 saddr として記述可能な範囲（0FFE20H - 0FFF1FH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内の値に変更してください。
E2316	［メッセージ］	【78K0】 Operand out of range（addr16）
	［説明］	【78K0】 addr16 として記述可能な範囲（対象デバイスによって異なる）を越えました。
	［メッセージ］	【78K0R】 Operand out of range（$!addr20）
	［説明］	【78K0R】 addr20 として記述可能な範囲（00000H - 0FFFFFH）を越えたか，あるいは分岐命令の次のアドレスからの相対距離を計算した結果，（-32768 ～ +32767）の範囲を越えています。
E2317	［メッセージ］	Even expression expected
	［説明］	ワード・アクセスに奇数アドレスを記述しています。
E2318	［メッセージ］	Operand out of range（sfr）
	［説明］	SFR/SFRP 疑似命令のオペランドが記述可能な範囲を越えているか，あるいは SFRP 疑似命令のオペランドとして奇数の値が記述されています。
E2319	［メッセージ］	Operand out of range (word)
	［説明］	word として記述可能な範囲（0000H - 0FFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2320	［メッセージ］	Operand out of range (20bit)
	［説明］	20bit として記述可能な範囲（00000H - 0FFFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2321	［メッセージ］	Operand out of range (addr20)
	［説明］	addr20 として記述可能な範囲（0000H - 0FFFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。

E2322	［メッセージ］	【78K0】 Illegal operand, EFR is used as addr16
	［説明］	【78K0】 オペランドの記述が不正です。EFR は，addr16 として使われます。
	［メッセージ］	【78K0R】 Illegal operand, 2ndSFR is used as addr16
	［説明］	【78K0R】 オペランドの記述が不正です。2ndSFR は，addr16 として使われます。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】オペランドを addr16 と同様な記述へ変更してください。
E2323	［メッセージ］	Illegal operand, 2ndSFR.bit is used as addr16.bit
	［説明］	オペランドの記述が不正です。 2ndSFR.bit は，addr16.bit として使われます。
	［対処方法］	オペランドを addr16.bit と同様な記述へ変更してください。
E2324	［メッセージ］	Illegal operand, SFR can't be used as addr16
	［説明］	オペランドの記述が不正です。 SFR は，addr16 として使うことはできません。
	［対処方法］	オペランドを SFR で記述してください。
E2325	［メッセージ］	Illegal operand, SFR.bit can't be used as addr16.bit
	［説明］	オペランドの記述が不正です。 SFR.bit は，addr16.bit として使うことはできません。
	［対処方法］	オペランドを SFR.bit で記述してください。
E2326	［メッセージ］	Illegal SFR access in operand
	［説明］	オペランドのアクセスできない SFR シンボルを記述しています。
E2327	［メッセージ］	【78K0】 Illegal bank access in operand
	［説明］	【78K0】 オペランドにアクセスできないシンボルを記述しています。
	［メッセージ］	【78K0R】 Operand out of range (addr20)
	［説明］	【78K0R】 addr20 として記述可能な範囲（00000H - 0FFFFFH）を越えたか，あるいは分岐命令の次のアドレスからの相対距離を計算した結果，（-128 ～ +127）の範囲を越えています。
	［対処方法］	【78K0R】 記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2328	［メッセージ］	Operand out of range (n)
	［説明］	指定された値が，n（1 - 7）の範囲を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2329	［メッセージ］	Operand out of range (n)
	［説明］	指定された値が，n（1 - 15）の範囲を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2330	［メッセージ］	Operand out of range (addr16 / BR or CALL)
	［説明］	addr16 として記述可能な範囲（0H - FFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2331	［メッセージ］	Operand out of range (addr16 / NUMBER)
	［説明］	addr16（数値定数，および NUMBER 属性のシンボル）として記述可能な範囲（0H - FFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。

E2332	［メッセージ］	Operand out of range (!addr16 / ADDRESS)
	［説明］	addr16（ADDRESS 属性のシンボル）として記述可能な範囲を越えました。
	［対処方法］	以下の記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。 - F0000H ～ FFFFFH - MAA に 0 を設定したときにミラーされる領域，または MAA に 1 を設定したときにミラーされる領域 ミラー領域の詳細については，各デバイスのユーザーズマニュアルを参照してください。
E2333	［メッセージ］	Operand out of range (ES:!addr16 / ADDRESS)
	［説明］	ES:!addr16（ADDRESS 属性のシンボル）として記述可能な範囲（0H - FFFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2334	［メッセージ］	Operand out of range (!addr16.bit / ADDRESS)
	［説明］	!addr16.bit として記述可能な範囲を越えました。
	［対処方法］	以下の記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。 - F0000H - FFFFFH - MAA に 0 を設定したときにミラーされる領域，または MAA に 1 を設定したときにミラーされる領域 ミラー領域の詳細については，各デバイスのユーザーズマニュアルを参照してください。
E2335	［メッセージ］	Operand out of range (ES:!addr16.bit / ADDRESS)
	［説明］	ES:!addr16.bit として記述可能な範囲（0H - FFFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2336	［メッセージ］	Operand out of range (addr / BR or CALL)
	［説明］	疑似命令 BR/CALL のオペランド addr として記述可能な範囲を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2337	［メッセージ］	Illegal mnemonic, use another mnemonic or option -COMPATI
	［説明］	78K0R で使用できない 78K0 の命令を使っています。
	［対処方法］	別の命令で記述するか，-compati オプションを使ってください。
E2338	［メッセージ］	Operand out of range (EQU operand)
	［説明］	疑似命令 EQU のオペランドとして記述可能な範囲（0H - 0FFFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2339	［メッセージ］	Operand out of range (word / ADDRESS)
	［説明］	word（ADDRESS 属性のシンボル）として記述可能な範囲を越えました。
	［対処方法］	以下の記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。 - F0000H ～ FFFFFH - MAA に 0 を設定したときにミラーされる領域，または MAA に 1 を設定したときにミラーされる領域 ミラー領域の詳細については，各デバイスのユーザーズマニュアルを参照してください。

E2340	［メッセージ］	Operand out of range (ES:word / ADDRESS)
	［説明］	ES:word（ADDRESS 属性のシンボル）として記述可能な範囲（0000H - 0FFFFFH）を越えました。
	［対処方法］	記述可能な範囲内のオペランドに変更してください。
E2341	［メッセージ］	Illegal size for Option Bytes
	［説明］	ユーザ・オプション・バイト，およびオンチップ・デバッグ・オプション・バイトを指定するセグメントが 5 バイト【78K0】，または 4 バイト【78K0R】で指定されていません。
	［対処方法］	ユーザ・オプション・バイト，およびオンチップ・デバッグ・オプション・バイトを指定するセグメントを 5 バイト【78K0】，または 4 バイト【78K0R】で指定してください。
E2342	［メッセージ］	Illegal value for Option Bytes
	［説明］	ユーザ・オプション・バイト，およびオンチップ・デバッグ・オプション・バイトを指定するセグメントに配置した値が不正です。
	［対処方法］	正しい値を配置してください。配置する値については，デバイスのユーザーズマニュアルを参照してください。
E2343	［メッセージ］	Illegal Option Bytes segment
	［説明］	ユーザ・オプション・バイト，およびオンチップ・デバッグ・オプション・バイトを指定するセグメントが複数指定されています。
	［対処方法］	ユーザ・オプション・バイト，およびオンチップ・デバッグ・オプション・バイトを指定するセグメントを 1 つにしてください。
E2347	［メッセージ］	Local extern '*symbol*' is put into the next unit.
	［説明］	局所スコープで外部リンケージを持つ宣言子 *symbol* が初期化されています。
E2349	［メッセージ］	Initialization of non-auto pointer using non-number initializer is not position independent.
	［説明］	自動変数以外のポインタ変数の値以外の初期値を用いた初期化の指示に対するコードは，ポジション・インディペンデントではありません。
E2361	［メッセージ］	New style function definition has old style parameter declaration(s).
	［説明］	新しい関数定義形式で，古い引数宣言形式が使われています。
E2374	［メッセージ］	The bit-field object '*name*' is put into the next unit.
	［説明］	ビット・フィールド *name* は境界を越えるため，次の領域に配置されます。
E2401	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal symbol for PUBLIC　'*シンボル名*'
	［説明］	【78K0】【78K0R】 このシンボルは PUBLIC 宣言できません。
	［メッセージ］	【V850】 syntax error
	［説明］	【V850】 構文に誤りがあります。
E2402	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal symbol for EXTRN/EXTBIT　'*シンボル名*'
	［説明］	【78K0】【78K0R】 このシンボルは EXTRN/EXTBIT 宣言できません。
	［メッセージ］	【V850】 Label '*label*' not defined
	［説明］	【V850】 ラベル *label* が定義されていません。

E2403	［メッセージ］	Can't define PUBLIC symbol　'*シンボル名*'
	［説明］	すでに PUBLIC 宣言されたシンボルに，PUBLIC 宣言できないシンボル定義しました。
	［対処方法］	saddr.bit 以外のビット項を定義したシンボルは PUBLIC 宣言できないので，PUBLIC 宣言を取り消すか，EQU の定義を変更してください。
E2404	［メッセージ］	Public symbol is undefined　'*シンボル名*'
	［説明］	PUBLIC 宣言されたシンボルが定義されていません。
E2405	［メッセージ］	Illegal bit symbol
	［説明］	機械語命令のオペランドのビット・シンボルに，前方参照のシンボル，あるいはビット・シンボルとして不当なシンボルを使用しています。
	［対処方法］	ビット・シンボルには，後方参照，あるいは EXTBIT 宣言したシンボルを記述してください。
E2406	［メッセージ］	Can't refer forward bit symbol　'*シンボル名*'
	［説明］	ビット・シンボルを前方参照しているか，または式の中にビット・シンボルを記述しています。
E2407	［メッセージ］	Undefined symbol reference　'*シンボル名*'
	［説明］	未定義シンボルを使用しています。
E2408	［メッセージ］	Multiple symbol definition　'*シンボル名*'
	［説明］	シンボル名が重複して定義されています。
E2409	［メッセージ］	Too many symbols in operand
	［説明］	1 行以内に記述可能なオペランドのシンボル個数が，制限を越えました。
E2410	［メッセージ］	Phase error
	［説明］	アセンブル中にシンボルの値が変化しました（たとえば，BR 疑似命令の最適化処理によって変化したラベルをオペランドの中に用いて定義した EQU シンボルなど）。
E2411	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 This symbol is reserved　'*シンボル名*'
	［説明］	【78K0】【78K0R】 指定したシンボルは予約語になっています。
	［メッセージ］	【V850】 label is not in switch
	［説明］	【V850】 case ラベル，または default ラベルが switch 文の中にありません。
E2412	［メッセージ］	duplicate'case *num*:' in switch
	［説明］	switch 文中の case ラベル *num* が重複しています。*num* は数値として展開されている場合があります。
E2413	［メッセージ］	duplicate 'default:' in switch
	［説明］	switch 文中で default ラベルが重複しています。
E2414	［メッセージ］	'break' not in loop nor switch
	［説明］	“break”が繰り返し文，または switch 文の外にあります。
E2415	［メッセージ］	'continue' not in loop
	［説明］	“continue”が繰り返し文の外にあります。
E2420	［メッセージ］	argument *num* expected for function call *function*
	［説明］	関数呼び出し *function* において *num* 番目以降の引数が指定されていません。

E2421	［メッセージ］	unexpected argument *num* for function call *function*
	［説明］	関数呼び出し *function* において *num* 番目以降の引数が余分に指定されています。
E2422	［メッセージ］	undefined static function '*function*'
	［説明］	呼び出された static 関数 *function* がファイル内で定義されていません。
E2502	［メッセージ］	Illegal segment name
	［説明］	セグメント名として不正なシンボルが記述されています。
E2503	［メッセージ］	Different segment type　'*セグメント名*'
	［説明］	同名セグメント定義において，セグメントのタイプが異なっています。
E2504	［メッセージ］	Too many segments
	［説明］	定義できるセグメントの制限（256 個）を越えています。
E2505	［メッセージ］	Current segment is not exist
	［説明］	ENDS 疑似命令が，セグメントが作られる前，あるいは一度セグメントが終了したあとに，次のセグメントが作られる前に記述されました。
E2506	［メッセージ］	Can't describe DB, DW, DS, ORG, label in BSEG
	［説明］	DB，DW，DS，ORG 疑似命令をビット・セグメント内で記述しています。
E2507	［メッセージ］	Can't describe opcodes outside CSEG
	［説明］	機械語命令，BR 疑似命令をコード・セグメント以外で記述しています。
E2508	［メッセージ］	Can't describe DBIT outside BSEG
	［説明］	DBIT 疑似命令をビット・セグメント以外で記述しています。
E2509	［メッセージ］	Illegal address specified
	［説明］	アブソリュート・セグメントとして配置したアドレスが，そのセグメントに対応する範囲を越えています。
E2510	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Location counter overflow
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ロケーション・カウンタがセグメントに対応した範囲を越えました。
	［メッセージ］	【V850】 cannot cast: *type1* to *type2*
	［説明］	【V850】 *type1* から *type2* へのキャストはできません。
E2511	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Segment name expected
	［説明］	【78K0】【78K0R】 再配置属性が AT のセグメント定義疑似命令でセグメント名が指定されていません。
	［メッセージ］	【V850】 *expression* must be arithmetic or pointer type.
	［説明］	【V850】 *expression* は算術型，またはポインタ型にしてください。
E2512	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Segment size is odd numbers　'*セグメント名*'
	［説明］	【78K0】【78K0R】 再配置属性 callt0 のセグメントが奇数サイズで記述されています。
	［メッセージ］	【V850】 *expression* must be arithmetic type.
	［説明］	【V850】 *expression* は算術型にしてください。

E2513	［メッセージ］	【78K0R】 Too many line number data
	［説明］	【78K0R】 ライン・ナンバ情報が最大値を越えています。
	［メッセージ］	【V850】 *expression* must be pointer type or zero.
	［説明］	【V850】 *expression* はポインタ型，または 0 にしてください。
E2515	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Security ID is not supported for this device
	［説明］	【78K0】【78K0R】 セキュリティ ID は，指定されているデバイスでは使用できません。
	［メッセージ］	【V850】 *expression* must be integral type.
	［説明］	【V850】 *expression* は整数型にしてください。
E2516	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Option Bytes is not supported for this device
	［説明］	【78K0】【78K0R】 オプション・バイトは，指定されているデバイスでは使用できません。
	［メッセージ］	【V850】 *expression* must be constant expression.
	［説明］	【V850】 *expression* は定数式にしてください。
E2517	［メッセージ］	【78K0】 Illegal bank number
	［説明］	【78K0】 不正なバンク指定が記述されています。
	［メッセージ］	【V850】 One of the operands for '[ ]' must be pointer type and the other must be of integral type.
	［説明］	【V850】 “[ ]”に対するオペランドの一方はポインタ型に，もう一方は整数型にしてください。
E2518	［メッセージ］	illegal operand for unary '&'
	［説明］	単項演算子“&”のオペランドが正しくありません。
E2519	［メッセージ］	*exception* has occurred at compile time.
	［説明］	コンパイル時に浮動小数点関連で例外 *exception* が発生しました。
E2522	［メッセージ］	*name* is not a member.
	［説明］	*name* は集成体のメンバではありません。
E2523	［メッセージ］	illegal LHS of '*operator*' operator(must be modifiable Lvalue)
	［説明］	*operator* 演算子の左辺に代入先として不正なものが置かれています。
E2524	［メッセージ］	illegal type combination for '*operator*'(*type1*, *type2*)
	［説明］	*operator* 演算子に対する型の組み合わせ（*type1*，*type2*）が正しくありません。
E2526	［メッセージ］	Operands of '*operator*' operator must have same type(*type1*, *type2*).
	［説明］	*operator* 演算子の両辺（*type1*，*type2*）の型は同じ型にしてください。
E2529	［メッセージ］	invaid use of void expression
	［説明］	void 式が正しくありません。
E2530	［メッセージ］	Operand of '()' must be function type.
	［説明］	“()”演算子のオペランドは関数にしてください。
E2532	［メッセージ］	Operand of '*operator*' must be pointer type.
	［説明］	*operator* 演算子のオペランドはポインタ型にしてください。

E2533	［メッセージ］	Operand of '.' must be 'struct'/'union' object.
	［説明］	“.”演算子は構造体，または共用体で使用してください。
E2535	［メッセージ］	Operand of '->' must be pointer to 'struct'/'union' object.
	［説明］	“->”演算子は構造体，または共用体へのポインタで使用してください。
E2550	［メッセージ］	Operand of 'sizeof' must not be *type*.
	［説明］	“sizeof”のオペランドに *type* を指定できません。
E2551	［メッセージ］	unknown size('struct', 'union' or array)
	［説明］	オブジェクト・サイズが必要な演算子にサイズの不明な集成体が指定されました。
E2552	［メッセージ］	unknown size (function)
	［説明］	オブジェクト・サイズが必要な演算子にサイズの不明な関数が指定されました。
E2553	［メッセージ］	cannot convert non-Lvalue array to pointer
	［説明］	左辺値でない配列はポインタに変換できません。
E2556	［メッセージ］	unknown size ('enum')
	［説明］	オブジェクトのサイズが必要な演算子にサイズの不明な列挙子が指定されました。
E2601	［メッセージ］	Nesting over of include
	［説明］	インクルード・ファイルのネスティングできる制限（8 レベル）を越えています。
E2602	［メッセージ］	Must be specified switches
	［説明］	スイッチ名が指定されていません。
E2603	［メッセージ］	Too many switches described
	［説明］	スイッチ名の記述が制限（1 モジュール内で 1000 個以内）を越えています。
E2604	［メッセージ］	Nesting over of IF-classes
	［説明］	IF/_IF 節のネスティングの制限（8 レベル）を越えています。
E2605	［メッセージ］	Needless ELSE statement exists
	［説明］	必要のないところに ELSE 文が存在しています。
E2606	［メッセージ］	Needless ENDIF statement exists
	［説明］	必要のないところに ENDIF 文が存在しています。
E2607	［メッセージ］	Missing ELSE or ENDIF
	［説明］	IF 文，または _IF 文に対となる ELSE 文，ENDIF 文の対応がとれていません。
E2608	［メッセージ］	Missing ENDIF
	［説明］	IF 文，または _IF 文と ENDIF 文の対応がとれていません。
E2609	［メッセージ］	Illegal ELSEIF statement
	［説明］	ELSE 文のあとに，ELSEIF 文，または _ELSEIF 文が記述されています。
E2610	［メッセージ］	Multiple symbol definition（MACRO）'*シンボル名*'
	［説明］	マクロ名として定義しようとしたシンボルが，すでに定義されています。
E2611	［メッセージ］	Illegal syntax of parameter
	［説明］	マクロの仮パラメータの記述に誤りがあります。
E2612	［メッセージ］	Too many parameter
	［説明］	1 マクロ定義の仮パラメータの個数が制限（16 個）を越えています。

E2613	［メッセージ］	Same name parameter described　'*シンボル名*'
	［説明］	1 マクロ定義の仮パラメータとして，同名のシンボルが指定されました。
E2614	［メッセージ］	Can't nest macro definition
	［説明］	マクロ定義の中でマクロ定義を行っています。
E2615	［メッセージ］	Illegal syntax of local symbol
	［説明］	LOCAL 疑似命令のオペランド記述に誤りがあります。
E2616	［メッセージ］	Too many local symbols
	［説明］	1 つのマクロ・ボディ内で記述できるローカル・シンボル数の制限（64 個）を越えています。
E2617	［メッセージ］	Missing ENDM
	［説明］	マクロ定義疑似命令に対応する ENDM 文がありません。
E2618	［メッセージ］	Illegal syntax of ENDM
	［説明］	ENDM 文の記述に誤りがあります。
E2619	［メッセージ］	Illegally defined macro
	［説明］	参照したマクロは，定義時に誤りがあります。
E2620	［メッセージ］	Illegal syntax of actual parameter
	［説明］	マクロの実パラメータの記述に誤りがあります。
E2621	［メッセージ］	Nesting over of macro reference
	［説明］	マクロ参照において，ネスティングできる制限（8 レベル）を越えています。
E2622	［メッセージ］	Illegal syntax of EXITM
	［説明］	EXITM 文の記述に誤りがあります。
E2623	［メッセージ］	Illegal operand of REPT
	［説明］	REPT 疑似命令のオペランドに許されていない式が記述されています。
E2624	［メッセージ］	More than ??RAFFFF
	［説明］	マクロ展開の際にローカル・シンボルの置き換えが，65535 個を越えました。
E2625	［メッセージ］	Unexpected ENDM
	［説明］	余分な ENDM 文が現れました。
E2626	［メッセージ］	Can't describe LOCAL macro definition
	［説明］	マクロ・ボディ以外の通常ソース・ステートメント中に，LOCAL 疑似命令が記述されました。
E2627	［メッセージ］	More than two segments in this include/macro
	［説明］	インクルード・ファイル，マクロ・ボディ，rept-endm ブロック，irp-endm ブロック中に，2 つ以上のセグメントが存在しています。
E2630	［メッセージ］	unrecognized interrupt request name '*name*'
	［説明］	#pragma 指令により不正な割り込み要求が指定されています。
E2631	［メッセージ］	Interrupt request name '*name*' is already specified.
	［説明］	割り込み要求名 *name* はすでに指定されています。
E2632	［メッセージ］	illegal directive '#pragma *directive*', function name must be specified
	［説明］	#pragma *directive* 指令には関数名が必要です。

E2633	［メッセージ］	cannot specify interrupt attribute 'direct', function '*function*' is already defined.
	［説明］	関数定義よりも後ろで，割り込みハンドラを直接配置指定することはできません。
E2636	［メッセージ］	Multiple interrupt request names are specified for function '*function*', 'direct' cannot be specified.
	［説明］	関数 *function* には，複数の割り込み要求が指定されています。複数の割り込みが指定された関数には，直接配置指定（direct）ができません。
E2638	［メッセージ］	Interrupt function must be void type.
	［説明］	割り込みとして宣言された関数の戻り型は void 型にしてください。
E2639	［メッセージ］	illegal function type for software interrupt function, must be void (unsigned int).
	［説明］	ソフトウエア例外の割り込み（トラップ割り込み）として宣言された関数は引数に unsigned int 型を 1 つしか持つことができません。
E2640	［メッセージ］	illegal function type for interrupt function, must be void (void).
	［説明］	割り込みとして宣言された関数（ソフトウエア例外を除く）は引数を持つことはできません。
E2641	［メッセージ］	cannot call interrupt function
	［説明］	割り込みとして宣言された関数を呼び出すことはできません。
E2642	［メッセージ］	Function '*function*' is already defined, 'block_interrupt' must be specified before function definition.
	［説明］	割り込み禁止は関数定義の後ろでは指定できません。
E2644	［メッセージ］	Function '*function*' is already defined without '__interrupt'.
	［説明］	関数 *function* が割り込みハンドラと指定されましたが，*function* はすでに割り込み指定なしで定義されています。
E2646	［メッセージ］	Both interrupt and RTOS interrupt attributes are specified.
	［説明］	通常の割り込みとリアルタイム OS 用の割り込みを同時に指定することはできません。
E2647	［メッセージ］	Specifying interrupt name '*name*' is not allowed.
	［説明］	割り込み要求名に RESET，および RST は指定できません。
E2648	［メッセージ］	unknown cpu type, cannot use interrupt request name
	［説明］	デバイス指定がないため，割り込み要求名を使用することはできません。
E2649	［メッセージ］	Interrupt function '*function*' with 'direct' is undefined.
	［説明］	直接配置指定された関数 *function* が，ファイル内に定義されていません。
E2650	［メッセージ］	illegal directive ' #pragma section ', section name must be specified
	［説明］	#pragma 指令によるセクション割り当てにおいて，セクション名が指定されていません。
E2651	［メッセージ］	illegal directive ' #pragma section ', unrecognized section name '*name*'
	［説明］	#pragma 指令によるセクション割り当てにおいて，不正なセクション名 *name* が指定されています。
E2652	［メッセージ］	illegal directive ' #pragma section ', ' begin ' or ' end ' must be specified
	［説明］	#pragma 指令によるセクション割り当てには“begin”や“end”が必要です。

E2653	［メッセージ］	Directive ' #pragma section ' is nested.
	［説明］	#pragma 指令によるセクション割り当て指定がネストしています。
E2654	［メッセージ］	inconsistent section for '*symbol*'
	［説明］	シンボル *symbol* に対してセクションが矛盾しています。
E2655	［メッセージ］	misplaced ' #pragma section section end '
	［説明］	“#pragma section section end”の位置が不適当です。
E2660	［メッセージ］	cannot write, read only I/O register '*regname*'
	［説明］	リード属性のみを持つ内部周辺 I/O レジスタ *regname* にデータを書き込むことはできません。
E2661	［メッセージ］	cannot read, write only I/O register '*regname*'
	［説明］	ライト属性のみを持つ内部周辺 I/O レジスタ *regname* からデータを読み出すことはできません。
E2662	［メッセージ］	cannot access for I/O register bit number '*regname*'
	［説明］	内部周辺 I/O レジスタ *regname* に対するビット・アクセスの記述において，アクセス不可能な位置を指定しています。
E2663	［メッセージ］	I/O register bit number must be integral type.
	［説明］	内部周辺機能用レジスタに対するビット位置の指定は整数値で記述してください。
E2664	［メッセージ］	Specifying bit number for I/O register '*regname*' is not allowed.
	［説明］	内部周辺 I/O レジスタ *regname* のビットに対して，ビット・アクセスを指定することはできません。
E2665	［メッセージ］	unknown cpu type, cannot use I/O register
	［説明］	ターゲット・デバイスが不明のため，内部周辺 I/O レジスタを使用することはできません。
E2666	［メッセージ］	illegal operand (I/O register '*regname*') for unary '&'
	［説明］	内部周辺 I/O レジスタ *regname* のアドレスを求めることはできません。
E2670	［メッセージ］	unexpected EOF, missing '#pragma endasm'
	［説明］	アセンブラ挿入の終わりの指定が見つかりません。
E2681	［メッセージ］	First argument for __set_il is out of range.
	［説明］	割り込みレベルの値が指定可能な範囲を越えています。割り込みレベルとして設定できるのは -1 ～ +8 の整数です。
E2682	［メッセージ］	Second argument for __set_il must be string literal ("Interrupt Request Name")
	［説明］	割り込みレベルを設定する関数の第二引数には，割り込み要求名を示す文字列を指定してください。
E2685	［メッセージ］	illegal argument for __set_il(int, "Interrupt Request Name")
	［説明］	割り込みレベルを設定する関数の引数が間違っています。第一引数は整数型，第二引数は割り込み要求名を指定してください。
E2692	［メッセージ］	Both interrupt attribute and 'rtos_task' are specified.
	［説明］	関数に対して，リアルタイム OS 用のタスクと割り込みを同時に指定することはできません。

E2693	［メッセージ］	Function '*function*' is already defined, 'rtos_task' must be specified before function definition.
	［説明］	関数を，関数定義よりも後ろでリアルタイム OS 用のタスクとして指定することはできません。
E2694	［メッセージ］	Function '*function*' is already defined without '__rtos_interrupt'.
	［説明］	関数 *function* が割り込みハンドラと指定されましたが，*function* はすでにリアルタイム OS 用の割り込み指定なしで定義されています。
E2695	［メッセージ］	cannot call rtos_task function
	［説明］	リアルタイム OS 用のタスクとして指定された関数を呼び出すことはできません。
E2696	［メッセージ］	Rtos system call '*function*' is already defined, cannot specify '#pragma kind'
	［説明］	すでに関数 *function* と同名の関数が定義，または宣言されています。リアルタイム OS の #pragma 指令によりシステム・コールを有効にすることができません。
E2697	［メッセージ］	Rtos system call '*name*' is called in the function, for which rtos interrupt attribute is not specified.
	［説明］	リアルタイム OS 用の割り込み指定のない関数で，システム・コール *name* が呼ばれています。*name* を通常の関数呼び出しとみなします。
E2698	［メッセージ］	cannot call rtos_interrupt function
	［説明］	リアルタイム OS 用の割り込みハンドラとして指定された関数を呼び出すことはできません。
E2701	［メッセージ］	Duplicated GP symbol for RTOS interrupt function '*function*'
	［説明］	リアルタイム OS 用の割り込みハンドラとして指定された関数 *function* には，すでに別の gp シンボルが割り当てられています。
E2702	［メッセージ］	Specifying interrupt name '*name*' is not allowed for rtos_interrupt.
	［説明］	割り込み要求名に *name* は指定できません。
E2712	［メッセージ］	unexpected end-of-line (missing '] ')
	［説明］	セクション・ファイルにおけるセクション名は“[ ]”で囲んでください。
E2713	［メッセージ］	unexpected character(s) '*token*'
	［説明］	セクション・ファイルに余分なトークン *token* があります。セクション・ファイルの形式を確認してください。
E2714	［メッセージ］	Variable, function or file name is missing.
	［説明］	セクション・ファイルの変数情報の記述が不正です。
E2715	［メッセージ］	illegal function/variable name '*symbol* '
	［説明］	シンボル *symbol* は，不正な関数名，または変数名です。
E2716	［メッセージ］	Section name is not specified.
	［説明］	セクション名が指定されていません。
E2717	［メッセージ］	unrecognized section name '*section*'
	［説明］	不正なセクション名 *section* が指定されています。
E2746	［メッセージ］	Too long section name[256]
	［説明］	セクション名が長すぎます。256 文字以下にしてください。

E2747	［メッセージ］	inconsistent section name for '*symbol*'
	［説明］	シンボル *symbol* に対してセクション名が矛盾しています。
E2749	［メッセージ］	Function '*function*' is already defined without '__multi_interrupt'.
	［説明］	関数 *function* が多重割り込み関数と指定されましたが，すでに多重割り込み指定なしに定義されています。
E2750	［メッセージ］	Both interrupt and multi interrupt attributes are specified.
	［説明］	通常の割り込みと多重割り込みを，同時に指定することはできません。
E2751	［メッセージ］	Both RTOS interrupt and multi interrupt attributes are specified.
	［説明］	リアルタイム OS 用の割り込みと多重割り込みを，同時に指定することはできません。
E2752	［メッセージ］	cannot call *function* function
	［説明］	*function* 関数を呼ぶことはできません。
E2760	［メッセージ］	unknown cpu type, cannot use *directive*
	［説明］	ターゲット・デバイス指定がないため，*directive* を使用することはできません。
E2781	［メッセージ］	result of comparison is always *status*
	［説明］	比較式が常に *status* になります。
E2783	［メッセージ］	statement with no effect
	［説明］	意味のない文があります。
E2785	［メッセージ］	Conversion may lose significant digit
	［説明］	データが失われている可能性があります。
E2801	［メッセージ］	Illegal debug information
	［説明］	ソース・ファイル中のデバッグ情報が不正です。
	［対処方法］	コンパイルを，もう一度実行してください。
E3102	［メッセージ］	Directive syntax error
	［説明］	ディレクティブの記述が間違っています。
E3107	［メッセージ］	Name '*名前*' in directive has already defined
	［説明］	ディレクティブのメモリ領域として，予約語，またはすでに定義している名前を定義しようとしました。 この名前（予約語，メモリ空間名，メモリ領域名）は，すでに登録されています。
E3108	［メッセージ］	Overlapped memory area '*メモリ領域 1*' and '*メモリ領域 2*'
	［説明］	メモリ・ディレクティブでメモリ領域のアドレスが重複しています。
E3109	［メッセージ］	Memory area '*メモリ領域名*' too long name（up to 256 characters）
	［説明］	ディレクティブ中でのメモリ領域名の指定が長すぎます。 ディレクティブ中でのメモリ領域名の長さの制限は 256 文字です。
E3110	［メッセージ］	Memory area '*メモリ領域名*' already defined
	［説明］	メモリ・ディレクティブで指定されたメモリ領域は，すでに登録されています。
E3111	［メッセージ］	Memory area '*メモリ領域名*' redefinition out of range
	［説明］	メモリ・ディレクティブで指定されているメモリ領域の範囲は，再定義可能な範囲を越えています。

E3112	［メッセージ］	Segment　'*セグメント名*' wrong allocation type
	［説明］	マージ・ディレクティブでセグメントの配置型の指定が間違っています。
E3114	［メッセージ］	Illegal number
	［説明］	ディレクティブ中の数値の記述に誤りがあります。
E3115	［メッセージ］	Too large value（up to 1048575/0FFFFFH)
	［説明］	ディレクティブ中で，1048575（0FFFFFH）を越える値が記述されました。
E3116	［メッセージ］	Memory area　'*メモリ領域名*' definition out of range
	［説明］	メモリ・ディレクティブにおいて，メモリ領域の先頭アドレスとサイズの和が，1048575（0FFFFFH）を越えました。
E3117	［メッセージ］	Too Many line number data (up to 65535/0FFFFH)　in the same name segment 'segment'
	［説明］	1 セクションの最大ライン・ナンバ・エントリ数 65535 を越えています。
E3200	［メッセージ］	illegal alignment value
	［説明］	整列条件の指定に誤りがあります。
E3201	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Multiple segment definition　'*セグメント名*' in merge directive
	［説明］	【78K0】【78K0R】 マージ・ディレクティブで指定されたセグメントは，すでに登録されています（同じセグメントを複数のマージ・ディレクティブで割り付け指定しようとしています）。
	［メッセージ］	【V850】 illegal character
	［説明］	【V850】 扱うことのできない文字が現れました。
E3202	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Segment type mismatch　'*セグメント1*' in file　'*セグメント2*' - ignored
	［説明］	【78K0】【78K0R】 このセグメントと同じ名前で，異なるセグメント・タイプの再配置属性を持つセグメントが存在しています。
	［メッセージ］	【V850】 illegal expression
	［説明］	【V850】 式の構成に誤りがあります。
E3203	［メッセージ］	illegal expression (*string*)
	［説明］	式の要素 *string* に誤りがあります。
E3204	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Memory area/space　'*名前*' not defined
	［説明］	【78K0】【78K0R】 マージ・ディレクティブで指定されたメモリ領域名／メモリ空間名は，定義されていません。
	［メッセージ］	【V850】 illegal expression (-label)
	［説明］	【V850】（- ラベル）の形式の式が用いられています。
E3205	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Name　'*名前*' in directive has bad attribute
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ディレクティブのセグメント名，メモリ領域名，メモリ空間名のいずれかに，指定できないものを記述しています（メモリ領域名を指定すべきところにメモリ空間名を指定したなど）。
	［メッセージ］	【V850】 illegal expression (-label - label)
	［説明］	【V850】（- ラベル - ラベル）の形式の式が用いられています。

E3206	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Segment 'セグメント名' can't allocate to memory-ignored
	［説明］	【78K0】【78K0R】 セグメントをメモリ領域に割り付けることができません（セグメントを割り付けるのに十分なメモリ領域が存在しません）。
	［メッセージ］	【V850】 illegal expression (label + label)
	［説明］	【V850】（ラベル + ラベル）の形式の式が用いられています。
E3207	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Segment 'セグメント名' has illegal segment type
	［説明］	【78K0】【78K0R】 このセグメントの型情報が不正です。
	［メッセージ］	【V850】 illegal expression (labels have different reference types)
	［説明］	【V850】 異なる形式のラベル参照（#label，label，および $label）の間に演算が指定されています。
E3208	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Segment 'セグメント名' may not change attribute
	［説明］	【78K0】【78K0R】 アセンブル時に再配置属性を AT *xxxxx*H' としたセグメント，または ORG 疑似命令により作成したセグメントに対し，ディレクティブで結合型を変更しようとしました。
	［メッセージ］	【V850】 illegal expression (labels in different sections)
	［説明］	【V850】 異なるセクションに属するラベル間に演算が指定されています。
E3209	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Segment 'セグメント名' may not change arrangement
	［説明］	【78K0】【78K0R】 アセンブル時に再配置属性を AT *xxxxx*H' としたセグメント，または ORG 疑似命令により作成したセグメントに対し，ディレクティブで配置アドレスを変更しようとしました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 リンク時に結合型を指定するセグメントに対しては，アセンブル時に配置アドレスを指定しないでください。
	［メッセージ］	【V850】 illegal expression (labels must be defined)
	［説明］	【V850】 ラベル同士の演算は同一ファイル内に定義してください。
E3210	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Segment 'セグメント名' is not exist-ignored
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ディレクティブで指定されたセグメントが存在しません。
	［メッセージ］	【V850】 illegal expression (not + nor -)
	［説明］	【V850】 +，- 以外の演算が用いられています。
E3211	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Bank type mismatch 'シンボル名' in file 'ファイル名' -ignored
	［説明］	【78K0】【78K0R】 シンボルのバンク番号の指定に矛盾があります。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 シンボルのバンク番号が正しいことを確認してください。
	［メッセージ］	【V850】 floating exception(*function*)
	［説明］	【V850】 as850 が内部的に用いている浮動小数点演算ライブラリの関数 *function* において，浮動小数点演算に誤りがあります。

E3212	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Default segment can't allocate to memory-ignored
	［説明］	【78K0】【78K0R】 デフォルト・セグメントをメモリ領域に割り付けることができません。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 ROM 範囲内に -gb，-gi，-go のデータを配置することができるかを確認してください。
	［メッセージ］	【V850】 symbol already defined as label
	［説明］	【V850】 指定されたシンボルはすでにラベルとして定義されています。
E3213	［メッセージ］	label *identifier* redefined
	［説明］	ラベル *identifier* が複数回定義されています。
E3214	［メッセージ］	【78K0R】 Segment ' *セグメント名* ' can't allocated on SELFRAM
	［説明］	【78K0R】 このセグメントはセルフ RAM と内部 RAM が重複する領域に配置されたため，セルフ・プログラミング時にはデータが破壊される場合があります。-self が指定されているため，この領域に配置することはできません。 ユーザーズマニュアル「78K0R セルフ・プログラミング・ライブラリ」を参照ください。
	［対処方法］	【78K0R】 配置を見直してください。
	［メッセージ］	【V850】 *identifier* redefined
	［説明］	【V850】 *identifier* が複数回定義されています。
E3215	［メッセージ］	illegal operand (access width mismatch)
	［説明］	オペランドに異なるアクセス幅の内部周辺 I/O レジスタを指定しています。
E3216	［メッセージ］	【78K0R】 Segment ' *セグメント名* ' can't allocated on TRACERAM
	［説明］	【78K0R】 このセグメントは TRACERAM 領域に配置されたため，セルフプログラミングモード時にはデータが破壊される場合があります。-ocdtr が指定されているため，この領域に配置することはできません。 詳細については各マイコンのマニュアルを参照してください。
	［対処方法］	【78K0R】 ユーザの処置配置を見直してください。
	［メッセージ］	【V850】 illegal operand (cannot read I/O register which does not have read access)
	［説明］	【V850】 オペランドに指定した内部周辺 I/O レジスタは読み出し禁止です。
E3217	［メッセージ］	illegal operand (cannot use bit I/O register)
	［説明］	オペランドに内部周辺 I/O レジスタのフラグのビットを指定することはできません。
E3218	［メッセージ］	【78K0R】 Segment ' *セグメント名* ' can't allocated on HPIRAM
	［説明］	【78K0R】 このセグメントは HPIRAM 領域に配置されたため，セルフプログラミングモード時にはデータが破壊される場合があります。-ocdhpi が指定されているため，この領域に配置することはできません。 詳細については各マイコンのマニュアルを参照してください。
	［対処方法］	【78K0R】 ユーザの処置配置を見直してください。
	［メッセージ］	【V850】 illegal operand (cannot write I/O register which does not have write access)
	［説明］	【V850】 オペランドに指定した内部周辺 I/O レジスタは書き込み禁止です。
E3219	［メッセージ］	illegal operand (inconsistent bit position)
	［説明］	ビット操作命令で指定したビット位置が矛盾しています。

E3220	［メッセージ］	illegal operand (*identifier* is reserved word)
	［説明］	名前に予約語 *identifier* が用いられています。
E3221	［メッセージ］	illegal operand (label - label)
	［説明］	分岐命令に対し，（ラベル - ラベル）の形式の式が指定されています。
E3222	［メッセージ］	illegal operand (label not allowed)
	［説明］	オペランドにラベルを指定することのできない命令に対し，ラベルが指定されています。
E3223	［メッセージ］	illegal operand (label not allowed for setf/shl...)
	［説明］	setf 命令，またはシフト命令に対し，ラベルが指定されています。
E3224	［メッセージ］	illegal operand (label reference for jmp must be #label)
	［説明］	jmp 命令に対し，絶対アドレス参照（#label）以外のものが指定されています。
E3225	［メッセージ］	illegal operand (must be evaluated positive or zero)
	［説明］	式の評価結果が負になりました。
E3226	［メッセージ］	illegal operand (must be even displacement)
	［説明］	奇数のディスプレースメントが指定されています。
E3227	［メッセージ］	illegal operand (must be immediate, label or symbol for hi/lo/hi1)
	［説明］	hi，lo，および hi1 に対し，イミーディエト，ラベル，またはシンボル以外のものが指定されています。
E3228	［メッセージ］	illegal operand (must be register)
	［説明］	レジスタ以外のものが指定されています。
E3229	［メッセージ］	illegal operand (needs base resister)
	［説明］	ベース・レジスタを指定する必要があります。
E3230	［メッセージ］	illegal operand (range error in displacement)
	［説明］	ディスプレースメントとして指定された値が指定可能な値の範囲を越えています。
E3231	［メッセージ］	illegal operand (range error in immediate)
	［説明］	イミーディエトとして指定された値が指定可能な値の範囲を越えています。
E3232	［メッセージ］	illegal operand (.local parameter)
	［説明］	.local 疑似命令に指定されたパラメータが不正です。
E3233	［メッセージ］	illegal operand (local symbol parameter)
	［説明］	.local 疑似命令に指定されたパラメータがシンボルではありません。
E3234	［メッセージ］	illegal operand (macro parameter)
	［説明］	.macro 疑似命令に指定されたパラメータが不正です。
E3235	［メッセージ］	illegal operand (macro name)
	［説明］	.macro 疑似命令に定義されたマクロ名が不正です。
E3236	［メッセージ］	illegal operand (macro argument)
	［説明］	マクロ呼び出しに指定されたパラメータが不正です。
E3237	［メッセージ］	illegal operand (.irepeat argument)
	［説明］	.irepeat 疑似命令に指定された引数が不正です。

E3238	［メッセージ］	illegal operand (.irepeat parameter)
	［説明］	.irepeat 疑似命令に指定されたパラメータが不正です。
E3239	［メッセージ］	illegal operand (can not use r0 as source in V850E mode)
	［説明］	V850Ex コア指定時には，ソース・オペランドに r0 を指定することはできません。
E3240	［メッセージ］	illegal operand (can not use r0 as destination in V850E mode)
	［説明］	V850Ex コア指定時には，デスティネーション・オペランドに r0 を指定することはできません。
E3241	［メッセージ］	illegal operand (too many registers)
	［説明］	pushm/popm 命令に指定されたレジスタ数が多すぎます。
E3242	［メッセージ］	illegal operand (label is already defined on *section*)
	［説明］	.option sdata/.option data に指定したラベルは，すでに *section* セクションに定義されています。
E3244	［メッセージ］	illegal origin value(*value*)
	［説明］	.org 疑似命令において値（*value*）の指定に誤りがあります。
E3245	［メッセージ］	*identifier* is reserved word
	［説明］	予約語を用いることのできない場所において予約語 *identifier* が用いられています。
E3246	［メッセージ］	illegal section
	［説明］	セクション中に記述することのできない命令が記述されています。
E3247	［メッセージ］	illegal size value
	［説明］	サイズの指定に誤りがあります。
E3248	［メッセージ］	illegal symbol reference ($symbol)
	［説明］	シンボルに対し“$”，または“#”が指定されています。
E3249	［メッセージ］	illegal syntax
	［説明］	構成に誤りがあります。
E3250	［メッセージ］	illegal syntax *string*
	［説明］	*string* の構成に誤りがあります。
E3251	［メッセージ］	illegal id value
	［説明］	指定された ID 値が不正です。整数を指定してください。
E3252	［メッセージ］	id already defined as symbol "*identifier*"
	［説明］	指定された ID 値は，シンボル名“*identifier*”としてすでに予約されています。
E3253	［メッセージ］	symbol "*identifier*" already defined as another id
	［説明］	指定されたシンボル名“*identifier*”は，異なる ID 値ですでに予約されています。
E3254	［メッセージ］	can not reference .ext_func symbol "*identifier*"
	［説明］	.ext_func 疑似命令を用いて指定されたシンボルは，分岐命令以外で参照することはできません。
E3255	［メッセージ］	cannot access for I/O register bit number "*I/O register*"
	［説明］	I/O レジスタ名“*I/O register*”に指定したビット番号が間違っています。
E3258	［メッセージ］	cannot access I/O register("*I/O register*")
	［説明］	オペランドに指定した内部周辺 I/O レジスタ“*I/O register*”はアクセス禁止です。

E3259	［メッセージ］	can not use r1 as destination in mul/mulu.
	［説明］	mul/mulu 命令のデスティネーション・レジスタにはアセンブラ予約レジスタ（r1）を指定できません。
E3260	［メッセージ］	token too long
	［説明］	トークンの長さが限界を越えています。限界値は 1037 です。
E3261	［メッセージ］	illegal condition code.
	［説明］	指定された条件コードが不正です。 【V850E2】 adf，sbf 命令の条件コードに 0xd は指定できません。
E3301	［メッセージ］	Relocatable object code address out of range（file ’*ファイル名*’, segment ’*セグメント名*’，address *xxxxx*H, type ’*アドレシング・タイプ*’）
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイル・中に含まれるリロケータブル・オブジェクト・コードの修正情報が，オブジェクト・コードの存在しないアドレスに対して出力されています（リロケーション・エントリのアドレスが，オリジン・データの範囲外にあります。 （注意事項） メッセージの中で，‘address *xxxx*H’ として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
	［対処方法］	シンボルの参照が正しいことを確認してください。
E3302	［メッセージ］	Illegal symbol index in line number（file ’*ファイル名*’，segment ’*セグメント名*’）
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイル中に含まれるデバッグ用行番号情報に誤りがあり，シンボル情報を正しく参照していません。行番号のインデクスとシンボル・インデクスの対応がとれていません。
E3303	［メッセージ］	Can't find symbol index in relocatable object code（file ’*ファイル名*’, segment ’*セグメント名*’，address *xxxxx*H, type ’*アドレシング・タイプ*’）
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイル中に含まれるリロケータブル・コードの修正情報に誤りがあり，シンボル情報を正しく参照していません。リロケーション・エントリとシンボル・インデクスの対応がとれていません。 （注意事項） メッセージの中で，‘address *xxxx*H’ として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
	［対処方法］	シンボル，変数などの参照方法が正しいことを確認してください。
E3304	［メッセージ］	Operand out of range（file ’ *ファイル名*’, segment ’*セグメント名*’, symbol ’ *シンボル名*’, address *xxxxx*H, type ’*アドレシング・タイプ*’）
	［説明］	リロケータブル・オブジェクト・コードの解決に用いているオペランド値が，命令に対応したオペランドの値の範囲を越えています。 （注意事項） メッセージの中で，‘address *xxxx*H’ として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
	［対処方法］	オペランド値をアドレシング・タイプごとに定められているオペランドの範囲に納まるように，ソースを記述してください。

E3305	［メッセージ］	Even value expected（file ' *ファイル名* ', segment　'*セグメント名* ', symbol ' *シンボル名* ', address *xxxxx*H, type　'*アドレシング・タイプ*'）
	［説明］	callt，または saddrp アドレシングのリロケータブル・オブジェクト・コード解決に用いているオペランド値が奇数になりました（callt，または saddrp アドレシングのオペランドは偶数でなければなりません）。 （注意事項） 　メッセージの中で，'address *xxxx*H' として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
E3306	［メッセージ］	A multiple of 4 value expected（segment　'*セグメント名* '，address *xxxxx*H, type'*アドレシング・タイプ*'）
	［説明］	saddr アドレシングのリロケータブル・オブジェクト・コードの解決に用いているオペランド値が，4 の倍数になりませんでした。 （注意事項） 　メッセージの中で，'address *xxxx*H' として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
E3403	［メッセージ］	Symbol　'*シンボル名* ' unmatched type in file ' *ファイル名 1*'. First defined in file　'*ファイル名 2*'
	［説明］	同名外部定義／参照シンボルの型が，ファイル 1 とファイル 2 で異なっています。
E3404	［メッセージ］	Multiple Symbol definition　'*シンボル名* ' in file '*ファイル名 1*'. First defined in file　'*ファイル名 2*'
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイル 1 中で定義されている PUBLIC シンボルは，オブジェクト・モジュール・ファイル 2 ですでに PUBLIC 宣言されています。
E3405	［メッセージ］	Undefined symbol　'*シンボル名* ' in file　'*ファイル名* '
	［説明］	ファイルで EXTRN 宣言されているシンボルは，ほかのファイルで PUBLIC 宣言されていません。
E3410	［メッセージ］	Multiple module name definition ' *モジュール名* ' in file ' *ファイル 1*'. First defined in file ' *ファイル 2*'
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイル 1 のモジュール名と，オブジェクト・モジュール・ファイル 2 のモジュール名が同じです。
E3415	［メッセージ］	【78K0】 Compiler options are mixed in file ' *ファイル名 1*' . First specified in file ' *ファイル名 2*'
	［説明］	【78K0】 プログラム全体で同じ指定でなければいけないコンパイラの最適化オプションに関して，異なる指定をしたオブジェクト・ファイルが入力されました。同じ指定でコンパイルし直してください。
E3424	［メッセージ］	-ZF REL and not -ZF REL are mixed in file　'*ファイル名* '
	［説明］	フラッシュ・メモリ内蔵製品のブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールと，フラッシュ領域プログラムのオブジェクト・モジュールをリンクする際，このオブジェクト・モジュールの中にコンパイル時に -zf オプションを指定していないものがあります。
E3425	［メッセージ］	There are different function ID in same name　' *関数名* '（file　'*ファイル名* '）
	［説明］	コンパイラで EXT_FUNC 宣言された同名の関数が，異なる ID 値を持っています。

E3426	［メッセージ］	【78K0】 Multiple input BOOT file '*ファイル名*'
	［説明］	【78K0】 フラッシュ・メモリ内蔵製品のブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールと，フラッシュ領域プログラムのオブジェクト・モジュールをリンクする際，ブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールが複数入力されました。
	［メッセージ］	【78K0R】 Multiple input BOOT file ''*ファイル名 1*'. First input file ' *ファイル名 2*'
	［説明］	【78K0R】 フラッシュ・メモリ内蔵製品のブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールと，フラッシュ領域プログラムのオブジェクト・モジュールをリンクする際，ブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールが複数入力されました。
	［対処方法］	【78K0R】 ブート領域 ROM プログラムのロード・モジュール・ファイルを 1 つだけ指定してください。
E3427	［メッセージ］	BOOT REL and -ZF REL are mixed in file '*ファイル名*'
	［説明］	-zb オプション指定時のリンクにおいて，コンパイル時に -zf オプション指定されたオブジェクト・モジュールが入力されています。
E3428	［メッセージ］	FLASH start address larger than ROM max address
	［説明］	フラッシュ・メモリ領域の先頭のアドレスが，対象デバイスの ROM エンド・アドレスより大きくなっています。
E3429	［メッセージ］	BOOT segment '*セグメント名*' are found in FLASH file '*ファイル名*'
	［説明］	フラッシュ・メモリ内蔵製品のブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールと，フラッシュ領域 ROM プログラムのオブジェクト・モジュールのリンク時に，このオブジェクト・モジュールにフラッシュ・メモリ領域の先頭のアドレスより小さい配置アドレスのセグメントが存在しています。
E3430	［メッセージ］	Different FLASH address in file '*ファイル名*'
	［説明］	入力ファイルのフラッシュ・メモリ領域の先頭アドレスが，すべて同じではありません。
E3431	［メッセージ］	There are different function name in same ID（*関数名*）（file '*ファイル名*'）
	［説明］	コンパイラで EXT_FUNC 宣言された複数の関数が，同じ ID 値をもっています。
E3432	［メッセージ］	Illegal allocate an EXT_FUNC function '*関数名*'（file '*ファイル名*'）
	［説明］	-zb オプション指定時のリンクにおいて，コンパイラ EXT_FUNC 宣言された関数の実体が存在しています。
E3433	［メッセージ］	Can't find FLASH start address in file '*ファイル名*'
	［説明］	フラッシュのスタート・アドレスが見つかりません。
	［対処方法］	-zb を指定した LMF ファイルを入力してください。
E4200	［メッセージ］	Undefined symbol '*シンボル名*'
	［説明］	アドレスが解決していないシンボルがあります。
	［対処方法］	シンボル値の定義をしてください。 このシンボルを外部参照シンボルとして参照しますが，外部定義していないときは，このシンボル値を定義しているモジュール外で外部定義してください。
E4201	［メッセージ］	Out of address range
	［説明］	ロード・モジュール・ファイルのオブジェクトのアドレスが範囲を越えています。
E4231	［メッセージ］	';' is expected at the end of directive.
	［説明］	ディレクティブの終わりには“;（セミコロン）”が必要です。

E4232	［メッセージ］	'}' is expected.
	［説明］	“}”が必要です。
E4233	［メッセージ］	name is expected at the beginning of directive.
	［説明］	ディレクティブは名前（セグメント名／セクション名／シンボル名）ではじめてください。
E4234	［メッセージ］	section name is expected at the beginning of section directive.
	［説明］	セクション・ディレクティブはセクション名ではじめてください。
E4235	［メッセージ］	':', '=' or '@' is expected to follow name.
	［説明］	ディレクティブの始まりの名前の後ろには“:”，“=”，“@”のいずれかが必要です。
E4236	［メッセージ］	'=' is expected to follow section name.
	［説明］	出力セクション名の後ろには“=”が必要です。
E4237	［メッセージ］	too many '}'.
	［説明］	“{”に対応する“}”が多すぎます。
E4238	［メッセージ］	illegal character (*number*).
	［説明］	リンク・ディレクティブに不正な文字（*number*）が存在しています。
E4239	［メッセージ］	*string* needs effective parameter.
	［説明］	*string* には有効なパラメータが必要です。
E4240	［メッセージ］	*string* is illegal in segment directive.
	［説明］	セグメント・ディレクティブにおいて *string* を指定することはできません。
E4241	［メッセージ］	*string* is illegal in section directive.
	［説明］	セクション・ディレクティブにおいて *string* を指定することはできません。
E4242	［メッセージ］	*string* is illegal in symbol directive.
	［説明］	シンボル・ディレクティブにおいて *string* を指定することはできません。
E4243	［メッセージ］	*string* is illegal in file specification field.
	［説明］	ファイル名を指定する部分に *string* を指定することはできません。
E4244	［メッセージ］	*string* illegal in segment name field.
	［説明］	セグメント名を指定する部分に *string* を指定することはできません。
E4245	［メッセージ］	*string* specified to segment "*segment*" more than once in same or other directive.
	［説明］	*string* がセグメント *segment* に対し，同じセグメント・ディレクティブ，または別のセグメント・ディレクティブにおいて複数回指定されています。
E4246	［メッセージ］	*string* specified to section "*section*" more than once in same or other directive.
	［説明］	*string* がセクション *seciton* に対し，同じセクション・ディレクティブ，または別のセクション・ディレクティブにおいて複数回指定されています。
E4247	［メッセージ］	*string* specified to symbol "*symbol*" more than once in same or other directive.
	［説明］	*string* がシンボル *symbol* に対し，同じシンボル・ディレクティブ，または別のシンボル・ディレクティブにおいて複数回指定されています。
E4248	［メッセージ］	segment"*segment*" already defined.
	［説明］	セグメント *segment* はすでに定義されています。

E4249	［メッセージ］	section "*section*" already defined at line(*number*).
	［説明］	セクション *section* は *number* 行目においてすでに定義されています。
E4250	［メッセージ］	symbol "*symbol*" already defined at line(*number*).
	［説明］	シンボル *symbol* は *number* 行目においてすでに定義されています。
E4251	［メッセージ］	illegal segment type "*string*".
	［説明］	セグメント・タイプとして指定することのできない *string* が指定されています。
E4252	［メッセージ］	illegal section type "*string*".
	［説明］	セクション・タイプとして指定することのできない *string* が指定されています。
E4253	［メッセージ］	illegal attribute character '*character*'
	［説明］	セクション属性として指定することのできない *character* が指定されています。
E4254	［メッセージ］	*string* in segment directive of non LOAD segment is illegal.
	［説明］	セグメント・タイプに LOAD を指定してないセグメント・ディレクティブにおいて *string* を指定することはできません。
E4267	［メッセージ］	unknown symbol kind "*string*".
	［説明］	シンボル種別として指定することのできない *string* が指定されています。
E4268	［メッセージ］	symbol kind "*string*" specified more than once in same or other directive.
	［説明］	シンボル種別 *string* が同じディレクティブ，または別のディレクティブにおいて複数回指定されています。
E4271	［メッセージ］	section attribute 'attribute' of section "*section*" and segment attribute 'attribute' of segment "*segment*" do not match.
	［説明］	セクション *section* のセクション属性 attribute とこのセクションの割り付けが指示されているセグメント *segment* のセグメント属性が一致しません。
	［対処方法］	セクション属性 G は無視し，セクション属性 A，W，X がそれぞれセグメント属性 R，W，X に相当するものとして一致するようにしてください。
E5101	［メッセージ］	Invalid sub command
	［説明］	サブコマンド名が誤っています。
E5102	［メッセージ］	Invalid syntax
	［説明］	サブコマンドのパラメータ指定に誤りがあります。
E5103	［メッセージ］	Illegal input file-different target chip（file：*ファイル名*）
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイルの対象デバイス指定に，誤りがあります。
E5104	［メッセージ］	Illegal library file-different target chip（file：*ファイル名*）
	［説明］	指定ライブラリ・ファイルの対象デバイスに誤りがあります。
E5105	［メッセージ］	Module not found（module：*ファイル名*）
	［説明］	指定モジュールがライブラリ・ファイル中に存在しません。
E5106	［メッセージ］	Module already exists（module：*ファイル名*）
	［説明］	同名のモジュールが，すでに更新ライブラリ・ファイル，またはほかの入力ファイル内に存在しています。

E5107	［メッセージ］	Master library file is not specify
	［説明］	以前のオペレーションで，まだ更新ライブラリ・ファイルの指定がされていないのに，'.' での置き換えが指定されました。
E5108	［メッセージ］	Multiple transaction file（file：*ファイル名*）
	［説明］	入力オブジェクト・モジュール・ファイル名が重複しています。
E5109	［メッセージ］	Public symbol already exists（symol：*シンボル名*）
	［説明］	同名の外部定義シンボル名が，すでに更新ライブラリ・ファイル，またはほかの入力ファイル内に存在しています。
E5110	［メッセージ］	File specification conflicted（file：*ファイル名*）
	［説明］	指定した入力ファイル名と出力ファイル名が一致しています。
E5111	［メッセージ］	Illegal file format（file：*ファイル名*）
	［説明］	更新ライブラリ・ファイル，またはほかの入力ファイルのフォーマットが異常です。
E5112	［メッセージ］	Library file not found（file：*ファイル名*）
	［説明］	指定したライブラリ・ファイルが見つかりません。
E5113	［メッセージ］	Object module file not found（file：*ファイル名*）
	［説明］	指定したオブジェクト・モジュール・ファイルが見つかりません。
E5114	［メッセージ］	No free space for temporary file
	［説明］	ディスク上のテンポラリ・ファイルを作成するための十分な空き容量がありません。
E5115	［メッセージ］	Not enough memory
	［説明］	プログラムが動作するための，十分なメモリが確保できません。
E5116	［メッセージ］	Sub command Buffer full
	［説明］	サブコマンドの継続行の長さが制限（128 × 15 文字）を越えています。 サブコマンド・ファイル中のサブコマンドの 1 行の長さが制限（128 文字）を越えています。
E5117	［メッセージ］	Can not use device file
	［説明］	入力ファイルにデバイス型のファイルが指定されました。 list コマンドの入出力ファイルに CLOCK が指定されました。 出力オブジェクト・モジュール・ファイル，または出力ライブラリ・ファイルに PRN，CON，CLOCK が指定されました。
E5118	［メッセージ］	Illegal path（file：*ファイル名*）
	［説明］	指定ファイルのパス名に誤りがあります。
E7001	［メッセージ］	The link error was found. Please input an error-free file.
	［説明］	リンク時にエラーが発生しています。
	［対処方法］	エラーが発生せず，リンク可能なファイルを入力してください。
E7201	［メッセージ］	multiple defined symbol '*symbol*'
	［説明］	多重定義シンボル *symbol* が存在します。
E7202	［メッセージ］	redeclaration of '*symbol*'
	［説明］	*symbol* が再宣言されています。

E7203	［メッセージ］	undefined symbol '*symbol*'
	［説明］	*symbol* が未定義です。
E7204	［メッセージ］	undefined label (.L*num*)
	［説明］	.L*num* のラベルが未定義です。
E7205	［メッセージ］	Argument type mismatch is detected where '*caller*' calls '*callee*'.
	［説明］	インライン展開時に *caller* と *callee* の引数の型に違いがあります。
E7206	［メッセージ］	Return value type mismatch is detected where '*caller*' calls '*callee*'.
	［説明］	インライン展開時に *caller* と *callee* の戻り値の型に違いがあります。
E7207	［メッセージ］	interrupt request '*name*' already specified
	［説明］	割り込み要求名 *name* はすでに指定されています。
E7208	［メッセージ］	inconsistent section for '*symbol*'
	［説明］	*symbol* に対してセクションが矛盾しています。
E8102	［メッセージ］	Directive syntax error
	［説明］	ディレクティブの記述が間違っています。
E8107	［メッセージ］	Name　'*名前*' in directive has already defined
	［説明］	ディレクティブのメモリ領域として，予約語，またはすでに定義している名前を定義しようとしました。 この名前（予約語，メモリ空間名，メモリ領域名）は，すでに登録されています。
E8108	［メッセージ］	Overlapped memory area　'*メモリ領域1*' and　'*メモリ領域2*'
	［説明］	メモリ・ディレクティブでメモリ領域のアドレスが重複しています。
E8109	［メッセージ］	Memory area　'*メモリ領域名*' too long name（up to 256 characters）
	［説明］	ディレクティブ中でのメモリ領域名の指定が長すぎます。 ディレクティブ中でのメモリ領域名の長さの制限は 256 文字です。
E8110	［メッセージ］	Memory area　'*メモリ領域名*' already defined
	［説明］	メモリ・ディレクティブで指定されたメモリ領域は，すでに登録されています。
E8111	［メッセージ］	Memory area　'*メモリ領域名*' redefinition out of range
	［説明］	メモリ・ディレクティブで指定されているメモリ領域の範囲は，再定義可能な範囲を越えています。
E8112	［メッセージ］	Segment　'*セグメント名*' wrong allocation type
	［説明］	マージ・ディレクティブでセグメントの配置型の指定が間違っています。
E8114	［メッセージ］	Illegal number
	［説明］	ディレクティブ中の数値の記述に誤りがあります。
E8115	［メッセージ］	Too large value（up to 1048575/0FFFFFH)
	［説明］	ディレクティブ中で，1048575（0FFFFFH）を越える値が記述されました。
E8116	［メッセージ］	Memory area　'*メモリ領域名*' definition out of range
	［説明］	メモリ・ディレクティブにおいて，メモリ領域の先頭アドレスとサイズの和が，1048575（0FFFFFH）を越えました。

E8117	［メッセージ］	Too Many line number data (up to 65535/0FFFFH)　in the same name segment 'segment'
	［説明］	1 セクションの最大ライン・ナンバ・エントリ数 65535 を越えています。
E8200	［メッセージ］	illegal alignment value
	［説明］	整列条件の指定に誤りがあります。
E8201	［メッセージ］	Multiple segment definition　'*セグメント名*' in merge directive
	［説明］	マージ・ディレクティブで指定されたセグメントは，すでに登録されています（同じセグメントを複数のマージ・ディレクティブで割り付け指定しようとしています）。
E8202	［メッセージ］	Segment type mismatch　'*セグメント1*' in file　'*セグメント2*' -ignored
	［説明］	このセグメントと同じ名前で，異なるセグメント・タイプの再配置属性を持つセグメントが存在しています。
E8203	［メッセージ］	illegal expression (*string*)
	［説明］	式の要素 *string* に誤りがあります。
E8204	［メッセージ］	Memory area/space　'*名前*' not defined
	［説明］	マージ・ディレクティブで指定されたメモリ領域名／メモリ空間名は，定義されていません。
E8205	［メッセージ］	Name　'*名前*' in directive has bad attribute
	［説明］	ディレクティブのセグメント名，メモリ領域名，メモリ空間名のいずれかに，指定できないものを記述しています（メモリ領域名を指定すべきところにメモリ空間名を指定したなど）。
E8206	［メッセージ］	Segment　'*セグメント名*' can't allocate to memory-ignored
	［説明］	セグメントをメモリ領域に割り付けることができません（セグメントを割り付けるのに十分なメモリ領域が存在しません）。
E8207	［メッセージ］	Segment　'*セグメント名*' has illegal segment type
	［説明］	このセグメントの型情報が不正です。
E8208	［メッセージ］	Segment　'*セグメント名*' may not change attribute
	［説明］	アセンブル時に再配置属性を　AT *xxxxx*H' としたセグメント，または ORG 疑似命令により作成したセグメントに対し，ディレクティブで結合型を変更しようとしました。
E8209	［メッセージ］	Segment　'*セグメント名*' may not change arrangement
	［説明］	アセンブル時に再配置属性を　AT *xxxxx*H' としたセグメント，または ORG 疑似命令により作成したセグメントに対し，ディレクティブで配置アドレスを変更しようとしました。
	［対処方法］	リンク時に結合型を指定するセグメントに対しては，アセンブル時に配置アドレスを指定しないでください。
E8210	［メッセージ］	Segment　'*セグメント名*' is not exist-ignored
	［説明］	ディレクティブで指定されたセグメントが存在しません。
E8211	［メッセージ］	Bank type mismatch　'*シンボル名*' in file　'*ファイル名*' -ignored
	［説明］	シンボルのバンク番号の指定に矛盾があります。
	［対処方法］	シンボルのバンク番号が正しいことを確認してください。

E8212	［メッセージ］	Default segment can't allocate to memory-ignored
	［説明］	デフォルト・セグメントをメモリ領域に割り付けることができません。
	［対処方法］	ROM 範囲内に -gb，-gi，-go のデータを配置することができるかを確認してください。
E8214	［メッセージ］	Segment ' *セグメント名* ' can' t allocated on SELFRAM
	［説明］	このセグメントはセルフ RAM と内部 RAM が重複する領域に配置されたため，セルフ・プログラミング時にはデータが破壊される場合があります。-self が指定されているため，この領域に配置することはできません。 ユーザーズマニュアル「78K0R セルフ・プログラミング・ライブラリ」を参照ください。
	［対処方法］	配置を見直してください。
E8301	［メッセージ］	Relocatable object code address out of range（file　'*ファイル名* ', segment　'*セグメント名* '，address *xxxxx*H, type　'*アドレシング・タイプ*'）
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイル・中に含まれるリロケータブル・オブジェクト・コードの修正情報が，オブジェクト・コードの存在しないアドレスに対して出力されています（リロケーション・エントリのアドレスが，オリジン・データの範囲外にあります。 （注意事項） 　メッセージの中で，'address *xxxx*H' として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
	［対処方法］	シンボルの参照が正しいことを確認してください。
E8302	［メッセージ］	Illegal symbol index in line number（file　'*ファイル名* '，segment　'*セグメント名* '）
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイル中に含まれるデバッグ用行番号情報に誤りがあり，シンボル情報を正しく参照していません。行番号のインデクスとシンボル・インデクスの対応がとれていません。
E8303	［メッセージ］	Can't find symbol index in relocatable object code（file　'*ファイル名* '，segment　'*セグメント名* '，address *xxxxx*H, type　'*アドレシング・タイプ*'）
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイル中に含まれるリロケータブル・コードの修正情報に誤りがあり，シンボル情報を正しく参照していません。リロケーション・エントリとシンボル・インデクスの対応がとれていません。 （注意事項） 　メッセージの中で，'address *xxxx*H' として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
	［対処方法］	シンボル，変数などの参照方法が正しいことを確認してください。
E8304	［メッセージ］	Operand out of range（file ' *ファイル名* ', segment　'*セグメント名* ', symbol ' *シンボル名* ', address *xxxxx*H, type　'*アドレシング・タイプ*'）
	［説明］	リロケータブル・オブジェクト・コードの解決に用いているオペランド値が，命令に対応したオペランドの値の範囲を越えています。 （注意事項） 　メッセージの中で，'address *xxxx*H' として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
	［対処方法］	オペランド値をアドレシング・タイプごとに定められているオペランドの範囲に納まるように，ソースを記述してください。

E8305	［メッセージ］	Even value expected（file ' *ファイル名* ', segment　'*セグメント名* ', symbol ' *シンボル名* ', address *xxxxx*H, type　'*アドレシング・タイプ*'）
	［説明］	callt，または saddrp アドレシングのリロケータブル・オブジェクト・コード解決に用いているオペランド値が奇数になりました（callt，または saddrp アドレシングのオペランドは偶数でなければなりません）。 （注意事項） 　メッセージの中で，'address *xxxx*H' として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
E8306	［メッセージ］	A multiple of 4 value expected（segment　'*セグメント名* '，address *xxxxx*H, type'*アドレシング・タイプ*'）
	［説明］	saddr アドレシングのリロケータブル・オブジェクト・コードの解決に用いているオペランド値が，4 の倍数になりませんでした。 （注意事項） 　メッセージの中で，'address *xxxx*H' として表示されるアドレスは，セグメント配置後の絶対アドレスです。
E8403	［メッセージ］	Symbol　'*シンボル名* ' unmatched type in file ' *ファイル名 1*'. First defined in file　'*ファイル名 2*'
	［説明］	同名外部定義／参照シンボルの型が，ファイル 1 とファイル 2 で異なっています。
E8404	［メッセージ］	Multiple Symbol definition　'*シンボル名* ' in file '*ファイル名 1*'. First defined in file　'*ファイル名 2*'
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイル 1 中で定義されている PUBLIC シンボルは，オブジェクト・モジュール・ファイル 2 ですでに PUBLIC 宣言されています。
E8405	［メッセージ］	Undefined symbol　'*シンボル名* ' in file　'*ファイル名* '
	［説明］	ファイルで EXTRN 宣言されているシンボルは，ほかのファイルで PUBLIC 宣言されていません。
E8410	［メッセージ］	Multiple module name definition ' *モジュール名* ' in file ' *ファイル 1*'. First defined in file ' *ファイル 2*'
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイル 1 のモジュール名と，オブジェクト・モジュール・ファイル 2 のモジュール名が同じです。
E8424	［メッセージ］	-ZF REL and not -ZF REL are mixed in file　'*ファイル名* '
	［説明］	フラッシュ・メモリ内蔵製品のブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールと，フラッシュ領域プログラムのオブジェクト・モジュールをリンクする際，このオブジェクト・モジュールの中にコンパイル時に -zf オプションを指定していないものがあります。
E8425	［メッセージ］	There are different function ID in same name　' *関数名* '（file　'*ファイル名* '）
	［説明］	コンパイラで EXT_FUNC 宣言された同名の関数が，異なる ID 値を持っています。
E8426	［メッセージ］	Multiple input BOOT file "*ファイル名 1*'. First input file ' *ファイル名 2*'
	［説明］	フラッシュ・メモリ内蔵製品のブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールと，フラッシュ領域プログラムのオブジェクト・モジュールをリンクする際，ブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールが複数入力されました。
	［対処方法］	ブート領域 ROM プログラムのロード・モジュール・ファイルを 1 つだけ指定してください。

E8427	［メッセージ］	BOOT REL and -ZF REL are mixed in file　'*ファイル名*'
	［説明］	-zb オプション指定時のリンクにおいて，コンパイル時に -zf オプション指定されたオブジェクト・モジュールが入力されています。
E8428	［メッセージ］	FLASH start address larger than ROM max address
	［説明］	フラッシュ・メモリ領域の先頭のアドレスが，対象デバイスの ROM エンド・アドレスより大きくなっています。
E8429	［メッセージ］	BOOT segment　'*セグメント名*' are found in FLASH file　'*ファイル名*'
	［説明］	フラッシュ・メモリ内蔵製品のブート領域 ROM プログラムのロード・モジュールと，フラッシュ領域 ROM プログラムのオブジェクト・モジュールのリンク時に，このオブジェクト・モジュールにフラッシュ・メモリ領域の先頭のアドレスより小さい配置アドレスのセグメントが存在しています。
E8431	［メッセージ］	There are different function name in same ID（*関数名*）（file　'*ファイル名*'）
	［説明］	コンパイラで EXT_FUNC 宣言された複数の関数が，同じ ID 値を持っています。
E8432	［メッセージ］	Illegal allocate an EXT_FUNC function　'*関数名*'（file　'*ファイル名*'）
	［説明］	-zb オプション指定時のリンクにおいて，コンパイラ EXT_FUNC 宣言された関数の実体が存在しています。
E8433	［メッセージ］	Can't find FLASH start address in file '*ファイル名*'
	［説明］	フラッシュのスタート・アドレスが見つかりません。
	［対処方法］	-zb を指定した LMF ファイルを入力してください。
E9300	［メッセージ］	プロジェクト・ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが存在しません。
	［対処方法］	ファイルが存在するか確認してください。
E9301	［メッセージ］	プロジェクト・ファイル（*ファイル名*）の読み込みでエラーが発生しました
	［説明］	プロジェクト・ファイルの読み込み時にエラーが発生しました。 プロジェクト・ファイルが読み込み禁止である可能性があります。
E9302	［メッセージ］	不正なフォーマットがプロジェクト・ファイル（*ファイル名*）で見つかりました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが，不正なフォーマットです。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルで不正なフォーマットを発見した場合に表示されます。該当部を修正するか，プロジェクトを作り直してください。
E9303	［メッセージ］	*ファイル名* の起動に失敗しました。
	［説明］	sk78k0/k0r/850 の起動に失敗しました。
	［対処方法］	sk78k0.exe，sk78k0r.exe，および sk850.exe の起動に失敗した場合に表示されます。起動し直してください。再度失敗する場合には，正常にインストールされていない可能性があるので，再インストールしてください。
E9310	［メッセージ］	一時ファイル (*ファイル名*) を作成できませんでした。
	［説明］	一時ファイルを作成できませんでした。
	［対処方法］	フォルダがファイルを作成可能な状態にあるか確認してください。
E0020001	［メッセージ］	製品一覧ファイル (xxxx) が見つかりません。
E0020002	［メッセージ］	このデバイスには対応していません。
E0020003	［メッセージ］	ファイルの読み込みエラーが発生しました。

E0021001	[メッセージ]	製品ファイル (*xxxx*) が見つかりません。
E0021002	[メッセージ]	このデバイスには対応していません。
E0021003	[メッセージ]	ファイルの読み込みエラーが発生しました。
E0021004	[メッセージ]	デバイス依存情報のアップデートに失敗しました。
E0022001	[メッセージ]	このデバイスには対応していません。
E0022002	[メッセージ]	端子情報ファイル (xxxx) が見つかりません。
E0022003	[メッセージ]	ファイルの読み込みエラーが発生しました。
E0023001	[メッセージ]	このデバイスには対応していません。
E0023002	[メッセージ]	デバイスファイル (*xxxx*) が見つかりません。
E0023003	[メッセージ]	デバイス拡張情報ファイル (*xxxx*) が見つかりません。
E0023004	[メッセージ]	ファイルの読み込みエラーが発生しました。
E0023005	[メッセージ]	*xxxx* は、デバイスファイルではありません。
E0023006	[メッセージ]	V850 マイクロコントローラは、未サポート。
E0023007	[メッセージ]	78K マイクロコントローラは、未サポート。
E0023008	[メッセージ]	78K0/78K0S、V850 マイクロコントローラは、未サポート。
E0023009	[メッセージ]	RL78 ファミリ ,78K0R マイクロコントローラは、未サポートです。
E0023010	[メッセージ]	RL78 ファミリ ,78K0R,V850 マイクロコントローラは、未サポートです。
E0023011	[メッセージ]	カテゴリ名 (*xxxx*) が見つかりません。
E0023012	[メッセージ]	V850E2 マイクロコントローラは、未サポートです。
E0023013	[メッセージ]	78K0/78K0S マイクロコントローラは、未サポートです。
E0023014	[メッセージ]	78K0 マイクロコントローラは、未サポートです。
E0023015	[メッセージ]	同じデバイス依存情報ファイルが複数存在します。Device_Custom フォルダから削除してください。 デバイス依存情報ファイルを Device_Custom フォルダ : *aaaa bbbb* (Device_Custom フォルダのデバイス依存情報ファイルと一覧ファイルの両方を削除してください。)
E0023017	[メッセージ]	RX マイクロコントローラは、未サポートです。
E0023018	[メッセージ]	RH850 マイクロコントローラは、未サポートです。
E0024001	[メッセージ]	このデバイスには対応していません。
E0024002	[メッセージ]	デバイス拡張情報ファイル (*xxxx*) が見つかりません。
E0024003	[メッセージ]	ファイルの読み込みエラーが発生しました。
E0025001	[メッセージ]	このデバイスには対応していません。
E0025002	[メッセージ]	デバイスファイル (*xxxx*) が見つかりません。
E0025003	[メッセージ]	端子情報ファイル (*xxxx*) が見つかりません。
E0025004	[メッセージ]	デバイス拡張情報ファイル (*xxxx*) が見つかりません。
E0025005	[メッセージ]	ファイルの読み込みエラーが発生しました。
E0100000	[メッセージ]	アップデート・マネージャの起動に失敗しました。 再インストールしてください。

E0100003	［メッセージ］	"*xxx*" の起動に失敗しました。 "*yyy*" の読み込みに失敗しました。
	［対処方法］	再インストールしてください。 それでも解決しない場合は，メッセージに記載されたファイルのあるフォルダのファイルをすべて削除してから再インストールしてください。
E0100004	［メッセージ］	"*xxx*" の書き込みに失敗しました。
	［対処方法］	再インストールしてください。 それでも解決しない場合は，メッセージに記載されたファイルのあるフォルダのファイルをすべて削除してから再インストールしてください。
E0100005	［メッセージ］	"*xxx*" の起動に失敗しました。
	［対処方法］	インストーラならアップデートをやり直してください。 インストール済みのツールなら再インストールしてください。
E0100006	［メッセージ］	"*xxx*" の再起動に失敗しました。
	［対処方法］	手動で起動してください。
E0100007	［メッセージ］	アップデート・マネージャがインストールされていません。
	［対処方法］	アップデート・マネージャをインストールしてください。
E0100008	［メッセージ］	このアップデート・マネージャはインストールしたフォルダから移動されているため起動できません。
	［対処方法］	［スタート］メニューから起動してください。
E0100009	［メッセージ］	"*xxx*" の読み込みに失敗しました。
	［対処方法］	再インストールしてください。 それでも解決しない場合は，メッセージに記載されたファイルのあるフォルダのファイルをすべて削除してから再インストールしてください。
E0100010	［メッセージ］	"*xxx*" の起動に失敗しました。 "*yyy*" の書き込みに失敗しました。
	［対処方法］	再インストールしてください。 それでも解決しない場合は，メッセージに記載されたファイルのあるフォルダのファイルをすべて削除してから再インストールしてください。
E0100014	［メッセージ］	一時ファイルの書き込みに失敗しました。
	［説明］	ユーザが環境変数 TEMP にファイルを書き込めないパスを指定した場合や，そのフォルダに一時ファイルが 65535 個以上存在する場合に表示されます。
	［対処方法］	環境変数 TMP に指定されたフォルダにファイルを書き込めることを確認してください。
E0100019	［メッセージ］	一時ファイルの読み込みに失敗しました。 再度実行してください。
	［説明］	アップデート・マネージャが作成した一時ファイルに対して，アップデート・マネージャ以外から削除などの操作が行われた可能性があります。

E0110004	［メッセージ］	アップデート情報の取得に失敗しました。 サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再確認してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0110010	［メッセージ］	インストール情報の読み込みに失敗しました。 以下の理由により、"*xxx*" のバージョンを取得できません。 yyy
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0110011	［メッセージ］	アップデート条件の読み込みに失敗しました。 サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再確認してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0110012	［メッセージ］	アップデート条件の読み込みに失敗しました。 サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再確認してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0110013	［メッセージ］	アップデート条件の読み込みに失敗しました。 サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再確認してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111000	［メッセージ］	サーバのアクセス先を取得できませんでした サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111001	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードするファイルの書き込みに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0111002	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。

E0111003	［メッセージ］	サーバのアクセス先が不正です。 サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111004	［メッセージ］	ダウンロードするファイルの書き込みに失敗しました。 サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111005	［メッセージ］	ダウンロードするファイルの書き込みに失敗しました。 ダウンロードを中止します。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0111006	［メッセージ］	ダウンロードするファイルの書き込みに失敗しました。 サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111007	［メッセージ］	ダウンロードするファイル (*xxx*) の書き込みに失敗しました。 ダウンロードを中止します。
	［対処方法］	メッセージで示されたパスにファイルを書込めるかどうかを確認してください。 原因が特定できない場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111008	［メッセージ］	ダウンロードするファイル (*xxx*) の書き込みが拒否されました。 ダウンロードを中止します。
	［対処方法］	メッセージで示されたパスにファイルを書込めるかどうかを確認してください。 原因が特定できない場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111009	［メッセージ］	サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111010	［メッセージ］	サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［説明］	サーバ側のアップデート情報に誤りがある場合に表示されます。
	［対処方法］	しばらく時間を空けてから再度確認してください。 同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。

E0111011	［メッセージ］	ダウンロードの再開に失敗しました。 再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111012	［メッセージ］	ダウンロードするファイル (*xxx*) の書き込みに失敗しました。 ダウンロードを中止します。
	［対処方法］	ディスクの空き容量を確認してください。 問題ない場合は，メッセージで示されたパスにファイルを書込めるかどうかを確認してください。 原因が特定できない場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111013	［メッセージ］	ダウンロードするファイル (*xxx*) の書き込みに失敗しました。 再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0111100	［メッセージ］	内部情報の保存に失敗しました。 ダウンロードを中止します。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0111101	［メッセージ］	内部情報の保存先が存在しないため、保存に失敗しました。 ダウンロードを中止します。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0111102	［メッセージ］	内部情報の保存に失敗しました。 ダウンロードを中止します。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0111103	［メッセージ］	内部情報の書き込みが拒否されたため、設定の保存に失敗しました。 ダウンロードを中止します。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0111104	［メッセージ］	ダウンロード中に I/O エラーが発生しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0112000	［メッセージ］	サーバがエラーコード (*xxx*) を返しました。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0112200	［メッセージ］	サーバがエラーを返しました。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0112300	［メッセージ］	サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0112406	［メッセージ］	プロキシ・サーバ (*xxx*) との認証に失敗しました。
	［対処方法］	プロキシ認証 ダイアログでユーザ名とパスワードを入力してください。 不明な場合はネットワーク管理者に問い合わせてください。
E0112503	［メッセージ］	サーバが一時的に利用できなくなっています。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。

E0112996	［メッセージ］	プロキシ・サーバとの認証に失敗しました。
	［対処方法］	プロキシ認証 ダイアログでユーザ名とパスワードを入力してください。 不明な場合はネットワーク管理者に問い合わせてください。
E0112997	［メッセージ］	プロキシ・サーバ (*xxx*) との認証に失敗しました。 サーバが要求する認証方法 (*yyy*) を認識できません。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0112998	［メッセージ］	サーバに接続できませんでした。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0112999	［メッセージ］	サーバがエラーを返しました。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113000	［メッセージ］	サーバに接続できませんでした。 サーバが見つからないか、DNS エラーです。
	［対処方法］	Internet Explorer で，インターネット上のサイトが表示できるかどうかを確認してください。 表示できない場合は，ネットワーク管理者に問い合わせてください。 表示できる場合は，サーバ側に一時的な問題が発生している可能性が高いので，時間を空けてから再度実行してください。
E0113001	［メッセージ］	サーバに接続できませんでした。
	［対処方法］	Internet Explorer で，インターネット上のセキュリティで保護された（https:// から始まる）サイトが表示できるかどうかを確認してください。 表示できない場合は，ネットワーク管理者に問い合わせてください。 表示できる場合は，サーバ側に一時的な問題が発生している可能性が高いので，時間を空けてから再度実行してください。
E0113002	［メッセージ］	サーバからの受信に失敗しました。 サーバに問題が発生している可能性があります。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0113003	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113004	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113005	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113006	［メッセージ］	サーバとの接続の安全性が確認できませんでした。 安全に接続する証明書の信頼性を検証できません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。

E0113007	［メッセージ］	サーバとの安全な接続に失敗しました。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	Internet Explorer で，インターネット上のセキュリティで保護された（https:// から始まる）サイトが表示できるかどうかを確認してください。 表示できない場合は，ネットワーク管理者に問い合わせてください。 表示できる場合は，サーバ側に一時的な問題が発生している可能性が高いので，時間を空けてから再度実行してください。
E0113008	［メッセージ］	サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0113009	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113010	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113011	［メッセージ］	プロキシサーバに接続できませんでした。 サーバが見つからないか、DNS エラーです。
	［対処方法］	Internet Explorer で，インターネット上のサイト，およびセキュリティで保護された（https:// から始まる）サイトが表示できるかどうかを確認してください。 表示できない場合は，ネットワーク管理者に問い合わせてください。
E0113012	［メッセージ］	サーバの応答が正しくありません。 時間を空けてから再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0113013	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113014	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113015	［メッセージ］	プロキシサーバに接続を拒否されました。 ネットワーク管理者に問い合わせてください。
	［対処方法］	Internet Explorer で，インターネット上のサイト，およびセキュリティで保護された（https:// から始まる）サイトが表示できるかどうかを確認してください。 表示できない場合は，ネットワーク管理者に問い合わせてください。
E0113098	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0113099	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。

E0114000	［メッセージ］	サーバとの通信がタイムアウトしました。
	［対処方法］	Internet Explorer で，インターネット上のサイト，およびセキュリティで保護された（https:// から始まる）サイトが表示できるかどうかを確認してください。 表示できない場合は，ネットワーク管理者に問い合わせてください。 表示できる場合は，パーソナルファイアウォールなどのセキュリティソフトにブロックされている可能性があります。アップデート・マネージャの http/https 通信を許可してください。
E0115000	［メッセージ］	ダウンロードはキャンセルされました。
E0115001	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0119999	［メッセージ］	アップデート・マネージャに内部エラーが発生したため、ダウンロードに失敗しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E0120001	［メッセージ］	ダウンロードに失敗しました。 xxx
E0120002	［メッセージ］	ダウンロードは中止されました。
E0120003	［メッセージ］	依存するアップデートのダウンロードに失敗しため，インストールできませんでした。
E0120004	［メッセージ］	インストールは中止されました。
E0120005	［メッセージ］	インストールに失敗しました。(エラーコード :*xxx*)
E0120006	［メッセージ］	別のプログラムによってアップデートが実行されています。完了後に再度実行してください。
E0120007	［メッセージ］	管理者権限の取得に失敗しました。
	［対処方法］	管理者でないユーザを指定した場合はやり直してください。
E0120008	［メッセージ］	依存するアップデートのインストールに失敗しため、インストールできませんでした。
E0120009	［メッセージ］	インストーラが見つかりません。
	［対処方法］	アップデートをやり直してください。
E0120010	［メッセージ］	ダウンロードしたファイルが壊れています。 再度実行してください。
	［対処方法］	同じエラーが出続ける場合は，特約店，または当社までご連絡ください。
E0130000	［メッセージ］	コピーする対象が選択されていません。
E0130001	［メッセージ］	削除する対象が選択されていません。
E0130002	［メッセージ］	表示を復元する対象が選択されていません。
E0130003	［メッセージ］	"*xxx*" の削除に失敗しました。
E0140001	［メッセージ］	Windows *xxx* は、本製品の動作保証対象外の OS です。 本製品をインストールすることはできません。 インストールを中止します。
	［説明］	保証対象以外の Windows で統合インストーラを起動したときに表示されます。

E0140002	［メッセージ］	インストール情報を書き込む権限がありません。 インストールには、管理者権限が必要です。 インストールを中止します。
	［説明］	管理者権限のないユーザで起動したときに表示されます。
E0140003	［メッセージ］	.NET Framework 4 がインストールされていません。 本製品のインストールには、.NET Framework 4 が必要です。 インストールを中止します。
	［説明］	.NET Framework 4 が未インストールのホスト・マシンで統合インストーラを起動したときに表示されます。
E0140005	［メッセージ］	ファイル (*xxx*) が参照できません。 本製品のインストールに必要なファイルが壊れている可能性があります。 インストールを中止します。
	［説明］	構成品不足，または情報ファイルが壊れているときに表示されます。
E0140008	［メッセージ］	本製品のインストールに必要なファイルを操作できませんでした。 インストールを中止します。
	［説明］	販売拠点情報のファイルをホスト・マシンにコピーできなかったときに表示されます。
E0140009	［メッセージ］	本製品のインストールに必要なファイル (*xxx*) をコピーできません。 コピー先に同名のファイルが存在します。 インストールを中止します。
	［説明］	販売拠点情報のファイルをホスト・マシンにコピーできなかったときに表示されます。
E0140010	［メッセージ］	インストールに必要な情報が取得できません。 xxx
	［説明］	本製品のインストールに必要な情報が設定されていないときに表示されます。 ファイルが壊れている可能性があります。
E0140012	［メッセージ］	使用許諾ファイルが参照できません。 本製品のインストールに必要なファイルが揃っていないか。壊れている可能性があります。 インストールを中止します。
E0140013	［メッセージ］	使用許諾が表示できません。 ファイルが壊れている可能性があります。 インストールを中止します。
E0140014	［メッセージ］	前回のインストール先フォルダ情報が取得できません。 インストールを中止します。
	［説明］	前回のインストール先を記録した情報ファイルが存在するのに，情報を読み込めなかったときに表示されます。

E0140015	［メッセージ］	インストール先に指定されたドライブは存在しないか、ネットワーク上にあるディスクです。 ローカル・ディスクのドライブを指定してください。
	［説明］	インストール先フォルダに，存在しないドライブを指定したとき，不正な文字を指定したとき，または ローカル・ディスクでないドライブを指定したときに表示されます。
E0140016	［メッセージ］	インストール先フォルダの指定が正しくありません。
	［説明］	インストール先フォルダに，フォルダとして使用できない文字が指定されたときに表示されます。
E0140017	［メッセージ］	ディスクの空き容量が不足しています。 インストール先のディスク容量を確保してください。
	［説明］	ディスクの空き容量が足りないときに表示されます。
E0140019	［メッセージ］	インストールに失敗しました。 OS を再起動してください。
	［説明］	一部ツールのインストールに失敗したが，成功したインストールで再起動の必要があるときに表示されます。
E0140020	［メッセージ］	インストールに失敗しました。 インストール完了前に中断されました。 OS の再起動が必要です。
	［説明］	インストールを中断して，完了した部分（中断前）の一部ツールのインストールに失敗したが，成功したインストールで再起動の必要があるときに表示されます。
E0140021	［メッセージ］	失敗したインストールがあります。 指定したツールのインストールが完了していません。
	［説明］	失敗したインストールがあったときに表示されます。
E0140023	［メッセージ］	インストールに失敗しました。 インストール完了前に中断されました。
	［説明］	インストールを途中で中断し，完了した部分（中断前）のインストールで失敗があったときに表示されます。
E0140024	［メッセージ］	本製品のインストールに必要なフォルダが作成できませんでした。 インストールを中止します。
	［説明］	他ツールとの連携用情報を配置するフォルダが作成できなかったときに表示されます。
E0140026	［メッセージ］	*xxx* が起動できませんでした。
	［説明］	セットアップ完了 ウインドウで［アップデート・マネージャを起動］にチェックがあるときに，アップデート・マネージャの起動に失敗したとき，またはインストールが必要な環境をインストールするインストール ウインドウで［次へ］ボタンをクリックしたときに，統合インストーラの起動に失敗したときに表示されます。
E0140027	［メッセージ］	インストール状況の確認ができませんでした。 インストールを中止します。
	［説明］	ツールがインストールされているかどうかをチェックする状況で，レジストリが参照できなかったときに表示されます。

E0140028	［メッセージ］	「Utilities」がインストールされています。 インストールを開始する前に、 「プログラムの追加と削除」(WindowsXP の場合)、 「プログラムと機能」(Windows Vista、7 の場合) で 「Utilities」を削除してください。 インストールを中止します。
	［説明］	統合インストーラ起動時，関連ツールとして「Utilities」だけがインストールされている状態を検出したときに表示されます。 インストールフォルダを変更する場合は，いったんすべての関連ツールをアンインストールする必要があります。 インストールを開始する前に「Utilities」を削除してください。
	［対処方法］	「Utilities」をアンインストールしてから, 統合インストーラを起動してください。
E0140030	［メッセージ］	インストール準備用画面 (*xxx*) を開けませんでした。 インストールを中止します。
	［説明］	フリー・ツール用の自己解凍形式ファイルを実行する際，インストール準備画面を表示できなかったとき，本エラーが表示されます。
E0140034	［メッセージ］	本製品のアンインストールに必要なファイルを操作できませんでした。 アンインストールを中止します。
	［説明］	統合アンインストーラが「Utilities」をアンインストールするための情報を取得できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	全ての関連製品をアンインストールするには，Windows の機能から手動で「Utilities」を削除してください。
E0140036	［メッセージ］	インストールに必要な情報が取得できません。 インストールを中止します。
	［説明］	OS から取得するべき情報が得られず，インストールを継続するのが適切でないと判断したときに表示されます。
E0140038	［メッセージ］	以下の製品のインストールに失敗しました。 - *xxx* インストールを終了します。
	［説明］	インストールが必要な環境のインストールでインストールに失敗したときに表示されます。

E0140039	［メッセージ］	以下の製品のインストールに失敗しました。 - *xxx* 以下の製品のインストールの完了には再起動が必要です。 Windows を再起動してください。 - *xxx* : この製品用の最新の Service Pack および セキュリティ更新プログラムを Windows Update および Microsoft Upadate を使用してインストールしてください。 インストールを終了します。
	［説明］	インストールが必要な環境のインストールでインストールに失敗したが，成功したインストールでは再起動の必要があるときに表示されます。
E0140040	［メッセージ］	以下の製品のインストールに失敗しました。 - *xxx* 以下の製品のインストールは成功しました。 - *xxx* : この製品用の最新の Service Pack および セキュリティ更新プログラムを Windows Update および Microsoft Upadate を使用してインストールしてください。 インストールを終了します。
	［説明］	インストールが必要な環境のインストールでインストールに失敗したが，それ以外のインストールは成功したときに表示されます。
E0140041	［メッセージ］	以下の製品のインストールに失敗しました。 - *xxx* 以下の製品のインストールの完了には再起動が必要です。 Windows を再起動してください。 - *xxx* 以下の製品のインストールは成功しました。 - *xxx* この製品用の最新の Service Pack および セキュリティ更新プログラムを Windows Update および Microsoft Upadate を使用してインストールしてください。 インストールを終了します。
	［説明］	インストールが必要な環境のインストールでインストールに失敗したが，成功したインストールでは再起動の必要があるときに表示されます。
E0180000	［メッセージ］	無効なライセンス・キーです。

E0180001	［メッセージ］	"*xxxxxx*" このライセンス・キーはすでに登録されています。
E0182000	［メッセージ］	ライセンス情報を "*xxx*" に書き込めませんでした。
E0190000	［メッセージ］	ライセンス・マネージャの起動に失敗しました。 再インストールしてください。
E0190001	［メッセージ］	ライセンス情報を保存するフォルダが見つかりません。 再インストールしてください。
E0200001	［メッセージ］	致命的なエラーが発生しました。
	［説明］	致命的なエラーが発生したときに表示されます。
	［対処方法］	本製品をアップデートしてください。 Visual C++ 2010 x86 SP1 ランタイム・ライブラリをインストールしてください。 サポートに問い合わせてください。
E0200002	［メッセージ］	プログラム（*プログラム名*）の起動に失敗しました。
	［説明］	IDE から Windows のプログラムを実行しようとして失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	プログラムが存在するか確認してください。 実行可能なアプリケーションを指定したか確認してください。
E0200003	［メッセージ］	エクスプローラで開けませんでした。
	［説明］	何らかの理由で開けなかったときに表示されます。
	［対処方法］	エクスプローラへのパスを確認してください。
E0200004	［メッセージ］	指定したアプリケーションで開けませんでした。
	［説明］	プロジェクト・ツリーで選択したファイルを，指定したアプリケーションで開けなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	実行可能なアプリケーションを指定したかどうかを確認してください。
E0200005	［メッセージ］	クリップボードの設定に失敗しました。
	［説明］	クリップボードにデータを設定できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	メモリが足りない場合があります。
E0200006	［メッセージ］	ヘルプを開けませんでした。
	［説明］	ヘルプを開けなかったときに表示されます。
	［対処方法］	本製品をアップデートしてください。 サポートに問い合わせてください。
E0200007	［メッセージ］	対象アイテムが移動先アイテムと同列にないため移動できません。
	［説明］	プロジェクト・ツリー上にてサブ・アイテムの同階層への移動に失敗したときに表示されます。
E0200008	［メッセージ］	本製品の再起動に失敗しました。 再起動に必要な権限がない可能性があります。
	［説明］	IDE の再起動に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	本製品の再起動に必要な権限が存在するか確認してください。ネットワーク経由で IDE をダウンロードした場合，またはアカウントに権限がない場合などが考えられます。

E0201001	［メッセージ］	名前の変更に失敗しました。
	［説明］	名前の変更に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイル名を変更する場合は，ファイルへのアクセス権限を確認してください。
E0201002	［メッセージ］	ファイルまたはフォルダが読み取り専用に設定されていないか確認してください。
	［説明］	プロジェクト情報の保存に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	フォルダ，またはファイルが読み取り専用になっていないか確認してください。
E0201003	［メッセージ］	ファイルが見つかりません。
	［説明］	ビルドに必要なファイル（ソース・ファイルなど）が見つからないことを表します。
E0201004	［メッセージ］	フォルダが見つかりません。
	［説明］	パック時に，コピー先フォルダが見つからないことを表します。
	［対処方法］	パック先のフォルダが読み取り専用になっていないか確認してください。
E0201005	［メッセージ］	フォルダの作成に失敗しました。
E0201006	［メッセージ］	*xxx* の読み込みに失敗しました。
	［説明］	ファイルの読み込みに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。
E0201007	［メッセージ］	*xxx* の書き込みに失敗しました。
	［説明］	ファイルへの書き込みに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。
E0201008	［メッセージ］	ファイル *xxx* の *yyy* への移動に失敗しました。
	［説明］	ファイルの移動に失敗したときに表示されます
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。
E0201009	［メッセージ］	一時ファイルの作成に失敗しました。
	［説明］	一時ファイルを作成できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。
E0201010	［メッセージ］	一時ファイルの削除に失敗しました。
	［説明］	一時ファイルを削除できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。
E0201011	［メッセージ］	*xxx* の保存に失敗しました。
	［説明］	ファイルの保存に失敗しました。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0201012	［メッセージ］	コピーできませんでした。
E0201013	［メッセージ］	ファイル *xxx* の作成に失敗しました。
	［説明］	ファイルを作成できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。
E0201015	［メッセージ］	ファイル *xxx* の保存設定に失敗しました。
	［説明］	ファイルの保存設定に失敗しました。
	［対処方法］	ファイル内容が不正の可能性があります。

E0201016	［メッセージ］	フォルダ *xxx* の作成に失敗しました。
	［説明］	フォルダを作成できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	フォルダへのアクセス権を確認してください。
E0202001	［メッセージ］	プロジェクトの作成に失敗しました。
	［説明］	プロジェクトの作成に失敗したことを表します。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0202002	［メッセージ］	プロジェクトの読み込みに失敗しました。
	［説明］	プロジェクトの読み込みに失敗したことを表します。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0202003	［メッセージ］	プロジェクトの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクトの保存に失敗したことを表します。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0202004	［メッセージ］	プロジェクトのパックに失敗しました。
	［説明］	プロジェクトのパックに失敗したことを表します。
	［対処方法］	パック先のフォルダに不正なパスを指定していないか，またはパック先のフォルダが読み取り専用になっていないか確認してください。
E0202005	［メッセージ］	プロジェクト・ファイルが壊れています。
	［説明］	ファイルの解析に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202006	［メッセージ］	変換が可能なプロジェクト・ファイルではありません。
	［説明］	本製品で扱えるプロジェクト・ファイル以外を開こうとした場合に表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202007	［メッセージ］	プロジェクト情報を復元できません。
	［説明］	プロジェクト情報の復元，または変換に失敗した場合に表示されます。また，流用元プロジェクトの構成抽出に失敗した場合にも表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202008	［メッセージ］	有効なプロジェクト・ファイルではありません。
	［説明］	プロジェクト情報の復元に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202009	［メッセージ］	指定した項目をプロジェクトから外せませんでした。
	［説明］	削除に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	削除できない項目です。
E0202010	［メッセージ］	サブプロジェクトの追加に失敗しました。
	［説明］	追加に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルが存在するか，またはファイルが破壊されていないか確認してください。
E0202011	［メッセージ］	プロジェクト情報が無効です。
	［説明］	ファイルの解析に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。

E0202012	［メッセージ］	有効なプロジェクト情報がありません。
	［説明］	プロジェクト情報の復元，または変換に失敗した場合に表示されます。また，流用元プロジェクトの構成抽出に失敗した場合にも表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202013	［メッセージ］	アイテム情報を復元できません。
	［説明］	プロジェクト情報の復元，または変換に失敗した場合に表示されます。また，流用元プロジェクトの構成抽出に失敗した場合にも表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202014	［メッセージ］	ファイル情報を復元できません。
	［説明］	プロジェクト情報の復元，または変換に失敗した場合に表示されます。また，流用元プロジェクトの構成抽出に失敗した場合にも表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202015	［メッセージ］	カテゴリ情報を復元できません。
	［説明］	プロジェクト情報の復元，または変換に失敗した場合に表示されます。また，流用元プロジェクトの構成抽出に失敗した場合にも表示されます。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202016	［メッセージ］	同一 ID を持つサブプロジェクトがすでに登録されています。
	［説明］	同一 ID であるサブプロジェクトを追加しようとした場合に表示されます。
	［対処方法］	同一 ID のサブプロジェクトは追加できません。追加したいサブプロジェクト・ファイルを流用元として，新規サブプロジェクトの追加を行ってください。
E0202017	［メッセージ］	ビルド・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのビルド・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202018	［メッセージ］	ビルド・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのビルド・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202019	［メッセージ］	共通オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへの共通オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202020	［メッセージ］	共通オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからの共通オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202021	［メッセージ］	コンパイル・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのコンパイル・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202022	［メッセージ］	コンパイル・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのコンパイル・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。

E0202023	［メッセージ］	アセンブル・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのアセンブル・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202024	［メッセージ］	アセンブル・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのアセンブル・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202025	［メッセージ］	リンク・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのリンク・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202026	［メッセージ］	リンク・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのリンク・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202027	［メッセージ］	ライブラリ・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのライブラリ・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202028	［メッセージ］	ライブラリ・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのライブラリ・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202029	［メッセージ］	オブジェクト・コンバート・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのオブジェクト・コンバート・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202030	［メッセージ］	オブジェクト・コンバート・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのオブジェクト・コンバート・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202031	［メッセージ］	コンパイル・ビルド設定オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのコンパイル・ビルド設定オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202032	［メッセージ］	コンパイル・ビルド設定オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのコンパイル・ビルド設定オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202033	［メッセージ］	アセンブル・ビルド設定オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのアセンブル・ビルド設定オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。

E0202034	［メッセージ］	アセンブル・ビルド設定オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのアセンブル・ビルド設定オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202035	［メッセージ］	個別コンパイル・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへの個別コンパイル・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202036	［メッセージ］	個別コンパイル・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからの個別コンパイル・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202037	［メッセージ］	個別アセンブル・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへの個別アセンブル・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202038	［メッセージ］	個別アセンブル・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからの個別アセンブル・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202039	［メッセージ］	プロジェクトの操作が禁止されています。
	［説明］	プロジェクトの操作禁止中（ビルド中）にプロジェクトの構成を変更しようとしたときに表示されます。
	［対処方法］	現在の処理が終了するまでお待ちください。
E0202040	［メッセージ］	プロジェクトの操作を許可できませんでした。
	［説明］	プロジェクトの操作禁止を解除失敗時に表示されます。
	［対処方法］	現在の処理が終了するまでお待ちください。
E0202041	［メッセージ］	ビルド中はプロジェクトを閉じたり、ウインドウを閉じたりすることはできません。
	［説明］	プロジェクトのクローズに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ビルド中はプロジェクトを閉じることができません。
E0202042	［メッセージ］	検索中はプロジェクトを閉じたり、ウインドウを閉じたりすることはできません。
	［説明］	プロジェクトのクローズに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	検索中はプロジェクトを閉じることができません。
E0202044	［メッセージ］	オブジェクト・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのオブジェクト・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202045	［メッセージ］	ROM 化プロセス・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへの ROM 化プロセス・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202046	［メッセージ］	ROM 化プロセス・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからの ROM 化プロセス・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。

E0202047	［メッセージ］	アーカイブ・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのアーカイブ・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202048	［メッセージ］	アーカイブ・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのアーカイブ・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202049	［メッセージ］	変換が可能な PM+ 用プロジェクト・ファイルではありません。
	［説明］	V6.00 より古い PM+ 用プロジェクト（*.prj）を開こうとした場合に表示されます。 扱うことができるのは，PM+ プロジェクト・フォーマット V6.00 以上です。
	［対処方法］	開く対象は，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202050	［メッセージ］	保存先に指定した場所が不正です。プロジェクト・フォルダ以外のフォルダを指定してください。
	［説明］	作成場所として指定したパスが不正です。
	［対処方法］	作成場所を指定し直してください。
E0202051	［メッセージ］	セクション・ファイル・ジェネレート・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのセクション・ファイル・ジェネレート・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202052	［メッセージ］	セクション・ファイル・ジェネレート・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのセクション・ファイル・ジェネレート・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202053	［メッセージ］	クロス・リファレンス・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのクロス・リファレンス・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202054	［メッセージ］	クロス・リファレンス・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのクロス・リファレンス・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202055	［メッセージ］	メモリ・レイアウト視覚化オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのメモリ・レイアウト視覚化オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202056	［メッセージ］	メモリ・レイアウト視覚化オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのメモリ・レイアウト視覚化オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。

E0202057	［メッセージ］	ダンプ・オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのダンプ・オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202058	［メッセージ］	ダンプ・オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのダンプ・オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202059	［メッセージ］	メモリ・バンク配置オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのメモリ・バンク配置オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202060	［メッセージ］	メモリ・バンク配置オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのメモリ・バンク配置オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202061	［メッセージ］	変数／関数情報オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへの変数／関数情報オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202062	［メッセージ］	変数／関数情報オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからの変数／関数情報オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202063	［メッセージ］	リンク・ディレクティブ設定情報の保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのリンク・ディレクティブ設定データの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202064	［メッセージ］	リンク・ディレクティブ設定情報の復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのリンク・ディレクティブ設定データの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202065	［メッセージ］	プロジェクトに登録可能なファイル数の上限 (*xxx* 個) を越えました。
	［説明］	プロジェクトにファイルを追加中に，登録可能なファイルの上限数を越えました。
	［対処方法］	不要なファイルをプロジェクトから外して，登録ファイル数を減らしてください。
E0202066	［メッセージ］	使用しているツール・バージョンでは扱えないプロジェクト・ファイルです。
	［説明］	互換性のないプロジェクト・ファイルを読み込もうとしました。
	［対処方法］	指定されたプロジェクト・ファイルを作成したツール・バージョンと同一か確認してください。必要であれば，統合開発環境フレームワークとプラグインをアップデートしてください。
E0202067	［メッセージ］	ヘキサ出力オプションの保存に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルへのヘキサ出力オプションの保存に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。

E0202068	［メッセージ］	ヘキサ出力オプションの復元に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルからのヘキサ出力オプションの復元に失敗しました。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルのバージョンを確認してください。
E0202069	［メッセージ］	ビルド・オプションのインポートに失敗しました。
	［対処方法］	インポートに指定したプロジェクト・ファイルが壊れていないか，インポートできないプロジェクトではないか確認してください。
E0202070	［メッセージ］	指定したプロジェクト・ファイルは、このビルド・ツールに対応していません。
	［説明］	ビルド・オプションのインポートで指定されたプロジェクト・ファイルには対応していません。
	［対処方法］	ビルド・ツールが異なっていないか，またはプロジェクトの種類が異なっていないかを確認してください。
E0202071	［メッセージ］	プロジェクトに登録可能なサブプロジェクト数の上限 (*xxx* 個) を越えました。
	［説明］	プロジェクトにサブプロジェクトを追加中に，登録可能なサブプロジェクトの上限数を越えた場合に表示されます。
	［対処方法］	不要なサブプロジェクトをプロジェクトから外して，登録サブプロジェクト数を減らしてください。
E0202072	［メッセージ］	変換が可能な e2 studio プロジェクト・ファイルではありません。
	［説明］	対応していないバージョン，または対応していない生成元の rcpc ファイルを変換しようとした場合に表示されます。
	［対処方法］	変換する対象には，本製品で扱えるプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0202073	［メッセージ］	前回終了時のプロジェクトが見つかりませんでした。*xxx*
	［説明］	製品起動時に，該当プロジェクトが見つからなかった場合に表示されます（前回終了時のプロジェクトを自動で読み込む設定の場合）。
	［対処方法］	手動で目的のプロジェクトを開いてください。
E0203001	［メッセージ］	ビルド中にエラーが発生しました。
	［説明］	ビルド中にエラーが発生したことを表します。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0203002	［メッセージ］	リビルド中にエラーが発生しました。
	［説明］	リビルド中にエラーが発生したことを表します。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0203003	［メッセージ］	クリーン中にエラーが発生しました。
	［説明］	クリーン中にエラーが発生したことを表します。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0203004	［メッセージ］	ビルドの停止でエラーが発生しました。
	［説明］	ビルドの停止でエラーが発生したことを表します。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0203005	［メッセージ］	バッチ・ビルドに失敗しました。
	［説明］	バッチ・ビルド ダイアログから，バッチ・ビルドを実行したときに，例外（ビルド・エラー以外）が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	ビルド・ツールが存在するか確認してください。

E0203006	［メッセージ］	バッチ・リビルドに失敗しました。
	［説明］	バッチ・ビルド ダイアログから，バッチ・リビルドを実行したときに，例外（ビルド・エラー以外）が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	ビルド・ツールが存在するか確認してください。
E0203007	［メッセージ］	バッチ・クリーンに失敗しました。
	［説明］	バッチ・ビルド ダイアログから，バッチ・クリーンを実行したときに，例外（ビルド・エラー以外）が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	ビルド・ツールが存在するか確認してください。
E0203008	［メッセージ］	ビルド・モードの設定に失敗しました。
	［説明］	ビルド・モード設定 ダイアログでエラー時に表示されます。
	［対処方法］	入力値が正しいことを確認してください。
E0203009	［メッセージ］	ビルド・オプション一覧の表示に失敗しました。
	［説明］	ビルド・オプション一覧の表示に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ビルド・ツールのインストールを確認してください。
E0203010	［メッセージ］	依存関係の更新に失敗しました。
	［説明］	ファイルの依存関係の更新に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権，または C ソース中に不正なパスが入力されていないことを確認してください。
E0203011	［メッセージ］	リンク順設定に失敗しました。
	［説明］	リンク順設定に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	リンク順の指定が間違っていないか確認してください。
E0203012	［メッセージ］	アセンブルに失敗しました。
	［説明］	コマンドを実行できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0203013	［メッセージ］	コンパイルに失敗しました。
	［説明］	コマンドを実行できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0203014	［メッセージ］	プロジェクトにビルダが設定されていません。
	［対処方法］	ビルド・ツールが正しくインストールされているか，確認してください。
E0203015	［メッセージ］	ビルド・モードの追加に失敗しました。
	［説明］	ビルド・モード設定 ダイアログで追加の失敗時に表示されます。
	［対処方法］	入力値が正しいことを確認してください。
E0203016	［メッセージ］	ビルド・モード名の変更に失敗しました。
	［説明］	不正なビルド・モード名の入力時に表示されます。
	［対処方法］	入力値が正しいことを確認してください。
E0203017	［メッセージ］	現在のビルド・モードの変更に失敗しました。
	［説明］	存在しないビルド・モードが指定されました
	［対処方法］	入力値が正しいことを確認してください。

E0203018	［メッセージ］	ビルド・モードの複製に失敗しました。
	［説明］	存在しないビルド・モードが指定されました
	［対処方法］	入力値が正しいことを確認してください。
E0203019	［メッセージ］	ビルド・モードの削除に失敗しました。
	［説明］	存在しないビルド・モードが指定されました。
	［対処方法］	入力値が正しいことを確認してください。
E0203021	［メッセージ］	同名のビルド・モードがすでに存在します。
	［説明］	同名のビルド・モードがすでに存在するときに表示されます。
	［対処方法］	入力値が正しいことを確認してください。
E0203023	［メッセージ］	ビルド中です。
	［説明］	ビルド中にビルドを行おうとしたときに表示されます。
	［対処方法］	ビルドが完了するまでお待ちください。
E0203025	［メッセージ］	インクルード・パスの設定数が上限 (*xxx*) を越えました。
	［説明］	インクルードパスの設定数がビルド開始時に上限を越えていたときに表示されます。
	［対処方法］	追加のインクルードパスを減らしてください。
E0203026	［メッセージ］	ライブラリ・パスの設定数が上限 (*xxx*) を越えました。
	［説明］	ライブラリパスの設定数がビルド開始時に上限を越えていたときに表示されます。
	［対処方法］	追加のインクルードパスを減らしてください。
E0203027	［メッセージ］	ライブラリ・ファイルの設定数が上限 (*xxx*) を越えました。
	［説明］	ライブラリの設定数がビルド開始時に上限を越えていたときに表示されます。
	［対処方法］	使用するライブラリ・ファイルを減らしてください。
E0203028	［メッセージ］	プロジェクトで使用するコンパイラ・パッケージ (*xxx*) が 1 つもインストールされていません。
	［説明］	コンパイラ・パッケージが 1 つもインストールされていないときに表示されます。
	［対処方法］	ビルド・ツールが正しくインストールされているか，確認してください。
E0203029	［メッセージ］	IronPython コンソール・プラグインがインストールされていません。
	［対処方法］	IronPython コンソール・プラグインがインストールされているか，確認してください。
E0204001	［メッセージ］	ダウンロードに失敗しました。
	［説明］	ダウンロード実行中にエラーが発生した場合に表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか，またはメモリマッピングを確認してください。
E0205002	［メッセージ］	編集できませんでした。
	［説明］	何らかの理由で編集できなかった場合に表示されます。
E0205003	［メッセージ］	検索または置換に失敗しました。
	［説明］	何らかの理由で検索または置換に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	メモリが不足している場合があります。

E0205004	［メッセージ］	*xxx* の検索または置換に失敗しました。
	［説明］	何らかの理由で検索または置換に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	メモリが不足している場合があります。
E0206001	［メッセージ］	現在検索中です。検索が完了するまで次の検索は実行できません。
	［説明］	検索中に検索しようとした場合に表示されます。
	［対処方法］	検索を中断するか，完了するまでお待ちください。
E0207001	［メッセージ］	メモリへの書き込みに失敗しました。
	［説明］	メモリにデータを書き込むときに，デバッグ・ツールのエラーが発生しました。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0207002	［メッセージ］	指定した範囲は、書き込みできないメモリ領域を含んでいます。
	［説明］	メモリ初期化 ダイアログにて，［OK］ボタンを押下したときに表示されます。
	［対処方法］	指定した範囲に，書き込みできないメモリ領域を含んでいないかを確認してください。
E0207003	［メッセージ］	フラッシュ・オプションの書き込みに失敗しました。
	［説明］	［フラッシュ・オプション設定］ダイアログにて，［書き込み］ボタンを押下したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールの接続，および設定に問題がないか確認してください。
E0207004	［メッセージ］	フラッシュ・オプションの読み込みに失敗しました。
	［説明］	[フラッシュ・オプション設定] ダイアログにて、[読み込み] ボタンを押下したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールの接続および設定に問題がないか確認してください。[
E0208001	［メッセージ］	ブレーク・イベントを削除できませんでした。
	［説明］	エディタ パネル，および逆アセンブル パネルでブレークポイントを削除できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールと接続できているか確認してください。
E0208002	［メッセージ］	ブレーク・イベントを設定できませんでした。
	［説明］	エディタ パネル，および逆アセンブル パネルでブレークポイントを設定できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	設定値が不正の可能性があります。 デバッグ・ツールと接続できているか確認してください。
E0208003	［メッセージ］	ダウンロード後にファイル (*xxx*) が変更されているため、このパネルからのイベント設定や PC 位置の変更など、行番号に依存する設定はできません。
	［説明］	ダウンロード後にファイルが変更されているときに表示されます。
	［対処方法］	ビルドされた新しいモジュールをダウンロードしてください。
E0208004	［メッセージ］	アクション・イベントの設定に失敗しました。
E0208005	［メッセージ］	トレース・イベントを設定できませんでした。
	［説明］	エディタ パネル，および逆アセンブル パネルでトレースイベントを設定できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	設定値が不正の可能性があります。 デバッグ・ツールと接続できているか確認してください。

E0208006	［メッセージ］	タイマ・イベントを設定できませんでした。
	［説明］	エディタ パネル，および逆アセンブル パネルでタイマ・イベントを設定できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	設定値が不正の可能性があります。 デバッグ・ツールと接続できているか確認してください。
E0208009	［メッセージ］	指定した場所にイベントの設定はできません。
	［説明］	［イベント設定］メニューで表示されます。
	［対処方法］	シンボル情報がない場合に表示されます。
E0208010	［メッセージ］	イベントを無効にできませんでした。
	［説明］	［イベント設定］メニューで表示されます。 シンボル情報がない場合に表示されます。
E0208011	［メッセージ］	イベントを削除できませんでした。
	［説明］	［イベント設定］メニューで表示されます。 シンボル情報がない場合に表示されます。
E0208012	［メッセージ］	イベントを有効にできませんでした。
	［説明］	［イベント設定］メニューで表示されます。 シンボル情報がない場合に表示されます。
E0208013	［メッセージ］	アクション・イベントは *xxx* 個まで設定可能です。
	［説明］	提示されている数までアクション・イベントを登録できます。
	［対処方法］	不要なアクション・イベントは削除してください。
E0209001	［メッセージ］	プログラムのリセットで失敗しました。
	［説明］	［リセット］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209002	［メッセージ］	プログラムの実行に失敗しました。
	［説明］	［実行］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209003	［メッセージ］	プログラムの停止に失敗しました。
	［説明］	［停止］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209004	［メッセージ］	ステップ・インの実行に失敗しました。
	［説明］	［ステップ・イン］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209005	［メッセージ］	ステップ・オーバの実行に失敗しました。
	［説明］	［ステップ・オーバ］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209006	［メッセージ］	リターン・アウトに失敗しました。
	［説明］	［リターン・アウト］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。

E0209007	［メッセージ］	PC 値の設定に失敗しました。
	［説明］	［PC をここに設定］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209008	［メッセージ］	ここまで実行の実行に失敗しました。
	［説明］	ここまで［実行］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209009	［メッセージ］	リスタートに失敗しました。
	［説明］	［リスタート］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209010	［メッセージ］	ここまでリターンに失敗しました。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0209011	［メッセージ］	フック処理の実行に失敗しました (*xxx*:*yyy*)。
	［説明］	フック処理に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	フック処理の記述に間違いがないか確認してください。
E0210001	［メッセージ］	デバッグ・ツールの終了に失敗しました。
	［説明］	［デバッグ・ツールから切断］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0210002	［メッセージ］	デバッグ・ツールの開始に失敗しました。
	［説明］	［デバッグ・ツールへの接続］メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0210003	［メッセージ］	デバッグ・ツールとの接続が切断されたためデバッグを中止します。
	［説明］	USB 接続または ICE の電源が切れたときに表示されます。
	［対処方法］	エミュレータの電源を確認してください。 USB ケーブルが切断されていないか確認してください。
E0210004	［メッセージ］	カバレッジ結果の再利用情報の保存に失敗しました。 [再試行］：もう一度保存し直します。 [キャンセル］：切断処理を続けます。
	［説明］	カバレッジ結果の保存に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。
E0210005	［メッセージ］	カバレッジ結果の再利用に失敗しました。 [再試行］：もう一度読み込み直します。 [キャンセル］：接続処理を続けます。
	［説明］	カバレッジ結果の読み込みに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。
E0210006	［メッセージ］	デバッグ・ツールとの通信でタイム・アウトが発生したため、デバッグ・ツールから切断します。
	［説明］	デバッグ・ツールとの通信でタイム・アウトが発生したときに表示されます。
	［対処方法］	(1) エミュレータの電源を確認してください。 (2) USB ケーブルが切断されていないか確認してください。

E0210007	［メッセージ］	デバッグ・ツールへのデータ設定に失敗しました
	［説明］	デバッグ・ツールへの，データの設定に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	（1）表示されているメッセージを元に対処してください。 （2）エミュレータの電源を確認してください。 （3）USB ケーブルが切断されていないか確認してください。
E0210008	［メッセージ］	ホット・プラグインに失敗しました。
	［説明］	ホット・プラグインに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	（1）エミュレータの電源を確認してください。 （2）USB ケーブルが切断されていないか確認してください。
E0210009	［メッセージ］	ダウンロードに失敗しました
	［説明］	ダウンロードに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	（1）エミュレータの電源を確認してください。 （2）USB ケーブルが切断されていないか確認してください。 （3）ダウンロードするファイルに問題がないか確認してください。
E0210010	［メッセージ］	現在、デバッグ・ツールから切断することができないため、操作はキャンセルされました。
	［説明］	デバッグ・ツールが切断できないときに切断処理が行われた場合に表示されます。
	［対処方法］	デバッガが実行中の場合は停止させてください。
E0213001	［メッセージ］	デバイス情報の初期化に失敗しました。
	［説明］	インストールされていないデバイス情報を使用するプロジェクトの読み込み，または変換を行おうとした場合に表示されます。 デバイス情報関連ファイルが破損しています。
E0213002	［メッセージ］	サポート対象外のマイクロコントローラです。
	［説明］	インストールされていないデバイス情報を使用するプロジェクトの読み込み，または変換を行おうとした場合に表示されます。 デバイス情報関連ファイルが破損しています。
E0213003	［メッセージ］	マイクロコントローラ情報の取得に失敗しました。
	［説明］	マイクロコントローラ情報使用時に対象の情報を取得できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	正しいマイクロコントローラ情報関連ファイルがインストールされているかを確認してください。
E0218001	［メッセージ］	存在しないビルド・モードが指定されました。
	［説明］	IDE をコマンド起動した場合に，表示するエラーです。
	［対処方法］	プロジェクトで定義されているビルド・モードを指定してください。
E0218002	［メッセージ］	不正なコマンドライン・オプションが指定されました。
	［説明］	定義されていない組み合わせのオプションが指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	正しいオプションを指定してください。
E0218003	［メッセージ］	不明なコマンドライン・オプション *xxx* が指定されました。
	［説明］	IDE でもプラグインでも処理されないオプションが指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	正しいオプションを指定してください。

E0218004	［メッセージ］	/bb,/bc,/bcb,/br は同時に指定できません。
	［説明］	/bb，/bc，/bcb，/br オプションが同時に指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	/bb，/bc，/bcb，/br オプションを同時に指定しないでください。
E0218005	［メッセージ］	*xxx* オプションは、パラメータを *yyy* 個までしか指定できません。
	［説明］	オプションに指定可能な個数以上のパラメータが指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	指定可能な数のパラメータを指定してください。
E0218006	［メッセージ］	有効なプロジェクト・ファイルを指定してください。
	［説明］	コマンド・ラインからの起動時にプロジェクト・ファイルが指定されていない場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0218007	［メッセージ］	*xxx* オプションは、*yyy* には指定できません。
	［説明］	コマンド・ラインから GUI モードで起動時に GUI モードで使用できないオプションが指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	コマンド・ラインから GUI モードで起動時に無効なオプションを指定しないでください。
E0219001	［メッセージ］	外部ツールの実行に失敗しました。
	［説明］	［ツール］メニュー，［< *ツール名* >］メニューで外部ツールを実行したときに，ファイルがないなどで実行できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	指定されたコマンドのパスが正しいことを確認してください。
E0220001	［メッセージ］	ソースへジャンプに失敗しました。
	［説明］	［ソースへジャンプ］メニュー実行時に何かしらの例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	指定された位置にソース情報がない可能性があります。その場合，ここからはジャンプできません。 対象のソース・ファイルが存在するかどうか確認してください。 デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0220002	［メッセージ］	逆アセンブルへジャンプに失敗しました。
	［説明］	［逆アセンブルへジャンプ］メニュー実行時になにかしらの例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	指定された位置からジャンプ先アドレスを取得できなかった可能性があります。その場合，ここからはジャンプできません。 デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0220003	［メッセージ］	メモリへジャンプに失敗しました。
	［説明］	［メモリへジャンプ］メニュー実行時に何かしらの例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	指定された位置からジャンプ先アドレスを取得できなかった可能性があります。その場合，ここからはジャンプできません。 デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。

E0220004	［メッセージ］	このときのローカル変数を表示に失敗しました。
	［説明］	このときの［ローカル変数を表示］メニューの実行時に何かしらのエラーが発生したときに表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールに接続できているか確認してください。
E0220005	［メッセージ］	移動できませんでした。
	［説明］	逆アセンブル パネルの移動コマンドで失敗したときに表示されます。 移動先のアドレスの解決に失敗したときに表示されます。
E0220006	［メッセージ］	削除に失敗しました。
	［説明］	削除に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルの削除の場合，ファイルへのアクセス権限を確認してください。
E0220007	［メッセージ］	クリアに失敗しました。
	［説明］	クリアに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0220008	［メッセージ］	*xxx* の実行に失敗しました。
	［説明］	実行に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0222001	［メッセージ］	プロジェクトの作成場所が存在しません。
	［説明］	プロジェクトの作成場所に指定したフォルダが存在しないことを表します。
	［対処方法］	存在するフォルダを指定してください。
E0222002	［メッセージ］	プロジェクト名が不正です。ファイル名として使用できる文字を入力してください。
	［説明］	プロジェクト名にファイル名として使用できない文字が使われています。
	［対処方法］	プロジェクト名を指定し直してください。
E0222003	［メッセージ］	プロジェクトの作成場所が不正です。パス名として使用できる文字を入力してください。
	［説明］	作成場所として指定したパスが不正です。
	［対処方法］	作成場所を指定し直してください。
E0222005	［メッセージ］	プロジェクト・フォルダ *xxx* の作成に失敗しました。
	［説明］	指定されたフォルダの作成に失敗しました。
	［対処方法］	表示されているメッセージを元に対処してください。
E0222006	［メッセージ］	流用元のプロジェクトが存在しません。
	［説明］	指定されたプロジェクトが見つかりません。
	［対処方法］	プロジェクトを指定し直してください。
E0222007	［メッセージ］	流用元のプロジェクト名が不正です。ファイル名として使用できる文字を入力してください。
	［説明］	指定されたプロジェクトのプロジェクト名が不正です。
	［対処方法］	プロジェクトを指定し直してください。
E0222009	［メッセージ］	現在開いているプロジェクトは流用元に指定できません。
	［説明］	指定されたプロジェクトが開かれています。
	［対処方法］	プロジェクトを指定し直してください。

E0222010	［メッセージ］	流用元プロジェクトとしてプロジェクト・ファイルが指定されていません。
	［説明］	指定されたファイルが不正です。
	［対処方法］	プロジェクトを指定し直してください。
E0222011	［メッセージ］	パスを含むファイル名が長すぎます。*xxx* 文字以内にしてください。
	［説明］	プロジェクト名および作成場所として指定したパスが長すぎます。
	［対処方法］	プロジェクト名，または作成場所を指定し直してください。
E0222012	［メッセージ］	サブプロジェクト名が不正です。メイン・プロジェクトと同じ場所に、同名のサブプロジェクトは作成できません。
	［説明］	指定された作成場所に，同名（拡張子を除く）のメイン・プロジェクトが存在しています。
	［対処方法］	プロジェクト名，または作成場所を指定し直してください。
E0222013	［メッセージ］	作成可能なマイクロコントローラが 1 つも存在しません。インストールの確認をお願いします。
	［説明］	マイクロコントローラがみつかりません。
	［対処方法］	製品が正しくインストールされていることを確認してください。
E0222014	［メッセージ］	いくつかのファイルのコピーに失敗しました。詳細は、出力 パネルの [すべてのメッセージ] タブを参照してください。
	［説明］	プロジェクト流用作成時にファイルのコピーエラーがあったことを表します。
	［対処方法］	流用元プロジェクトの構成ファイルを確認して下さい。
E0222015	［メッセージ］	プロジェクトの上書き作成に失敗しました。読み取り専用になっている可能性があります。
	［説明］	既存のプロジェクト・ファイルへのプロジェクト・ファイルの上書き作成が失敗したことを表します。
	［対処方法］	作成するプロジェクト・ファイル名を指定し直して下さい。
E0223001	［メッセージ］	指定したファイルを開けませんでした。
	［説明］	プロジェクト・ツリー パネルでファイルを開けなかったときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルが存在するか，またはファイルが破壊されていないか確認してください。 ファイルへのアクセス権限を確認してください。
E0223002	［メッセージ］	*xxx* の削除に失敗しました。
	［説明］	ファイルなどの削除に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルの削除の場合，ファイルへのアクセス権限を確認してください。
E0223003	［メッセージ］	指定したファイル *xxx* を開けませんでした。
	［説明］	エディタ パネルでファイルを開けなかったときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルが存在するか，またはファイルが破壊されていないか確認してください。 ファイルへのアクセス権限を確認してください。 ファイルがサポートされていない形式でないか確認してください。
E0223004	［メッセージ］	文字コードの判別に失敗しました。
	［説明］	エディタ パネルでファイルの文字コードの判別に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルが破壊されていないか確認してください。 ファイルがサポートされていない形式でないか確認してください。

E0223005	［メッセージ］	これ以上文字を入力できません。
	［説明］	エディタ パネルでファイルの文字コードの判別に失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	文字数が制限を越えています。
E0223006	［メッセージ］	プロジェクト・ツリーに登録可能なカテゴリのネスト数の上限 (*xxx* 個) を越えました。
	［説明］	プロジェクト・ツリーにカテゴリを追加中に，登録可能なカテゴリのネスト数の上限を越えた場合に表示されます。
	［対処方法］	カテゴリのネスト数の上限を越えないようにプロジェクトに登録してください。
E0223007	［メッセージ］	指定されたファイルまたはフォルダに対して Windows エクスプローラのメニューを開けませんでした。
	［説明］	プロジェクト・ツリー パネルで Windows エクスプローラのメニューを表示できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	- 複数ノードを選択している場合に，選択されている全ノードが，同一フォルダに存在するファイル，またはフォルダであることを確認してください。 - ファイル，またはフォルダへのアクセス権限を確認してください。 - ファイル，またはフォルダが存在するか確認してください。
E0223008	［メッセージ］	指定されたファイルおよびフォルダの情報を取得できないか、同一の親フォルダに含まれていません。
	［説明］	プロジェクト・ツリー パネルで Windows のメニューを表示できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	- 複数ノードを選択している場合に，選択されている全ノードが，同一フォルダに存在するファイル，またはフォルダであることを確認してください。 - ファイル，またはフォルダへのアクセス権限を確認してください。 - ファイル，またはフォルダが存在するか確認してください。
E0223009	［メッセージ］	指定されたファイルまたはフォルダに対して Windows エクスプローラのメニューを実行できませんでした。
	［説明］	プロジェクト・ツリー パネルで Windows エクスプローラのメニューを実行できなかったときに表示されます。
	［対処方法］	- 複数ノードを選択している場合に，選択されている全ノードが，同一フォルダに存在するファイル，またはフォルダであることを確認してください。 - ファイル，またはフォルダへのアクセス権限を確認してください。 - ファイル，またはフォルダが存在するか確認してください。
E0223010	［メッセージ］	マイクロコントローラの変更に失敗しました。
	［説明］	プロジェクト・ツリー パネルでマイクロコントローラの変更ができなかったときに表示されます。
	［対処方法］	デバイス・ファイルがインストールされているか確認してください。
E0223011	［メッセージ］	指定可能なマイクロコントローラが 1 つも存在しません。
	［説明］	マイクロコントローラを変更する際に，変更先として指定可能なマイクロコントローラが 1 つも見つからなかったときに表示されます。
	［対処方法］	デバイス・ファイルがインストールされているか確認してください。

E0223012	［メッセージ］	編集中のファイルの拡張子は変更できません。
	［説明］	編集中のファイルの拡張子を変更しようとしたときに表示されます。
	［対処方法］	編集中のファイルを閉じてから，拡張子を変更してください。
E0223013	［メッセージ］	子ノードを持つファイルの拡張子は変更できません。
	［説明］	子ノードを持つファイルの拡張子を変更しようとしたときに表示されます。
	［対処方法］	子ノードをプロジェクトから外してください。
E0233001	［メッセージ］	これ以上新しいパネルを開けませんでした。
	［説明］	新しいエディタ パネルを開けないときに表示されます。
	［対処方法］	一度に開くことのできるエディタ パネルの上限は 100 パネルです。不要なパネルを閉じてから新しく開いてください。
E0233002	［メッセージ］	バイナリファイルはサポートしていません。
	［説明］	エディタでバイナリを読み込もうとしたときに表示されます。
	［対処方法］	テキスト・ファイルを開いてください。
E0233003	［メッセージ］	指定したファイルを表示できませんでした。
	［説明］	OS に，ファイルの拡張子に対するアプリケーションが割り当てられていません。 表示できるエディタの数を越えた場合に表示されます。 外部エディタが開けない場合に表示されます。
	［対処方法］	ファイルへのアクセス権を確認してください。 表示しているエディタの数を減らしてください。
E0233004	［メッセージ］	同時に開くことのできるエディタ パネルの上限を越えました。作業を継続するには、いつくかのエディタ パネルを閉じてください。
	［説明］	起動中に同時に開くことのできるエディタ パネルの上限は 100 です。上限に達した場合に表示されます。
	［対処方法］	いくつかのエディタ パネルを閉じてください。
E0244001	［メッセージ］	アドレス範囲が不正です。エンディアンが異なるセクションを含むアドレス範囲は指定できません。
	［説明］	開始アドレスと終了アドレスにエンディアンの異なる領域をまたいだアドレス範囲が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	異なるエンディアンをまたがない値を設定してください。
E0255001	［メッセージ］	指定されたフォントを選択できませんでした。
	［説明］	フォント ダイアログで，例外が起きたときに表示されます。
	［対処方法］	利用可能なフォントを選択してください。
E0261001	［メッセージ］	リンク・ディレクティブ・ファイルの生成に失敗しました。
	［説明］	リンク・ディレクティブ・ファイルの生成に失敗した際に表示されます。
	［対処方法］	正しい設定情報を入力してください。 ファイルを書き込み可能な状態にしてください。 プロジェクトをファイル追加／編集可能な状態にしてください。

E0261002	［メッセージ］	コピーできませんでした。この属性のセクションは、指定のセグメントに含めることができません。
	［説明］	セクションのコピー時に，属性の関係により含めることができないセグメント内にコピーしようとした際に表示されます。
	［対処方法］	コピー元のセクションの属性を変更してください。 コピー先のセグメントの属性を変更してください。
E0261003	［メッセージ］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログを開けませんでした。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログを開くことに失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	正しいマイクロコントローラ情報を設定してください。
E0262001	［メッセージ］	ソース・コンバータの起動に失敗しました。
	［説明］	ソース・コンバータ起動時に必要なファイルを作れなかったときに表示されます。
	［対処方法］	作成するプロジェクトの場所を変更するなどして再試行してください。
E0290001	［メッセージ］	このセクション・インフォメーション・ファイル (*.hsi) は読み込めません。
	［説明］	指定されたセクション・インフォメーション・ファイルのファイルフォーマットが不正，もしくは非サポートの場合に表示されます。
E0291001	［メッセージ］	このオプションは選択できません。
	［説明］	指定できないオプションを選択した場合に表示されます。
E0291002	［メッセージ］	アプリケーションプロジェクトでは、選択された出力形式は使用できません。
	［説明］	指定できないオプションを選択した場合に表示されます。
E0291003	［メッセージ］	ライブラリプロジェクトでは、選択された出力形式は使用できません。
	［説明］	指定できないオプションを選択した場合に表示されます。
E0291004	［メッセージ］	除外設定をサポートしていないファイルの種類です。 ファイル名：*xxx*
	［説明］	除外設定できないファイルの種類（cfg ファイル）を除外設定した HEW プロジェクトを変換した場合に表示されます。
E0291005	［メッセージ］	*xxx* のバックアップに失敗しました。I/O ヘッダ・ファイルの生成を停止します。
	［説明］	既存の .bak ファイルの削除，または iodefine.h から iodefine.bak へのリネームに失敗した場合に表示されます。
E0291006	［メッセージ］	プログラム（*プログラム名*）の起動に失敗しました。
	［説明］	IDE から Windows のプログラムを実行しようとして失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	正しくインストールされているか確認してください。
E0292001	［メッセージ］	ワークスペースは無効です。
	［説明］	ワークスペース・ファイルが不正です。
	［対処方法］	正しいワークスペース・ファイルを指定してください。
E0292002	［メッセージ］	ワークスペースには、プロジェクトが含まれていません。
	［対処方法］	正しいワークスペースを指定してください。
E0292003	［メッセージ］	HEW のプロジェクトを読み込むことができませんでした。
	［説明］	不正なプロジェクトが指定されました。
	［対処方法］	正しいプロジェクトを指定してください。

E0292004	［メッセージ］	プロジェクトファイル名が無効です。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが不正です。
	［対処方法］	正しいプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0292005	［メッセージ］	プロジェクトはサポートされていないツールチェインを使用しています：
	［説明］	サポートしていないツールチェーンを使用したプロジェクトを指定しました。
	［対処方法］	正しいワークスペースを指定してください。
E0292006	［メッセージ］	ファイル *xxx* はすでに存在します。
	［説明］	変換後のプロジェクト・ファイル名と同名のファイルが既に存在しています。
	［対処方法］	フォルダ内のファイルを確認してください。 変換するフォルダを変更してください。
E0292007	［メッセージ］	プロジェクトには、デバッガが含まれていません。
	［説明］	不正なプロジェクトが指定されました。
	［対処方法］	正しいプロジェクトを指定してください。
E0292008	［メッセージ］	プロジェクトではサポートされていないターゲットを使用しています。
	［説明］	不正なプロジェクトが指定されました。
	［対処方法］	正しいプロジェクトを指定してください。
E0292009	［メッセージ］	プロジェクト *xxx* の変換は中止されました。
	［説明］	セッションの選択 ダイアログでキャンセル・ボタンが押されました。
E0292020	［メッセージ］	プロジェクト *xxx* は変換できません。サポートしていないプレースホルダ *xxx* が使用されています。
	［説明］	サポートしていないプレースホルダを使用したプロジェクトが指定されました。
	［対処方法］	正しいワークスペースを指定してください。
E0292021	［メッセージ］	プロジェクト *xxx* は変換できません。プロジェクトが不正です。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが不正です。
	［対処方法］	正しいプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0292022	［メッセージ］	*xxx* は見つかりませんでした。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが見つかりません。
	［対処方法］	正しいプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0292023	［メッセージ］	プロジェクト *xxx* は変換できません。プロジェクトは古いバージョンの HEW で作られています。4.07.00 以降の HEW でプロジェクトをオープンして、保存し、もう一度、試してください。
	［説明］	プロジェクトのバージョンが HEW4.07.00 より古い場合に表示されます。
	［対処方法］	4.07.00 以降の HEW でプロジェクトをオープンして，保存し，もう一度，変換してください。
E0292024	［メッセージ］	*xxx* セッション 無効
	［説明］	セッションが不正です。
	［対処方法］	正しいプロジェクト・ファイルを指定してください。

E0292025	［メッセージ］	*xxx* は見つかりませんでした。
	［説明］	セッションが不正です。
	［対処方法］	正しいプロジェクト・ファイルを指定してください。
E0292026	［メッセージ］	セッション *xxx* は変換できません。セッションは古いバージョンの HEW で作られています。4.07.00 以降の HEW でプロジェクトをオープンして、保存し、もう一度、試してください。
	［説明］	セッションのバージョンが HEW4.07.00 より古い場合に表示されます。
	［対処方法］	4.07.00 以降の HEW でプロジェクトをオープンして，保存し，もう一度，変換してください。
E0292027	［メッセージ］	プロジェクト *xxx* は変換できません。プロジェクトが不正です。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが不正です。
	［対処方法］	正しいプロジェクトを指定してください。
E0292028	［メッセージ］	*xxx* は見つかりませんでした。
	［説明］	ワークスペース名が不正です。
	［対処方法］	正しいワークスペースを指定してください。
E0292029	［メッセージ］	ワークスペース *xxx* は変換できません。ワークスペースは古いバージョンの HEW で作られています。4.07.00 以降の HEW でワークスペースをオープンして、保存し、もう一度、試してください。
	［説明］	ワークスペースのバージョンが HEW4.07.00 より古い場合に表示されます。
	［対処方法］	4.07.00 以降の HEW でワークスペースをオープンして，保存し，もう一度，変換してください。
E0292030	［メッセージ］	プロジェクト *プロジェクト名*に含まれる全ての .hsf ファイルが存在しない、または古いバージョンの HEW で保存されています (4.07.00 以降の HEW でプロジェクトをオープンして、保存し、もう一度、試してください)。
	［説明］	プロジェクトに含まれる全ての .hsf ファイルが存在しない，または古いバージョンの HEW で保存されています。
	［対処方法］	.hwp ファイルを含むワークスペースを入手してください。または，4.07.00 以降の HEW でワークスペースをオープンし，該当セッションをアクティブにした後に保存し，もう一度，変換してください。
E0292031	［メッセージ］	プロジェクト *プロジェクト名*はツールチェインを使用していません。(デバッグ専用プロジェクトの変換はサポートしていません)
	［対処方法］	正しいプロジェクトを指定してください。
E0300001	［メッセージ］	端子配置に必要なファイル ' *ファイル名* ' が見つかりません。
	［対処方法］	必要なファイルがインストールされていない可能性があるので，ファイルがインストールされているか確認してください。
E0300002	［メッセージ］	端子配置に必要なファイル ' *ファイル名* ' が読み込めませんでした。
	［対処方法］	必要なファイルが壊れている可能性があるので，正しいファイルをインストールし直してください。
E0300003	［メッセージ］	端子配置に必要な情報が読み込めませんでした。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルが保存されたときと同じ状態で開けないときに表示されます。インストール状態を確認してください。

E0300004	［メッセージ］	端子番号 *xxx* 番の設定を変更できませんでした。
	［説明］	コード生成からの機能割り当て時に，コード生成の端子情報と共通ライブラリの端子情報に差異がある場合に表示されます。
	［対処方法］	正しいファイルをインストールし直してください。
E0400000	［メッセージ］	指定された関数名はすでに存在します。別の名前を指定してください。
E0400001	［メッセージ］	指定されたファイル名はすでに存在します。別の名前を指定してください。
E0400002	［メッセージ］	関数名には次の文字以外は使えません。_, a-z, A-Z, 0-9。
E0400003	［メッセージ］	ファイル名には次の文字以外は使えません。_, a-z, A-Z, 0-9。
E0400004	［メッセージ］	生成先フォルダは無効です。“[出力設定] -> [ファイル生成モード] -> [生成先フォルダ]” を確認してください。
E0400005	［メッセージ］	*xxx* の保存に失敗しました
E0511101	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " はフォルダです。入力ファイルを指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*path*" specified by the "*character string*" option is a folder. Specify an input file.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " はフォルダです。入力ファイルを指定してください。
E0511102	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定されたファイル " *ファイル名* " が見つかりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The file "*file*" specified by the "*character string*" option is not found
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションで指定されたファイル " *ファイル名* " が見つかりません。
E0511103	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " はフォルダです。出力ファイルを指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*path*" specified by the "*character string*" option is a folder. Specify an output file.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " はフォルダです。出力ファイルを指定してください。
E0511104	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された出力先フォルダ " *フォルダ名* " が見つかりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The output folder "*folder*" specified by the "*character string*" option is not found.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションで指定された出力先フォルダ " *フォルダ名* " が見つかりません
E0511107	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " が見つかりません。
	［説明］	" *文字列* " オプションで指定された " *パス名* "（*ファイル名*または *フォルダ名*）が見つかりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*path*" specified by the "*character string*" option is not found.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションで指定された " *パス名* "（*ファイル名*または *フォルダ名*）が見つかりません。

E0511108	［メッセージ］	" *文字列* " は認識されないオプションです。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option is not recognized.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " は認識されないオプションです。
E0511109	［メッセージ］	" *文字列* " オプションに引数は指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option can not have an argument.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションに引数は指定できません。
E0511110	［メッセージ］	" *文字列* " オプションに引数を指定してください。
	［説明］	" *文字列* " オプションは引数が必要です。引数を指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option requires an argument.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションは引数が必要です。引数を指定してください。
E0511111	［メッセージ］	" *文字列* " オプションにパラメータは指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option can not have a parameter.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションにパラメータは指定できません。
E0511112	［メッセージ］	" *文字列* " オプションにパラメータを指定してください。
	［説明］	" *文字列* " オプションはパラメータが必要です。パラメータを指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option requires a parameter.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションはパラメータが必要です。パラメータを指定してください。
E0511113	［メッセージ］	" *文字列* " オプションに指定された引数が不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid argument for the "*character string*" option.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションに指定された引数が不正です。
E0511114	［メッセージ］	"-O *文字列* " オプションに指定された引数が不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid argument for the "-O*character string*" option.
	［説明］	【CC-RX】 "-O *文字列* " オプションに指定された引数が不正です。
E0511115	［メッセージ］	"-O *文字列* " オプションの指定が不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "-O*character string*" option is invalid.
	［説明］	【CC-RX】 "-O *文字列* " オプションの指定が不正です。
E0511116	［メッセージ］	"-O *文字列* " は認識されないオプションです。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "-O*character string*" option is not recognized.
	［説明］	【CC-RX】 "-O *文字列* " は認識されないオプションです。
E0511117	［メッセージ］	" *文字列* " オプションに指定されたパラメータが不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid parameter for the "*character string*" option
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションに指定されたパラメータが不正です。
E0511118	［メッセージ］	" *文字列* " オプションにはシンボルを指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Symbol is required for the "*character string*" option.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションにはシンボルを指定してください。
E0511119	［メッセージ］	"-Xr" オプションで指定されたレジスタ " *レジスタ名* " は、コンパイラ・システムで予約されています。

E0511120	［メッセージ］	" *文字列* " オプションには *値 1* ～ *値 2* を指定してください。
	［説明］	指定されたサイズ・オプションの値が，最小値から最大値の値を越えています。
	［対処方法］	サイズ・オプションの値は，最小値から最大値の間で指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Specify a value (*value1* - *value2*) for the "*character string*" option.
	［説明］	【CC-RX】 指定したオプションのパラメータが指定可能範囲外です。
E0511121	［メッセージ］	"-o" オプションと " *文字列* " オプションを同時に指定したとき、複数ソース・ファイルを入力できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Multiple source files are not allowed when both the "-o" option and the "*character string*" option are specified.
	［説明］	【CC-RX】 "-o" オプションと " *文字列* " オプションを同時に指定したとき、複数ソース・ファイルを入力できません。
E0511122	［メッセージ］	" *文字列* " オプションにはオブジェクト・ファイルを指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The argument for the "*character string*" option must be an object file.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションにはオブジェクト・ファイルを指定してください。
E0511124	［メッセージ］	【CX】 "-C" オプションまたは "-Xcommon" オプションのどちらかを指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RH】 "-Xcommon" オプションを指定してください。
E0511125	［メッセージ］	デバイス・ファイルが見つかりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot find device file.
	［説明］	【CC-RX】 デバイス・ファイルが見つかりません。
E0511126	［メッセージ］	デバイス・ファイル " *ファイル名* " の読み込みに失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Device file "*file*" read error.
	［説明］	【CC-RX】 デバイス・ファイル " *ファイル名* " の読み込みに失敗しました。
E0511127	［メッセージ］	サポートしていないデバイスが指定されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The specified device is not supported.
	［説明］	【CC-RX】 サポートしていないデバイスが指定されました。
E0511129	［メッセージ］	コマンド・ファイル " *ファイル名* " が複数回読まれています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Command file "*file*" is read more than once.
	［説明］	【CC-RX】 コマンド・ファイル " *ファイル名* " が複数回読まれています。
E0511130	［メッセージ］	コマンド・ファイル " *ファイル名* " が読み込めません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Command file "*file*" cannot be read.
	［説明］	【CC-RX】 コマンド・ファイル " *ファイル名* " が読み込めません。
E0511131	［メッセージ］	コマンド・ファイル " *ファイル名* " の構文が認識できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Syntax error in command file "*file*".
	［説明］	【CC-RX】 コマンド・ファイル " *ファイル名* " の構文が認識できません。
E0511132	［メッセージ］	テンポラリ・フォルダを作成できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to create temporary folder.
	［説明］	【CC-RX】 テンポラリ・フォルダを作成できません。

E0511133	［メッセージ］	ソース・ファイルが複数の場合は " *文字列* " オプションにはフォルダを指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The parameter for the "*character string*" option must be a folder when multiple source files are specified.
	［説明］	【CC-RX】 ソース・ファイルが複数の場合は " *文字列* " オプションにはフォルダを指定してください。
E0511134	［メッセージ］	指定された入力ファイル " *ファイル名* " が見つかりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Input file "*file*" is not found.
	［説明］	【CC-RX】 指定された入力ファイル " *ファイル名* " が見つかりません。
E0511135	［メッセージ］	指定された入力ファイル " *パス名* " はフォルダです。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*path*" specified as an input file is a folder.
	［説明］	【CC-RX】 指定された入力ファイル " *パス名* " はフォルダです。
E0511136	［メッセージ］	テンポラリ・ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to delete a temporary file "*file*".
	［説明］	【CC-RX】 テンポラリ・ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
E0511137	［メッセージ］	テンポラリ・フォルダ " *フォルダ名* " の削除に失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to delete a temporary folder "*folder*".
	［説明］	【CC-RX】 テンポラリ・フォルダ " *フォルダ名* " の削除に失敗しました。
E0511138	［メッセージ］	入力ファイル " *ファイル名* " のオープンに失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to open an input file "*file*".
	［説明］	【CC-RX】 入力ファイル " *ファイル名* " のオープンに失敗しました。
E0511139	［メッセージ］	出力ファイル " *ファイル名* " のオープンに失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to open an output file "*file*".
	［説明］	【CC-RX】 出力ファイル " *ファイル名* " のオープンに失敗しました。
E0511140	［メッセージ］	入力ファイル " *ファイル名* " のクローズに失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to close an input file "*file*".
	［説明］	【CC-RX】 入力ファイル " *ファイル名* " のクローズに失敗しました。
E0511141	［メッセージ］	出力ファイル " *ファイル名* " の書き込みに失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to write an output file "*file*".
	［説明］	【CC-RX】 出力ファイル " *ファイル名* " の書き込みに失敗しました。
E0511142	［メッセージ］	" *文字列* " オプションには入力ファイルを複数指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Multiple source files are not allowed when the "*character string*" option is specified.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションには入力ファイルを複数指定できません。
E0511145	［メッセージ］	" *文字列 1* " オプションで指定された " *文字列 2* " は使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*character string2*" specified in the "*character string1*" option is not available.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列 1* " オプションで指定された " *文字列 2* " は使用できません。

E0511148	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " が複数の出力先指定オプションで同時に指定されています。
	［対処方法］	ファイル " *ファイル名* " が複数の出力先指定オプションで同時に指定されています。異なるファイル名を指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*file name*" is specified as an output file for the different options.
	［説明］	【CC-RX】 ファイル " *ファイル名* " が複数の出力先指定オプションで同時に指定されています。
E0511150	［メッセージ］	" *文字列 1*" オプションと " *文字列 2*" オプションが矛盾しています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string1*" option and the "*character string2*" option are inconsistent.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列 1*" オプションと " *文字列 2*" オプションが矛盾しています。
E0511152	［メッセージ］	" *文字列 1*" オプションには " *文字列 2*" オプションが必要です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string1*" option needs the "*character string2*" option.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列 1*" オプションには " *文字列 2*" オプションが必要です。
E0511154	［メッセージ］	*コンパイラ・パッケージ名*を構成するファイル " *ファイル名* " が見つかりません。再インストールしてください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Component file "*file name*" for the CC-RX is not found. Reinstall the CC-RX.
	［説明］	【CC-RX】 CC-RX 構成するファイル " *ファイル名* " が見つかりません。再インストールしてください。
E0511155	［メッセージ］	" *文字列* " オプションには他のオプションが必要です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option needs other option(s).
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションには他のオプションが必要です。
E0511157	［メッセージ］	このデバイスには、" *文字列 1*" オプションもしくは、" *文字列 2*" オプションが必要です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string1*" option or the "*character string2*" option must be specified for this device.
	［説明］	【CC-RX】 このデバイスには、" *文字列 1*" オプションもしくは、" *文字列 2*" オプションが必要です。
E0511158	［メッセージ］	このデバイスは、" *文字列* " オプションをサポートしていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option is not supported for this device.
	［説明］	【CC-RX】 このデバイスは、" *文字列* " オプションをサポートしていません。
E0511159	［メッセージ］	" *文字列* " オプションが指定されている時はソースファイルは指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 When the "*character string*" option is specified, source files cannot be input.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションが指定されている時はソース・ファイルは指定できません。
E0511160	［メッセージ］	このデバイスには、" *文字列* " オプションが必要です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option must be specified for this device.
	［説明］	【CC-RX】 このデバイスには、" *文字列* " オプションが必要です。

E0511161	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to delete a file "*file*".
	［説明］	【CC-RX】 ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
E0511165	［メッセージ］	Lacking cpu specification.
	［説明］	CPU の指定がされていません。
	［対処方法］	cpu オプション，または環境変数 CPU_RX で CPU を指定してください。
E0511167	［メッセージ］	Illegal section naming.
	［説明］	セクションの命名に誤りがあります。用途の異なるセクションに同じ名前を付けています。
E0511173	［メッセージ］	Failed to access a temporary file
	［説明］	テンポラリ・ファイルの読み書きに失敗しました。
E0511175	［メッセージ］	Neither isa nor cpu is specified.
E0511176	［メッセージ］	Both "-isa" option and "-cpu" option are specified.
E0511200	［メッセージ］	Internal error(*error-information*).
	［説明］	内部エラーが発生しました (*内容*)。
E0512001	［メッセージ］	テンポラリ・ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Failed to delete a temporary file "*file-name*".
	［説明］	【CC-RX】 テンポラリ・ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
E0520001	［メッセージ］	ファイルの最終行が改行で終了していません。
	［対処方法］	ファイルの最終行が改行で終了していません。改行を追加してください。
E0520002	［メッセージ］	ファイルの最終行の最後にバックスラッシュがあります。
	［メッセージ］	ファイルの最終行の最後にバックスラッシュがあります。削除してください。
E0520005	［メッセージ］	ソース・ファイル " *ファイル名* " を開くことが出来ません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Could not open source file "*file*".
	［説明］	【CC-RX】 ソース・ファイル " *ファイル名* " を開くことができません。
E0520006	［メッセージ］	ファイルの最後までコメントが閉じられていません。
	［対処方法］	ファイルの最後までコメントが閉じられていません。閉じ忘れているコメントがないか確認してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Comment unclosed at end of file.
	［説明］	【CC-RX】 ファイルの最後までコメントが閉じられていません
	［対処方法］	【CC-RX】 閉じ忘れているコメントがないか確認してください。
E0520007	［メッセージ］	不明なトークンがあります。
	［対処方法］	不明なトークンがあります。該当箇所を確認してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Unrecognized token.
	［説明］	【CC-RX】 不明なトークンがあります。
	［対処方法］	【CC-RX】 該当箇所を確認してください。

E0520008	［メッセージ］	クォーテーションを閉じられていません。
	［対処方法］	文字列のクォーテーションが閉じられていません。閉じ忘れているクォーテーションがないか確認してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Missing closing quote.
	［説明］	【CC-RX】 文字列のクォーテーションが閉じられていません。
	［対処方法］	【CC-RX】 閉じ忘れているクォーテーションがないか確認してください。
E0520010	［メッセージ］	"#" はここには書けません。
	［説明］	"#" が正しくない位置に記述されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 # not expected here.
	［説明］	【CC-RX】 "#" はここには書けません。"#" が正しくない位置に記述されています。
E0520011	［メッセージ］	不明な前処理指令があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Unrecognized preprocessing directive.
	［説明］	【CC-RX】 不明な前処理指令があります。
E0520012	［メッセージ］	前に構文エラーがあるため、ここより文法の解析を再開します。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Parsing restarts here after previous syntax error
	［説明］	【CC-RX】 前に構文エラーがあるため、ここより文法の解析を再開します。
E0520013	［メッセージ］	ファイル名がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a file name
	［説明］	【CC-RX】 ファイル名がありません。
E0520014	［メッセージ］	前処理指令の後に不正な文字があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Extra text after expected end of preprocessing directive.
	［説明］	【CC-RX】 前処理指令の後に不正な文字があります。
E0520017	［メッセージ］	"]" がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a "]".
	［説明］	【CC-RX】 "]" がありません。
E0520018	［メッセージ］	")" がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a ")".
	［説明］	【CC-RX】 ")" がありません。
E0520019	［メッセージ］	数値の後に不正な文字があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Extra text after expected end of number.
	［説明］	【CC-RX】 数値の後に不正な文字があります。
E0520020	［メッセージ］	識別子 " *文字列* " は定義されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Identifier "*character string*" is undefined.
	［説明］	【CC-RX】 識別子 " *文字列* " は定義されていません
E0520022	［メッセージ］	不正な 16 進数です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid hexadecimal number.
	［説明］	［メッセージ］

E0520023	［メッセージ］	定数の値が大きすぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Integer constant is too large.
	［説明］	【CC-RX】 定数の値が大きすぎます。
E0520024	［メッセージ］	不正な 8 進数です。
	［説明］	不正な 8 進数です。8 進数に‘8’，‘9’は記述できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid octal digit.
	［説明］	【CC-RX】 不正な 8 進数です。8 進数に‘8’，‘9’は記述できません。
E0520025	［メッセージ］	引用文字列は少なくとも 1 文字を含まなければなりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Quoted string should contain at least one character.
	［説明］	【CC-RX】 引用文字列は少なくとも 1 文字を含まなければなりません。
E0520026	［メッセージ］	Too many characters in character constant.
	［説明］	文字定数中の文字が多すぎます。
E0520027	［メッセージ］	char 型の値が範囲を越えています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Character value is out of range.
	［説明］	【CC-RX】 char 型の値が範囲を越えています。
E0520028	［メッセージ］	式は定数値を持つ必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have a constant value.
	［説明］	【CC-RX】 式は定数値を持つ必要があります。
E0520029	［メッセージ］	式がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected an expression.
	［説明］	【CC-RX】 式がありません。
E0520030	［メッセージ］	浮動小数点数定数値が範囲を越えています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Floating constant is out of range.
	［説明］	【CC-RX】 浮動小数点数定数値が範囲を越えています。
E0520031	［メッセージ］	式は整数型を持つ必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have integral type.
	［説明］	【CC-RX】 式は整数型を持つ必要があります。
E0520032	［メッセージ］	式は算術型を持つ必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have arithmetic type.
	［説明］	【CC-RX】 式は算術型を持つ必要があります。
E0520033	［メッセージ］	行番号がありません。
	［説明］	#line の後の行番号がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a line number.
	［説明］	【CC-RX】 #line の後の行番号がありません。
E0520034	［メッセージ］	不正な行番号です。
	［説明］	#line の後の行番号が不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid line number.
	［説明］	【CC-RX】 #line の後の行番号が不正です。

E0520036	［メッセージ］	この前処理指令のための #if がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The #if for this directive is missing.
	［説明］	【CC-RX】 この前処理指令のための #if がありません。
E0520037	［メッセージ］	この前処理指令のための #endif がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The #endif for this directive is missing.
	［説明］	【CC-RX】 この前処理指令のための #endif がありません。
E0520038	［メッセージ］	この前処理指令は許可されていません -- #else はすでにあります。
	［説明］	#else が複数記述されているため，このディレクティブは不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Directive is not allowed -- an #else has already appeared.
	［説明］	【CC-RX】 #else が複数記述されているため，このディレクティブは不正です。
E0520039	［メッセージ］	Division by zero.
	［説明］	0 で除算を行いました。
E0520040	［メッセージ］	識別子がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected an identifier.
	［説明］	【CC-RX】 識別子がありません。
E0520041	［メッセージ］	式は算術型かポインタ型を持つ必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have arithmetic or pointer type.
	［説明］	【CC-RX】 式は算術型かポインタ型を持つ必要があります。
E0520042	［メッセージ］	オペランドの型が適合しません (" *型 1*" と " *型 2*")。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Operand types are incompatible (" *型 1*" and " *型 2*").
	［説明］	【CC-RX】 オペランドの型が適合しません (" *型 1*" と " *型 2*")。
E0520044	［メッセージ］	式はポインタ型を持つ必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have pointer type.
	［説明］	【CC-RX】 式はポインタ型を持つ必要があります。
E0520045	［メッセージ］	既定義名に対して #undef を使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 #undef may not be used on this predefined name.
	［説明］	【CC-RX】 既定義名に対して #undef を使用できません。
E0520046	［メッセージ］	" *マクロ名* " を再定義することはできません。
	［説明］	" *マクロ名* " は既定義マクロです。再定義することはできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 symbol is predefined; attempted redefinition ignored
	［説明］	【CC-RX】 " *マクロ名* " は既定義マクロです。再定義することはできません。
E0520047	［メッセージ］	マクロ " *マクロ名* " の適合しない再定義があります (宣言位置 行行番号)。
	［説明］	マクロ " *マクロ名* " の再定義が，行番号行での定義と適合しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Incompatible redefinition of macro "*macro*".
	［説明］	【CC-RX】 マクロ "*macro*" の再定義が，行番号行での定義と適合しません。
E0520049	［メッセージ］	マクロの引数名が重複しています。s
	［メッセージ］	【CC-RX】 Duplicate macro parameter name.
	［説明］	【CC-RX】 マクロの引数名が重複しています。

E0520050	［メッセージ］	マクロ定義の最初を "##" とすることはできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 ## may not be first in a macro definition.
	［説明］	【CC-RX】 マクロ定義の最初を "##" とすることはできません。
E0520051	［メッセージ］	マクロ定義の最後を "##" とすることはできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 ## may not be last in a macro definition.
	［説明］	【CC-RX】 マクロ定義の最後を "##" とすることはできません。
E0520052	［メッセージ］	マクロの引数名がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a macro parameter name.
	［説明］	【CC-RX】 マクロの引数名がありません。
E0520053	［メッセージ］	":" がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a ":".
	［説明］	【CC-RX】 ":" がありません。
E0520054	［メッセージ］	マクロに対する引数が足りません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Too few arguments in macro invocation.
	［説明］	【CC-RX】 マクロに対する引数が足りません。
E0520055	［メッセージ］	マクロに対する引数が多すぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Too many arguments in macro invocation.
	［説明］	【CC-RX】 マクロに対する引数が多すぎます。
E0520056	［メッセージ］	sizeof のオペランドに関数は書けません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Operand of sizeof may not be a function.
	［説明］	【CC-RX】 sizeof のオペランドに関数は書けません。
E0520057	［メッセージ］	この演算子は定数式では使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 This operator is not allowed in a constant expression.
	［説明］	【CC-RX】 この演算子は定数式では使用できません。
E0520058	［メッセージ］	この演算子はプリプロセッサ用の式には使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 This operator is not allowed in a preprocessing expression.
	［説明］	【CC-RX】 この演算子はプリプロセッサ用の式には使用できません。
E0520059	［メッセージ］	定数式の中で関数を呼び出すことはできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Function call is not allowed in a constant expression.
	［説明］	【CC-RX】 定数式の中で関数を呼び出すことはできません。
E0520060	［メッセージ］	この演算子は整数型定数式には使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 This operator is not allowed in an integral constant expression.
	［説明］	【CC-RX】 この演算子は整数型定数式には使用できません。
E0520061	［メッセージ］	整数演算の結果が範囲を越えました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Integer operation result is out of range.
	［説明］	【CC-RX】 整数演算の結果が範囲を越えました。

E0520062	［メッセージ］	シフト数が負数です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Shift count is negative.
	［説明］	【CC-RX】 シフト数が負数です。
E0520063	［メッセージ］	シフト数が多すぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Shift count is too large.
	［説明］	【CC-RX】 シフト数が多すぎます。
E0520064	［メッセージ］	宣言は何も宣言できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration does not declare anything.
	［説明］	【CC-RX】 宣言は何も宣言できません。
E0520065	［メッセージ］	";" がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a ";".
	［説明］	【CC-RX】 ";" がありません。
E0520066	［メッセージ］	enum の値が "int" の範囲を越えています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Enumeration value is out of "int" range.
	［説明］	【CC-RX】 enum の値が "int" の範囲を越えています。
E0520067	［メッセージ］	"}" がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a "}".
	［説明］	【CC-RX】 "}" がありません。
E0520070	［メッセージ］	不完全型は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Incomplete type is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 不完全型は許されていません。
E0520071	［メッセージ］	sizeof のオペランドにビット・フィールドは指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Operand of sizeof may not be a bit field.
	［説明］	【CC-RX】 sizeof のオペランドにビット・フィールドは指定できません。
E0520075	［メッセージ］	"*" 演算子のオペランドはポインタ型である必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Operand of "*" must be a pointer.
	［説明］	【CC-RX】 "*" 演算子のオペランドはポインタ型である必要があります。
E0520077	［メッセージ］	宣言に記憶域クラスまたは型指定子がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 This declaration has no storage class or type specifier.
	［説明］	【CC-RX】 宣言に記憶域クラスまたは型指定子がありません。
E0520078	［メッセージ］	引数宣言に初期化子は書けません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A parameter declaration may not have an initializer.
	［説明］	【CC-RX】 引数宣言に初期化子は書けません。
E0520079	［メッセージ］	型指定子がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a type specifier.
	［説明］	【CC-RX】 型指定子がありません。

E0520080	［メッセージ］	記憶域クラスはここでは指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A storage class may not be specified here.
	［説明］	【CC-RX】 記憶域クラスはここでは指定できません。
E0520081	［メッセージ］	複数の記憶域クラスが指定されました。
	［説明］	複数の記憶域クラスが指定されました。記憶域クラスは 1 つしか指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 More than one storage class may not be specified.
	［説明］	【CC-RX】 複数の記憶域クラスが指定されました。記憶域クラスは 1 つしか指定できません。
E0520083	［メッセージ］	型修飾子が複数回指定されました。
	［説明］	型修飾子が複数回指定されました。型修飾子は 2 回以上指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type qualifier specified more than once.
	［説明］	【CC-RX】 型修飾子が複数回指定されました。型修飾子は 2 回以上指定できません。
E0520084	［メッセージ］	不正な型指定子の組み合わせです。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid combination of type specifiers.
	［説明］	【CC-RX】 不正な型指定子の組み合わせです。
E0520085	［メッセージ］	引数に対する記憶域クラスが不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid storage class for a parameter.
	［説明］	【CC-RX】 引数に対する記憶域クラスが不正です。
E0520086	［メッセージ］	関数に対する記憶域クラスが不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid storage class for a function.
	［説明］	【CC-RX】 関数に対する記憶域クラスが不正です。
E0520087	［メッセージ］	型指定子はここでは使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A type specifier may not be used here.
	［説明］	【CC-RX】 型指定子はここでは使用できません。
E0520088	［メッセージ］	関数の配列は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Array of functions is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 関数の配列は許されていません。
E0520089	［メッセージ］	void 型の配列は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Array of void is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 void 型の配列は許されていません。
E0520090	［メッセージ］	関数を返す関数は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Function returning function is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 関数を返す関数は許されていません。
E0520091	［メッセージ］	配列を返す関数は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Function returning array is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 配列を返す関数は許されていません。

E0520092	［メッセージ］	引数の識別子リストは関数定義でのみ利用できます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Identifier-list parameters may only be used in a function definition.
	［説明］	【CC-RX】 引数の識別子リストは関数定義でのみ利用できます。
E0520093	［メッセージ］	関数型は typedef に指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Function type may not come from a typedef.
	［説明］	【CC-RX】 関数型は typedef に指定できません。
E0520094	［メッセージ］	配列のサイズは正の整数でなければなりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The size of an array must be greater than zero.
	［説明］	【CC-RX】 配列のサイズは正の整数でなければなりません。
E0520095	［メッセージ］	配列が大きすぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Array is too large.
	［説明］	【CC-RX】 配列が大きすぎます。
E0520096	［メッセージ］	コンパイル単位は少なくとも 1 つの宣言を含まなければなりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A translation unit must contain at least one declaration.
	［説明］	【CC-RX】 コンパイル単位は少なくとも 1 つの宣言を含まなければなりません。
E0520097	［メッセージ］	この型の値は関数返却値にできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A function may not return a value of this type.
	［説明］	【CC-RX】 この型の値は関数返却値にできません。
E0520098	［メッセージ］	この型の配列は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 An array may not have elements of this type.
	［説明］	【CC-RX】 この型の配列は許されていません。
E0520099	［メッセージ］	ここでの宣言は引数宣言でなければなりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A declaration here must declare a parameter.
	［説明］	【CC-RX】 ここでの宣言は引数宣言でなければなりません。
E0520100	［メッセージ］	引数名が重複しています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Duplicate parameter name.
	［説明］	【CC-RX】 引数名が重複しています。
E0520101	［メッセージ］	" *シンボル名* " はすでにこのスコープで宣言されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 " *シンボル名* " has already been declared in the current scope.
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " はすでにこのスコープで宣言されています。
E0520102	［メッセージ］	列挙型の前方宣言は標準でありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Forward declaration of enum type is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 列挙型の前方宣言は標準でありません。
E0520103	［メッセージ］	Class is too large.
	［説明］	クラスが大きすぎます。
E0520104	［メッセージ］	構造体または共用体が大きすぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Struct or union is too large.
	［説明］	【CC-RX】 構造体または共用体が大きすぎます。

E0520105	［メッセージ］	ビット・フィールドのサイズが不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid size for bit field.
	［説明］	【CC-RX】 ビット・フィールドのサイズが不正です。
E0520106	［メッセージ］	ビット・フィールドの型が不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】
	［説明］	【CC-RX】 ビット・フィールドの型が不正です。
E0520107	［メッセージ］	サイズ 0 のビット・フィールドは名前を持てません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Zero-length bit field must be unnamed.
	［説明］	【CC-RX】 サイズ 0 のビット・フィールドは名前を持てません。
E0520109	［メッセージ］	式は関数型または関数ポインタ型でなければなりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have (pointer-to-) function type.
	［説明］	【CC-RX】 式は関数型または関数ポインタ型でなければなりません。
E0520110	［メッセージ］	タグ名または定義がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected either a definition or a tag name.
	［説明］	【CC-RX】 タグ名または定義がありません。
E0520112	［メッセージ］	"while" がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected "while".
	［説明］	【CC-RX】 "while" がありません。
E0520114	［メッセージ］	*タイプ*" *シンボル* " は参照されていますが定義されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *Type* "*symbol*" was referenced but not defined.
	［説明］	【CC-RX】 タイプ " *シンボル* " は参照されていますが定義されていません。
E0520115	［メッセージ］	continue 文はループの中でのみ使用できます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A continue statement may only be used within a loop.
	［説明］	【CC-RX】 continue 文はループの中でのみ使用できます。
E0520116	［メッセージ］	break 文はループまたは switch の中でのみ使用できます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A break statement may only be used within a loop or switch.
	［説明］	【CC-RX】 break 文はループまたは switch の中でのみ使用できます。
E0520118	［メッセージ］	void 関数は値を返せません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A void function may not return a value.
	［説明］	【CC-RX】 void 関数は値を返せません。
E0520119	［メッセージ］	" *型名* " 型へのキャストは許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cast to type "*type*" is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 "*type*" 型へのキャストは許されていません。
E0520120	［メッセージ］	返却値の型が関数の型と合っていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Return value type does not match the function type.
	［説明］	【CC-RX】 返却値の型が関数の型と合っていません。

E0520121	［メッセージ］	case ラベルは switch の中でのみ使用できます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A case label may only be used within a switch.
	［説明］	【CC-RX】 case ラベルは switch の中でのみ使用できます。
E0520122	［メッセージ］	default ラベルは switch の中でのみ使用できます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A default label may only be used within a switch.
	［説明］	【CC-RX】 default ラベルは switch の中でのみ使用できます。
E0520123	［メッセージ］	この case ラベルの値はすでにこの switch の中で使用されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 case label value has already appeared in this switch.
	［説明］	【CC-RX】 この case ラベルの値はすでにこの switch の中で使用されています。
E0520124	［メッセージ］	default ラベルはすでにこの switch の中で使用されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 default label has already appeared in this switch.
	［説明］	【CC-RX】 default ラベルはすでにこの switch の中で使用されています。
E0520125	［メッセージ］	"(" がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a "(".
	［説明］	【CC-RX】 "(" がありません。
E0520126	［メッセージ］	式は左辺値である必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must be an lvalue.
	［説明］	【CC-RX】 式は左辺値である必要があります。
E0520127	［メッセージ］	文がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a statement.
	［説明］	【CC-RX】 文がありません。
E0520129	［メッセージ］	ブロック・スコープの関数は extern 記憶域クラスのみ指定できます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A block-scope function may only have extern storage class.
	［説明］	【CC-RX】 ブロック・スコープの関数は extern 記憶域クラスのみ指定できます。
E0520130	［メッセージ］	"{" がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a "{".
	［説明］	【CC-RX】 "{" がありません。
E0520131	［メッセージ］	Expression must have pointer-to-class type.
	［説明］	式はクラスへのポインタ型でなければなりません。
E0520132	［メッセージ］	式は構造体か共用体へのポインタでなければなりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have pointer-to-struct-or-union type.
	［説明］	【CC-RX】 式は構造体か共用体へのポインタでなければなりません。
E0520133	［メッセージ］	Expected a member name.
	［説明］	メンバ名が不正です。または，ありません。
E0520134	［メッセージ］	フィールド名がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a field name.
	［説明］	【CC-RX】 フィールド名がありません。

E0520135	［メッセージ］	*symbol* has no member *member*.
	［説明］	*symbol* はメンバ *member* を持ちません。
E0520136	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " はフィールド " *フィールド名* " を持ちません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *種別* " *シンボル名* " has no field " *フィールド名* ".
	［説明］	【CC-RX】 *種別* " *シンボル名* " はフィールド " *フィールド名* " を持ちません。
E0520137	［メッセージ］	式は変更可能な左辺値である必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must be a modifiable lvalue.
	［説明］	【CC-RX】 式は変更可能な左辺値である必要があります。
E0520138	［メッセージ］	レジスタ変数に対するアドレス演算子は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Taking the address of a register variable is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 レジスタ変数に対するアドレス演算子は許されていません。
E0520139	［メッセージ］	ビット・フィールドに対するアドレス演算子は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Taking the address of a bit field is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 ビット・フィールドに対するアドレス演算子は許されていません。
E0520140	［メッセージ］	関数呼び出しに対する引数が多すぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Too many arguments in function call.
	［説明］	【CC-RX】 関数呼び出しに対する引数が多すぎます。
E0520141	［メッセージ］	名前なしでプロトタイプ宣言された引数は関数定義がある場合には許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Unnamed prototyped parameters not allowed when body is present.
	［説明］	【CC-RX】 名前なしでプロトタイプ宣言された引数は関数定義がある場合には許されていません。
E0520142	［メッセージ］	式はオブジェクト型へのポインタである必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have pointer-to-object type.
	［説明］	【CC-RX】 式はオブジェクト型へのポインタである必要があります。
E0520144	［メッセージ］	型 " *型名 1*" の値は型 " *型名 2*" の実体の初期化には使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A value of type " *型名 1*" cannot be used to initialize an entity of type " *型名 2*".
	［説明］	【CC-RX】 型 " *型名 1*" の値は型 " *型名 2*" の実体の初期化には使用できません。
E0520145	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " は初期化できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *Type* "*symbol*" may not be initialized.
	［説明］	【CC-RX】 *Type* "*symbol*" は初期化できません。
E0520146	［メッセージ］	初期化子が多すぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Too many initializer values.
	［説明］	【CC-RX】 初期化子が多すぎます。
E0520147	［メッセージ］	宣言は " *宣言* "(宣言位置 行 *行番号*) と整合しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration is incompatible with "*declaration*".
	［説明］	【CC-RX】 宣言は "*declaration*" と整合しません。

E0520148	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " はすでに初期化されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *Tyep* "*symbol*" has already been initialized.
	［説明］	【CC-RX】 *Tyep* "*symbol*" はすでに初期化されています。
E0520149	［メッセージ］	グローバル・スコープの宣言ではこの記憶域クラスを指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A global-scope declaration may not have this storage class.
	［説明］	【CC-RX】 グローバル・スコープの宣言ではこの記憶域クラスを指定できません。
E0520150	［メッセージ］	A type name may not be redeclared as a parameter.
	［説明］	型名は引数として再宣言できません。
E0520151	［メッセージ］	*typedef 名*は引数として再宣言できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A *typedef name* may not be redeclared as a parameter.
	［説明］	【CC-RX】 *typedef name* は引数として再宣言できません。
E0520153	［メッセージ］	Expression must have class type.
	［説明］	式はクラス型である必要があります。
E0520154	［メッセージ］	式は構造体または共用体型である必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must have struct or union type.
	［説明］	【CC-RX】 式は構造体または共用体型である必要があります。
E0520157	［メッセージ］	式は整数定数式である必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must be an integral constant expression.
	［説明］	【CC-RX】 式は整数定数式である必要があります。
E0520158	［メッセージ］	式は左辺値か関数指示子である必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must be an lvalue or a function designator.
	［説明］	【CC-RX】 式は左辺値か関数指示子である必要があります。
E0520159	［メッセージ］	宣言は以前の " *宣言* "(宣言位置 行 *行番号*) と整合しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration is incompatible with previous "*symbol*".
	［説明］	【CC-RX】 宣言は以前の "*symbol*" と整合しません。
E0520160	［メッセージ］	External name conflicts with external name of "*symbol*".
	［説明］	外部名が "*symbol*" と矛盾しています。
E0520165	［メッセージ］	関数呼び出しに引数が足りません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Too few arguments in function call.
	［説明］	【CC-RX】 関数呼び出しに引数が足りません。
E0520166	［メッセージ］	不正な浮動小数点定数です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid floating constant.
	［説明］	【CC-RX】 不正な浮動小数点定数です。
E0520167	［メッセージ］	" *型名 1*" 型の引数は型 " *型名 2*" の引数と整合しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Argument of type "*type1*" is incompatible with parameter of type "*type2*".
	［説明］	【CC-RX】 "*type1*" 型の引数は型 "*type2*" の引数と整合しません。

E0520168	［メッセージ］	関数型はここでは許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A function type is not allowed here.
	［説明］	【CC-RX】 関数型はここでは許されていません。
E0520169	［メッセージ］	宣言がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a declaration.
	［説明］	【CC-RX】 宣言がありません。
E0520170	［メッセージ］	ポインタがオブジェクトから外れた位置を指しました。
E0520171	［メッセージ］	不正な型変換です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid type conversion.
	［説明］	【CC-RX】 不正な型変換です。
E0520172	［メッセージ］	外部または内部リンケージが以前の宣言と整合しません。
E0520173	［メッセージ］	浮動小数点数は要求された整数型に入りません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Floating-point value does not fit in required integral type.
	［説明］	【CC-RX】 浮動小数点数は要求された整数型に入りません。
E0520179	［メッセージ］	"%" の右オペランドが 0 です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Right operand of "%" is zero.
	［説明］	【CC-RX】 "%" の右オペランドが 0 です。
E0520183	［メッセージ］	キャストの型は整数型である必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type of cast must be integral.
	［説明］	【CC-RX】 キャストの型は整数型である必要があります。
E0520184	［メッセージ］	キャストの型は算術型かポインタ型である必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type of cast must be arithmetic or pointer.
	［説明］	【CC-RX】 キャストの型は算術型かポインタ型である必要があります。
E0520194	［メッセージ］	アセンブラ文字列がありません。
	［説明］	__asm() 中にアセンブラ文字列がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected an asm string.
	［説明］	【CC-RX】 __asm() 中にアセンブラ文字列がありません。
E0520195	［メッセージ］	An asm function must be prototyped.
	［説明］	asm 関数はプロトタイプ宣言される必要があります。
E0520196	［メッセージ］	An asm function may not have an ellipsis.
	［説明］	asm 関数に省略記号は使用できません。
E0520220	［メッセージ］	整数値が要求された浮動小数点型に入りません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Integral value does not fit in required floating-point type.
	［説明］	【CC-RX】 整数値が要求された浮動小数点型に入りません。
E0520221	［メッセージ］	浮動小数点数値が要求された浮動小数点型に入りません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Floating-point value does not fit in required floating-point type.
	［説明］	【CC-RX】 浮動小数点数値が要求された浮動小数点型に入りません

E0520222	［メッセージ］	浮動小数点演算の結果が範囲を越えました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Floating-point operation result is out of range.
	［説明］	【CC-RX】 浮動小数点演算の結果が範囲を越えました。
E0520227	［メッセージ］	Macro recursion.
	［説明］	マクロが再帰しています。
E0520228	［メッセージ］	最後のカンマは標準ではありません。
	［説明］	カンマが仕様にあっていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Trailing comma is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 最後のカンマは標準ではありません
E0520230	［メッセージ］	ビット・フィールドに対し標準でない型です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Nonstandard type for a bit field.
	［説明］	【CC-RX】 ビット・フィールドに対し標準でない型です。
E0520235	［メッセージ］	変数 " *変数名* " が不完全型で宣言されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Variable *変数名* was declared with a never-completed type.
	［説明］	【CC-RX】 変数 " *変数名* " が不完全型で宣言されました。
E0520238	［メッセージ］	引数の指定子が不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid specifier on a parameter
	［説明］	【CC-RX】 引数の指定子が不正です。
E0520239	［メッセージ］	Invalid specifier outside a class declaration.
	［説明］	クラス宣言外で不正な指定子を使用しています。
E0520240	［メッセージ］	宣言の指示子が重複しています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Duplicate specifier in declaration.
	［説明］	【CC-RX】 宣言の指示子が重複しています。
E0520241	［メッセージ］	A union is not allowed to have a base class.
	［説明］	union 型は基底クラスを持つことはできません。
E0520242	［メッセージ］	Multiple access control specifiers are not allowed.
	［説明］	アクセス指定子が重複して使われています。
E0520243	［メッセージ］	class or struct definition is missing.
	［説明］	class 定義の括弧の対応がとれません。
E0520244	［メッセージ］	Qualified name is not a member of class *型* or its base classes.
	［説明］	限定名がクラスまたは基底クラスのメンバの " *型* " でありません。
E0520245	［メッセージ］	A nonstatic member reference must be relative to a specific object.
	［説明］	非静的メンバの参照がオブジェクトに対応していません。
E0520246	［メッセージ］	A nonstatic data member may not be defined outside its class.
	［説明］	非静的データ・メンバはクラス外で定義できません。
E0520247	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " はすでに定義されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*symbol*" has already been defined.
	［説明］	【CC-RX】 "*symbol*" はすでに定義されています。

E0520248	［メッセージ］	Pointer to reference is not allowed.
	［説明］	リファレンス型へのポインタ型は許されません。
E0520249	［メッセージ］	Reference to reference is not allowed.
	［説明］	リファレンス型へのリファレンス型は許されません。
E0520250	［メッセージ］	Reference to void is not allowed.
	［説明］	void 型へのリファレンス型は許されません。
E0520251	［メッセージ］	Array of reference is not allowed.
	［説明］	リファレンス型の配列は許されません。
E0520252	［メッセージ］	Reference " *名前* " requires an initializer.
	［説明］	リファレンス型の定義 " *名前* " には初期値が必要です。
E0520253	［メッセージ］	"," がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a ",".
	［説明］	【CC-RX】 "," がありません。
E0520254	［メッセージ］	型名は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type name is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 型名は許されていません。
E0520255	［メッセージ］	型定義は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type definition is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 型定義は許されていません。
E0520256	［メッセージ］	型名 " *型名* " が不正に再宣言されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid redeclaration of type name "*symbol*"
	［説明］	【CC-RX】 型名 "*symbol*" が不正に再宣言されています。
E0520257	［メッセージ］	const *種別* " *シンボル名* " は初期化子が必要です。
E0520258	［メッセージ］	"this" may only be used inside a nonstatic member function.
	［説明］	"this" が非静的メンバ関数以外で使われています。
E0520259	［メッセージ］	定数値が不明です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Constant value is not known.
	［説明］	【CC-RX】 定数値が不明です。
E0520260	［メッセージ］	明示的な型がありません。"int" として扱います。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Explicit type is missing ("int" assumed).
	［説明］	【CC-RX】 明示的な型がありません。"int" として扱います。
E0520262	［メッセージ］	Not a class or struct name.
	［説明］	基底クラスで指定されたクラスまたは構造体がありません。
E0520263	［メッセージ］	Duplicate base class name.
	［説明］	基底クラスを二重に指定しています。
E0520264	［メッセージ］	Invalid base class.
	［説明］	基底クラスが不正です。

E0520265	［メッセージ］	" *名前* " is inaccessible.
	［説明］	" *名前* " をアクセスすることはできません。
E0520266	［メッセージ］	" *名前* " is ambiguous.
	［説明］	指定された " *名前* " があいまいです。
E0520267	［メッセージ］	Old-style parameter list (anachronism).
	［説明］	古い仕様の引数リストです。
E0520268	［メッセージ］	ブロック内で実行文の後に宣言を置けません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration may not appear after executable statement in block.
	［説明］	【CC-RX】 ブロック内で実行文の後に宣言を置けません。
E0520269	［メッセージ］	Conversion to inaccessible base class " *型* " is not allowed.
	［説明］	参照不可能な基底クラス " *型* " に変換できません。
E0520274	［メッセージ］	不適切に終了したマクロの呼び出しがあります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Improperly terminated macro invocation.
	［説明］	【CC-RX】 不適切に終了したマクロの呼び出しがあります。
E0520276	［メッセージ］	Name followed by "::" must be a class or namespace name.
	［説明］	"::" に続く名前は class 名または namespace 名でなければなりません。
E0520277	［メッセージ］	Invalid friend declaration.
	［説明］	フレンド宣言の指定が正しくありません。
E0520278	［メッセージ］	A constructor or destructor may not return a value.
	［説明］	コンストラクタやデストラクタはリターン値を持てません。
E0520279	［メッセージ］	Invalid destructor declaration.
	［説明］	デストラクタの宣言が正しくありません。
E0520280	［メッセージ］	Declaration of a member with the same name as its class.
	［説明］	クラス名と同じ名前のメンバ名を宣言しています。
E0520281	［メッセージ］	Global-scope qualifier (leading "::") is not allowed.
	［説明］	グローバルなスコープ決定演算子は許されません。
E0520282	［メッセージ］	The global scope has no *xxx*.
	［説明］	グローバルスコープは *xxx* を持ちません。
E0520283	［メッセージ］	Qualified name is not allowed.
	［説明］	修飾名は許されていません。
E0520284	［メッセージ］	NULL reference is not allowed.
	［説明］	NULL へのリファレンスは許されません。指定された通りに式を評価します。
E0520285	［メッセージ］	Initialization with "{...}" is not allowed for object of type "*type*".
	［説明］	{...} を伴った初期化は "*type*" 型のオブジェクトには許されていません。
E0520286	［メッセージ］	Base class " *型* " is ambiguous.
	［説明］	基底クラスの型があいまいです。
E0520287	［メッセージ］	Derived class *型1* contains more than one instance of class *型2*.
	［説明］	派生型が複数の同一クラス " *型* " を含みます。

E0520288	［メッセージ］	Cannot convert pointer to base class *型2* to pointer to derived class *型1* -- base class is virtual.
	［説明］	仮想基底クラス " *型1*" のポインタ型を派生クラス " *型2*" のポインタ型に変換することはできません。
E0520289	［メッセージ］	No instance of constructor *名前* matches the argument list.
	［説明］	コンストラクタ " *名前*" の引数が一致しません。
E0520290	［メッセージ］	Copy constructor for class *型* is ambiguous.
	［説明］	クラス " *型*" のコピーコンストラクタがあいまいです。
E0520291	［メッセージ］	No default constructor exists for class *型*.
	［説明］	クラス " *型*" のデフォルトコンストラクタは存在しません。
E0520292	［メッセージ］	*名前* is not a nonstatic data member or base class of class *型*.
	［説明］	" *名前*" が非静的データ・メンバまたは基底クラス " *型*" でありません。
E0520293	［メッセージ］	Indirect nonvirtual base class is not allowed.
	［説明］	仮想でない間接基底クラスは許されません。
E0520294	［メッセージ］	Invalid union member -- class *型* has a disallowed member function.
	［説明］	union メンバに指定できないクラス " *型*" のメンバ関数があります。
E0520296	［メッセージ］	Invalid use of non-lvalue array.
	［説明］	左辺値でない配列の不正な利用です。
E0520297	［メッセージ］	Expected an operator.
	［説明］	演算子が必要です。
E0520298	［メッセージ］	Inherited member is not allowed.
	［説明］	継承されたメンバを使用することはできません。
E0520299	［メッセージ］	Cannot determine which instance of *名前* is intended.
	［説明］	オーバーロード関数の " *名前*" を決定できません。
E0520300	［メッセージ］	A pointer to a bound function may only be used to call the function.
	［説明］	メンバ関数へのポインタを関数呼び出し以外に使用しています。
E0520301	［メッセージ］	typedef 名はすでに同じ型で宣言されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 typedef name has already been declared (with same type).
	［説明］	【CC-RX】 typedef 名はすでに同じ型で宣言されています。
E0520302	［メッセージ］	Symbol has already been defined.
	［説明］	symbol はすでに定義されています。
E0520304	［メッセージ］	No instance of *名前* matches the argument list.
	［説明］	関数 " *名前*" の引数が一致しません。
E0520305	［メッセージ］	Type definition is not allowed in function return type declaration.
	［説明］	関数の戻り値の宣言において型定義はできません。
E0520306	［メッセージ］	Default argument not at end of parameter list.
	［説明］	デフォルト引数の宣言がパラメータリストの最後ではありません。
E0520307	［メッセージ］	Redefinition of default argument.
	［説明］	デフォルト引数を再定義しています。

E0520308	［メッセージ］	More than one instance of *名前* matches the argument list:
	［説明］	引数リストが一致するためオーバーロード関数 " *名前* " があいまいです。
E0520309	［メッセージ］	More than one instance of constructor *名前* matches the argument list:
	［説明］	引数リストが一致するためコンストラクタ " *名前* " があいまいです。
E0520310	［メッセージ］	Default argument of type *型1* is incompatible with parameter of type *型2*.
	［説明］	デフォルト値の " *型1* " が引数の " *型2* " に合致しません。
E0520311	［メッセージ］	Cannot overload functions distinguished by return type alone.
	［説明］	リターン型が異なる関数をオーバーロードすることはできません。
E0520312	［メッセージ］	No suitable user-defined conversion from *型1* to *型2* exists.
	［説明］	適切な利用者定義変換 " *型1* " から " *型2* " が存在しません。
E0520313	［メッセージ］	Type qualifier is not allowed on this function.
	［説明］	関数に型限定子 (const,volatile) を指定することはできません。
E0520314	［メッセージ］	Only nonstatic member functions may be virtual.
	［説明］	静的メンバ関数に virtual を指定しています。
E0520315	［メッセージ］	The object has cv-qualifiers that are not compatible with the member function.
	［説明］	オブジェクトの型限定子 (const,volatile) がメンバ関数の型限定子と合致しません。
E0520316	［メッセージ］	Program too large to compile (too many virtual functions).
	［説明］	仮想関数の数が多すぎます。
E0520317	［メッセージ］	Return type is not identical to nor covariant with return type *型* of overridden virtual function *名前*.
	［説明］	仮想関数 " *名前* " のリターン型 " *型* " が異なります。
E0520318	［メッセージ］	Override of virtual *名前* is ambiguous.
	［説明］	仮想関数 " *名前* " の置き換えがあいまいです。
E0520319	［メッセージ］	Pure specifier ("= 0") allowed only on virtual functions.
	［説明］	純粋指定子 "=0" を仮想関数以外に指定しています。
E0520320	［メッセージ］	Badly-formed pure specifier (only "= 0" is allowed).
	［説明］	純粋指定子の形式が正しくありません。"=0" だけが許されます。
E0520321	［メッセージ］	Data member initializer is not allowed.
	［説明］	データ・メンバー初期化子は許されていません。
E0520322	［メッセージ］	Object of abstract class type *型* is not allowed:
	［説明］	抽象クラス " *型* " のオブジェクトは定義できません。
E0520323	［メッセージ］	function returning abstract class *型* is not allowed:
	［説明］	抽象クラス " *型* " を返す関数は定義できません。
E0520325	［メッセージ］	inline 指定子は関数宣言のみに利用できます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 inline specifier allowed on function declarations only.
	［説明］	【CC-RX】 inline 指定子は関数宣言のみに利用できます。
E0520326	［メッセージ］	inline is not allowed.
	［説明］	inline は許されていません。

E0520327	［メッセージ］	Invalid storage class for an inline function.
	［説明］	inline 関数の記憶クラスが不正です。
E0520328	［メッセージ］	Invalid storage class for a class member.
	［説明］	クラスメンバの記憶クラスが不正です。
E0520329	［メッセージ］	Local class member *名前* requires a definition.
	［説明］	局所クラスメンバ " *名前* " の定義がありません。
E0520330	［メッセージ］	*名前* is inaccessible.
	［説明］	*名前*をアクセスできません。
E0520332	［メッセージ］	class *型* has no copy constructor to copy a const object.
	［説明］	クラス " *型* " に const 型オブジェクトをコピーするコピーコンストラクタがありません。
E0520333	［メッセージ］	Defining an implicitly declared member function is not allowed.
	［説明］	暗黙宣言されたメンバ関数を定義することはできません。
E0520334	［メッセージ］	class *型* has no suitable copy constructor.
	［説明］	クラス " *型* " に適切なコピーコンストラクタが存在しません。
E0520335	［メッセージ］	Linkage specification is not allowed.
	［説明］	リンケージの指定は許されていません。
E0520336	［メッセージ］	Unknown external linkage specification.
	［説明］	不明な外部リンケージ指定です。
E0520337	［メッセージ］	Linkage specification is incompatible with previous "*symbol*".
	［説明］	リンケージの指定がすでにある "*symbol*" と適合しません。
E0520338	［メッセージ］	More than one instance of overloaded function *名前* has "C" linkage.
	［説明］	C リンケージを持ったオーバーロード関数 " *名前* " が複数あります。
E0520339	［メッセージ］	class *型* has more than one default constructor.
	［説明］	クラス " *型* " は複数のデフォルトコンストラクタを持っています。
E0520340	［メッセージ］	Value copied to temporary, reference to temporary used.
	［説明］	値がローカルな領域にコピーされました。ローカルな領域への参照が使用されます。
E0520341	［メッセージ］	"operator *演算子* " must be a member function.
	［説明］	演算子関数 " *演算子* " はメンバ関数でなければなりません。
E0520342	［メッセージ］	Operator may not be a static member function.
	［説明］	静的メンバ関数の演算子関数は許されません。
E0520343	［メッセージ］	No arguments allowed on user-defined conversion.
	［説明］	利用者定義変換に引数は許されません。
E0520344	［メッセージ］	Too many parameters for this operator function.
	［説明］	演算子関数の引数の数が多すぎます。
E0520345	［メッセージ］	Too few parameters for this operator function.
	［説明］	演算子関数の引数の数が足りません。

E0520346	［メッセージ］	Nonmember operator requires a parameter with class type.
	［説明］	メンバ関数でない演算子関数はクラス型を引数に持つ必要があります。
E0520347	［メッセージ］	Default argument is not allowed.
	［説明］	デフォルト引数は許されていません。
E0520348	［メッセージ］	More than one user-defined conversion from *型 1* to *型 2* applies:
	［説明］	*型 1* から " *型 2*" への利用者定義型変換があいまいです。
E0520349	［メッセージ］	No operator *演算子* matches these operands.
	［説明］	演算子関数 " *演算子* " のオペランドが一致しません。
E0520350	［メッセージ］	More than one operator *演算子* matches these operands:
	［説明］	演算子関数 " *演算子* " のオペランドがあいまいです。
E0520351	［メッセージ］	First parameter of allocation function must be of type "size_t".
	［説明］	operator new の第 1 パラメータは size_t 型でなければなりません。
E0520352	［メッセージ］	Allocation function requires "void *" return type.
	［説明］	operator new のリターン型は void * 型でなければなりません。
E0520353	［メッセージ］	Deallocation function requires "void" return type.
	［説明］	operator delete のリターン型は void 型でなければなりません。
E0520354	［メッセージ］	First parameter of deallocation function must be of type "void *".
	［説明］	operator delete の第 1 パラメータは void * 型でなければなりません。
E0520356	［メッセージ］	Type must be an object type.
	［説明］	型はオブジェクト型でなければなりません。
E0520357	［メッセージ］	Base class *xxx* has already been initialized.
	［説明］	基底クラスはすでに初期化されています。
E0520358	［メッセージ］	Base class name required -- *xxx* assumed (anachronism).
	［説明］	名前はすでに初期化されています。
E0520359	［メッセージ］	Symbol has already been initialized.
	［説明］	symbol はすでに初期化されています。
E0520360	［メッセージ］	Name of member or base class is missing.
	［説明］	メンバ名または基底クラスに誤りがあります。
E0520363	［メッセージ］	Invalid anonymous union -- nonpublic member is not allowed.
	［説明］	無名 union のメンバが公開メンバでありません。
E0520364	［メッセージ］	Invalid anonymous union -- member function is not allowed.
	［説明］	無名 union にメンバ関数は許されません。
E0520365	［メッセージ］	Anonymous union at global or namespace scope must be declared static.
	［説明］	グローバルまたは namespace スコープの無名 union は static 宣言が必要です。
E0520366	［メッセージ］	Symbol provides no initializer for:
	［説明］	symbol が初期化に使用されました :
E0520367	［メッセージ］	Implicitly generated constructor for class *型* cannot initialize:
	［説明］	暗黙に生成されたクラス " *型* " のコンストラクタを初期化することはできません。

E0520369	［メッセージ］	*名前* has an uninitialized const or reference member.
	［説明］	*名前*の const またはリファレンスメンバが初期化されていません。
E0520371	［メッセージ］	class *型* has no assignment operator to copy a const object.
	［説明］	const オブジェクトをコピーするクラス " *型* " の代入演算子関数が定義されていません。
E0520372	［メッセージ］	class *型* has no suitable assignment operator.
	［説明］	クラス " *型* " に適当な代入演算が定義されていません。
E0520373	［メッセージ］	Ambiguous assignment operator for class *型* .
	［説明］	クラス " *型* " の代入演算子関数があいまいです。
E0520375	［メッセージ］	宣言は typedef 名を必要とします。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration requires a typedef name.
	［説明］	【CC-RX】 宣言は typedef 名を必要とします。
E0520378	［メッセージ］	static is not allowed.
	［説明］	static は許されていません。
E0520380	［メッセージ］	Expression must have pointer-to-member type.
	［説明］	式はメンバへのポインタ型でなければなりません。
E0520384	［メッセージ］	No instance of overloaded *名前* matches the argument list.
	［説明］	オーバーロード関数 " *名前* " の引数リストが一致しません。
E0520386	［メッセージ］	No instance of *名前* matches the required type.
	［説明］	要求される型のオーバーロード関数 " *名前* " がありません。
E0520389	［メッセージ］	A cast to abstract class *型* is not allowed:
	［説明］	抽象クラス " *型* " へのキャストは許されません。
E0520390	［メッセージ］	Function "main" may not be called or have its address taken.
	［説明］	関数 "main" の呼び出しおよびアドレスの取得は禁止されています。
E0520391	［メッセージ］	A new-initializer may not be specified for an array.
	［説明］	配列を new によって初期化することはできません。
E0520392	［メッセージ］	Member function *名前* may not be redeclared outside its class.
	［説明］	メンバ関数 " *名前* " がクラスの外側で再宣言されました。
E0520393	［メッセージ］	Pointer to incomplete class type is not allowed.
	［説明］	不完全クラスへのポインタ型は許されません。
E0520394	［メッセージ］	Reference to local variable of enclosing function is not allowed.
	［説明］	ローカルクラスを囲む関数の局所変数へのリファレンスは許されません。
E0520397	［メッセージ］	Implicitly generated assignment operator cannot copy:
	［説明］	暗黙に生成された代入演算子関数がオブジェクトを正しくコピーすることができません。
E0520401	［メッセージ］	Destructor for base class *型* is not virtual.
	［説明］	基底クラス " *型* " のデストラクタが virtual でありません。
E0520403	［メッセージ］	Invalid redeclaration of member "symbol".
	［説明］	メンバ "symbol" の再宣言は無効です。

E0520404	［メッセージ］	Function "main" may not be declared inline.
	［説明］	関数 "main" は inline 宣言できません。
E0520405	［メッセージ］	Member function with the same name as its class must be a constructor.
	［説明］	クラス名と同じ名前のメンバ関数はコンストラクタでなければなりません。
E0520407	［メッセージ］	A destructor may not have parameters.
	［説明］	デストラクタは引数を持つことができません。
E0520408	［メッセージ］	Copy constructor for class *型1* may not have a parameter of type *型2*.
	［説明］	クラス " *型1*" のコピーコンストラクタは " *型2*" の引数を持つことはできません。
E0520409	［メッセージ］	*種別*" *シンボル名* " は不完全型 " *型名* " を返します。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *symbol* returns incomplete type "*type*"
	［説明］	【CC-RX】 *symbol* は不完全型 "*type*" を返します。
E0520410	［メッセージ］	Protected *名前* is not accessible through a *型* pointer or object.
	［説明］	限定公開名 " *名前*" は " *型*" へのポインタやオブジェクトを経由してアクセスすることはできません。
E0520411	［メッセージ］	A parameter is not allowed.
	［説明］	引数は許されていません。
E0520412	［メッセージ］	"__asm" 宣言はここでは許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 An "__asm" declaration is not allowed here.
	［説明］	【CC-RX】 "__asm" 宣言はここでは許されていません。
E0520413	［メッセージ］	No suitable conversion function from *型1* to *型2* exists.
	［説明］	*型1* から " *型2*" への適切な変換関数が存在しません。
E0520415	［メッセージ］	No suitable constructor exists to convert from *型1* to *型2*.
	［説明］	*型1* から " *型2*" へ変換する適切なコンストラクタが存在しません。
E0520416	［メッセージ］	More than one constructor applies to convert from *型1* to *型2*:
	［説明］	*型1* から " *型2*" へ変換するコンストラクタがあいまいです。
E0520417	［メッセージ］	More than one conversion function from *型1* to *型2* applies:
	［説明］	*型1* から " *型2*" への変換関数があいまいです。
E0520418	［メッセージ］	More than one conversion function from *型* to a built-in type applies:
	［説明］	*型*から組み込み型への変換関数があいまいです。
E0520424	［メッセージ］	A constructor or destructor may not have its address taken.
	［説明］	コンストラクタ，またはデストラクタのアドレスを参照することはできません。
E0520427	［メッセージ］	Qualified name is not allowed in member declaration.
	［説明］	限定名をメンバ宣言の中で使用できません。
E0520429	［メッセージ］	The size of an array in "new" must be non-negative.
	［説明］	new で指定された配列のサイズに負の値は許されません。
E0520432	［メッセージ］	enum declaration is not allowed.
	［説明］	enum 宣言は許されていません。

E0520433	［メッセージ］	Qualifiers dropped in binding reference of type *型1* to initializer of type *型2*.
	［説明］	const/volatile 限定の型 " *型2*" が参照型 " *型1*" の初期値に指定されました。
E0520434	［メッセージ］	A reference of type *型1* (not const-qualified) cannot be initialized with a value of type *型2*.
	［説明］	const 型修飾されない型 " *型1*" へのリファレンスを " *型2*" の値で初期化できません。
E0520435	［メッセージ］	A pointer to function may not be deleted.
	［説明］	関数へのポインタを削除することはできません。
E0520436	［メッセージ］	Conversion function must be a nonstatic member function.
	［説明］	変換関数は非静的メンバ関数でなければなりません。
E0520437	［メッセージ］	Template declaration is not allowed here.
	［説明］	このスコープ内でテンプレート宣言は許されません。
E0520438	［メッセージ］	Expected a "<".
	［説明］	< が必要です。
E0520439	［メッセージ］	Expected a ">".
	［説明］	> が必要です。
E0520440	［メッセージ］	Template parameter declaration is missing.
	［説明］	テンプレートの引数宣言が正しくありません。
E0520441	［メッセージ］	Argument list for " *名前* " is missing.
	［説明］	テンプレート " *名前* " の実引数リストが正しくありません。
E0520442	［メッセージ］	Too few arguments for " *名前* ".
	［説明］	テンプレート " *名前* " の実引数が足りません。
E0520443	［メッセージ］	Too many arguments for "symbol".
	［説明］	テンプレートの実引数が多すぎます。
E0520445	［メッセージ］	*名前1* is not used in declaring the parameter types of " *名前2*".
	［説明］	テンプレート " *名前2*" の引数 " *名前1*" が使用されません。
E0520449	［メッセージ］	More than one instance of *名前* matches the required type.
	［説明］	オーバーロード関数 " *名前* " があいまいです。
E0520450	［メッセージ］	型 "long long" は標準ではありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The type "long long" is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 型 "long long" は標準ではありません。
E0520451	［メッセージ］	Omission of "class" is nonstandard.
	［説明］	"class" のない friend 宣言は標準形式ではありません。
E0520452	［メッセージ］	Return type may not be specified on a conversion function.
	［説明］	変換関数のリターン型が指定されていません。
E0520456	［メッセージ］	Excessive recursion at instantiation of *名前*.
	［説明］	テンプレート " *名前* " のインスタンスが再帰的に生成されます。
E0520457	［メッセージ］	*名前* is not a function or static data member.
	［説明］	*名前*が関数または静的データ・メンバではありません。

E0520458	［メッセージ］	Argument of type *型1* is incompatible with template parameter of type *型2*.
	［説明］	実引数の型 " *型1*" がテンプレートの引数 " *型2*" に合致しません。
E0520459	［メッセージ］	Initialization requiring a temporary or conversion is not allowed.
	［説明］	初期化にテンポラリや変換を要求することは許されません。
E0520460	［メッセージ］	declaration of *xxx* hides function parameter.
	［説明］	*xxx* の宣言は関数引数を隠します。
E0520461	［メッセージ］	Initial value of reference to non-const must be an lvalue.
	［説明］	const 型を持たないリファレンスの初期値は左辺値でなければなりません。
E0520463	［メッセージ］	"template" is not allowed.
	［説明］	template 指定は許されません。
E0520464	［メッセージ］	*型* is not a class template.
	［説明］	*型*がクラステンプレートではありません。
E0520466	［メッセージ］	"main" is not a valid name for a function template.
	［説明］	main は関数テンプレートの名前に使用できません。
E0520467	［メッセージ］	Invalid reference to *名前* (union/nonunion mismatch).
	［説明］	*名前*の参照が不正です。
E0520468	［メッセージ］	A template argument may not reference a local type.
	［説明］	テンプレートの実引数はローカルな型を参照できません。
E0520469	［メッセージ］	Tag kind of *xxx* is incompatible with declaration of "symbol".
	［説明］	*xxx* のタグの種類は，"symbol" の宣言と一致しません。
E0520470	［メッセージ］	The global scope has no tag named *xxx*.
	［説明］	グローバルスコープは *xxx* というタグを持っていません。
E0520471	［メッセージ］	symbol has no tag member named *xxx*.
	［説明］	symbol は *xxx* というタグメンバを持ちません。
E0520473	［メッセージ］	*名前* may be used only in pointer-to-member declaration.
	［説明］	typedef 名 " *名前*" はメンバへのポインタ型の宣言の中で使用されなければなりません。
E0520475	［メッセージ］	A template argument may not reference a non-external entity.
	［説明］	テンプレートの実引数は外部名以外を参照できません。
E0520476	［メッセージ］	Name followed by "::~" must be a class name or a type name.
	［説明］	"::~" に続く名前はクラス名または型名でなければなりません。
E0520477	［メッセージ］	Destructor name does not match name of class *型*.
	［説明］	クラス名 " *型*" とデストラクタ名が合致しません。
E0520478	［メッセージ］	Type used as destructor name does not match type *型*.
	［説明］	デストラクタ名で使われた型と " *型*" が合致しません。
E0520481	［メッセージ］	Invalid storage class for a template declaration.
	［説明］	テンプレート宣言の記憶クラス指定が正しくありません。

E0520484	［メッセージ］	Invalid explicit instantiation declaration.
	［説明］	テンプレートの実引数が不正です。
E0520485	［メッセージ］	*名前* is not an entity that can be instantiated.
	［説明］	テンプレート " *名前* " を実体化できません。
E0520486	［メッセージ］	Compiler generated *名前* cannot be explicitly instantiated.
	［説明］	コンパイラが生成した関数を実体化することはできません。
E0520487	［メッセージ］	Inline *名前* cannot be explicitly instantiated.
	［説明］	インライン関数 " *名前* " を実体化することはできません。
E0520489	［メッセージ］	*名前* cannot be instantiated -- no template definition was supplied.
	［説明］	テンプレート定義がないため " *名前* " を実体化することはできません。
E0520490	［メッセージ］	*名前* cannot be instantiated -- it has been explicitly specialized.
	［説明］	*名前*を実体化することはできません。
E0520493	［メッセージ］	No instance of *名前* matches the specified type.
	［説明］	オーバーロード関数 " *名前* " と指定された型が合致しません。
E0520494	［メッセージ］	typedef を伴う void の引数リストの宣言は標準でありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaring a void parameter list with a typedef is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 typedef を伴う void の引数リストの宣言は標準でありません。
E0520496	［メッセージ］	Template parameter *名前* may not be redeclared in this scope.
	［説明］	テンプレート引数 " *名前* " がスコープ内で再宣言されています。
E0520498	［メッセージ］	Template argument list must match the parameter list.
	［説明］	テンプレート実引数と仮引数が合致しません。
E0520500	［メッセージ］	Extra parameter of postfix "operator *xxx*" must be of type "int".
	［説明］	後置演算関数の第 2 パラメータの型は int 型でなければなりません。
E0520501	［メッセージ］	An operator name must be declared as a function.
	［説明］	演算子名は関数として宣言しなければなりません。
E0520502	［メッセージ］	Operator name is not allowed.
	［説明］	演算子名は許されません。
E0520503	［メッセージ］	*名前* cannot be specialized in the current scope.
	［説明］	スコープ内で " *名前* " があいまいです。
E0520504	［メッセージ］	Nonstandard form for taking the address of a member function.
	［説明］	メンバ関数のアドレスを取得するのは標準形式ではありません。
E0520505	［メッセージ］	Too few template parameters -- does not match previous declaration.
	［説明］	テンプレートの引数が足りません。
E0520506	［メッセージ］	Too many template parameters -- does not match previous declaration.
	［説明］	テンプレートの引数が多すぎます。
E0520507	［メッセージ］	Function template for operator delete(void *) is not allowed.
	［説明］	operator delete(void *) の関数テンプレートは許されません。

E0520508	［メッセージ］	class template and template parameter may not have the same name.
	［説明］	クラステンプレートとテンプレートの引数が同じ名前です。
E0520510	［メッセージ］	A template argument may not reference an unnamed type.
	［説明］	テンプレートの実引数が名前付けされていない型を参照しています。
E0520511	［メッセージ］	Enumerated type is not allowed.
	［説明］	列挙型は許されていません。
E0520513	［メッセージ］	型 " *型名 1*" の値は型 " *型名 2*" の実体として代入できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A value of type " *型名 1*" cannot be assigned to an entity of type " *型名 2*".
	［説明］	【CC-RX】 型 " *型名 1*" の値は型 " *型名 2*" の実体として代入できません。
E0520515	［メッセージ］	Cannot convert to incomplete class *型* .
	［説明］	不完全型 " *型*" への型変換はできません。
E0520516	［メッセージ］	const object requires an initializer.
	［説明］	const のオブジェクトは初期化が必要です。
E0520517	［メッセージ］	Object has an uninitialized const or reference member.
	［説明］	オブジェクトが未初期化の const 型メンバあるいはリファレンス型メンバを持ちます。
E0520518	［メッセージ］	標準でない前処理指令です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Nonstandard preprocessing directive.
	［説明］	【CC-RX】 標準でない前処理指令です。
E0520519	［メッセージ］	*名前* may not have a template argument list.
	［説明］	*名前*はテンプレート実引数を持つことができません。
E0520520	［メッセージ］	集成体は "{...}" により初期化してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Initialization with "{...}" expected for aggregate object.
	［説明］	【CC-RX】 集成体は "{...}" により初期化してください。
E0520521	［メッセージ］	Pointer-to-member selection class types are incompatible (*型 1* and *型 2*).
	［説明］	メンバへのポインタ型のクラスの型が " *型 1*" と " *型 2*" で合致しません。
E0520525	［メッセージ］	依存文に宣言は許されません。
	［説明］	if() の直後に "{" なしで宣言を書くことはできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A dependent statement may not be a declaration.
	［説明］	【CC-RX】 if() の直後に "{" なしで宣言を書くことはできません。
E0520526	［メッセージ］	引数は void 型を持てません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A parameter may not have void type.
	［説明］	【CC-RX】 引数は void 型を持てません。
E0520529	［メッセージ］	This operator is not allowed in a template argument expression.
	［説明］	テンプレートの実引数式に指定された演算は許されません。
E0520530	［メッセージ］	Try block requires at least one handler/
	［説明］	try 文に対応する catch 文がありません。

E0520531	［メッセージ］	Handler requires an exception declaration.
	［説明］	catch 文の (...) には例外宣言が必要です。
E0520532	［メッセージ］	Handler is masked by default handler.
	［説明］	ハンドラはデフォルトのハンドラにマスクされました。
E0520536	［メッセージ］	Exception specification is incompatible with that of previous *名前* .
	［説明］	例外処理指定が前の指定 " *名前* " と合致しません。
E0520540	［メッセージ］	Support for exception handling is disabled.
	［説明］	例外処理を行うオプション (exception) が指定されていません。
E0520543	［メッセージ］	Non-arithmetic operation not allowed in nontype template argument.
	［説明］	対応するテンプレートの実引数に非算術型変換は許されません。
E0520544	［メッセージ］	ローカルでない変数の宣言にローカルな型が使用されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Use of a local type to declare a nonlocal variable.
	［説明］	【CC-RX】 ローカルでない変数の宣言にローカルな型が使用されました。
E0520545	［メッセージ］	ローカルな型が関数宣言に使用されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Use of a local type to declare a function.
	［説明］	【CC-RX】 ローカルな型が関数宣言に使用されました。
E0520546	［メッセージ］	Transfer of control bypasses initialization of:
	［説明］	初期化されないパスがあります :
E0520548	［メッセージ］	Transfer of control into an exception handler.
	［説明］	例外ハンドラ処理が実行されます。
E0520551	［メッセージ］	symbol cannot be defined in the current scope.
	［説明］	symbol はこのスコープで定義できません。
E0520555	［メッセージ］	Tag kind of *名前* is incompatible with template parameter of type *型* .
	［説明］	タグ " *名前* " の種類とテンプレートの引数の " *型* " が合致しません。
E0520556	［メッセージ］	Function template for operator new(size_t) is not allowed.
	［説明］	operator new(size_t) の関数テンプレートは許されません。
E0520558	［メッセージ］	Pointer to member of type "*type*" is not allowed.
	［説明］	型 "*type*" のメンバへのポインタは許されていません。
E0520559	［メッセージ］	Tointer to member of type *型* is not allowed.
	［説明］	メンバへのポインタ型 " *型* " が誤っています。
E0520560	［メッセージ］	symbol is reserved for future use as a keyword.
	［説明］	symbol は将来のために予約されたキーワードです。
E0520561	［メッセージ］	Invalid macro definition:
	［説明］	無効なマクロ定義です :
E0520562	［メッセージ］	Invalid macro undefinition:
	［説明］	無効なマクロ定義の取り消しです :
E0520598	［メッセージ］	A template parameter may not have void type.
	［説明］	テンプレートの引数に void 型は指定できません。

E0520599	［メッセージ］	Excessive recursive instantiation of *名前* due to instantiate-all mode.
	［説明］	instantiate-all モードの指定によってテンプレート”*名前*”のインスタンスが再帰的に生成されます。
E0520601	［メッセージ］	A throw expression may not have void type.
	［説明］	throw 式に void 型は指定できません。
E0520603	［メッセージ］	Parameter of abstract class type *型* is not allowed:
	［説明］	抽象クラス " *型*" の引数は許されません。
E0520604	［メッセージ］	Array of abstract class *型* is not allowed:
	［説明］	抽象クラス " *型*" の配列は許されません。
E0520605	［メッセージ］	Floating-point template parameter is nonstandard.
	［説明］	浮動小数点のテンプレートパラメータは標準形式ではありません。
E0520606	［メッセージ］	この pragma は宣言の直前でなければなりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 This pragma must immediately precede a declaration.
	［説明］	【CC-RX】 この pragma は宣言の直前でなければなりません。
E0520607	［メッセージ］	This pragma must immediately precede a statement.
	［説明］	この pragma は式の直前に記述しなければいけません。
E0520608	［メッセージ］	This pragma must immediately precede a declaration or statement.
	［説明］	この pragma は宣言または式の直前に記述しなければいけません。
E0520609	［メッセージ］	This kind of pragma may not be used here.
	［説明］	この種類の pragma はここで使用してはいけません。
E0520612	［メッセージ］	Specific definition of inline template function must precede its first use.
	［説明］	インライン指定されたテンプレート関数は呼び出しの前に定義しなければなりません。
E0520615	［メッセージ］	Parameter type involves pointer to array of unknown bound.
	［説明］	引数の型は境界が不明な配列へのポインタを含みます。
E0520616	［メッセージ］	Parameter type involves reference to array of unknown bound.
	［説明］	引数の型に要素数の指定がない配列への参照が含まれています。
E0520618	［メッセージ］	構造体か共用体に名前のないメンバがあります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Struct or union declares no named members.
	［説明］	【CC-RX】 構造体か共用体に名前のないメンバがあります。
E0520619	［メッセージ］	名前のないフィールドは標準ではありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Nonstandard unnamed field.
	［説明］	【CC-RX】 名前のないフィールドは標準ではありません。
E0520620	［メッセージ］	Nonstandard unnamed member.
	［説明］	名前のないメンバは標準ではありません。
E0520643	［メッセージ］	restrict is not allowed.
	［説明］	restrict は許されていません。
E0520644	［メッセージ］	A pointer or reference to function type may not be qualified by "restrict".
	［説明］	関数へのポインタまたは参照型は”restrict”によって修飾してはいけません。

E0520647	［メッセージ］	Conflicting calling convention modifiers.
	［説明］	呼び出し規則変更が競合しています。
E0520651	［メッセージ］	A calling convention may not be followed by a nested declarator.
	［説明］	呼び出し規則はネストされた宣言子に続けることはできません。
E0520654	［メッセージ］	Declaration modifiers are incompatible with previous declaration.
	［説明］	宣言修飾子が前の宣言と合致しません。
E0520656	［メッセージ］	Transfer of control into a try block.
	［説明］	外側のブロックから try ブロックに制御が移ります。
E0520658	［メッセージ］	Closing brace of template definition not found.
	［説明］	テンプレート定義の閉じ括弧がありません。
E0520660	［メッセージ］	パッキング値が不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid packing alignment value.
	［説明］	【CC-RX】 パッキング値が不正です。
E0520661	［メッセージ］	整数定数がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected an integer constant.
	［説明］	【CC-RX】 整数定数がありません。
E0520663	［メッセージ］	Invalid source file identifier string.
	［説明］	ソース・ファイル識別文字列が不正です。
E0520664	［メッセージ］	A class template cannot be defined in a friend declaration.
	［説明］	フレンド宣言内でクラステンプレートを定義することはできません。
E0520665	［メッセージ］	asm is not allowed.
	［説明］	asm は許されていません。
E0520666	［メッセージ］	asm must be used with a function definition.
	［説明］	asm は関数定義とともに利用される必要があります。
E0520667	［メッセージ］	asm function is nonstandard.
	［説明］	asm 関数は標準ではありません。
E0520668	［メッセージ］	明示的な引数のない省略記号は標準ではありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Ellipsis with no explicit parameters is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 明示的な引数のない省略記号は標準ではありません。
E0520669	［メッセージ］	&... is nonstandard.
	［説明］	&... は標準ではありません。
E0520670	［メッセージ］	invalid use of "&...".
	［説明］	"&..." の使い方が不正です。
E0520673	［メッセージ］	A reference of type *型1* cannot be initialized with a value of type *型2*.
	［説明］	const/volatile 型 " *型1*" のリファレンスは " *型2*" の値で初期化できません。
E0520674	［メッセージ］	Initial value of reference to const volatile must be an lvalue.
	［説明］	const/volatile 型のリファレンスの初期値は左辺値でなければなりません。
E0520676	［メッセージ］	種別 " *シンボル名* "(宣言位置 行 *行番号*) の宣言のスコープ外で使用されました。

E0520691	［メッセージ］	*xxx*, required for copy that was eliminated, is inaccessible.
	［説明］	コピーコンストラクタにアクセスできません。
E0520692	［メッセージ］	*xxx* required for copy that was eliminated, is not callable because reference parameter cannot be bound to rvalue.
	［説明］	コピーコンストラクタを呼び出すことができません。
E0520693	［メッセージ］	<typeinfo> must be included before typeid is used.
	［説明］	typeid を使うためには <typeinfo> をインクルードしなければなりません。
E0520694	［メッセージ］	*xxx* cannot cast away const or other type qualifiers.
	［説明］	" *名前* " のキャストで const などの属性を取り除くことはできません。
E0520695	［メッセージ］	The type in a dynamic_cast must be a pointer or reference to a complete class type, or void *.
	［説明］	dynamic_cast の型は完全クラス型へのポインタ型またはリファレンス型か void * 型でなければなりません。
E0520696	［メッセージ］	The operand of a pointer dynamic_cast must be a pointer to a complete class type.
	［説明］	dynamic_cast ポインタのオペランドは完全クラス型へのポインタ型でなければなりません。
E0520697	［メッセージ］	The operand of a reference dynamic_cast must be an lvalue of a complete class type.
	［説明］	dynamic_cast のリファレンスのオペランドは完全クラス型の左辺値でなければなりません。
E0520698	［メッセージ］	The operand of a runtime dynamic_cast must have a polymorphic class type.
	［説明］	実行時 dynamic_cast のオペランドはポリモフィックなクラス型でなければなりません。
E0520701	［メッセージ］	An array type is not allowed here.
	［説明］	配列型はここでは許されません。
E0520702	［メッセージ］	Expected an "=".
	［説明］	"=" がありません。
E0520703	［メッセージ］	Expected a declarator in condition declaration.
	［説明］	コンディション宣言に宣言子がありません。
E0520704	［メッセージ］	*xxx*, declared in condition, may not be redeclared in this scope.
	［説明］	このスコープ内で " 名前 " を再宣言することはできません。
E0520705	［メッセージ］	Default template arguments are not allowed for function templates.
	［説明］	関数テンプレートにデフォルトの実引数を指定することはできません。
E0520706	［メッセージ］	Expected a "," or ">".
	［説明］	"," か ">" がありません。
E0520707	［メッセージ］	Expected a template parameter list.
	［説明］	テンプレートの引数リストが必要です。
E0520709	［メッセージ］	bool type is not allowed.
	［説明］	bool 型の値をデクリメントすることはできません。

E0520710	［メッセージ］	Offset of base class *名前1* within class *名前2* is too large.
	［説明］	クラス " *名前2*" 内の基底クラス " *名前1*" のサイズが大きすぎます。
E0520711	［メッセージ］	Expression must have bool type (or be convertible to bool).
	［説明］	式の型は bool 型か bool 型へ変換可能な型でなければなりません。
E0520717	［メッセージ］	The type in a const_cast must be a pointer, reference, or pointer to member to an object type.
	［説明］	const_cast の型はポインタ型、リファレンス型またはメンバへのポインタ型でなければなりません。
E0520718	［メッセージ］	A const_cast can only adjust type qualifiers; it cannot change the underlying type.
	［説明］	const_cast は const/volatile 以外の型を調整することはできません。
E0520719	［メッセージ］	mutable is not allowed.
	［説明］	mutable の指定は許されません。
E0520724	［メッセージ］	namespace definition is not allowed.
	［説明］	namespace の定義はファイルスコープまたは namespace スコープ内で許されます。
E0520725	［メッセージ］	name must be a namespace name.
	［説明］	namespace の名前が正しくありません。
E0520726	［メッセージ］	namespace alias definition is not allowed.
	［説明］	namespace の別名定義はここでは許されません。
E0520727	［メッセージ］	namespace-qualified name is required.
	［説明］	namespace の限定名が要求されます。
E0520728	［メッセージ］	A namespace name is not allowed.
	［説明］	namespace 名は許されません。
E0520730	［メッセージ］	*名前* is not a class template.
	［説明］	" *名前*" はクラステンプレートのメンバではありません。
E0520731	［メッセージ］	不完全型の配列は標準ではありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Array with incomplete element type is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 不完全型の配列は標準ではありません。
E0520732	［メッセージ］	Allocation operator may not be declared in a namespace.
	［説明］	operator new 関数が namespace 内で宣言されています。
E0520733	［メッセージ］	Deallocation operator may not be declared in a namespace.
	［説明］	operator delete 関数が namespace 内で宣言されています。
E0520734	［メッセージ］	*名前1* conflicts with using-declaration of *名前2*.
	［説明］	名前 " *名前1*" が using 宣言名 " *名前2*" と衝突します。
E0520735	［メッセージ］	using-declaration of *名前1* conflicts with *名前2*.
	［説明］	using 宣言の名前が衝突します。
E0520742	［メッセージ］	symbol has no actual member *xxx*.
	［説明］	symbol は *xxx* の実際のメンバではありません。
E0520749	［メッセージ］	A type qualifier is not allowed.
	［説明］	型指定子は許されていません。

E0520750	［メッセージ］	*名前* was used before its template was declared.
	［説明］	" *名前* " はテンプレートが宣言される前に使われました。
E0520751	［メッセージ］	Static and nonstatic member functions with same parameter types cannot be overloaded.
	［説明］	同じ引数の型を持つ静的メンバ関数と非静的メンバ関数はオーバーロードすることはできません。
E0520752	［メッセージ］	No prior declaration of "symbol".
	［説明］	symbol の宣言がありません。
E0520753	［メッセージ］	A template-id is not allowed.
	［説明］	ここではテンプレート (template 名 <template 実引数 >) は許されません。
E0520754	［メッセージ］	A class-qualified name is not allowed.
	［説明］	ここではクラス限定名は許されません。
E0520755	［メッセージ］	symbol may not be redeclared in the current scope.
	［説明］	symbol はこのスコープで再宣言できません。
E0520756	［メッセージ］	Qualified name is not allowed in namespace member declaration.
	［説明］	namespace メンバの宣言で指定された限定名は許されません。
E0520757	［メッセージ］	symbol is not a type name.
	［説明］	symbol は型名ではありません。
E0520758	［メッセージ］	Explicit instantiation is not allowed in the current scope.
	［説明］	現在のスコープ範囲でインスタンスを明示的に生成することはできません。
E0520759	［メッセージ］	*シンボル* cannot be explicitly instantiated in the current scope.
	［説明］	*シンボル*は現在のスコープで明示的にインスタンス化できません。
E0520761	［メッセージ］	typename may only be used within a template.
	［説明］	typename キーワードはテンプレート内でのみ使用できます。
E0520765	［メッセージ］	Nonstandard character at start of object-like macro definition.
	［説明］	標準でないキャラクタがオブジェクト風なマクロ定義の最初に指定されました。
E0520766	［メッセージ］	Exception specification for virtual *名前1* is incompatible with that of overridden *名前2*.
	［説明］	仮想関数の例外指定 " *名前1*" が " *名前2*" に合致しません。
E0520767	［メッセージ］	ポインタが幅の小さな整数に変換されました。
E0520768	［メッセージ］	Exception specification for implicitly declared virtual *名前1* is incompatible with that of overridden *名前2*.
	［説明］	コンパイラが生成する暗黙の仮想関数 " *名前1*" の例外指定が " *名前2*" に合致しません。
E0520769	［メッセージ］	*名前1*, implicitly called from *名前2*, is ambiguous.
	［説明］	operator delete の呼び出しがあいまいです。
E0520771	［メッセージ］	"explicit" is not allowed.
	［説明］	explicit はクラス宣言内のコンストラクタにのみ指定できます。
E0520772	［メッセージ］	Declaration conflicts with *xxx* (reserved class name).
	［説明］	予約されたクラス名 type_info と衝突します。

E0520773	［メッセージ］	Only "()" is allowed as initializer for array "symbol".
	［説明］	配列 "symbol" の初期化子として "()" のみが許可されています。
E0520774	［メッセージ］	"virtual" is not allowed in a function template declaration.
	［説明］	関数テンプレートに virtual 指定はできません。
E0520775	［メッセージ］	Invalid anonymous union -- class member template is not allowed.
	［説明］	無名 union の指定が正しくありません。
E0520776	［メッセージ］	Template nesting depth does not match the previous declaration of %n.
	［説明］	テンプレートのパラメータのネストが前の宣言 " 名前 " と合致しません。
E0520777	［メッセージ］	This declaration cannot have multiple "template <...>" clauses.
	［説明］	この宣言に複数のテンプレート宣言はできません。
E0520779	［メッセージ］	*xxx*, declared in for-loop initialization, may not be redeclared in this scope.
	［説明］	for 文の初期化式で宣言された " 名前 " をこのスコープ内で再宣言できません。
E0520782	［メッセージ］	Definition of virtual *名前* is required here.
	［説明］	仮想関数の定義 " *名前* " が必要です。
E0520784	［メッセージ］	A storage class is not allowed in a friend declaration.
	［説明］	フレンド宣言に記憶クラスを指定することはできません。
E0520785	［メッセージ］	Template parameter list for *名前* is not allowed in this declaration.
	［説明］	この宣言内に " *名前* " のテンプレートの引数並びは許されません。
E0520786	［メッセージ］	*名前* is not a valid member class or function template.
	［説明］	" *名前* " は有効なメンバまたは関数テンプレートではありません。
E0520787	［メッセージ］	Not a valid member class or function template declaration.
	［説明］	有効なメンバまたは関数テンプレート宣言ではありません。
E0520788	［メッセージ］	A template declaration containing a template parameter list may not be followed by an explicit specialization declaration.
	［説明］	テンプレート関数の定義の後にテンプレート引数並びを含むテンプレート宣言は指定できません。
E0520789	［メッセージ］	Explicit specialization of *名前1* must precede the first use of *名前2*.
	［説明］	明示的なテンプレートの実体の定義 " *名前1* " は最初のテンプレート " *名前2* " を使用する前になければなりません。
E0520790	［メッセージ］	Explicit specialization is not allowed in the current scope.
	［説明］	明示的なテンプレートの実体の定義はこのスコープでは許されません。
E0520791	［メッセージ］	Partial specialization of "symbol" is not allowed.
	［説明］	テンプレート " *名前* " の部分的な定義は許されません。
E0520792	［メッセージ］	*名前* is not an entity that can be explicitly specialized.
	［説明］	" *名前* " はテンプレートのインスタンスではありません。
E0520793	［メッセージ］	Explicit specialization of %n must precede its first use.
	［説明］	明示的なテンプレートの実体 " 名前 " の定義は最初の使用より前になければなりません。

E0520795	［メッセージ］	Specializing *名前* requires "template<>" syntax.
	［説明］	" *名前* " のテンプレートの実体定義は tempalte<> 形式が要求されます。
E0520799	［メッセージ］	Specializing *シンボル* without "template<>" syntax is nonstandard.
	［説明］	“template<>” なしで " *シンボル* " を特殊化するのは標準形式ではありません。
E0520800	［メッセージ］	This declaration may not have extern "C" linkage.
	［説明］	この宣言は extern "C" リンケージを持つことはできません。
E0520801	［メッセージ］	*名前* is not a class or function template name in the current scope.
	［説明］	" *名前* " はこのスコープ内ではクラステンプレートまたは関数テンプレートではありません。
E0520803	［メッセージ］	Specifying a default argument when redeclaring an already referenced function template is not allowed.
	［説明］	すでに参照された関数テンプレートを再宣言するときにデフォルト引数を指定しています。
E0520804	［メッセージ］	Cannot convert pointer to member of base class *型2* to pointer to member of derived class *型1* -- base class is virtual.
	［説明］	仮想基底クラス " *型1* " のメンバポインタを派生クラス " *型2* " のメンバポインタに変換することはできません。
E0520805	［メッセージ］	Exception specification is incompatible with that of *名前* .
	［説明］	throw 例外指定は " *名前* " の例外指定と合致しません。
E0520807	［メッセージ］	Unexpected end of default argument expression.
	［説明］	デフォルト引数式が正しくありません。
E0520808	［メッセージ］	Default-initialization of reference is not allowed.
	［説明］	リファレンス型のデフォルトの初期化は許されません。
E0520809	［メッセージ］	Uninitialized "symbol" has a const member.
	［説明］	初期化されていない "symbol" が const メンバを持っています。
E0520810	［メッセージ］	Uninitialized base class *型* has a const member.
	［説明］	未初期化の基底クラス " *型* " が const 型メンバを持ちます。
E0520811	［メッセージ］	const *名前* requires an initializer -- class *型* has no explicitly declared default constructor.
	［説明］	const 型の " *名前* " には初期化指定が必要です。クラス " *型* " が明示的に宣言されたデフォルトコンストラクタを持ちません。
E0520812	［メッセージ］	Const object requires an initializer -- class *型* has no explicitly declared default constructor.
	［説明］	const 型オブジェクトには初期化指定が必要です。クラス " *型* " が明示的に宣言されたデフォルトコンストラクタを持ちません。
E0520816	［メッセージ］	関数定義において "void" の返却型を修飾することはできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 In a function definition a type qualifier on a "void" return type is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 関数定義において "void" の返却型を修飾することはできません。
E0520817	［メッセージ］	Static data member declaration is not allowed in this class.
	［説明］	局所クラスは静的データ・メンバを持つことはできません。

E0520818	［メッセージ］	Template instantiation resulted in an invalid function declaration.
	［説明］	テンプレートで実体化された関数宣言が正しくありません。
E0520819	［メッセージ］	... is not allowed.
	［説明］	... は許されていません。
E0520822	［メッセージ］	Invalid destructor name for type *型*.
	［説明］	" *型*" のデストラクタ名が正しくありません。
E0520824	［メッセージ］	Destructor reference is ambiguous -- both *名前1* and *名前2* could be used.
	［説明］	" *名前1*" と " 名前 2" が使われました。デストラクタの参照があいまいです。
E0520827	［メッセージ］	Only one member of a union may be specified in a constructor initializer list.
	［説明］	共用体の一つのメンバのみをコンストラクタの初期化で指定できます。
E0520828	［メッセージ］	Support for "new[]" and "delete[]" is disabled.
	［説明］	new[] と delete[] はサポートされていません。
E0520832	［メッセージ］	No appropriate operator delete is visible.
	［説明］	適当な operator delete 関数が見つかりません。
E0520833	［メッセージ］	Pointer or reference to incomplete type is not allowed.
	［説明］	不完全型へのポインタまたはリファレンス型は許されません。
E0520834	［メッセージ］	Invalid partial specialization -- *名前* is already fully specialized.
	［説明］	すでに特別化された " *名前*" を部分特別化しています。
E0520835	［メッセージ］	Incompatible exception specifications.
	［説明］	例外指定の型が合致しません。
E0520840	［メッセージ］	A template argument list is not allowed in a declaration of a primary template.
	［説明］	プライマリテンプレート宣言にテンプレート実引数は指定できません。
E0520841	［メッセージ］	Partial specializations may not have default template arguments.
	［説明］	部分特別化テンプレートはデフォルトのテンプレート引数を持つことはできません。
E0520842	［メッセージ］	*名前1* is not used in or cannot be deduced from the template argument list of *名前2*.
	［説明］	部分特別化テンプレート " *名前1*" は " *名前2*" のテンプレート実引数に使用されません。
E0520844	［メッセージ］	The template argument list of the partial specialization includes a nontype argument whose type depends on a template parameter.
	［説明］	部分特別化テンプレートのテンプレート実引数がテンプレート仮引数に依存する非型の実引数を含んでいます。
E0520845	［メッセージ］	This partial specialization would have been used to instantiate *名前*.
	［説明］	この部分特別化テンプレートはプライマリテンプレート " *名前*" を実体化しようとしています。
E0520846	［メッセージ］	This partial specialization would have made the instantiation of *名前* ambiguous.
	［説明］	この部分特別化テンプレートは " *名前*" の実体化があいまいになります。
E0520847	［メッセージ］	Expression must have integral or enum type.
	［説明］	式は整数型か列挙型を持つ必要があります。

E0520848	［メッセージ］	Expression must have arithmetic or enum type.
	［説明］	式は算術型か列挙型を持つ必要があります。
E0520849	［メッセージ］	Expression must have arithmetic, enum, or pointer type.
	［説明］	式は算術型か，列挙型，またはポインタ型を持つ必要があります。
E0520850	［メッセージ］	Type of cast must be integral or enum.
	［説明］	キャストの型は整数型か列挙型である必要があります。
E0520851	［メッセージ］	Type of cast must be arithmetic, enum, or pointer.
	［説明］	キャストの型は算術型か，列挙型，またはポインタ型である必要があります。
E0520852	［メッセージ］	式は完全型のオブジェクト型へのポインタである必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression must be a pointer to a complete object type.
	［説明］	【CC-RX】 式は完全型のオブジェクト型へのポインタである必要があります。
E0520854	［メッセージ］	A partial specialization nontype argument must be the name of a nontype parameter or a constant.
	［説明］	一時的な特殊化の型のない引数は型のない引数の名前か低数値でなければなりません。
E0520855	［メッセージ］	Return type is not identical to return type *型* of overridden virtual function *名前*.
	［説明］	関数のリターン型がオーバーライドされた仮想関数 " *名前* " のリターン型 " *型* " と同一でありません。
E0520857	［メッセージ］	A partial specialization of a class template must be declared in the namespace of which it is a member.
	［説明］	部分特別化テンプレートはそのメンバを含む namespace の中で宣言しなければなりません。
E0520858	［メッセージ］	*名前* is a pure virtual function.
	［説明］	" *名前* " は純粋仮想関数です。
E0520859	［メッセージ］	Pure virtual *名前* has no overrider.
	［説明］	純粋仮想関数 " *名前* " はオーバーライドされません。
E0520861	［メッセージ］	入力行に不正な文字があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid character in input line.
	［説明］	【CC-RX】 入力行に不正な文字があります。
E0520862	［メッセージ］	関数は不完全型 " *型名* " を返します。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Function returns incomplete type " *型名* ".
	［説明］	【CC-RX】 関数は不完全型 " *型名* " を返します。
E0520864	［メッセージ］	*名前* is not a template.
	［説明］	" *名前* " はテンプレートでありません。
E0520865	［メッセージ］	A friend declaration may not declare a partial specialization.
	［説明］	部分特別化テンプレートはフレンド宣言内で指定できません。
E0520868	［メッセージ］	Space required between adjacent ">" delimiters of nested template argument lists (">>" is the right shift operator).
	［説明］	2 つのテンプレート実引数リストの最後に指定する ">>" は間に空白が必要です。

E0520870	［メッセージ］	不正な多バイト文字列です。
E0520871	［メッセージ］	Template instantiation resulted in unexpected function type of *型1* (the meaning of a name may have changed since the template declaration -- the type of the template is *型2*).
	［説明］	" *型2*" を持つテンプレートの実体化の結果，期待されない型 " *型1*" の関数が作られました。
E0520872	［メッセージ］	Ambiguous guiding declaration -- more than one function template *名前* matches type *型* .
	［説明］	テンプレート関数があいまいです。
E0520873	［メッセージ］	Non-integral operation not allowed in nontype template argument.
	［説明］	非型のテンプレート実引数に非整数型の演算は許されません。
E0520875	［メッセージ］	Embedded C++ does not support templates.
	［説明］	Embedded C++ 仕様はテンプレート機能をサポートしません。
E0520876	［メッセージ］	Embedded C++ does not support exception handling.
	［説明］	Embedded C++ 仕様は例外処理機能をサポートしません。
E0520877	［メッセージ］	Embedded C++ does not support namespaces.
	［説明］	Embedded C++ 仕様は namespace 機能をサポートしません。
E0520878	［メッセージ］	Embedded C++ does not support run-time type information.
	［説明］	Embedded C++ 仕様はランタイム型情報機能をサポートしません。
E0520879	［メッセージ］	Embedded C++ does not support the new cast syntax.
	［説明］	Embedded C++ 仕様は新形式のキャスト機能をサポートしません。
E0520880	［メッセージ］	Embedded C++ does not support using-declarations.
	［説明］	Embedded C++ 仕様は using 宣言機能をサポートしません。
E0520881	［メッセージ］	Embedded C++ does not support \"mutable\".
	［説明］	Embedded C++ 仕様は mutable 機能をサポートしません。
E0520882	［メッセージ］	Embedded C++ does not support multiple or virtual inheritance.
	［説明］	Embedded C++ 仕様は多重継承／仮想継承機能をサポートしません。
E0520885	［メッセージ］	*型1* cannot be used to designate constructor for *型2*.
	［説明］	" *型1*" はコンストラクタの " *型2*" で使用することはできません。
E0520886	［メッセージ］	整数定数に不正な接尾子があります。
	［説明］	整数定数に不正な接尾子（サフィックス）があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid suffix on integral constant.
	［説明］	【CC-RX】 整数定数に不正な接尾子（サフィックス）があります。
E0520890	［メッセージ］	Variable length array with unspecified bound is not allowed.
	［説明］	可変長の配列で整列を指定しないのは許されていません。
E0520891	［メッセージ］	An explicit template argument list is not allowed on this declaration.
	［説明］	この宣言内では明示的なテンプレート実引数は許されません。
E0520892	［メッセージ］	An entity with linkage cannot have a type involving a variable length array.
	［説明］	リンケージを伴った実体は可変長配列を持てません。

E0520893	［メッセージ］	A variable length array cannot have static storage duration.
	［説明］	可変長配列は静的な記憶域期間を持てません。
E0520894	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " is not a template
	［説明］	" *名前* " はテンプレートではありません。
E0520896	［メッセージ］	Expected a template argument.
	［説明］	テンプレートの実引数が期待されます。
E0520898	［メッセージ］	Nonmember operator requires a parameter with class or enum type.
	［説明］	非メンバ演算子関数にはクラスまたは列挙型の仮引数が要求されます。
E0520901	［メッセージ］	Qualifier of destructor name *型1* does not match type *型2*.
	［説明］	" *型1* " のデストラクタの限定名が " *型2* " に一致しません。
E0520915	［メッセージ］	A segment name has already been specified.
	［説明］	セグメント名はすでに指定されています。
E0520916	［メッセージ］	Cannot convert pointer to member of derived class *型1* to pointer to member of base class *型2* -- base class is virtual.
	［説明］	派生クラス " *型1* " のメンバへのポインタ型を仮想基底クラス " *型2* " のメンバへのポインタ型に変換できません。
E0520928	［メッセージ］	Incorrect use of va_start.
	［説明］	va_start の使用法が間違っています。
E0520929	［メッセージ］	Incorrect use of va_arg.
	［説明］	va_arg の使用法が間違っています。
E0520930	［メッセージ］	Incorrect use of va_end.
	［説明］	va_end の使用法が間違っています。
E0520934	［メッセージ］	A member with reference type is not allowed in a union.
	［説明］	参照型は共用体のメンバにできません。
E0520935	［メッセージ］	"typedef" はここでは指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 typedef may not be specified here.
	［説明］	【CC-RX】 "typedef" はここでは指定できません。
E0520937	［メッセージ］	A class or namespace qualified name is required.
	［説明］	クラスまたは namespace の限定名が要求されます。
E0520938	［メッセージ］	Return type "int" omitted in declaration of function "main".
	［説明］	返却型 "int" が関数 "main" の宣言で省略されました。
E0520939	［メッセージ］	Pointer-to-member representation *xxx* is too restrictive for *xxx*.
	［説明］	メンバへのポインタの宣言が正しくありません。
E0520940	［メッセージ］	void でない種別 " *シンボル名* " に return 文がありません。
E0520946	［メッセージ］	Name following "template" must be a template.
	［説明］	"template" に続く名前はメンバテンプレートでなければなりません。

E0520948	［メッセージ］	Nonstandard local-class friend declaration -- no prior declaration in the enclosing scope.
	［説明］	非標準形式のローカルクラスのフレンド宣言です。クラスの定義内に前方宣言がありません。
E0520951	［メッセージ］	Return type of function "main" must be "int".
	［説明］	main 関数の返却型は "int" である必要があります。
E0520952	［メッセージ］	A nontype template parameter may not have class type.
	［説明］	テンプレート仮引数にクラス型名は指定できません。
E0520953	［メッセージ］	A default template argument cannot be specified on the declaration of a member of a class template outside of its class.
	［説明］	クラステンプレートのメンバ宣言にデフォルトのテンプレート実引数を指定できません。
E0520954	［メッセージ］	A return statement is not allowed in a handler of a function try block of a constructor.
	［説明］	コンストラクタの try ブロックのハンドラ内にリターン文は許されません。
E0520955	［メッセージ］	Ordinary and extended designators cannot be combined in an initializer designation.
	［説明］	指示子が正しくありません。
E0520956	［メッセージ］	The second subscript must not be smaller than the first.
	［説明］	2 つ目の添え字は最初のものより小さくてはいけません。
E0520960	［メッセージ］	Type used as constructor name does not match type *型*.
	［説明］	コンストラクタ名として使用された型が " *型*" と一致しません。
E0520961	［メッセージ］	Use of a type with no linkage to declare a variable with linkage.
	［説明］	リンケージを持たない型がリンケージを持つ変数宣言に使用されました。
E0520962	［メッセージ］	Use of a type with no linkage to declare a function.
	［説明］	リンケージを持たない型が関数に使用されました。
E0520963	［メッセージ］	Return type may not be specified on a constructor.
	［説明］	コンストラクタにリターン型を指定できません。
E0520964	［メッセージ］	Return type may not be specified on a destructor.
	［説明］	デストラクタにリターン型を指定できません。
E0520965	［メッセージ］	Incorrectly formed universal character name.
	［説明］	間違ったユニバーサル・キャラクタ名です。
E0520966	［メッセージ］	Universal character name specifies an invalid character.
	［説明］	ユニバーサル・キャラクタ名が不正なキャラクタを指定されました。
E0520967	［メッセージ］	A universal character name cannot designate a character in the basic character set.
	［説明］	ユニバーサル・キャラクタ名は基本的なキャラクタ・セットの文字を指定できません。
E0520968	［メッセージ］	This universal character is not allowed in an identifier.
	［説明］	このユニバーサル・キャラクタは識別子として許されていません。

E0520969	［メッセージ］	The identifier __VA_ARGS__ can only appear in the replacement lists of variadic macros.
	［説明］	識別子 __VA_ARGS__ は可変個引数マクロのリストのリプレースのみ使用できます。
E0520971	［メッセージ］	Array range designators cannot be applied to dynamic initializers.
	［説明］	配列範囲名は動的初期化子に適用できません。
E0520972	［メッセージ］	Property name cannot appear here.
	［説明］	プロパティ名はここでは使用できません。
E0520975	［メッセージ］	A variable-length array type is not allowed.
	［説明］	可変長配列は許されていません。
E0520976	［メッセージ］	A compound literal is not allowed in an integral constant expression.
	［説明］	複合リテラルは整数定数式に使用できません。
E0520977	［メッセージ］	A compound literal of type "type" is not allowed.
	［説明］	複合リテラル型 "type" は許されていません。
E0520978	［メッセージ］	A template friend declaration cannot be declared in a local class.
	［説明］	テンプレートのフレンド関数は局所クラスで宣言できません。
E0520979	［メッセージ］	Ambiguous "?" operation: second operand of type *型1* can be converted to third operand type *型2*, and vice versa.
	［説明］	三項演算子 "?:" の第 2 式の " *型1*" と第 3 式の " *型2*" が互いに変換可能な型であいまいです。
E0520980	［メッセージ］	Call of an object of a class type without appropriate operator() or conversion functions to pointer-to-function type.
	［説明］	オブジェクトを呼び出していますが operator() 関数または関数へのポインタ型変換関数が定義されていません。
E0520982	［メッセージ］	There is more than one way an object of type "type" can be called for the argument list:
	［説明］	実引数リストから呼ぶことができる " *型*" のオブジェクトが 2 つ以上あります。
E0520983	［メッセージ］	typedef name has already been declared (with similar type).
	［説明］	typedef 名はすでに（同じ型で）宣言されています。
E0520985	［メッセージ］	Storage class "mutable" is not allowed for anonymous unions.
	［説明］	mutable を無名共用体に指定することはできません。
E0520987	［メッセージ］	Abstract class type *型* is not allowed as catch type:
	［説明］	抽象クラスを catch で受けることはできません。
E0520988	［メッセージ］	A qualified function type cannot be used to declare a nonmember function or a static member function.
	［説明］	修飾付き関数型を非メンバ関数や static メンバ関数の宣言に使用することはできません。
E0520989	［メッセージ］	修飾された関数型は引数宣言に使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A qualified function type cannot be used to declare a parameter.
	［説明］	【CC-RX】 修飾された関数型は引数宣言に使用できません。

E0520990	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot create a pointer or reference to qualified function type.
	［説明］	【CC-RX】 修飾付き関数型へのポインタ型や参照型を作ることはできません。
E0520992	［メッセージ］	不正なマクロ定義です :。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid macro definition:
	［説明］	【CC-RX】 不正なマクロ定義です。
E0520993	［メッセージ］	" *型名 1*" と " *型名 2*" のポインタ型の減算は標準ではありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Subtraction of pointer types " *型名 1*" and " *型名 2*" is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 " *型名 1*" と " *型名 2*" のポインタ型の減算は標準ではありません。
E0520994	［メッセージ］	An empty template parameter list is not allowed in a template template parameter declaration.
	［説明］	空テンプレートパラメータを持つテンプレートをテンプレートパラメータに指定することはできません。
E0520995	［メッセージ］	Expected "class".
	［説明］	テンプレートパラメータに指定するクラステンプレートはクラスを必要とします。
E0520996	［メッセージ］	The "class" keyword must be used when declaring a template template parameter.
	［説明］	テンプレートパラメータに指定するクラステンプレートは構造体ではいけません。
E0520998	［メッセージ］	A qualified name is not allowed for a friend declaration that is a function definition.
	［説明］	friend 指定付き関数定義において、名前空間の名前付き関数名を指定することはできません。
E0520999	［メッセージ］	*symbol1* is not compatible with "*symbol2*".
	［説明］	*symbol1* は "*symbol2*" と適合しません。
E0521001	［メッセージ］	Class member designated by a using-declaration must be visible in a direct base class.
	［説明］	クラスメンバの using 指定は参照可能な直接基底クラスでなければなりません。
E0521006	［メッセージ］	A template template parameter cannot have the same name as one of its template parameters.
	［説明］	テンプレートパラメータに指定するクラステンプレート名が、それ自身のテンプレートパラメータ名と同じです。
E0521007	［メッセージ］	Recursive instantiation of default argument.
	［説明］	テンプレート関数のデフォルト引数のインスタンスが再帰的に生成されます。
E0521009	［メッセージ］	*symbol* is not an entity that can be defined.
	［説明］	*symbol* は定義できる実体ではありません。
E0521010	［メッセージ］	Destructor name must be qualified.
	［説明］	不正なデストラクタ名です。
E0521011	［メッセージ］	Friend class name may not be introduced with "typename".
	［説明］	フレンドクラスの名前を “typename” に続けて記述してはいけません。
E0521012	［メッセージ］	A using-declaration may not name a constructor or destructor.
	［説明］	using 宣言でコンストラクタまたはデストラクタを指定してはいけません。

E0521013	［メッセージ］	A qualified friend template declaration must refer to a specific previously declared template.
	［説明］	限定フレンドテンプレートは参照前に定義しておく必要があります。
E0521014	［メッセージ］	Invalid specifier in class template declaration.
	［説明］	不正な指定子がクラステンプレート宣言に含まれています。
E0521015	［メッセージ］	Argument is incompatible with formal parameter.
	［説明］	実引数は仮引数と適合しません。
E0521017	［メッセージ］	Loop in sequence of "operator->" functions starting at class *xxx*.
	［説明］	operator-> が正しくありません。
E0521018	［メッセージ］	*xxx* has no member class *xxx*.
	［説明］	クラスにないメンバを使っています。
E0521019	［メッセージ］	The global scope has no class named *xxx*.
	［説明］	クラス内の名前にファイルスコープ演算子を使っています。
E0521020	［メッセージ］	Recursive instantiation of template default argument.
	［説明］	テンプレートのデフォルト引数で再帰的にインスタンスを生成します。
E0521021	［メッセージ］	Access declarations and using-declarations cannot appear in unions.
	［説明］	union で using 指定は使えません。
E0521022	［メッセージ］	*xxx* is not a class member.
	［説明］	クラスのメンバではありません。
E0521023	［メッセージ］	Nonstandard member constant declaration is not allowed.
	［説明］	標準でない const メンバ宣言は許されていません。
E0521029	［メッセージ］	Type containing an unknown-size array is not allowed.
	［説明］	サイズの不明な配列を持つ型は許されていません。
E0521030	［メッセージ］	A variable with static storage duration cannot be defined within an inline function.
	［説明］	静的変数は inline 関数で定義できません。
E0521031	［メッセージ］	An entity with internal linkage cannot be referenced within an inline function with external linkage.
	［説明］	内部リンケージを持つ識別子は外部リンケージを持つインライン関数内で参照することはできません。
E0521032	［メッセージ］	Argument type %t does not match this type-generic function macro.
	［説明］	引数の型がジェネリック関数生成マクロの型に合いません。
E0521034	［メッセージ］	Friend declaration cannot add default arguments to previous declaration.
	［説明］	フレンド関数が宣言された場合、フレンド関数の定義にデフォルト引数をいれることはできません。
E0521035	［メッセージ］	*xxx* cannot be declared in this scope.
	［説明］	このスコープではテンプレートを宣言することができません。
E0521036	［メッセージ］	予約語 " *シンボル* " は関数の中でのみ使用できます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The reserved identifier *シンボル* may only be used inside a function.
	［説明］	【CC-RX】 予約語 " *シンボル* " は関数の中でのみ使用できます。

E0521037	［メッセージ］	This universal character cannot begin an identifierl.
	［説明］	このユニバーサル・キャラクタは識別子の先頭に使用できません。
E0521038	［メッセージ］	Expected a string literal.
	［説明］	文字列リテラルがありません。
E0521039	［メッセージ］	Unrecognized STDC pragma.
	［説明］	認識されない STDC pragma です。
E0521040	［メッセージ］	Expected "ON", "OFF", or "DEFAULT".
	［説明］	"ON", "OFF" または "DEFAULT" がありません。
E0521041	［メッセージ］	A STDC pragma may only appear between declarations in the global scope or before any statements or declarations in a block scope.
	［説明］	STDC pragma はグローバルスコープ内の宣言の間か，何かの文またはブロックスコープの宣言の前にのみ置くことがができます。
E0521042	［メッセージ］	Incorrect use of va_copy.
	［説明］	va_copy の使用法が間違っています。
E0521043	［メッセージ］	*xxx* can only be used with floating-point types.
	［説明］	*xxx* は浮動小数点型にのみ使用できます。
E0521044	［メッセージ］	Complex type is not allowed.
	［説明］	複素数型は許されていません。
E0521045	［メッセージ］	Invalid designator kind.
	［説明］	指示子の種類が不正です。
E0521047	［メッセージ］	Complex floating-point operation result is out of range.
	［説明］	複素数型浮動小数点演算の結果が表現可能な値の範囲を越えました。
E0521048	［メッセージ］	Conversion between real and imaginary yields zero.
	［説明］	実数と虚数の相互変換後の値が 0 になりました。
E0521049	［メッセージ］	An initializer cannot be specified for a flexible array member.
	［説明］	可変長配列メンバに初期化子を指定することはできません。
E0521051	［メッセージ］	Standard requires that "symbol" be given a type by a subsequent declaration ("int" assumed).
	［説明］	symbol の型は直後の宣言により与えられなければなりません（"int" に仮定されます）。
E0521052	［メッセージ］	A definition is required for inline "symbol".
	［説明］	インライン関数 "symbol" には定義が必要です。
E0521054	［メッセージ］	A floating-point type must be included in the type specifier for a _Complex or _Imaginary type.
	［説明］	浮動小数点型は複素数または虚数型の指定子に含まれてなければいけません。
E0521055	［メッセージ］	Types cannot be declared in anonymous unions.
	［説明］	型を無名共用体内で宣言することはできません。
E0521056	［メッセージ］	Returning pointer to local variable.
	［説明］	ローカル変数へのポインタを返しています。

E0521057	［メッセージ］	Returning pointer to local temporary.
	［説明］	ローカルな領域へのポインタを返しています。
E0521061	［メッセージ］	Declaration of "symbol" is incompatible with a declaration in another translation unit.
	［説明］	“ シンボル名 ” の宣言はもう一つの翻訳単位内の宣言と互換性がありません。
E0521062	［メッセージ］	The other declaration is %p.
	［説明］	別の宣言があります。
E0521065	［メッセージ］	A field declaration cannot have a type involving a variable length array.
	［説明］	フィールドの宣言は可変長の配列を含む型を持てません。
E0521066	［メッセージ］	" *シンボル名* " の宣言は *ファイル名* のコンパイル中は異なる意味を持ちます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration of " *シンボル名* " had a different meaning during compilation of *ファイル名* .
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " の宣言は *ファイル名* のコンパイル中は異なる意味を持ちます。
E0521067	［メッセージ］	Eexpected "template".
	［説明］	"template" がありません。
E0521072	［メッセージ］	宣言はラベルを持てません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A declaration cannot have a label.
	［説明］	【CC-RX】 宣言はラベルを持てません。
E0521075	［メッセージ］	" *シンボル名* " は *xxx* のコンパイル時にすでに定義されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *シンボル名* already defined during compilation of *xxx*.
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " は *xxx* のコンパイル時にすでに定義されています。
E0521076	［メッセージ］	" *シンボル名* " は他のコンパイル単位ですでに定義されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *シンボル名* already defined in another translation unit.
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " は他のコンパイル単位ですでに定義されています。
E0521081	［メッセージ］	A field with the same name as its class cannot be declared in a class with a user-declared constructor.
	［説明］	クラス名と同じ名前のメンバを宣言することはできません。
E0521086	［メッセージ］	The object has cv-qualifiers that are not compatible with the member "*symbol*".
	［説明］	オブジェクトはメンバ "*symbol*" と合致しない const または volatile 修飾子を持ちます。
E0521087	［メッセージ］	No instance of *xxx* matches the argument list and object (the object has cv-qualifiers that prevent a match).
	［説明］	“ *クラス名* ” のインスタンスは引数リストとオブジェクトと合致しません（オブジェクトの持つ CV 修飾子が合致を抑止しています）。
E0521088	［メッセージ］	An attribute specifies a mode incompatible with *xxx*.
	［説明］	幅が指定された型がありません。
E0521089	［メッセージ］	There is no type with the width specified.
	［説明］	指定された幅を持つ型がありません。

E0521139	［メッセージ］	The "template" keyword used for syntactic disambiguation may only be used within a template.
	［説明］	キーワード”template” を構文上のあいまいさを解消するのに使用できるのはtemplate内のみです。
E0521144	［メッセージ］	Storage class must be auto or register.
	［説明］	記憶クラスは auto または register でなければいけません。
E0521146	［メッセージ］	*xxx* is not a base class member.
	［説明］	基底クラスのメンバではありません。
E0521158	［メッセージ］	返却型 void は修飾できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 void return type cannot be qualified.
	［説明］	【CC-RX】 void の返却型は修飾できません。
E0521161	［メッセージ］	A member template corresponding to *xxx* is declared as a template of a different kind in another translation unit.
	［説明］	テンプレート宣言が他コンパイル単位と異なっています。
E0521163	［メッセージ］	va_start should only appear in a function with an ellipsis parameter.
	［説明］	va_start が使用されるのは省略記号を引数とする関数のみです。
E0521201	［メッセージ］	typedef *xxx* may not be used in an elaborated type specifier.
	［説明］	typedef *xxx* は記述型指定子では使用できません。
E0521203	［メッセージ］	Parameter *引数名* may not be redeclared in a catch clause of function try block.
	［説明］	" *引数名*” を try ブロックの catch 句の中で再宣言してはいけません。
E0521204	［メッセージ］	The initial explicit specialization of *xxx* must be declared in the namespace containing the template.
	［説明］	シンボルに対する最初の明示的な特殊化はテンプレートを含む名前空間の中に宣言されなければいけません。
E0521206	［メッセージ］	"template" must be followed by an identifier.
	［説明］	"template” の後には識別子が必要です。
E0521212	［メッセージ］	This pragma cannot be used in a _Pragma operator (a #pragma directive must be used).
	［説明］	このプラグマは _Pragma operator 内では使用できません（#pragma ディレクティブを使用してください）。
E0521227	［メッセージ］	Transfer of control into a statement expression is not allowed.
	［説明］	文式中への制御の移動は許されていません。
E0521229	［メッセージ］	This statement is not allowed inside of a statement expression.
	［説明］	この文は文式の中では許されていません。
E0521230	［メッセージ］	Anon-POD class definition is not allowed inside of a statement expression.
	［説明］	非 POD クラスは式文内に定義できません。
E0521254	［メッセージ］	" *型*" のサイズまたは複雑さのため内部計算時にオーバフローを起こしました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Integer overflow in internal computation due to size or complexity of " *型* ".
	［説明］	【CC-RX】 " *型*" のサイズまたは複雑さのため内部計算時にオーバフローを起こしました。

E0521255	［メッセージ］	整数が内部演算時にオーバフローを起こしました。
E0521273	［メッセージ］	Alignment-of operator applied to incomplete type.
	［説明］	オペレータのアライメントが不完全な型に対して適用されました。
E0521280	［メッセージ］	Conversion from inaccessible base class *xxx* is not allowed.s
	［説明］	派生クラスにプライベートで継承された基底クラス型のポインタを継承クラス型のポインタへ変換することはできません。
E0521282	［メッセージ］	種類の異なる文字を持つ文字列リテラルは連結できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 種類の異なる文字を持つ文字列リテラルは連結できません。
	［説明］	【CC-RX】 String literals with different character kinds cannot be concatenated.
E0521291	［メッセージ］	A non-POD class type cannot be fetched by va_arg.
	［説明］	非 POD 型のクラスは va_arg によって取得することができません。
E0521292	［メッセージ］	The 'u' or 'U' suffix must appear before the 'l' or 'L' suffix in a fixed-point literal.
	［説明］	型接尾語 'u' または 'U' は固定小数点リテラル中の型接尾語 'l' または 'L' の前にある必要があります。
E0521295	［メッセージ］	Fixed-point constant is out of range.
	［説明］	固定小数点定数が範囲を越えています。
E0521303	［メッセージ］	Expression must have integral, enum, or fixed-point type.
	［説明］	式は整数か列挙対または固定小数点型である必要があります。
E0521304	［メッセージ］	Expression must have integral or fixed-point type.
	［説明］	式は整数か固定小数点型である必要があります。
E0521311	［メッセージ］	Fixed-point types have no classification.
	［説明］	浮動小数点型の区分がありません。
E0521312	［メッセージ］	A template parameter may not have fixed-point type.
	［説明］	テンプレート引数には固定小数点型を指定できません。
E0521313	［メッセージ］	Hexadecimal floating-point constants are not allowed.
	［説明］	16 進の浮動小数点定数は許されていません。
E0521315	［メッセージ］	Floating-point value does not fit in required fixed-point type.
	［説明］	浮動小数値が要求された浮動小数点型に適していません。
E0521317	［メッセージ］	Fixed-point conversion resulted in a change of sign.
	［説明］	負の整数値を固定小数点型へ変換した結果，正の値になりました。
E0521318	［メッセージ］	Integer value does not fit in required fixed-point type.
	［説明］	整数値が要求された固定小数点型に適していません。
E0521319	［メッセージ］	Fixed-point operation result is out of range.
	［説明］	固定小数点の処理が範囲を越えました。
E0521320	［メッセージ］	Multiple named address spaces.
	［説明］	同一の名前アドレス空間が複数存在します。
E0521321	［メッセージ］	Variable with automatic storage duration cannot be stored in a named address space.
	［説明］	局所的なスコープを持つ変数は名前付きアドレス空間に保持することはできません。

E0521322	［メッセージ］	Type cannot be qualified with named address space.
	［説明］	名前付きアドレス空間によって型を識別することはできません。
E0521323	［メッセージ］	Function type cannot be qualified with named address space.
	［説明］	名前付きアドレス空間によって関数型を識別することはできません。
E0521324	［メッセージ］	Field type cannot be qualified with named address space.
	［説明］	フィールド型は名前付き空間によって識別することはできません。
E0521325	［メッセージ］	Fixed-point value does not fit in required floating-point type.
	［説明］	固定小数点値は要求された浮動小数点型に収まりません。
E0521326	［メッセージ］	Fixed-point value does not fit in required integer type.
	［説明］	固定小数点値は要求された整数型に収まりません。
E0521327	［メッセージ］	Value does not fit in required fixed-point type.
	［説明］	値は要求された固定小数点値に収まりません。
E0521344	［メッセージ］	A named address space qualifier is not allowed here.
	［説明］	名前付きアドレス空間識別子はここで使用できません。
E0521345	［メッセージ］	An empty initializer is invalid for an array with unspecified bound.
	［説明］	バウンドが指定されていない配列の初期化への空の初期化子は不正です。
E0521348	［メッセージ］	Declaration hides "*symbol*".
	［説明］	宣言は "*symbol*" を隠します。
E0521349	［メッセージ］	A parameter cannot be allocated in a named address space.
	［説明］	引数は名前付きアドレス空間に配置できません。
E0521350	［メッセージ］	Invalid suffix on fixed-point or floating-point constant.
	［説明］	不正な接尾辞が固定または浮動小数点定数についています。
E0521351	［メッセージ］	A register variable cannot be allocated in a named address space.
	［説明］	レジスタ変数は名前付きアドレス空間に配置できません。
E0521352	［メッセージ］	Expected "SAT" or "DEFAULT".
	［説明］	"SAT" か "DEFAULT" がありません。
E0521355	［メッセージ］	A function return type cannot be qualified with a named address space.
	［説明］	関数の戻り値を名前付きアドレス空間で修飾することはできません。
E0521365	［メッセージ］	Named-register variables cannot have void type.
	［説明］	名前付きレジスタ変数は void 型にできません。
E0521372	［メッセージ］	Nonstandard qualified name in global scope declaration.
	［説明］	非標準形式で修飾した名前がグローバルなスコープに宣言されています。
E0521380	［メッセージ］	Virtual *xxx* was not defined (and cannot be defined elsewhere because it is a member of an unnamed namespace).
	［説明］	仮想関数の定義がありません。また，無名空間のメンバであるため，それ以外の場所で定義することができません。

E0521381	［メッセージ］	キャリッジ・リターン文字がコメントおよび文字定数 / 文字列リテラルの外にありました。
	［説明］	キャリッジ・リターン文字 (‘¥r’) がコメントおよび文字定数／文字列リテラルの外にありました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Carriage return character in source line outside of comment or character/ string literal.
	［説明］	【CC-RX】 改行文字がコメントまたは文字列リテラル以外のところにあります。
E0521382	［メッセージ］	Expression must have fixed-point type.
	［説明］	式は固定小数点型である必要があります。
E0521398	［メッセージ］	Invalid member for anonymous member class -- class *xxx* has a disallowed member function.
	［説明］	無名のメンバクラスに対して不正なメンバ関数を宣言しています。
E0521403	［メッセージ］	A variable-length array is not allowed in a function return type.
	［説明］	可変長の配列は関数の返却値にできません。
E0521404	［メッセージ］	Variable-length array type is not allowed in pointer to member of type "*type*".
	［説明］	可変長配列型は "*type*" 型のメンバへのポインタではできません。
E0521405	［メッセージ］	The result of a statement expression cannot have a type involving a variable-length array.
	［説明］	文式の結果は可変長配列に関する型を持てません。
E0521420	［メッセージ］	いくつかの列挙子はその列挙型の潜在的な整数型で表現できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Some enumerator values cannot be represented by the integral type underlying the enum type.
	［説明］	【CC-RX】 いくつかの列挙子はその列挙型の潜在的な整数型で表現できません。
E0521424	［メッセージ］	Second operand of offsetof must be a field.
	［説明］	2 つ目の offsetof のオペランドはフィールドである必要があります。
E0521425	［メッセージ］	Second operand of offsetof may not be a bit field.
	［説明］	2 つ目の offsetof のオペランドはビットフィールドではなりません。
E0521436	［メッセージ］	*xxx* is only allowed in C.
	［説明］	*xxx* は C 言語のみで許されています。
E0521437	［メッセージ］	__ptr32 and __ptr64 must follow a "*".
	［説明］	__ptr32 と __ptr64 は "*" に続く必要があります。
E0521441	［メッセージ］	Complex integral types are not supported.
	［説明］	複素数型はサポートされていません。
E0521442	［メッセージ］	__real and __imag can only be applied to complex values.
	［説明］	__real と __imag は複素数値にのみ使用できます。
E0521445	［メッセージ］	Invalid redefinition of "*symbol*".
	［説明］	*symbol* の不正な再定義です。
E0521534	［メッセージ］	Duplicate function modifier.
	［説明］	関数修飾子が重複しています。

E0521535	［メッセージ］	Invalid character for char16_t literal.
	［説明］	char16_t リテラルが不正です。
E0521536	［メッセージ］	__LPREFIX cannot be applied to char16_t or char32_t literals.
	［説明］	__LPREFIX は char16_t か char32_t のリテラルに指定できません。
E0521537	［メッセージ］	Unrecognized calling convention *xxx* must be one of:
	［説明］	許されていないコーリングコンベンション *xxx* です。以下の一つである必要があります :
E0521539	［メッセージ］	Option "--uliterals" can be used only when compiling C.
	［説明］	--uliterals オプションは C のコンパイル時にのみ使用できます。
E0521542	［メッセージ］	Some enumerator constants cannot be represented by "type".
	［説明］	いくつかの列挙子定数は "type" で表現できません。
E0521543	［メッセージ］	*xxx* not allowed in current mode.
	［説明］	*xxx* は現在のモードで許されていません。
E0521557	［メッセージ］	Alias creates cycle of aliased entities.
	［説明］	エイリアスがエイリアスされた実体に循環しています。
E0521558	［メッセージ］	Subscript must be constant.
	［説明］	添え字は定数である必要があります。
E0521574	［メッセージ］	Static assertion failed with *xxx*.
	［説明］	静的なアサーションは失敗しました。
E0521576	［メッセージ］	Field name resolves to more than one offset -- see "*symbol1*" and "*symbol2*".
	［説明］	フィールド名は複数のオフセットがあります -- "*symbol1*" と "*symbol2*" を見てください。
E0521577	［メッセージ］	*xxx* is not a field name.
	［説明］	*xxx* はフィールド名ではありません。
E0521578	［メッセージ］	case ラベル値はすでにこの switch の行 *行番号*で現れています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 case label value has already appeared in this switch *行番号*
	［説明］	【CC-RX】 case ラベル値はすでにこの switch の行 *行番号*で現れています。
E0521582	［メッセージ］	The option to list macro definitions may not be specified when compiling more than one translation unit.
	［説明］	マクロ定義を記載するオプションは複数ファイルコンパイル時に指定できません。
E0521583	［メッセージ］	Unexpected parenthesis after declaration of "symbol" (malformed parameter list or invalid initializer?).
	［説明］	symbol の宣言の後に予期しないかっこがあります（正常でない引数リストか不正な初期化子の可能性があります）。
E0521584	［メッセージ］	文字列リテラルをかっこで囲むことは標準ではありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Parentheses around a string initializer are nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 文字列リテラルをかっこで囲むことは標準ではありません。
E0521586	［メッセージ］	A variable declared with an auto type specifier cannot appear in its own initializer.
	［説明］	auto 型を指定され宣言された変数はそれ自身の初期化子には指定できません。

E0521587	［メッセージ］	Cannot deduce "auto" type.
	［説明］	auto 型を推測できません。
E0521588	［メッセージ］	Initialization with "{...}" is not allowed for "auto" type.
	［説明］	{...} を伴った初期化は "auto" 型に指定できません。
E0521589	［メッセージ］	auto type cannot appear in top-level array type.
	［説明］	auto 型はトップ・レベルの配列型に指定できません。
E0521590	［メッセージ］	auto type cannot appear in top-level function type.
	［説明］	auto 型はトップ・レベルの関数型には指定できません。
E0521593	［メッセージ］	Cannot deduce "auto" type (initializer required).
	［説明］	auto 型を推測できません（初期化子が必要です）。
E0521596	［メッセージ］	Invalid use of a type qualifier.
	［説明］	不正な型修飾子の使用です。
E0521597	［メッセージ］	A union cannot be abstract or sealed.
	［説明］	共用体に abstract または sealed は指定できません。
E0521598	［メッセージ］	auto is not allowed here.
	［説明］	auto はここでは許されていません。
E0521602	［メッセージ］	不完全型をメンバにもつ構造体 / 共用体変数 " *変数名* " はセクションを指定できません 。
E0521603	［メッセージ］	不完全型の変数 " *変数名* " はセクションを指定できません。
E0521604	［メッセージ］	#pragma section で指定された再配置属性が不正です。
E0521605	［メッセージ］	#pragma *文字列* の文法が不正です。
E0521606	［メッセージ］	関数 " *関数名* " はすでに別のセクションが指定されています。
	［説明］	関数 " *関数名* " はすでに別のセクションが指定されています。異なるセクションを指定することはできません。
E0521608	［メッセージ］	#pragma asm は関数の外に記述できません。
E0521609	［メッセージ］	#pragma asm が #pragma endasm によって閉じられていません。
E0521610	［メッセージ］	#pragma asm なしに #pragma endasm が記述されています。
E0521612	［メッセージ］	割り込み要求名 " *要求名* " のハンドラはすでに定義されています。
E0521613	［メッセージ］	このデバイスは割り込み要求名 " *要求名* " をサポートしていません。
E0521614	［メッセージ］	同じ関数で別の配置方法またはオプション指定の #pragma interrupt があります。
E0521615	［メッセージ］	関数 " *関数名* " は別の #pragma smart_correct で指定されています。
	［説明］	関数 " *関数名* " はすでに別の #pragma smart_correct で指定されています。
E0521616	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " はすでに別のセクション指定で extern 宣言されています。
E0521617	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " はすでに別のセクションが指定されています。
E0521618	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " はすでにセクションが指定されています。新たにセクションなしで宣言することはできません。
E0521619	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " はすでにセクションなしで宣言されています。新たにセクション指定することはできません。

E0521620	[メッセージ]	組み込み関数 " *関数名* ()" の引数の値が範囲を越えています。" *最小値～最大値* " が指定できます。
E0521621	[メッセージ]	I/O レジスタ " *レジスタ名* " は書き込みができません。
E0521622	[メッセージ]	I/O レジスタ " *レジスタ名* " は読み出しができません。
E0521623	[メッセージ]	デバイスの指定がない場合 *拡張機能指定*の機能は使用できません。
E0521624	[メッセージ]	__set_il() の第二引数は文字列定数である必要があります。
E0521625	[メッセージ]	割り込み要求名 " *要求名* " の割り込みレベルは設定できません。
E0521626	[メッセージ]	*指定文字列*が関数 " *関数名* " に指定されました。以前の #pragma inline 指定を無視します。
E0521627	[メッセージ]	#pragma smart_correct に指定された関数が同じです。
E0521628	[メッセージ]	#pragma smart_correct に指定された関数 " *関数名* " が定義されていません。
E0521629	[メッセージ]	シンボル・ファイル " *ファイル名* " をオープンすることができません。
E0521630	[メッセージ]	シンボル・ファイル " *ファイル名* " をクローズすることができません。
E0521631	[メッセージ]	シンボル・ファイル中に構文エラーがありました。
E0521632	[メッセージ]	" *文字列* " は認識できない情報行です。無視します。
E0521633	[メッセージ]	セクション名が指定されていません。
E0521634	[メッセージ]	不正なセクション名 " *セクション名* " が指定されています。
E0521635	[メッセージ]	変数 " *変数名* " にはシンボル・ファイル中ですでにセクション " *セクション名* " が指定されています。後の指定を無視します。
E0521636	[メッセージ]	変数 " *変数名* " にはシンボル・ファイル中ですでにセクション " *セクション名* " が指定されています。#pragma による指定を無視します。
E0521637	[メッセージ]	2 進定数が不正です。
E0521638	[メッセージ]	*特殊関数名* () の第一引数は数値定数である必要があります。
E0521639	[メッセージ]	関数 " *関数名* " は direct 指定で割り込み関数に指定されています。セクション指定することはできません。
E0521640	[メッセージ]	関数 " *関数名* " は #pragma text によりセクション指定されています。direct 指定で割り込み関数にすることはできません。
E0521641	[メッセージ]	FE レベル割り込みは現在サポートされていません。
E0521642	[メッセージ]	再配置属性 " *属性* " のセクションは、セクション名指定ができません。
E0521643	[メッセージ]	"direct" 指定された割り込み関数は複数の割り込み要求名に指定できません。
E0521644	[メッセージ]	デバイスの例外ハンドラ縮小機能が有効になっています。EI レベル・マスカブル割り込みのハンドラアドレスが重複する可能性があります。
E0521645	[メッセージ]	void 型ではない関数 " *関数名* " は割り込み関数にできません。
E0521646	[メッセージ]	割り込み要求名に NO_VECT を指定した場合、"direct" 指定できません。
E0521647	[メッセージ]	*文字列*はここでは許されていません。
E0521648	[メッセージ]	*種別*関数 " *関数名* " は呼び出すことができません。

E0521649	［メッセージ］	*文字列 1* は、*文字列 2* と同時に使用できません。
	［説明］	*文字列 1* の機能と，*文字列 2* の機能は同時に使用することができません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 White space is required between the macro name *xxx* and its replacement text.
	［対処方法］	【CC-RX】 マクロ名とその置換テキストの間に空白を入れて区切ってください。
E0521650	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " は、すでに別な #pragma pic/nopic 指定で宣言されています。
	［説明］	*種別* " *シンボル名* " に対して矛盾する #pragma pin/nopic 指定がされています。
E0523005	［メッセージ］	#pragma の構文が不正です。
	［説明］	#pragma の構文はフォーマットに合わせて書いてください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid pragma declaration.
	［説明］	【CC-RX】 #pragma の構文はフォーマットに合わせて書いてください。
E0523006	［メッセージ］	このシンボルは既に他の #pragma 指定がされています。
	［説明］	1 つのシンボルに対して，同時指定不可能な #pragma を 2 個以上指定しています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*symbol name*" has already been specified by other pragma.
	［説明］	【CC-RX】 1 つのシンボルに対して，同時指定不可能な #pragma を 2 個以上指定しています。
E0523007	［メッセージ］	シンボル定義後の宣言にのみ #pragma 指定することはできません。
	［説明］	#pragma は対象のシンボル定義よりも先に宣言してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Pragma may not be specified after definition
	［説明］	【CC-RX】 #pragma は対象のシンボル定義よりも先に宣言してください。
E0523008	［メッセージ］	不正な #pragma を指定しました。
	［説明］	このシンボルに対して，この #pragma を指定することはできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid kind of pragma is specified to this symbol
	［説明］	【CC-RX】 このシンボルに対して，この #pragma を指定することはできません。
E0523042	［メッセージ］	SuperH コンパイラとの互換性に影響ある " *機能項目* "(オプションや #pragma など) が使用されています。
	［説明］	SuperH コンパイラとの互換性に影響する可能性があります。仕様相違の詳細をご確認ください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Using "*function item*" function at influence the code generation of "SuperH" compiler
	［説明］	【CC-RX】 SuperH コンパイラとの互換性に影響する可能性があります。仕様相違の詳細をご確認ください。
E0523057	［メッセージ］	セクションの属性指定文字が不正です。
	［説明］	セクションの属性指定文字として，使用不可能な文字列を使用しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Illegal section specified.
	［説明］	【CC-RX】 セクションの属性指定文字として，使用不可能な文字列を使用しました。

E0523058	［メッセージ］	#pragma section の構文が正しくありません。
	［説明］	#pragma section の構文が文法に違反しています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Illegal #pragma section syntax
	［説明］	【CC-RX】 #pragma section の構文が文法に違反しています。
E0523059	［メッセージ］	#pragma section text の後にはセクション名が必要です。
	［説明］	#pragma section の構文が正しくありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot change text section.
	［説明］	【CC-RX】 #pragma section の構文が正しくありません。
E0523061	［メッセージ］	Argument is incompatible with formal parameter of intrinsic function.
	［説明］	実引数は組み込み関数の仮引数と適合しません。
E0523062	［メッセージ］	Return value type does not match the intrinsic function type.
	［説明］	返却値の型が組み込み関数の型と合っていません。
E0523065	［メッセージ］	" *文字列* " has no effect in this version
	［説明］	このバージョンでは " *文字列* " は無効です。
E0523066	［メッセージ］	このセクションは現在のオプションでは使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The combination of the option and section specification is inaccurate.
	［説明］	【CC-RX】 このセクションは現在のオプションでは使用できません。
E0523069	［メッセージ］	pm 番号を複数使うことはできません。
E0523070	［メッセージ］	"cmn" 指定変数は、r0 相対のみでアクセスできます。
E0523071	［メッセージ］	"cmn" 指定関数がアクセス可能な静的変数は r0 相対に限ります。
E0523072	［メッセージ］	"cmn" 指定関数が呼出し可能な "pmodule" 指定関数は、"cmn" 指定に限ります。
E0532002	［メッセージ］	浮動小数点数の演算時に例外 *例外名* が発生しました。
E0544003	［メッセージ］	The size of " *セクション名* " section exceeds the limit.
	［説明］	" *セクション名* " セクションのサイズが上限値を越えています。
E0544240	［メッセージ］	Illegal naming of section " *セクション名* ".
	［説明］	セクションの命名に誤りがあります。用途の異なるセクションに同じ名前が付いています。
E0544854	［メッセージ］	Illegal address was specified with #pragma address.
	［説明］	#pragma address によるアドレスの指定が以下のいずれかに該当しています。 （1）異なる変数に対して，同一アドレスを指定している。 （2）異なる変数に対して，変数のアドレスが重なっている。
E0550200	［メッセージ］	整列条件の指定に誤りがあります。
	［対処方法］	整列条件の指定を確認してください。
E0550201	［メッセージ］	扱うことのできない文字が現れました。
	［対処方法］	文字を確認してください。
E0550202	［メッセージ］	式の構成に誤りがあります。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550203	［メッセージ］	式の要素 *string* に誤りがあります。
	［対処方法］	式の要素を確認してください。

E0550204	［メッセージ］	（- ラベル）の形式の式が用いられています。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550205	［メッセージ］	（- ラベル - ラベル）の形式の式が用いられています。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550206	［メッセージ］	（ラベル + ラベル）の形式の式が用いられています。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550207	［メッセージ］	異なる形式のラベル参照（#label，label，および $label）の間に演算が指定されています。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550208	［メッセージ］	異なるセクションに属するラベル間に演算が指定されています。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550209	［メッセージ］	ラベル同士の演算は同一ファイル内に定義してください。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550210	［メッセージ］	+,- 以外の演算が用いられています。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550211	［メッセージ］	内部的に用いている浮動小数点演算ライブラリの関数 *function* においてエラーが発生しました。
	［対処方法］	演算結果を確認してください。
E0550212	［メッセージ］	指定されたシンボルはすでにラベル *label* として定義されています。
	［対処方法］	シンボル名を確認してください。
E0550213	［メッセージ］	ラベル *identifier* が複数回定義されています。
	［対処方法］	ラベル名を確認してください。
E0550214	［メッセージ］	*identifier* が複数回定義されています。
	［対処方法］	ラベル名を確認してください。
E0550215	［メッセージ］	オペランドに異なるアクセス幅の内部周辺 I/O レジスタを指定しています。
	［対処方法］	内部周辺 I/O レジスタを確認してください。
E0550216	［メッセージ］	オペランドに指定した内部周辺 I/O レジスタは読み出し禁止です。
	［対処方法］	内部周辺 I/O レジスタを確認してください。
E0550217	［メッセージ］	オペランドに内部周辺 I/O レジスタのフラグのビットを指定することはできません。
	［対処方法］	内部周辺 I/O レジスタを確認してください。
E0550218	［メッセージ］	オペランドに指定した内部周辺 I/O レジスタは書き込み禁止です。
	［対処方法］	内部周辺 I/O レジスタを確認してください。
E0550219	［メッセージ］	ビット操作命令で指定したビット位置が矛盾しています。
	［対処方法］	ビット位置を確認してください。
E0550220	［メッセージ］	名前に予約語 *identifier* が用いられています。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550221	［メッセージ］	分岐命令に対し、（ラベル - ラベル）の形式の式が指定されています。
	［対処方法］	式を確認してください。

E0550222	［メッセージ］	オペランドにラベルを指定することのできない命令に対し、ラベルが指定されています。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550223	［メッセージ］	setf 命令、またはシフト命令に対し、ラベルが指定されています。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550224	［メッセージ］	jmp 命令に対し、絶対アドレス参照（*string*）以外のものが指定されています。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550225	［メッセージ］	式の評価結果が負になりました。
	［対処方法］	式を確認してください。
E0550226	［メッセージ］	奇数のディスプレースメントが指定されています。
	［対処方法］	ディスプレースメントを確認してください。
E0550227	［メッセージ］	演算子に、イミーディエト、ラベル、またはシンボル以外のものが指定されています。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550228	［メッセージ］	レジスタ以外のものが指定されています。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550229	［メッセージ］	ベース・レジスタを指定する必要があります。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550230	［メッセージ］	ディスプレースメントとして指定された値が指定可能な値の範囲を越えています。
	［対処方法］	ディスプレースメントを確認してください。
E0550231	［メッセージ］	イミーディエトとして指定された値が指定可能な値の範囲を越えています。
	［対処方法］	イミーディエトを確認してください。
E0550232	［メッセージ］	.local 疑似命令に指定されたパラメータが不正です。
	［対処方法］	パラメータを確認してください。
E0550233	［メッセージ］	.local 疑似命令に指定されたパラメータがシンボルではありません。
	［対処方法］	パラメータを確認してください。
E0550234	［メッセージ］	.macro 疑似命令に指定されたパラメータが不正です。
	［対処方法］	パラメータを確認してください。
E0550235	［メッセージ］	.macro 疑似命令に定義されたマクロ名が不正です。
	［対処方法］	マクロ名を確認してください。
E0550236	［メッセージ］	マクロ呼び出しに指定されたパラメータが不正です。
	［対処方法］	パラメータを確認してください。
E0550237	［メッセージ］	.irp 疑似命令に指定された引数が不正です。
	［対処方法］	引数を確認してください。
E0550238	［メッセージ］	.irp 疑似命令に指定されたパラメータが不正です。
	［対処方法］	パラメータを確認してください。
E0550239	［メッセージ］	*デバイス名*指定時には、ソース・オペランドに r0 を指定することはできません。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。

E0550240	［メッセージ］	*デバイス名*指定時には、デスティネーション・オペランドに r0 を指定することはできません。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550241	［メッセージ］	pushm/popm 命令に指定されたレジスタ数が多すぎます。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550242	［メッセージ］	ラベルはすでに定義されています。(*section*)
	［説明］	指定したラベルはすでに *section* セクションに定義されています。
	［対処方法］	ラベルを確認してください。
E0550244	［メッセージ］	.org 疑似命令において値（*value*）の指定に誤りがあります。
	［対処方法］	値を確認してください。
E0550245	［メッセージ］	予約語を用いることのできない場所において予約語 *identifier* が用いられています。
	［対処方法］	記述を確認してください。
E0550246	［メッセージ］	セクション中に記述することのできない命令が記述されています。
	［対処方法］	記述を確認してください。
E0550247	［メッセージ］	サイズの指定に誤りがあります。
	［対処方法］	指定を確認してください。
E0550248	［メッセージ］	シンボル *symbol* に対し‘$’、または‘#’が指定されています。
	［対処方法］	シンボルを確認してください。
E0550249	［メッセージ］	構成に誤りがあります。
	［対処方法］	記述を確認してください。
E0550250	［メッセージ］	*string* の構成に誤りがあります。
	［対処方法］	記述を確認してください。
E0550251	［メッセージ］	指定された ID 値が不正です。
	［説明］	指定された ID 値が不正です。整数を指定してください。
	［対処方法］	ID 値を確認してください。
E0550252	［メッセージ］	指定された ID 値は、シンボル名 "*identifier*" としてすでに予約されています。
	［対処方法］	ID 値を確認してください。
E0550253	［メッセージ］	指定されたシンボル名 "*identifier*" は、異なる ID 値ですでに予約されています。
	［対処方法］	ID 値を確認してください。
E0550254	［メッセージ］	$EXT_FUNC 疑似命令を用いて指定されたシンボル "*identifier*" は、分岐命令以外で参照することはできません。
	［対処方法］	記述を確認してください。
E0550255	［メッセージ］	I/O レジスタ名 "*I/O register*" に指定したビット番号が間違っています。
	［対処方法］	ビット番号を確認してください。
E0550258	［メッセージ］	オペランドに指定した内部周辺 I/O レジスタ "*I/O register*" はアクセス禁止です。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550259	［メッセージ］	mul/mulu 命令のディスティネーション・レジスタにはアセンブラ予約レジスタ (r1) を指定できません。
	［対処方法］	ディスティネーション・レジスタを確認してください。

E0550260	［メッセージ］	トークンの長さが限界を越えています。
	［説明］	トークンの長さが限界を越えています。限界値は 4294967294 です。
	［対処方法］	トークンの長さを確認してください。
E0550261	［メッセージ］	指定された条件コードが不正です。
	［説明］	指定された条件コードが不正です。adf.sbf 命令【V850E2】の条件コードに 0xd は指定できません。
	［対処方法］	条件コードを確認してください。
E0550262	［メッセージ］	*デバイス名*指定時には、デスティネーション・オペランドに r0 を指定することはできません。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550263	［メッセージ］	共通部指定時には、オペランドに $label,%label のラベル参照を指定することはできません。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550264	［メッセージ］	セクション定義疑似命令において共通部で指定できないセクションの種類を指定しています。
	［対処方法］	セクションの種類を確認してください。
E0550265	［メッセージ］	指定できないレジスタ (r0-r7, r16-r31) が指定されています。
	［対処方法］	汎用レジスタとして指定できるのは，r8-r15 のいずれかです。オペランドを確認してください。
E0550266	［メッセージ］	指定できないベクトル・レジスタ（vr16-vr31）が指定されています。
	［対処方法］	ベクトル・レジスタとして指定できるのは，vr0-vr15 です。オペランドを確認してください。
E0550268	［メッセージ］	指定できないベクトル・レジスタ（vr0-vr23）が指定されています。
	［説明］	ベクトル・レジスタとして指定できるのは，vr24-vr31 です。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
E0550269	［メッセージ］	RH850 " *コア名* " コア指定時には記述することのできない命令が記述されています。
	［説明］	指定されたコアでサポートされてない命令が記述されています。
	［対処方法］	命令のニーモニックを確認してください。
E0550601	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " はフォルダです。入力ファイルを指定してください。
E0550602	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定されたファイル " *ファイル名* " が見つかりません。
E0550603	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " はフォルダです。出力ファイルを指定してください。
E0550604	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された出力先フォルダ " *フォルダ名* " が見つかりません。
E0550607	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " が見つかりません。
	［説明］	“*文字列*”オプションで指定された“*パス名*”（ファイル名，またはフォルダ名）が見つかりません。
E0550608	［メッセージ］	" *文字列* " は認識されないオプションです。
E0550609	［メッセージ］	" *文字列* " オプションに引数は指定できません。
E0550610	［メッセージ］	" *文字列* " オプションに引数を指定してください。

E0550611	［メッセージ］	" *文字列* " オプションにパラメータは指定できません。
E0550612	［メッセージ］	" *文字列* " オプションにパラメータを指定してください。
	［説明］	" *文字列* " オプションはパラメータが必要です。
	［対処方法］	パラメータを指定してください。
E0550613	［メッセージ］	" *文字列* " オプションに指定された引数が不正です。
E0550617	［メッセージ］	" *文字列* " オプションに指定されたパラメータが不正です。
E0550618	［メッセージ］	" *文字列* " オプションにはシンボルを指定してください。
E0550620	［メッセージ］	" *文字列* " オプションには *値 1* ～ *値 2* を指定してください。
E0550621	［メッセージ］	"-o" オプションと " *文字列* " オプションを同時に指定したとき、複数ソース・ファイルを入力できません。
E0550624	［メッセージ］	"-Xcommon" オプションを指定してください。
E0550625	［メッセージ］	デバイス・ファイルが見つかりません。
E0550626	［メッセージ］	デバイス・ファイル " *ファイル名* " の読み込みに失敗しました。
E0550629	［メッセージ］	コマンド・ファイル " *ファイル名* " が複数回読まれています。
E0550630	［メッセージ］	コマンド・ファイル " *ファイル名* " が読み込めません。
E0550631	［メッセージ］	コマンド・ファイル " *ファイル名* " の構文が認識できません。
E0550632	［メッセージ］	テンポラリ・フォルダを作成できません。
E0550634	［メッセージ］	指定された入力ファイル " *ファイル名* " が見つかりません。
E0550635	［メッセージ］	指定された入力ファイル " *パス名* " はフォルダです。
E0550636	［メッセージ］	テンポラリ・ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
E0550642	［メッセージ］	" *文字列* " オプションには入力ファイルを複数指定できません。
E0550645	［メッセージ］	" *文字列 1* " オプションで指定された " *文字列 2* " は使用できません。
E0550648	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " が複数の出力先指定オプションで同時に指定されています。
	［対処方法］	異なるファイル名を指定してください。
E0550650	［メッセージ］	" *文字列 1* " オプションと " *文字列 2* " オプションが矛盾しています。
E0550652	［メッセージ］	" *文字列 1* " オプションには " *文字列 2* " オプションが必要です。
E0550654	［メッセージ］	CC-RH を構成するファイル " *ファイル名* " が見つかりません。再インストールしてください。
E0550661	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
E0550701	［メッセージ］	テンポラリ・ファイル " *ファイル名* " の削除に失敗しました。
E0552000	［メッセージ］	No space after mnemonic or directive.
	［説明］	ニーモニック，アセンブル制御命令の直後に空白文字がありません。
	［対処方法］	命令とオペランドの間に，空白文字を記述してください。
E0552001	［メッセージ］	',' is missing.
	［説明］	',' の記述がありません。
	［対処方法］	オペランドの区切りには，カンマを記述してください。
E0552002	［メッセージ］	Characters exist in expression.
	［説明］	命令又は式中に余分な文字があります。
	［対処方法］	式の記述規則を確認してください。

E0552003	［メッセージ］	Size specifier is missing.
	［説明］	サイズ指定子がありません。
	［対処方法］	サイズ指定子を記述してください。
E0552004	［メッセージ］	Invalid operand(s) exist in instruction.
	［説明］	命令に無効なオペランドがあります。
	［対処方法］	命令のオペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
E0552005	［メッセージ］	Operand type is not appropriate.
	［説明］	オペランドの種類が間違っています。
	［対処方法］	オペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
E0552006	［メッセージ］	Size specifier is not appropriate.
	［説明］	サイズ指定子の記述に間違いがあります。
	［対処方法］	サイズ指定子を記述し直してください。
E0552007	［メッセージ］	Operand label is not in the same section.
	［説明］	分岐先が同一セクション内にありません。
	［対処方法］	同一セクション内の分岐先にしか分岐できません。ニーモニックを記述し直してください。
E0552008	［メッセージ］	Illegal displacement value.
	［説明］	ディスプレースメント値が間違っています。
	［対処方法］	サイズ指定子が W のときは，2 の倍数，L のときは，4 の倍数にしてください。
E0552009	［メッセージ］	FPU instruction or FPSW is used.
	［説明］	浮動小数点演算（FPU）命令または FPSW を使用しています。
	［対処方法］	CPU 種別を確認してください。
E0552010	［メッセージ］	ISAV2 instruction or EXTB is used
	［説明］	ISAV2 拡張命令，または EXTB を使用しています。
	［対処方法］	-isa オプション，または ISA_RX による RX 命令セットアーキテクチャの選択を確認してください。
E0552022	［メッセージ］	Symbol name is missing.
	［説明］	EQU 制御命令行にシンボル名が未記述です。
	［対処方法］	シンボル名を記述してください。
E0552023	［メッセージ］	Illegal directive command is used.
	［説明］	不正な制御命令を記述しています。
	［対処方法］	正しい制御命令に記述し直してください。
E0552024	［メッセージ］	No ';' at the top of comment.
	［説明］	コメント先頭に ";" が記述されていません。
	［対処方法］	コメントの先頭には，セミコロンを記述してください。ニーモニック，またはオペランドの記述に誤りがないか確認してください。

E0552026	［メッセージ］	'CODE' section in big endian is not appropriate.
	［説明］	endian=big 時，絶対属性の CODE セクション開始アドレスに 4 の倍数以外の値を指定しています。
	［対処方法］	絶対属性の CODE セクション開始アドレスには 4 の倍数の値を指定してください。
E0552027	［メッセージ］	Illegal character code.
	［説明］	文字コードが正しくありません。
E0552028	［メッセージ］	Unrecognized character escape sequence.
	［説明］	認識できないエスケープシーケンスがあります。
E0552029	［メッセージ］	Invalid description in #pragma inline_asm function.
	［説明］	アセンブラ埋め込みインライン関数のアセンブリ言語に，使用できない記述があります。
E0552040	［メッセージ］	Include nesting over.
	［説明］	インクルードのネストレベルが深すぎます。
	［対処方法］	インクルードのネスとレベルが 9 以下になるように記述し直してください。
E0552041	［メッセージ］	Can't open include file 'XXXX'.
	［説明］	インクルード・ファイルをオープンできません。
	［対処方法］	インクルード・ファイル名を確認してください。インクルード・ファイルの格納ディレクトリを確認してください。
E0552042	［メッセージ］	Including the include file in itself.
	［説明］	インクルード・ファイル内で，自身をインクルードしています。
	［対処方法］	インクルード・ファイル名を確認して，記述し直してください。
E0552049	［メッセージ］	Invalid reserved word exist in operand.
	［説明］	オペランド中に予約語が記述されています。
	［対処方法］	予約語は，オペランドに記述できません。オペランドを記述し直してください。
E0552050	［メッセージ］	Operand value is not defined.
	［説明］	オペランドの値が未定義です。
	［対処方法］	オペランドには確定値を記述してください。
E0552051	［メッセージ］	'{' is missing.
	［説明］	'{' の記述がありません。
E0552052	［メッセージ］	Addressing mode specifier is not appropriate.
	［説明］	アドレッシングモード指定子の記述に間違いがあります。
	［対処方法］	アドレッシングモード指定子の記述方法を確認してください。
E0552053	［メッセージ］	Reserved word is missing.
	［説明］	予約語の記述がありません。
E0552054	［メッセージ］	']' is missing.
	［説明］	'] ' の記述がありません。
	［対処方法］	'[' に対応する ']' を記述してください。

E0552055	［メッセージ］	Right quote is missing.
	［説明］	右側の引用符がありません。
	［対処方法］	引用符を記述してください。
E0552056	［メッセージ］	The value is not constant.
	［説明］	値がアセンブル時確定値ではありません。
	［対処方法］	アセンブル時に確定するような，式，シンボル名又はラベル名を記述してください。
E0552057	［メッセージ］	Quote is missing.
	［説明］	文字列に対する引用符の記述がありません。
	［対処方法］	文字列は引用符で囲って記述してください。
E0552058	［メッセージ］	Illegal operand is used.
	［説明］	オペランドが間違っています。
	［対処方法］	オペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
E0552059	［メッセージ］	Operand number is not enough.
	［説明］	オペランドが不足しています。
	［対処方法］	オペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
E0552060	［メッセージ］	Too many macro nesting.
	［説明］	マクロのネスティングが多すぎます。
	［対処方法］	マクロのネスティングレベルを 65535 レベル以下にしてください。ソース記述を確認してください。
E0552061	［メッセージ］	Too many macro local label definition.
	［説明］	マクロ内ローカルラベルの定義が多すぎます。
	［対処方法］	マクロ内ローカルラベル数を 1 ファイル内に 65535 個以下にしてください。
E0552062	［メッセージ］	'.MACRO' is missing for '.ENDM'.
	［説明］	.ENDM に対する .MACRO がありません。
	［対処方法］	.ENDM の記述位置を確認してください。
E0552063	［対処方法］	'.MREPEAT' is missing for '.ENDR'.
	［メッセージ］	.ENDR に対する .MREPEAT がありません。
	［説明］	.ENDR の記述位置を確認してください。
E0552064	［メッセージ］	'.MACRO' or '.MREPEAT' is missing for '.EXITM'.
	［説明］	.EXITM に対する .MACRO 又は .MREPEAT がありません。
	［対処方法］	.EXITM の記述位置を確認してください。
E0552065	［メッセージ］	No macro name.
	［説明］	マクロ名がありません。
	［対処方法］	マクロ定義には，マクロ名を記述してください。
E0552066	［メッセージ］	Too many formal parameter.
	［説明］	マクロの仮引数の定義数が多すぎます。
	［対処方法］	マクロの仮引数の数を 80 以下にしてください。

E0552067	［メッセージ］	Illegal macro parameter.
	［説明］	マクロ引数に不正な記述があります。
	［対処方法］	マクロ引数の記述内容を確認してください。
E0552068	［メッセージ］	Source line is too long.
	［説明］	ソース行が長すぎます。
	［対処方法］	ソース行の記述内容を確認してください。
E0552069	［メッセージ］	'.MACRO' is missing for '.LOCAL'.
	［説明］	.LOCAL に対する .MACRO がありません。
	［対処方法］	.LOCAL の記述位置を確認してください。.LOCAL は，マクロブロック内にしか記述できません。
E0552070	［メッセージ］	No '.ENDM' statement.
	［説明］	.ENDM 記述がありません。
	［対処方法］	.ENDM の記述位置を確認してください。.ENDM を記述してください。
E0552071	［メッセージ］	No '.ENDR' statement.
	［説明］	.ENDR 記述がありません。
	［対処方法］	.ENDR の記述位置を確認してください。.ENDR を記述してください。
E0552072	［メッセージ］	')' is missing.
	［説明］	')' の記述がありません。
	［対処方法］	'(' に対応する ')' を記述してください。
E0552073	［メッセージ］	Operand expression is not completed.
	［説明］	オペランド記述に不足があります。
	［対処方法］	オペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
E0552074	［メッセージ］	Syntax error in expression.
	［説明］	式の記述に間違いがあります。
	［対処方法］	式の記述方法を確認して，記述し直してください。
E0552075	［メッセージ］	String value exist in expression.
	［説明］	式中に文字列式が記述されています。
	［対処方法］	式を記述し直してください。
E0552076	［メッセージ］	Division by zero.
	［説明］	除数 0 による除算が行われています。
	［対処方法］	式を記述し直してください。
E0552077	［メッセージ］	No '.END' statement.
	［説明］	.END の記述がありません。
	［対処方法］	ソースプログラムの最後の行に .END を記述してください。
E0552078	［メッセージ］	The specified address overlaps at '*アドレス値*'.
	［説明］	指定された '*アドレス値*' はアドレス割付けが重複しています。C/C++ ソースの場合は '*アドレス値*' で複数のシンボルが重複しています。
	［対処方法］	.ORG，.OFFSET の指定内容を見直してください。'*アドレス値*' に割り当たっているシンボルを確認してください。

E0552080	［メッセージ］	'.IF' is missing for '.ELSE'.
	［説明］	.ELSE に対する .IF がありません。
	［対処方法］	.ELSE の記述位置を確認してください。
E0552081	［メッセージ］	'.IF' is missing for '.ELIF'.
	［説明］	.ELIF に対する .IF がありません。
	［対処方法］	.ELIF の記述位置を確認してください。
E0552082	［メッセージ］	'.IF' is missing for '.ENDIF'.
	［説明］	.ENDIF に対する .IF がありません。
	［対処方法］	.ENDIF の記述位置を確認してください。
E0552083	［メッセージ］	Too many nesting level of condition assemble.
	［説明］	条件アセンブルのネスティングが多すぎます。
	［対処方法］	条件アセンブルの記述を確認してください。
E0552084	［メッセージ］	No '.ENDIF' statement.
	［説明］	ソース・ファイル内に IF 文に対応した ENDIF がありません。
	［対処方法］	ソースの記述を確認してください。
E0552088	［メッセージ］	Can't open '.ASSERT' message file 'XXXX'.
	［説明］	.ASSERT の出力ファイルをオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名を確認してください。
E0552089	［メッセージ］	Can't write '.ASSERT' message file 'XXXX'.
	［説明］	.ASSERT の出力ファイルに書き込みできません。
	［対処方法］	ファイルのパーミッションを確認してください。
E0552090	［メッセージ］	Too many temporary label.
	［説明］	テンポラリラベルの個数が多すぎます。
	［対処方法］	テンポラリラベルをラベル名に置き換えて記述してください。
E0552091	［メッセージ］	Temporary label is undefined.
	［説明］	テンポラリラベルが未定義です。
	［対処方法］	テンポラリラベルの定義を行ってください。
E0552100	［メッセージ］	Value is out of range.
	［説明］	値が範囲外です。
	［対処方法］	レジスタなどのビット長に合った値を記述してください。
E0552112	［メッセージ］	Symbol is missing.
	［説明］	シンボルの記述がありません。
	［対処方法］	シンボル名を記述してください。
E0552113	［メッセージ］	Symbol definition is not appropriate.
	［説明］	シンボルの定義に間違いがあります。
	［対処方法］	シンボル定義方法を確認して記述し直してください。

E0552114	［メッセージ］	Symbol has already defined as another type.
	［説明］	シンボルは既に同一名で異なる制御命令で定義されています。
	［対処方法］	シンボル名を変更してください。
E0552115	［メッセージ］	Symbol has already defined as the same type.
	［説明］	シンボルは，すでに定義されています。
	［対処方法］	シンボル名を変更してください。
E0552116	［メッセージ］	Symbol is multiple defined.
	［説明］	シンボルが二重定義です。マクロ名と他の名前が重複しています。
	［対処方法］	シンボル名を変更してください。
E0552117	［メッセージ］	Invalid label definition.
	［説明］	無効なラベル記述をしています。
	［対処方法］	ラベル定義を記述し直してください。
E0552118	［メッセージ］	Invalid symbol definition.
	［説明］	無効なシンボル記述をしています。
	［対処方法］	シンボルの定義を記述し直してください。
E0552119	［メッセージ］	Reserved word is used as label or symbol.
	［説明］	予約語をラベル，またはシンボルに用いています。
	［対処方法］	ラベル，またはシンボル名を記述し直してください。
E0552130	［メッセージ］	No '.SECTION' statement.
	［説明］	'.SECTION ' の記述がありません。
	［対処方法］	ソースプログラムには，必ず 1 つ以上の .SECTION を記述してください。
E0552131	［メッセージ］	Section type is not appropriate.
	［説明］	セクション属性の記述が間違っています。
	［対処方法］	セクション属性を記述し直してください。
E0552132	［メッセージ］	Section has already determined as attribute.
	［説明］	セクションは既に相対属性に確定しています。制御命令 ".ORG" は記述できません。
	［対処方法］	セクションの属性を確認してください。
E0552133	［メッセージ］	Section attribute is not defined.
	［説明］	セクションの属性が未定義です。このセクション内では制御命令 ".ALIGN" は記述できません。
	［対処方法］	制御命令 ".ALIGN" は，絶対アドレス属性セクション又は ALIGN 指定のある相対アドレス属性セクション内に記述してください。
E0552134	［メッセージ］	Section name is missing.
	［説明］	セクション名がありません。
	［対処方法］	オペランドにセクション名を記述してください。
E0552135	［メッセージ］	'ALIGN' is multiple specified in '.SECTION'.
	［説明］	.SECTION 定義行に複数の 'ALIGN ' 指定があります。
	［対処方法］	余分な 'ALIGN' 指定を削除してください。

E0552136	［メッセージ］	Section type is multiple specified.
	［説明］	セクション定義行には，"CODE"，"DATA"，"ROMDATA" の指定は 1 つだけ記述してください。
E0552137	［メッセージ］	Too many operand.
	［説明］	オペランドが余分にあります。
	［対処方法］	オペランドの記述内容を確認してください。
E0560601	［メッセージ］	ディレクティブの終わりには‘;’が必要とされます。
E0560602	［メッセージ］	各領域の終わりには‘}’が必要とされます。
E0560603	［メッセージ］	ディレクティブは名前 (セグメント名 / セクション名 / シンボル名) ではじめてください。
E0560604	［メッセージ］	セグメント・ディレクティブはセクション名ではじめてください。
E0560605	［メッセージ］	ディレクティブの始まりの名前の後ろには‘:’，‘=’または‘@’が必要とされます。
E0560606	［メッセージ］	出力セクション名の後ろには‘=’が必要とされます。
E0560607	［メッセージ］	‘{’に対応する ‘}’の数が多すぎます。
E0560608	［メッセージ］	リンク・ディレクティブに不正な文字 (*number*) が存在しています。
E0560609	［メッセージ］	“*stirng*”には有効なパラメータが必要です。
E0560610	［メッセージ］	セグメント・ディレクティブにおいて指定することができない文字列が使用されています。
E0560611	［メッセージ］	セクション・ディレクティブにおいて指定することができない文字列が使用されています。
E0560612	［メッセージ］	シンボル・ディレクティブにおいて指定することができない文字列が使用されています。
E0560613	［メッセージ］	ファイル名を指定する部分に“*stirng*”を指定することはできません。
E0560614	［メッセージ］	セグメント名を指定する部分に“*stirng*”を指定することはできません。
E0560615	［メッセージ］	“*stirng*”が、セグメント“*segment*”に対し、同じセグメント・ディレクティブまたは別のセグメント・ディレクティブにおいて複数回指定されてます。
E0560616	［メッセージ］	“*stirng*”が、セクション“*section*”に対し、同じセクション・ディレクティブまたは別のセクション・ディレクティブにおいて複数回指定されてます。
E0560617	［メッセージ］	“*stirng*”が、シンボル“*symbol*”に対し、同じシンボル・ディレクティブまたは別のシンボル・ディレクティブにおいて複数回指定されてます。
E0560618	［メッセージ］	セグメント“*segment*”はすでに定義されています。
E0560619	［メッセージ］	セクション“*section*”は *number* 行目においてすでに定義されています。
E0560620	［メッセージ］	シンボル“*symbol*”は *number* 行目においてすでに定義されています。
E0560621	［メッセージ］	セグメント・タイプとして指定することができない“*string*”が指定されています。
E0560622	［メッセージ］	セクション・タイプとして指定することができない“*string*”が指定されています。
E0560623	［メッセージ］	セクション属性として指定することができない‘*character*’が指定されています。
E0560624	［メッセージ］	セグメント・タイプに LOAD を指定していないメモリ・ディレクティブにおいて“*stirng*”を指定することはできません。
E0560637	［メッセージ］	シンボル種別として指定することができない“*string*”が指定されています。

E0560638	［メッセージ］	シンボル種別“*string*”が、同じディレクティブまたは別のディレクティブにおいて複数回指定されています。
E0560641	［メッセージ］	セクション“*section*”のセクション属性 *attribute* と本セクションの割り付けが指示されているセグメント“*segment*”のセグメント属性が一致しません。
E0560660	［メッセージ］	S-JIS コード (*number1*, *number2*) が不正です。
E0562000	［メッセージ］	Invalid option : " *オプション*"
	［説明］	" *オプション*" はサポートしていません。
E0562001	［メッセージ］	Option " *オプション*" cannot be specified on command line
	［説明］	" *オプション*" はコマンド・ライン上では指定できません。
	［対処方法］	サブコマンド・ファイル内で指定してください。
E0562002	［メッセージ］	Input option cannot be specified on command line
	［説明］	コマンド・ライン上で input オプションを指定しました。
	［対処方法］	コマンド・ライン上での入力ファイル指定は input オプションなしで指定してください。
E0562003	［メッセージ］	Subcommand option cannot be specified in subcommand file
	［説明］	サブコマンド・ファイル内に -subcommand オプションを指定しました。 -subcommand オプションはネストできません。
E0562004	［メッセージ］	Option " *オプション1*" cannot be combined with option " *オプション2*"
	［説明］	" *オプション1*" と " *オプション2*" は同時に指定できません。
E0562005	［メッセージ］	Option " *オプション*" cannot be specified while processing " *プロセス* "
	［説明］	" *プロセス* " 処理に対して " *オプション*" は指定できません。
E0562006	［メッセージ］	Option " *オプション1*" is ineffective without option " *オプション2*"
	［説明］	" *オプション1*" は " *オプション2*" が必要です。
E0562010	［メッセージ］	Option " *オプション*" requires parameter
	［説明］	" *オプション*" はパラメータ指定が必要です。
E0562011	［メッセージ］	Invalid parameter specified in option " *オプション*" : " *パラメータ* "
	［説明］	" *オプション*" で無効なパラメータを指定しました。
E0562012	［メッセージ］	Invalid number specified in option " *オプション*" : " *値* "
	［説明］	" *オプション*" 指定で無効な値を指定しました。
	［対処方法］	値の範囲を確認してください。
E0562013	［メッセージ］	Invalid address value specified in option " *オプション*" : " *アドレス* "
	［説明］	" *オプション*" で指定した " *アドレス* " は無効な値です。
	［対処方法］	0 ～ FFFFFFFF の間の 16 進数で指定してください。
E0562014	［メッセージ］	Illegal symbol/section name specified in " *オプション*" : " *名前* "
	［説明］	" *オプション*" で指定したセクションまたはシンボル名に不正文字が使用されています。
E0562016	［メッセージ］	Invalid alignment value specified in option " *オプション*" : " *アライメント数* "
	［説明］	" *オプション*" で指定した " *アライメント数* " は無効な値です。
	［対処方法］	1，2，4，8，16，または 32 を指定してください。

E0562017	［メッセージ］	Cannot output " *セクション* " specified in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *セクション* " のコードの一部を出力できません。命令コードのエンディアンを変換したことにより，" *セクション* " 内命令コードの一部が非連続となりました。
	［対処方法］	非連続部分の命令コードが属しているセクションは，リンク・マップからセクションアドレスを 4 バイト境界で確認のうえ，出力するセクションがどのセクションとエンディアン変換を行っているか確認してください。
E0562020	［メッセージ］	Duplicate file specified in option " *オプション* " : " *ファイル* "
	［説明］	" *オプション* " 指定で同じファイルを二度指定しました。
E0562021	［メッセージ］	Duplicate symbol/section specified in option " *オプション* " : " *名前* "
	［説明］	" *オプション* " 指定で同じシンボル名またはセクション名を二度指定しました。
E0562022	［メッセージ］	Address ranges overlap in option " *オプション* " : " *アドレス範囲* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *アドレス範囲* " が重複しています。
E0562100	［メッセージ］	Invalid address specified in cpu option : " *アドレス* "
	［説明］	-cpu オプションで cpu では指定できないアドレスを指定しました。
E0562101	［メッセージ］	Invalid address specified in option " *オプション* " : " *アドレス* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *アドレス* " は cpu で指定できるアドレス範囲，または -cpu オプションで指定した範囲を越えました。
E0562110	［メッセージ］	Section size of second parameter in rom option is not 0 : " *セクション* "
	［説明］	-rom オプションの第 2 パラメータにサイズが 0 でない " *セクション* " を指定しました。
E0562111	［メッセージ］	Absolute section cannot be specified in " *オプション* " option : " *セクション* "
	［説明］	" *オプション* " で絶対アドレス・セクションを指定しました。
E0562112	［メッセージ］	" *セクション1* " and " *セクション2* " cannot mapped as ROM/RAM in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル名* " で指定された " *セクション1* " と " *セクション2* " は ROM/RAM 対応となりません。
E0562113	［メッセージ］	Option "rom" and internal information in the file are conflicted
	［説明］	-rom オプションの指定と内部情報が矛盾しています。
E0562120	［メッセージ］	Library " *ファイル* " without module name specified as input file
	［説明］	入力ファイルとしてモジュール名なしのライブラリ・ファイルを指定しました。
E0562121	［メッセージ］	Input file is not library file : " *ファイル* (*モジュール*)"
	［説明］	入力ファイルで指定した " *ファイル* (*モジュール*)" はライブラリ・ファイルではありません。
E0562130	［メッセージ］	Cannot find file specified in option " *オプション* " : " *ファイル* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したファイルが見つかりません。
E0562131	［メッセージ］	Cannot find module specified in option " *オプション* " : " *モジュール* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したモジュールがありません。
E0562132	［メッセージ］	Cannot find " *名前* " specified in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したシンボルまたはセクションが存在しません。

E0562133	［メッセージ］	Cannot find defined symbol " *名前* " in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した外部定義シンボルが存在しません。
E0562140	［メッセージ］	Symbol/section " *名前* " redefined in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したシンボル，セクションはすでに定義されています。
E0562141	［メッセージ］	Module " *モジュール* " redefined in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したモジュールはすでに登録されています。
E0562142	［メッセージ］	Interrupt number " *ベクタ番号* " of " *セクション* " has multiple definition
	［説明］	ベクタ・テーブル " *セクション* " の，ベクタ番号定義が複数入力されました。ベクタ番号には，ひとつのアドレスしか設定できません。
	［対処方法］	ソース・ファイルの記述を見直してください。
E0562200	［メッセージ］	Illegal object file : " *ファイル* "
	［説明］	ELF フォーマット以外を入力しました。
E0562201	［メッセージ］	Illegal library file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " はライブラリ・ファイルではありません。
E0562203	［メッセージ］	Illegal profile information file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " はプロファイル情報ファイルではありません。
E0562210	［メッセージ］	Invalid input file type specified for option " *オプション* " : " *ファイル* (*種別*)"
	［説明］	" *オプション* " 指定時に処理できない " *ファイル* (*種別*)" を入力しました。
E0562211	［メッセージ］	Invalid input file type specified while processing " *プロセス* " : " *ファイル* (*種別*)"
	［説明］	" *プロセス* " 処理に対して処理できない " *ファイル* (*種別*)" を入力しました。
E0562212	［メッセージ］	" *オプション* " cannot be specified for inter-module optimization information in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内にモジュール間最適化情報があるため，" *オプション* " オプションは使用できません。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル時に -goptimize オプションを使用しないでください。
E0562220	［メッセージ］	Illegal mode type " *モード種別* " in " *ファイル* "
	［説明］	異なる " *モード種別* " のファイルを入力しました。
E0562221	［メッセージ］	Section type mismatch : " *セクション* "
	［説明］	属性 (初期値有無) の異なる同名セクションを入力しました。
E0562223	［メッセージ］	Cpu type "*CPU 種別 1*" in " ファイル " is incompatible with "*CPU 種別 2*"
	［説明］	異なる CPU 種別を入力しました。 一部の仕様に互換性がないため，リンクしても動作が保証できません。
E0562224	［メッセージ］	Section type (relocation attribute) mismatch : " *セクション* "
	［説明］	再配置属性が異なる同名セクションを入力しました。
E0562300	［メッセージ］	Duplicate symbol " *シンボル* " in " *ファイル* "
	［説明］	" *シンボル* " は重複しています。
E0562301	［メッセージ］	Duplicate module " *モジュール* " in " *ファイル* "
	［説明］	" *モジュール* " は重複しています。

E0562310	［メッセージ］	Undefined external symbol " *シンボル* " referenced in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内で未定義の " *シンボル* " を参照しています。
E0562311	［メッセージ］	Section " *セクション1* " cannot refer to overlaid section : " *セクション2* "-" *シンボル* "
	［説明］	同一アドレスを指定したオーバレイセクション間でシンボル参照がありました。
	［対処方法］	" *セクション1* " と " *セクション2* " を同じアドレスに割り付けないでください。
E0562320	［メッセージ］	Section address overflowed out of range : " *セクション* "
	［説明］	" *セクション* " のアドレスが使用可能なアドレス範囲を越えました。
E0562321	［メッセージ］	Section " *セクション1* " overlaps section " *セクション2* "
	［説明］	" *セクション1* " と " *セクション2* " のアドレスが重複しました。
	［対処方法］	start オプションのアドレス指定を変更してください。
E0562323	［メッセージ］	Section " *セクション1*(*アドレス範囲*)" overlaps with section " *セクション2*(*アドレス範囲*)" in physical space
	［説明］	物理メモリの配置上で，" *セクション1* " と " *セクション2* " が重複しています。
	［対処方法］	各セクションの配置アドレスを見直してください。 < *アドレス範囲* > : < *セクションの開始アドレス* >-< *セクションの終端アドレス* >
E0562324	［メッセージ］	Section " *セクション* " in " *ファイル* " conflicts
	［説明］	" *セクション* " が存在するオブジェクト・ファイルを複数入力しました。
E0562330	［メッセージ］	Relocation size overflow : " *ファイル* "-" *セクション* "-" *オフセット* "
	［説明］	リロケーション演算結果がリロケーションサイズを越えました。分岐先が届かない，特定のアドレスに配置しなければならないシンボルを参照しているなどが考えられます。
	［対処方法］	アセンブル・リストで，" *セクション* " の " *オフセット* " 位置の参照シンボルが正しい位置に配置されているか確認してください。
E0562331	［メッセージ］	Division by zero in relocation value calculation : " *ファイル* "-" *セクション* "-" *オフセット* "
	［説明］	リロケーション演算に 0 除算が発生しました。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル・リストで，" *セクション* " の " *オフセット* " 位置の演算に問題がないか確認してください。
E0562332	［メッセージ］	Relocation value is odd number : " *ファイル* "-" *セクション* "-" *オフセット* "
	［説明］	リロケーション演算結果が奇数になりました。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル・リストで，" *セクション* " の " *オフセット* " 位置の演算に問題がないか確認してください。
E0562340	［メッセージ］	Symbol name " *ファイル* "-" *セクション* "-" *シンボル* ..." is too long
	［説明］	" *セクション* " 内の " *シンボル* " の文字数がアセンブラの翻訳限界を越えました。
	［対処方法］	シンボル・アドレス・ファイルを出力する場合は，アセンブラの翻訳限界文字数以下になるようなシンボル名としてください。
E0562402	［メッセージ］	Number of register parameter conflicts with that in another file : " *関数* "
	［説明］	" *関数* " は複数のファイルで異なるレジスタ・パラメータ数が指定されています。

E0562403	［メッセージ］	Fast interrupt register in " *ファイル* " conflicts with that in another file
	［説明］	" *ファイル* " 内で指定した高速割り込み用汎用レジスタ番号が，他ファイルと統一されていません。
	［対処方法］	高速割り込み用汎用レジスタ番号を他ファイルに合わせて，再度コンパイルして下さい。
E0562404	［メッセージ］	Base register " *ベースレジスタ種別* " in " *ファイル* " conflicts with that in another file
	［説明］	" *ファイル* " 内で指定した " *ベースレジスタ種別* " 用のレジスタ番号が，他ファイルと統一されていません。
	［対処方法］	ベース・レジスタ番号を他ファイルに合わせて，再度コンパイルして下さい。
E0562405	［メッセージ］	Option " *コンパイルオプション* " conflicts with that in other files
	［説明］	" *コンパイルオプション* " の指定が入力ファイル間で統一されていません。
	［対処方法］	コンパイル・オプションを見直してください。
E0562406	［メッセージ］	General-purpose register " *レジスタ* " in " *ファイル* " conflicts with that in another file(" *モード* ")
	［説明］	" *ファイル* " 内で指定した汎用レジスタ " *レジスタ* " の使用方法が，他ファイルと統一されていません。
	［対処方法］	コンパイル時のオプションを確認してください。
E0562407	［メッセージ］	Handler stack pointer " *レジスタ* " in " *ファイル* " conflicts with that in another file(" *モード* ")
	［説明］	" *ファイル* " 内で指定したハンドラ・スタック・ポインタ " *レジスタ* " の使用方法が，他ファイルと統一されていません。
	［対処方法］	コンパイル時のオプションを確認してください。
E0562408	［メッセージ］	Register mode in " *ファイル* " conflicts with that in another file(" *モード* ")
	［説明］	複数のファイルで異なるレジスタ・モードを指定されています。
	［対処方法］	コンパイル時のオプションを確認してください。
E0562410	［メッセージ］	Address value specified by map file differs from one after linkage as to " *シンボル* "
	［説明］	" *シンボル* " のアドレス値がコンパイル時に使用した外部シンボル割り付け情報ファイル内のアドレスとリンク後のアドレスで異なっています。
	［対処方法］	以下の (1) ～ (3) を確認してください。 （1）コンパイル時の map オプション指定前後でプログラムを変更している場合は，プログラムの変更をやめてください。 （2）rlink の最適化によって，コンパイル時の map オプション指定前後のシンボル並び順が変わることがあります。コンパイル時 map オプションを無効にするか，rlink の最適化オプションを無効にしてください。 （3）tbr オプションまたは #pragma tbr 使用時，コンパイラの最適化によって，コンパイル時の map オプション指定後のシンボルが削除されることがあります。コンパイル時 map オプションを無効にするか，tbr オプションまたは #pragma tbr を無効にしてください。
E0562411	［メッセージ］	Map file in " *ファイル* " conflicts with that in another file
	［説明］	入力ファイル間でコンパイル時に異なる外部シンボル割り付け情報ファイルを使用しています。

E0562412	［メッセージ］	Cannot open file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* "(外部シンボル割り付け情報ファイル) がオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名およびアクセス権が正しいか確認してください。
E0562413	［メッセージ］	Cannot close file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* "(外部シンボル割り付け情報ファイル) がクローズできません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
E0562414	［メッセージ］	Cannot read file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* "(外部シンボル割り付け情報ファイル) が読みこめません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
E0562415	［メッセージ］	Illegal map file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* "(外部シンボル割り付け情報ファイル) のフォーマットが不正です。
	［対処方法］	ファイル名が正しいか確認してください。
E0562416	［メッセージ］	Order of functions specified by map file differs from one after linkage as to " *関数名* "
	［説明］	関数 " *関数名* " は，コンパイル時に使用した外部シンボル割り付け情報ファイル内の情報とリンク後の配置とで，他の関数との並び順が異なっています。関数内 static 変数のアドレスが，外部シンボル割り付け情報ファイルとリンク後の結果とで異なっている可能性があります。
E0562417	［メッセージ］	Map file is not the newest version: " *ファイル名* "
	［説明］	外部シンボル割り付け情報ファイルが最新バージョンではありません。
E0562420	［メッセージ］	" *ファイル1* " overlap address " *ファイル2* " : " *アドレス* "
	［説明］	" *ファイル1* " と " *ファイル2* " のアドレスが重複しています。
E0562500	［メッセージ］	Cannot find library file : " *ファイル* "
	［説明］	ライブラリとして指定した " *ファイル* " がありません。
E0572000	［メッセージ］	Invalid option : " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " はサポートしていません。
E0572200	［メッセージ］	Illegal object file : " *ファイル* "
	［説明］	ELF フォーマット以外を入力しました。
E0572500	［メッセージ］	Cannot find library file : " *ファイル* "
	［説明］	ライブラリとして指定した " *ファイル* " がありません。
E0572501	［メッセージ］	" *インスタンス* " has been referenced as both an explicit specialization and a generated instantiation
	［説明］	すでに定義が存在しているインスタンスに対して，インスタンス生成を要求しています。
	［対処方法］	" *インスタンス* " を使用しているファイルに対して，form=relocate でリロケータブル・ファイルを作成していないか確認してください。
E0572502	［メッセージ］	" *インスタンス* " assigned to " *ファイル1* " and " *ファイル2* "
	［説明］	" *ファイル1* " と " *ファイル2* " に " *インスタンス* " 定義が重複しています。
	［対処方法］	" *インスタンス* " を使用しているファイルに対して，form=relocate でリロケータブル・ファイルを作成していないか確認してください。

E0573005	［メッセージ］	Instantiation loop
	［説明］	インスタンス生成処理がループしています。入力ファイル名が別ファイルのファイル名と一致している可能性があります。
	［対処方法］	拡張子を除いたファイル名が一致しないようにファイル名を変更してください。
E0573007	［メッセージ］	Cannot create instantiation request file " *ファイル* "
	［説明］	インスタンス生成処理用の中間ファイルを作成できません。
	［対処方法］	オブジェクト作成フォルダ以下のアクセス権が正しいか確認してください。
E0573008	［メッセージ］	Cannot change to directory " *フォルダ* "
	［説明］	" *フォルダ* " に移動できません。
	［対処方法］	" *フォルダ* " が存在するか確認してください。
E0573009	［メッセージ］	File " *ファイル* " is read-only
	［説明］	" *ファイル* " は読み取り専用です。
	［対処方法］	アクセス権を変更してください。
E0573300	［メッセージ］	Cannot open file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " をオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名およびアクセス権が正しいか，確認してください。
E0573303	［メッセージ］	Cannot read file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " を読めません。空ファイルを入力したか，ディスク容量に空きがない可能性があります。
E0573310	［メッセージ］	Cannot open temporary file
	［説明］	中間ファイルをオープンできません。HLNK_TMP 指定が正しいか確認してください。またはディスク容量に空きがない可能性があります。
E0573320	［メッセージ］	Memory overflow
	［説明］	最適化リンケージエディタが内部で使用するメモリが不足しています。
	［対処方法］	メモリを増やしてください。
E0573500	［メッセージ］	Bad instantiation request file -- instantiation assigned to more than one file
	［説明］	インスタンス生成処理用の中間ファイルに誤りがあります。
	［対処方法］	リンク対象ファイルを再コンパイルしてください。
E0573505	［メッセージ］	corrupted template information file or instantiation request file
	［説明］	テンプレート処理用中間ファイル，またはインスタンス生成処理用の中間ファイルのデータが誤っています。これらのファイルの編集はしないでください。
E0592001	［メッセージ］	複数の入力ファイルが指定されています。
	［対処方法］	複数のファイルをコンバートする際は，リスト・ファイルを使用してください。
E0592002	［メッセージ］	複数の出力ファイルが指定されています。
	［対処方法］	複数のファイルをコンバートする際は，リスト・ファイルを使用してください。
E0592003	［メッセージ］	複数のリスト・ファイルが指定されています。
	［対処方法］	1 つのリスト・ファイルにまとめてください。
E0592004	［メッセージ］	"*option*" オプションに指定された引数が不正です。
	［対処方法］	引数を確認してください。

E0592005	［メッセージ］	"*option*" オプションに引数は指定できません。
	［説明］	引数の指定できない "*option*" オプションに引数が指定されています。
E0592006	［メッセージ］	"*option*" オプションに引数を指定してください。
	［説明］	引数の必要な "*option*" オプションに引数が指定されてません。
E0592007	［メッセージ］	"*option*" オプションが複数回指定されています。
	［説明］	"*option*" オプションは，同時に 1 つしか指定できません。
E0592008	［メッセージ］	出力ファイルが指定されていません。
	［説明］	指定された入力ファイルに対応する出力ファイルが指定されていません。
E0592010	［メッセージ］	出力ファイル "*file*" のオープンに失敗しました。
E0592013	［メッセージ］	テンポラリ・ファイル "*file*" の削除に失敗しました。
E0592015	［メッセージ］	入力ファイル "*file*" のクローズに失敗しました。
E0592016	［メッセージ］	出力ファイル "*file*" の書き込みに失敗しました。
E0592018	［メッセージ］	リスト・ファイル "*file*" のオープンに失敗しました。
	［対処方法］	存在するリスト・ファイルが正しく指定されているか確認してください。
E0592019	［メッセージ］	リスト・ファイル "*file*" の構文が認識できません。
	［説明］	リスト・ファイル "file" の記述が正しくありません。
E0592020	［メッセージ］	リスト・ファイル "*file*" の読み込みに失敗しました。
E0592101	［メッセージ］	不明な文字がありました '*C*'。
	［説明］	変換前の C 言語ソース・ファイルに C 言語で許可されていない文字があるため変換できません。
	［対処方法］	C 言語ソース・ファイルを編集して，構文エラーを修正してください。
E0592102	［メッセージ］	*string* の書式が不正です。
	［説明］	変換前の C 言語ソース・ファイルで許可されていない文法があるため変換できません。
	［対処方法］	C 言語ソース・ファイルを編集して，構文エラーを修正してください。
E0592201	［メッセージ］	構文に誤りがあるため変換できません。
	［説明］	変換前のアセンブリ言語ソース・ファイルに構文の誤りがあるため変換できません。
	［対処方法］	アセンブリ言語ソース・ファイルを編集して，構文エラーを修正してください。
E0593002	［メッセージ］	“-Xsfg_size_tidata_byte”サイズが、“-Xsfg_size_tidata”サイズより大きいです。
	［対処方法］	“-Xsfg_size_tidata_byte”サイズを，“-Xsfg_size_tidata”サイズ以下に設定するか，“-Xsfg_size_tidata”サイズを“-Xsfg_size_tidata_byte”サイズ以上に設定してください。
E0593003	［メッセージ］	シンボル解析情報が読み込みできません。
	［説明］	メモリ上のシンボル解析情報が存在しないか，壊れているため読み込むことができません。
	［対処方法］	CX オプションを確認後，リビルドを行ってください。
E0593004	［メッセージ］	シンボル情報ファイルが書き込みできません。
	［説明］	容量またはユーザ権限の問題が考えられます。
	［対処方法］	書き込み先の容量とユーザ権限の確認をお願いします。

E0594000	［メッセージ］	プロジェクト・ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが存在しません。
	［対処方法］	ファイルが存在するか確認してください。
E0594001	［メッセージ］	プロジェクト・ファイル（*ファイル名*）の読み込みでエラーが発生しました
	［説明］	プロジェクト・ファイルの読み込み時にエラーが発生しました。 プロジェクト・ファイルが読み込み禁止である可能性があります。
E0594002	［メッセージ］	不正なフォーマットがプロジェクト・ファイル（*ファイル名*）で見つかりました。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが，不正なフォーマットです。
	［対処方法］	プロジェクト・ファイルで不正なフォーマットを発見した場合に表示されます。該当部を修正するか，プロジェクトを作り直してください。
E0600005	［メッセージ］	この機能は未サポートです。
E0602203	［メッセージ］	シミュレータ・コンフィギュレーション・ファイルが見つかりません。
E0602204	［メッセージ］	メイン・クロック・ソースの指定に誤りがあります。
E0602205	［メッセージ］	サブ・クロック・ソースの指定に誤りがあります。
E0602206	［メッセージ］	フラッシュ・セルフ・エミュレーションの設定が不正です。
E0602207	［メッセージ］	データフラッシュ・エミュレーションの設定が不正です。
E0602208	［メッセージ］	メモリ・マッピングの設定が不正です。
E0602209	［メッセージ］	カバレッジ・ボードは搭載されていません。
E0602210	［メッセージ］	シミュレータ用のプロジェクトファイル *xxx* の生成ができません。
E0602211	［メッセージ］	シンボルロードはネスティングできません。
E0602212	［メッセージ］	Visual C++ 2010 SP1 ランタイムライブラリをインストールして下さい。(*xxx*)
E0602213	［メッセージ］	デバッガ生成時と異なるスレッドから呼び出されました。
E0602214	［メッセージ］	対応していない動作が指定されました。(*xxx*)
E0604000	［メッセージ］	アセンブルに失敗しました。("*xxx*")
E0608000	［メッセージ］	カバレッジ・ファイルのアクセス権が許可されていない、またはディスク容量が足りないため、"*xxx*" の保存に失敗しました。
E0608001	［メッセージ］	カバレッジ・ファイルが存在しない、またはアクセス権が許可されていないため、"*xxx*" の読み込みに失敗しました。
E0608002	［メッセージ］	カバレッジ・ファイルに異常があったため、"*xxx*" の読み込み中にベリファイ・エラーが発生しました。
E0608003	［メッセージ］	コードフラッシュ領域が存在しません。
E0608004	［メッセージ］	データフラッシュ領域が存在しません。
E0608005	［メッセージ］	外部フラッシュ領域が存在しません。
E0608006	［メッセージ］	アドレスが不正で ID タグが取得できませんでした。
E0608007	［メッセージ］	アドレス範囲が不正です。エンディアンが異なるセクションを含むアドレス範囲は指定できません。
E0608008	［メッセージ］	[書き込み時にフラッシュ ROM を消去する] 機能は IECUBE2 のみ使用できます。

E0608009	［メッセージ］	実行中にアクセスできないメモリ領域にアクセスしました。
	［説明］	プロパティ パネルの［デバッグ・ツール設定］タブの［実行中のメモリ・アクセス］カテゴリの設定を変更すると，メモリ領域により実行中にアクセスできる場合があります。
E0611000	［メッセージ］	アドレス変換に失敗しました。("*xxx*")
E0613000	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、メモリの読み出しができません。
E0613001	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、メモリへ書き込みができません。
E0613002	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、レジスタの読み出しができません。
E0613003	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、レジスタへ書き込みができません。
E0613004	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、SFR の読み出しができません。
E0613005	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、SFR へ書き込みができません。
E0613006	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、ブレークポイントの設定ができません。
E0613007	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、ブレークポイントの削除ができません。
E0613008	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、ソフトウエア・ブレークを設定できません。 ハードウエア・ブレークをお使いください。 【V850-IECUBE】【V850-MINICUBE】
E0613009	［メッセージ］	一瞬ブレークが許可されていないため、ソフトウエア・ブレークを削除できません。 ハードウエア・ブレークをお使いください。 【V850-IECUBE】【V850-MINICUBE】
E0613010	［メッセージ］	1 つのタイマ・イベントに複数のイベントを設定できません。 【V850- シミュレータ】
E0613011	［メッセージ］	実行を一瞬停止してアクセスするが有効のため、ソフトウエア・ブレークを設定できません。 実行を一瞬停止してアクセスするを無効にしてください。 【V850-IECUBE】【V850-MINICUBE】
E0613012	［メッセージ］	同名のイベントは既に存在するため、イベントを作成できません。
E0613013	［メッセージ］	そのアドレスには、すでにソフトウエア・ブレーク が設定されています。 【シミュレータ】以外
E0613014	［メッセージ］	イベントを有効にしてください。
E0613015	［メッセージ］	1 つのトレース・イベントに複数のイベントを設定できません。 【RL78-MINICUBE2】
E0613016	［メッセージ］	サイズ *xxx* バイトを超える変数にはイベントを設定できません。
	［対処方法］	- 例えば 4 バイト変数へのイベント設定時に発生した場合，変数を下位 2 バイトと上位 2 バイトに分けて 2 箇所にイベントを設定してください。 - 詳細イベント機能対応時に，アドレス範囲を指定し，かつデータ範囲指定を指定無しにするなど，設定を変更してください。
E0615000	［メッセージ］	インポート可能なウォッチ式データのファイルではありません。
E0800001	［メッセージ］	メモリ不足のため解析処理を中断します。
	［説明］	解析処理中にメモリ不足例外検出したときに表示されます。
	［対処方法］	再起動し，他のパネルを閉じた状態で解析結果を見たいパネルを開いてください。

E0801003	［メッセージ］	ファイルが見つかりませんでした。
	［説明］	指定されたファイルが見つからない場合に表示されます。
	［対処方法］	ファイルが存在するか確認してください。 ファイルへのアクセス権を確認してください。 ファイルが壊れていないか確認してください。
E0820002	［メッセージ］	入力された名前は登録解除できませんでした。
	［対処方法］	指定した名前が解析グラフ パネルに登録されているか確認してください。
E0820003	［メッセージ］	解析グラフに登録に失敗しました。
	［説明］	解析グラフに登録コマンドの実行に何らかの理由で失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	解析グラフ パネルに登録されている変数の数が制限を越えていないか（16 個まで）確認してください。
E0821001	［メッセージ］	保存する列がありません。
	［対処方法］	解析を実行してデータを更新してください。 フィールド選択 ダイアログで保存したい列を表示してください。
E0821002	［メッセージ］	保存する行がありません。
	［対処方法］	解析を実行してデータを更新してください。 フィルタ設定 ダイアログで保存した行を表示してください。
E0821003	［メッセージ］	行数が Excel の制限値を越えたため保存に失敗しました。
	［対処方法］	フィルタ設定 ダイアログで表示行を 65535 以下にしてください。
E0821004	［メッセージ］	ソースへジャンプに失敗しました。
	［対処方法］	ファイルが存在するか確認してください。 ファイルへのアクセス権を確認してください。 ファイルが壊れていないか確認してください。 ファイルを開くアプリケーションが関連付けられているか確認してください。
E0821005	［メッセージ］	割り込み制御レジスタへジャンプに失敗しました。
	［説明］	関数一覧 パネルから割り込み制御レジスタへのジャンプコマンドに失敗したときに表示されます。
	［対処方法］	SFR/IOR パネルを開くことができるか確認してください。 SFR が存在するか確認してください。
E0822001	［メッセージ］	関数の先頭にブレークを設定できませんでした。
	［対処方法］	デバッグ・ツールのリソースが不足している可能性があります。設定可能なブレーク数を確認してください。
E0822002	［メッセージ］	関数一覧へジャンプに失敗しました。
	［説明］	関数一覧パネルへジャンプコマンドを実行したときに，指定位置を開けなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	指定関数が関数一覧に表示されているか確認してください。
E0822003	［メッセージ］	変数一覧へジャンプに失敗しました。
	［説明］	変数一覧 パネルへジャンプコマンドを実行したときに，指定位置を開けなかったときに表示されます。
	［対処方法］	指定変数が変数一覧に表示されているか確認してください。

E0823001	［メッセージ］	変数にアクセス・ブレークを設定できませんでした。
	［対処方法］	デバッグ・ツールのリソースが不足している可能性があります。設定可能なブレーク数を確認してください。
E0825001	［メッセージ］	指定する条件が 1 つの場合は、こちらに条件を指定してください。
	［説明］	［条件 1］コンボ・ボックスが空欄で，［条件 2］コンボ・ボックスが空欄ではありません。
E0826001	［メッセージ］	画像サイズが巨大であるため、画像の保存に失敗しました。
	［説明］	Microsoft .NET Framework および GDI+ の制限（メモリ上のサイズが 2G バイトを越えるイメージは作成できない）に該当しました。
	［対処方法］	「可視部のみ」保存を使用してください。
E0827001	［メッセージ］	プログラム実行中です。
	［説明］	プログラム実行中に検索を実行しました。
	［対処方法］	検索は，プログラム停止中に行ってください。
E1200002	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1200256	［メッセージ］	エミュレータと通信できません。インタフェース・ボード用のデバイス・ドライバが正しくインストールされているか確認してください。
E1200257	［メッセージ］	イニシャライズファイル (EXPC.INI) が見つかりません。
E1200258	［メッセージ］	ホスト名が見つかりません。
E1200259	［メッセージ］	エミュレータへの送信ができません。エミュレータの電源、ケーブルの接続、I/0 アドレスの設定などを確認してください。
E1200260	［メッセージ］	エミュレータから応答がありません。エミュレータの電源、ケーブルの接続、I/0 アドレスの設定などを確認してください。
E1200261	［メッセージ］	デバイス依存情報ファイルを正しく読めませんでした。
E1200262	［メッセージ］	受信データに異常がありました。
E1200263	［メッセージ］	エミュレータとの通信でエラーが発生しました。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1200264	［メッセージ］	イニシャライズ・ファイル (EXPC.INI) を正しく読めません。

E1200265	［メッセージ］	エミュレータと通信できません。デバッガを終了させ、エミュレータの電源、ケーブルの接続などを確認し、デバッガを再起動してください。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1200266	［メッセージ］	デバッガとユーティリティの同時起動はできません。
E1200416	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】エミュレーション CPU から応答がありません。RESET、WAIT などの信号やクロック信号に異常がないか確認してください。
	［メッセージ］	【V850】 エバチップから応答がありません。RESET、WAIT、HLDRQ などの信号やクロック信号に異常がないか確認してください。
E1200417	［メッセージ］	ie703000.ie を正しく読めませんでした。
E1200418	［メッセージ］	BK ボードが接続されていません。
E1200419	［メッセージ］	エミュレーション・ボードが接続されていません。
E1200420	［メッセージ］	選択デバイスと接続エミュレータに矛盾があります。デバッガを終了します。
E1200421	［メッセージ］	POD/EM1 ボードが接続されていません。
E1200422	［メッセージ］	イグゼキュタ起動中です .
E1200424	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 イニシャライズ・ファイル (EXPC.INI) を正しく読めません。
	［メッセージ］	【V850】 コンフィギュレーション・ファイル (LV8HW.INI) が見つかりません。
E1200429	［メッセージ］	インタフェース・ボード用のデバイス・ドライバを更新して下さい。
E1200430	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 イニシャライズ・ファイル (EXPC.INI) を正しく読めません。
	［メッセージ］	【V850】 コンフィギュレーション・ファイル (LV8HW.INI) を正しく読めません。
E1200431	［メッセージ］	モニタ・コマンドの実行に失敗しました。
E1200432	［メッセージ］	モニタ・プログラムと通信できません。通信ポートが利用可能かどうか、CPU ボードの設定、ケーブルの種類などを確認してください。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。

E1200433	［メッセージ］	モニタ・プログラムと通信できません。デバッガを終了させ、CPU ボードの電源、ケーブルの接続などを確認し、デバッガを再起動してください。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1200434	［メッセージ］	エミュレータのファームウエアのバージョンが最新ではありません。ユーティリティで最新のファームウエアに更新してください。
E1200435	［メッセージ］	無線の通信設定が行われていません。無線ユーティリティで設定を行ってください。
E1200464	［メッセージ］	シミュレータの起動に失敗しました。
E1200465	［メッセージ］	シミュレータ起動時のメモリが不足しています。
E1200512	［メッセージ］	ベリファイ・エラーが起こりました。メモリに書き込みができません。
E1200672	［メッセージ］	バス・ホールド中です。
E1200674	［メッセージ］	強制ブレークはできません。
E1200675	［メッセージ］	リセットが継続中です。
E1200722	［メッセージ］	トレース・フレームのメモリが不足しています。
E1200768	［メッセージ］	ユーザ・プログラム実行中です。
E1200769	［メッセージ］	ユーザ・プログラム停止中です。
E1200770	［メッセージ］	ユーザ・プログラム・トレース中です。
E1200771	［メッセージ］	トレース測定は行われていません。
E1200772	［メッセージ］	トレーサは OFF になっています。
E1200774	［メッセージ］	トレース・ブロックはありません。
E1200775	［メッセージ］	イベント条件がありません。
E1200776	［メッセージ］	タイマ測定は行われていません。
E1200777	［メッセージ］	トリガ・フレームはありません。
E1200778	［メッセージ］	トレーサ停止中です。
E1200779	［メッセージ］	参照・削除しようとしたスナップ・イベントが未登録です。
E1200780	［メッセージ］	参照・削除しようとしたスタブ・イベントが未登録です。
E1200781	［メッセージ］	タイマ動作中です。
E1200782	［メッセージ］	メモリ・コピー範囲が重なっています。
E1200783	［メッセージ］	トレースはすでに ON 状態です。
E1200784	［メッセージ］	イベント条件が設定されていません。
E1200785	［メッセージ］	有効タイマ・イベント条件の最大個数を超えました。
E1200786	［メッセージ］	このタイマ・イベントは設定されていません。
E1200787	［メッセージ］	マッピング設定に誤りがあります。

E1200788	[メッセージ]	ディレイ・トリガ条件が設定されているのでトレース・ディレイ・モード以外は使用できません。
E1200789	[メッセージ]	ディレイ・トリガ条件はトレース・ディレイ・モード以外では設定できません。
E1200790	[メッセージ]	指定可能なマッピング数を超えました。
E1200928	[メッセージ]	ターゲットの電源が OFF です。
E1200929	[メッセージ]	ステップ実行中です。
E1200930	[メッセージ]	タイマ、トレーサ動作中です。
E1200931	[メッセージ]	統合イベントと実行系イベントが混在しています。
E1200976	[メッセージ]	バック・トレース実行中です。
E1200977	[メッセージ]	バック・トレース停止中です。
E1200978	[メッセージ]	バック・トレース実行停止位置がバック・トレース可能な範囲を超えました。
E1200979	[メッセージ]	統合イベントの Phase1 以外に Register ステータス、または Memory ステータスは設定できません。
E1200980	[メッセージ]	バック・トレース情報がありません。
E1200981	[メッセージ]	最後の命令でバック・ステップが出来ません。
E1201024	[メッセージ]	指定した条件が不正です。
E1201025	[メッセージ]	タイマ測定結果がオーバフローしました。
E1201026	[メッセージ]	パス・カウントを設定したイベント条件の数が多すぎます。
E1201027	[メッセージ]	アドレス範囲指定条件の最大個数を超えています。
E1201028	[メッセージ]	同時に使用可能なイベント条件の設定個数を超えています。
E1201029	[メッセージ]	スナップ・イベント条件の最大個数を超えています。
E1201030	[メッセージ]	スタブ・イベント条件の最大個数を超えています。
E1201031	[メッセージ]	初期化データ数が初期化領域を超えています。
E1201032	[メッセージ]	検索データが 16 バイトを超えています。
E1201033	[メッセージ]	検索データのサイズが検索範囲のサイズを超えています。
E1201034	[メッセージ]	統合イベント設定数の最大個数を超えました。
E1201184	[メッセージ]	ソフトウエア・ブレーク条件の最大個数を超えました。
E1201185	[メッセージ]	エミュレーション用のメモリが足りません。
E1201186	[メッセージ]	バス・サイズの区切りが最大数を超えました。
E1201187	[メッセージ]	実行イベント条件の最大個数を超えました。
E1201188	[メッセージ]	バス・イベント条件の最大個数を超えました。
E1201232	[メッセージ]	指定したイベントは既に使用済みです。
E1201382	[メッセージ]	指定イベントの個数が設定可能なイベント個数を超えています。
E1201424	[メッセージ]	トレース記録開始処理が正常に終了できませんでした。
E1201425	[メッセージ]	トレース記録停止処理が正常に終了できませんでした。
E1201426	[メッセージ]	トレース記録停止処理中に TRC 内トレースバッファに格納されているデータ取得が完了しませんでした。
E1201432	[メッセージ]	周辺マクロをブレークする機能が MCU に実装されていないため、設定できません。
E1201536	[メッセージ]	バッファの取得に失敗しました。

E1201537	［メッセージ］	オペレーティングシステムのリソースが不足しています。
E1202819	［メッセージ］	使用エミュレータとデバイス・ファイルの組合せは適切ではありません。
E1202820	［メッセージ］	指定した動作電源とターゲット電源の整合がとれていません。
E1202913	［メッセージ］	セクション・トレース・イベント条件の最大個数を超えました。
E1202918	［メッセージ］	実行前ブレークとソフトウエア・ブレークは同時に使用できません。
E1202976	［メッセージ］	FPGA データファイルが見つかりません。
E1202977	［メッセージ］	FPGA データのバージョンがエミュレータのバージョンより小さいです。
E1202978	［メッセージ］	FPGA データのバージョンがエミュレータのバージョンより大きいです。
E1202979	［メッセージ］	指定されたバージョンの FPGA データが見つかりません。
E1202980	［メッセージ］	FPGA の初期化に失敗、または FPGA データの書き込みに失敗しました。
E1202981	［メッセージ］	使用エミュレータと転送するフラッシュファームウエアのバージョンの組合わせが適切ではありません。
E1203072	［メッセージ］	モニタ・ファイルの読み込みに失敗しました。
E1203073	［メッセージ］	レジスタのアクセス中に CPU からの応答がなくなりました。
E1203074	［メッセージ］	メモリのアクセス中に CPU からの応答がなくなりました。
E1203075	［メッセージ］	I/O レジスタのアクセス中に CPU からの応答がなくなりました。
E1203076	［メッセージ］	フラッシュ・メモリの情報ファイルが見つかりません。または、ファイルの読み込みに失敗しました。
E1203077	［メッセージ］	モニタ・コードの更新に失敗しました。
E1203102	［メッセージ］	フラッシュ・セルフ・エミュレーションに必要な命令コードがありません。
E1203103	［メッセージ］	セキュリティ ID コードを直接書き換えることはできません。
E1203104	［メッセージ］	ガード領域にアクセスしようとしました。
E1203105	［メッセージ］	メモリが NO READY 状態です。
E1203107	［メッセージ］	バス・ホールドが継続中です。
E1203108	［メッセージ］	デバッグ・モードに移行できません。
	［説明］	ターゲット・システムとの接続に問題があることが考えられます。 （1）クロック停止，低速クロックが考えられます。 （2）リセット解除後に，モニタ・プログラムから応答がない場合に表示されます。 【MINICUBE2】
	［対処方法］	クロック信号を確認してください。
E1203109	［メッセージ］	フラッシュ・マクロ・サービス用 ROM をアクセスまたはステップ実行しました。
E1203110	［メッセージ］	FLMD 端子が書き込み禁止状態です。
E1203111	［メッセージ］	セキュリティ・フラグが書き込み禁止状態です。
E1203112	［メッセージ］	フラッシュ・メモリの書き込みができません。内蔵 RAM が不足しているか、内蔵フラッシュ・メモリが劣化している可能性があります。
	［対処方法］	POD を交換してください。【IECUBE2】 チップを交換してください。【MINICUBE】【MINICUBE2】【E1】

E1203113	［メッセージ］	フラッシュ・メモリのブランク・チェックに失敗しました。内蔵フラッシュ・メモリが劣化している可能性があります。
	［対処方法］	POD を交換してください。【IECUBE2】 チップを交換してください。【MINICUBE】【MINICUBE2】【E1】
E1203114	［メッセージ］	フラッシュ・メモリの消去に失敗しました。内蔵フラッシュ・メモリが劣化している可能性があります。
	［対処方法］	POD を交換してください。【IECUBE2】 チップを交換してください。【MINICUBE】【MINICUBE2】【E1】
E1203115	［メッセージ］	フラッシュ・メモリの書き込みに失敗しました。内蔵フラッシュ・メモリが劣化している可能性があります。
	［対処方法］	POD を交換してください。【IECUBE2】 チップを交換してください。【MINICUBE】【MINICUBE2】【E1】
E1203116	［メッセージ］	フラッシュ・メモリの内部ベリファイに失敗しました。内蔵フラッシュ・メモリが劣化している可能性があります。
	［対処方法］	POD を交換してください。【IECUBE2】 チップを交換してください。【MINICUBE】【MINICUBE2】【E1】
E1203117	［メッセージ］	フラッシュ・メモリの書き込みに失敗しました。
E1203118	［メッセージ］	フラッシュ・マクロ・サービスからの応答がありません。内蔵フラッシュ・メモリが劣化している可能性があります。
	［対処方法］	POD を交換してください。【IECUBE2】 チップを交換してください。【MINICUBE】【MINICUBE2】【E1】
E1203119	［メッセージ］	フラッシュ・マクロ・サービスからの応答が正しくありません。内蔵フラッシュ・メモリが劣化している可能性があります。
	［対処方法］	POD を交換してください。【IECUBE2】 チップを交換してください。【MINICUBE】【MINICUBE2】【E1】
E1203120	［メッセージ］	フラッシュ I/O レジスタ操作禁止の設定を、解除する必要があります。
E1203121	［メッセージ］	STOP モードが継続中です。強制ブレークはできません。STOP モードを解除するか、CPU リセットして下さい。
E1203123	［メッセージ］	オンチップ・デバッグを使用禁止にしようとしました。
E1203124	［メッセージ］	オンチップ・デバッグで使用する予約領域への書き込みはできません。
E1203125	［メッセージ］	フラッシュ書き込み用のプログラムを内蔵 RAM に書き込めません。
E1203126	［メッセージ］	内蔵 ROM サイズがデバイスのデフォルト・サイズになっていません。
E1203127	［メッセージ］	電圧が低すぎてフラッシュ書き込みができません。
E1203128	［メッセージ］	拡張モニタ領域が使用中のためモニタ・コードを書き込めません。
E1203129	［メッセージ］	RRM に失敗しました。
E1203130	［メッセージ］	データフラッシュ領域の書き込みはサポートしていません。
E1203131	［メッセージ］	データフラッシュ以外のフラッシュ環境のため、データフラッシュ・メモリの書き込みができません。
E1203132	［メッセージ］	外部空間にあるフラッシュ・メモリの情報が未設定です。
E1203133	［メッセージ］	外部空間にあるフラッシュ・メモリの消去に失敗しました。
E1203134	［メッセージ］	外部空間にあるフラッシュ・メモリの書き込みに失敗しました。

E1203135	[メッセージ]	オンチップ・デバッグで禁止されている値を書き込もうとしました。
E1203136	[メッセージ]	有効なイベント条件のステータスは変更できません。
E1203137	[メッセージ]	カバレッジ実行中です。
E1203138	[メッセージ]	デバッグ・モードへの移行に失敗しています。CPU リセットして下さい。
E1203139	[メッセージ]	エミュレータの接続ができません。エミュレータの電源、ケーブルの接続などを確認してください。
E1203140	[メッセージ]	トレース・パケット・データの取りこぼしが発生しました。
E1203141	[メッセージ]	パワー OFF リセットエミュレーション中はプログラムの実行はできません。
E1203142	[メッセージ]	フラッシュ・セルフ・エミュレーション中は、内蔵 ROM サイズまたは内蔵 RAM サイズの変更と RAM モニタと DMM の機能を使用できません。
E1203143	[メッセージ]	ROM コレクション・エミュレーションは既に有効です。
E1203144	[メッセージ]	デバッガ設定によりフラッシュ書き込みが禁止されています。
E1203149	[メッセージ]	セキュリティ解除に失敗しました。
E1203152	[メッセージ]	フラッシュ書き換えモード中（P/E モード中）のため、フラッシュ資源の読み出しおよび、書き込みは実行できません。
E1203153	[メッセージ]	FCU ファーム領域選択が FCU ファームウェア資源を指定しているため、読み出しおよび、書き込みは実行できません。
E1203168	[メッセージ]	実行前イベントはブレーク条件以外に設定できません。
E1203169	[メッセージ]	ハードウエア・ブレークで使用できないイベント番号の登録はできません。
E1203170	[メッセージ]	ハードウエア・ブレークで使用するイベント番号は使用できません。
E1203171	[メッセージ]	統合イベント条件は設定できません。
E1203172	[メッセージ]	ROM エミュレーション RAM 領域は複数設定できません。
E1203175	[メッセージ]	フラッシュ・メモリのブロック間の書き込みはできません。
E1203176	[メッセージ]	ROM コレクション・エミュレーション可能な定形コードになっていません。
E1203177	[メッセージ]	データフラッシュ領域外のアドレスが指定されました。
E1203178	[メッセージ]	外部空間にあるフラッシュ・メモリ領域外のアドレスが指定されました。
E1203184	[メッセージ]	DCU にアクセスできません。
E1203185	[メッセージ]	リセットができません。
E1203186	[メッセージ]	モニタ・メモリにアクセスできません。
E1203187	[メッセージ]	モニタ実行できません。
E1203188	[メッセージ]	CPU レジスタにアクセスできません。
E1203189	[メッセージ]	デバッグ・モードへの移行に失敗しています。CPU リセットして下さい。
E1203190	[メッセージ]	DCU アクセス開始時の初期状態が異常です。
E1203191	[メッセージ]	DCU アクセス異常です。
E1203192	[メッセージ]	トレース・データの読み込みに失敗しました。
E1203193	[メッセージ]	このデバイスではオンチップ・デバッグが禁止されています。
E1203194	[メッセージ]	クロック周波数が規定の範囲外なので、フラッシュ書き込みができません。
E1203232	[メッセージ]	エミュレータと通信できません。エミュレータの電源、ケーブルの接続、I/O アドレスの設定などを確認してください。

E1203233	[メッセージ]	モニタ・ファイルが見つかりませんでした。
E1203234	[メッセージ]	オンチップ・デバッグに対応していないデバイス・ファイルです。
E1203235	[メッセージ]	デバイス・ファイルのオンチップ・デバッグ情報に未サポートの情報が含まれています。
E1203236	[メッセージ]	IECUBE に対応していないデバイス・ファイルです。
E1203241	[メッセージ]	エミュレータ本体に搭載されているファームウェア (CTFW) のファームウェア種別が正しくありません。書き込みツールでアップデートしてください。
E1203242	[メッセージ]	エミュレータ本体に搭載されているファームウェア (CTFW) のバージョンが一致しません。書き込みツールでアップデートしてください。
E1203243	[メッセージ]	エミュレータ本体に搭載されている FPGA(IFPGA) の種別が正しくありません。書き込みツールでアップデートしてください。
E1203244	[メッセージ]	エミュレータ本体に搭載されている FPGA(IFPGA) のバージョンが一致しません。書き込みツールでアップデートしてください。
E1203246	[メッセージ]	ターゲット MCU と POD の組み合わせが正しくありません。書き込みツールでアップデートしてください。
E1203247	[メッセージ]	トレース・ブロックを越えた移動はできません。
E1203251	[メッセージ]	POD に搭載されている FPGA(TFPGA) のバージョンが一致しません。書き込みツールでアップデートしてください。
E1204096	[メッセージ]	エミュレータの初期化に失敗しました。
E1204097	[メッセージ]	指定番号のエントリが存在しません。
E1204098	[メッセージ]	内蔵 RAM がリロケートできません。
E1204099	[メッセージ]	リロケーション・アドレスが不正です。
E1204100	[メッセージ]	指定条件が不正です。
E1204101	[メッセージ]	属性が無効です。
E1204102	[メッセージ]	アドレスが不正です。
E1204103	[メッセージ]	エミュレータの代替メモリが不足しています。
E1204104	[メッセージ]	テーブル用のメモリが不足しています。
E1204105	[メッセージ]	すでに初期化済みです。
E1204106	[メッセージ]	まだ初期化されていません。
E1204107	[メッセージ]	ユーザ・プログラム実行中です。
E1204108	[メッセージ]	バス・サイズの異なる領域に重複設定しようとしました。
E1204109	[メッセージ]	バス・サイズの定義可能な最大値を超えています。
E1204110	[メッセージ]	バス・サイズの区切りが最大値を超えました。
E1204112	[メッセージ]	マップの範囲指定に誤りがあります。
E1204113	[メッセージ]	内蔵 ROM,RAM の設定に失敗しました。
E1204114	[メッセージ]	この機能はサポートしていません。
E1204115	[メッセージ]	端子名が存在しません。
E1204117	[メッセージ]	プログラマブル IOR がありません。
E1204118	[メッセージ]	プログラマブル IOR は移動できません。

E1204119	［メッセージ］	I/O Protect マッピングができるのはターゲット属性のみです。
E1204120	［メッセージ］	内蔵 ROM サイズが不正です。
E1204121	［メッセージ］	内蔵 ROM サイズまたは内蔵 RAM サイズが不正です。
E1204122	［メッセージ］	指定したシミュレータ・コンフィギュレーション・ファイルが存在しません。
E1204123	［メッセージ］	シミュレータ・コンフィギュレーション・ファイルが指定されていません。
E1204124	［メッセージ］	シミュレータ・コンフィギュレーション・ファイルが不正です。
E1204125	［メッセージ］	データフラッシュ領域は移動できません。
E1204126	［メッセージ］	データフラッシュ領域がありません。
E1204127	［メッセージ］	ID タグ付きの指定はできません。
E1204351	［メッセージ］	通信エラーです。エミュレータとの通信ができません。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1207614	［メッセージ］	デバッガ内部でエラーが発生しました。
E1208192	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 SFR 名が不正です。
	［メッセージ］	【V850】 I/O レジスタ名が不正です。
E1208193	［メッセージ］	アドレスが不正です。
E1208194	［メッセージ］	ユーザ・プログラム実行中です。
E1208195	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 SFR 数に誤りがあります。
	［メッセージ］	【V850】 I/O レジスタ数に誤りがあります。
E1208196	［メッセージ］	ビット位置が不正です。
E1208198	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 非公開の SFR が指定されました。
	［メッセージ］	【V850】 非公開の I/O レジスタが指定されました。
E1208199	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 書き込み禁止または読み出し禁止の SFR が指定されました。
	［メッセージ］	【V850】 書き込み禁止または読み出し禁止の I/O レジスタが指定されました。
E1208200	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 指定された SFR は存在しません。
	［メッセージ］	【V850】 指定された I/O レジスタは存在しません。
E1208201	［メッセージ］	デバイス・ファイルが破損しているか、ファイルに誤りがあります。
E1208202	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 SFR に対する設定値に誤りがあります。
	［メッセージ］	【V850】 I/O レジスタに対する設定値に誤りがあります。
E1208203	［メッセージ］	コピーに失敗しました。
E1208204	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1208206	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 SFR 領域にアクセスしようとしました。
	［メッセージ］	【V850】 I/O レジスタ領域にアクセスしようとしました。

E1208207	［メッセージ］	指定した名前が 15 文字を超えています。
E1208208	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 SFR レジスタ名には、英数字、または、アンダーバー以外の文字は指定できません。
	［メッセージ］	【V850】 I/O レジスタ名には、英数字、または、アンダーバー以外の文字は指定できません。
E1208447	［メッセージ］	通信エラーです。エミュレータとの通信ができません。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1208738	［メッセージ］	指定条件が不正です。
E1212288	［メッセージ］	マッピングされていないアドレスにアクセスしようとしました。
E1212289	［メッセージ］	メモリ内容が一致しませんでした。
E1212290	［メッセージ］	開始アドレスが不正です。
E1212291	［メッセージ］	終了アドレスが不正です。
E1212292	［メッセージ］	開始、終了アドレスともに不正です。
E1212293	［メッセージ］	指定条件が不正です。
E1212294	［メッセージ］	ユーザ・プログラム実行中です。
E1212295	［メッセージ］	ベリファイ・エラーです。
E1212296	［メッセージ］	指定条件がありません。
E1212297	［メッセージ］	パラメータ・サイズがアクセス・サイズ・アライメントになっていません。
E1212298	［メッセージ］	指定アドレスがアクセス・サイズ・アライメントになっていません。
E1212299	［メッセージ］	指定アドレス (Source) がアクセス・サイズ・アライメントになっていません。
E1212300	［メッセージ］	指定アドレス (Destination) がアクセス・サイズ・アライメントになっていません。
E1212301	［メッセージ］	終了アドレスが不正です。
E1212302	［メッセージ］	指定範囲内でアクセス・サイズが異なります。
E1212303	［メッセージ］	指定範囲内 (Source) でアクセス・サイズが異なります。
E1212304	［メッセージ］	指定範囲内 (Destination) でアクセス・サイズが異なります。
E1212305	［メッセージ］	指定範囲 (Source) と指定範囲 (Destination) でアクセスサイズが異なります。
E1212306	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1212307	［メッセージ］	DMM の書き込みに失敗しました。
E1212308	［メッセージ］	マッピング領域を超えました。
E1212309	［メッセージ］	処理が中断されました。
E1212310	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。

E1212543	［メッセージ］	通信エラーです。エミュレータとの通信ができません。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1216384	［メッセージ］	指定されたイベントは削除できません。
E1216385	［メッセージ］	指定したテーブル番号が不正です。
E1216386	［メッセージ］	開始アドレスが不正です。
E1216387	［メッセージ］	終了アドレスが不正です。
E1216388	［メッセージ］	ステータスが不正です。
E1216389	［メッセージ］	データが不正です。
E1216390	［メッセージ］	すでに使用済みのイベント番号を指定しようとしました。
E1216391	［メッセージ］	同じ種類のイベント最大登録個数を超えています。
E1216392	［メッセージ］	指定したイベントは登録されていません。
E1216393	［メッセージ］	データ・サイズが不正です。
E1216394	［メッセージ］	モードが不正です。
E1216395	［メッセージ］	設定値が不正です。
E1216396	［メッセージ］	セクション・トレース条件に統合イベント条件は使用できません。
E1216397	［メッセージ］	同一イベントを 32,767 個以上登録しようとしました。
E1216398	［メッセージ］	イベント条件の指定がありません。
E1216399	［メッセージ］	統合イベント条件が不正です。
E1216400	［メッセージ］	指定した関数が見つかりません。
E1216401	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1216402	［メッセージ］	タイマが無効になっています。
E1216403	［メッセージ］	アクセス・サイズとマッピングしているバス・サイズが異なります。
E1216404	［メッセージ］	ソフトウエア・ブレークが使用できません。
E1216405	［メッセージ］	アドレス範囲指定しているイベント条件は使用できません。
E1216406	［メッセージ］	イベント条件の変更ができません。
E1216407	［メッセージ］	奇数番地のワード・アクセスはできません。
E1216408	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1216409	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1216410	［メッセージ］	イベントがありません。
E1216411	［メッセージ］	タグイベントは使用できません。
E1216413	［メッセージ］	タイマの開始イベントと終了イベントを同じ設定には出来ません。
E1216414	［メッセージ］	トレース条件の最大個数を超えました。

E1216415	[メッセージ]	パス・カウントは設定できません。
E1216416	[メッセージ]	実行前イベントではアドレス範囲を設定できません。
E1216417	[メッセージ]	イベント条件の最大個数を超えました。
E1216418	[メッセージ]	ソフトウエア・DMM 条件の最大個数を超えました。
E1216419	[メッセージ]	リアルタイム・コール条件の最大個数を超えました。
E1216420	[メッセージ]	ソフトウエア・ブレーク条件の最大個数を超えました。
E1216421	[メッセージ]	スナップの条件が不完全です。
E1216422	[メッセージ]	統合イベント条件の Phase1 と Phase2 にはイベント条件を複数設定できません。
E1216423	[メッセージ]	内蔵 ROM 領域に設定できるソフトウエア・ブレーク条件の最大個数を超えました。
E1216424	[メッセージ]	内蔵命令 RAM 領域が無効になっている為、その領域にソフトウエア・ブレークは設定できません。
E1217176	[メッセージ]	メモリバンクの設定が不正です。
E1220480	[メッセージ]	デバイス・ファイルが不正です。
E1220481	[メッセージ]	メモリが足りません。
E1220482	[メッセージ]	デバイス・ファイルのオープンに失敗しました。
E1220483	[メッセージ]	デバイス・ファイルの読み込みに失敗しました。
E1220484	[メッセージ]	デバイス・ファイルのクローズに失敗しました。
E1220485	[メッセージ]	デバイス・ファイルの形式が違います。
E1220486	[メッセージ]	エミュレータの初期化に失敗しました。
E1220487	[メッセージ]	デバイス・ファイルが壊れているか、ファイルに誤りがあります。
E1220488	[メッセージ]	指定したデバイス・ファイルをオープンできません。
E1220489	[メッセージ]	ie703000.ie をオープンできません。
E1220490	[メッセージ]	デバイス・ファイルのバージョンが不正です。
E1220492	[メッセージ]	イニシャライズ・ファイル (EXPC.INI) を正しく読めません。
E1220493	[メッセージ]	メモリが足りません。
E1221248	[メッセージ]	デバイス・ファイルが不正です。
E1221249	[メッセージ]	メモリが足りません。
E1221250	[メッセージ]	データベース・ファイルのオープンに失敗しました。
E1221251	[メッセージ]	データベース・ファイルの読み込みに失敗しました。
E1221252	[メッセージ]	データベース・ファイルのクローズに失敗しました。
E1221253	[メッセージ]	データベース・ファイルの形式が違います。
E1221254	[メッセージ]	データベース情報は初期化済です。
E1221255	[メッセージ]	データベース情報がありません。
E1221256	[メッセージ]	指定したデータベース・ファイルをオープンできません。
E1221257	[メッセージ]	データベース・ファイルのバージョンが不正です。
E1224576	[メッセージ]	カレント関数が存在しません。
E1224577	[メッセージ]	シンボル名が不正です。
E1224578	[メッセージ]	指定条件が不正です。

E1224579	［メッセージ］	関数名が不正です。
E1224580	［メッセージ］	出力バッファのサイズを超えています。
E1224581	［メッセージ］	式が不正です。
E1228672	［メッセージ］	モード指定に誤りがあります。
E1228673	［メッセージ］	ユーザ・プログラム実行中です。
E1228674	［メッセージ］	ユーザ・プログラム停止中です。
E1228675	［メッセージ］	トレース実行中です。
E1228676	［メッセージ］	トレース・メモリが OFF になっています。
E1228677	［メッセージ］	関数リターン・アドレスがありません。ステップ実行が行えません。
E1228690	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1228926	［メッセージ］	バス・ホールド中です。
E1228927	［メッセージ］	通信エラーです。エミュレータとの通信ができません。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1230721	［メッセージ］	ステップ実行の終了待ち状態をキャンセルしました。
E1230722	［メッセージ］	ステップ実行が中断しました。
E1232512	［メッセージ］	ステップ実行を強制終了しました。
E1232514	［メッセージ］	ステップ実行を中断しました。
E1232515	［メッセージ］	実行 / ステップ実行のキャンセルに失敗しました。
E1232516	［メッセージ］	マッピングされていない領域を実行しようとしました。
E1232517	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1232768	［メッセージ］	指定したファイルは見つかりませんでした。
E1232769	［メッセージ］	行番号が不正です。
E1232770	［メッセージ］	カレント情報がセットされていません。
E1232771	［メッセージ］	アドレスが不正です。
E1232772	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1236864	［メッセージ］	指定したレジスタ・シンボルは存在しません。
E1236865	［メッセージ］	指定したレジスタ・シンボル ＩＤ は存在しません。
E1236866	［メッセージ］	設定値が不正です。
E1236867	［メッセージ］	指定条件不正です。
E1236868	［メッセージ］	レジスタのサイズが大きすぎます。
E1236869	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1236870	［メッセージ］	PSW はビット単位では変更できません。バイト単位で変更してください。

E1240961	［メッセージ］	式が不正です。
E1240962	［メッセージ］	開始 / 終了アドレスの指定が逆です。
E1240963	［メッセージ］	指定したソース・パス情報が不正です。
E1240964	［メッセージ］	式が長すぎます。
E1240965	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1240966	［メッセージ］	引数が不正です。
E1240967	［メッセージ］	プログラム番号が不正です。
E1240968	［メッセージ］	ソース・パスがセットされていません。
E1240969	［メッセージ］	ファイルは見つかりませんでした。
E1240970	［メッセージ］	ファイルのオープンに失敗しました。
E1240971	［メッセージ］	ファイルのクローズに失敗しました。
E1240972	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1240973	［メッセージ］	ロード・モジュールのソース・ファイルではありません。
E1240974	［メッセージ］	行番号が不正です。
E1240975	［メッセージ］	変数が存在しません。
E1240976	［メッセージ］	通信エラーです。エミュレータとの通信ができません。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE, MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1240977	［メッセージ］	レジスタにアクセスできません。
E1240978	［メッセージ］	メモリ（変数）にアクセスできません。
E1240979	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1240980	［メッセージ］	バイナリ・ファイルを開こうとしました。
E1240981	［メッセージ］	テンポラリ・パスの取得に失敗しました。
E1240982	［メッセージ］	テンポラリ・ファイルの作成に失敗しました。
E1240983	［メッセージ］	テンポラリ・ファイルの削除に失敗しました。
E1240992	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1240993	［メッセージ］	レジスタに割り当てられたシンボルは指定できません。
E1240994	［メッセージ］	フォルダに使用できない文字が含まれているか、またはフォルダが存在しません。
E1245056	［メッセージ］	コマンド行が不正です。
E1245057	［メッセージ］	ロード・モジュール・ファイルにプログラム情報がありません。
E1245058	［メッセージ］	ファイルは見つかりませんでした。
E1245059	［メッセージ］	関数が見つかりません。
E1245060	［メッセージ］	選択した品種（チップ）と異なるロード・モジュールをロードしました。

E1245061	［メッセージ］	シンボルが見つかりません。
E1245064	［メッセージ］	式が不正です。
E1245065	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1245066	［メッセージ］	ロード・モジュール・ファイル内に不正なシンボルがあります。
E1245067	［メッセージ］	カレント・プログラムが存在しません。
E1245068	［メッセージ］	カレント・ファイルが存在しません。
E1245069	［メッセージ］	カレント関数が存在しません。
E1245070	［メッセージ］	カレント行が存在しません。
E1245071	［メッセージ］	タグが見つかりません 。
E1245072	［メッセージ］	シンボル情報のロードに失敗しました。
E1245073	［メッセージ］	行番号が不正です。
E1245074	［メッセージ］	行番号が大きすぎます。
E1245077	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1245078	［メッセージ］	ファイルのオープンに失敗しました。
E1245079	［メッセージ］	ファイルの書き込みに失敗しました。
E1245081	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1245082	［メッセージ］	ファイルのクローズに失敗しました。
E1245083	［メッセージ］	ロード・モジュールのファイル名が長すぎます。
E1245084	［メッセージ］	タスク種別のエントリ数が多すぎます。
E1245085	［メッセージ］	アドレスが存在しません。
E1245087	［メッセージ］	構造体のメンバが見つかりません。
E1245088	［メッセージ］	値が見つかりません。
E1245089	［メッセージ］	ロード・モジュール・ファイルにデバッグ情報とシンボル情報がありません。
E1245090	［メッセージ］	行番号が不正です。
E1245091	［メッセージ］	カレント・スタック・フレームがアクティブではありません。
E1245092	［メッセージ］	セクションが違います。
E1245094	［メッセージ］	表示する配列が４次元を超えています。
E1245095	［メッセージ］	ファイルが途中までしかありません。
E1245096	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1245097	［メッセージ］	アドレスが不正です。
E1245098	［メッセージ］	通信エラーです。エミュレータとの通信ができません。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。

E1245099	［メッセージ］	現在の PC 値では、スタック・トレースはできません。
E1245100	［メッセージ］	１関数内の最大ブロック数を超えています。
E1245101	［メッセージ］	関数に渡した引数が不正です。
E1245102	［メッセージ］	指定したファイルがソース・パスから見つかりませんでした。
E1245103	［メッセージ］	最適化により情報が削除されました。
E1245104	［メッセージ］	モニタがタイム・アウトしました。
E1245105	［メッセージ］	すでにメモリ上に設定されています。
E1245106	［メッセージ］	スコープの範囲外です。
E1245107	［メッセージ］	LP をストアしていません。
E1245108	［メッセージ］	現在の PC 位置からのリターン実行はできません。
	［対処方法］	PC がソース行の先頭アドレス以外を指している場合は，リターン実行できません（エラー表示します）。また，リターン実行の直後はソース行の先頭アドレスとならないため，続けてリターン実行はできません。一度ソース・レベルでステップ実行して PC が次の行の先頭アドレスを指すようにしてからリターン実行してください。
E1245109	［メッセージ］	現在の PC 位置からのリターン・アウトはできません。ソース・モードでステップ実行してからリターン・アウトを実行して下さい。
E1245111	［メッセージ］	行情報が多すぎます。
E1245112	［メッセージ］	未対応のコンパイラバージョンのため , デバッグ情報のロードが出来ません。
E1245113	［メッセージ］	デバッグ情報のロードに失敗しました。
E1245114	［メッセージ］	セクション情報がありません。
E1245120	［メッセージ］	ロード・モジュール形式ではありません。
E1245121	［メッセージ］	ロード・モジュールに含まれるファイル数がデバッガで扱える上限値を超えました。
E1245870	［メッセージ］	不正なポート番号です。
E1245871	［メッセージ］	不正なポート名です。
E1245872	［メッセージ］	指定されたポートのビット位置が不正です。
E1245873	［メッセージ］	指定されたインクリメント数が不正です。
E1245874	［メッセージ］	メモリバンク用ポートが未設定です。
E1245875	［メッセージ］	不正なバンク番号が指定されました。
E1245876	［メッセージ］	メモリバンク用エリアが未設定です。
E1249153	［メッセージ］	ファイルのオープンに失敗しました。
E1249154	［メッセージ］	ファイルのクローズに失敗しました。
E1249155	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1249156	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1249157	［メッセージ］	不正な形式のファイルを指定しました。
E1249158	［メッセージ］	選択した品種（チップ）と異なるロード・モジュールをロードしました。
E1249159	［メッセージ］	ロード・モジュールの形式ではありません。
E1249160	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 古いバージョンのロード・モジュール・ファイル (COFF) です。
	［メッセージ］	【V850】 古いバージョンのロード・モジュール・ファイル (ELF) です。
E1249161	［メッセージ］	メモリが足りません。

E1249162	［メッセージ］	マッピングされていないアドレスにアクセスしようとしました。
E1249163	［メッセージ］	ロード・モジュールがロードされていません。
E1249164	［メッセージ］	引数が不正です。
E1249165	［メッセージ］	ユーザ・プログラムを実行中です。
E1249166	［メッセージ］	ユーザ・プログラムのトレース中です。
E1249167	［メッセージ］	処理中です。
E1249168	［メッセージ］	通信エラーです。エミュレータとの通信ができません。
	［対処方法］	- USB 通信に異常が起きた（パワー，ケーブルの切断など），または IECUBE の故障の可能性があります。【IECUBE】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，IECUBE の電源を切断し，接続を確認してから IECUBE の電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。 - USB 接続に異常が起きた（ケーブルの切断など），または MINICUBE，MINICUBE2 の故障の可能性があります。【MINICUBE】【MINICUBE2】 ［デバッグ］→［デバッグ・ツールから切断］を行い，接続を確認してから電源を再投入し，［デバッグ］→［デバッグ・ツールへ接続］で再接続を行ってください。
E1249169	［メッセージ］	ロード・モジュール・ファイルの形式が違います。
E1249170	［メッセージ］	チェック・サム・エラーが発生しました。
E1249171	［メッセージ］	アップロードするアドレス範囲が 1M バイトを超えています。
E1249172	［メッセージ］	ファイルの書き込みに失敗しました。
E1249173	［メッセージ］	プログラム番号が不正です。
E1249174	［メッセージ］	ロード情報がいっぱいです。
E1249176	［メッセージ］	ロード・モジュール形式ではありません。
E1249177	［メッセージ］	メモリへの書き込みに失敗しました。
E1249179	［メッセージ］	プログラマブル IOR のアドレスがありません。
E1249182	［メッセージ］	フラッシュの消去はサポートしていません。
E1249183	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1249185	［メッセージ］	オブジェクト・ファイルに、内蔵 ROM、または内蔵 RAM 以外のコードが含まれているため、高速ダウンロードは出来ません。
E1249186	［メッセージ］	開始アドレス、及び、領域は、４バイト単位で指定してください。
E1253248	［メッセージ］	デバッガ内部でエラーが発生しました。
E1253249	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1253250	［メッセージ］	イニシャライズ・ファイル (EXPC.INI) を正しく読めません。
E1253251	［メッセージ］	エミュレータにまだ接続されていません。
E1253252	［メッセージ］	ダイナミック・リンク・ライブラリが見つかりません。
E1257344	［メッセージ］	引数が不正です。
E1257345	［メッセージ］	開始アドレスが不正です。
E1257346	［メッセージ］	終了アドレスが不正です。
E1257347	［メッセージ］	サイズが大き過ぎます。
E1257348	［メッセージ］	ファイルのオープンに失敗しました。

E1257349	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1257350	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1257351	［メッセージ］	ファイルの書き込みに失敗しました。
E1257352	［メッセージ］	メモリが足りません。
E1257353	［メッセージ］	ファイルの形式が違います。
E1257354	［メッセージ］	ベリファイ・エラーです。
E1257360	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
E1257361	［メッセージ］	マッピング領域外にロードしようとしました。
E1265535	［メッセージ］	インタラプトされました。
E1310000	［メッセージ］	メモリを確保できません。
	［説明］	処理に必要なメモリを確保できません。
	［対処方法］	他のアプリケーションを終了するか，Windows の仮想メモリを増やしてメモリを確保してください。
E1310001	［メッセージ］	ファイルをオープンできません。
	［説明］	指定したファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	ファイルの存在およびファイルの属性を確認してください。
E1310002	［メッセージ］	ファイルのフォーマットが不正です。
	［説明］	指定したファイルのフォーマットが正しくありません。
	［対処方法］	指定ファイル属性（ファイルを開く ダイアログ）が正しいか，またはファイルの内容を確認してください。
E1310003	［メッセージ］	ファイルに書き込みできません。
	［説明］	指定したファイルに書き込むことができません。
	［対処方法］	ファイルの存在およびファイルの属性およびディスク容量を確認してください。
E1310180	［メッセージ］	ユーザ・モデル・ファイルが指定されていません。
	［説明］	コンフィギュレーション・ファイルのユーザ・モデル組み込みにおいて，ユーザ・モデル・ファイルが指定されてません。
	［対処方法］	ユーザ・モデル・ファイルを指定してください。
E1310181	［メッセージ］	ユーザ・モデル・ファイルをオープンできません。
	［説明］	指定したユーザ・モデル・ファイルをオープンすることがでないか，MakeUserModel 関数が存在しません。
	［対処方法］	ファイルの存在およびファイルの属性と MakeUserModel 関数の存在を確認してください。
E1310200	［メッセージ］	端子名が正しくありません。
	［説明］	指定した端子名は正しくありません（対象デバイスに存在しません）。
	［対処方法］	対象デバイスに存在する端子名を指定してください。
E1310440	［メッセージ］	プログラム実行中です。
	［説明］	タイミング・チャートにおいて，プログラム実行のため，処理を行うことができません。
	［対処方法］	プログラムの実行を停止して，操作をおこなってください。

E1310500	［メッセージ］	ループの対応が正しくありません。
	［説明］	信号データ・エディタにおいて，ループ開始とループ終了の対応が正しくありません。
	［対処方法］	ループ開始とループ終了の対応が正しくなるように修正してください。
E1310501	［メッセージ］	データ番号が最大値を越えました。
	［説明］	信号データ・エディタにおいて，データ番号（行番号）が最大値（1,048,576）を越えました。
	［対処方法］	最大値を越えないように編集し直してください。
E1310502	［メッセージ］	端子名が正しくありません。
	［説明］	信号データ・エディタにおいて，指定した端子名は正しくありません（対象デバイスに存在しません）。
	［対処方法］	対象デバイスに存在する端子名を指定してください。
E1310503	［メッセージ］	ループ・カウントが正しくありません。
	［説明］	ループ設定 ダイアログにおいて，ループ・カウントが不正な数値，または有効範囲（0 ～ 99）外の値です。
	［対処方法］	正しい値を指定してください。
E1310700	［メッセージ］	端子名が正しくありません。
	［説明］	入出力 パネルの端子指定において，指定した端子名は正しくありません（対象デバイスに存在しません）。
	［対処方法］	対象デバイスに存在する端子名を指定してください。
E1310702	［メッセージ］	線の太さが正しくありません。
	［説明］	入出力 パネルのスタイル設定において，指定した線の太さが不正な数値，または有効範囲（1 ～ 100）外の値です。
	［対処方法］	正しい値を指定してください。
E1310703	［メッセージ］	保有時間が正しくありません。
	［説明］	入出力 パネルの入力系部品設定において，指定した保有時間が不正な数値，または有効範囲（0.001 ～ 999）外の値です。
	［対処方法］	正しい値を指定してください。
E1310704	［メッセージ］	最大入力値が正しくありません。
	［説明］	入出力 パネルのレベル・ゲージ設定おいて，指定した最大入力値が不正な数値，または有効範囲（1 ～ 65535）外の値です。
	［対処方法］	正しい値を指定してください。
E1310710	［メッセージ］	ビットマップのパスが指定されていません。
	［説明］	入出力 パネルのビットマップ追加おいて，アクティブ／インアクティブ時のビットマップの一方，または両方が指定されていません。
	［対処方法］	ビットマップ・ファイルを指定してください。
E1310711	［メッセージ］	ビットマップのパスが正しくありません。
	［説明］	入出力 パネルのビットマップ追加おいて，指定ビットマップ・ファイルが正しくありません。
	［対処方法］	ファイルの存在およびファイルの属性を確認してください。

E1310720	［メッセージ］	アクティブ電圧は正の整数で指定してください。
	［説明］	入出力 パネルのアナログ・ボタン設定において，アクティブ電圧に数値以外の文字を入力しています。
	［対処方法］	正しい値を入力してください。
E1310721	［メッセージ］	インアクティブ電圧は正の整数で指定してください。
	［説明］	入出力 パネルのアナログ・ボタン設定において，インアクティブ電圧に数値以外の文字を入力しています。
	［対処方法］	正しい値を入力してください。
E1310722	［メッセージ］	アクティブ電圧が範囲を越えています。
	［説明］	入出力 パネルのアナログ・ボタン設定において，アクティブ電圧が有効範囲（0 ～ 65535）外の値です。
	［対処方法］	正しい値を入力してください。
E1310723	［メッセージ］	インアクティブ電圧が範囲を越えています。
	［説明］	入出力 パネルのアナログ・ボタン設定において，インアクティブ電圧が有効範囲（0 ～ 65535）外の値です。
	［対処方法］	正しい値を入力してください。
E1310724	［メッセージ］	デフォルト電圧の指定が正しくありません。
	［説明］	入出力 パネルのレベル・ゲージ設定において，初期電圧が不正な数値，または有効範囲（0 ～最大入力値で設定した値）外の値です。
	［対処方法］	正しい値を入力してください。
E1310730	［メッセージ］	プログラム実行中にプロパティの操作はできません。
	［説明］	入出力 パネルにおいて，プログラム実行中にオブジェクト・プロパティ・シートは操作できません。
	［対処方法］	プログラムの実行を停止して，操作をおこなってください。
E1310740	［メッセージ］	プログラム実行中です。
	［説明］	入出力 パネルにおいて，プログラム実行のため，処理を行うことができません。
	［対処方法］	プログラムの実行を停止して，操作をおこなってください。
E1310800	［メッセージ］	インタフェース・アドレスの値が不正です。
	［説明］	標準ライブラリ・インタフェース・ページにおいて，設定したインタフェース・アドレスが正しくありません。
	［対処方法］	正しい値を設定してください。
E1310900	［メッセージ］	ボー・レート値が正しくありません。
	［説明］	フォーマット設定 ダイアログ（UART）において，指定したボー・レート値が正しい数値ではありません。
	［対処方法］	デバイスのユーザーズマニュアルを参照し，適切な範囲内の整数値で指定してください。

E1310901	［メッセージ］	転送クロック値が正しくありません。
	［説明］	フォーマット設定 ダイアログ（CSI）において，指定した転送クロック値が正しい数値ではありません。
	［対処方法］	デバイスのユーザーズマニュアルを参照し，適切な範囲内の整数値で指定してください。
E1310902	［メッセージ］	データ・ビット長の設定が正しくありません。
	［説明］	フォーマット設定 ダイアログ（UART），またはフォーマット設定 ダイアログ（CSI）において，指定したデータ・ビット長の設定が有効範囲（32 以下の整数値）外の値です。
	［対処方法］	有効範囲内の整数値を指定してください。
E1319999	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。
	［説明］	内部エラーが発生しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E1400000	［メッセージ］	内部エラーが発生しました。
	［対処方法］	特約店，または当社までご連絡ください。
E1400001	［メッセージ］	メモリが不足しています。
	［対処方法］	メモリが不足しています。ほかのアプリケーションを終了させてから再起動してください。
E1401101	［メッセージ］	標準ライブラリ (*ファイル名*) が見つかりません。
	［対処方法］	標準ライブラリが正しく存在するか確認してください。
E1411020	［メッセージ］	オプション・ファイル (*ファイル名*) が見つかりません。
	［対処方法］	オプション・ファイルが存在するか確認してください。
E1411030	［メッセージ］	オプション・ファイル (*ファイル名*) の読み込みに失敗しました。
	［対処方法］	オプション・ファイルが読み込める状態か確認してください。
E1401104	［メッセージ］	オプション・ファイル (*ファイル名*) が壊れています。
	［対処方法］	オプション・ファイルを作り直してください。
E1401200	［メッセージ］	オブジェクト・ファイル (*ファイル名*) が壊れています。
	［対処方法］	再ビルドしてオブジェクト・ファイルを作り直してください。
E1401202	［メッセージ］	オブジェクト・ファイル (*ファイル名*) が見つかりません。
	［対処方法］	再ビルドしてオブジェクト・ファイルを作り直してください。
E1401203	［メッセージ］	オブジェクト・ファイル (*ファイル名*) を読み込めません。
	［対処方法］	オブジェクト・ファイルが読み込める状態か確認してください。
E1401204	［メッセージ］	ライブラリ・ファイル (*ファイル名*) が見つかりません。
	［対処方法］	指定されたライブラリ・ファイルが存在するか確認してください。
E1401205	［メッセージ］	ライブラリ・ファイル (*ファイル名*) を読み込めません。
	［対処方法］	ライブラリ・ファイルが読み込める状態か確認してください。
E1401206	［メッセージ］	ライブラリ・ファイル (*ファイル名*) が壊れています。
	［対処方法］	正常なライブラリ・ファイルか確認して，ライブラリを再生成してください。

E1401404	［メッセージ］	指定されたデバイス (*デバイス名*) はメモリ・バンク品ではありません。
	［対処方法］	ご使用のデバイスはバンク機能を実装していないため，本ツールを起動することはできません。
E1401500	［メッセージ］	アセンブル・リスト・ファイル (*ファイル名*) が見つかりません。
	［対処方法］	アセンブル・リスト・ファイルが見つかりませんでした。 ［アセンブル・オプション］タブの［アセンブル・リスト］カテゴリの［アセンブル・リストを出力する］プロパティを［はい］に設定してください。
E1401501	［メッセージ］	アセンブル・リスト・ファイル (*ファイル名*) を読み込みません。
	［対処方法］	アセンブル・リスト・ファイルが読み込める状態か確認してください。
E1401502	［メッセージ］	アセンブル・リスト・ファイル (*ファイル名*) を閉じられません。
	［対処方法］	アセンブル・リスト・ファイルのクローズに失敗しました。
E1401503	［メッセージ］	アセンブル・リスト・ファイル (*ファイル名*) が壊れています。
	［対処方法］	リビルドを行って，アセンブル・リスト・ファイルを再出力してください。
E1401504	［メッセージ］	アセンブル・リスト・ファイル (*ファイル名*) 内にクロス・リファレンス情報が出力されていません。
	［対処方法］	［アセンブル・オプション］タブの［アセンブル・リスト］カテゴリの［クロスリファレンス・リストを出力する］プロパティを［はい (-x)］に設定してください。
E1401600	［メッセージ］	詳細参照情報ファイル (*ファイル名*) を作成できません。
	［対処方法］	ファイルが作成できる状態か確認してください。
E1401601	［メッセージ］	詳細参照情報ファイル (*ファイル名*) に書き込みできません。
	［対処方法］	ファイルが書き込める状態か確認してください。
E1401602	［メッセージ］	詳細参照情報ファイル (*ファイル名*) を閉じられません。
	［対処方法］	詳細参照情報ファイルのクローズに失敗しました。
E1401700	［メッセージ］	詳細配置指定情報ファイル (*ファイル名*) を作成できません。
	［対処方法］	ファイルが作成できる状態か確認してください。
E1401701	［メッセージ］	詳細配置指定情報ファイル (*ファイル名*) に書き込みできません。
	［対処方法］	ファイルが書き込める状態か確認してください。
E1401702	［メッセージ］	詳細配置指定情報ファイル (*ファイル名*) を閉じられません。
	［対処方法］	詳細参照情報ファイルのクローズに失敗しました。
E1401800	［メッセージ］	詳細オブジェクト情報ファイル (*ファイル名*) を作成できません。
	［対処方法］	ファイルが作成できる状態か確認してください。
E1401801	［メッセージ］	詳細オブジェクト情報ファイル (*ファイル名*) に書き込みできません。
	［対処方法］	ファイルが書き込める状態か確認してください。
E1401802	［メッセージ］	詳細オブジェクト情報ファイル (*ファイル名*) を閉じられません。
	［説明］	詳細オブジェクト情報ファイルのクローズに失敗しました。
E1401900	［メッセージ］	関数情報ファイル (*ファイル名*) を作成できません。
	［対処方法］	ファイルが作成できる状態か確認してください。
E1401901	［メッセージ］	関数情報ファイル (*ファイル名*) に書き込みできません。
	［対処方法］	ファイルが書き込める状態か確認してください。

E1401902	［メッセージ］	関数情報ファイル (*ファイル名*) を閉じられません。
	［説明］	関数情報ファイルのクローズに失敗しました。
E1700000	［メッセージ］	Python コンソールの初期化に失敗しました。
	［対処方法］	再インストールしてください。
E1700001	［メッセージ］	Python コンソールに表示されている内容の保存に失敗しました。
	［対処方法］	ファイルの保存先の確認を行ってください。
E1700010	［メッセージ］	Python コンソールの起動に失敗しました。
	［対処方法］	再起動をしてください。再起動しても現象が改善しなかった場合には，再インストールをしてください。
E1700011	［メッセージ］	Python コンソールのフォントと色の設定に失敗しました。
	［対処方法］	再起動してください。
E1700100	［メッセージ］	入力された文字列の解析に失敗しました。
E1700200	［メッセージ］	履歴の表示に失敗しました。
E1700201	［メッセージ］	履歴の追加に失敗しました。
E1700202	［メッセージ］	履歴の取得に失敗しました。
E1700203	［メッセージ］	履歴のクリアに失敗しました。
E1700210	［メッセージ］	指定された引数が不正です。引数は 1 つだけ指定してください。
	［説明］	CUI モードの引数で指定された引数が 1 以外の場合に表示されます。
	［対処方法］	引数の指定を 1 つのみにしてください。
E1700300	［メッセージ］	スクリプトのコンパイルに失敗しました。
	［説明］	スクリプト・ファイルのコンパイルに失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	スクリプト・ファイルを修正してください。
E1700301	［メッセージ］	スクリプト・ファイルの実行に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	スクリプト・ファイルの実行に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	表示されている [*直接原因*] を解決してください。
E1700400	［メッセージ］	出力パネルへの書込みに失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	出力 パネルへのメッセージ出力に失敗した場合に表示されます。
E1710000	［メッセージ］	Python 関数の実行で例外が発生しました。 [*直接原因*]
E1710001	［メッセージ］	デバッガが接続されていません。デバッガとの接続を行なってください。
	［対処方法］	デバッガと接続してください。
E1710002	［メッセージ］	デバッガの開始に失敗しました。
E1710003	［メッセージ］	デバッガの停止に失敗しました。

E1710004	［メッセージ］	入力されたメモリ・オプション (MemoryOption) が不正です。アクセスサイズを指定する場合には MemoryOption.Byte、MemoryOption.HalfWord、MemoryOption.Word のいずれかを入力して下さい。
	［対処方法］	MemoryOption.Byte，MemoryOption.HalfWord，MemoryOption.Word のいずれかを指定してください。
E1710005	［メッセージ］	入力された値が不正です。0 ～ 4294967295 の範囲内で値を入力して下さい。
	［対処方法］	0 ～ 4294967295 の範囲内の数値を指定してください。
E1710006	［メッセージ］	入力されたアドレスが不正です。
	［対処方法］	正しいアドレスを入力してください。
E1710007	［メッセージ］	指定されたアドレスに書き込めませんでした。
E1710008	［メッセージ］	指定されたアドレスから読み込めませんでした。
E1710009	［メッセージ］	指定されたオプションが不正です。Copy、Fill のいずれかを入力してください。
E1710010	［メッセージ］	Copy に失敗しました。
E1710011	［メッセージ］	Fill に失敗しました。
E1710012	［メッセージ］	入力されたオプションが不正です。UploadOption のみを指定する場合には Coverage を入力してください。
E1710013	［メッセージ］	カバレッジ・データの保存に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710014	［メッセージ］	入力されたアドレスの型が不正です。数値もしくは文字列で入力してください。
	［対処方法］	アドレスに数値，または文字列を入力してください。
E1710015	［メッセージ］	入力されたアドレスは識別できませんでした。アドレスを確認して下さい。
E1710016	［メッセージ］	入力されたアドレス (数値) が不正です。0 ～ 42949667295 の範囲で入力してください。
E1710017	［メッセージ］	アップロード先にファイルが存在します。
	［説明］	上書きオプションが指定されておらず，アップロード先にファイルが存在する場合に表示されます。
	［対処方法］	上書きオプションを指定するか，アップロード先を変更，またはアップロード先のファイルを削除してください。
E1710018	［メッセージ］	指定されたアップロード・オプションが不正です。
	［対処方法］	正しいアップロードオプションを指定してください。
E1710019	［メッセージ］	アップロードに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710020	［メッセージ］	プログラムの実行に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710021	［メッセージ］	指定された RunOption が不正です。
E1710022	［メッセージ］	ステップ実行に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710023	［メッセージ］	指定された StepOption が不正です。
E1710024	［メッセージ］	デバッグ・ツールの実行の停止に失敗しました。 [*直接原因*]

E1710025	[メッセージ]	スタックのバック・トーレスの表示に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710026	[メッセージ]	PC 値の取得に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710027	[メッセージ]	カバレッジのクリアに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710028	[メッセージ]	関数名が入力されていません。関数名は必ず入力してください。
E1710029	[メッセージ]	カバレッジの取得に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710030	[メッセージ]	カバレッジが取得できませんでした。
E1710031	[メッセージ]	XRunBreak はシミュレータ環境以外では使用できません。
E1710032	[メッセージ]	指定された XRunBreak オプションが不正です。
E1710033	[メッセージ]	入力されたブレーク指定時間の単位が不正です。
E1710034	[メッセージ]	XRunBreak の設定に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710035	[メッセージ]	XRunBreak の参照に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710036	[メッセージ]	トレース・オプションのタイムタグの積算はシミュレータ環境以外では指定できません。
E1710037	[メッセージ]	トレース・オプションのタイムタグの積算は使用できません。
E1710038	[メッセージ]	トレース・オプションのトレース制御モードはシミュレータ、IECUBE 環境以外では指定できません。
E1710039	[メッセージ]	トレース・オプションのトレース制御モードは使用できません。
E1710040	[メッセージ]	トレース・オプションのトレース補完は IECUBE 環境以外では指定できません。
E1710041	[メッセージ]	トレース・オプションのトレース補完は使用できません。
E1710042	[メッセージ]	入力されているオプションが不正です。Clear、Addup、Mode、Complement のいずれかを入力してください。
E1710043	[メッセージ]	入力されているオプションが不正です。Addup、Complement のいずれかを入力してください。
E1710044	[メッセージ]	入力されたトレース・モードが不正です。FullBreak、FullStop、NonStop のいずれかを入力してください。
E1710045	[メッセージ]	トレース・データが取得できませんでした。 [*直接原因*]
E1710046	[メッセージ]	トレース・データがありません。
E1710047	[メッセージ]	書き込みに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710048	[メッセージ]	リセットに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710049	[メッセージ]	プロシージャ・ステップに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710050	[メッセージ]	入力されたファイルが見つかりませんでした。

E1710051	[メッセージ]	スクリプトファイル名を入力してください。
E1710052	[メッセージ]	リターン・アウトに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710053	[メッセージ]	DownloadOption.NoSymbol と DownloadOption.SymbolOnly の同時指定はできません。
E1710054	[メッセージ]	継続して実行に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710055	[メッセージ]	現在のデバッグ・ツールはカバレッジ機能をサポートしていません。
E1710056	[メッセージ]	カバレッジ機能は使用できません。
E1710057	[メッセージ]	カバレッジ機能の参照でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710058	[メッセージ]	現在のデバッグ・ツールはファンクションをサポートしていません。
E1710059	[メッセージ]	ファンクションは使用できません。
E1710060	[メッセージ]	ファンクション機能の参照でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710061	[メッセージ]	現在のデバッグ・ツールはオープンブレーク機能はサポートしていません。
E1710062	[メッセージ]	オープンブレーク機能は使用できません。
E1710063	[メッセージ]	オープンブレーク機能の参照でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710064	[メッセージ]	現在のデバッグ・ツールはタイマ機能をサポートしていません。
E1710065	[メッセージ]	タイマ機能は使用できません。
E1710066	[メッセージ]	タイマ機能の参照でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710067	[メッセージ]	現在のデバッグ・ツールではトレース機能をサポートしていません。
E1710068	[メッセージ]	トレース機能は使用できません。
E1710069	[メッセージ]	トレース機能の参照でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710070	[メッセージ]	カバレッジ機能の設定でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710071	[メッセージ]	ファンクション機能の設定でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710072	[メッセージ]	オープンブレーク機能の設定でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710073	[メッセージ]	タイマ機能の設定でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710074	[メッセージ]	トレース機能の設定でエラーが発生しました。 [*直接原因*]
E1710075	[メッセージ]	指定されたオプションが不正です。
E1710076	[メッセージ]	入力された値が不正です。文字列もしくは数字を入力してください。
E1710077	[メッセージ]	ダウンロード情報が取得できませんでした。 [*直接原因*]

E1710078	[メッセージ]	ダウンロード・プロパティが取得できませんでした。
E1710079	[メッセージ]	ダウンロード・プロパティの設定に失敗しました。
E1710080	[メッセージ]	ダウンロード情報の生成に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710081	[メッセージ]	ダウンロードに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710082	[メッセージ]	ライン・アセンブルに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710083	[メッセージ]	逆アセンブルに失敗しました。 [*直接原因*]
E1710085	[メッセージ]	レジスタ値の取得に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710086	[メッセージ]	レジスタ値の設定に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710087	[メッセージ]	消去に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710088	[メッセージ]	指定されたオプションが不正です。
E1710089	[メッセージ]	指定された変数が見つかりませんでした。
E1710090	[メッセージ]	変数値の取得に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710091	[メッセージ]	変数値の設定に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710092	[メッセージ]	XRunBreak の消去に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710093	[メッセージ]	エディタ・パネルの表示に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710094	[メッセージ]	逆アセンブル・パネルの表示に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710095	[メッセージ]	メモリ・パネルの表示に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710096	[メッセージ]	指定された MemoryOption.HalfWord は現在のプラットフォームではサポートしていません。
E1710097	[メッセージ]	メモリ・オプションに *xxx* を指定する場合には 0x*yyy* ～ 0x*zzz* までを指定してください。
E1710098	[メッセージ]	メモリ・オプションの取得に失敗しました。
E1710099	[メッセージ]	メモリ・オプションの設定に失敗しました。
E1710100	[メッセージ]	IE レジスタの参照に失敗しました。
E1710101	[メッセージ]	デバッグ・ツールに接続されていません。デバッグ・ツールと接続してください。
E1710102	[メッセージ]	IE レジスタの設定に失敗しました。
E1710103	[メッセージ]	DCU レジスタの参照に失敗しました。
E1710104	[メッセージ]	DCU レジスタの設定に失敗しました。

E1710105	[メッセージ]	指定されている MapType が不正です。
E1710106	[メッセージ]	チップ・セレクトを指定してください。
E1710107	[メッセージ]	マッピング情報の生成に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710108	[メッセージ]	マッピング情報の設定に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710109	[メッセージ]	スタックのバック・トレース情報が信用できない可能性があります。
E1710111	[メッセージ]	ブレークポイントの削除に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710112	[メッセージ]	指定されたブレーク・イベント番号は存在しません。
	[対処方法]	存在するブレーク・イベント番号を入力してください。
E1710113	[メッセージ]	指定されたブレーク・イベント番号のブレークポイントを有効にできませんでした。 [*直接原因*]
E1710114	[メッセージ]	指定されたブレーク・イベント番号のブレークポイントを無効にできませんでした。 [*直接原因*]
E1710115	[メッセージ]	アドレス条件が設定されていません。
E1710116	[メッセージ]	ブレークポイントの設定に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710117	[メッセージ]	指定されたブレーク・イベント・タイプが不正です。 [*直接原因*]
	[対処方法]	正しいブレーク・イベント・タイプを指定してください。
E1710118	[メッセージ]	デバッガの切断処理に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710119	[メッセージ]	デバッガの接続処理に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710120	[メッセージ]	指定されたレジスタが見つかりませんでした。
	[対処方法]	存在するレジスタ名を指定してください。
E1710121	[メッセージ]	不正なデバッグ・ツールが指定されています。
	[対処方法]	シミュレータ，MINICUBE，MINICUBE2，IECUBE のいずれかを使用してください。
E1710122	[メッセージ]	入力されたチップ・セレクトが不正です。
	[対処方法]	cs0 ～ cs7 までの値を入力してください。
E1710123	[メッセージ]	指定されたデバッグ・ツールには変更できません。
	[対処方法]	変更が可能なデバッグ・ツールを指定してください。
E1710124	[メッセージ]	デバッグ・ツールと接続されていないため、ダウンロードが出来ません。
	[対処方法]	接続した状態でダウンロードを行ってください。
E1710125	[メッセージ]	指定されたマップタイプは指定できません。
E1710126	[メッセージ]	デバッグ・ツールと接続されていないため、関数が実行できません。
	[対処方法]	接続した状態で実行してください。
E1710127	[メッセージ]	指定された関数は存在しません。
	[対処方法]	存在する関数名を確認し，存在する関数名を指定してください。

E1710128	［メッセージ］	シミュレータ以外ではカバレッジ・データのアップロードは出来ません。
	［対処方法］	シミュレータでアップロードを行ってください。
E1710129	［メッセージ］	カバレッジ・データのアップロードは使用できません。
	［対処方法］	サポートしているプラットフォームでカバレッジのアップロードを行ってください。
E1710130	［メッセージ］	カバレッジ・データの再利用設定が No に設定されています。
	［対処方法］	カバレッジの再利用設定を Yes にしてからアップロードを行ってください。
E1710131	［メッセージ］	デバッグ・ツールと接続されていないため、継続実行が出来ません。
	［対処方法］	接続した状態で継続実行を行ってください。
E1710132	［メッセージ］	読込まれているプラットフォームはサポートしていません。
E1710133	［メッセージ］	ブレーク要因の取得に失敗しました。 [*直接原因*]
E1710134	［メッセージ］	指定された引数が不正です。
	［説明］	引数に None を指定した場合，または引数を指定しなかった場合に表示されます。
E1710135	［メッセージ］	カバレッジデータの再利用設定機能は使用できません。
	［説明］	カバレッジデータの再利用設定をサポートしていないプラットフォーム，またはデバッグ・ツールでカバレッジデータの再利用設定を行おうとした場合に表示されます。
	［対処方法］	サポートしているプラットフォーム，またはデバッグ・ツールに変更してください。
E1710136	［メッセージ］	選択しているデバッグツールでは IE レジスタは使用できません。
	［説明］	選択されていデバッグ・ツールが IE レジスタに対応していない場合に表示されます。
	［対処方法］	対応しているデバッグ・ツールに変更してください。
E1710137	［メッセージ］	CPU ステータスの取得に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	CPU ステータスの取得に失敗した場合に表示されます。
E1710138	［メッセージ］	IE ステータスの取得に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	IE ステータスの取得に失敗した場合に表示されます。
E1710139	［メッセージ］	指定されたアドレスはエンディアンの境界を跨っています。
	［説明］	エンディアンの境界をまたがって指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	アドレスの指定を修正してください。
E1710140	［メッセージ］	この機能はサポートしていません。
	［説明］	マルチコア未対応製品でのプロジェクトで ProcessorElement の取得／設定コマンドを呼び出した場合に表示されます。
	［対処方法］	マルチコア未対応製品では使用しないでください。
E1710141	［メッセージ］	デバッガと接続されていません。 変更する場合にはデバッガと接続して下さい。
	［説明］	デバッガと接続されていない状態でプロセッサ番号の変更コマンドを呼び出した場合に表示されます。
	［対処方法］	デバッガと接続してください。

E1710142	［メッセージ］	指定されたプロセッサ・エレメントと現在使用しているプロセッサ・エレメントが同じです。
	［説明］	指定されたプロセッサ番号と現在使用しているプロセッサ番号が同じ場合に表示されます。
	［対処方法］	現在使用しているプロセッサ番号とは異なる番号を指定してください。
E1710143	［メッセージ］	プロセッサ・エレメントの取得に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	IDE からプロセッサ番号の取得に失敗した場合に表示されます。
E1710144	［メッセージ］	プロセッサ・エレメントの設定に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	IDE からプロセッサ番号の設定に失敗した場合に表示されます。
E1710145	［メッセージ］	この機能はサポートされていません。
	［説明］	起動時に特定のユーザ追加情報が存在しない場合に表示されます。
	［対処方法］	ユーザ追加情報を追加して再起動してください。
E1710146	［メッセージ］	データ収集実行機能の参照に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	データ収集実行機能の参照に失敗した場合に表示されます。
E1710147	［メッセージ］	データ収集実行機能の設定に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	データ収集実行機能の設定に失敗した場合に表示されます。
E1710148	［メッセージ］	データ収取実行機能はサポートされていません。
	［説明］	データ収集実行機能がサポートされていない場合に表示されます。
E1710149	［メッセージ］	トレースの開始に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	実行中のトレース開始に失敗した場合に表示されます。
E1710150	［メッセージ］	トレースを開始できません。
	［説明］	実行中のトレースが開始できない場合に表示されます。
E1710151	［メッセージ］	トレースの停止に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	実行中のトレース停止に失敗した場合に表示されます。
E1710152	［メッセージ］	トレースを停止できません。
	［説明］	実行中のトレースが停止できない場合に表示されます。
E1710153	［メッセージ］	実行状態の取得に失敗しました。
	［対処方法］	デバッグ・ツールへ接続してください。
E1710154	［メッセージ］	接続状態の取得に失敗しました。
	［対処方法］	デバッグ・ツールへ接続してください。
E1710155	［メッセージ］	タイマ・イベントの削除に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	タイマ・イベントの削除に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。

E1710156	［メッセージ］	指定されたタイマ・イベント番号は存在しません。
	［説明］	指定したタイマ・イベント番号が存在しない場合に表示されます。
	［対処方法］	存在するタイマ・イベント番号を指定してください。
E1710157	［メッセージ］	指定されたタイマ・イベント番号のタイマ・イベントは有効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	タイマ・イベントを有効にする際にデバッグ・ツールでエラーが発生した場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710158	［メッセージ］	指定されたタイマ・イベント番号のタイマ・イベントは無効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	タイマ・イベントを無効にする際にデバッグ・ツールでエラーが発生した場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710159	［メッセージ］	アドレス条件が設定されていません。
	［説明］	タイマ・イベントのアドレス条件が設定されていない場合に表示されます。
	［対処方法］	アドレスを指定してください。
E1710160	［メッセージ］	タイマ・イベントの設定に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	タイマ・イベントを設定する際にデバッグ・ツールでエラーが発生した場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710161	［メッセージ］	指定されたタイマ・イベントのタイプが不正です。 [*直接原因*]
	［説明］	タイマ・イベントのタイプ条件が不正な場合に表示されます。
	［対処方法］	正しいタイプを指定してください。
E1710162	［メッセージ］	指定されたタイマ・イベント番号のタイマ・イベントを削除できませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでタイマ・イベントを削除できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710163	［メッセージ］	タイマ・イベントを有効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでタイマ・イベントを有効にできなった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710164	［メッセージ］	タイマ・イベントを無効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでタイマ・イベントを無効にできなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。

E1710165	［メッセージ］	指定されたブレークポイント番号のブレークポイントを削除できませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでタイマ・イベントを削除できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710166	［メッセージ］	ブレークポイントを有効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでブレークポイントを有効にできなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710167	［メッセージ］	ブレークポイントを無効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでブレークポイントを無効にできなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710168	［メッセージ］	トレース・イベントの削除に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントを削除できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710169	［メッセージ］	指定されたトレース・イベント番号は存在しません。
	［説明］	指定したトレース・イベント番号が存在しない場合に表示されます。
	［対処方法］	存在するトレース・イベント番号を指定してください。
E1710170	［メッセージ］	指定されたトレース・イベント番号のトレース・イベントは有効にできませんでした [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントを有効にできなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710171	［メッセージ］	指定されたトレース・イベント番号のトレース・イベントは無効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントを無効にできなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710172	［メッセージ］	アドレス条件が設定されていません。
	［説明］	アドレス条件が指定されていない場合に表示されます。
	［対処方法］	アドレス条件を指定してください。
E1710173	［メッセージ］	トレース・イベントの設定に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントを設定できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710174	［メッセージ］	指定されたトレース・イベントのタイプが不正です。 [*直接原因*]
	［説明］	トレース・イベントのタイプ条件が不正な場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。

E1710175	［メッセージ］	指定されたトレース・イベント番号のトレース・イベントを削除できませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントを削除できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710176	［メッセージ］	トレース・イベントを有効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントを有効にできなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710177	［メッセージ］	トレース・イベントを無効にできませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントを無効にできなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710178	［メッセージ］	トレース・イベントの開始条件の設定に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントの開始条件を設定できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710179	［メッセージ］	トレース・イベントの終了条件の設定に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	デバッガでトレース・イベントの終了条件を設定できなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	[*直接原因*] に表示される内容に従って対処してください。
E1710180	［メッセージ］	選択しているデバッグ・ツールでは条件タイマは使用できません。
	［説明］	デバッガが条件タイマに対応していない場合に表示されます。
E1710181	［メッセージ］	選択しているデバッグ・ツールではアクセス系のタイマ・イベントは指定できません。
	［説明］	デバッガが条件タイマの実行系のイベントにのみ対応している場合に，アクセス系のイベントを指定した場合に表示されます。
E1720000	［メッセージ］	Python 関数の実行で例外が発生しました。 [*直接原因*]
	［説明］	呼び出された関数内で予期しない例外が発生した場合に表示されます。
E1720010	［メッセージ］	指定されたファイルがアクティブプロジェクト内から見つかりませんでした。
	［説明］	指定されたファイルがアクティブプロジェクトに存在しない場合に表示されます。
E1720011	［メッセージ］	プロジェクトのクリーンに失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	プロジェクトのクリーンに失敗した場合に表示されます。
E1720012	［メッセージ］	指定されたビルド名が空、もしくは null です。
	［説明］	引数に空文字，または null が指定された場合に表示されます。
E1720013	［メッセージ］	ビルドモードの変更に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	ビルドモードの変更に失敗した場合に表示されます。

E1720014	［メッセージ］	ビルド中かどうかの取得に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	ビルド中かどうかのフラグの取得に失敗した場合に表示されます。
E1720015	［メッセージ］	ライブラリ・ファイルの取得に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	ライブラリ・ファイルの取得に失敗した場合に表示されます。
E1720016	［メッセージ］	ビルド・ツールが見つかりませんでした。
	［説明］	ビルド・ツールが存在しない場合に表示されます。
E1720017	［メッセージ］	ビルド中の為要求された操作を実行できません。
	［説明］	ビルド中にライブラリ・ファイルに対する操作要求が来た場合に表示されます。
	［対処方法］	ビルドを行っていない状態で再度コマンドを実行してください。
E1720018	［メッセージ］	ライブラリ・ファイルの取得に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	リンク・オプションのライブラリ・ファイルの取得に失敗した場合に表示されます。
E1720019	［メッセージ］	ライブラリ・ファイルの設定に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	リンク・オプションのライブラリ・ファイルの設定に失敗した場合に表示されます。
E1720020	［メッセージ］	依存関係の更新に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	依存関係の更新に失敗した場合に表示されます。
E1720021	［メッセージ］	対応していないビルド・ツールが設定されています。
	［説明］	Python コンソールが対応していないビルド・ツールが設定されている場合に表示されます。
E1720022	［メッセージ］	ビルド完了イベント内で例外が発生しました。 [*直接原因*]
	［説明］	BuildCompleted に接続されているメソッド内で例外が発生した場合に表示されます。
	［対処方法］	接続されているメソッドを修正してください。
E1720100	［メッセージ］	Python 関数の実行で例外が発生しました。 [*直接原因*]
	［説明］	呼び出された関数内で予期しない例外が発生した場合に表示されます。
E1720101	［メッセージ］	プロジェクトのクローズに失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	プロジェクトのクローズに失敗した場合に表示されます。
E1720102	［メッセージ］	プロジェクトのオープンに失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	プロジェクトのオープンに失敗した場合に表示されます。
E1720103	［メッセージ］	プロジェクトにファイルを追加できませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	プロジェクトにファイルの追加が失敗した場合に表示されます。

E1720104	[メッセージ]	プロジェクトからファイルを外せませんでした。 [*直接原因*]
	[説明]	プロジェクトからファイルを外すのに失敗した場合に表示されます。
E1720105	[メッセージ]	*xxx* は見つかりませんでした。
	[説明]	プロジェクトに指定されたファイルが見つからなかった場合に表示されます。
E1720106	[メッセージ]	アクティブプロジェクトの変更に失敗しました。 [*直接原因*]
	[説明]	アクティブプロジェクトの変更に失敗した場合に表示されます。
E1720107	[メッセージ]	指定されたプロジェクトが見つかりませんでした。
	[説明]	指定されたプロジェクトが見つからなかった場合に表示されます。
E1720108	[メッセージ]	指定されたプロジェクトはアクティブプロジェクトになっています。
	[説明]	指定されたプロジェクトがアクティブプロジェクトとして設定されている場合に表示されます。
E1720109	[メッセージ]	プロジェクト情報の取得に失敗しました。 [*直接原因*]
	[説明]	プロジェクト情報の取得に失敗した場合に表示されます。
E1720110	[メッセージ]	指定されたファイルが存在しません。
	[説明]	指定されたファイルが存在しない場合に表示されます。
E1720111	[メッセージ]	デバッグツールが接続されています。プロジェクトを変更する場合はデバッグツールから切断してください。
	[説明]	デバッグ・ツールに接続された状態でアクティブプロジェクトの変更をしようとした場合に表示されます。
E1720112	[メッセージ]	プロジェクトが読み込まれていません。
	[説明]	プロジェクトが読み込まれていないのにプロジェクトに対して処理を行った場合に表示されます。
E1720113	[メッセージ]	プロジェクトの保存に失敗しました。 [*直接原因*]
	[説明]	プロジェクトの保存に失敗した場合に表示されます。
E1720114	[メッセージ]	カテゴリの指定は全て文字列で入力してください。
	[説明]	指定されたカテゴリが文字列ではなかった場合に表示されます。
E1720115	[メッセージ]	プロジェクトの状態取得に失敗しました。 [*直接原因*]
	[説明]	カレント・プロジェクトの取得に失敗した場合に表示されます。
E1720116	[メッセージ]	ファイルの確認に失敗しました。 [*直接原因*]
	[説明]	プロジェクト・ファイルの確認に失敗した場合に表示されます。
E1720117	[メッセージ]	*xxx* は既に設定されています。
	[説明]	プロジェクトに既に設定されているファイルを追加しようとすると表示されます。
E1720118	[メッセージ]	指定されたプロジェクトが見つかりませんでした。
	[説明]	指定されたプロジェクト・パスが存在しなかった場合に表示されます。

E1720119	［メッセージ］	プロジェクトのクローズに失敗しました。
	［説明］	プロジェクトのクローズに失敗した場合に表示されます。
E1720120	［メッセージ］	プロジェクトのオープンに失敗しました。
	［説明］	プロジェクトのオープンに失敗した場合に表示されます。
E1720121	［メッセージ］	指定されたプロジェクト・ファイルは開いています。
	［説明］	指定したプロジェクトが既に開いている場合に表示されます。
	［対処方法］	異なるプロジェクトを指定してください。
E1720122	［メッセージ］	ファイルの指定は全て文字列で入力してください。
	［説明］	指定したファイルが文字列でなかった場合に表示されます。
E1720123	［メッセージ］	「ファイル」が見つかりませんでした。
	［説明］	プロジェクト内に［ファイル］カテゴリが発見できなかった場合に表示されます。
E1720124	［メッセージ］	カテゴリ名は 1 ～ 200 文字内で入力してください。
	［説明］	カテゴリ名が空文字，null，または 1 ～ 200 の範囲外の文字数を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	カテゴリ名は 1 ～ 200 文字内に収めてください。
E1720125	［メッセージ］	指定されたデバイス情報が見つかりませんでした。 [*直接原因*]
	［説明］	指定された MicomType に指定されたデバイス情報が存在しない場合に表示されます。
	［対処方法］	存在するデバイス情報を指定してください。
E1720126	［メッセージ］	指定された MicomType が不正です。
	［説明］	指定された MicomType が無効だった場合に表示されます。
	［対処方法］	有効な MicomType を指定してください。
E1720127	［メッセージ］	コンパイラが未対応です。
	［説明］	指定された MicomType に対して，指定されたコンパイラが未対応，または Auto の場合で対応しているコンパイラが見つからなかった場合に表示されます。
E1720128	［メッセージ］	プロジェクトの作成に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	プロジェクトの作成に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	表示される直接の原因を解消してください。
E1720129	［メッセージ］	指定されたプロジェクトは既に存在しています。
	［説明］	指定したプロジェクトが既に存在している場合に表示されます。
	［対処方法］	存在しているプロジェクトを削除するか，別のパスを指定してください。
E1730000	［メッセージ］	実行中にエラーが発生しました。
	［説明］	例外発生を「True」指定し，Python のコード／スクリプト実行中に例外が発生した場合に表示されます。
	［対処方法］	正常なコード／スクリプトを実行してください。

E1730001	［メッセージ］	スクリプトのコンパイルに失敗しました。
	［説明］	スクリプトのコンパイルに失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	正常なスクリプトを指定してください。
E1730002	［メッセージ］	コールバックの登録に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	コールバック用クラスの登録に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	サーバの初期化を行ってください。
E1730003	［メッセージ］	コールバックの登録解除に失敗しました。 [*直接原因*]
	［説明］	コールバック用クラスの登録解除に失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	サーバの初期化を行ってください。
E1810000	［メッセージ］	引数の指定に誤りがあります。
E1810001	［メッセージ］	未定義のエミュレータファームウェアコマンドを受信しました。
E1810002	［メッセージ］	対応していないバージョンのファームウェアを使用している可能性があります。
	［対処方法］	ファームウェアが最新版かどうか確認してください。
E1810200	［メッセージ］	エミュレータファームウェア格納用フラッシュ ROM のイレーズエラーが発生しました。
E1810201	［メッセージ］	エミュレータファームウェア格納用フラッシュ ROM の書き込みエラーが発生しました。
E1810203	［メッセージ］	FPGA コンフィグレーションエラーが発生しました。
E1810306	［メッセージ］	内蔵フラッシュ ROM のイレーズエラーが発生しました。フラッシュ ROM が劣化している可能性があります。
E1810307	［メッセージ］	内蔵フラッシュ ROM の書き込みエラーが発生しました。フラッシュ ROM が劣化している可能性があります。
E1810309	［メッセージ］	周辺クロック (PCLK) 指定が範囲外です。入力クロック (EXTAL) とシステムクロックコントロールレジスタ (SCKCR) の設定を確認してください。
E1810316	［メッセージ］	内蔵フラッシュメモリ書き換え時のクロック操作が許可されていないので、内蔵フラッシュメモリを書き換えできません。
E1810317	［メッセージ］	内蔵フラッシュメモリを書き換えできません。EXTAL 値が最低周波数を下回っています。
E1810900	［メッセージ］	シリアル番号の文字数が許容範囲を超えています。
E1811000	［メッセージ］	エミュレータに格納されたファームウェアが、デバッグ対象 MCU に対応していません。
	［対処方法］	正しいファームウェアをダウンロードしてください。
E1811001	［メッセージ］	エミュレータに格納されたファームウェアは、対応していないバージョンです。
	［対処方法］	ファームウェアが最新版かどうか確認してください。
E1811002	［メッセージ］	内部エラー (FFWERR_TMRCTRL_OVER)。
E1811104	［メッセージ］	ID 認証コードが一致しません。
E1811105	［メッセージ］	JTAG 通信エラーが発生しました。JTAG クロックを下げてお試しください。

E1811106	［メッセージ］	デバイス ID コードが選択したデバイスのものと一致しません。起動時に指定したデバイス名をご確認ください。
E1811109	［メッセージ］	エミュレータと MCU が接続できません。MCU の端子状態もしくは MCU の動作モードが正しくない可能性があります。
E1811113	［メッセージ］	ID 認証処理が正常に行われませんでした。MCU の電源を入れ直し、再接続をお試しください。
E1811114	［メッセージ］	内蔵フラッシュ ROM の UB コード領域に USB ブートコードが書かれているため、ユーザブートモードで起動できません。
	［対処方法］	シングルチップモードで起動し，UB コード領域を消去してください。
E1811125	［メッセージ］	接続できませんでした。MCU はエミュレータ接続禁止状態です。
E1811300	［メッセージ］	ベリファイエラーが発生しました。
E1811301	［メッセージ］	ユーザプログラム実行中に内蔵フラッシュ ROM 領域への書き込みはできません。
E1811303	［メッセージ］	未定義の命令が見つかりました。
E1811304	［メッセージ］	ユーザプログラム実行中のためデータフラッシュ ROM 領域にアクセスできません。
E1811307	［メッセージ］	MCU 内蔵フラッシュ ROM へのアクセス違反などが発生しているため、フラッシュ書き換えが実行できません。
E1811308	［メッセージ］	MCU 内蔵フラッシュ ROM へのアクセス違反が発生し、フラッシュ書き換えが正常に実行できませんでした。
E1811319	［メッセージ］	MDE レジスタへのライトデータが起動時に指定されたエンディアンと一致しません。
E1811320	［メッセージ］	UB コード領域へのライトデータが起動時に指定された内容と一致しません。
E1811324	［メッセージ］	フラッシュ書き換えモード中のため、内蔵 ROM 領域にアクセスできません。
E1811327	［メッセージ］	電圧監視 0 リセットが発生してデバッグできなくなる可能性があるため、書き込み処理を中断しました。OFS1 レジスタへの書き込み値をご確認ください。
E1811329	［メッセージ］	OFS1 レジスタへの起動時電圧監視 1 リセット有効設定はできません。
	［対処方法］	起動時電圧監視 1 リセットを無効にする値を指定してください。
E1811331	［メッセージ］	指定ルーチン実行機能用ワーク RAM 領域への書き込みはできません。
	［対処方法］	ワーク RAM のアドレスを変更してください。
E1811401	［メッセージ］	シーケンシャル指定イベント番号に誤りがあります。
E1811402	［メッセージ］	実行前 PC ブレークと実行 PC 通過イベントのイベント番号が重複しています。
E1811403	［メッセージ］	実行 PC 通過イベントとオペランドアクセスのイベント番号が重複しています。
E1811406	［メッセージ］	ユーザプログラム側でパフォーマンス計測カウンタを操作するモードです。デバッガからパフォーマンス機能の設定を変更できません。
E1811407	［メッセージ］	実行前 PC イベントとトレース開始イベントの両方に同じイベントを指定しています。
E1811408	［メッセージ］	AND/ シーケンシャルに指定したイベントを他の組み合わせには指定できません。
E1811413	［メッセージ］	指定されたイベント機能はサポートされていません。
E1811600	［メッセージ］	ソフトウェアブレークの設定ポイントが最大設定点数 (256 点) を超えています。
E1811601	［メッセージ］	ソフトウェアブレークが設定されていません。
E1811602	［メッセージ］	指定領域はソフトウェアブレークポイント設定不可領域です。

E1811606	[メッセージ]	ユーザプログラム実行中に内蔵フラッシュ ROM 領域へのソフトウェアブレークは設定できません。
E1811608	[メッセージ]	CPU 書き換えデバッグ中は、内蔵フラッシュ ROM 領域へのソフトウェアブレークは設定できません。
E1811613	[メッセージ]	リセット中のためブレークできませんでした。
E1811700	[メッセージ]	RAM モニタ設定領域が重複しています。
E1811702	[メッセージ]	指定された RAM モニタブロックは動作禁止状態です。
E1811703	[メッセージ]	RAM モニタ機能は現在使用できません。
E1811902	[メッセージ]	トレース動作中です。
E1811903	[メッセージ]	トレースデータがありません。
E1811910	[メッセージ]	指定したトレースモードは現在のピン数で設定できません。
E1811911	[メッセージ]	ROM 空間アドレスの範囲指定に誤りがあります。
E1811912	[メッセージ]	ウィンドウトレースアドレスの範囲指定に誤りがあります。
E1811913	[メッセージ]	トレース停止できませんでした。
E1811914	[メッセージ]	現在のトレースモードでは、この機能を使用できません。
E1811915	[メッセージ]	トレース機能は動作していません。
E1812500	[メッセージ]	ユーザプログラムが PPC を使用しています。
E1812501	[メッセージ]	パフォーマンスカウンタ 1 は使用できません。
E1812502	[メッセージ]	現在 PPC 計測中です。
E1812503	[メッセージ]	指定されたパフォーマンス機能はサポートされていません。
E1812700	[メッセージ]	空きイベント番号がないため、プログラムブレークポイント付き実行できません。
E1812800	[メッセージ]	外部フラッシュ ROM のイレーズエラーが発生しました。フラッシュ ROM が劣化している可能性があります。
E1812801	[メッセージ]	外部フラッシュ ROM の書き込みエラーが発生しました。フラッシュ ROM が劣化している可能性があります。
E1812802	[メッセージ]	外部フラッシュ ROM のベリファイエラーが発生しました。フラッシュ ROM が劣化している可能性があります。
E1812803	[メッセージ]	データをリードできませんでした。外部領域のバス設定が正しくない可能性があります。
E1812804	[メッセージ]	外部フラッシュ ROM のメーカ ID またはデバイス ID が一致しません ([0x*XXXXXXX*-0x*XXXXXXXX*] メーカ ID=*XXXX*(期待値 :*XXXX*), デバイス ID=*XXXX*(期待値 :*XXXX*))。
E1812805	[メッセージ]	外部フラッシュ ROM 用スクリプトファイルが見つかりません。
E1812806	[メッセージ]	外部フラッシュ ROM 用書き込みプログラムダウンロード時にベリファイエラーが発生しました。
E1812807	[メッセージ]	外部フラッシュ ROM 用書き込みプログラムダウンロード前後のバッチファイル実行内でベリファイエラーが発生しました。
E1812900	[メッセージ]	C2E バッファにデータがありません。
E1813000	[メッセージ]	ユーザプログラム実行中のためコマンド処理を実行できません。
E1813001	[メッセージ]	ユーザプログラム停止中のためコマンド処理を実行できません。

E1813004	[メッセージ]	MCU との接続が未完了です。
E1813100	[メッセージ]	ユーザシステム上の MCU 供給電源が OFF 状態のためコマンド処理を実行できません。
E1813101	[メッセージ]	ユーザシステム上のリセット端子がアサート状態のためコマンド処理を実行できません。
E1813104	[メッセージ]	ユーザシステムが接続されていません。
E1813105	[メッセージ]	ユーザシステムの電源電圧は既に供給されています。
E1813106	[メッセージ]	ユーザシステム上の MD 端子が 'L' レベル状態のためコマンド処理を実行できません。
E1813201	[メッセージ]	MCU がリセット状態のためコマンド処理を実行できません。
E1813203	[メッセージ]	MCU のスタンバイモード中で内部クロックが停止状態です。
E1813204	[メッセージ]	MCU のスリープモード中で内部クロックが停止状態です。
E1813207	[メッセージ]	FFWERR_BMCU_DEEPSTANBY
E1813208	[メッセージ]	MCU 内部リセットが発生したためコマンド処理を実行できません。
E1813403	[メッセージ]	MCU の EMLE 端子が 'H' にならないため接続できません。
E1813404	[メッセージ]	MCU の TRSTn 端子がコントロールできないため、エミュレータと MCU が接続できません。
E1813405	[メッセージ]	MCU の TMS 端子がコントロールできないため、エミュレータと MCU が接続できません。
E1813406	[メッセージ]	MCU のユーザブート指定端子をコントロールできないため、エミュレータと MCU が接続できません。
E1813407	[メッセージ]	MCU の MD 端子をコントロールできないため、エミュレータと MCU が接続できません。
E1813500	[メッセージ]	設定可能なボーレートより低い値が指定されました。
E1813501	[メッセージ]	設定可能なボーレートより高い値が指定されました。
E1813502	[メッセージ]	内部エラー (FFWERR_ASCI_COMERR)。
E1813503	[メッセージ]	内部エラー (FFWERR_ASCI_COMOV)。
E1813504	[メッセージ]	シリアル通信でフレーミングエラーが発生しました。
E1813505	[メッセージ]	シリアル通信でオーバーランエラーが発生しました。
E1813506	[メッセージ]	シリアル通信でパリティエラーが発生しました。
E1813507	[メッセージ]	シリアルデータ送信中にタイムアウトエラーが発生しました。
E1813508	[メッセージ]	シリアルデータ受信中にタイムアウトエラーが発生しました。
E1813509	[メッセージ]	ユーザリセット解除中にタイムアウトエラーが発生しました。
E1813512	[メッセージ]	シリアルデータ送信中にタイムアウトエラーが発生しました。
E1813600	[メッセージ]	シリアル通信源クロックの切り替えにより正常に通信できなくなりました。ボーレートを下げて再接続をお試しください。
E1813700	[メッセージ]	ファームウェア領域が破損しています。デバッガを再度接続してください。
E1814000	[メッセージ]	タイムアウトエラーが発生しました。MCU 供給電源が OFF 状態です。
E1814001	[メッセージ]	タイムアウトエラーが発生しました。MCU がリセット状態です。
E1814003	[メッセージ]	タイムアウトエラーが発生しました。MCU のスタンバイモード中で内部クロックが停止状態です。

E1814004	[メッセージ]	タイムアウトエラーが発生しました。MCU のスリープモード中で内部クロックが停止状態です。
E1814016	[メッセージ]	タイムアウトエラーが発生しました。MCU がスリープモードに遷移しました。
E1814017	[メッセージ]	MCU とのデバッガ認証切れ状態です。
E1814300	[メッセージ]	タイムアウトエラーが発生しました。ターゲットシステムと接続されていません。
E1814301	[メッセージ]	タイムアウトエラーが発生しました。ターゲットシステム上の MCU 供給電源が OFF 状態のためコマンド処理を実行できません。
E1814302	[メッセージ]	タイムアウトエラーが発生しました。ターゲットシステム上の RESET 端子がアクティブ状態のためコマンド処理を実行できません。
E1814600	[メッセージ]	指定されたエンディアンと不一致であるためホットプラグ起動できません。
E1814601	[メッセージ]	指定された UB コードと不一致であるためホットプラグ起動できません。
E1814602	[メッセージ]	起動モードがユーザブートモードのためホットプラグ起動できません。
E1815000	[メッセージ]	EFW 処理でタイムアウトエラーが発生しました。エラー箇所が特定できません。
E1815001	[メッセージ]	エミュレータファームウェア処理でタイムアウトエラーが発生しました。
E1815002	[メッセージ]	START/STOP 時の指定ルーチン実行処理でタイムアウトエラーが発生しました。
E1816000	[メッセージ]	FFWERR_TRGHALT_OK
E1816100	[メッセージ]	FFWERR_TRGHALT_NGBFWRUN
E1816101	[メッセージ]	FFWERR_TRGHALT_NGEFWRUN
E1817000	[メッセージ]	致命的な通信エラーが発生しました。デバッガを切断した後、ターゲット基板との接続コネクタが正しく挿入できているか確認し、エミュレータの電源を入れなおし、デバッガを再起動してください。
E1817001	[メッセージ]	通信エラーが発生しました。エミュレータファームウェアから受信したスタートコードが異常です。エミュレータの電源を入れなおし、デバッガを再起動してください。
E1817002	[メッセージ]	通信エラーが発生しました。エミュレータファームウェアから受信したコマンドコードが異常です。エミュレータの電源を入れなおし、デバッガを再起動してください。
E1817003	[メッセージ]	通信エラーが発生しました。エミュレータファームウェアから未定義のエラーコード・処理中断コードを受信しました。又はエラーコード・処理中断コードの組み合わせが不正です。エミュレータの電源を入れなおし、デバッガを再起動してください。
E1817004	[メッセージ]	通信エラーが発生しました。エミュレータファームウェアから受信したデータ (スタートコード、コマンドコード、エラーコード、処理中断コードを除く) が異常です。エミュレータの電源を入れなおし、デバッガを再起動してください。
E1817005	[メッセージ]	通信エラーが発生しました。エミュレータファームウェアにコマンド送信時、受信バッファにデータが残っています。前回のコマンド結果受信時、想定以上のデータを受信しました。エミュレータの電源を入れなおし、デバッガを再起動してください。
E1817006	[メッセージ]	通信エラーが発生しました。エミュレータファームウェアとの最初のコマンド送受信時にエラーが発生しました。エミュレータの電源を入れなおし、デバッガを再起動してください。
E1817007	[メッセージ]	通信エラーが発生しました。USB 転送サイズ変更後にエラーが発生しました。エミュレータの電源を入れなおし、デバッガを再起動してください。
E1818000	[メッセージ]	ファームウェア書き換えプログラムが見つかりません。デバッガを再インストールしてください。

E1818001	［メッセージ］	内部エラー (FFWERR_WTR_NOTLOAD)。書き込み制御プログラムがロードされていません。
E1818002	［メッセージ］	サポートしていない機能が実行されました。
	［説明］	本エミュレータでは動作しない操作です。
E1830000	［メッセージ］	引数の指定に誤りがあります。
E1830107	［メッセージ］	メモリ領域の確保に失敗しました。
E1830108	［メッセージ］	メモリアクセスエラーが発生しました。
E1830200	［メッセージ］	イベントの設定ポイントが最大設定点数を超えています。
E1830201	［メッセージ］	指定したイベントが設定されていません。
E1830202	［メッセージ］	指定した通過回数が範囲外です。
E1830203	［メッセージ］	指定したデータがアクセスサイズを超えています。
E1830204	［メッセージ］	指定したデータ範囲に誤りがあります。比較データ 1 を比較データ 2 より小さくしてください。
E1830205	［メッセージ］	指定した割り込みベクタ番号が範囲外です。
E1830206	［メッセージ］	指定した割り込み優先順位が範囲外です。
E1830700	［メッセージ］	トレース動作中です。
E1830701	［メッセージ］	トレースデータがありません。
E1830702	［メッセージ］	指定したフレームのトレースデータがありません。
E1830800	［メッセージ］	タイマ計測中のため本機能は使用できません。
	［対処方法］	本機能は，タイマ計測停止中に使用してください。
E1830801	［メッセージ］	範囲外のチャネル番号が指定されました。
	［対処方法］	設定可能な範囲のチャネル番号を指定してください。
E1830802	［メッセージ］	指定したチャネル番号に計測区間が設定されていません。
	［対処方法］	計測区間が設定されているチャネル番号を指定してください。
E1831301	［メッセージ］	C2E バッファにデータがありません。
E1831400	［メッセージ］	I/O DLL のロードに失敗しました。I/O DLL 名 : " *ファイル名* "
E1831500	［メッセージ］	システムクロックの動作周波数が範囲外です。
E1831501	［メッセージ］	周辺クロック比に誤りがあります。
E1833300	［メッセージ］	ユーザプログラム実行中のためコマンド処理を実行できません。
E1833301	［メッセージ］	ユーザプログラム停止中のためコマンド処理を実行できません。
E1890001	［メッセージ］	アドレス範囲が不正です。開始アドレスを終了アドレスより小さくしてください。
E1890002	［メッセージ］	実行中のメモリアクセス禁止の設定が有効になっているため処理を中断しました。
E1890003	［メッセージ］	この機能は実行中に使用できないため処理を中断しました。
E1890004	［メッセージ］	指定されたアドレスはターゲットマイコンの最大アドレスを超えています。
E1890101	［メッセージ］	内蔵フラッシュ・メモリを書き換えるプログラムをデバッグする場合、本機能を使用できません。
E1890324	［メッセージ］	通信エラーが発生しました。
E1890400	［メッセージ］	設定に必要なブロック数を確保できませんでした。アドレス範囲を見直すか、他のブロックを解除してください。

E1890500	[メッセージ]	指定したアドレス範囲はコードカバレッジ RAM の容量 (2M バイト) を超えています。
E1890501	[メッセージ]	指定したアドレス範囲はコードカバレッジ RAM の容量 (1M バイト) を超えています。
E1890502	[メッセージ]	コードカバレッジ機能は無効です。メモリの割り当てを行うことはできません。
E1890600	[メッセージ]	指定したアドレス範囲はデータカバレッジ RAM の容量 (512k バイト) を超えています。
E1890601	[メッセージ]	データカバレッジ機能は無効です。メモリの割り当てを行うことはできません。
E1890900	[メッセージ]	設定に必要なブロック数を確保できませんでした。アドレス範囲を見直すか、他のブロックを解除してください。
E1890901	[メッセージ]	指定したアドレス範囲はプロファイル RAM の容量 (1M バイト) を超えています。
E1891102	[メッセージ]	これ以上初期化抜け検出用に RAM モニタブロックを割り当てることはできません。
E1891103	[メッセージ]	セクション名が入力されていません。
E1891104	[メッセージ]	セクション名が正しくありません。
E1891105	[メッセージ]	変数名が入力されていません。
E1891106	[メッセージ]	変数名が正しくありません。
E1891107	[メッセージ]	開始アドレスが入力されていません。
E1891108	[メッセージ]	終了アドレスが入力されていません。
E1891150	[メッセージ]	範囲外のチャネル番号が指定されました。
E1891151	[メッセージ]	パフォーマンス計測中のため結果を取得できません。
E1891152	[メッセージ]	動作周波数が未設定のため、カウント値を時間に変換できません。
E1891200	[メッセージ]	解析命令数が逆アセンブリの最大行数を超えています。
E1891201	[メッセージ]	トレースデータがありません。
E1891202	[メッセージ]	指定されたサイクルのトレースデータがありません。
E1891203	[メッセージ]	逆アセンブル解析に失敗しました。
E1891204	[メッセージ]	トレースサイクル取得に失敗しました。
E1891300	[メッセージ]	トリガケーブルが接続されていません。
E1891301	[メッセージ]	一時ファイルの作成に失敗しました。
E1891302	[メッセージ]	エミュレータへの転送が失敗しました。
E1891304	[メッセージ]	イベント数が多すぎます。
E1891308	[メッセージ]	アドレスが範囲外です。
E1891309	[メッセージ]	アドレス値が不正です。
E1891310	[メッセージ]	アドレスが範囲外です。
E1891311	[メッセージ]	実行中は変更出来ません。
E1891312	[メッセージ]	このイベント組み合わせ条件は、現在別のデバッグ機能に使用されています。
E1891313	[メッセージ]	実行中はトレースフルブレーク設定を変更出来ません。
E1891314	[メッセージ]	そのアドレスには、すでにオンチップブレークポイントが設定されています。
E1891315	[メッセージ]	これ以上オンチップブレークポイントを追加することはできません。
E1891316	[メッセージ]	対象イベントが見つかりません。

E1891317	[メッセージ]	イベント付加情報取得に失敗しました。
E1891318	[メッセージ]	マスク値が不正です。
E1891319	[メッセージ]	比較値が不正です。
E1891320	[メッセージ]	パス・カウント値が不正です。
E1891321	[メッセージ]	パス・カウント値が範囲外です。
E1891323	[メッセージ]	式解析できませんでした。イベントを作成できません。
E1891324	[メッセージ]	周波数値が不正です。
E1891325	[メッセージ]	シーケンシャル組み合わせの Order*xx* イベントが不正か登録上限を超えています。
E1891326	[メッセージ]	シーケンシャル組み合わせのリセットイベントが不正です。
E1891327	[メッセージ]	共有状態のイベントの有効 / 無効は変更できません。
E1891328	[メッセージ]	イベントを有効にできませんでした。
E1891329	[メッセージ]	AND 組み合わせ条件と状態遷移組み合わせ条件が同時に使用されています。
E1891331	[メッセージ]	パス・カウントは 1 つのイベントにのみ指定可能です。
E1891332	[メッセージ]	データアクセスイベントは 3 番目までに使用出来ます。
E1891333	[メッセージ]	アドレス範囲を指定したイベントは 1 番目にのみ設定可能です。
E1891334	[メッセージ]	PC イベントの最大数を超えました。
E1891335	[メッセージ]	パス・カウントを有効にしたイベントはリセットイベントには設定できません。
E1891336	[メッセージ]	アドレス範囲指定は複数のイベントに設定できません。
E1891337	[メッセージ]	アドレス範囲指定イベントと、シーケンシャル条件の 1 番目へのデータアクセスイベント登録が同時に行われました。同時に指定できません。
E1891338	[メッセージ]	データアクセスイベントの最大数を超えました。
E1891355	[メッセージ]	組み合わせ条件に指定されたイベント数が最大値を超えています。
E1891356	[メッセージ]	RAM モニタ機能使用時は選択出来ません。
E1891358	[メッセージ]	データアクセスイベントはリセットイベントには設定できません。
E1891359	[メッセージ]	データアクセスイベントは 2 番目までに使用出来ます。
E1891360	[メッセージ]	そのアドレスには、すでに PC ブレークが設定されています。
E1891361	[メッセージ]	これ以上 PC ブレークを追加することはできません。
E1891363	[メッセージ]	指定されたイベント番号は既に使用されています。
E1891364	[メッセージ]	指定されたアドレス条件に誤りがあります。
E1891365	[メッセージ]	指定されたアクセス属性に誤りがあります。
E1891366	[メッセージ]	指定されたアクセスサイズに誤りがあります。
E1891367	[メッセージ]	チャネル指定に誤りがあります。
E1891368	[メッセージ]	指定された計測項目に誤りがあります。
E1891369	[メッセージ]	指定されたイベント種別では AND/ シーケンシャル組み合わせを設定できません。
E1891372	[メッセージ]	指定された組み合わせ条件に誤りがあります。
E1891373	[メッセージ]	指定されたアドレス比較条件に誤りがあります。
E1891374	[メッセージ]	指定されたデータ比較条件に誤りがあります。
E1891375	[メッセージ]	組み合わせ条件で指定されたイベントが不正です。

E1891500	[メッセージ]	これ以上ブロックを設定することはできません。
E1891501	[メッセージ]	これ以上テーブルを設定することはできません。
E1891600	[メッセージ]	これ以上ブロックを設定することはできません。
E1891601	[メッセージ]	これ以上テーブルを設定することはできません。
E1891602	[メッセージ]	全体の範囲が最大ブロックサイズをオーバーしています。
E1891603	[メッセージ]	タスク ID の入力値は 3FF までです。
E1891604	[メッセージ]	開始／終了アドレスの取得が失敗しました。
E1891605	[メッセージ]	タスク ID の取得が失敗しました。
E1891606	[メッセージ]	タスク ID 値は無効です。
E1891607	[メッセージ]	領域サイズオーバーです。
E1891608	[メッセージ]	タスク ID は既に設定されています。
E1891609	[メッセージ]	既に範囲設定されています。
E1891610	[メッセージ]	ブロック変換に失敗しました。
E1891700	[メッセージ]	操作がキャンセルされました。
E1891701	[メッセージ]	ユーザシステムが接続されていません。エミュレータとユーザシステムの接続を確認してください。
E1891702	[メッセージ]	ユーザシステムに電源が供給されています。エミュレータからの電源供給をしないように設定してください。
E1891703	[メッセージ]	無効な電源電圧が指定されました。電源供給設定を確認してください。
E1891704	[メッセージ]	ユーザシステムの電源を入れてください。または、エミュレータから電源供給するように設定してください。
E1891705	[メッセージ]	不正な文字列が含まれます :
E1891706	[メッセージ]	*xx* 文字以内で入力してください。
E1891707	[メッセージ]	ユーザシステムとエミュレータが接続されていないことを確認してください。
E1891708	[メッセージ]	ユーザシステムとエミュレータを接続してください。
E1891710	[メッセージ]	異なる MCU 用のファームウェアがダウンロードされています。
E1891711	[メッセージ]	供給電源電圧が低下しています。
E1891712	[メッセージ]	本エミュレータでは電源供給できません。ユーザシステムに外部電源を接続してください。
E1891713	[メッセージ]	メイン・クロック周波数の値が正しく入力されていません。
E1891714	[メッセージ]	ワーク RAM アドレスが正しく入力されていません。
E1891715	[メッセージ]	ワーク RAM が内蔵 RAM 領域範囲外です。
E1891716	[メッセージ]	LEVEL0 が不正値です。ファームウェアをダウンロードできません。
E1891717	[メッセージ]	LEVEL0 のバージョンが一致しません。
E1891718	[メッセージ]	電源電圧を指定してください。
E1891719	[メッセージ]	MCU グループおよびデバイスを選択してください。
E1891721	[メッセージ]	電源電圧が 5.9V を超えています。ユーザシステムの設定を確認してください。

E1891722	[メッセージ]	ファームウェアの更新が完了しました。[OK] ボタンを押した後に E1 の場合は USB ケーブルを挿し直して下さい。E20 の場合は、エミュレータの電源を入れ直してください。
E1891723	[メッセージ]	LEVEL EML が不正値です。ファームウェアをダウンロードできません。
E1891724	[メッセージ]	入力クロックは *xx* に丸められました。
E1891725	[メッセージ]	すでにユーザシステムが接続されているためホットプラグインで起動できません。プログラムはリセットされました。
E1891726	[メッセージ]	エミュレータと MCU が接続できません。ユーザシステム上の MD 端子またはユーザブート指定端子の状態を確認してください。
E1891727	[メッセージ]	指定されたエンディアンと CPU のエンディアンが一致していません。
E1891728	[メッセージ]	ユーザ基板に供給されている Vcc 値が正しく入力されていません。
	[対処方法]	Vcc 値を入力してください。
E1891800	[メッセージ]	USD ファイルに定義されているエンディアンと CPU のエンディアンが一致していません。
E1891801	[メッセージ]	マイコンの外部アドレス空間以外へ割り付けることはできません。USD ファイルの内容を確認してください。
E1891802	[メッセージ]	アドレスの割付範囲が重複しています。USD ファイルの内容を確認してください。
E1891803	[メッセージ]	USD ファイルが見つかりません。
E1891804	[メッセージ]	アドレスが正しく入力されていません。
E1891805	[メッセージ]	アドレス範囲が不正です。
E1891806	[メッセージ]	ワーク RAM が RAM 領域範囲外です。
E1891807	[メッセージ]	カスタムプログラムのサイズが上限を超えています。
E1891808	[メッセージ]	CS 領域の境界を越えた割り付けはできません。USD ファイルの内容を確認してください。
E1891809	[メッセージ]	*xxx* のセクタ情報が前回ロード時と異なっています。*xxx* を使用しますか？
E1891810	[メッセージ]	シングルチップモードの場合、USD ファイル情報は登録できません。USD ファイル情報を削除しますか？
E1891900	[メッセージ]	スタート / ストップ関数を再設定してください。
E1896000	[メッセージ]	指定されたアドレスはターゲットマイコンの最大アドレスを超えています。
E1896100	[メッセージ]	ストリーム I/O エラーが発生しました。
E1896101	[メッセージ]	未定義命令例外が発生しました。
E1896102	[メッセージ]	特権命令例外が発生しました。
E1896103	[メッセージ]	アクセス例外が発生しました。
E1896104	[メッセージ]	浮動小数点例外が発生しました。
E1896105	[メッセージ]	メモリアクセスエラーが発生しました。
E1896106	[メッセージ]	割り込み情報が不正です。
E1896107	[メッセージ]	周辺機能へのメモリアクセスでエラーが発生しました。
E1899000	[メッセージ]	エミュレータ (*xxx*) に接続できません。
E1899050	[メッセージ]	そのアドレスには、すでにソフトウェアブレークが設定されています。
E1899051	[メッセージ]	これ以上ソフトウェアブレークを追加することはできません。

E1899100	［メッセージ］	トレース抽出イベントにはデータアクセスイベントのみ登録可能です。
E1899101	［メッセージ］	指定されたイベント種別には実行アドレスイベントのみ指定可能です。
E1899900	［メッセージ］	未定義のエラーです。
E1899901	［メッセージ］	I/F 未サポートです。
E1899902	［メッセージ］	メモリの確保に失敗しました。
E1899903	［メッセージ］	MCU ファイルの読み込みに失敗しました。
E1899904	［メッセージ］	デバイスドライバが見つからないため、接続をキャンセルしました。
E1899905	［メッセージ］	システムリセットを発行しました。
E1899906	［メッセージ］	ファイルのオープンに失敗しました。
E1899907	［メッセージ］	ファイルの読み込みに失敗しました。
E1899908	［メッセージ］	この機能は実行中に使用できないため処理を中断しました。
E2000002	［メッセージ］	ファイルオープンエラー : *xxxyyyzzz*
	［説明］	指定されたファイルをオープンしようとしてエラーが発生したとき，このメッセージが表示されます。
E2000003	［メッセージ］	ファイル保存エラー : *xxxyyyzzz*
	［説明］	指定されたファイルを保存しようとしてエラーが発生したとき，このメッセージが表示されます。
	［対処方法］	ファイルが書き込み可能かどうか確認してください。 メモリ不足により保存に失敗している場合は，対象のエディタ パネル以外のパネルをすべて閉じて，再度保存してください。
E2000004	［メッセージ］	検索または置換に失敗しました。
	［説明］	検索・置換の操作を実行しようとしてエラーが発生したとき，このメッセージが表示されます。
E2000006	［メッセージ］	最大のメモリ使用量を超えたので、ファイルを開くことができません。
	［説明］	最大のメモリ使用量を越えるような，巨大なファイルや，非常に多くのファイルをオープンしようとしたとき，このメッセージが表示されます。 他にファイル・サイズの大きいファイルを開いている場合は，そのファイルを閉じた後，再度ファイル・オープンを実行します。
E2000007	［メッセージ］	クリップボードに対してコピーサイズが大きすぎるため、コピーできません。
	［説明］	クリップボードには，現在の OS の状態に応じてメモリの限界があります。 クリップボードより大きなサイズのデータをコピーしようとした場合に，このメッセージが表示されます。
E2000008	［メッセージ］	指定行へのジャンプダイアログの式が不正です。
	［説明］	指定行へのジャンプダイアログには，アドレスに変換可能な行番号か式のみ入力できます。
E2000009	［メッセージ］	ブックマークの数が上限値 (50) に達しました。既存のブックマークの削除を検討してください。
	［説明］	登録可能なブックマークの最大数以上にブックマークを登録しようとした場合に，表示されます。

E2000010	［メッセージ］	ブレーク・イベントを設定できませんでした。
	［説明］	エディタ パネルでブレーク・ポイントを設定できなかった場合に表示されます。
E2000011	［メッセージ］	ブレーク・イベントを削除できませんでした。
	［説明］	エディタ パネルでブレーク・ポイントを削除できなかった場合に表示されます。
E2000012	［メッセージ］	検索または置換に失敗しました。
	［説明］	検索，または置換に失敗した場合に表示されます。
E2000013	［メッセージ］	指定したファイル *xxx* を開けませんでした。
	［説明］	エディタ パネルでファイルを開けなかった場合に表示されます。
E2000014	［メッセージ］	一時ファイルの作成に失敗しました。
	［説明］	ファイル保存時に作成する一時ファイルの作成に失敗した場合に表示されます。
E2200001	［メッセージ］	file not found.
	［説明］	指定されたファイルが見つかりません。
E2200002	［メッセージ］	cannot open file.
	［説明］	指定されたファイルをオープンできません。
E2200003	［メッセージ］	device file is not designated.
	［説明］	デバイス・ファイルが指定されていません。
E2200011	［メッセージ］	cannot output header file.
	［説明］	I/O ヘッダ・ファイルを出力できませんでした。
E2201001	［メッセージ］	cannot read device file(unknown file).
	［説明］	デバイス・ファイルの読み込みに失敗しました。デバイス・ファイルではないファイルが指定されました。
E2201002	［メッセージ］	cannot read device file(unknown format version).
	［説明］	デバイス・ファイルの読み込みに失敗しました。未対応のフォーマット・バージョンのデバイス・ファイルです。
E2201003	［メッセージ］	cannot read device file(unknown series).
	［説明］	デバイス・ファイルの読み込みに失敗しました。未対応の品種のデバイス・ファイルです。
E2201004	［メッセージ］	cannot read device file(unknown series version).
	［説明］	デバイス・ファイルの読み込みに失敗しました。未対応の品種バージョンのデバイス・ファイルです。
E2201011	［メッセージ］	illegal module name or register name.
	［説明］	デバイス・ファイル内のモジュール名かレジスタ機能名に誤りがあります。
E2201012	［メッセージ］	multiple module name or register name.
	［説明］	デバイス・ファイル内のモジュール名かレジスタ機能名に同名のものがあります。
L3000 (F)	［メッセージ］	No input file
	［説明］	入力ファイルがありません。
L3001 (F)	［メッセージ］	No module in library
	［説明］	ライブラリ内のモジュール数が 0 になりました。

L3002 (F)	［メッセージ］	Option " *オプション1*" is ineffective without option " *オプション2*"
	［説明］	" *オプション1*" は " *オプション2*" が必要です。
L3004 (F)	［メッセージ］	Unsupported inter-module optimization information type " *タイプ*" in " *ファイル*"
	［説明］	ファイル内にサポートしていないモジュール間最適化情報 " *タイプ*"" がありました。
	［対処方法］	コンパイラ，アセンブラのバージョンが正しいか確認してください。
L3100 (F)	［メッセージ］	Section address overflow out of range : " *セクション*"
	［説明］	" *セクション*" のアドレスが使用可能な上限の領域を越えました。
	［対処方法］	start オプションのアドレス指定を変更してください。 アドレス空間の詳細については各マイコンのハードウェアマニュアルを参照してください。
L3102 (F)	［メッセージ］	Section contents overlap in absolute section " *セクション*"
	［説明］	絶対アドレス・セクションのセクション内データ・アドレスが重複しています。
	［対処方法］	ソース・プログラムを修正してください。
L3110 (F)	［メッセージ］	Illegal cpu type " *マイコン種別*" in " *ファイル*"
	［説明］	異なるマイコン種別のファイルを入力しました。
L3111 (F)	［メッセージ］	Illegal encode type " *エンディアン種別*" in " *ファイル*"
	［説明］	異なるエンディアン種別のファイルを入力しました。
L3112 (F)	［メッセージ］	Invalid relocation type in " *ファイル*"
	［説明］	" *ファイル*" 内にサポートしていないリロケーション・タイプがありました。
	［対処方法］	コンパイラ，アセンブラのバージョンが正しいか確認してください。
L3120 (F)	［メッセージ］	Illegal size of the absolute code section : " *セクション*" in " *ファイル*"
	［説明］	" *ファイル*" に存在する絶対アドレス・プログラム・セクション " *セクション*" のサイズが不正です。
	［対処方法］	CPU 種別が RX ファミリでビッグ・エンディアンの場合は，絶対アドレス・コード・セクションのサイズが 4 の倍数になるように変更してください。
L3200 (F)	［メッセージ］	Too many sections
	［説明］	セクション数が翻訳限界を越えました。複数ファイル出力を指定すると解決できる可能性があります。
L3201 (F)	［メッセージ］	Too many symbols
	［説明］	シンボル数が翻訳限界を越えました。複数ファイル出力を指定すると解決できる可能性があります。
L3202 (F)	［メッセージ］	Too many modules
	［説明］	モジュール数が翻訳限界を越えました。
	［対処方法］	ライブラリを分けて作成してください。
L3203 (F)	［メッセージ］	Reserved module name "optlnk_generates"
	［説明］	optlnk_generates_** (** は，01 ～ 99 までの数値) は，最適化リンケージ・エディタで使用する予約名称です。.obj/.rel ファイル名およびライブラリ内モジュール名として使用しています。
	［対処方法］	ファイル名およびライブラリ内モジュール名で使用している場合は，変更してください。

L3300 (F)	［メッセージ］	Cannot open file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " をオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名およびアクセス権が正しいか，確認してください。
L3301 (F)	［メッセージ］	Cannot close file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " をクローズできません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
L3302 (F)	［メッセージ］	Cannot write file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " に書き込めません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
L3303 (F)	［メッセージ］	Cannot read file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " を読めません。空ファイルを入力したか，ディスク容量に空きがない可能性があります。
L3310 (F)	［メッセージ］	Cannot open temporary file
	［説明］	中間ファイルをオープンできません。
	［対処方法］	HLNK_TMP 指定が正しいか確認してください。または , ディスク容量に空きがない可能性があります。
L3311 (F)	［メッセージ］	Cannot close temporary file
	［説明］	中間ファイルをクローズできません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
L3312 (F)	［メッセージ］	Cannot write temporary file
	［説明］	中間ファイルに書き込めません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
L3313 (F)	［メッセージ］	Cannot read temporary file
	［説明］	中間ファイルを読めません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
L3314 (F)	［メッセージ］	Cannot delete temporary file
	［説明］	中間ファイルを削除できません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
L3320 (F)	［メッセージ］	Memory overflow
	［説明］	最適化リンケージ・エディタが内部で使用するメモリが不足しています。
	［対処方法］	メモリを増やしてください。
L3400 (F)	［メッセージ］	Cannot execute " *ロードモジュール* "
	［説明］	" *ロードモジュール* " を起動できません。
	［対処方法］	" *ロードモジュール* " のパスが設定されているか確認してください。
L3410 (F)	［メッセージ］	Interrupt by user
	［説明］	標準入力端末から「（Ctrl）＋ C」キーによる割り込みを検出しました。
L3420 (F)	［メッセージ］	Error occurred in " *ロードモジュール* "
	［説明］	" *ロードモジュール* " 実行中にエラーが発生しました。
P3005 (F)	［メッセージ］	Instantiation loop
	［説明］	インスタンス生成処理がループしています。
	［対処方法］	入力ファイル名が別ファイルのファイルと一致している可能性があります。拡張子を除いたファイル名が一致しないようにファイル名を変更してください。
P3007 (F)	［メッセージ］	Cannot create instantiation request file " *ファイル* "
	［説明］	インスタンス生成処理用の中間ファイルを作成できません。
	［対処方法］	オブジェクト作成フォルダ以下のアクセス権が正しいか確認してください。

P3008 (F)	［メッセージ］	Cannot change to directory " *フォルダ*"
	［説明］	" *フォルダ*" に移動できません
	［対処方法］	" *フォルダ*" が存在するか確認してください。
P3009 (F)	［メッセージ］	File " *ファイル* " is read-only
	［説明］	" *ファイル* " は読み取り専用です。
	［対処方法］	アクセス権を変更してください。
P3300 (F)	［メッセージ］	Cannot open file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " をオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名およびアクセス権が正しいか，確認してください。
P3303 (F)	［メッセージ］	Cannot read file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " を読めません。空ファイルを入力したか，ディスク容量に空きがない可能性があります。
P3310 (F)	［メッセージ］	Cannot open temporary file
	［説明］	中間ファイルをオープンできません。
	［対処方法］	HLNK_TMP 指定が正しいか確認してください。または , ディスク容量に空きがない可能性があります。
P3320 (F)	［メッセージ］	Memory overflow
	［説明］	最適化リンケージ・エディタが内部で使用するメモリが不足しています。
	［対処方法］	メモリを増やしてください。
P3500 (F)	［メッセージ］	Bad instantiation request file -- instantiation assigned to more than one file
	［説明］	インスタンス生成指定ファイルに誤りがあります。
	［対処方法］	リンク対象ファイルを再コンパイルしてください。
P3505 (F)	［メッセージ］	corrupted template information file or instantiation request file
	［説明］	テンプレート処理用中間ファイル、またはインスタンス生成処理用の中間ファイルのデータが誤っています。 これらのファイルの編集はしないでください。

1. 3　アボート・エラー

表 1—3　アボート・エラー

A2000 (E)	［メッセージ］	No space after mnemonic or directive
	［説明］	ニーモニック，アセンブル制御命令の直後に空白文字がありません。
	［対処方法］	命令とオペランドの間に，空白文字を記述してください。
A2001 (E)	［メッセージ］	',' is missing
	［説明］	',' の記述がありません。
	［対処方法］	オペランドの区切りには，カンマを記述してください。
A2002 (E)	［メッセージ］	Characters exist in expression
	［説明］	命令又は式中に余分な文字があります。
	［対処方法］	式の記述規則を確認してください。
A2003 (E)	［メッセージ］	Size specifier is missing
	［説明］	サイズ指定子がありません。
	［対処方法］	サイズ指定子を記述してください。
A2004 (E)	［メッセージ］	Invalid operand(s) exist in instruction
	［説明］	命令に無効なオペランドがあります。
	［対処方法］	命令のオペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
A2005 (E)	［メッセージ］	Operand type is not appropriate
	［説明］	オペランドの種類が間違っています。
	［対処方法］	オペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
A2006 (E)	［メッセージ］	Size specifier is not appropriate
	［説明］	サイズ指定子の記述に間違いがあります。
	［対処方法］	サイズ指定子を記述し直してください。
A2007 (E)	［メッセージ］	Operand label is not in the same section
	［説明］	分岐先が同一セクション内にありません。
	［対処方法］	同一セクション内の分岐先にしか分岐できません。ニーモニックを記述し直してください。
A2008 (E)	［メッセージ］	Illegal displacement value
	［説明］	ディスプレースメント値が間違っています。
	［対処方法］	サイズ指定子が W のときは，2 の倍数，L のときは，4 の倍数にしてください。
A2009 (E)	［メッセージ］	FPU instruction or FPSW is used
	［説明］	浮動小数点演算 (FPU) 命令，または FPSW を使用しています。
	［対処方法］	CPU 種別を確認してください
A2022 (E)	［メッセージ］	Symbol name is missing
	［説明］	EQU 制御命令行にシンボル名が未記述です。

A2023 (E)	［メッセージ］	Illegal directive command is used
	［説明］	不正な制御命令を記述しています。
	［対処方法］	正しい制御命令に記述し直してください。
A2024 (E)	［メッセージ］	No ';' at the top of comment
	［説明］	コメント先頭に ; が記述されていません。
	［対処方法］	コメントの先頭には，セミコロンを記述してください。ニーモニック又はオペランドの記述に誤りがないか確認してください。
A2026 (E)	［メッセージ］	'CODE' section in big endian is not appropriate
	［説明］	endian=big 時，絶対属性の CODE セクション開始アドレスに 4 の倍数以外の値を指定しています。
	［対処方法］	絶対属性の CODE セクション開始アドレスには 4 の倍数の値を指定してください。
A2027 (E)	［メッセージ］	Illegal character code
	［説明］	文字コードが正しくありません。
A2028 (E)	［メッセージ］	Unrecognized character escape sequence
	［説明］	認識できないエスケープ・シーケンスがあります。
A2029 (E)	［メッセージ］	Invalid description in #pragma inline_asm function
	［説明］	アセンブリ記述関数内のアセンブリ言語に，使用できない記述があります。
	［対処方法］	C 言語ソース・ファイルで，#pragma inline_asm を指定した関数内の記述を確認してください。
A2040 (E)	［メッセージ］	Include nesting over
	［説明］	インクルードのネストレベルが深すぎます。
	［対処方法］	インクルードのネストレベルが 30 以下になるように記述し直してください。
A2041 (E)	［メッセージ］	Can't open include file '*XXXX*'
	［説明］	インクルード・ファイルをオープンできません。
	［対処方法］	インクルード・ファイル名を確認してください。インクルード・ファイルの格納ディレクトリを確認してください。
A2042 (E)	［メッセージ］	Including the include file in itself
	［説明］	インクルード・ファイル内で，自身をインクルードしています。
	［対処方法］	インクルード・ファイル名を確認して，記述し直してください。
A2049 (E)	［メッセージ］	Invalid reserved word exist in operand
	［説明］	オペランド中に予約語が記述されています。
	［対処方法］	予約語は，オペランドに記述できません。オペランドを記述し直してください。
A2050 (E)	［メッセージ］	Operand value is not defined
	［説明］	オペランドの値が未定義です。
	［対処方法］	オペランドには確定値を記述してください。
A2051 (E)	［メッセージ］	'{' is missing
	［説明］	'{' の記述がありません。

A2052 (E)	［メッセージ］	Addressing mode specifier is not appropriate
	［説明］	アドレッシング・モード指定子の記述に間違いがあります。
	［対処方法］	アドレッシング・モード指定子の記述方法を確認してください。
A2053 (E)	［メッセージ］	Reserved word is missing
	［説明］	予約語の記述がありません。
A2054 (E)	［メッセージ］	']' is missing
	［説明］	'] ' の記述がありません。
	［対処方法］	'[' に対応する ']' を記述してください。
A2055 (E)	［メッセージ］	Right quote is missing
	［説明］	右側の引用符がありません。
	［対処方法］	引用符を記述してください。
A2056 (E)	［メッセージ］	The value is not constant
	［説明］	値がアセンブル時確定値ではありません。
	［対処方法］	アセンブル時に確定するような，式，シンボル名又はラベル名を記述してください。
A2057 (E)	［メッセージ］	Quote is missing
	［説明］	文字列に対する引用符の記述がありません。
	［対処方法］	文字列は引用符で囲って記述してください。
A2058 (E)	［メッセージ］	Illegal operand is used
	［説明］	オペランドが間違っています。
	［対処方法］	オペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
A2059 (E)	［メッセージ］	Operand number is not enough
	［説明］	オペランドが不足しています。
	［対処方法］	オペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
A2060 (E)	［メッセージ］	Too many macro nesting
	［説明］	マクロのネスティングが多すぎます。
	［対処方法］	マクロのネスティング・レベルを 65535 レベル以下にしてください。ソース記述を確認してください。
A2061 (E)	［メッセージ］	Too many macro local label definition
	［説明］	マクロ内ローカルラベルの定義が多すぎます。
	［対処方法］	マクロ内ローカルラベル数を 1 ファイル内に 65535 個以下にしてください。
A2062 (E)	［メッセージ］	'.MACRO' is missing for '.ENDM'
	［説明］	.ENDM に対する .MACRO がありません。
	［対処方法］	.ENDM の記述位置を確認してください。
A2063 (E)	［メッセージ］	'.MREPEAT' is missing for '.ENDR'
	［説明］	.ENDR に対する .MREPEAT がありません。
	［対処方法］	.ENDR の記述位置を確認してください。

A2064 (E)	［メッセージ］	'.MACRO' or '.MREPEAT' is missing for '.EXITM'
	［説明］	.EXITM に対する .MACRO 又は .MREPEAT がありません。
	［対処方法］	.EXITM の記述位置を確認してください。
A2065 (E)	［メッセージ］	No macro name
	［説明］	マクロ名がありません。
	［対処方法］	マクロ定義には，マクロ名を記述してください。
A2066 (E)	［メッセージ］	Too many formal parameter
	［説明］	マクロの仮引数の定義数が多すぎます。
	［対処方法］	マクロの仮引数の数を 80 以下にしてください。
A2067 (E)	［メッセージ］	Illegal macro parameter
	［説明］	マクロ引数に不正な記述があります。
	［対処方法］	マクロ引数の記述内容を確認してください。
A2068 (E)	［メッセージ］	Source line is too long
	［説明］	ソース行が長すぎます。
	［対処方法］	ソース行の記述内容を確認してください。
A2069 (E)	［メッセージ］	'.MACRO' is missing for '.LOCAL'
	［説明］	.LOCAL に対する .MACRO がありません。
	［対処方法］	.LOCAL の記述位置を確認してください。.LOCAL は，マクロブロック内にしか記述できません。
A2070 (E)	［メッセージ］	No '.ENDM' statement
	［説明］	.ENDM 記述がありません。
	［対処方法］	.ENDM の記述位置を確認してください。.ENDM を記述してください。
A2071 (E)	［メッセージ］	No '.ENDR' statement
	［説明］	.ENDR 記述がありません。
	［対処方法］	.ENDR の記述位置を確認してください。.ENDR を記述してください。
A2072 (E)	［メッセージ］	')' is missing
	［説明］	')' の記述がありません。
	［対処方法］	'(' に対応する ')' を記述してください。
A2073 (E)	［メッセージ］	Operand expression is not completed
	［説明］	オペランド記述に不足があります。
	［対処方法］	オペランドの記述方法を確認して，記述し直してください。
A2074 (E)	［メッセージ］	Syntax error in expression
	［説明］	式の記述に間違いがあります。
	［対処方法］	式の記述方法を確認して，記述し直してください。
A2075 (E)	［メッセージ］	String value exist in expression
	［説明］	式中に文字列式が記述されています。
	［対処方法］	式を記述し直してください。

A2076 (E)	［メッセージ］	Division by zero
	［説明］	除数 0 による除算が行われています。
	［対処方法］	式を記述し直してください。
A2077 (E)	［メッセージ］	No '.END' statement
	［説明］	.END の記述がありません。
	［対処方法］	ソース・プログラムの最後の行に .END を記述してください。
A2078 (E)	［メッセージ］	The specified address overlaps at ' *アドレス値* '
	［説明］	指定された ' *アドレス値* ' でアドレス割り付けが重複しています。 C/C++ ソースの場合は ' *アドレス値* ' で複数の変数が重複しています。
	［対処方法］	.ORG，.OFFSET の指定内容を見直してください。 C/C++ ソースの場合は ' *アドレス値* ' に割り付けようとしている変数を確認してください。
A2080 (E)	［メッセージ］	'.IF' is missing for '.ELSE'
	［説明］	.ELSE に対する .IF がありません。
	［対処方法］	.ELSE の記述位置を確認してください。
A2081 (E)	［メッセージ］	'.IF' is missing for '.ELIF'
	［説明］	.ELIF に対する .IF がありません。
	［対処方法］	.ELIF の記述位置を確認してください。
A2082 (E)	［メッセージ］	'.IF' is missing for '.ENDIF'
	［説明］	.ENDIF に対する .IF がありません。
	［対処方法］	.ENDIF の記述位置を確認してください。
A2083 (E)	［メッセージ］	Too many nesting level of condition assemble
	［説明］	条件アセンブルのネスティングが多すぎます。
	［対処方法］	条件アセンブルの記述を確認してください。
A2084 (E)	［メッセージ］	No '.ENDIF' statement
	［説明］	ソース・ファイル内に IF 文に対応した ENDIF がありません。
	［対処方法］	ソースの記述を確認してください。
A2088 (E)	［メッセージ］	Can't open '.ASSERT' message file '*XXXX*'
	［説明］	.ASSERT の出力ファイルをオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名を確認してください。
A2089 (E)	［メッセージ］	Can't write '.ASSERT' message file '*XXXX*'
	［説明］	.ASSERT の出力ファイルに書き込みできません。
	［対処方法］	ファイルのパーミッションを確認してください。
A2090 (E)	［メッセージ］	Too many temporary label
	［説明］	テンポラリ・ラベルの個数が多すぎます。
	［対処方法］	テンポラリ・ラベルをラベル名に置き換えて記述してください。
A2091 (E)	［メッセージ］	Temporary label is undefined
	［説明］	テンポラリ・ラベルが未定義です。
	［対処方法］	テンポラリ・ラベルの定義を行ってください。

A2100 (E)	［メッセージ］	Value is out of range
	［説明］	値が範囲外です。
	［対処方法］	レジスタなどのビット長に合った値を記述してください。
A2111 (E)	［メッセージ］	Symbol is undefined
	［説明］	シンボルが未定義です。 未定義のシンボル名は使用できません。前方参照となるシンボル名は記述できません。
	［対処方法］	シンボル名を確認してください。
A2112 (E)	［メッセージ］	Symbol is missing
	［説明］	シンボルの記述がありません。
	［対処方法］	シンボル名を記述してください。
A2113 (E)	［メッセージ］	Symbol definition is not appropriate
	［説明］	シンボルの定義に間違いがあります。
	［対処方法］	シンボル定義方法を確認して記述し直してください。
A2114 (E)	［メッセージ］	Symbol has already defined as another type
	［説明］	シンボルは既に同一名で異なる制御命令で定義されています。
	［対処方法］	シンボル名を変更してください。
A2115 (E)	［メッセージ］	Symbol has already defined as the same type
	［説明］	シンボルは，すでに定義されています。
	［対処方法］	シンボル名を変更してください。
A2116 (E)	［メッセージ］	Symbol is multiple defined
	［説明］	シンボルが二重定義です。マクロ名と他の名前が重複しています。
	［対処方法］	シンボル名を変更してください。
A2117 (E)	［メッセージ］	Invalid label definition
	［説明］	無効なラベル記述をしています。
	［対処方法］	ラベル定義を記述し直してください。
A2118 (E)	［メッセージ］	Invalid symbol definition
	［説明］	無効なシンボル記述をしています。
	［対処方法］	シンボルの定義を記述し直してください。
A2119 (E)	［メッセージ］	Reserved word is used as label or symbol
	［説明］	予約語をラベル又はシンボルに用いています。
	［対処方法］	ラベル又はシンボル名を記述し直してください。
A2130 (E)	［メッセージ］	No '.SECTION' statement
	［説明］	'.SECTION ' の記述がありません。
	［対処方法］	ソース・プログラムには，必ず１つ以上の .SECTION を記述してください。
A2131 (E)	［メッセージ］	Section type is not appropriate
	［説明］	セクション属性の記述に適合しない命令や制御命令を記述しています。

A2132 (E)	［メッセージ］	Section has already determined as attribute
	［説明］	セクションは既に相対属性に確定しています。制御命令 ".ORG" は記述できません。
	［対処方法］	セクションの属性を確認してください。
A2133 (E)	［メッセージ］	Section attribute is not defined
	［説明］	セクションの属性が未定義です。このセクション内では制御命令 ".ALIGN" は記述できません。
	［対処方法］	制御命令 ".ALIGN" は，絶対アドレス属性セクション又は ALIGN 指定のある相対アドレス属性セクション内に記述してください。
A2134 (E)	［メッセージ］	Section name is missing
	［説明］	セクション名がありません。
	［対処方法］	オペランドにセクション名を記述してください。
A2135 (E)	［メッセージ］	'ALIGN' is multiple specified in '.SECTION'
	［説明］	.SECTION 定義行に複数の 'ALIGN ' 指定があります。
	［対処方法］	余分な 'ALIGN' 指定を削除してください。
A2136 (E)	［メッセージ］	Section type is multiple specified
	［説明］	セクション定義行でセクション属性の指定が重複しています。
	［対処方法］	セクション定義行には "CODE","DATA",ROMDATA" の指定は 1 つだけ記述してください。
A2137 (E)	［メッセージ］	Too many operand
	［説明］	オペランドが余分にあります。
	［対処方法］	オペランドの記述内容を確認してください。
C1802 (E)	［メッセージ］	Using " *機能項目* " at influence the code generation of "H8" compiler
	［説明］	H8 コンパイラとの互換性に影響のある " *機能項目* " が使用されています。
C1807 (E)	［メッセージ］	Using " *機能項目* " at influence the code generation of "SuperH" compiler
	［説明］	SuperH コンパイラとの互換性に影響ある " *機能項目* "（オプションや #pragma など）が使用されています。
C2021 (E)	［メッセージ］	Invalid number specified in option " *オプション* " : " *番号* "
	［説明］	" *オプション* " 指定で無効な値を指定しています。値の範囲を確認してください。
C2022 (E)	［メッセージ］	Error level message cannot be changed : "change_message"
	［説明］	Error レベルのメッセージは，メッセージレベルを変更できません。
C2023 (E)	［メッセージ］	Same register is used at base option.
	［説明］	base オプションの異なる領域に対して同じレジスタが指定されています。
C2024 (E)	［メッセージ］	Base register is already used at fint_register option.
	［説明］	fint_register オプションで使用禁止としたレジスタが base オプションで指定されています。
C2025 (E)	［メッセージ］	Base option address constant overflow
	［説明］	base オプションのアドレス値が 0x00000000 ～ 0xffffffff の範囲を越えています。
C2026 (E)	［メッセージ］	Illegal register of base option
	［説明］	base オプションのレジスタ番号が誤っています。R8 ～ R13 以外を指定しています。

C2027 (E)	［メッセージ］	Cannot read specified file " *ファイル名* "
	［説明］	ファイルが正常に読み込めません。ファイルの指定が間違っていないか確認してください。
C2028 (E)	［メッセージ］	Base register conflicts with option " *オプション名* "
	［説明］	base オプションで指定されたレジスタは，" *オプション名* " で指定されたレジスタで既に使われています。
C2203 (E)	［メッセージ］	Illegal member reference for "."
	［説明］	演算子 . の左側の式の型が構造体型，または共用体型ではありません。
C2240 (E)	［メッセージ］	Illegal section naming
	［説明］	セクションの命名に誤りがあります。用途の異なるセクションに同じ名前を付けています。
C2450 (E)	［メッセージ］	Illegal #pragma option declaration
	［説明］	#pragma option 宣言に誤りがあります。
C2550 (E)	［メッセージ］	Assignment of ROM section object " *変数名* "
	［説明］	ROM セクション上にある " *変数名* " に書込みを行いました。
	［対処方法］	リンク時に -rom オプションが適切に適用されていない可能性があります。
C2700 (E)	［メッセージ］	Function " *関数名* " in #pragma interrupt already declared
	［説明］	割り込み関数宣言 #pragma interrupt で指定した関数が，すでに通常関数として宣言されています。
C2701 (E)	［メッセージ］	Multiple interrupt for one function
	［説明］	1 つの関数に対して割り込み関数宣言 #pragma interrupt を重複して宣言しています。
C2703 (E)	［メッセージ］	Illegal #pragma interrupt declaration
	［説明］	割り込み関数宣言 #pragma interrupt の仕様に誤りがあります。
C2704 (E)	［メッセージ］	Illegal reference to interrupt function
	［説明］	割り込み関数を不正に参照しています。
C2710 (E)	［メッセージ］	Section name too long
	［説明］	指定したセクション名の文字数が限界値を越えています。
C2711 (E)	［メッセージ］	Section name table overflow
	［説明］	指定したセクションの数が限界値を越えています。
C2714 (E)	［メッセージ］	Usable stack area overflow
	［説明］	スタックへのアクセスで，SP 相対アドレッシングで参照できない範囲をアクセスしようとしたために，命令を生成できませんでした。
	［対処方法］	配列のインデックスに負数を設定している，もしくは自動変数領域が大きすぎるのが原因と思われます。ソース記述を見直してください。
C2800 (E)	［メッセージ］	Illegal parameter number in in-line function
	［説明］	組み込み関数で使用する引数の数が一致しません。
C2801 (E)	［メッセージ］	Illegal parameter type in in-line function
	［説明］	組み込み関数で引数の型が一致しません。

C2802 (E)	［メッセージ］	Parameter out of range in in-line function
	［説明］	組み込み関数で引数の大きさが指定可能範囲を越えています。
C2803 (E)	［メッセージ］	Invalid offset value in in-line function
	［説明］	組み込み関数で引数の指定が不適当です。
C2804 (E)	［メッセージ］	Illegal in-line function
	［説明］	指定された cpu オプションでは使用できない組み込み関数があります。
C2806 (E)	［メッセージ］	Multiple #pragma for one function
	［説明］	1 つの関数に対して複数の矛盾した #pragma 指定をしています。
C2831 (E)	［メッセージ］	Multiple #pragma entry declaration
	［説明］	#pragma entry 宣言が複数存在しています。
C2833 (E)	［メッセージ］	Multiple #pragma stacksize declaration
	［説明］	si，または su 指定の #pragma stacksize 宣言が複数存在しています。
C2854 (E)	［メッセージ］	Illegal address in #pragma address
	［説明］	指定アドレスが以下のいずれかに該当しています。 （1）異なる変数に対して，同一アドレスを指定しています。 （2）異なる変数に対して，変数のアドレスが重なっています。
C2860 (E)	［メッセージ］	Missing #pragma oscall for " *関数名* "
	［説明］	関数 " *サービスコール名* " に必要な #pragma oscall の指定がありません。
C3900 (E)	［メッセージ］	Input file not found. - " *ファイル名* "
	［説明］	入力指定されたファイル名がありません。
C3901 (E)	［メッセージ］	Input file read error. - " *ファイル名* "
	［説明］	入力ファイルに読み込みエラーが発生しました。
C3902 (E)	［メッセージ］	Invalid file name. - " *ファイル名* "
	［説明］	入力ファイル名に利用できない文字が指定されています。
C3903 (E)	［メッセージ］	Invalid option. - " *オプション指定* "
	［説明］	オプション指定が正しくありません。
C3905 (E)	［メッセージ］	Cannot build temporary file.
	［説明］	一時ファイルが作成できません。
	［対処方法］	コンパイラの環境設定に問題がないか確認ください。
C3906 (E)	［メッセージ］	Memory overflow.
	［説明］	コンパイラで使用するメモリが不足しています。
C3907 (E)	［メッセージ］	Tool execute error.
	［説明］	コンパイラ，アセンブラ，または最適化リンケージ・エディタのいずれかの起動に失敗しました。
C3908 (E)	［メッセージ］	Cannot delete temporary file.
	［説明］	一時ファイルが削除できません。
	［対処方法］	コンパイラの環境設定に問題がないか確認ください。
C5001 (E)	［メッセージ］	Last line of file ends without a newline
	［説明］	ファイルの最終行の末尾に改行文字がありません。

C5002 (E)	[メッセージ]	Last line of file ends with a backslash
	[説明]	ファイルの最終行の末尾がバックスラッシュになっています。
C5006 (E)	[メッセージ]	Comment unclosed at end of file
	[説明]	コメントの終了指定 */ がありません。
C5007 (E)	[メッセージ]	Unrecognized token
	[説明]	認識できない字句があります（マクロの場合は (I) となります）。
C5008 (E)	[メッセージ]	Missing closing quote
	[説明]	文字列の終了指定 " がありません（マクロの場合は (I) となります）。
C5010 (E)	[メッセージ]	"#" not expected here
	[説明]	# が行の先頭，プリプロセッサ以外に指定されています。
C5011 (E)	[メッセージ]	Unrecognized preprocessing directive
	[説明]	認識できないプリプロセッサのキーワードがあります。
C5012 (E)	[メッセージ]	Parsing restarts here after previous syntax error
	[説明]	字句の解析を再開しました。
C5013 (E)	[メッセージ]	Expected a file name
	[説明]	ファイル名が必要です（#include 文では (F)，#line 文では (E) となります）。
C5014 (E)	[メッセージ]	Extra text after expected end of preprocessing directive
	[説明]	プリプロセッサ文の後にさらにテキストが記述されています。
C5017 (E)	[メッセージ]	Expected a "]"
	[説明]	"]" がありません。
C5018 (E)	[メッセージ]	Expected a ")"
	[説明]	")" がありません。
C5019 (E)	[メッセージ]	Extra text after expected end of number
	[説明]	数値の後ろにさらにテキストが記述されています。
C5020 (E)	[メッセージ]	Identifier " *名前* " is undefined
	[説明]	シンボル " *名前* " の定義がありません。
C5022 (E)	[メッセージ]	Invalid hexadecimal number
	[説明]	16 進数の記述に誤りがあります。
C5023 (E)	[メッセージ]	Integer constant is too large
	[説明]	整数定数の値が大きすぎます。
C5024 (E)	[メッセージ]	Invalid octal digit
	[説明]	8 進数の記述に誤りがあります。
C5025 (E)	[メッセージ]	Quoted string should contain at least one character
	[説明]	文字定数が空です。
C5026 (E)	[メッセージ]	Too many characters in character constant
	[説明]	文字定数中の文字数が多すぎます。
C5028 (E)	[メッセージ]	Expression must have a constant value
	[説明]	式の値が定数でありません。

C5029 (E)	[メッセージ]	Expected an expression
	[説明]	式が必要です。
C5030 (E)	[メッセージ]	Floating constant is out of range
	[説明]	浮動小数点型の値が範囲を越えています。
C5031 (E)	[メッセージ]	Expression must have integral type
	[説明]	式の型は整数型でなければなりません。
C5032 (E)	[メッセージ]	Expression must have arithmetic type
	[説明]	式の型は算術型でなければなりません。
C5033 (E)	[メッセージ]	Expected a line number
	[説明]	#line 文には行番号が必要です。
C5034 (E)	[メッセージ]	Invalid line number
	[説明]	#line 文の行番号が有効でありません。
C5036 (E)	[メッセージ]	The #if for this directive is missing
	[説明]	#if 文の指定方法に誤りがあります。
C5037 (E)	[メッセージ]	The #endif for this directive is missing
	[説明]	#endif 行の指定方法に誤りがあります。
C5038 (E)	[メッセージ]	Directive is not allowed -- an #else has already appeared
	[説明]	#else 文はすでに出現しました。本指定を読み飛ばします。
C5039 (E)	[メッセージ]	Division by zero
	[説明]	ゼロ除算が発生しました。
C5040 (E)	[メッセージ]	Expected an identifier
	[説明]	識別子が必要です。
C5041 (E)	[メッセージ]	Expression must have arithmetic or pointer type
	[説明]	式の型は算術型，またはポインタ型でなければなりません。
C5042 (E)	[メッセージ]	Operand types are incompatible (" *型1*" and " *型2*")
	[説明]	" *型1*" と " *型2*" のオペランドの型が適合しません。
C5044 (E)	[メッセージ]	Expression must have pointer type
	[説明]	式の型はポインタ型でなければなりません。
C5049 (E)	[メッセージ]	Duplicate macro parameter name
	[説明]	マクロのパラメータ名を二重定義しています。
C5050 (E)	[メッセージ]	"##" may not be first in a macro definition
	[説明]	#define マクロの最初に ## が指定されています。
C5051 (E)	[メッセージ]	"##" may not be last in a macro definition
	[説明]	#define マクロの最後に ## が指定されています。
C5052 (E)	[メッセージ]	Expected a macro parameter name
	[説明]	# に続くマクロ引数がありません。
C5053 (E)	[メッセージ]	Expected a ":"
	[説明]	":" が必要です。

C5056 (E)	［メッセージ］	Operand of sizeof may not be a function
	［説明］	sizeof 演算のオペランドに関数を指定できません。
C5057 (E)	［メッセージ］	This operator is not allowed in a constant expression
	［説明］	この演算子は定数式中に指定できません。
C5058 (E)	［メッセージ］	This operator is not allowed in a preprocessing expression
	［説明］	この演算子はプリプロセッサの式中で指定できません。
C5059 (E)	［メッセージ］	Function call is not allowed in a constant expression
	［説明］	定数式中で関数呼び出しはできません。
C5060 (E)	［メッセージ］	This operator is not allowed in an integral constant expression
	［説明］	この演算子は整数型定数式中で指定できません。
C5065 (E)	［メッセージ］	Expected a ";"
	［説明］	";" が必要です。
C5066 (E)	［メッセージ］	Enumeration value is out of "int" range
	［説明］	列挙型メンバの値が int 型の範囲を越えました。
C5067 (E)	［メッセージ］	Expected a "}"
	［説明］	"}" が必要です。
C5070 (E)	［メッセージ］	Incomplete type is not allowed
	［説明］	不完全型が指定されています。
C5071 (E)	［メッセージ］	Operand of sizeof may not be a bit field
	［説明］	sizeof 演算子のオペランドにビット・フィールドが指定されています。
C5075 (E)	［メッセージ］	Operand of "*" must be a pointer
	［説明］	* 演算子のオペランドの型がポインタ型ではありません。
C5077 (E)	［メッセージ］	This declaration has no storage class or type specifier
	［説明］	記憶クラス，または型の指定がありません。
C5078 (E)	［メッセージ］	A parameter declaration may not have an initializer
	［説明］	パラメーター宣言には初期化子を指定できません。
C5079 (E)	［メッセージ］	Expected a type specifier
	［説明］	型指定子が必要です。
C5080 (E)	［メッセージ］	A storage class may not be specified here
	［説明］	ここでは記憶クラスを指定することはできません。
C5081 (E)	［メッセージ］	More than one storage class may not be specified
	［説明］	記憶クラスを複数指定することはできません。
C5084 (E)	［メッセージ］	Invalid combination of type specifiers
	［説明］	型の組み合わせが正しくありません。
C5086 (E)	［メッセージ］	Invalid storage class for a function
	［説明］	関数に不当な記憶クラスを指定しています。
C5087 (E)	［メッセージ］	A type specifier may not be used here
	［説明］	型を指定することはできません。

C5088 (E)	[メッセージ]	Array of functions is not allowed
	[説明]	関数を要素とする配列は指定できません。
C5089 (E)	[メッセージ]	Array of void is not allowed
	[説明]	void 型を要素とする配列は指定できません。
C5090 (E)	[メッセージ]	Function returning function is not allowed
	[説明]	関数型をリターン型とする関数は指定できません。
C5091 (E)	[メッセージ]	Function returning array is not allowed
	[説明]	配列をリターン型とする関数は指定できません。
C5092 (E)	[メッセージ]	Identifier-list parameters may only be used in a function definition
	[説明]	識別子リスト・パラメータは関数定義以外の場所で使用できません。
C5093 (E)	[メッセージ]	Function type may not come from a typedef
	[説明]	typedef 宣言された関数型を使用することはできません。
C5094 (E)	[メッセージ]	The size of an array must be greater than zero
	[説明]	配列のサイズは 0 より大きな値でなければなりません。
C5095 (E)	[メッセージ]	Array is too large
	[説明]	配列のサイズが大きすぎます。
C5097 (E)	[メッセージ]	A function may not return a value of this type
	[説明]	関数はこの型の値を返すことができません。
C5098 (E)	[メッセージ]	An array may not have elements of this type
	[説明]	配列はこの型を要素とすることができません。
C5099 (E)	[メッセージ]	A declaration here must declare a parameter
	[説明]	この関数宣言はパラメータを宣言する必要があります。
C5100 (E)	[メッセージ]	Duplicate parameter name
	[説明]	仮引数の名前が重複しています。
C5101 (E)	[メッセージ]	" *名前* " has already been declared in the current scope
	[説明]	同一スコープ内にすでに " *名前* " の宣言が存在します。
C5102 (E)	[メッセージ]	Forward declaration of enum type is nonstandard
	[説明]	enum 型の前方宣言は標準形式ではありません。
C5103 (E)	[メッセージ]	Class is too large
	[説明]	クラスのサイズが大きすぎます。
C5104 (E)	[メッセージ]	Struct or union is too large
	[説明]	構造体，または共用体のサイズが大きすぎます。
C5105 (E)	[メッセージ]	Invalid size for bit field
	[説明]	ビット・フィールドのサイズが不正です。
C5106 (E)	[メッセージ]	Invalid type for a bit field
	[説明]	ビット・フィールドの型が不正です。
C5107 (E)	[メッセージ]	Zero-length bit field must be unnamed
	[説明]	長さ 0 のビット・フィールドには名前をつけられません。

C5109 (E)	［メッセージ］	Expression must have (pointer-to-) function type
	［説明］	式は関数型へのポインタ型でなければなりません。
C5110 (E)	［メッセージ］	Expected either a definition or a tag name
	［説明］	宣言の定義，またはタグ名が必要です。
C5112 (E)	［メッセージ］	Expected "while"
	［説明］	while キーワードが必要です。
C5114 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " was referenced but not defined
	［説明］	参照される " *名前* " の定義がありません。
C5115 (E)	［メッセージ］	A continue statement may only be used within a loop
	［説明］	continue 文はループの中で有効です。
C5116 (E)	［メッセージ］	A break statement may only be used within a loop or switch
	［説明］	break 文はループ，または switch 文の中で有効です。
C5118 (E)	［メッセージ］	A void function may not return a value
	［説明］	void 型を返す関数はリターン値を返すことはできません。
C5119 (E)	［メッセージ］	Cast to type " *型* " is not allowed
	［説明］	" *型* " へのキャストは指定できません。
C5120 (E)	［メッセージ］	Return value type does not match the function type
	［説明］	リターン値と関数の型が合いません。
C5121 (E)	［メッセージ］	A case label may only be used within a switch
	［説明］	case ラベルを switch 文以外で使用しています。
C5122 (E)	［メッセージ］	A default label may only be used within a switch
	［説明］	default ラベルを switch 文以外で使用しています。
C5123 (E)	［メッセージ］	Case label value has already appeared in this switch
	［説明］	case ラベルの値がすでに switch 文の中に存在します。
C5124 (E)	［メッセージ］	Default label has already appeared in this switch
	［説明］	default ラベルの値がすでに switch 文の中に存在します。
C5125 (E)	［メッセージ］	Expected a "("
	［説明］	"(" が必要です。
C5126 (E)	［メッセージ］	Expression must be an lvalue
	［説明］	式は左辺値でなければなりません。
C5127 (E)	［メッセージ］	Expected a statement
	［説明］	文が必要です。
C5129 (E)	［メッセージ］	A block-scope function may only have extern storage class
	［説明］	ブロック内で宣言された関数は extern 記憶クラスでなければなりません。
C5130 (E)	［メッセージ］	Expected a "{"
	［説明］	"{" が必要です。
C5131 (E)	［メッセージ］	Expression must have pointer-to-class type
	［説明］	式はクラスへのポインタ型でなければなりません。

C5132 (E)	［メッセージ］	Expression must have pointer-to-struct-or-union type
	［説明］	式は構造体，または共用体へのポインタ型でなければなりません。
C5133 (E)	［メッセージ］	Expected a member name
	［説明］	メンバ名が必要です。
C5134 (E)	［メッセージ］	Expected a field name
	［説明］	フィールド名が必要です。
C5135 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " has no member " *メンバ名* "
	［説明］	" *名前* " は " *メンバ名* " を持ちません。
C5136 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " has no field " *フィールド名* "
	［説明］	" *名前* " は " *フィールド名* " を持ちません。
C5137 (E)	［メッセージ］	Expression must be a modifiable lvalue
	［説明］	式は修正可能な左辺値でなければなりません。
C5138 (E)	［メッセージ］	Taking the address of a register field is not allowed
	［説明］	レジスタ・フィールドのアドレスを参照することはできません。
C5139 (E)	［メッセージ］	Taking the address of a bit field is not allowed
	［説明］	ビット・フィールドのアドレスを参照することはできません。
C5140 (E)	［メッセージ］	Too many arguments in function call
	［説明］	関数呼び出しの実引数の数が多すぎます。
C5141 (E)	［メッセージ］	Unnamed prototyped parameters not allowed when body is present
	［説明］	定義された関数の関数原型宣言のパラメータに名前がありません。
C5142 (E)	［メッセージ］	Expression must have pointer-to-object type
	［説明］	式はオブジェクトへのポインタ型でなければなりません。
C5144 (E)	［メッセージ］	A value of type " *型1* " cannot be used to initialize an entity of type " *型2* "
	［説明］	初期値の " *型1* " と変数の " *型2* " が異なります。
C5145 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " may not be initialized
	［説明］	" *名前* " を初期化することはできません。
C5146 (E)	［メッセージ］	Too many initializer values
	［説明］	初期値の数が多すぎます。
C5147 (E)	［メッセージ］	Declaration is incompatible with " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	前に宣言した " *名前* " の型が合致しません。
C5148 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " has already been initialized
	［説明］	すでに " *名前* " の初期値が設定されています。
C5149 (E)	［メッセージ］	A global-scope declaration may not have this storage class
	［説明］	大域的なスコープでの宣言にはこの記憶クラスを指定できません。
C5150 (E)	［メッセージ］	A type name may not be redeclared as a parameter
	［説明］	型名を仮引数で再宣言することはできません。
C5151 (E)	［メッセージ］	A typedef name may not be redeclared as a parameter
	［説明］	型名を仮引数で再宣言することはできません。

C5153 (E)	［メッセージ］	Expression must have class type
	［説明］	式はクラス型でなければなりません。
C5154 (E)	［メッセージ］	Expression must have struct or union type
	［説明］	式は構造体，または共用体型でなければなりません。
C5157 (E)	［メッセージ］	Expression must be an integral constant expression
	［説明］	式は整数型の定数式でなければなりません。
C5158 (E)	［メッセージ］	Expression must be an lvalue or a function designator
	［説明］	式は左辺値，または関数名でなければなりません。
C5159 (E)	［メッセージ］	Declaration is incompatible with previous " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	前に使用した " *名前* " の型と合致しません。
C5160 (E)	［メッセージ］	Name conflicts with previously used external name " *名前* "
	［説明］	前に使用した外部名 " *名前* " と名前が重複しています。
C5165 (E)	［メッセージ］	Too few arguments in function call
	［説明］	関数呼び出しの実引数の数が足りません。
C5166 (E)	［メッセージ］	Invalid floating constant
	［説明］	浮動小数点定数の指定が不正です。
C5167 (E)	［メッセージ］	Argument of type " *型1* " is incompatible with parameter of type " *型2* "
	［説明］	実引数の型 " *型1* " と仮引数の型 " *型2* " とが合致しません。
C5168 (E)	［メッセージ］	A function type is not allowed here
	［説明］	関数型は許されません。
C5169 (E)	［メッセージ］	Expected a declaration
	［説明］	宣言が必要です。
C5171 (E)	［メッセージ］	Invalid type conversion
	［説明］	キャストの型が不正です。
C5173 (E)	［メッセージ］	Floating-point value does not fit in required integral type
	［説明］	浮動小数点型の値を整数型に変換するときに値の範囲を越えました。
C5175 (E)	［メッセージ］	Subscript out of range
	［説明］	配列のインデックスが範囲を越えています。指定されたインデックスで処理を継続します。
C5183 (E)	［メッセージ］	Type of cast must be integral
	［説明］	キャストの型は整数型でなければなりません。
C5184 (E)	［メッセージ］	Type of cast must be arithmetic or pointer
	［説明］	キャストの型は算術型，またはポインタ型でなければなりません。
C5194 (E)	［メッセージ］	Expected an asm string
	［説明］	asm 文字列が必要です。
C5195 (E)	［メッセージ］	An asm function must be prototyped
	［説明］	asm 関数は関数原型宣言されている必要があります。

C5196 (E)	[メッセージ]	An asm function may not have an ellipsis
	[説明]	asm 関数のパラメータに省略記号 (…) は使用できません。
C5220 (E)	[メッセージ]	Integral value does not fit in required floating-point type
	[説明]	整数値を要求された浮動小数点型に変換できません。
C5221 (E)	[メッセージ]	Floating-point value does not fit in required floating-point type
	[説明]	浮動小数点型を要求された浮動小数点型に変換できません。無限大の値とみなします。
C5222 (E)	[メッセージ]	Floating-point operation result is out of range
	[説明]	浮動所数点演算の結果が値の範囲を越えました。オーバフローした上位ビットを無視した値を仮定します。
C5227 (E)	[メッセージ]	Macro recursion
	[説明]	再帰的なマクロの展開レベルが 300 を越えています。
C5235 (E)	[メッセージ]	Variable " *名前* " was declared with a never-completed type
	[説明]	変数 " *名前* " が不完全型のまま宣言されました。
C5238 (E)	[メッセージ]	Invalid specifier on a parameter
	[説明]	引数宣言で不正な指定子を使用しています。
C5239 (E)	[メッセージ]	Invalid specifier outside a class declaration
	[説明]	クラス宣言外で不正な指定子を使用しています。
C5240 (E)	[メッセージ]	Duplicate specifier in declaration
	[説明]	1 つの宣言内で指定子を重複して使用しています。
C5241 (E)	[メッセージ]	A union is not allowed to have a base class
	[説明]	union 型は基底クラスを持つことはできません。
C5242 (E)	[メッセージ]	Multiple access control specifiers are not allowed
	[説明]	アクセス指定子が重複して使われています。
C5243 (E)	[メッセージ]	Class or struct definition is missing
	[説明]	class 定義の括弧の対応がとれません。
C5244 (E)	[メッセージ]	Qualified name is not a member of class " *型* " or its base classes
	[説明]	限定名がクラス，または基底クラスのメンバの " *型* " でありません。
C5245 (E)	[メッセージ]	A nonstatic member reference must be relative to a specific object
	[説明]	非静的メンバの参照がオブジェクトに対応していません。
C5246 (E)	[メッセージ]	A nonstatic data member may not be defined outside its class
	[説明]	非静的データ・メンバはクラス外で定義できません。
C5247 (E)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " has already been defined
	[説明]	" *名前* " はすでに定義されています。
C5248 (E)	[メッセージ]	Pointer to reference is not allowed
	[説明]	リファレンス型へのポインタ型は許されません
C5249 (E)	[メッセージ]	Reference to reference is not allowed
	[説明]	リファレンス型へのリファレンス型は許されません。

C5250 (E)	[メッセージ]	Reference to void is not allowed
	[説明]	void 型へのリファレンス型は許されません。
C5251 (E)	[メッセージ]	Array of reference is not allowed
	[説明]	リファレンス型の配列は許されません。
C5252 (E)	[メッセージ]	Reference entity-kind " *名前* " requires an initializer
	[説明]	リファレンス型の定義 " *名前* " には初期値が必要です。
C5253 (E)	[メッセージ]	Expected a ","
	[説明]	カンマ "," が必要です。
C5254 (E)	[メッセージ]	Type name is not allowed
	[説明]	型名は許されません。
C5255 (E)	[メッセージ]	Type definition is not allowed
	[説明]	型の定義は許されません。
C5256 (E)	[メッセージ]	Invalid redeclaration of type name " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	[説明]	型名 " *名前* " を再定義することはできません。
C5257 (E)	[メッセージ]	Const entity-kind " *名前* " requires an initializer
	[説明]	const 型の定義 " *名前* " には初期値が必要です。
C5258 (E)	[メッセージ]	"this" may only be used inside a nonstatic member function
	[説明]	"this" が非静的メンバ関数以外で使われています。
C5259 (E)	[メッセージ]	Constant value is not known
	[説明]	const 型の値が不明です。
C5262 (E)	[メッセージ]	Not a class or struct name
	[説明]	基底クラスで指定されたクラス，または構造体がありません。
C5263 (E)	[メッセージ]	Duplicate base class name
	[説明]	基底クラスを二重に指定しています。
C5264 (E)	[メッセージ]	Invalid base class
	[説明]	基底クラスが不正です。
C5265 (E)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " is inaccessible
	[説明]	" *名前* " をアクセスすることはできません。
C5266 (E)	[メッセージ]	" *名前* " is ambiguous
	[説明]	指定された " *名前* " があいまいです。
C5268 (E)	[メッセージ]	Declaration may not appear after executable statement in block
	[説明]	宣言がブロックの実行文の後にありません。
C5269 (E)	[メッセージ]	Conversion to inaccessible base class " *型* " is not allowed
	[説明]	参照不可能な基底クラス " *型* " に変換できません。
C5274 (E)	[メッセージ]	Improperly terminated macro invocation
	[説明]	マクロ呼び出しの途中でファイルが終了しました。
C5276 (E)	[メッセージ]	Name followed by "::" must be a class or namespace name
	[説明]	:: に続く名前はクラス名，または namespace 名でなければなりません。

C5277 (E)	[メッセージ]	Invalid friend declaration
	[説明]	フレンド宣言の指定が正しくありません。
C5278 (E)	[メッセージ]	A constructor or destructor may not return a value
	[説明]	コンストラクタやデストラクタはリターン値を持てません。
C5279 (E)	[メッセージ]	Invalid destructor declaration
	[説明]	デストラクタの宣言が正しくありません。
C5280 (E)	[メッセージ]	Declaration of a member with the same name as its class
	[説明]	クラス名と同じ名前のメンバ名を宣言しています（static 変数名，typedef 名，enum メンバなど）。
C5281 (E)	[メッセージ]	Global-scope qualifier (leading "::") is not allowed
	[説明]	グローバルなスコープ決定演算子は許されません。
C5282 (E)	[メッセージ]	The global scope has no " *名前* "
	[説明]	" *名前* " がグローバルなスコープに宣言されていません。
C5283 (E)	[メッセージ]	Qualified name is not allowed
	[説明]	限定名は許されません。
C5284 (E)	[メッセージ]	NULL reference is not allowed
	[説明]	NULL へのリファレンスは許されません。指定された通りに式を評価します。
C5285 (E)	[メッセージ]	Initialization with "{...}" is not allowed for object of type " *型* "
	[説明]	" *型* " のオブジェクトに {} 形式の初期化は許されません。
C5286 (E)	[メッセージ]	Base class " *型* " is ambiguous
	[説明]	基底クラスの型があいまいです。
C5287 (E)	[メッセージ]	Derived class " *型* " contains more than one instance of class " *型* "
	[説明]	派生型が複数の同一クラス " *型* " を含みます。
C5288 (E)	[メッセージ]	Cannot convert pointer to base class " *型1* " to pointer to derived class " *型2* " -- base class is virtual
	[説明]	仮想基底クラス " *型1* " のポインタ型を派生クラス " *型2* " のポインタ型に変換することはできません。
C5289 (E)	[メッセージ]	No instance of constructor " *名前* " matches the argument list
	[説明]	コンストラクタ " *名前* " の引数が一致しません。
C5290 (E)	[メッセージ]	Copy constructor for class " *型* " is ambiguous
	[説明]	クラス " *型* " のコピー・コンストラクタがあいまいです。
C5291 (E)	[メッセージ]	No default constructor exists for class " *型* "
	[説明]	クラス " *型* " のデフォルト・コンストラクタは存在しません。
C5292 (E)	[メッセージ]	" *名前* " is not a nonstatic data member or base class of class " *型* "
	[説明]	" *名前* " が非静的データ・メンバ，または基底クラス " *型* " でありません。
C5293 (E)	[メッセージ]	Indirect nonvirtual base class is not allowed
	[説明]	仮想でない間接基底クラスは許されません。
C5294 (E)	[メッセージ]	Invalid union member -- class " *型* " has a disallowed member function
	[説明]	union メンバに指定できないクラス " *型* " のメンバ関数があります。

C5296 (E)	[メッセージ]	Invalid use of non-lvalue array
	[説明]	左辺値でない配列の使用が不正です。
C5297 (E)	[メッセージ]	Expected an operator
	[説明]	演算子が必要です。
C5298 (E)	[メッセージ]	Inherited member is not allowed
	[説明]	継承されたメンバを使用することはできません。
C5299 (E)	[メッセージ]	Cannot determine which instance of entity-kind " *名前* " is intended
	[説明]	オーバロード関数の " *名前* " を決定できません。
C5300 (E)	[メッセージ]	A pointer to a bound function may only be used to call the function
	[説明]	メンバ関数へのポインタを関数呼び出し以外に使用しています。
C5301 (E)	[メッセージ]	Typedef name has already been declared (with same type)
	[説明]	typdef の名前がすでに同じタイプで定義されています。
C5302 (E)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " has already been defined
	[説明]	関数 " *名前* " はすでに定義されています。
C5304 (E)	[メッセージ]	No instance of entity-kind " *名前* " matches the argument list
	[説明]	関数 " *名前* " の引数が一致しません。
C5305 (E)	[メッセージ]	Type definition is not allowed in function return type declaration
	[説明]	関数のリターン型の宣言で型の定義をすることはできません。
C5306 (E)	[メッセージ]	Default argument not at end of parameter list
	[説明]	デフォルト引数の宣言がパラメータ・リストの最後ではありません。
C5307 (E)	[メッセージ]	Redefinition of default argument
	[説明]	デフォルト引数を再定義しています。
C5308 (E)	[メッセージ]	More than one instance of " *名前* " matches the argument list:
	[説明]	引数リストが一致するためオーバロード関数 " *名前* " があいまいです。
C5309 (E)	[メッセージ]	More than one instance of constructor " *名前* " matches the argument list:
	[説明]	引数リストが一致するためコンストラクタ " *名前* " があいまいです。
C5310 (E)	[メッセージ]	Default argument of type " *型1* " is incompatible with parameter of type " *型2* "
	[説明]	デフォルト値の " *型1* " が引数の " *型2* " に合致しません。
C5311 (E)	[メッセージ]	Cannot overload functions distinguished by return type alone
	[説明]	リターン型が異なる関数をオーバロードすることはできません。
C5312 (E)	[メッセージ]	No suitable user-defined conversion from " *型1* " to " *型2* " exists
	[説明]	適切な利用者定義変換 " *型1* " から " *型2* " が存在しません。
C5313 (E)	[メッセージ]	Type qualifier is not allowed on this function
	[説明]	関数に型限定子 (const，volatile) を指定することはできません。
C5314 (E)	[メッセージ]	Only nonstatic member functions may be virtual
	[説明]	静的メンバ関数に virtual を指定しています。
C5315 (E)	[メッセージ]	The object has cv-qualifiers that are not compatible with the member function
	[説明]	オブジェクトの型限定子 (const，volatile) がメンバ関数の型限定子と合致しません。

C5316 (E)	[メッセージ]	Program too large to compile (too many virtual functions)
	[説明]	仮想関数の数が多すぎます。
C5317 (E)	[メッセージ]	Return type is not identical to nor covariant with return type " *型* " of overridden virtual function entity-kind " *名前* "
	[説明]	仮想関数 " *名前* " のリターン型 " *型* " が異なります。
C5318 (E)	[メッセージ]	Override of virtual entity-kind " *名前* " is ambiguous
	[説明]	仮想関数 " *名前* " の置き換えがあいまいです。
C5319 (E)	[メッセージ]	Pure specifier ("= 0") allowed only on virtual functions
	[説明]	純粋指定子 "=0" を仮想関数以外に指定しています。
C5320 (E)	[メッセージ]	Badly-formed pure specifier (only "= 0" is allowed)
	[説明]	純粋指定子の形式が正しくありません。"=0" だけが許されます。
C5321 (E)	[メッセージ]	Data member initializer is not allowed
	[説明]	データ・メンバの初期化指定が正しくありません。
C5322 (E)	[メッセージ]	Object of abstract class type " *型* " is not allowed:
	[説明]	抽象クラス " *型* " のオブジェクトは定義できません。
C5323 (E)	[メッセージ]	Function returning abstract class " *型* " is not allowed:
	[説明]	抽象クラス " *型* " を返す関数は定義できません。
C5325 (E)	[メッセージ]	Inline specifier allowed on function declarations only
	[説明]	inline 指定子は関数宣言でのみ有効です。
C5326 (E)	[メッセージ]	"inline" is not allowed
	[説明]	inline 指定は許されません。
C5327 (E)	[メッセージ]	Invalid storage class for an inline function
	[説明]	inline 関数の記憶クラスが不正です。
C5328 (E)	[メッセージ]	Invalid storage class for a class member
	[説明]	クラス・メンバの記憶クラスが不正です。
C5329 (E)	[メッセージ]	Local class member entity-kind " *名前* " requires a definition
	[説明]	局所クラス・メンバ " *名前* " の定義がありません。
C5330 (E)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " is inaccessible
	[説明]	" *名前* " をアクセスできません。
C5332 (E)	[メッセージ]	Class " *型* " has no copy constructor to copy a const object
	[説明]	クラス " *型* " に const 型オブジェクトをコピーするコピー・コンストラクタがありません。
C5333 (E)	[メッセージ]	Defining an implicitly declared member function is not allowed
	[説明]	暗黙宣言されたメンバ関数を定義することはできません。
C5334 (E)	[メッセージ]	Class " *型* " has no suitable copy constructor
	[説明]	クラス " *型* " に適切なコピー・コンストラクタが存在しません。
C5335 (E)	[メッセージ]	Linkage specification is not allowed
	[説明]	リンケージ指定子を指定することはできません。

C5336 (E)	［メッセージ］	Unknown external linkage specification
	［説明］	認識できないリンケージ指定が指定されました。
C5337 (E)	［メッセージ］	Linkage specification is incompatible with previous " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	前に指定されたリンケージ指定子 " *名前* " と合致しません。
C5338 (E)	［メッセージ］	More than one instance of overloaded function " *名前* " has "C" linkage
	［説明］	C リンケージを持ったオーバロード関数 " *名前* " が複数あります。
C5339 (E)	［メッセージ］	Class " *型* " has more than one default constructor
	［説明］	クラス " *型* " は複数のデフォルト・コンストラクタを持っています。
C5340 (E)	［メッセージ］	Value copied to temporary, reference to temporary used
	［説明］	値がローカルな領域にコピーされました。ローカルな領域への参照が使用されます。
C5341 (E)	［メッセージ］	"operator *演算子* " must be a member function
	［説明］	演算子関数 " *演算子* " はメンバ関数でなければなりません。
C5342 (E)	［メッセージ］	Operator may not be a static member function
	［説明］	静的メンバ関数の演算子関数は許されません。
C5343 (E)	［メッセージ］	No arguments allowed on user-defined conversion
	［説明］	利用者定義変換に引数は許されません。
C5344 (E)	［メッセージ］	Too many parameters for this operator function
	［説明］	演算子関数の引数の数が多すぎます。
C5345 (E)	［メッセージ］	Too few parameters for this operator function
	［説明］	演算子関数の引数の数が足りません。
C5346 (E)	［メッセージ］	Nonmember operator requires a parameter with class type
	［説明］	メンバ関数でない演算子関数はクラス型を引数に持つ必要があります。
C5347 (E)	［メッセージ］	Default argument is not allowed
	［説明］	デフォルト引数は許されません。
C5348 (E)	［メッセージ］	More than one user-defined conversion from " *型 1* " to " *型 2* " applies:
	［説明］	" *型 1* " から " *型 2* " への利用者定義型変換があいまいです。
C5349 (E)	［メッセージ］	No operator " *演算子* " matches these operands
	［説明］	演算子関数 " *演算子* " のオペランドが一致しません。
C5350 (E)	［メッセージ］	More than one operator " *演算子* " matches these operands:
	［説明］	演算子関数 " *演算子* " のオペランドがあいまいです。
C5351 (E)	［メッセージ］	First parameter of allocation function must be of type "size_t"
	［説明］	operator new の第 1 パラメータは size_t 型でなければなりません。
C5352 (E)	［メッセージ］	Allocation function requires "void *" return type
	［説明］	operator new のリターン型は void * 型でなければなりません。
C5353 (E)	［メッセージ］	Deallocation function requires "void" return type
	［説明］	operator delete のリターン型は void 型でなければなりません。
C5354 (E)	［メッセージ］	First parameter of deallocation function must be of type "void *"
	［説明］	operator delete の第 1 パラメータは void * 型でなければなりません。

C5356 (E)	［メッセージ］	Type must be an object type
	［説明］	型はオブジェクト型でなければなりません。
C5357 (E)	［メッセージ］	Base class " *型* " has already been initialized
	［説明］	基底クラスはすでに初期化されています。
C5359 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " has already been initialized
	［説明］	" *名前* " はすでに初期化されています。
C5360 (E)	［メッセージ］	Name of member or base class is missing
	［説明］	メンバ名，または基底クラスに誤りがあります。
C5363 (E)	［メッセージ］	Invalid anonymous union -- nonpublic member is not allowed
	［説明］	無名 union のメンバが公開メンバでありません。
C5364 (E)	［メッセージ］	Invalid anonymous union -- member function is not allowed
	［説明］	無名 union にメンバ関数は許されません。
C5365 (E)	［メッセージ］	Anonymous union at global or namespace scope must be declared static
	［説明］	グローバル，または namespace スコープの無名 union は static 宣言が必要です。
C5366 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " provides no initializer for:
	［説明］	" *名前* " に初期化指定はできません。
C5367 (E)	［メッセージ］	Implicitly generated constructor for class " *型* " cannot initialize:
	［説明］	暗黙に生成されたクラス " *型* " のコンストラクタを初期化することはできません。
C5369 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " has an uninitialized const or reference member
	［説明］	" *名前* " の const，またはリファレンスメンバが初期化されていません。
C5371 (E)	［メッセージ］	Class " *型* " has no assignment operator to copy a const object
	［説明］	const オブジェクトをコピーするクラス " *型* " の代入演算子関数が定義されていません。
C5372 (E)	［メッセージ］	Class " *型* " has no suitable assignment operator
	［説明］	クラス " *型* " に適当な代入演算が定義されていません。
C5373 (E)	［メッセージ］	Ambiguous assignment operator for class " *型* "
	［説明］	クラス " *型* " の代入演算子関数があいまいです。
C5375 (E)	［メッセージ］	Declaration requires a typedef name
	［説明］	typedef 名の宣言が必要です。
C5378 (E)	［メッセージ］	"static" is not allowed
	［説明］	static を指定することはできません。
C5380 (E)	［メッセージ］	Expression must have pointer-to-member type
	［説明］	式はメンバへのポインタ型でなければなりません。
C5384 (E)	［メッセージ］	No instance of overloaded " *名前* " matches the argument list
	［説明］	オーバロード関数 " *名前* " の引数リストが一致しません。
C5386 (E)	［メッセージ］	No instance of entity-kind " *名前* " matches the required type
	［説明］	要求される型のオーバロード関数 " *名前* " がありません。

C5388 (E)	［メッセージ］	"operator->" for class " *型1*" returns invalid type " *型2*"
	［説明］	クラス " *型1*" の operator-> 演算関数のリターン型 " *型2*" が正しくありません。
C5389 (E)	［メッセージ］	A cast to abstract class " *型*" is not allowed:
	［説明］	抽象クラス " *型*" へのキャストは許されません。
C5390 (E)	［メッセージ］	Function "main" may not be called or have its address taken
	［説明］	main 関数の呼び出し，またはアドレスの取得を行ってはいけません。
C5391 (E)	［メッセージ］	A new-initializer may not be specified for an array
	［説明］	配列を new によって初期化することはできません。
C5392 (E)	［メッセージ］	Member function " *名前*" may not be redeclared outside its class
	［説明］	メンバ関数 " *名前*" がクラスの外側で再宣言されました。
C5393 (E)	［メッセージ］	Pointer to incomplete class type is not allowed
	［説明］	不完全クラスへのポインタ型は許されません。
C5394 (E)	［メッセージ］	Reference to local variable of enclosing function is not allowed
	［説明］	ローカルクラスを囲む関数の局所変数へのリファレンスは許されません。
C5397 (E)	［メッセージ］	Implicitly generated assignment operator cannot copy:
	［説明］	暗黙に生成された代入演算子関数がオブジェクトを正しくコピーすることができません。
C5401 (E)	［メッセージ］	Destructor for base class " *型*" is not virtual
	［説明］	基底クラス " *型*" のデストラクタが virtual でありません。
C5403 (E)	［メッセージ］	Invalid redeclaration of member " *関数名* "
	［説明］	メンバ関数の不正な再宣言です。
C5404 (E)	［メッセージ］	Function "main" may not be declared inline
	［説明］	main 関数を inline 宣言することはできません。
C5405 (E)	［メッセージ］	Member function with the same name as its class must be a constructor
	［説明］	クラス名と同じ名前のメンバ関数はコンストラクタでなければなりません。
C5407 (E)	［メッセージ］	A destructor may not have parameters
	［説明］	デストラクタは引数を持つことができません。
C5408 (E)	［メッセージ］	Copy constructor for class " *型1*" may not have a parameter of type " *型2*"
	［説明］	クラス " *型1*" のコピー・コンストラクタは " *型2*" の引数を持つことはできません。
C5409 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前*" returns incomplete type " *型*"
	［説明］	関数 " *名前*" のリターン型が不完全型 " *型*" です。
C5410 (E)	［メッセージ］	Protected entity-kind " *名前*" is not accessible through a " *型*" pointer or object
	［説明］	限定公開名 " *名前*" は " *型*" へのポインタやオブジェクトを経由してアクセスすることはできません。
C5411 (E)	［メッセージ］	A parameter is not allowed
	［説明］	仮引数は許されません。
C5412 (E)	［メッセージ］	An "asm" declaration is not allowed here
	［説明］	asm 宣言は許されません。

C5413 (E)	［メッセージ］	No suitable conversion function from " *型1*" to " *型2*" exists
	［説明］	" *型1*" から " *型2*" への適切な変換関数が存在しません。
C5415 (E)	［メッセージ］	No suitable constructor exists to convert from " *型1*" to " *型2*"
	［説明］	" *型1*" から " *型2*" へ変換する適切なコンストラクタが存在しません。
C5416 (E)	［メッセージ］	More than one constructor applies to convert from " *型1*" to " *型2*":
	［説明］	" *型1*" から " *型2*" へ変換するコンストラクタがあいまいです。
C5417 (E)	［メッセージ］	More than one conversion function from " *型1*" to " *型2*" applies:
	［説明］	" *型1*" から " *型2*" への変換関数があいまいです。
C5418 (E)	［メッセージ］	More than one conversion function from " *型*" to a built-in type applies:
	［説明］	" *型*" から組み込み型への変換関数があいまいです。
C5424 (E)	［メッセージ］	A constructor or destructor may not have its address taken
	［説明］	コンストラクタ，またはデストラクタのアドレスを参照することはできません。
C5427 (E)	［メッセージ］	Qualified name is not allowed in member declaration
	［説明］	限定名をメンバ宣言のなかで使用できません。
C5429 (E)	［メッセージ］	The size of an array in "new" must be non-negative
	［説明］	new で指定された配列のサイズに負の値は許されません。
C5432 (E)	［メッセージ］	"enum" declaration is not allowed
	［説明］	列挙型宣言は許されません。
C5433 (E)	［メッセージ］	Qualifiers dropped in binding reference of type " *型1*" to initializer of type " *型2*"
	［説明］	const/volatile 限定の型 " *型2*" が参照型 " *型1*" の初期値に指定されました。
C5434 (E)	［メッセージ］	A reference of type " *型1*" (not const-qualified) cannot be initialized with a value of type " *型2*"
	［説明］	const 型修飾されない型 " *型1*" へのリファレンスを " *型2*" の値で初期化できません。
C5435 (E)	［メッセージ］	A pointer to function may not be deleted
	［説明］	関数へのポインタを削除することはできません。
C5436 (E)	［メッセージ］	Conversion function must be a nonstatic member function
	［説明］	変換関数は非静的メンバ関数でなければなりません。
C5437 (E)	［メッセージ］	Template declaration is not allowed here
	［説明］	このスコープ内でテンプレート宣言は許されません。
C5438 (E)	［メッセージ］	Expected a "<"
	［説明］	"<" が必要です。
C5439 (E)	［メッセージ］	Expected a ">"
	［説明］	">" が必要です。
C5440 (E)	［メッセージ］	Template parameter declaration is missing
	［説明］	テンプレートの引数宣言が正しくありません。
C5441 (E)	［メッセージ］	Argument list for entity-kind " *名前*" is missing
	［説明］	テンプレート " *名前*" の実引数リストが正しくありません。

C5442 (E)	［メッセージ］	Too few arguments for entity-kind " *名前* "
	［説明］	テンプレート " *名前* " の実引数が足りません。
C5443 (E)	［メッセージ］	Too many arguments for entity-kind " *名前* "
	［説明］	テンプレートの実引数が多すぎます。
C5445 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前1* " is not used in declaring the parameter types of entity-kind " *名前2* "
	［説明］	テンプレート " *名前2* " の引数 " *名前1* " が使用されません。
C5449 (E)	［メッセージ］	More than one instance of entity-kind " *名前* " matches the required type
	［説明］	オーバロード関数 " *名前* " があいまいです。
C5450 (E)	［メッセージ］	The type "long long" is nonstandard
	［説明］	long long 型は標準形式ではありません。
C5451 (E)	［メッセージ］	Omission of "class" is nonstandard
	［説明］	"class" のない friend 宣言は標準形式ではありません。
C5452 (E)	［メッセージ］	Return type may not be specified on a conversion function
	［説明］	変換関数のリターン型が指定されていません。
C5456 (E)	［メッセージ］	Excessive recursion at instantiation of entity-kind " *名前* "
	［説明］	テンプレート " *名前* " のインスタンスが再帰的に生成されます。
C5457 (E)	［メッセージ］	" *名前* " is not a function or static data member
	［説明］	" *名前* " が関数，または静的データ・メンバではありません。
C5458 (E)	［メッセージ］	Argument of type " *型1* " is incompatible with template parameter of type " *型2* "
	［説明］	実引数の型 " *型1* " がテンプレートの引数 " *型2* " に合致しません。
C5459 (E)	［メッセージ］	Initialization requiring a temporary or conversion is not allowed
	［説明］	初期化にテンポラリや変換を要求することは許されません。
C5461 (E)	［メッセージ］	Initial value of reference to non-const must be an lvalue
	［説明］	const 型を持たないリファレンスの初期値は左辺値でなければなりません。
C5463 (E)	［メッセージ］	"template" is not allowed
	［説明］	"template" 指定は許されません。
C5464 (E)	［メッセージ］	" *型* " is not a class template
	［説明］	" *型* " がクラス・テンプレートではありません。
C5466 (E)	［メッセージ］	"main" is not a valid name for a function template
	［説明］	"main" は関数テンプレートの名前に使用できません。
C5467 (E)	［メッセージ］	Invalid reference to entity-kind " *名前* " (union/nonunion mismatch)
	［説明］	" *名前* " の参照が不正です。
C5468 (E)	［メッセージ］	A template argument may not reference a local type
	［説明］	テンプレートの実引数はローカルな型を参照できません。
C5469 (E)	［メッセージ］	Tag kind of " *名前1* " is incompatible with declaration of entity-kind " *名前2* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	タグ名 " *名前1* " の種類と " *名前2* " の宣言が合致しません。

C5470 (E)	［メッセージ］	The global scope has no tag named " *名前* "
	［説明］	グローバル・スコープにタグ名 " *名前* " がありません。
C5471 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前1* " has no tag member named " *名前2* "
	［説明］	" *名前1* " はタグメンバ " *名前2* " を持ちません。
C5473 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " may be used only in pointer-to-member declaration
	［説明］	typedef 名 " *名前* " はメンバへのポインタ型の宣言の中で使用されなければなりません。
C5475 (E)	［メッセージ］	A template argument may not reference a non-external entity
	［説明］	テンプレートの実引数は外部名以外を参照できません。
C5476 (E)	［メッセージ］	Name followed by "::~" must be a class name or a type name
	［説明］	::~ に続く名前はクラス名，または型名でなければなりません。
C5477 (E)	［メッセージ］	Destructor name does not match name of class " *型* "
	［説明］	クラス名 " *型* " とデストラクタ名が合致しません。
C5478 (E)	［メッセージ］	Type used as destructor name does not match type " *型* "
	［説明］	デストラクタ名で使われた型と " *型* " が合致しません。
C5481 (E)	［メッセージ］	Invalid storage class for a template declaration
	［説明］	テンプレート宣言の記憶クラス指定が正しくありません。
C5484 (E)	［メッセージ］	Invalid explicit instantiation declaration
	［説明］	テンプレートの実引数が不正です。
C5485 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " is not an entity that can be instantiated
	［説明］	テンプレート " *名前* " を実体化できません。
C5486 (E)	［メッセージ］	Compiler generated entity-kind " *名前* " cannot be explicitly instantiated
	［説明］	コンパイラが生成した関数を実体化することはできません。
C5487 (E)	［メッセージ］	Inline entity-kind " *名前* " cannot be explicitly instantiated
	［説明］	インライン関数 " *名前* " を実体化することはできません。
C5489 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " cannot be instantiated -- no template definition was supplied
	［説明］	テンプレート定義がないため " *名前* " を実体化することはできません。
C5490 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " cannot be instantiated -- it has been explicitly specialized
	［説明］	" *名前* " を実体化することはできません。
C5493 (E)	［メッセージ］	No instance of entity-kind " *名前* " matches the specified type
	［説明］	オーバロード関数 " *名前* " と指定された型が合致しません。
C5494 (E)	［メッセージ］	Declaring a void parameter list with a typedef is nonstandard
	［説明］	typedef された void パラメータ・リストを宣言するのは標準形式ではありません。
C5496 (E)	［メッセージ］	Template parameter " *名前* " may not be redeclared in this scope
	［説明］	テンプレート引数 " *名前* " がスコープ内で再宣言されています。
C5498 (E)	［メッセージ］	Template argument list must match the parameter list
	［説明］	テンプレート実引数と仮引数が合致しません。

C5500 (E)	［メッセージ］	Extra parameter of postfix "operatorxxxx" must be of type "int"
	［説明］	後置演算関数の第 2 パラメータの型は int 型でなければなりません。
C5501 (E)	［メッセージ］	An operator name must be declared as a function
	［説明］	演算子名は関数として宣言しなければなりません。
C5502 (E)	［メッセージ］	Operator name is not allowed
	［説明］	演算子名は許されません。
C5503 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " cannot be specialized in the current scope
	［説明］	スコープ内で " *名前* " があいまいです。
C5504 (E)	［メッセージ］	Nonstandard form for taking the address of a member function
	［説明］	メンバ関数のアドレスを取得するのは標準形式ではありません。
C5505 (E)	［メッセージ］	Too few template parameters -- does not match previous declaration
	［説明］	テンプレートの引数が足りません。
C5506 (E)	［メッセージ］	Too many template parameters -- does not match previous declaration
	［説明］	テンプレートの引数が多すぎます。
C5507 (E)	［メッセージ］	Function template for operator delete(void *) is not allowed
	［説明］	operator delete(void *) の関数テンプレートは許されません。
C5508 (E)	［メッセージ］	Class template and template parameter may not have the same name
	［説明］	クラス・テンプレートとテンプレートの引数が同じ名前です。
C5510 (E)	［メッセージ］	A template argument may not reference an unnamed type
	［説明］	テンプレートの実引数が名前付けされていない型を参照しています。
C5511 (E)	［メッセージ］	Enumerated type is not allowed
	［説明］	列挙型は許されません。
C5513 (E)	［メッセージ］	A value of type " *型 1* " cannot be assigned to an entity of type " *型 2* "
	［説明］	型不一致のため " *型 1* " の値を " *型 2* " の実体に代入することができません（*型 1* と *型 2* が，互いに互換性のない型）。
C5515 (E)	［メッセージ］	Cannot convert to incomplete class " *型* "
	［説明］	不完全型 " *型* " への型変換はできません。
C5516 (E)	［メッセージ］	Const object requires an initializer
	［説明］	const 型のオブジェクトには初期値が必要です。
C5517 (E)	［メッセージ］	Object has an uninitialized const or reference member
	［説明］	オブジェクトが未初期化の const 型メンバあるいはリファレンス型メンバを持ちます。
C5518 (E)	［メッセージ］	Nonstandard preprocessing directive
	［説明］	標準形式ではないプリプロセッサのキーワードがあります。
C5519 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " may not have a template argument list
	［説明］	" *名前* " はテンプレート実引数を持つことができません。
C5520 (E)	［メッセージ］	Initialization with "{...}" expected for aggregate object
	［説明］	集成型のオブジェクトは {...} の形式で初期化しなければなりません。

C5521 (E)	［メッセージ］	Pointer-to-member selection class types are incompatible (" *型1*" and " *型2*")
	［説明］	メンバへのポインタ型のクラスの型が " *型1*" と " *型2*" で合致しません。
C5526 (E)	［メッセージ］	A parameter may not have void type
	［説明］	void 型の引数は指定できません。
C5529 (E)	［メッセージ］	This operator is not allowed in a template argument expression
	［説明］	テンプレートの実引数式に指定された演算は許されません。
C5530 (E)	［メッセージ］	Try block requires at least one handler
	［説明］	try 文に対応する catch 文がありません。
C5531 (E)	［メッセージ］	Handler requires an exception declaration
	［説明］	catch 文の（...）には例外宣言が必要です。
C5532 (E)	［メッセージ］	Handler is masked by default handler
	［説明］	デフォルト・ハンドラによってハンドラがマスクされました。
C5536 (E)	［メッセージ］	Exception specification is incompatible with that of previous entity-kind " *名前*" (declared at line " *行番号* "):
	［説明］	例外処理指定が前の指定 " *名前*" と合致しません。
C5540 (E)	［メッセージ］	Support for exception handling is disabled
	［説明］	例外処理を行うオプション (exception) が指定されていません。
C5543 (E)	［メッセージ］	Non-arithmetic operation not allowed in nontype template argument
	［説明］	対応するテンプレートの実引数に非算術型変換は許されません。
C5544 (E)	［メッセージ］	Use of a local type to declare a nonlocal variable
	［説明］	ローカルでない変数にローカルな型を指定しています。
C5545 (E)	［メッセージ］	Use of a local type to declare a function
	［説明］	関数宣言にローカルな型を指定しています。
C5546 (E)	［メッセージ］	Transfer of control bypasses initialization of:
	［説明］	初期化処理が行われません。
C5548 (E)	［メッセージ］	Transfer of control into an exception handler
	［説明］	例外ハンドラ処理が実行されます。
C5551 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前*" cannot be defined in the current scope
	［説明］	" *名前*" はこのスコープ内で定義できません。
C5555 (E)	［メッセージ］	Tag kind of " *名前*" is incompatible with template parameter of type " *型*"
	［説明］	タグ " *名前*" の種類とテンプレートの引数の " *型*" が合致しません。
C5556 (E)	［メッセージ］	Function template for operator new(size_t) is not allowed
	［説明］	operator new(size_t) の関数テンプレートは許されません。
C5558 (E)	［メッセージ］	Pointer to member of type " *型*" is not allowed
	［説明］	メンバへのポインタ型 " *型*" が誤っています。
C5559 (E)	［メッセージ］	Ellipsis is not allowed in operator function parameter list
	［説明］	省略指定（...）は演算子関数の引数リストに指定できません。

C5560 (E)	［メッセージ］	" *キーワード*" is reserved for future use as a keyword
	［説明］	キーワードは将来実装される予約語です。
C5598 (E)	［メッセージ］	A template parameter may not have void type
	［説明］	テンプレートの引数に void 型は指定できません。
C5599 (E)	［メッセージ］	Excessive recursive instantiation of entity-kind " *名前* " due to instantiate-all mode
	［説明］	instantiate-all モードの指定によってテンプレート“*名前*”のインスタンスが再帰的に生成されます。
C5601 (E)	［メッセージ］	A throw expression may not have void type
	［説明］	throw 式に void 型は指定できません。
C5603 (E)	［メッセージ］	Parameter of abstract class type " *型* " is not allowed:
	［説明］	抽象クラス " *型* " の引数は許されません。
C5604 (E)	［メッセージ］	Array of abstract class " *型* " is not allowed:
	［説明］	抽象クラス " *型* " の配列は許されません。
C5605 (E)	［メッセージ］	Floating-point template parameter is nonstandard
	［説明］	浮動小数点のテンプレート・パラメータは標準形式ではありません。
C5606 (E)	［メッセージ］	This pragma must immediately precede a declaration
	［説明］	この pragma は宣言の前に記述しなければいけません。
C5607 (E)	［メッセージ］	This pragma must immediately precede a statement
	［説明］	この pragma は式の直前に記述しなければいけません。
C5608 (E)	［メッセージ］	This pragma must immediately precede a declaration or statement
	［説明］	この pragma は宣言，または式の直前に記述しなければいけません。
C5609 (E)	［メッセージ］	This kind of pragma may not be used here
	［説明］	この種類の pragma はここで使用してはいけません。
C5612 (E)	［メッセージ］	Specific definition of inline template function must precede its first use
	［説明］	インライン指定されたテンプレート関数は呼び出しの前に定義しなければなりません。
C5615 (E)	［メッセージ］	Parameter type involves pointer to array of unknown bound
	［説明］	引数の型に要素数の指定がない配列へのポインタが含まれています。
C5616 (E)	［メッセージ］	Parameter type involves reference to array of unknown bound
	［説明］	引数の型に要素数の指定がない配列への参照が含まれています。
C5619 (E)	［メッセージ］	Nonstandard unnamed field
	［説明］	標準形式ではない名前のないフィールドです。
C5620 (E)	［メッセージ］	Nonstandard unnamed member
	［説明］	標準形式ではない名前の名前のないメンバです。
C5624 (E)	［メッセージ］	" *名前* " is not a type name
	［説明］	" *名前* " は型の名前ではありません。
C5643 (E)	［メッセージ］	"restrict" is not allowed
	［説明］	"restrict" を指定することはできません。

C5644 (E)	［メッセージ］	A pointer or reference to function type may not be qualified by "restrict"
	［説明］	関数へのポインタ，または参照型は "restrict" によって修飾してはいけません。
C5647 (E)	［メッセージ］	Conflicting calling convention modifiers
	［説明］	呼び出し規約修飾子が競合しています。
C5651 (E)	［メッセージ］	A calling convention may not be followed by a nested declarator
	［説明］	呼び出し規約の後にネストされた宣言子が続いてはいけません。
C5654 (E)	［メッセージ］	Declaration modifiers are incompatible with previous declaration
	［説明］	宣言子が前に宣言されたものと互換性がありません。
C5656 (E)	［メッセージ］	Transfer of control into a try block
	［説明］	外側のブロックから try ブロックに制御が移ります。
C5658 (E)	［メッセージ］	Closing brace of template definition not found
	［説明］	テンプレート定義の閉じ括弧がありません。
C5660 (E)	［メッセージ］	Invalid packing alignment value
	［説明］	pack の値が不正です。
C5661 (E)	［メッセージ］	Expected an integer constant
	［説明］	整数定数がありません。
C5663 (E)	［メッセージ］	Invalid source file identifier string
	［説明］	#pragma 指定の構文に誤りがあります。
C5664 (E)	［メッセージ］	A class template cannot be defined in a friend declaration
	［説明］	フレンド宣言内でクラス・テンプレートを定義することはできません。
C5665 (E)	［メッセージ］	"asm" is not allowed
	［説明］	asm 指定子は使用できません。
C5666 (E)	［メッセージ］	"asm" must be used with a function definition
	［説明］	asm 指定子は関数定義と共に指定してください。
C5667 (E)	［メッセージ］	"asm" function is nonstandard
	［説明］	asm 関数は標準形式ではありません。
C5668 (E)	［メッセージ］	Ellipsis with no explicit parameters is nonstandard
	［説明］	省略指定（...）のみのパラメータは標準形式ではありません。
C5669 (E)	［メッセージ］	"&..." is nonstandard
	［説明］	“&...” のパラメータは標準形式ではありません。
C5670 (E)	［メッセージ］	Invalid use of "&..."
	［説明］	"&..." が不正に使われています。
C5673 (E)	［メッセージ］	A reference of type " *型1*" cannot be initialized with a value of type " *型2*"
	［説明］	const/volatile 型 " *型1*" のリファレンスは " *型2*" の値で初期化できません。
C5674 (E)	［メッセージ］	Initial value of reference to const volatile must be an lvalue
	［説明］	const/volatile 型のリファレンスの初期値は左辺値でなければなりません。
C5691 (E)	［メッセージ］	“ *シンボル* ”, required for copy that was eliminated, is inaccessible
	［説明］	コピー・コンストラクタにアクセスできません。

C5692 (E)	［メッセージ］	“ *シンボル* ”, required for copy that was eliminated, is not callable because reference parameter cannot be bound to rvalue
	［説明］	コピー・コンストラクタを呼び出すことができません。
C5693 (E)	［メッセージ］	<typeinfo> must be included before typeid is used
	［説明］	typeid を使うためには <typeinfo> をインクルードしなければなりません。
C5694 (E)	［メッセージ］	" *名前* " cannot cast away const or other type qualifiers
	［説明］	" *名前* " のキャストの結果 const などの属性がなくなります。
C5695 (E)	［メッセージ］	The type in a dynamic_cast must be a pointer or reference to a complete class type, or void *
	［説明］	dynamic_cast の型は完全クラス型へのポインタ型，またはリファレンス型か void * 型でなければなりません。
C5696 (E)	［メッセージ］	The operand of a pointer dynamic_cast must be a pointer to a complete class type
	［説明］	dynamic_cast ポインタのオペランドは完全クラス型へのポインタ型でなければなりません。
C5697 (E)	［メッセージ］	The operand of a reference dynamic_cast must be an lvalue of a complete class type
	［説明］	dynamic_cast のリファレンスのオペランドは完全クラス型の左辺値でなければなりません。
C5698 (E)	［メッセージ］	The operand of a runtime dynamic_cast must have a polymorphic class type
	［説明］	実行時 dynamic_cast のオペランドはポリモフィックなクラス型でなければなりません。
C5701 (E)	［メッセージ］	An array type is not allowed here
	［説明］	配列型は許されません。
C5702 (E)	［メッセージ］	Expected an "="
	［説明］	代入式が必要です。
C5703 (E)	［メッセージ］	Expected a declarator in condition declaration
	［説明］	宣言子が必要です。
C5704 (E)	［メッセージ］	" *名前* ", declared in condition, may not be redeclared in this scope
	［説明］	このスコープ内で " *名前* " を再宣言することはできません。
C5705 (E)	［メッセージ］	Default template arguments are not allowed for function templates
	［説明］	関数テンプレートにデフォルトの実引数を指定することはできません。
C5706 (E)	［メッセージ］	Expected a "," or ">"
	［説明］	",", または ">" が必要です。
C5707 (E)	［メッセージ］	Expected a template parameter list
	［説明］	テンプレートの引数リストが必要です。
C5709 (E)	［メッセージ］	bool type is not allowed
	［説明］	bool 型の値をデクリメントすることはできません。
C5710 (E)	［メッセージ］	Offset of base class " *名前1* " within class " *名前2* " is too large
	［説明］	クラス " *名前2* " 内の基底クラス " *名前1* " のサイズが大きすぎます。

C5711 (E)	［メッセージ］	Expression must have bool type (or be convertible to bool)
	［説明］	式の型は bool 型か bool 型へ変換可能な型でなければなりません。
C5717 (E)	［メッセージ］	The type in a const_cast must be a pointer, reference, or pointer to member to an object type
	［説明］	const_cast の型はポインタ型，リファレンス型，またはメンバへのポインタ型でなければなりません。
C5718 (E)	［メッセージ］	A const_cast can only adjust type qualifiers; it cannot change the underlying type
	［説明］	const_cast は const/volatile 以外の型を調整することはできません。
C5719 (E)	［メッセージ］	mutable is not allowed
	［説明］	mutable の指定は許されません。
C5724 (E)	［メッセージ］	namespace definition is not allowed
	［説明］	namespace の定義はファイル・スコープ，または namespace スコープ内で許されます。
C5725 (E)	［メッセージ］	Name must be a namespace name
	［説明］	namespace の名前が正しくありません。
C5726 (E)	［メッセージ］	Namespace alias definition is not allowed
	［説明］	namespace の別名定義はここでは許されません。
C5727 (E)	［メッセージ］	namespace-qualified name is required
	［説明］	namespace の限定名が要求されます。
C5728 (E)	［メッセージ］	A namespace name is not allowed
	［説明］	namespace 名は許されません。
C5730 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " is not a class template
	［説明］	" *名前* " はクラス・テンプレートのメンバではありません。
C5731 (E)	［メッセージ］	Array with incomplete element type is nonstandard
	［説明］	不完全な要素型を持つ配列は標準形式ではありません。
C5732 (E)	［メッセージ］	Allocation operator may not be declared in a namespace
	［説明］	operator new 関数が namespace 内で宣言されています。
C5733 (E)	［メッセージ］	Deallocation operator may not be declared in a namespace
	［説明］	operator delete 関数が namespace 内で宣言されています。
C5734 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前1* " conflicts with using-declaration of entity-kind " *名前2* "
	［説明］	名前 " *名前1* " が using 宣言名 " *名前2* " と衝突します。
C5735 (E)	［メッセージ］	Using-declaration of entity-kind " *名前1* " conflicts with entity-kind " *名前2* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	using 宣言の名前が衝突します。
C5738 (E)	［メッセージ］	A class-qualified name is required
	［説明］	クラスの限定名が要求されています。
C5742 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前1* " has no actual member " *名前2* "
	［説明］	" *名前1* " に " *名前2* " のメンバは存在しません。

C5749 (E)	[メッセージ]	A type qualifier is not allowed
	[説明]	型修飾子を指定できません。
C5750 (E)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " (declared at line " *行番号* ") was used before its template was declared
	[説明]	" *名前* " はテンプレートが宣言される前に使われました。
C5751 (E)	[メッセージ]	Static and nonstatic member functions with same parameter types cannot be overloaded
	[説明]	同じ引数の型を持つ静的メンバ関数と非静的メンバ関数はオーバロードすることはできません。
C5752 (E)	[メッセージ]	No prior declaration of entity-kind " *名前* "
	[説明]	namespace テンプレート関数 " *名前* " の宣言がありません。
C5753 (E)	[メッセージ]	A template-id is not allowed
	[説明]	ここではテンプレート (template *名* <template 実引数 >) は許されません。
C5754 (E)	[メッセージ]	A class-qualified name is not allowed
	[説明]	ここではクラス限定名は許されません。
C5755 (E)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " may not be redeclared in the current scope
	[説明]	このスコープ内で " *名前* " を再宣言することはできません。
C5756 (E)	[メッセージ]	Qualified name is not allowed in namespace member declaration
	[説明]	namespace メンバの宣言で指定された限定名は許されません。
C5757 (E)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " is not a type name
	[説明]	" *名前* " は型名ではありません。
C5758 (E)	[メッセージ]	Explicit instantiation is not allowed in the current scope
	[説明]	現在のスコープ範囲でインスタンスを明示的に生成することはできません。
C5759 (E)	[メッセージ]	" *シンボル名* " cannot be explicitly instantiated in the current scope
	[説明]	シンボルは現在のスコープで明示的にインスタンス化できません。
C5761 (E)	[メッセージ]	Typename may only be used within a template
	[説明]	typename キーワードはテンプレート内でのみ使用できます。
C5765 (E)	[メッセージ]	Nonstandard character at start of object-like macro definition
	[説明]	非標準の文字列がオブジェクト的マクロ定義の始まりに含まれています。
C5769 (E)	[メッセージ]	" *シンボル 1* ", implicitly called from " *シンボル 2* ", is ambiguous
	[説明]	operator delete の呼び出しがあいまいです。
C5771 (E)	[メッセージ]	"explicit" is not allowed
	[説明]	explicit はクラス宣言内のコンストラクタにのみ指定できます。
C5772 (E)	[メッセージ]	Declaration conflicts with " *名前* " (reserved class name)
	[説明]	予約されたクラス名 type_info と衝突します。
C5773 (E)	[メッセージ]	Only "( )" is allowed as initializer for array entity-kind " *名前* "
	[説明]	配列 " *名前* " の初期化指定が正しくありません。
C5774 (E)	[メッセージ]	"virtual" is not allowed in a function template declaration
	[説明]	関数テンプレートに virtual 指定はできません。

C5775 (E)	[メッセージ]	Invalid anonymous union -- class member template is not allowed
	[説明]	無名 union の指定が正しくありません。
C5776 (E)	[メッセージ]	Template nesting depth does not match the previous declaration of entity-kind " *名前* "
	[説明]	テンプレートのパラメータのネストが前の宣言 " *名前* " と合致しません。
C5777 (E)	[メッセージ]	This declaration cannot have multiple "template <...>" clauses
	[説明]	この宣言に複数のテンプレート宣言はできません。
C5779 (E)	[メッセージ]	" *名前* ", declared in for-loop initialization, may not be redeclared in this scope
	[説明]	for 文の初期化式で宣言された " *名前* " をこのスコープ内で再宣言できません。
C5782 (E)	[メッセージ]	Definition of virtual entity-kind " *名前* " is required here
	[説明]	仮想関数の定義 " *名前* " が必要です。
C5784 (E)	[メッセージ]	A storage class is not allowed in a friend declaration
	[説明]	フレンド宣言に記憶クラスを指定することはできません。
C5785 (E)	[メッセージ]	Template parameter list for " *名前* " is not allowed in this declaration
	[説明]	この宣言内に " *名前* " のテンプレートの引数並びは許されません。
C5786 (E)	[メッセージ]	entity-kind " *名前* " is not a valid member class or function template
	[説明]	" *名前* " は有効なメンバ，または関数テンプレートではありません。
C5787 (E)	[メッセージ]	Not a valid member class or function template declaration
	[説明]	有効なメンバ，または関数テンプレート宣言ではありません。
C5788 (E)	[メッセージ]	A template declaration containing a template parameter list may not be followed by an explicit specialization declaration
	[説明]	テンプレート関数の定義の後にテンプレート引数並びを含むテンプレート宣言は指定できません。
C5789 (E)	[メッセージ]	Explicit specialization of entity-kind " *名前 1* " must precede the first use of entity-kind " *名前 2* "
	[説明]	明示的なテンプレートの実体の定義 " *名前 1* " は最初のテンプレート " *名前 2* " を使用する前になければなりません。
C5790 (E)	[メッセージ]	Explicit specialization is not allowed in the current scope
	[説明]	明示的なテンプレートの実体の定義はこのスコープでは許されません。
C5791 (E)	[メッセージ]	Partial specialization of entity-kind " *名前* " is not allowed
	[説明]	テンプレート " *名前* " の部分的な定義は許されません。
C5792 (E)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " is not an entity that can be explicitly specialized
	[説明]	" *名前* " はテンプレートのインスタンスではありません。
C5793 (E)	[メッセージ]	Explicit specialization of entity-kind " *名前* " must precede its first use
	[説明]	明示的なテンプレートの実体 " *名前* " の定義は最初の使用より前になければなりません。
C5795 (E)	[メッセージ]	Specializing " *名前* " requires "template<>" syntax
	[説明]	" *名前* " のテンプレートの実体定義は tempalte<> 形式が要求されます。
C5799 (E)	[メッセージ]	Specializing " *シンボル名* " without "template<>" syntax is nonstandard
	[説明]	"template<>" なしでシンボルを特殊化するのは標準形式ではありません。

C5800 (E)	［メッセージ］	This declaration may not have extern "C" linkage
	［説明］	この宣言は extern "C" リンケージを持つことはできません。
C5801 (E)	［メッセージ］	" *名前* " is not a class or function template name in the current scope
	［説明］	" *名前* " はこのスコープ内ではクラス・テンプレート，または関数テンプレートではありません。
C5803 (E)	［メッセージ］	Specifying a default argument when redeclaring an already referenced function template is not allowed
	［説明］	すでに参照された関数テンプレートを再宣言するときにデフォルト引数を指定しています。
C5804 (E)	［メッセージ］	Cannot convert pointer to member of base class " *型1* " to pointer to member of derived class " *型2* " -- base class is virtual
	［説明］	仮想基底クラス " *型1* " のメンバポインタを派生クラス " *型2* " のメンバポインタに変換することはできません。
C5805 (E)	［メッセージ］	Exception specification is incompatible with that of entity-kind " *名前* " (declared at line " *行番号* "):
	［説明］	throw 例外指定は " *名前* " の例外指定と合致しません。
C5807 (E)	［メッセージ］	Unexpected end of default argument expression
	［説明］	デフォルト引数式が正しくありません。
C5808 (E)	［メッセージ］	Default-initialization of reference is not allowed
	［説明］	リファレンス型のデフォルトの初期化は許されません。
C5809 (E)	［メッセージ］	Uninitialized entity-kind " *名前* " has a const member
	［説明］	未初期化の " *名前* " が const 型メンバを持ちます。
C5810 (E)	［メッセージ］	Uninitialized base class " *型* " has a const member
	［説明］	未初期化の基底クラス " *型* " が const 型メンバを持ちます。
C5811 (E)	［メッセージ］	Const entity-kind " *名前* " requires an initializer -- class " *型* " has no explicitly declared default constructor
	［説明］	const 型の " *名前* " には初期化指定が必要です。クラス " *型* " が明示的に宣言されたデフォルト・コンストラクタを持ちません。
C5812 (E)	［メッセージ］	Const object requires an initializer -- class " *型* " has no explicitly declared default constructor
	［説明］	const 型オブジェクトには初期化指定が必要です。クラス " *型* " が明示的に宣言されたデフォルト・コンストラクタを持ちません。
C5816 (E)	［メッセージ］	In a function definition a type qualifier on a "void" return type is not allowed
	［説明］	関数定義において “void” 型の戻り値に型修飾子を指定することはできません。
C5817 (E)	［メッセージ］	Static data member declaration is not allowed in this class
	［説明］	局所クラスは静的データ・メンバを持つことはできません。
C5818 (E)	［メッセージ］	Template instantiation resulted in an invalid function declaration
	［説明］	テンプレートで実体化された関数宣言が正しくありません。
C5819 (E)	［メッセージ］	"..." is not allowed
	［説明］	“...” は使用できません。

C5822 (E)	［メッセージ］	Invalid destructor name for type " *型* "
	［説明］	" *型* " のデストラクタ名が正しくありません。
C5824 (E)	［メッセージ］	Destructor reference is ambiguous -- both entity-kind " *名前1* " and entity-kind " *名前2* " could be used
	［説明］	" *名前1* " と " *名前2* " が使われました。デストラクタの参照があいまいです。
C5827 (E)	［メッセージ］	Only one member of a union may be specified in a constructor initializer list
	［説明］	共用体の 1 つのメンバのみをコンストラクタの初期化で指定できます。
C5828 (E)	［メッセージ］	Support for "new[]" and "delete[]" is disabled
	［説明］	new[] と delete[] はサポートされていません。
C5832 (E)	［メッセージ］	No appropriate operator delete is visible
	［説明］	適当な operator delete 関数が見つかりません。
C5833 (E)	［メッセージ］	Pointer or reference to incomplete type is not allowed
	［説明］	不完全型へのポインタ，またはリファレンス型は許されません。
C5834 (E)	［メッセージ］	Invalid partial specialization -- entity-kind " *名前* " is already fully specialized
	［説明］	すでに特別化された " *名前* " を部分特別化しています。
C5835 (E)	［メッセージ］	Incompatible exception specifications
	［説明］	例外指定の型が合致しません。
C5838 (E)	［メッセージ］	More than one partial specialization matches the template argument list of entity-kind " *名前* "
	［説明］	部分特別化テンプレート " *名前* " のテンプレート実引数があいまいです。
C5840 (E)	［メッセージ］	A template argument list is not allowed in a declaration of a primary template
	［説明］	プライマリ・テンプレート宣言にテンプレート実引数は指定できません。
C5841 (E)	［メッセージ］	Partial specializations may not have default template arguments
	［説明］	部分特別化テンプレートはデフォルトのテンプレート引数を持つことはできません。
C5842 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前1* " is not used in template argument list of entity-kind " *名前2* "
	［説明］	部分特別化テンプレート " *名前1* " は " *名前2* " のテンプレート実引数に使用されません。
C5843 (E)	［メッセージ］	The type of partial specialization template parameter entity-kind " *名前* " depends on another template parameter
	［説明］	部分特別化テンプレート " *名前* " のテンプレート仮引数が別のテンプレート仮引数に依存しています。
C5844 (E)	［メッセージ］	The template argument list of the partial specialization includes a nontype argument whose type depends on a template parameter
	［説明］	部分特別化テンプレートのテンプレート実引数がテンプレート仮引数に依存する非型の実引数を含んでいます。
C5845 (E)	［メッセージ］	This partial specialization would have been used to instantiate entity-kind " *名前* "
	［説明］	この部分特別化テンプレートはプライマリ・テンプレート " *名前* " を実体化しようとしています。

C5846 (E)	［メッセージ］	This partial specialization would have been made the instantiation of entity-kind " *名前* " ambiguous
	［説明］	この部分特別化テンプレートは " *名前* " の実体化があいまいになります。
C5847 (E)	［メッセージ］	Expression must have integral or enum type
	［説明］	式の型は整数型か列挙型でなければなりません。
C5848 (E)	［メッセージ］	Expression must have arithmetic or enum type
	［説明］	式の型は算術型か列挙型でなければなりません。
C5849 (E)	［メッセージ］	Expression must have arithmetic, enum, or pointer type
	［説明］	式の型は算術型，列挙型もしくはポインタ型でなければなりません。
C5850 (E)	［メッセージ］	Type of cast must be integral or enum
	［説明］	キャストの型は整数型か列挙型でなければなりません。
C5851 (E)	［メッセージ］	Type of cast must be arithmetic, enum, or pointer
	［説明］	キャストの型は算術型 , 列挙型もしくはポインタ型でなければなりません。
C5852 (E)	［メッセージ］	Expression must be a pointer to a complete object type
	［説明］	式の型は完全オブジェクト型へのポインタ型でなければなりません。
C5854 (E)	［メッセージ］	A partial specialization nontype argument must be the name of a nontype parameter or a constant
	［説明］	部分特別化テンプレートの非型テンプレート実引数は非型の仮引数名か定数でなければなりません。
C5855 (E)	［メッセージ］	Return type is not identical to return type " *型* " of overridden virtual function entity-kind " *名前* "
	［説明］	関数のリターン型がオーバライドされた仮想関数 " *名前* " のリターン型 " *型* " と同一でありません。
C5857 (E)	［メッセージ］	A partial specialization of a class template must be declared in the namespace of which it is a member
	［説明］	部分特別化テンプレートはそのメンバを含む namespace の中で宣言しなければなりません。
C5858 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " is a pure virtual function
	［説明］	" *名前* " は純粋仮想関数です。
C5859 (E)	［メッセージ］	Pure virtual entity-kind " *名前* " has no overrider
	［説明］	純粋仮想関数 " *名前* " はオーバライドされません。
C5861 (E)	［メッセージ］	Invalid character in input line
	［説明］	行中に不正な文字が現れました。
C5862 (E)	［メッセージ］	Function returns incomplete type " *型* "
	［説明］	関数のリターン型 " 型 " が不完全型です。
C5864 (E)	［メッセージ］	" *名前* " is not a template
	［説明］	" *名前* " はテンプレートでありません。
C5865 (E)	［メッセージ］	A friend declaration may not declare a partial specialization
	［説明］	部分特別化テンプレートはフレンド宣言内で指定できません。

C5868 (E)	[メッセージ]	Space required between adjacent ">" delimiters of nested template argument lists (">>" is the right shift operator)
	[説明]	2 つのテンプレート実引数リストの最後に指定する ">>" は間に空白が必要です。
C5869 (E)	[メッセージ]	Could not set locale to allow processing of multibyte characters
	[説明]	多バイト文字にロケール設定ができませんでした。
C5871 (E)	[メッセージ]	Template instantiation resulted in unexpected function type of " *型 1*" (the meaning of a name may have changed since the template declaration -- the type of the template is " *型 2*")
	[説明]	" *型 2*" を持つテンプレートの実体化の結果，期待されない型 " *型 1*" の関数が作られました。
C5872 (E)	[メッセージ]	Ambiguous guiding declaration -- more than one function template no matches type " *型* "
	[説明]	テンプレート関数があいまいです。
C5873 (E)	[メッセージ]	Non-integral operation not allowed in nontype template argument
	[説明]	非型のテンプレート実引数に非整数型の演算は許されません。
C5875 (E)	[メッセージ]	Embedded C++ does not support templates
	[説明]	Embedded C++ 仕様はテンプレート機能をサポートしません。
C5876 (E)	[メッセージ]	Embedded C++ does not support exception handling
	[説明]	Embedded C++ 仕様は例外処理機能をサポートしません。
C5877 (E)	[メッセージ]	Embedded C++ does not support namespaces
	[説明]	Embedded C++ 仕様は namespace 機能をサポートしません。
C5878 (E)	[メッセージ]	Embedded C++ does not support run-time type information
	[説明]	Embedded C++ 仕様はランタイム型情報機能をサポートしません。
C5879 (E)	[メッセージ]	Embedded C++ does not support the new cast syntax
	[説明]	Embedded C++ 仕様は新形式のキャスト機能をサポートしません。
C5880 (E)	[メッセージ]	Embedded C++ does not support using-declarations
	[説明]	Embedded C++ 仕様は using 宣言機能をサポートしません。
C5881 (E)	[メッセージ]	Embedded C++ does not support "mutable"
	[説明]	Embedded C++ 仕様は mutable 機能をサポートしません。
C5882 (E)	[メッセージ]	Embedded C++ does not support multiple or virtual inheritance
	[説明]	Embedded C++ 仕様は多重継承／仮想継承機能をサポートしません。
C5885 (E)	[メッセージ]	" *型 1*" cannot be used to designate constructor for " *型 2*"
	[説明]	" *型 1*" はコンストラクタの " *型 2*" で使用することはできません。
C5886 (E)	[メッセージ]	Invalid suffix on integral constant
	[説明]	整数定数への接尾辞が不正です。
C5890 (E)	[メッセージ]	Variable length array with unspecified bound is not allowed
	[説明]	可変長配列に大きさが指定されていません。
C5891 (E)	[メッセージ]	An explicit template argument list is not allowed on this declaration
	[説明]	この宣言内では明示的なテンプレート実引数は許されません。

C5892 (E)	［メッセージ］	An entity with linkage cannot have a type involving a variable length array
	［説明］	リンケージ指定子がある宣言は可変長配列を含む型を持つことはできません。
C5893 (E)	［メッセージ］	A variable length array cannot have static storage duration
	［説明］	可変長配列は静的記憶期間を持つことができません。
C5894 (E)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " is not a template
	［説明］	" *名前* " はテンプレートではありません。
C5896 (E)	［メッセージ］	Expected a template argument
	［説明］	テンプレートの実引数が期待されます。
C5898 (E)	［メッセージ］	Nonmember operator requires a parameter with class or enum type
	［説明］	非メンバ演算子関数にはクラス，または列挙型の仮引数が要求されます。
C5900 (E)	［メッセージ］	Using-declaration of entity-kind " *名前* " is not allowed
	［説明］	" *名前* " の using 宣言は許されません。
C5901 (E)	［メッセージ］	Qualifier of destructor name " *型1* " does not match type " *型2* "
	［説明］	" *型1* " のデストラクタの限定名が " *型2* " に一致しません。
C5907 (E)	［メッセージ］	Option "nonstd_qualifier_deduction" can be used only when compiling C++
	［説明］	“nonstd_qualifier_deduction” オプションは C++ コンパイル時のみ使用できます。
C5915 (E)	［メッセージ］	A segment name has already been specified
	［説明］	すでに指定されたセグメント名です。
C5916 (E)	［メッセージ］	Cannot convert pointer to member of derived class " *型1* " to pointer to member of base class " *型2* " -- base class is virtual
	［説明］	派生クラス " *型1* " のメンバへのポインタ型を仮想基底クラス " *型2* " のメンバへのポインタ型に変換できません。
C5928 (E)	［メッセージ］	Incorrect use of va_start
	［説明］	va_start の使用方法に誤りがあります。
C5929 (E)	［メッセージ］	Incorrect use of va_arg
	［説明］	va_arg の使用方法に誤りがあります。
C5930 (E)	［メッセージ］	Incorrect use of va_end
	［説明］	va_end の使用方法に誤りがあります。
C5934 (E)	［メッセージ］	A member with reference type is not allowed in a union
	［説明］	参照型は共用体のメンバにできません。
C5935 (E)	［メッセージ］	"typedef" may not be specified here
	［説明］	typedef を指定することはできません。
C5937 (E)	［メッセージ］	A class or namespace qualified name is required
	［説明］	クラス，または namespace の限定名が要求されます。
C5938 (E)	［メッセージ］	Return type "int" omitted in declaration of function "main"
	［説明］	int 型の戻り値は main 関数の宣言において除外されます。
C5939 (E)	［メッセージ］	pointer-to-member representation “ *シンボル1* ” is too restrictive for “ *シンボル2* ”
	［説明］	メンバへのポインタの宣言が正しくありません。

C5946 (E)	［メッセージ］	Name following "template" must be a member template
	［説明］	"template" に続く名前はメンバ・テンプレートでなければなりません。
C5947 (E)	［メッセージ］	Name following "template" must have a template argument list
	［説明］	"template" に続く名前はテンプレート実引数でなければなりません。
C5948 (E)	［メッセージ］	Nonstandard local-class friend declaration -- no prior declaration in the enclosing scope
	［説明］	非標準形式のローカルクラスのフレンド宣言です。クラスの定義内に前方宣言がありません。
C5951 (E)	［メッセージ］	Return type of function "main" must be "int"
	［説明］	main 関数の戻り値は int でなければいけません。
C5952 (E)	［メッセージ］	A template parameter may not have class type
	［説明］	テンプレート仮引数にクラス型名は指定できません。
C5953 (E)	［メッセージ］	A default template argument cannot be specified on the declaration of a member of a class template
	［説明］	クラス・テンプレートのメンバ宣言にデフォルトのテンプレート実引数を指定できません。
C5954 (E)	［メッセージ］	A return statement is not allowed in a handler of a function try block of a constructor
	［説明］	コンストラクタの try ブロックのハンドラ内にリターン文は許されません。
C5955 (E)	［メッセージ］	Ordinary and extended designators cannot be combined in an initializer designation
	［説明］	指示子が正しくありません。
C5956 (E)	［メッセージ］	The second subscript must not be smaller than the first
	［説明］	2 番目の添え字は 1 番目の添え字より大きくなければいけません。
C5960 (E)	［メッセージ］	Type used as constructor name does not match type " *型* "
	［説明］	コンストラクタ名として使用された型が " *型* " と一致しません。
C5963 (E)	［メッセージ］	Return type may not be specified on a constructor
	［説明］	コンストラクタにリターン型を指定できません。
C5964 (E)	［メッセージ］	Return type may not be specified on a destructor
	［説明］	デストラクタにリターン型を指定できません。
C5965 (E)	［メッセージ］	Incorrectly formed universal character name
	［説明］	universal character の形式が正しくありません。
C5966 (E)	［メッセージ］	Universal character name specifies an invalid character
	［説明］	universal character で指定された文字が不正です。
C5967 (E)	［メッセージ］	A universal character name cannot designate a character in the basic character set
	［説明］	基本文字集合内で universal character を文字として指定することはできません。
C5968 (E)	［メッセージ］	This universal character is not allowed in an identifier
	［説明］	識別子にこの universal character は許されません。

C5969 (E)	[メッセージ]	The identifier __VA_ARGS__ can only appear in the replacement lists of variadic macros
	[説明]	__VA_ARGS__ 識別子 は可変個引数を持つマクロの置換リスト内以外に記述できません。
C5971 (E)	[メッセージ]	Array range designators cannot be applied to dynamic initializers
	[説明]	配列範囲名は動的初期化子に適用できません。
C5972 (E)	[メッセージ]	Property name cannot appear here
	[説明]	プロパティ名はここに存在できません。
C5975 (E)	[メッセージ]	A variable-length array type is not allowed
	[説明]	可変長配列型は使用できません。
C5976 (E)	[メッセージ]	A compound literal is not allowed in an integral constant expression
	[説明]	複合リテラルは整数定数式で使用することはできません。
C5977 (E)	[メッセージ]	A compound literal of type “ *型* ” is not allowed
	[説明]	指定の複合リテラル型は使用できません。
C5978 (E)	[メッセージ]	A template friend declaration cannot be declared in a local class
	[説明]	テンプレートのフレンド関数は局所クラスで宣言できません。
C5979 (E)	[メッセージ]	Ambiguous "?" operation: second operand of type " *型 1*" can be converted to third operand type " *型 2*", and vice versa
	[説明]	三項演算子 "?:" の第 2 式の " *型 1*" と第 3 式の " *型 2*" が互いに変換可能な型であいまいです。
C5980 (E)	[メッセージ]	Call of an object of a class type without appropriate operator( ) or conversion functions to pointer-to-function type
	[説明]	オブジェクトを呼び出していますが operator( ) 関数，または関数へのポインタ型変換関数が定義されていません。
C5982 (E)	[メッセージ]	There is more than one way an object of type " *型* " can be called for the argument list
	[説明]	実引数リストから呼ぶことができる " *型* " のオブジェクトが 2 つ以上あります。
C5983 (E)	[メッセージ]	typedef name has already been declared (with similar type)
	[説明]	typedef 名はすでに同等の型で宣言されています。
C5985 (E)	[メッセージ]	Storage class "mutable" is not allowed for anonymous unions
	[説明]	mutable を無名共用体に指定することはできません。
C5987 (E)	[メッセージ]	Abstract class type " *型* " is not allowed as catch type:
	[説明]	抽象クラスを catch で受けることはできません。
C5988 (E)	[メッセージ]	A qualified function type cannot be used to declare a nonmember function or a static member function
	[説明]	修飾付き関数型を非メンバ関数や static メンバ関数の宣言に使用することはできません。
C5989 (E)	[メッセージ]	A qualified function type cannot be used to declare a parameter
	[説明]	修飾付き関数型を関数パラメータ指定に使用することはできません。
C5990 (E)	[メッセージ]	Cannot create a pointer or reference to qualified function type
	[説明]	修飾付き関数型へのポインタ型や参照型を作ることはできません。

C5992 (E)	［メッセージ］	Invalid macro definition:
	［説明］	不正なマクロ定義です。
C5994 (E)	［メッセージ］	An empty template parameter list is not allowed in a template parameter declaration
	［説明］	空テンプレート・パラメータを持つテンプレートをテンプレート・パラメータに指定することはできません。
C5995 (E)	［メッセージ］	Expected "class"
	［説明］	テンプレート・パラメータに指定するクラス・テンプレートはクラスを必要とします。
C5996 (E)	［メッセージ］	The "class" keyword must be used when declaring a template parameter
	［説明］	テンプレート・パラメータに指定するクラス・テンプレートは構造体ではいけません。
C5998 (E)	［メッセージ］	A qualified name is not allowed for a friend declaration that is a function definition
	［説明］	friend 指定付き関数定義において，名前空間の名前付き関数名を指定することはできません。
C5999 (E)	［メッセージ］	" *型1*" is not compatible with " *型2*"
	［説明］	指定したクラス・テンプレートはテンプレート・パラメータと形式が一致しません。
C6001 (E)	［メッセージ］	Class member designated by a using-declaration must be visible in a direct base class
	［説明］	クラス・メンバの using 指定は参照可能な直接基底クラスでなければなりません。
C6006 (E)	［メッセージ］	A template parameter cannot have the same name as one of its template parameters
	［説明］	テンプレート・パラメータに指定するクラス・テンプレート名が，それ自身のテンプレート・パラメータ名と同じです。
C6007 (E)	［メッセージ］	Recursive instantiation of default argument
	［説明］	テンプレート関数のデフォルト引数のインスタンスが再帰的に生成されます。
C6009 (E)	［メッセージ］	" *インスタンス名* " is not an entity that can be defined
	［説明］	実体のないインスタンスを生成しようとしています。
C6010 (E)	［メッセージ］	Destructor name must be qualified
	［説明］	不正なデストラクタ名です。
C6011 (E)	［メッセージ］	Friend class name may not be introduced with "typename"
	［説明］	フレンド・クラスの名前を ”typename” に続けて記述してはいけません。
C6012 (E)	［メッセージ］	A using-declaration may not name a constructor or destructor
	［説明］	using 宣言でコンストラクタ，またはデストラクタを指定してはいけません。
C6013 (E)	［メッセージ］	A qualified friend template declaration must refer to a specific previously declared template
	［説明］	限定フレンド・テンプレートは参照前に定義しておく必要があります。
C6014 (E)	［メッセージ］	Invalid specifier in class template declaration
	［説明］	不正な指定子がクラス・テンプレート宣言に含まれています。
C6015 (E)	［メッセージ］	Argument is incompatible with formal parameter
	［説明］	引数が定義された引数と互換性がありません。

C6017 (E)	［メッセージ］	Loop in sequence of "operator->" functions starting at class “ *シンボル* ”
	［説明］	operator-> が正しくありません。
C6018 (E)	［メッセージ］	" *クラス名* " has no member class " *メンバ名* "
	［説明］	クラスにないメンバを使っています。
C6019 (E)	［メッセージ］	The global scope has no class named " *クラス名* "
	［説明］	クラス内の名前にファイル・スコープ演算子を使っています。
C6020 (E)	［メッセージ］	Recursive instantiation of template default argument
	［説明］	テンプレートのデフォルト引数で再帰的にインスタンスを生成します。
C6021 (E)	［メッセージ］	Access declarations and using-declarations cannot appear in unions
	［説明］	union で using 指定は使えません。
C6022 (E)	［メッセージ］	" *名前* " is not a class member
	［説明］	クラスのメンバではありません。
C6023 (E)	［メッセージ］	Nonstandard member constant declaration is not allowed
	［説明］	非標準形式の const メンバは宣言することができません。
C6029 (E)	［メッセージ］	Type containing an unknown-size array is not allowed
	［説明］	サイズが未定の配列を持つ構造体，または共用体はメンバにできません。
C6032 (E)	［メッセージ］	Argument type “ *型* ” does not match this type-generic function macro
	［説明］	引数の型がジェネリック関数生成マクロの型に合いません。
C6034 (E)	［メッセージ］	Friend declaration cannot add default arguments to previous declaration
	［説明］	フレンド関数が宣言された場合，フレンド関数の定義にデフォルト引数をいれることはできません。
C6035 (E)	［メッセージ］	" *テンプレート名* " cannot be declared in this scope
	［説明］	このスコープではテンプレートを宣言することができません。
C6036 (E)	［メッセージ］	The reserved identifier “ *シンボル* ” may only be used inside a function
	［説明］	関数外で __FUNC__ を使用しています。
C6037 (E)	［メッセージ］	This universal character cannot begin an identifier
	［説明］	この汎用文字で識別子名を始めることはできません。
C6038 (E)	［メッセージ］	Expected a string literal
	［説明］	文字列リテラルがありません。
C6039 (E)	［メッセージ］	Unrecognized STDC pragma
	［説明］	認識できない STDC プラグマです。
C6040 (E)	［メッセージ］	Expected "ON", "OFF", or "DEFAULT"
	［説明］	“ON”，”OFF”，”DEFAULT” がありません。
C6041 (E)	［メッセージ］	A STDC pragma may only appear between declarations in the global scope or before any statements or declarations in a block scope
	［説明］	STDC プラグマが現れるのはグローバル・スコープ内の宣言の間，いかなる式の間，またはブロック・スコープ内の宣言の間だけです。
C6042 (E)	［メッセージ］	Incorrect use of va_copy
	［説明］	va_copy マクロの使用方法が不正です。

C6043 (E)	［メッセージ］	“ *型* ” can only be used with floating-point types
	［説明］	“ *型* " が浮動小数点型以外の型と使用しています。
C6044 (E)	［メッセージ］	Complex type is not allowed
	［説明］	複素数型を使えません。
C6045 (E)	［メッセージ］	Invalid designator kind
	［説明］	不正なフィールド識別子です。
C6047 (E)	［メッセージ］	Complex floating-point operation result is out of range
	［説明］	複素数型浮動小数点演算の結果が表現可能な値の範囲を越えました。
C6048 (E)	［メッセージ］	Conversion between real and imaginary yields zero
	［説明］	実数と虚数の相互変換後の値が 0 になりました。
C6049 (E)	［メッセージ］	An initializer cannot be specified for a flexible array member
	［説明］	可変長配列メンバに初期化子を指定することはできません。
C6051 (E)	［メッセージ］	Standard requires that “ *シンボル* ” be given a type by a subsequent declaration ("int" assumed)
	［説明］	暗黙の型は使用できません。
C6052 (E)	［メッセージ］	A definition is required for inline “ *シンボル* ”
	［説明］	インライン関数の定義がありません。
C6054 (E)	［メッセージ］	A floating-point type must be included in the type specifier for a _Complex or _Imaginary type
	［説明］	浮動小数点型は複素数，または虚数型の指定子に含まれてなければいけません。
C6055 (E)	［メッセージ］	Types cannot be declared in anonymous unions
	［説明］	型を無名共用体内で宣言することはできません。
C6061 (E)	［メッセージ］	Declaration of “ *シンボル名* ” is incompatible with a declaration in another translation unit
	［説明］	“ *シンボル名* ” の宣言はもう 1 つの翻訳単位内の宣言と互換性がありません。
C6062 (E)	［メッセージ］	The other declaration is " *行* ”
	［説明］	別の宣言があります。
C6065 (E)	［メッセージ］	A field declaration cannot have a type involving a variable length array
	［説明］	フィールド宣言は可変長配列が存在する型を含むことができません。
C6066 (E)	［メッセージ］	declaration of “*インスタンス*” had a different meaning during compilation of “*シンボル*”
	［説明］	コンパイル時に宣言が異なっています。
C6067 (E)	［メッセージ］	Expected "template"
	［説明］	“template” がありません。
C6072 (E)	［メッセージ］	A declaration cannot have a label
	［説明］	宣言はラベルを持つことはできません。
C6075 (E)	［メッセージ］	“ *インスタンス名* ” already defined during compilation of “ *シンボル* ”
	［説明］	コンパイル時にすでに定義されています。
C6076 (E)	［メッセージ］	“ *シンボル* ” already defined in another translation unit
	［説明］	すでに別の翻訳単位で定義されています。

C6081 (E)	［メッセージ］	A field with the same name as its class cannot be declared in a class with a user-declared constructor
	［説明］	クラス名と同じ名前のメンバを宣言することはできません。
C6086 (E)	［メッセージ］	the object has cv-qualifiers that are not compatible with the member “ *シンボル* ”
	［説明］	オブジェクトの持つ CV 修飾子はメンバ “ *シンボル* ” と互換性がありません。
C6087 (E)	［メッセージ］	No instance of “ *クラス名* ” matches the argument list and object (the object has cv-qualifiers that prevent a match)
	［説明］	“ *クラス名* ” のインスタンスは引数リストとオブジェクトと合致しません（オブジェクトの持つ CV 修飾子が合致を抑止しています）。
C6089 (E)	［メッセージ］	There is no type with the width specified
	［説明］	幅が指定された型がありません。
C6139 (E)	［メッセージ］	The "template" keyword used for syntactic disambiguation may only be used within a template
	［説明］	キーワード ”template” を構文上のあいまいさを解消するのに使用できるのは template 内のみです。
C6144 (E)	［メッセージ］	Storage class must be auto or register
	［説明］	記憶クラスは auto，または register でなければいけません。
C6146 (E)	［メッセージ］	“ *シンボル* ” is not a base class member
	［説明］	基底クラスのメンバではありません。
C6158 (E)	［メッセージ］	void return type cannot be qualified
	［説明］	void 型の戻り値は修飾できません。
C6161 (E)	［メッセージ］	A member template corresponding to “ *シンボル* ” is declared as a template of a different kind in another translation unit
	［説明］	テンプレート宣言が他コンパイル単位と異なっています。
C6163 (E)	［メッセージ］	va_start should only appear in a function with an ellipsis parameter
	［説明］	va_start が使用されるのは省略記号を引数とする関数のみです。
C6201 (E)	［メッセージ］	Typedef “ *シンボル* ” may not be used in an elaborated type specifier
	［説明］	詳述型指定子に使用できません。
C6203 (E)	［メッセージ］	Parameter “ *引数名* ” may not be redeclared in a catch clause of function try block
	［説明］	“ *引数名* ” を try ブロックの catch 句の中で再宣言してはいけません。
C6204 (E)	［メッセージ］	The initial explicit specialization of “ *シンボル名* ” must be declared in the namespace containing the template
	［説明］	シンボルに対する最初の明示的な特殊化はテンプレートを含む名前空間の中に宣言されなければいけません。
C6206 (E)	［メッセージ］	"template" must be followed by an identifier
	［説明］	“template” の後には識別子が必要です。
C6212 (E)	［メッセージ］	This pragma cannot be used in a _Pragma operator (a #pragma directive must be used)
	［説明］	このプラグマは _Pragma operator 内では使用できません（#pragma ディレクティブを使用してください）。

C6227 (E)	［メッセージ］	Transfer of control into a statement expression is not allowed
	［説明］	式文への制御の転移はできません。
C6229 (E)	［メッセージ］	This statement is not allowed inside of a statement expression
	［説明］	この式は式文内にあってはいけません。
C6230 (E)	［メッセージ］	A non-POD class definition is not allowed inside of a statement expression
	［説明］	非 POD クラスは式文内に定義できません。
C6254 (E)	［メッセージ］	Integer overflow in internal computation due to size or complexity of “ *型* ”
	［説明］	データ型のサイズ，または複雑さに伴い，内部の計算結果にて整数のオーバフローが発生しました。
C6255 (E)	［メッセージ］	Integer overflow in internal computation
	［説明］	内部の計算結果にて整数のオーバフローが発生しました。
C6280 (E)	［メッセージ］	Conversion from inaccessible base class “ *クラス名* ” is not allowed
	［説明］	派生クラスにプライベートで継承された基底クラス型のポインタを継承クラス型のポインタへ変換することはできません。
C6282 (E)	［メッセージ］	String literals with different character kinds cannot be concatenated
	［説明］	違う種類の文字列リテラルを連結することはできません。
C6291 (E)	［メッセージ］	A non-POD class type cannot be fetched by va_arg
	［説明］	非 POD 型のクラスは va_arg によって取得することができません。
C6292 (E)	［メッセージ］	The 'u' or 'U' suffix must appear before the 'l' or 'L' suffix in a fixed-point literal
	［説明］	固定小数点リテラルにおいて，‘u’，または ’ U’型の接尾辞は ‘l’，または ‘L’の接尾辞の前に現れなければいけません。
C6295 (E)	［メッセージ］	Fixed-point constant is out of range
	［説明］	固定小数点定数が表現可能な範囲を越えています。
C6303 (E)	［メッセージ］	Expression must have integral, enum, or fixed-point type
	［説明］	式には整数型，列挙型，または固定小数点型を含んでください。
C6304 (E)	［メッセージ］	Expression must have integral or fixed-point type
	［説明］	式には整数型，または固定小数点型を含んでください。
C6311 (E)	［メッセージ］	Fixed-point types have no classification
	［説明］	浮動小数点型の区分がありません。
C6312 (E)	［メッセージ］	A template parameter may not have fixed-point type
	［説明］	テンプレート引数には固定小数点型を指定できません。
C6313 (E)	［メッセージ］	Hexadecimal floating-point constants are not allowed
	［説明］	16 進数の浮動小数点定数は使用できません。
C6315 (E)	［メッセージ］	Floating-point value does not fit in required fixed-point type
	［説明］	浮動小数点数値は要求された固定小数点型に収まりません。
C6317 (E)	［メッセージ］	Fixed-point conversion resulted in a change of sign
	［説明］	負の整数値を固定小数点型へ変換した結果，正の値になりました。
C6318 (E)	［メッセージ］	Integer value does not fit in required fixed-point type
	［説明］	整数値は要求された固定小数点型に収まりません。

C6319 (E)	［メッセージ］	Fixed-point operation result is out of range
	［説明］	固定小数点演算の結果が表現可能な値の範囲をこえました。
C6320 (E)	［メッセージ］	Multiple named address spaces
	［説明］	同一の名前アドレス空間が複数存在します。
C6321 (E)	［メッセージ］	Variable with automatic storage duration cannot be stored in a named address space
	［説明］	局所的なスコープを持つ変数は名前付きアドレス空間に保持することはできません。
C6322 (E)	［メッセージ］	Type cannot be qualified with named address space
	［説明］	名前付きアドレス空間によって型を識別することはできません。
C6323 (E)	［メッセージ］	Function type cannot be qualified with named address space
	［説明］	名前付きアドレス空間によって関数型を識別することはできません。
C6324 (E)	［メッセージ］	Field type cannot be qualified with named address space
	［説明］	フィールド型は名前付き空間によって識別することはできません。
C6325 (E)	［メッセージ］	Fixed-point value does not fit in required floating-point type
	［説明］	固定小数点値は要求された浮動小数点型に収まりません。
C6326 (E)	［メッセージ］	Fixed-point value does not fit in required integer type
	［説明］	固定小数点値は要求された整数型に収まりません。
C6327 (E)	［メッセージ］	Value does not fit in required fixed-point type
	［説明］	値は要求された固定小数点値に収まりません。
C6344 (E)	［メッセージ］	A named address space qualifier is not allowed here
	［説明］	名前付きアドレス空間識別子はここで使用できません。
C6345 (E)	［メッセージ］	An empty initializer is invalid for an array with unspecified bound
	［説明］	空の初期化子で境界が指定されていない配列を初期化するのは不正です。
C6349 (E)	［メッセージ］	A parameter cannot be allocated in a named address space
	［説明］	引数は名前付きアドレス空間に配置できません。
C6350 (E)	［メッセージ］	Invalid suffix on fixed-point or floating-point constant
	［説明］	不正な接尾辞が固定，または浮動小数点定数についています。
C6351 (E)	［メッセージ］	A register variable cannot be allocated in a named address space
	［説明］	レジスタ変数は名前付きアドレス空間に配置できません。
C6352 (E)	［メッセージ］	Expected "SAT" or "DEFAULT"
	［説明］	“SAT”，または ”DEFAULT” がありません。
C6355 (E)	［メッセージ］	A function return type cannot be qualified with a named address space
	［説明］	関数の戻り値を名前付きアドレス空間で修飾することはできません。
C6365 (E)	［メッセージ］	Named-register variables cannot have void type
	［説明］	名前付きレジスタ変数は void 型にできません。
C6372 (E)	［メッセージ］	Nonstandard qualified name in global scope declaration
	［説明］	非標準形式の修飾された名前がグローバルなスコープに宣言されています。

C6380 (E)	［メッセージ］	Virtual “ *関数名* ” was not defined (and cannot be defined elsewhere because it is a member of an unnamed namespace)
	［説明］	仮想関数の定義がありません。また，無名空間のメンバであるため，それ以外の場所で定義することができません。
C6381 (E)	［メッセージ］	Carriage return character in source line outside of comment or character/string literal
	［説明］	改行文字がコメント，または文字列リテラル以外のところにあります。
C6382 (E)	［メッセージ］	Expression must have fixed-point type
	［説明］	式に固定小数点を含めなくてはいけません。
C6398 (E)	［メッセージ］	Invalid member for anonymous member class -- class “ *シンボル* ” has a disallowed member function
	［説明］	無名のメンバクラスに対して不正なメンバ関数を宣言しています。
C6403 (E)	［メッセージ］	A variable-length array is not allowed in a function return type
	［説明］	可変長配列を関数の戻り値型とすることはできません。
C6404 (E)	［メッセージ］	Variable-length array type is not allowed in pointer to member of type “ *型* ”
	［説明］	クラス・メンバへのポインタとして可変長配列型メンバへのポインタは禁止されています。
C6405 (E)	［メッセージ］	The result of a statement expression cannot have a type involving a variable-length array
	［説明］	式文の演算結果に可変長配列型が含まれてはいけません。
C6420 (E)	［メッセージ］	Some enumerator values cannot be represented by the integral type underlying the enum type
	［説明］	整数型で表せない列挙値です。
C6421 (E)	［メッセージ］	Default argument is not allowed on a friend class template declaration
	［説明］	デフォルト引数をフレンド・クラスのテンプレート宣言に指定することはできません。
C6424 (E)	［メッセージ］	Second operand of offsetof must be a field
	［説明］	マクロ offsetof の 2 番目のオペランドはフィールドでなくてはいけません。
C6425 (E)	［メッセージ］	Second operand of offsetof may not be a bit field
	［説明］	マクロ offsetof の 2 番目のオペランドはフィールドであってはいけません。
C6426 (E)	［メッセージ］	Cannot apply offsetof to a member of a virtual base
	［説明］	マクロ offsetof を仮想基底クラスのメンバに適用することはできません。
C6428 (E)	［メッセージ］	Default arguments are not allowed on a friend declaration of a member function
	［説明］	デフォルト引数をフレンド宣言のメンバ関数に指定することはできません。
C6429 (E)	［メッセージ］	Default arguments are not allowed on friend declarations that are not definitions
	［説明］	デフォルト引数を定義ではないフレンド宣言に指定することはできません。
C6430 (E)	［メッセージ］	Redeclaration of “*関数名*” previously declared as a friend with default arguments is not allowed
	［説明］	デフォルト引数を持つフレンドとしてすでに宣言した関数を再宣言することはできません。

C6431 (E)	［メッセージ］	Invalid qualifier for “ *シンボル* ” (a derived class is not allowed here)
	［説明］	限定子が正しくありません。
C6432 (E)	［メッセージ］	Invalid qualifier for definition of class “ *クラス名* ”
	［説明］	不正な修飾子をクラスの定義に指定しました。
C6439 (E)	［メッセージ］	Template argument list of “ *シンボル* ” must match the parameter list
	［説明］	テンプレート引数リストに合わなければなりません。
C6440 (E)	［メッセージ］	An incomplete class type is not allowed
	［説明］	不完全なクラス型です。
C6445 (E)	［メッセージ］	Invalid redefinition of “ *シンボル名* ”
	［説明］	列挙型が再定義されています。
C6449 (E)	［メッセージ］	Explicit specialization of “ *シンボル* ” must precede its first use “ *シンボル 2*”
	［説明］	テンプレートをすでに具現化しています。
C6649 (E)	［メッセージ］	White space is required between the macro name “ *マクロ名* ” and its replacement text
	［説明］	” *マクロ名* ” とその置換テキストの間には空白が必要です。
C6655 (E)	［メッセージ］	“ *シンボル* ” cannot be declared inline after its definition “ *定義名* ”
	［説明］	inline が抑止されているため，シンボルは inline 関数として宣言することができません。
C6674 (E)	［メッセージ］	__evenaccess qualifier is applied to only integer type
	［説明］	__evenaccess 修飾子は整数タイプのみに指定できます。
C6675 (E)	［メッセージ］	Expected a section name string
	［説明］	__sectop/__secend/__secsize にセクション名がありません。
C6676 (E)	［メッセージ］	Expected a section name
	［説明］	セクション名がありません。
C6677 (E)	［メッセージ］	Invalid pragma declaration
	［説明］	#pragma の構文が不正です。
C6678 (E)	［メッセージ］	" *シンボル名* " has already been specified by other pragma
	［説明］	このシンボルは既に他の #pragma 指定がされています。
C6679 (E)	［メッセージ］	Pragma may not be specified after definition
	［説明］	シンボル定義後の宣言にのみ #pragma 指定することはできません。
C6680 (E)	［メッセージ］	Invalid kind of pragma is specified to this symbol
	［説明］	不正な #pragma を指定しました。
C6682 (E)	［メッセージ］	“ *シンボル名* ” must be qualified for function type
	［説明］	シンボルは関数型でなければいけません。
C6683 (E)	［メッセージ］	Illegal “ *プラグマ名* ” specifier
	［説明］	不正な #pragma です。
C6684 (E)	［メッセージ］	Multiple pointer qualifiers
	［説明］	ポインタ型修飾子が重複しています。

C6685 (E)	［メッセージ］	__ptr16 must be qualified for data pointer type
	［説明］	__ptr16 はデータポインタ型以外を修飾できません。
C6686 (E)	［メッセージ］	Invalid binary digit
	［説明］	不正な 2 進数です。
C6688 (E)	［メッセージ］	"this" pointer of " *クラス名* " is cast implicitly to near pointer
	［説明］	“this” を暗黙的に near ポインタでキャストしました。
C6689 (E)	［メッセージ］	Can not specify near or far for member
	［説明］	メンバ関数に対して near，または far を指定することはできません。
C6690 (E)	［メッセージ］	A member “ *関数名* ” qualified with near or far is declared
	［説明］	メンバ関数に対して near，または far が指定されています。
C6691 (E)	［メッセージ］	near or far specifier on a reference type is not allowed
	［説明］	near，または far 指定を参照タイプに指定することはできません。
C6692 (E)	［メッセージ］	Can not specify near or far for member function
	［説明］	メンバ関数に対して near，または far を指定することはできません。
C6693 (E)	［メッセージ］	Can not specify near or far for function types
	［説明］	関数タイプに対して near，または far を指定することはできません。
C6698 (E)	［メッセージ］	Incorrect PIC address usage
	［説明］	PIC 機能使用時のアドレスの使用方法が不適切です。PIC 機能が有効な場合，関数のアドレスを静的初期化や集成体の初期化式に使用することはできません。
C6699 (E)	［メッセージ］	Incorrect PID address usage
	［説明］	PID 機能使用時のアドレスの使用方法が不適切です。PID 機能が有効な場合，定数領域やリテラルセクションにある変数のアドレスを静的初期化や集成体の初期化式に使用することはできません。
F0001	［メッセージ］	Missing input file
	［説明］	入力ソース・ファイル名が指定されていません。
	［対処方法］	Please enter 'cc78k0 - - ' if you want help message，または Please enter 'cc78k0r - - ' if you want help message が表示されます。 - - /-?/-h オプションを使用し，ヘルプ・ファイルなどを参照し，正しい入力を行ってください。
F0002	［メッセージ］	Too many input files
	［説明］	入力ソース・ファイル名が複数指定されています。
	［対処方法］	Please enter 'cc78k0 - - ' if you want help message，または Please enter 'cc78k0r - - ' if you want help message が表示されます。 - - /-?/-h オプションを使用し，ヘルプ・ファイルなどを参照し，正しい入力を行ってください。
F0003	［メッセージ］	Unrecognized string
	［説明］	対話形式のコマンド行にオプション以外のものが指定されました。
F0004	［メッセージ］	Illegal file name *ファイル名*
	［説明］	指定されたファイル名として形式，文字，文字数のいずれかに誤りがあります。

F0005	［メッセージ］	Illegal file specification
	［説明］	ファイル名に不当なものが指定されました。
F0006	［メッセージ］	File not found
	［説明］	指定された入力ファイルが存在しません。
F0007	［メッセージ］	Input file specification overlapped *ファイル名*
	［説明］	入力ファイル名が重複して指定されました。
F0008	［メッセージ］	File specification conflicted *ファイル名*
	［説明］	入出力ファイル名が重複して指定されました。
F0009	［メッセージ］	Unable to make file *ファイル名*
	［説明］	指定された出力ファイルがリード・オンリー・ファイルとしてすでに存在しているため，作成することができません。
F0010	［メッセージ］	Directory not found
	［説明］	出力ファイル名中に存在しないドライブ，またはフォルダが含まれています。
F0011	［メッセージ］	Illegal path
	［説明］	パラメータにパス名を指定するオプションで，パス名以外が指定されました。
F0012	［メッセージ］	Missing parameter ' *オプション* '
	［説明］	必要なパラメータが指定されていません。
	［対処方法］	Please enter 'cc78k0 - - ' if you want help message，または Please enter 'cc78k0r - - ' if you want help message が表示されます。 - - /-?/-h オプションを使用し，ヘルプ・ファイルなどを参照し，正しい入力を行ってください。
F0013	［メッセージ］	Parameter not needed ' *オプション* '
	［説明］	不要なオプション・パラメータが指定されました。
	［対処方法］	Please enter 'cc78k0 - - ' if you want help message，または Please enter 'cc78k0r - - ' if you want help message が表示されます。 - - /-?/-h オプションを使用し，ヘルプ・ファイルなどを参照し，正しい入力を行ってください。
F0014	［メッセージ］	Out of range ' *オプション* '
	［説明］	オプション・パラメータの指定数値が範囲外です。
	［対処方法］	Please enter 'cc78k0 - - ' if you want help message，または Please enter 'cc78k0r - - ' if you want help message が表示されます。 - - /-?/-h オプションを使用し，ヘルプ・ファイルなどを参照し，正しい入力を行ってください。
F0015	［メッセージ］	Parameter is too long
	［説明］	オプション・パラメータの文字数が制限を越えて指定されました。

F0016	［メッセージ］	Illegal parameter ' *オプション* '
	［説明］	オプション・パラメータの文法に誤りがあります。
	［対処方法］	Please enter 'cc78k0 - - ' if you want help message, または Please enter 'cc78k0r - - ' if you want help message が表示されます。 - - /-?/-h オプションを使用し，ヘルプ・ファイルなどを参照し，正しい入力を行ってください。
F0017	［メッセージ］	Too many parameters
	［説明］	オプション・パラメータの総数が制限を越えました。
F0018	［メッセージ］	Option is not recognized ' *オプション* '
	［説明］	誤ったオプションが指定されました。
	［対処方法］	Please enter 'cc78k0 - - ' if you want help message, または Please enter 'cc78k0r - - ' if you want help message が表示されます。 - - /-?/-h オプションを使用し，ヘルプ・ファイルなどを参照し，正しい入力を行ってください。
F0019	［メッセージ］	Parameter file nested
	［説明］	パラメータ・ファイル中に -f オプションが指定されました。
	［対処方法］	パラメータ・ファイルの中に，パラメータ・ファイルを指定することはできないため，ネストしないように修正してください。
F0020	［メッセージ］	Parameter file read error
	［説明］	パラメータ・ファイルの読み込みに失敗しました。
F0021	［メッセージ］	Memory allocation failed
	［説明］	メモリ・アロケーションに失敗しました。
F0024	［メッセージ］	Illegal chip specifier on command line
	［説明］	【78K0】 コマンド上のデバイス種別に誤りがあるか，#pragma 指令によるデバイス名の指定が C ソースの先頭以外に記述されています。 【78K0R】 コマンド行上のデバイス種別に誤りがあります。
F0033	［メッセージ］	Same category option specified ' *オプション* '
	［説明］	相反するオプションが重複して指定されました。
	［対処方法］	Please enter 'cc78k0 - - ' if you want help message, または Please enter 'cc78k0r - - ' if you want help message が表示されます。 - - /-?/-h オプションを使用し，ヘルプ・ファイルなどを参照し，正しい入力を行ってください。
F0061	［メッセージ］	【78K0】 Function Information File : Syntax Error near ' *エラー発生箇所* '
	［説明］	【78K0】 関数情報ファイルに構文エラーがあります。
F0069	［メッセージ］	【78K0R】 EXT_TABLE is mapped out of flash area
	［説明］	【78K0R】 フラッシュ領域分岐テーブルがフラッシュ領域の外に指定されています。
	［対処方法］	【78K0R】 フラッシュ領域分岐テーブルの配置アドレスをフラッシュ領域の先頭アドレス以上に指定してください。

F0118	［メッセージ］	Too many relocation data in ' *セクション名* '
	［説明］	1 セクション内のリロケーション・データのエントリ数が処理限界数 65535 を越えました。
	［対処方法］	リロケーション・データのエントリ数が処理限界数を越えないように，ファイルを分割してください。
F0859	［メッセージ］	【78K0R】 Cannot allocate EXT_TABLE out of ' *指定可能範囲* '
	［説明］	【78K0R】 フラッシュ領域分岐テーブルの先頭アドレスが指定可能な範囲内にありません。
	［対処方法］	【78K0R】 フラッシュ領域分岐テーブルの先頭アドレスを指定可能な範囲内に指定してください。
F0901	［メッセージ］	File I/O error
	［説明］	ファイルの入出力の際に物理的な I/O エラーが発生しました。
F0902	［メッセージ］	Cannot open devicefile
	［説明］	ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	デバイス・ファイルが通常のサーチ・パスにインストールされているか確認してください。パスは，-y オプションでも指定することができます。
F0903	［メッセージ］	Cannot open overlay file ' *ファイル名* '
	［説明］	オーバレイ・ファイルをオープンすることができません。
F0904	［メッセージ］	Cannot open temp
	［説明］	入力用のテンポラリ・ファイルをオープンすることができません。
F0905	［メッセージ］	Cannot create ' *ファイル名* '
	［説明］	ファイルの create エラーが発生しました。
F0906	［メッセージ］	Cannot create temp
	［説明］	出力用のテンポラリ・ファイルの create エラーが発生しました。
	［対処方法］	環境変数 TMP が設定されているか確認してください。
F0907	［メッセージ］	No available data block
	［説明］	ドライブのファイル容量の不足により，テンポラリ・ファイルを作成することができません。
F0908	［メッセージ］	No available directory space
	［説明］	ドライブのフォルダ・エリアの不足により，テンポラリ・ファイルを作成することができません。
F0909	［メッセージ］	R/O : read/only disk
	［説明］	ドライブが read only 属性のため，テンポラリ・ファイルを作成することができません。
F0910	［メッセージ］	R/O file : read/only , file opened read/only mode
	［説明］	次の理由により，テンポラリ・ファイルの write エラーが発生しました。 - テンポラリ・ファイルと同一名のファイルがドライブ上にすでに存在し，read only 属性が与えられています。 - 内部矛盾により，出力テンポラリ・ファイルをリード・オンリー属性でオープンしています。

F0911	［メッセージ］	Reading unwritten data , no available directory space
	［説明］	次の理由により，出力エラーが発生しました。 - EOF を越えて入力を行おうとしました。 - ドライブのフォルダ・エリアの不足により，テンポラリ・ファイルを作成することができません。
F0912	［メッセージ］	Write error on temp
	［説明］	出力用のテンポラリ・ファイルへの write エラーが発生しました。
	［対処方法］	ソースの式が複雑なこと（ネストが深いなど）が原因の可能性があります。 特約店，または当社までご連絡ください。
F0913	［メッセージ］	【78K0】 Requires MS-DOS V2.11 or greater
	［説明］	【78K0】 OS が MS-DOS（V2.11 以上）ではありません。
F0914	［メッセージ］	Insufficient memory in hostmachine
	［説明］	メモリ不足のため，CC78K0，CC78K0R を起動することができません。
	［対処方法］	コンベンショナル・メモリのフリー領域を増やしてください。
F0922	［メッセージ］	Heap overflow : please retry compile without -QJ
	［説明］	ジャンプ最適化でメモリのオーバフローが発生しました。 -qj オプションを指定せずに，再コンパイルする必要があります。
F0923	［メッセージ］	Illegal device file format
	［説明］	古いフォーマットのデバイス・ファイルを参照しました。
F0924	［メッセージ］	【78K0R】 Out of range. please retry compile without -QT
	［説明］	【78K0R】 switch 文の分岐テーブルの分岐距離が 64K バイトを越えました。
	［対処方法］	【78K0R】 -qt オプションを指定せずに，再コンパイルする必要があります。
F1001	［メッセージ］	out of memory
	［説明］	メモリが足りません。
F1102	［メッセージ］	invalid argument of option '*option*'
	［説明］	オプション *option* の引数が不正です。
F1103	［メッセージ］	nested command file '*file*'
	［説明］	コマンド・ファイル *file* がネストしています。ネストはできません。
F1104	［メッセージ］	Argument of -reg option requires 22, 26 or 32.
	［説明］	-reg オプションの引数には 22，26，32 のいずれかを指定します。
F1105	［メッセージ］	cannot use '*option1*' option with '*option2*' option
	［説明］	オプション *option1* とオプション *option2* は同時指定できません。
F1106	［メッセージ］	cannot specify output file name of -o with many source files.
	［説明］	複数のソース・ファイルを入力する場合，オプション -o の出力ファイル名は指定できません。
F1107	［メッセージ］	Register '*rnum*' is reserved for compiler system.
	［説明］	レジスタ *rnum* はコンパイラ・システムで予約されています。
F1202	［メッセージ］	*module*: not found
	［説明］	起動すべきモジュール *module* が見つかりません。

F1203	［メッセージ］	*module*: exec failed
	［説明］	モジュール *module* の実行に失敗しました。
F1292	［メッセージ］	too long argument
	［説明］	モジュール実行時に引数が 1024 バイトを越えました。 引数をコマンド・ファイルにしてください。
F1302	［メッセージ］	'*file*': illegal output file name
	［説明］	-o オプションで指定した出力ファイル名 *file* は，入力ファイル名と同じにはできません。*file* を変更して指定してください。
F1303	［メッセージ］	cannot open file '*file*'
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
F1304	［メッセージ］	cannot create temporary directory
	［説明］	テンポラリ・ファイルを作成するための作業用フォルダが作成できません。
F1306	［メッセージ］	cannot open temporary file '*file*'
	［説明］	テンポラリ・ファイル *file* をオープンできません。
F1309	［メッセージ］	' *file* ': illegal output file name of *option*
	［説明］	オプション *option* で指定された出力ファイル名 *file* は，入力ファイル名と同じにはできません。*file* を変更してください。
F1310	［メッセージ］	cannot create directory '*dir*'
	［説明］	フォルダ *dir* を作成できません。
F1311	［メッセージ］	cannot find device file
	［説明］	デバイス・ファイルが見つかりません。
F2001	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Missing input file
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルを指定していません。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルを指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 illegal command path
	［説明］	【V850】 指定されたコマンドのパスが正しくありません。
F2002	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Too many input files
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルが 2 つ以上指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルを 1 つだけ指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 compiler limit: too long command path [*num*]
	［説明］	【V850】 コンパイラ制限 : 指定されたパスの長さが限界を越えています。この処理系の最大値は 1024 です。
F2003	［メッセージ］	out of memory
	［説明］	メモリが足りません。

F2004	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal file name ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ファイル名に不当な文字があるか，または文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 ファイル名を正しい文字，および文字数にしてください。
	［メッセージ］	【V850】 too many errors
	［説明］	【V850】 エラーの発生回数が定められている回数を越えたため，コンパイルを中止しました。
F2005	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal file specification ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 不当なファイルが指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 正しいファイル名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 cannot open output file '*file*'
	［説明］	【V850】 出力ファイル *file* をオープンできません。
F2006	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 File not found ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 指定された入力ファイルが存在しません。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 存在するファイル名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 cannot open input file '*file*'
	［説明］	【V850】 入力ファイル *file* をオープンできません。
F2007	［メッセージ］	cannot write file '*file*' (errno=*num*)
	［説明］	ファイル *file* 書き込み中にメッセージ番号 *num* のエラーが発生しました。
F2008	［メッセージ］	File specification conflicted ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	入出力ファイル名が重複して指定されました。
	［対処方法］	入出力ファイル名は異なるものを指定してください。
F2009	［メッセージ］	Unable to make file ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	指定されたファイルにライト・プロテクトがかかっています。
	［対処方法］	ファイルのライト・プロテクトを解除してください。
F2010	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Directory not found ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 出力ファイル名中に存在しないドライブ，またはフォルダが含まれています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 存在するドライブ，およびフォルダ名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 illegal option '*option*'
	［説明］	【V850】 オプション *option* の指定が正しくありません。
F2011	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal path ‘ *オプション* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 パラメータにパスを指定するオプションで，パス名以外が指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 正しいパス名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 compiler limit: too many *option* options [*num*]
	［説明］	【V850】 オプション *option* の指定回数が限界を越えています。この処理系の最大値は *num* です。

F2012	［メッセージ］	Missing parameter ‘ *オプション* ’
	［説明］	必要なパラメータが指定されていません。
	［対処方法］	パラメータを指定してください。
F2013	［メッセージ］	Parameter not needed ‘ *オプション* ’
	［説明］	不要なパラメータが指定されています。
	［対処方法］	不要なパラメータを削除してください。
F2014	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Out of range ‘ *オプション* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 指定数値が範囲外です。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 正しい数値を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 Both '*option1*' and '*option2*' cannot be specified.
	［説明］	【V850】 オプション *option1* と *option2* は同時に指定できません。
F2015	［メッセージ］	Parameter is too long ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータの文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの文字数を制限内にしてください。
F2016	［メッセージ］	Illegal parameter ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータの文法が誤っています。
	［対処方法］	正しいパラメータを指定してください。
F2017	［メッセージ］	Too many parameters ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータの総数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの総数を制限内にしてください。
F2018	［メッセージ］	Option is not recognized ‘ *オプション* ’
	［説明］	オプション名が誤っています。
	［対処方法］	正しいオプション名を指定してください。
F2019	［メッセージ］	Parameter file nested
	［説明］	パラメータ・ファイル中に -f オプションが指定されました。
	［対処方法］	パラメータ・ファイル中に -f オプションを指定しないでください。
F2020	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Parameter file read error ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 パラメータ・ファイルの読み込みができません。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 正しいパラメータ・ファイルを指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 compiler limit: scope level too deep [*num*]
	［説明］	【V850】 スコープ・レベルの深さが限界を越えています。この処理系の最大値は 127 です。
F2021	［メッセージ］	Memory allocation failed
	［説明］	メモリが足りません。
	［対処方法］	必要なメモリを確保してください。
F2040	［メッセージ］	compiler limit: too many parameters [*num*]
	［説明］	関数の仮引数の数が多すぎます。この処理系の最大値は 255 です。

F2101	［メッセージ］	Source file size 0　'*ファイル名*'
	［説明］	サイズが 0 バイトのソース・ファイルを入力しました。
F2102	［メッセージ］	Illegal processor type specified
	［説明］	対象デバイスの指定が間違っています。
F2103	［メッセージ］	Syntax error in module header
	［説明］	ソース・モジュール・ヘッダに記述可能な制御命令の記述形式が，間違っています。
F2104	［メッセージ］	Can't use this control outside module header
	［説明］	ソース・モジュール・ヘッダに記述する制御命令が，通常のソースに記述されています。
F2105	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Duplicate PROCESSOR control
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ソース・モジュール・ヘッダの中で PROCESSOR 制御命令が，重複して記述されています。
	［メッセージ］	【V850】 compiler limit: too long file name '*file*' [*num*]
	［説明］	【V850】 ファイルの名前 *file* が長すぎます。この処理系の最大値は 1024 です。
F2106	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal source file name for module name
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ソース・ファイル名のプライマリ・ネームが，シンボルの構成文字に反しているためモジュール名が作成できません。
	［メッセージ］	【V850】 Non empty file must end in new-line character.
	［説明］	【V850】 空でないファイルは改行文字で終了してください。
F2107	［メッセージ］	Default segment ? CSEG is already used
	［説明］	セグメント定義省略時に，デフォルト・セグメントを定義しようとしました。
F2108	［メッセージ］	Symbol table overflow ' *シンボル名* '
	［説明］	定義可能なシンボル数の制限を越えています。
F2109	［メッセージ］	Too many DS
	［説明］	DS 疑似命令が多くあるために，セグメント内のオブジェクト・コードの間隔が空きすぎて，オブジェクト・ファイルに情報を出力することができません。
F2110	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 String table overflow
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ストリング・テーブルの制限を越えました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 9 文字以上のシンボル数を減らしてください。
	［メッセージ］	【V850】 unknown character '*character*'
	［説明］	【V850】 不正な文字 *character* が用いられています。
F2111	［メッセージ］	Object code more than 128bytes
	［説明］	オブジェクト・コードが，ソース・ステートメント 1 行につき 128 バイトを越えました。

F2112	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 No processor specified
	［説明］	【78K0】【78K0R】 対象デバイスが，コマンド行にもソース・モジュール・ファイルにも指定されていません。
	［メッセージ］	【V850】 compiler limit: too many characters in logical source line [*num*]
	［説明］	【V850】 論理ソース行の文字数が限界を越えています。この処理系の最大値は 32768 です。
F2114	［メッセージ］	Local symbol name of asm statement must begin with ‘?L’ in C source.
	［説明］	C ソースの #asm 中に，‘?L’ で始まらないローカル・シンボルが記述されています。
F2115	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Too long source line
	［説明］	【78K0】【78K0R】 1 行の長さが制限（2048 文字）を越えています。
	［メッセージ］	【V850】 non-terminated *string* literal
	［説明］	【V850】 文字列を閉じる“"”がありません。
F2119	［メッセージ］	compiler limit: string buffer overflow [*num*]
	［説明］	コンパイラ制限 : 文字列バッファが溢れました。この処理系の最大値は 32768 です。
F2120	［メッセージ］	compiler limit: preprocessor token buffer overflow [*num*]
	［説明］	マクロ定義において，展開文字列の長さが限界を越えています（*num* 文字分のバッファが足りません）。 マクロ定義において，展開文字列の長さが限界を越えていた場合に表示されます。マクロ定義数の限界を上げるオプション -Xm*num*（*num* は，-Xm を省略した場合は 2047，最大 32 767 まで指定可能）で，限界値を変更して見てください。 なお，このオプションはプリプロセッサで使用するバッファのサイズを大きくするものであり，これによって何文字分のバッファが確保されるのかという具体的な数値が出せません。
F2121	［メッセージ］	compiler limit: too many macro definitions [*num*]
	［説明］	マクロ定義の数が限界を越えています。この処理系の最大値は *num* です。
F2122	［メッセージ］	compiler limit: too long macro name '*name*' [*num*]
	［説明］	マクロ名 *name* が長すぎます。この処理系の最大値は 1023 です。
F2128	［メッセージ］	redeclared macro parameter '*name*'
	［説明］	マクロのパラメータ *name* が再定義されています。
F2153	［メッセージ］	unexpected non-whitespace before preprocessing directive
	［説明］	前処理指令の前に空白文字類以外の文字があります。
F2154	［メッセージ］	undefined control
	［説明］	“#”に続く前処理指令の記述が正しくありません。
F2158	［メッセージ］	compiler limit: too many include nestings [*num*]
	［説明］	#include ディレクティブにおけるネスティングの回数が限界を越えています。この処理系の最大値は 50 です。
F2160	［メッセージ］	*errmsg*
	［説明］	*errmsg* で示されるエラーが発生しました。ソース・プログラム中で #error ディレクティブが使用されると，このメッセージが表示されます。

F2209	［メッセージ］	Too many line number
	［説明］	1 ファイルに記述可能な行数を越えています。
F2230	［メッセージ］	compiler limit: initialization nests too deep [*num*]
	［説明］	初期化子リストのネストが深すぎます。この処理系の最大値は 100 です。
F2410	［メッセージ］	compiler limit: too many case labels [*num*]
	［説明］	switch 文中の case ラベルの個数が限界を越えています。この処理系の最大値は 1025 です。
F2608	［メッセージ］	cannot recover from earlier errors
	［説明］	先に発生したエラーのために，処理を継続できません。
F2620	［メッセージ］	unknown cpu type, cannot compile
	［説明］	ターゲット・デバイス指定がないため，コンパイルできません。
F2622	［メッセージ］	duplicated cpu type
	［説明］	オプション，または #pragma 指令でターゲット・デバイス指定が重複しています。
F2623	［メッセージ］	cannot find device file
	［説明］	指定されたターゲット・デバイスに相当するデバイス・ファイルがありません。またはターゲット・デバイスの指定が間違っています。
F2624	［メッセージ］	device file read error
	［説明］	デバイス・ファイルの読み込みに失敗しました。デバイス・ファイルが壊れている可能性があります。
F2625	［メッセージ］	illegal placement '#pragma cpu'
	［説明］	デバイス名を指定する #pragma 指令の位置が不正です。デバイス指定は C 言語の構文より前に記述してください。
F2626	［メッセージ］	illegal cpu type: *type*
	［説明］	デバイス指定の対応がとれていません。ca850 に対応するデバイス指定を行ってください。
F2628	［メッセージ］	device file version mismatch, cannot use version '*version*'
	［説明］	デバイス・ファイルのフォーマット・バージョンが不正です。
F2901	［メッセージ］	Can't open source file　'*ファイル名*'
	［説明］	ソース・ファイルをオープンすることができません。
F2902	［メッセージ］	Can't open parameter file　'*ファイル名*'
	［説明］	パラメータ・ファイルをオープンすることができません。
F2903	［メッセージ］	Can't open include file　'*ファイル名*'
	［説明］	インクルード・ファイルをオープンすることができません。
F2904	［メッセージ］	Illegal include file　'*ファイル名*'
	［説明］	インクルード・ファイル名として，ドライブ名のみ，パス名のみ，デバイス型ファイル名のいずれかが指定されました。

F2905	［メッセージ］	Can't open overlay file　'*ファイル名*'
	［説明］	オーバレイ・ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	オーバレイ・ファイルがアセンブラの実行形式と同じフォルダにあるかどうかを調べてください。
F2906	［メッセージ］	Illegal overlay file　'*ファイル名*'
	［説明］	オーバレイ・ファイルの内容が不正です。
F2907	［メッセージ］	Can't open object file　'*ファイル名*'
	［説明］	オブジェクト・ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	フォルダに空き領域のあるディスクを使用してください。
F2908	［メッセージ］	Can't open print file　'*ファイル名*'
	［説明］	アセンブル・リスト・ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	フォルダに空き領域のあるディスクを使用してください。
F2909	［メッセージ］	Can't open error list file　'*ファイル名*'
	［説明］	エラー・リスト・ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	フォルダに空き領域のあるディスクを使用してください。
F2910	［メッセージ］	Can't open temporary file　'*ファイル名*'
	［説明］	テンポラリ・ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	フォルダに空き領域のあるディスクを使用してください。
F2913	［メッセージ］	Can't read source file　'*ファイル名*'
	［説明］	ソース・ファイルにファイル I/O エラーが発生しました。
F2914	［メッセージ］	Can't read parameter file　'*ファイル名*'
	［説明］	パラメータ・ファイルにファイル I/O エラーが発生しました。
F2915	［メッセージ］	Can't read include file　'*ファイル名*'
	［説明］	インクルード・ファイルにファイル I/O エラーが発生しました。
F2916	［メッセージ］	Can't read overlay file　'*ファイル名*'
	［説明］	オーバレイ・ファイルにファイル I/O エラーが発生しました。
F2917	［メッセージ］	Can't write object file　'*ファイル名*'
	［説明］	オブジェクト・ファイルにファイル I/O エラーが発生しました。
	［対処方法］	オブジェクト・ファイルをほかのフォルダに出力するか，指定したディスクに空き領域を作ってください。
F2918	［メッセージ］	Can't write print file　'*ファイル名*'
	［説明］	アセンブル・リスト・ファイルにファイル I/O エラーが発生しました。
	［対処方法］	アセンブル・リスト・ファイルをほかのフォルダに出力するか，指定したディスクに空きを領域を作ってください。
F2919	［メッセージ］	Can't write error list file　'*ファイル名*'
	［説明］	エラー・リスト・ファイルにファイル I/O エラーが発生しました。
	［対処方法］	エラー・リスト・ファイルをほかのフォルダに出力するか，指定したディスクに空き領域を作ってください。

F2920	［メッセージ］	Can't read/write temporary file　'*ファイル名*'
	［説明］	テンポラリ・ファイルにファイル I/O エラーが発生しました。
	［対処方法］	テンポラリ・ファイルをほかのフォルダに出力するか，指定したディスクに空き領域を作ってください。
F2922	［メッセージ］	Insufficient memory in hostmachine
	［説明］	システムにアセンブラを実行するための十分なメモリがありません。
F2923	［メッセージ］	Insufficient memory for macro in hostmachine
	［説明］	マクロ処理の途中で内部メモリが不足しました。
	［対処方法］	マクロ定義を少なくしてください。
F2924	［メッセージ］	Can't open devicefile
	［説明］	デバイス・ファイルがオープンできません。
	［対処方法］	デバイス・ファイルが指定したディレクトリにあるかどうかを調べてください。
F3001	［メッセージ］	Missing input file
	［説明］	入力ファイルを指定していません。
	［対処方法］	入力ファイルを指定してください。
F3002	［メッセージ］	Too many input files
	［説明］	入力ファイルが 2 つ以上指定されました。
	［対処方法］	入力ファイルを 1 つだけ指定してください。
F3004	［メッセージ］	Illegal file name '*ファイル名*'
	［説明］	ファイル名に不当な文字があるか，または文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	ファイル名を正しい文字，および文字数にしてください。
F3005	［メッセージ］	Illegal file specification '*ファイル名*'
	［説明］	不当なファイルが指定されました。
	［対処方法］	正しいファイル名を指定してください。
F3006	［メッセージ］	File not found '*ファイル名*'
	［説明］	指定された入力ファイルが存在しません。
	［対処方法］	存在するファイル名を指定してください。
F3007	［メッセージ］	Input file specification overlapped '*ファイル名*'
	［説明］	入力ファイル名が重複して指定されました。
	［対処方法］	正しいファイル名を指定してください。
F3008	［メッセージ］	File specification conflicted '*ファイル名*'
	［説明］	入出力ファイル名が重複して指定されました。
	［対処方法］	入出力ファイル名は異なるものを指定してください。
F3009	［メッセージ］	Unable to make file '*ファイル名*'
	［説明］	指定されたファイルにライト・プロテクトがかかっています。
	［対処方法］	ファイルのライト・プロテクトを解除してください。

F3010	［メッセージ］	Directory not found ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	出力ファイル名中に存在しないドライブ，またはフォルダが含まれています。
	［対処方法］	存在するドライブ，およびフォルダ名を指定してください。
F3011	［メッセージ］	Illegal path ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータにパスを指定するオプションで，パス名以外が指定されました。
	［対処方法］	正しいパス名を指定してください。
F3012	［メッセージ］	Missing parameter ‘ *オプション* ’
	［説明］	必要なパラメータが指定されていません。
	［対処方法］	パラメータを指定してください。
F3013	［メッセージ］	Parameter not needed ‘ *オプション* ’
	［説明］	不要なパラメータが指定されています。
	［対処方法］	不要なパラメータを削除してください。
F3014	［メッセージ］	Out of range ‘ *オプション* ’
	［説明］	指定数値が範囲外です。
	［対処方法］	正しい数値を指定してください。
F3015	［メッセージ］	Parameter is too long ‘ *オプション* ’’
	［説明］	パラメータの文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの文字数を制限内にしてください。
F3016	［メッセージ］	Illegal parameter ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータの文法が誤っています。
	［対処方法］	正しいパラメータを指定してください。
F3017	［メッセージ］	Too many parameters ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータの総数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの総数を制限内にしてください。
F3018	［メッセージ］	Option is not recognized ‘ *オプション* ’
	［説明］	オプション名が誤っています。
	［対処方法］	正しいオプション名を指定してください。
F3019	［メッセージ］	Parameter file nested
	［説明］	パラメータ・ファイル中に -f オプションが指定されました。
	［対処方法］	パラメータ・ファイル中に -f オプションを指定しないでください。
F3020	［メッセージ］	Parameter file read error ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	パラメータ・ファイルの読み込みができません。
	［対処方法］	正しいパラメータ・ファイルを指定してください。
F3021	［メッセージ］	Memory allocation failed
	［説明］	メモリが足りません。
	［対処方法］	必要なメモリを確保してください。

F3030	［メッセージ］	On-chip debug is not supported for this device
	［説明］	オンチップ・デバッグ機能は，指定されているデバイスでは使用できません。
	［対処方法］	オンチップ・デバッグ機能を指定しないでください。
F3031	［メッセージ］	Security ID is not supported for this device
	［説明］	セキュリティ ID は，指定されているデバイスでは使用できません。
	［対処方法］	セキュリティ ID を指定しないでください。
F3032	［メッセージ］	Option Bytes is not supported for this device
	［説明］	オプション・バイトは，指定されているデバイスでは使用できません。
	［対処方法］	ユーザの処置オプション・バイトを指定しないでください。
F3033	［メッセージ］	Option is not supported for this device '*オプション名*'
	［説明］	指定されたオプションは，指定されているデバイスでは使用できません。
	［対処方法］	ユーザの処置オプションを指定しないでください。
F3101	［メッセージ］	'*ファイル名*'invalid input file（or made by different hostmachine）
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイル以外のファイルを入力しようとしたか，互換性のないホスト・マシンで作成されたオブジェクト・モジュール・ファイルをリンクしようとしました。
F3103	［メッセージ］	'*ファイル名*'Illegal processor type
	［説明］	アセンブル，またはコンパイルの対象デバイスが，このリンカの対象デバイスではありません。
	［対処方法］	オブジェクト・モジュール・ファイルが正しいことを確認してください。 リンカの扱うことができるアセンブル，またはコンパイルの対象デバイスを確認してください。 また，オーバレイ・ファイルが正しいバージョンであることを確認してください（リンカは，アセンブラのオーバレイ・ファイルの一部を参照して，対象デバイス固有の情報を得ています）。
F3104	［メッセージ］	'*ファイル名*'Different processor type from first input file　'*最初に入力したファイル名*'
	［説明］	最初に入力したオブジェクト・モジュール・ファイルと，対象デバイスの異なるオブジェクト・モジュール・ファイルを入力しました。
F3106	［メッセージ］	Can't create temporary file　'*ファイル名*'
	［説明］	テンポラリ・ファイルが作成できません。
F3118	［メッセージ］	Can't find target chip in all modules
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイルすべてに対して，共通オブジェクト指定オプション（-common）が指定されているため，対象デバイスを判別することができません。
	［対処方法］	必要のない共通オブジェクト指定オプション（-common）を外してください。
F3203	［メッセージ］	Segment　'*セグメント名*' unknown segment type
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイルのセグメント情報に，誤りがあります（出力セグメントの結合型の指定が間違っています）。

F3214	［メッセージ］	Segment '*セグメント名*' can't allocated on SELFRAM
	［説明］	このセグメントは BRAM と内部 ＲＡＭ が重複する領域に配置されたため，セルフ・プログラミング・モード時にはデータが破壊される場合があります。-self オプションが指定されているため，この領域に配置するこはできません。詳細については，デバイスのユーザーズマニュアルを参照してください。
	［対処方法］	配置を見直してください。
F3401	［メッセージ］	'*ファイル名*' Bad symbol table
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイルのシンボル情報が不正です。入力ファイルのシンボル・エントリが　file' シンボルで始まっていません。
F3402	［メッセージ］	File　'*ファイル名*' has no string table for symbol
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイルのシンボル情報が不正です。
	［対処方法］	もう一度アセンブル，またはコンパイルし直してください。 アセンブラのシンボル認識文字数を 8 文字，コンパイラの認識文字数を 7 文字にすることで回避可能な場合があります。
F3415	［メッセージ］	【78K0R】　Compiler options are mixed in file '*ファイル名 1*' First defined in file '*ファイル名 2*'
	［説明］	【78K0R】　プログラム全体で同じ指定でなければいけないコンパイラの最適化オプションに関して，異なる指定をしたオブジェクト・ファイルが入力されました。同じ指定でコンパイルし直してください。
F3430	［メッセージ］	Different FLASH address in file '*ファイル名 1*'．First specified in file '*ファイル名 2*'
		Different FLASH address in file '*ファイル名 1*'．Parameter option '-zb'
	［説明］	入力ファイルのフラッシュ・メモリ領域の先頭アドレスが，すべて同じではありません。
	［対処方法］	-zb オプション，およびコンパイラの -zz オプションには，すべて同じ値を指定してください。
F3435	［メッセージ］	ext_table address in file '*xxx*'．First specified in file '*xxx*'
	［説明］	C ソースで指定した“#pragma ext_table”の値が不正です。
	［対処方法］	スタートアップ・ルーチンで指定した“ITBLTOP”の値と，C ソースで指定した“#pragma ext_table”の値を，すべて同じ値にしてください。
F3436	［メッセージ］	Different FLASH table address in file '*ファイル名 1*'．First specified in file '*ファイル名 2*'
	［説明］	フラッシュ ROM 領域分岐テーブルの先頭アドレスがすべて同じではありません。
	［対処方法］	コンパイラの -zt オプションには，すべて同じ値を指定してください。
F3437	［メッセージ］	FLASH table address smaller than FLASH address in file '*ファイル名 1*'．First specified in file '*ファイル名 2*'
		FLASH table address smaller than FLASH address in file '*ファイル名 1*'．Parameter option '-zb'
		FLASH table address smaller than FLASH address in file '*ファイル名 1*'.
	［説明］	フラッシュ ROM 領域分岐テーブルの先頭アドレスがフラッシュ先頭アドレスよりも小さく設定されています。

F3438	［メッセージ］	Different MIRROR address in file ' *ファイル名 1*'. First specified in file ' *ファイル名 2*'
		Different MIRROR address in file ' *ファイル名 1*'. Parameter option '-mi'
	［説明］	ミラー領域指定値がすべて同じではありません。
	［対処方法］	リンカ，およびコンパイラの -mi オプションには，すべて同じ値を指定してください。
F3500	［メッセージ］	too many files
	［説明］	複数のファイルを指定することはできません。
F3501	［メッセージ］	illegal bit width
	［説明］	.byte，.hword，または .word 疑似命令においてビット幅の指定に誤りがあります。
F3502	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Too many segment (up to 65535/0FFFFH)
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入力セグメントの総数が 65535 個を越えました。
	［メッセージ］	【V850】 illegal file name (must be .s file)
	［説明］	【V850】 入力ファイルの拡張子が不正です。拡張子は .s としてください。
F3503	［メッセージ］	can not open file *file*
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
F3504	［メッセージ］	illegal section kind
	［説明］	.section 疑似命令においてセクションの種類の指定に誤りがあります。
F3505	［メッセージ］	memory allocation fault
	［説明］	メモリが足りません。
F3506	［メッセージ］	memory allocation fault (*string*)
	［説明］	内部データ領域（*string*）の確保に失敗しました。
F3507	［メッセージ］	overflow error (*string*)
	［説明］	式の処理において作業領域が足りなくなりました。単純な式に変更してください。
F3508	［メッセージ］	*identifier* undefined
	［説明］	定義されていない識別子 *identifier* が参照されています。
F3509	［メッセージ］	illegal pseudo(*string*) found
	［説明］	予期しない疑似命令 *string* が見つかりました。
F3510	［メッセージ］	*string* unexpected
	［説明］	*string* 疑似命令に対応する疑似命令が存在しません。
F3511	［メッセージ］	*string* unmatched
	［説明］	条件アセンブル制御命令において対応する制御命令 *string* が存在しません。
F3512	［メッセージ］	.if, .ifn, etc. too deeply nested
	［説明］	条件アセンブル制御命令が 17 回以上ネストして用いられています。
F3513	［メッセージ］	unexpected EOF in *string*
	［説明］	*string* 疑似命令に対応する .endm 疑似命令が存在しません。
F3514	［メッセージ］	paramater table overflow
	［説明］	実パラメータが 33 個以上用いられています。

F3515	［メッセージ］	string not in .repeat/.irepeat
	［説明］	*string* 疑似命令が繰り返しアセンブル疑似命令に囲まれていません。
F3516	［メッセージ］	local symbol value overflow
	［説明］	.local 疑似命令により自動生成されたシンボルが限界数（65536）を越えました。
F3517	［メッセージ］	*string* nest over
	［説明］	*string* が 9 回以上ネストして用いられています。
F3518	［メッセージ］	unreasonable macro_call nesting
	［説明］	マクロ本体内で現在定義中のマクロの呼び出しが行われました。
F3519	［メッセージ］	argument mismatch
	［説明］	マクロ呼び出しの引数指定が不正です。
F3520	［メッセージ］	$ must be followed by defined symbol
	［説明］	“$”のあとにシンボル以外の識別名，または未定義シンボル名が指定されています。
F3521	［メッセージ］	too many errors
	［説明］	致命的なエラーの数が 30 に達しました。アセンブルを中止します。
F3522	［メッセージ］	unknown cpu type
	［説明］	ターゲット・デバイス指定がないため，アセンブルできません。
F3523	［メッセージ］	duplicated cpu type
	［説明］	オプション，または疑似命令でターゲット・デバイス指定が重複しています。
F3524	［メッセージ］	can not find devicefile
	［説明］	指定されたターゲット・デバイスに相当するデバイス・ファイルがないか，デバイス指定が間違っている，またはデバイス指定がありません。
F3525	［メッセージ］	illegal cpu family
	［説明］	指定されたデバイス・ファイルが V850 ファミリ用ではありません。
F3526	［メッセージ］	devicefile version mismatch, cannot use version *version*
	［説明］	指定されたデバイス・ファイルのバージョンが不正です。バージョン *version* は指定できません。
F3527	［メッセージ］	nested command file *file*
	［説明］	コマンド・ファイル *file* がネストしています。ネストはできません。
F3528	［メッセージ］	.tidata.byte/.tibss.byte size overflow(size > 128).
	［説明］	.tidata.byte セクション，.tibss.byte セクションのサイズの合計が 128 バイトを越えています。
F3529	［メッセージ］	.tidata.word/.tibss.word size overflow(size > 256).
	［説明］	.tidata.word セクション，.tidata.word セクションのサイズの合計が 256 バイトを越えています。
F3530	［メッセージ］	.tidata/.tibss size overflow(size > 256).
	［説明］	.tidata.byte セクション，.tibss.byte セクション，.tidata.word セクション，.tibss.word セクション，.tidata セクション，.tibss セクションのサイズの合計が 256 バイトを越えています。

F3531	［メッセージ］	too many symbols
	［説明］	1 ファイルに記述できるシンボル数を越えました。記述できるシンボル数の限界は，アセンブラが内部で登録するものを含め，16,777,215 です。
F3532	［メッセージ］	illegal object file (*string*)
	［説明］	リンク可能なオブジェクト・ファイルを生成する段階で，ファイル・システムに依存するエラーが発生しました。
F3901	［メッセージ］	Can't open overlay file　'*ファイル名*'
	［説明］	オーバレイ・ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	オーバレイ・ファイルが正しいフォルダ（実行形式プログラムがあるフォルダ）にあることを確認してください。
F3902	［メッセージ］	file　'*ファイル名*' file not found
	［説明］	指定されたライブラリ・ファイルをオープンすることができません。
F3903	［メッセージ］	Can't read input file　'*ファイル名*'
	［説明］	入力ファイルとして指定されたオブジェクト・モジュール・ファイルを読むことができません。
F3904	［メッセージ］	Can't open output file　'*ファイル名*'
	［説明］	出力ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	出力ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F3905	［メッセージ］	Can't create temporary file　'*ファイル名*'
	［説明］	シンボル・エントリ用のテンポラリ・ファイルを作成することができません。
	［対処方法］	テンポラリ・ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F3906	［メッセージ］	Can't write map file　'*ファイル名*'
	［説明］	リンク・リスト・ファイルにデータを書き込めません。
	［対処方法］	リンク・リスト・ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F3907	［メッセージ］	Can't write output file　'*ファイル名*'
	［説明］	ロード・モジュール・ファイルに書き込みができません。
	［対処方法］	出力ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F3908	［メッセージ］	Can't access temporary file　'*ファイル名*'
	［説明］	テンポラリ・ファイルに書き込みができません。
	［対処方法］	テンポラリ・ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F3909	［メッセージ］	Can't read DEVICE_FILE file　'*デバイス・ファイル名*'
	［説明］	リンクまでに使用した各ツール（CC78K0，ST78K0，RA78K0，CC78K0R，RA78K0R）で，指定したデバイスに対応したデバイス・ファイルの読み込みができません。

F4001	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Missing input file
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルを指定していません。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルを指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not open command file "*file*".
	［説明］	【V850】 コマンド・ファイル *file* をオープンできません。
F4002	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Too many input files
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルが 2 つ以上指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルを 1 つだけ指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not open input file "*file*".
	［説明］	【V850】 入力ファイル *file* を開けません。
F4003	［メッセージ］	can not open output file "*file*".
	［説明］	出力ファイル *file* を開けません。
F4004	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal file name ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ファイル名に不当な文字があるか，または文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 ファイル名を正しい文字，および文字数にしてください。
	［メッセージ］	【V850】 can not create output file "*file*".
	［説明］	【V850】 出力ファイル *file* を作成できません。
F4005	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal file specification ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 不当なファイルが指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 正しいファイル名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not open directive file "*file*"
	［説明］	【V850】 ディレクティブ・ファイル *file* を開けません。
F4006	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 File not found ’*ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 指定された入力ファイルが存在しません。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 C コンパイラのスタートアップ・ルーチンをリンクしている場合は，「“ スタートアップ・ルーチン名 ”.lmf」として表示されます。この場合，リンカ・オプションで「-o*.lmf」のように出力ファイル名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not get size of directive file "*file*".
	［説明］	【V850】 ディレクティブ・ファイル *file* のサイズの取得に失敗しました。
F4007	［メッセージ］	can not read directive file "*file*"
	［説明］	ディレクティブ・ファイル *file* が読み込めません。
F4008	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 File specification conflicted ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入出力ファイル名が重複して指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 入出力ファイル名は異なるものを指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not truncate output file "*file*" to have size(*number*).
	［説明］	【V850】 出力ファイル *file* のサイズを *number* バイトに変更できません。

F4009	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Unable to make file ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 指定されたファイルにライト・プロテクトがかかっています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 ファイルのライト・プロテクトを解除してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not seek output file "*file*".
	［説明］	【V850】 出力ファイル *file* をシークできません。
F4010	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Directory not found ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 出力ファイル名中に存在しないドライブ，またはフォルダが含まれています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 存在するドライブ，およびフォルダ名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not write output file "*file*".
	［説明］	【V850】 出力ファイル *file* の書き込みができません。
F4011	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal path ‘ *オプション* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 パラメータにパスを指定するオプションで，パス名以外が指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 正しいパス名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not find divicefile "*string*".
	［説明］	【V850】 デバイス・ファイル *string* が見つかりません。
F4012	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Missing parameter ‘ *オプション* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 必要なパラメータが指定されていません。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 パラメータを指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 illegal device file "*string*".
	［説明］	【V850】 デバイス・ファイル *string* が不正です。
F4013	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Parameter not needed ‘ *オプション* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 不要なパラメータが指定されています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 不要なパラメータを削除してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not open device file "*string*".
	［説明］	【V850】 デバイス・ファイル *string* をオープンできません。
F4014	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Out of range ‘ *オプション* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 指定数値が範囲外です。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 正しい数値を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 can not read device file "*string*".
	［説明］	【V850】 デバイス・ファイル *string* の読み込みができません。
F4015	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Parameter is too long ‘ *オプション* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 パラメータの文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 パラメータの文字数を制限内にしてください。
	［メッセージ］	【V850】 illegal object file (Error Number:*number*).
	［説明］	【V850】 オブジェクト・ファイルが不正です。

F4016	［メッセージ］	Illegal parameter ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータの文法が誤っています。
	［対処方法］	正しいパラメータを指定してください。
F4017	［メッセージ］	Too many parameters ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータの総数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの総数を制限内にしてください。
F4018	［メッセージ］	Option is not recognized ‘ *オプション* ’
	［説明］	オプション名が誤っています。
	［対処方法］	正しいオプション名を指定してください。
F4019	［メッセージ］	Parameter file nested
	［説明］	パラメータ・ファイル中に，-f オプションが指定されました。
	［対処方法］	パラメータ・ファイル中に，-f オプションを指定しないでください。
F4020	［メッセージ］	Parameter file read error ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	パラメータ・ファイルの読み込みができません。
	［対処方法］	正しいパラメータ・ファイルを指定してください。
F4021	［メッセージ］	Memory allocation failed
	［説明］	メモリが足りません。
	［対処方法］	必要なメモリを確保してください。
F4031	［メッセージ］	illegal ELF version.
	［説明］	指定されたオブジェクト・ファイルの ELF 形式の版が ld850 の扱うことのできる版ではありません。
F4032	［メッセージ］	illegal target machine type.
	［説明］	入力ファイルのタイプが ld850 の扱うことのできるタイプではありません。
F4033	［メッセージ］	illegal target machine class.
	［説明］	入力ファイルのクラスが ld850 の扱うことのできるクラスではありません。
F4034	［メッセージ］	illegal target machine byte order.
	［説明］	入力ファイルのバイト・オーダが ld850 の扱うことのできるバイト・オーダではありません。
F4035	［メッセージ］	illegal ELF file type, must be relocatable or shared library file.
	［説明］	入力ファイルとして扱うことのできるオブジェクト・ファイルのファイル・タイプは，リロケータブル・ファイル，または共有ライブラリ・ファイルのみです。
F4036	［メッセージ］	unknown format type file "*file*".
	［説明］	指定されたファイル *file* は不正なファイル形式を持っています。
F4037	［メッセージ］	illegal devicefile. different family "*number*".
	［説明］	デバイス・ファイルが違います。ファミリ *number* が異なっています。
F4038	［メッセージ］	"*file*" is not executable file.
	［説明］	-zf オプションで指定したブート側ファイル *file* は，実行可能形式ではありません。ld850 の出力した実行可能形式ファイルを指定してください。

F4039	［メッセージ］	"*file*" is rom packed file.
	［説明］	-zf オプションで指定したブート側ファイル *file* は，ROM 化されています。 ROM 化を行う以前の，ld850 の出力した実行可能形式ファイルを指定してください。
F4051	［メッセージ］	fail to get symbol name *string*.
	［説明］	シンボル名文字列の取得に失敗しました。
F4052	［メッセージ］	failed to get *number* th symbol name *string*.
	［説明］	*number* 番目のシンボル名文字列の取得に失敗しました。
F4053	［メッセージ］	symbol "*symbol*" has unknown binding class(*number*).
	［説明］	シンボル *symbol* は，不正なバインディング・クラス *number* を持っています。
F4054	［メッセージ］	weak symbol "*symbol*" not supported.
	［説明］	WEAK のバインディング・タイプを持つシンボル *symbol* はサポートしていません。
F4058	［メッセージ］	symbol "*symbol*" multiply defined.
	［説明］	シンボル *symbol* は，多重に定義されています。
F4059	［メッセージ］	linking of symbol "*symbol*" in sdata of sbss attribute section in "*file1*" and in other attribute section in "*file2*" is attemped.
	［説明］	*file1* 内で定義されたシンボル *symbol* と *file2* 内で定義された同じ名前のシンボルのセクション配置に矛盾が生じました。
F4060	［メッセージ］	can not find entry point symbol "*symbol*" specified with "-e" option.
	［説明］	-e オプションで指定されたシンボル *symbol* が見つかりません。
F4063	［メッセージ］	".ext_func ID, symbol" is already defined as ".ext_func ID, symbol" in other file.
	［説明］	.ext_func 疑似命令で指定されたシンボル名と ID 値に矛盾があります。
F4065	［メッセージ］	too many symbols.
	［説明］	シンボル数が限界値を越えました。-r（-ro）オプションで作成するリロケータブル・オブジェクト・ファイルのシンボル限界値は 16777125 です。
F4100	［メッセージ］	'*ファイル名*' Illegal processor type
	［説明］	アセンブル，またはコンパイルの対象デバイスが，このプログラムの対象デバイスと異なります。
	［対処方法］	ロード・モジュール・ファイルが正しいかどうか，そしてアセンブル，またはコンパイルの対象デバイスを確認してください。 また，デバイス・ファイルのバージョンが正しいかどうかを確認してください。
F4101	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 '*ファイル名*' invalid input file（or made by different hostmachine）
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ロード・モジュール・ファイル以外のファイルを入力しようとしたか，または互換性のないホスト・マシンで作成されたロード・モジュール・ファイルをコンバートしようとしました。
	［メッセージ］	【V850】 failed to get section name *string* table section.
	［説明］	【V850】 セクション名のストリング・テーブル・セクションの取得に失敗しました。
F4102	［メッセージ］	fail to get symbol name *string* table section.
	［説明］	ストリング・テーブル・セクションの取得に失敗しました。

F4103	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Symbol ’*シンボル名*’ Illegal attribute
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルのシンボル属性に誤りがあります。
	［メッセージ］	【V850】 failed to get section header.
	［説明］	【V850】 セクション・ヘッダ取得に失敗しました。
F4104	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 ’*ファイル名*’ Illegal input file-not linked
	［説明］	【78K0】【78K0R】 オブジェクト・モジュール・ファイルを入力しようとしています。
	［メッセージ］	【V850】 failed to get section name *string*.
	［説明］	【V850】 セクション名の取得に失敗しました。
F4105	［メッセージ］	Insufficient memory in hostmachine
	［説明］	プログラムが動作するために十分なメモリがありません。
F4106	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal symbol table
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入力したロード・モジュール・ファイルのシンボル・テーブルに誤りがあります。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 ソースが C 言語で記述されている場合は，C ソースのアセンブラ記述が次の注意事項に該当しないかを確認してください。 （注意事項） ローカル・シンボルを使用している場合は，?L の文字列で始まるシンボル（?L@01，?L@sym など）を使用してください。ただし，このシンボルは 8 文字以下にしてください。 また，このシンボルを外部定義（PUBLIC 宣言）しないでください。
	［メッセージ］	【V850】 section "*section*" has unknown section type(*number*).
	［説明］	【V850】 セクション *section* は，不正なセクション・タイプ *number* を持っています。
F4107	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Can’t specify -U option for ROMless device
	［説明］	【78K0】【78K0R】 内部 ROM のない品種に，オブジェクト充てん値指定（-u）オプションを指定しています。
	［メッセージ］	【V850】 can not get raw data of section "*section*".
	［説明］	【V850】 セクション *section* のロウ・データの取得に失敗しました。
F4109	［メッセージ］	interrupt function section "*section*" is already defined.
	［説明］	割り込みハンドラ・セクション *section* は，すでに定義されています。ld850 では，指定されたデバイス・ファイルから割り込みハンドラ・セクションを自動生成するため，リンク・ディレクティブへの記述は不要です。
F4110	［メッセージ］	special section "*section*" is already defined.
	［説明］	特殊セクション *section* は，すでに定義されています。
F4112	［メッセージ］	illegal "*section*" section size.
	［説明］	セクション *section* のサイズが不正です。

F4155	［メッセージ］	can not find GP-symbol in segment "*segment*" of illegal label reference for local symbol in file "*file2*" (section:*section2*, offset:*offset*, type:*relocation type*). local symbol is allocated in section "*section1*"(file:*file1*).
	［説明］	セグメント *segment* に GP シンボルが指定されていません。またはローカル・シンボルの配置 / 参照方法に矛盾があります。
	［対処方法］	変数定義に対して #pragma section 指定で配置するセクションを変更した場合には，他のファイルにあるその変数に対する extern 宣言に対しても，同じ方法でセクションを変更してください。ローカル・シンボルは，ファイル *file1* の *section1* に配置されています。ローカル・シンボルに対する参照は，ファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
F4156	［メッセージ］	can not find GP-symbol in segment "*segment*" of illegal label reference for "*symbol*" in file "*file2*" (section:*section2*, offset:*offset*, type:*relocation type*). "*symbol*" is allocated in section "*section1*"(file:file1).
	［説明］	セグメント *segment* に GP シンボルが指定されていません。またはシンボル *symbol* の配置／参照方法に矛盾があります。
	［対処方法］	変数定義に対して #pragma section 指定で配置するセクションを変更した場合には，他のファイルにあるその変数に対する extern 宣言に対しても，同じ方法でセクションを変更してください。シンボル *symbol* は，ファイル *file1* の *section1* に配置されています。シンボル *symbol* に対する参照は，ファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
F4157	［メッセージ］	can not find GP-symbol in section "*section*" of file "*file1*"or illegal label reference for symbol "*symbol*" in file "*file2*" (section:*section2*, offset:*offset*, type:*relocation type*). "*symbol*" is allocated in section "*section1*"(file:*file1*).
	［説明］	ブート側実行形式ファイル *file1* のセクション *section* に GP シンボルが指定されていません。またはシンボル *symbol* の配置／参照方法に矛盾があります。
	［対処方法］	変数定義に対して #pragma section 指定で配置するセクションを変更した場合には，他のファイルにあるその変数に対する extern 宣言に対しても，同じ方法でセクションを変更してください。シンボル *symbol* は，ファイル *file1* の *section1* に配置されています。シンボル *symbol* に対する参照は，ファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
F4158	［メッセージ］	relocated value(*value*) of relocation entry(symbol: *symbol*, file: *file*, section: *section*, offset: *offset*, type: *relocation type*) for branch command become odd value.
	［説明］	分岐系のリロケーション・エントリ（シンボル *symbol*，ファイル *file*，セクション *section*，オフセット *offset*，リロケーション・タイプ *relocation type*）によってリロケートされた値 *value* が奇数になっています。
F4160	［メッセージ］	EP symbol is needed for using SIDATA/SEDATA segment.
	［説明］	ep シンボルが生成されていません。SIDATA/SEDATA セグメントを使用する際には EP シンボルを生成してください。

F4161	［メッセージ］	symbol "*symbol*" (output section *section1*) is too far from output section "*section2*".(value: *value*,file: *file*, input section: *section3*, offset: *offset*, type: *relocation type*).
	［説明］	出力セクション *section2* から出力セクション *section1* に配置されたシンボル *symbol* への分岐命令が，分岐範囲を越えています。分岐命令は，ファイル *file* 中のセクション *section3* のオフセット *offset* の位置に存在します。
F4162	［メッセージ］	output section "*section1*" is too far from ouptput section "*section2*". (value: *value*, file: *file*, input section: *section3*, offset: *offset*, type: *relocation type*).
	［説明］	出力セクション *section2* から出力セクション *section1* に配置されたローカル・シンボルへの分岐命令が，分岐範囲を越えています。分岐命令は，ファイル *file* 中のセクション *section3* のオフセット *offset* の位置に存在します。
F4163	［メッセージ］	output section "*section1*" overflowed or illegal label reference for symbol "*symbol*" in file "*file2*" (value: *value*, file: *file*, input section: *section2*, offset: *offset*, type: *relocation type*). "*symbol*" is allocated in section "*section1*"(file: file1).
	［説明］	出力セクション *section1* がオーバフローしました。またはシンボル *symbol* の配置されたセクションとラベル参照方法が不正です。*symbol* は，ファイル *file1* で *section1* に配置されています。不正な参照はファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
F4164	［メッセージ］	output section "*section1*" overflowed or illegal label reference for local symbol in file "*file2*" (value: *value*, file: file, input section: *section2*, offset: *offset*, type: *relocation type*). local symbol is allocated in section "*section1*"(file: *file1*).
	［説明］	出力セクション *section1* がオーバフローしました。またはローカル・シンボルの配置されたセクションとラベル参照方法が不正です。ローカル・シンボルは，ファイル *file1* で *section1* に配置されています。不正な参照はファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
F4165	［メッセージ］	can not reference extern symbol "*symbol*" by *string*.
	［説明］	フラッシュ／外 ROM 再リンク機能において，ブート領域作成時にフラッシュ領域側のシンボル *symbol* を *string* による参照ができません。
F4166	［メッセージ］	no symbol information in boot file "*file*".
	［説明］	-zf オプションで指定したブート側ファイル *file* にベースシンボル情報が含まれていません。ブート側ファイルのリンク時に -ext_table が指定されているかを確認してください。
F4203	［メッセージ］	can not find archive member at offset(*offset*) specified in archive symbol table entry.
	［説明］	アーカイブ・シンボル・テーブル・エントリで指定されたオフセット *offset* の位置にアーカイブ・メンバが見つかりません。アーカイブ・シンボル・テーブルの内容が破壊されているおそれがあります。
F4204	［メッセージ］	library path length is too long. path maximum size is 576.
	［説明］	ライブラリ・パスが長すぎます。576 文字以下にしてください。

F4257	［メッセージ］	segment "*segment*" overflowed highest address of target machine.
	［説明］	セグメント *segment* の割り付けが指示された領域がターゲット・マシンにおける可能なメモリ空間の範囲を越えています。
	［対処例］	-Ximem_overflow=warning オプションを指定することにより，このメッセージを警告にすることができます。-rom_less オプションを指定することにより，エラー発生原因が内蔵 ROM に関連する場合のみ，このメッセージを消去できます。
F4258	［メッセージ］	segment directive of segment "*segment*" needs *string*.
	［説明］	セグメント *segment* のセグメント・ディレクティブには *string* が必要です。
F4259	［メッセージ］	section directive of section "*section*" needs *string*.
	［説明］	セクション・ディレクティブには *string* が必要です。
F4260	［メッセージ］	symbol directive of symbol "*symbol*" needs *string*.
	［説明］	シンボル *symbol* のシンボル・ディレクティブには *string* が必要です。
F4263	［メッセージ］	start address(*number1*) of segment "*segment1*" overlaps previous segment "*segment2*" ended before address(*number2*).
	［説明］	セグメント *segment1* の先頭アドレス *number1* がアドレス *number2* の前までに割り付けられているセグメント *segment2* の領域にオーバラップしています。

	［対処方法］	オーバラップするはずのないセグメントが，リンク時にオーバラップによるエラーが発生してリンクできない場合，リンク・ディレクティブの指定で，上位アドレスのセグメントが先に記述されていないかどうか確認してください。
		次にエラーとなる例を示します。
		例
		`DATA1:  !LOAD ?RW V0x300000{`
		`  .data  = $PROGBITS  ?AW;`
		`  .sdata  = $PROGBITS  ?AWG;`
		`  .sbss  = $NOBITS  ?AWG;`
		`  .bss  = $NOBITS  ?AW;`
		`};`
		
		`TEXT :  !LOAD ?RX V0x100000 L0x100000{`
		`  .text  = $PROGBITS ?AX .text;`
		`};`
		
		セグメントのアドレスは，数字の小さい順に指定しなければなりません。したがって，セグメントは，下位のアドレスに割り当てるものから先に記述する必要があります。

F4264	［メッセージ］	start address(*number1*) of section "*section1*" overlaps previous section "*section2*" ended before address(*number2*).
	［説明］	セクション *section1* の先頭アドレス *number1* がアドレス *number2* の前までに割り付けられているセクション *section2* の領域にオーバラップしています。
F4265	［メッセージ］	start address(*number1*) of section "*section1*" oveflowed start address(*number2*) of segment "*segment*".
	［説明］	セクション *section* の先頭アドレス *number1* が属するセグメント *segment* の先頭アドレス *number2* よりも手前に割り付けられています。

F4266	［メッセージ］	memory size(*number1*) of segment "*segment*" overflowed specified or default maximum memory size(*number2*).
	［説明］	セグメント *segment* のメモリ・サイズ *number1* が，明示的に指定された最大メモリ・サイズ，またはデフォルトの最大メモリ・サイズを越えています。
F4276	［メッセージ］	TP symbol "*symbol1*" specified as GP symbol "*symbol2*"'s base symbol is not found.
	［説明］	gp シンボル *symbol2* のベース・シンボルとして指定された tp シンボル *symbol1* が見つかりません。
F4279	［メッセージ］	end address of section "*section*" overflowed maximum memory address(*number*).
	［説明］	セクション *section* の終端アドレスが最大メモリ・サイズ *number* をオーバフローしました。
F4280	［メッセージ］	end address of segment "*section*" overflowed maximum memory address(*number*).
	［説明］	セグメント *segment* の終端アドレスが最大メモリ・サイズ *number* をオーバフローしました。
F4282	［メッセージ］	segment "*segment*" (*number1-number2*) overflowed highest or lowest address of internal memory (*number3-number4*).
	［説明］	セグメント *segment* の割り付けが指示された領域（*number1-number2*）がターゲット・マシンにおける可能なメモリ空間の範囲（*number3-number4*）を越えています。
	［対処例］	-Ximem_overflow=warning オプションを指定することにより，このメッセージを警告にすることができます。-rom_less オプションを指定することにより，エラー発生原因が内蔵 ROM に関連する場合のみ，このメッセージを消去できます。
F4286	［メッセージ］	section "*section*" must be specified in link directive.
	［説明］	セクション *section* は，ディレクティブ・ファイルで指定されている必要があります。
F4287	［メッセージ］	description of section "*section*" in mapping directive is illegal.
	［説明］	ディレクティブ・ファイル中のセクション *section* の記述が不正です。
F4333	［メッセージ］	can not allocate memory (builtin new error).
	［説明］	メモリ領域の確保に失敗しました。
F4351	［メッセージ］	unknown option "*string*".
	［説明］	不正なオプション *string* が指定されています。
F4353	［メッセージ］	'-' is illegal.
	［説明］	“-” のみを指定することはできません。
F4355	［メッセージ］	nesting of command file "*file*" in command file is not supported.
	［説明］	コマンド・ファイルにおいてコマンド・ファイル *file* が指定されています。コマンド・ファイルのネスティングはサポートしていません。
F4356	［メッセージ］	"*string1*" option is illegal when "*string2*" option is specified.
	［説明］	*string2* オプションンが指定された場合，*string1* オプションを指定することはできません。
F4359	［メッセージ］	"*string*" option needs hexadecimal argument.
	［説明］	*string* オプションは，16 進数の引数を必要とします。

F4361	［メッセージ］	illegal character (*number*) in "*string*" field.
	［説明］	オプション *string* に指定に不正な文字 *number*（ASCII コード）が用いられています。
F4363	［メッセージ］	unknown cpu type.
	［説明］	ターゲット・デバイスを指定してください。
	［具体例］	このメッセージは，リンク可能なオブジェクト・ファイル生成中に as850 の -cn/-cnv850e/-cnv850e2 オプションを指定されたファイルのみをリンクして，実行可能なオブジェクト・ファイルを生成しようとした場合に表示されます。
F4364	［メッセージ］	duplicated cpu type.
	［説明］	ターゲット・デバイスが重複しています。リンクするオブジェクト・ファイルで，異なるターゲット・デバイスが指定されています。
F4369	［メッセージ］	"*string1*" is illegal when "*string2*" option is specified.
	［説明］	オプション *string2* の指定時には "*string1*" は指定できません。
F4370	［メッセージ］	"*string1*"option needs "*string2*" option.
	［説明］	*string1* オプションは *string2* オプションを必要とします。
F4374	［メッセージ］	"*string*" option's value overflowed.
	［説明］	*string* オプションに指定した値がオーバフローしました。
F4404	［メッセージ］	symbol table overflow.
	［説明］	シンボル・テーブルの領域が足りなくなりました。
F4409	［メッセージ］	sorry, shared library not supported.
	［説明］	共有ライブラリはサポートしていません。
F4411	［メッセージ］	multiple inclusion of same file attempted, ignored.
	［説明］	同じファイルが入力ファイルとして複数回指定されています。
	［対処方法］	リンカのフラッシュ対応オブジェクトの生成で，-zf で指定したブート・オブジェクト・ファイル名がリンカの入力ファイル名と同じである場合，このエラーとなります。この場合は，どちらかのファイル名を変更してください。
F4412	［メッセージ］	command line length is too long. path maximum size is 512.
	［説明］	コマンド・ラインに指定した文字が多すぎます。指定可能最大文字数は 512 バイトです。
F4413	［メッセージ］	*file* has different .ext_ent_size.
	［説明］	入力ファイル *file* は，他と異なる .ext_ent_size を指定されています。入力ファイル中の .ext_ent_size 指定を統一してください。

F4414	［メッセージ］	CallTBasePointer(CTBP) is not set. CTBP must be set when compiler option" -Ot" (or" -Xpro_epi_runtime=off") is not specified.
	［説明］	CALLT ベース・ポインタ（CTBP）が設定されていません。プロローグ／エピローグ・ランタイムのオプション設定が未使用（-Xpro_epi_runtime=off），またはより高度な最適化（実行速度優先）"-Ot" 指定時以外の場合には，CTBP を設定してください。 （プロローグ／エピローグ・ランタイム呼び出しの注意） プロローグ／エピローグ・ランタイムは，標準ライブラリに含まれています。標準ライブラリのリンク指定（-lc）がない場合にも，このエラーとなりますので，ライブラリのリンク指定を確認してください。
F4415	［メッセージ］	S-JIS code (*number1*, *number2*) is broken in *string*.
	［説明］	*string* に指定した S-JIS コードが不正です。
F4451	［メッセージ］	multiple defined symbol. symbol defined file previous defiend file *symbol file1 file2*
	［説明］	*file1* で指定されているシンボル *symbol* は *file2* ですでに定義されています。
F4452	［メッセージ］	undefined symbol. *symbol* referenced in "*file*"
	［説明］	ファイル *file* 内で参照されているシンボル *symbol* が定義されていません。

	［対処方法］	ライブラリのリンク指定を行っているのに，ランタイム・ライブラリなどでこのエラーとなる場合は，ライブラリのリンク指定の順番を確認してください。-l オプションは，指定された時点で未解決な外部参照についてのみ，シンボル解決を行います。このオプションは，一般的に指定するアーカイバ・ファイルより，後ろに指定する必要があります。
		なお，-rescan オプションを指定することにより，-l オプションで指定されたライブラリのリンク順によるシンボル未解決を防ぐことができます。
		次に変更例を示します。
		例
		`-lm -lc a.o b.o c.o`
		↓
		`a.o b.o c.o -lm -lc`
		
		記憶域管理用ライブラリ（calloc，malloc，free，realloc）を使用しているときに次のエラー・メッセージが出力される場合は，ヒープ・メモリの確保を行ってください。
		`F4452: undfined symbol.`
		`__sysheap (refrenced in "heapcom.o(Install Folder¥lib850¥r22¥libc.a)")`
		`__sizeof__sysheap (refrenced in "heapcom.o(Install Folder¥lib850¥r22¥libc.a)")`
		
		周辺機能レジスタ名が undefined symbol となる場合には，周辺機能レジスタ名を extern 宣言して使用している場合が考えられます。周辺機能レジスタを使用する場合は，extern 宣言部を削除し #pragma ioreg での指定をしてください。

F4453	［メッセージ］	device file version mismatch, cannot use version *string*.
	［説明］	指定されたデバイス・ファイルのバージョンが不正です。バージョン *string* は指定できません。
F4454	［メッセージ］	cannot link V850E(2) common objects with V850(E) objects. "*file*" is V850E(2) common
	［説明］	次の組み合わせでは，リンクすることはできません。 ファイル *file* は V850Ex コアの共通オブジェクト・ファイルです。 - V850E1/V850ES コアの共通オブジェクト・ファイルと V850 コアのオブジェクト・ファイル - V850E2 コアの共通オブジェクト・ファイルと V850 コアのオブジェクト・ファイル - V850E2 コアの共通オブジェクト・ファイルと V850E1/V850ES コアのオブジェクト・ファイル
F4455	［メッセージ］	cannot link old_fcall objects with new_fcall object. "*file*" is old_fcall object
	［説明］	新関数呼び出し仕様のオブジェクト・ファイルと旧関数呼び出し仕様のオブジェクト・ファイルをリンクすることはできません。ファイル *file* は旧関数呼び出しのオブジェクト・ファイルです。
F4456	［メッセージ］	cannot link mask reg using objects with mask reg not using objects. "*file*" is mask reg using object.
	［説明］	マスク・レジスタを使用したオブジェクト・ファイルと使用していないオブジェクト・ファイルをリンクすることはできません。ファイル *file* はマスク・レジスタを使用したのオブジェクト・ファイルです。
F4457	［メッセージ］	input files have different BPC value.
	［説明］	BPC 値の異なるファイルが入力されています。
F4900	［メッセージ］	Can't open file　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイルをオープンすることができません。
F4901	［メッセージ］	Can't close file　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイルをクローズすることができません。
F4902	［メッセージ］	Can't read file　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイルを正しく読むことができません。
F4903	［メッセージ］	Can't access file　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイルを正しく読み込む，または書き込むことができません。
F4904	［メッセージ］	Can't write file　'*ファイル名*'
	［説明］	出力ファイルに正しくデータを書き込むことができません。
F4905	［メッセージ］	Can't open overlay file ' *ファイル名* '
	［説明］	オーバレイ・ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	オーバレイ・ファイルが実行形式と同じフォルダにあるかどうかを調べてください。
F5001	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Missing input file
	［説明］	【78K0】【78K0R】 オプションのみの指定で，入力ファイルが 1 つも指定されていません。
	［メッセージ］	【V850】 unknown option '*option*'
	［説明］	【V850】 不正なオプション *option* が指定されました。

F5002	［メッセージ］	Too many input file
	［説明］	入力ファイルの総数が，制限を越えて指定されました。
F5003	［メッセージ］	Unrecognized string　'???'
	［説明］	対話形式のコマンド行に，オプション以外のものが指定されました。
F5004	［メッセージ］	Illegal file name　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイル名に OS で許されない文字があるか，文字数が制限を越えています。
F5005	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal file specification　'*ファイル名*'
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ファイル名に不当なものが指定されました。
	［メッセージ］	【V850】 invalid argument of option '*option*'
	［説明］	【V850】 オプション *option* の引数が不正です。
F5006	［メッセージ］	File not found　'*ファイル名*'
	［説明］	指定された入力ファイルが存在しません。
F5007	［メッセージ］	Input file specification overlapped　'*ファイル名*'
	［説明］	入力ファイル名が重複して指定されました。
F5008	［メッセージ］	File specification conflicted　'*ファイル名*'
	［説明］	入出力ファイル名が重複して指定されました。
F5009	［メッセージ］	Unable to make file　'*ファイル名*'
	［説明］	指定された出力ファイルが作成できません。
F5010	［メッセージ］	Directory not found　'*ファイル名*'
	［説明］	出力ファイル名中に存在しないドライブ，またはフォルダが含まれています。
F5011	［メッセージ］	Illegal path　'*ファイル名*'
	［説明］	パラメータにパス名を指定するオプションで，パス名以外が指定されました。
F5012	［メッセージ］	Missing parameter　'*オプション*'
	［説明］	必要なパラメータが指定されていません。
F5013	［メッセージ］	Parameter not needed　'*オプション*'
	［説明］	不要なパラメータが指定されました。
F5014	［メッセージ］	Out of range　'*オプション*'
	［説明］	指定値が範囲外です。
F5015	［メッセージ］	Parameter is too long　'*オプション*'
	［説明］	パラメータの文字数が制限を越えて指定されました。
F5016	［メッセージ］	Illegal parameter　'*オプション*'
	［説明］	パラメータの文法に誤りがあります。
F5017	［メッセージ］	Too many parameter　'*オプション*'
	［説明］	パラメータの総数が制限を越えました。
F5018	［メッセージ］	Option is not recognized　'*オプション*'
	［説明］	誤ったオプションが指定されました。
F5019	［メッセージ］	Parameter file nested
	［説明］	パラメータ・ファイル中に，-f オプションが指定されました。

F5020	［メッセージ］	Parameter file read error　'*ファイル名*'
	［説明］	パラメータ・ファイルの読み込みに失敗しました。
F5021	［メッセージ］	Memory allocation failed
	［説明］	メモリ・アロックに失敗しました。
F5022	［メッセージ］	Memory allocation failed
	［説明］	メモリ・アロケーションに失敗しました。
F5023	［メッセージ］	Illegal character　’,’before file name
	［説明］	入力ファイルの前に必要な’,’があります。
F5024	［メッセージ］	Illegal character
	［説明］	不当な文字，または文字列があります。
F5025	［メッセージ］	Qualifier is not unique.
	［説明］	修飾子の省略形がユニークではありません。
F5026	［メッセージ］	Umbigous input redirect.
	［説明］	'<' の後にファイル名がない，または ' < △ファイル名 ' が 2 回以上指定されています。
F5104	［メッセージ］	out of memory
	［説明］	メモリが足りません。
F5106	［メッセージ］	exception *exception* has occurred at compile time.
	［説明］	コンパイル時に浮動小数点関連で例外 *exception* が発生しました。
F5601	［メッセージ］	cannot allocate register to '*symbol*'
	［説明］	変数 *symbol* にレジスタを割り付けることはできません。
F5901	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 File open error（file：*ファイル名*）
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ファイルをオープンすることができません。
	［メッセージ］	【V850】 cannot open file '*file*'
	［説明］	【V850】 ファイル *file* をオープンできません。
F5902	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 File read error（file：*ファイル名*）
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ファイルを正しく読むことがでません。
	［メッセージ］	【V850】 cannot write file '*file*'(errno=*num*)
	［説明］	【V850】 ファイル *file* 書き込み中にメッセージ番号 *num* のエラーが発生しました。
F5903	［メッセージ］	File write error（file：*ファイル名*）
	［説明］	ファイルに正しくデータを書き込むことができません。
F5904	［メッセージ］	File seek error（file：*ファイル名*）
	［説明］	ファイル・シーク・エラーが発生しました。
F5905	［メッセージ］	File close error（file：*ファイル名*）
	［説明］	ファイルをクローズすることができません。
F6000	［メッセージ］	cannot open file '*file*'
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。

F6001	［メッセージ］	Missing input file
	［説明］	入力ファイルを指定していません。
	［対処方法］	入力ファイルを指定してください。
F6002	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Too many input files
	［説明］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルが 2 つ以上指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 入力ファイルを 1 つだけ指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 cannot unlink file '*file*'
	［説明］	【V850】 ファイル *file* を削除できません。
F6003	［メッセージ］	-wreg num is out of range (*num1*=<num=<*num2*).
	［説明］	-wreg オプションに指定された num の値が範囲外です。*num1* 以上 *num2* 以下の値にしてください。
F6004	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal file name ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 ファイル名に不当な文字があるか，または文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 ファイル名を正しい文字，および文字数にしてください。
	［メッセージ］	【V850】 -rreg num is out of range(*num1*=<num=<*num2*).
	［説明］	【V850】 -rreg オプションに指定された num の値が範囲外です。*num1* 以上 *num2* 以下の値にしてください。
F6005	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Illegal file specification ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0】【78K0R】 不当なファイルが指定されました。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 正しいファイル名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 cannot write file '*file*'(errno=*num*)
	［説明］	【V850】 ファイル *file* 書き込み中にメッセージ番号 *num* のエラーが発生しました。
F6006	［メッセージ］	File not found ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	指定された入力ファイルが存在しません。
	［対処方法］	存在するファイル名を指定してください。
F6008	［メッセージ］	File specification conflicted ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	入出力ファイル名が重複して指定されました。
	［対処方法］	入出力ファイル名は異なるものを指定してください。
F6009	［メッセージ］	Unable to make file ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	指定されたファイルにライト・プロテクトがかかっています。
	［対処方法］	ファイルのライト・プロテクトを解除してください。
F6010	［メッセージ］	Directory not found ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	出力ファイル名中に存在しないドライブ，またはフォルダが含まれています。
	［対処方法］	存在するドライブ，およびフォルダ名を指定してください。
F6011	［メッセージ］	Illegal path ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータにパスを指定するオプションで，パス名以外が指定されました。
	［対処方法］	正しいパス名を指定してください。

F6012	［メッセージ］	Missing parameter ‘ *オプション* ’
	［説明］	必要なパラメータが指定されていません。
	［対処方法］	パラメータを指定してください。
F6013	［メッセージ］	Parameter not needed ‘ *オプション* ’
	［説明］	不要なパラメータが指定されています。
	［対処方法］	不要なパラメータを削除してください。
F6014	［メッセージ］	Out of range ‘ *オプション* ’
	［説明］	指定数値が範囲外です。
	［対処方法］	正しい数値を指定してください。
F6015	［メッセージ］	Parameter is too long ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータの文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの文字数を制限内にしてください。
F6016	［メッセージ］	Illegal parameter ' *オプション* '
	［説明］	パラメータの文法が誤っています。
	［対処方法］	正しいパラメータを指定してください。
F6017	［メッセージ］	Too many parameters ' *オプション* '
	［説明］	パラメータの総数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの総数を制限内にしてください。
F6018	［メッセージ］	Option is not recognized ' *オプション* '
	［説明］	オプション名が誤っています。
	［対処方法］	正しいオプション名を指定してください。
F6019	［メッセージ］	Parameter file nested
	［説明］	パラメータ・ファイル中に，-f オプションが指定されました。
	［対処方法］	パラメータ・ファイル中に，-f オプションを指定しないでください。
F6020	［メッセージ］	Parameter file read error ' *ファイル名* '
	［説明］	パラメータ・ファイルの読み込みができません。
	［対処方法］	正しいパラメータ・ファイルを指定してください。
F6021	［メッセージ］	Memory allocation failed
	［説明］	メモリが足りません。
	［対処方法］	必要なメモリを確保してください。
F6101	［メッセージ］	【78K0】 File is not 78K0 ’*ファイル名*’
	［説明］	【78K0】 入力ファイル名が 78K0 のものではありません。
	［メッセージ］	【78K0R】 File is not 78K0R ’*ファイル名*’
	［説明］	【78K0R】 入力ファイル名が 78K0R のものではありません。
F6102	［メッセージ］	Load module file is not executable ’*ファイル名*’
	［説明］	ロード・モジュール・ファイル以外のファイルを入力しようとしたか，互換性のないホスト・マシンで作成されたロード・モジュール・ファイルをコンバートしようとしました。

F6103	［メッセージ］	Load module file has relocation data　'*ファイル名*'
	［説明］	ロード・モジュール・ファイルのアドレスが解決されていません。
F6104	［メッセージ］	Object module file is executable　'*ファイル名*'
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイルが実行形式です。
F6105	［メッセージ］	Segment name is not found in load module file　'*セグメント名*'
	［説明］	ロード・モジュール・ファイル内に，オブジェクト・モジュール・ファイルのセグメント名が見つかりません。
F6106	［メッセージ］	Segment name is not found in object module file　'*ファイル名*'
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイル内に，アセンブル・リスト・ファイルのセグメント名が見つかりません。
F6107	［メッセージ］	Not enough memory
	［説明］	作業用メモリが足りません。
F6108	［メッセージ］	Load module file has no symbol date　'*ロード・モジュール名*'
	［説明］	リンカで -ng オプションを指定したため，ロード・モジュール中にシンボル情報が出力されていません。
F6109	［メッセージ］	Overlay file can not open　'*パス名*'
	［説明］	アセンブラのオーバレイ・ファイルをオープンすることができません。
F6110	［メッセージ］	Illegal assembler list file　'*ファイル名*'
	［説明］	入力されたアセンブル・リストが，アセンブル・リスト以外のファイルです。
F6203	［メッセージ］	out of memory
	［説明］	メモリが足りません。
F6500	［メッセージ］	unknown option '*option*'
	［説明］	不正なオプション *option* が指定されました。
F6510	［メッセージ］	too many files
	［説明］	ファイル名の指定が多すぎます。
F6520	［メッセージ］	out of memory
	［説明］	メモリが足りません。
F6530	［メッセージ］	cannot open file '*file*'
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
F6540	［メッセージ］	cannot write file '*file*'
	［説明］	ファイル *file* 書き込み中にエラーが発生しました。
F6550	［メッセージ］	cannot read file '*file*'
	［説明］	ファイル *file* 読み込み中にエラーが発生しました。
F6560	［メッセージ］	cannot create file '*file*'
	［説明］	ファイル *file* を生成できません。
F6580	［メッセージ］	input line is too long
	［説明］	入力ファイルの一行の長さが長すぎます。
F6901	［メッセージ］	File open error has occured　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイルをオープンすることができません。

F6902	［メッセージ］	File read error has occured　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイルを正しく読むことができません。
F6903	［メッセージ］	File write error has occured　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイルに正しくデータを書き込むことができません。
F6904	［メッセージ］	File seek error has occured　'*ファイル名*'
	［説明］	ファイル・シーク・エラーが発生しました。
F7000	［メッセージ］	too many errors
	［説明］	エラーの発生回数が定められている回数を越えたため，コンパイルを中止しました。
F7001	［メッセージ］	unknown option '*option*'
	［説明］	不正なオプション *option* が指定されました。
F7002	［メッセージ］	invalid argument of option '*option*'
	［説明］	オプション *option* の引数が不正です。
F7003	［メッセージ］	nested command file '*file*'
	［説明］	コマンド・ファイル *file* がネストしています。ネストはできません。
F7004	［メッセージ］	no input file
	［説明］	入力ファイルの指定がありません。
F7005	［メッセージ］	cannot open file '*file*'
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
F7006	［メッセージ］	archive symbol table and archive member mismatch
	［説明］	アーカイブ・シンボル・テーブルに異常があります。
F7007	［メッセージ］	unknown file type '*file*'
	［説明］	*file* のファイル・タイプがわかりません。
F7009	［メッセージ］	out of memory
	［説明］	メモリが足りません。
F7010	［メッセージ］	multiple defined symbol '*symbol*'
	［説明］	多重定義シンボル *symbol* が存在します。
F7011	［メッセージ］	duplicated cpu type
	［説明］	オプション，または #pragma 指令でターゲット・デバイス指定が重複しています。
F7012	［メッセージ］	cannot write file '*file*'(errno=*num*)
	［説明］	ファイル *file* 書き込み中にメッセージ番号 *num* のエラーが発生しました。
F7040	［メッセージ］	Impossible to omit the -VO option.
	［説明］	-vo オプションを省略することはできません
	［対処方法］	-vo オプションを指定してください。
F8000	［メッセージ］	cannot open output file *file*
	［説明］	出力ファイル *file* を作成できません。
F8002	［メッセージ］	Too many input files
	［説明］	入力ファイルが 2 つ以上指定されました。
	［対処方法］	入力ファイルを 1 つだけ指定してください。

F8004	［メッセージ］	Illegal file name ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	ファイル名に不当な文字があるか，または文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	ファイル名を正しい文字，および文字数にしてください。
F8005	［メッセージ］	Illegal file specification ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	不当なファイルが指定されました。
	［対処方法］	正しいファイル名を指定してください。
F8006	［メッセージ］	File not found ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	指定された入力ファイルが存在しません。
	［対処方法］	存在するファイル名を指定してください。
F8007	［メッセージ］	Input file specification overlapped ' *ファイル名* '
	［説明］	入力ファイル名が重複して指定されました。
	［対処方法］	正しいファイル名を指定してください。
F8008	［メッセージ］	File specification conflicted ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	入出力ファイル名が重複して指定されました。
	［対処方法］	入出力ファイル名は異なるものを指定してください。
F8009	［メッセージ］	Unable to make file ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	指定されたファイルにライト・プロテクトがかかっています。
	［対処方法］	ファイルのライト・プロテクトを解除してください。
F8010	［メッセージ］	【78K0R】Directory not found ‘ *ファイル名* ’
	［説明］	【78K0R】出力ファイル名中に存在しないドライブ，またはフォルダが含まれています。
	［対処方法］	【78K0R】存在するドライブ，およびフォルダ名を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】cannot open input file *file*
	［説明］	【V850】入力ファイル *file* をオープンできません。
F8011	［メッセージ］	Illegal path ‘ *オプション* ’
	［説明］	パラメータにパスを指定するオプションで，パス名以外が指定されました。
	［対処方法］	正しいパス名を指定してください。
F8012	［メッセージ］	Missing parameter ‘ *オプション* ’
	［説明］	必要なパラメータが指定されていません。
	［対処方法］	パラメータを指定してください。
F8013	［メッセージ］	Parameter not needed ‘ *オプション* ’
	［説明］	不要なパラメータが指定されています。
	［対処方法］	不要なパラメータを削除してください。
F8014	［メッセージ］	Out of range ‘ *オプション* ’
	［説明］	指定数値が範囲外です。
	［対処方法］	正しい数値を指定してください。

F8015	［メッセージ］	Parameter is too long ‘ *オプション*’’
	［説明］	パラメータの文字数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの文字数を制限内にしてください。
F8016	［メッセージ］	Illegal parameter ‘ *オプション*’
	［説明］	パラメータの文法が誤っています。
	［対処方法］	正しいパラメータを指定してください。
F8017	［メッセージ］	Too many parameters ‘ *オプション*’
	［説明］	パラメータの総数が制限を越えています。
	［対処方法］	パラメータの総数を制限内にしてください。
F8018	［メッセージ］	Option is not recognized ‘ *オプション*’
	［説明］	オプション名が誤っています。
	［対処方法］	正しいオプション名を指定してください。
F8019	［メッセージ］	Parameter file nested
	［説明］	パラメータ・ファイル中に -f オプションが指定されました。
	［対処方法］	パラメータ・ファイル中に -f オプションを指定しないでください。
F8020	［メッセージ］	【78K0R】 Parameter file read error ‘ *ファイル名*’
	［説明］	【78K0R】 パラメータ・ファイルの読み込みができません。
	［対処方法］	【78K0R】 正しいパラメータ・ファイルを指定してください。
	［メッセージ］	【V850】 cannot write file ' *file* '
	［説明］	【V850】 出力ファイル *file* に書き込みできません。
F8021	［メッセージ］	Memory allocation failed
	［説明］	メモリが足りません。
	［対処方法］	必要なメモリを確保してください。
F8030	［メッセージ］	unknown option *option*
	［説明］	sf850 にはないオプション *option* が指定されました。
F8031	［メッセージ］	Security ID is not supported for this device
	［説明］	セキュリティ ID は，指定されているデバイスでは使用できません。
	［対処方法］	セキュリティ ID を指定しないでください。
F8040	［メッセージ］	illegal argument *option*
	［説明］	オプション *option* に指定された引数が間違っています。
F8050	［メッセージ］	*option* option need sub argument
	［説明］	オプション *option* には引数が必要です。
F8080	［メッセージ］	not enough memory
	［説明］	メモリが足りません。
F8101	［メッセージ］	’*ファイル名*’invalid input file（or made by different hostmachine）
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイル以外のファイルを入力しようとしたか，互換性のないホスト・マシンで作成されたオブジェクト・モジュール・ファイルをリンクしようとしました。

F8103	［メッセージ］	'*ファイル名*'Illegal processor type
	［説明］	アセンブル，またはコンパイルの対象デバイスが，このリンカの対象デバイスではありません。
	［対処方法］	オブジェクト・モジュール・ファイルが正しいことを確認してください。 リンカの扱うことができるアセンブル，またはコンパイルの対象デバイスを確認してください。 また，オーバレイ・ファイルが正しいバージョンであることを確認してください（リンカは，アセンブラのオーバレイ・ファイルの一部を参照して，対象デバイス固有の情報を得ています）。
F8104	［メッセージ］	'*ファイル名*'Different processor type from first input file　'*最初に入力したファイル名*'
	［説明］	最初に入力したオブジェクト・モジュール・ファイルと，対象デバイスの異なるオブジェクト・モジュール・ファイルを入力しました。
F8106	［メッセージ］	Can't create temporary file　'*ファイル名*'
	［説明］	テンポラリ・ファイルが作成できません。
F8118	［メッセージ］	Can't find target chip in all modules
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイルすべてに対して，共通オブジェクト指定オプション（-common）が指定されているため，対象デバイスを判別することができません。
	［対処方法］	必要のない共通オブジェクト指定オプション（-common）を外してください。
F8200	［メッセージ］	memory allocation fault
	［説明］	メモリが足りません。
F8201	［メッセージ］	bad key *character* -- use [dm(a|b)qr(a|b|u)txV]
	［説明］	*character* をキーとして指定することはできません。
F8202	［メッセージ］	bad option *character* -- use [cv]
	［説明］	*character* をオプションとして指定することはできません。
F8203	［メッセージ］	【78K0R】Segment　'*セグメント名*' unknown segment type
	［説明］	【78K0R】入力したオブジェクト・モジュール・ファイルのセグメント情報に，誤りがあります（出力セグメントの結合型の指定が間違っています）。
	［メッセージ］	【V850】bad option *string*
	［説明］	【V850】*string* をオプションとして指定することはできません。
F8204	［メッセージ］	can not create file *file*
	［説明］	ファイル *file* を作成できません。
F8205	［メッセージ］	file name *name*... is too long
	［説明］	ファイル名 *name* の長さが限界を越えています。
F8206	［メッセージ］	can not open file *file*
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
F8207	［メッセージ］	can not close file *file*
	［説明］	ファイル *file* をクローズできません。
F8208	［メッセージ］	can not read file *file*
	［説明］	ファイル *file* からの読み込みができません。

F8209	［メッセージ］	can not write file *file*
	［説明］	ファイル *file* への読み込みができません。
F8210	［メッセージ］	can not seek file *file*
	［説明］	ファイル *file* をシークできません。
F8212	［メッセージ］	can not nest command file *file*
	［説明］	コマンド・ファイル *file* がネストしています。ネストはできません。
F8213	［メッセージ］	*file* is not archive file
	［説明］	ファイル *file* は，アーカイブ・ファイルではありません。
F8214	［メッセージ］	【78K0R】Segment '*セグメント名*' can't allocated on SELFRAM
	［説明］	【78K0R】このセグメントは BRAM と内部 ＲＡＭ が重複する領域に配置されたため，セルフ・プログラミング・モード時にはデータが破壊される場合があります。-self オプションが指定されているため，この領域に配置するこはできません。詳細については，デバイスのユーザーズマニュアルを参照してください。
	［対処方法］	【78K0R】配置を見直してください。
	［メッセージ］	【V850】malformed archive file *file*
	［説明］	【V850】アーカイブ・ファイル *file* の内容が破壊されているおそれがあります。
F8215	［メッセージ］	can not find member *member*
	［説明］	アーカイブ・ファイル内にメンバ *member* が存在しません。
F8216	［メッセージ］	symbol table limit error *file* (*number1*) -- limit is *number2*
	［説明］	アーカイブ・ファイル *file* において，シンボルの個数 *number1* が限界を越えました。限界値は *number2* です。
F8217	［メッセージ］	symbol table error *file*
	［説明］	アーカイブ・ファイル *file* において，アーカイブ・ストリング・テーブルの内容が破壊されているおそれがあります。
F8218	［メッセージ］	string table error *file*
	［説明］	アーカイブ・ファイル *file* において，アーカイブ・シンボル・テーブルの作成に失敗しました。
F8219	［メッセージ］	*file* has no member
	［説明］	アーカイブ・ファイル *file* 内にメンバが存在しません。
F8220	［メッセージ］	version error *file*
	［説明］	指定されたファイル *file* の形式のバージョンがこのアーカイバの扱うことのできるバージョンではありません。
F8221	［メッセージ］	can not read archive header *file*
	［説明］	アーカイブ・ファイル *file* のヘッダの読み込みができません。
F8400	［メッセージ］	b option needs argument.
	［説明］	-b オプションに対する引数が足りません。

F8401	［メッセージ］	【78K0R】'*ファイル名*' Bad symbol table
	［説明］	【78K0R】入力したオブジェクト・モジュール・ファイルのシンボル情報が不正です。入力ファイルのシンボル・エントリが　file' シンボルで始まっていません。
	［メッセージ］	【V850】o option needs argument.
	［説明］	【V850】-o オプションに対する引数が足りません。
F8402	［メッセージ］	【78K0R】File　'*ファイル名*' has no string table for symbol
	［説明］	【78K0R】入力したオブジェクト・モジュール・ファイルのシンボル情報が不正です。
	［対処方法］	【78K0R】もう一度アセンブル，またはコンパイルし直してください。 アセンブラのシンボル認識文字数を 8 文字，コンパイラの認識文字数を 7 文字にすることで回避可能な場合があります。
	［メッセージ］	【V850】p option needs argument.
	［説明］	【V850】-p オプションに対する引数が足りません。
F8403	［メッセージ］	t option needs argument.
	［説明］	-t オプションに対する引数が足りません。
F8404	［メッセージ］	F option needs argument.
	［説明］	-F オプションに対する引数が足りません。
F8405	［メッセージ］	unknown option argument.
	［説明］	オプションに対し指定することのできない引数が指定されています。
F8406	［メッセージ］	-*option* unknown option.
	［説明］	*option* オプションは，指定できません。
F8407	［メッセージ］	b option is specified more than once.
	［説明］	-b オプションが複数回指定されました。
F8411	［メッセージ］	*file* : illegal input file name.
	［説明］	入力ファイル *file* は，出力ファイル名と同じであるため入力できません。
F8412	［メッセージ］	illegal input file type. file(*file*) is archive file.
	［説明］	入力ファイル *file* は，アーカイブ・ファイルであるため入力できません。
F8413	［メッセージ］	*file* bad magic.
	［説明］	入力ファイル *file* は，不正であるため入力できません。
F8414	［メッセージ］	cannot open command file *file*.
	［説明］	コマンド・ファイル *file* が開けません。
F8415	［メッセージ］	【78K0R】Compiler options are mixed in file '*ファイル名 1*' First defined in file '*ファイル名 2*'
	［説明］	【78K0R】プログラム全体で同じ指定でなければいけないコンパイラの最適化オプションに関して，異なる指定をしたオブジェクト・ファイルが入力されました。同じ指定でコンパイルし直してください。
	［メッセージ］	【V850】nested command file *file*.
	［説明］	【V850】コマンド・ファイル *file* がネストしています。ネストはできません。
F8416	［メッセージ］	file name *name* is too long.
	［説明］	ファイル名 *name* の長さが限界を越えています。

F8417	［メッセージ］	cannot find device file.
	［説明］	デバイス・ファイルが見つかりません。
F8419	［メッセージ］	memory allocation fault.
	［説明］	メモリが足りません。
F8420	［メッセージ］	*file* : illegal section type "*section*" specified with -p option.
	［説明］	*file* 内の -p オプションで指定されたセクション *section* は，-p オプションでは指定できないセクション属性です。
F8421	［メッセージ］	*file* : illegal section type "*section*" specified with -t option.
	［説明］	*file* 内の -t オプションで指定されたセクション *section* は，-t オプションでは指定できないセクション属性です。
F8422	［メッセージ］	address of *symbol* symbol must be same in all files.
	［説明］	*symbol* のアドレスは，すべての入力ファイルで同じにしてください。
F8423	［メッセージ］	*file* : not absolute object.
	［説明］	リロケータブル・オブジェクト・ファイル *file* が入力ファイルとして指定されています。
F8424	［メッセージ］	*file* : "*symbol*" symbol not found.
	［説明］	指定した *symbol* がオブジェクト・ファイル *file* 内に見つかりません。
F8425	［メッセージ］	rompsec section overflowed highest address of target machine.
	［説明］	rompsec セクションを作成する際にメモリの上限を越えました。
	［補足］	-Ximem_overflow=warning オプションを指定することで，エラーを警告メッセージにすることが可能です。-rom_less オプションを指定することにより，本メッセージを消去することが可能です。
F8426	［メッセージ］	*section1* section and *section2* section overlapped.
	［説明］	*section1* セクションと *section2* セクションが重なっています。
F8427	［メッセージ］	processor type must be same in all files.
	［説明］	不正な入力ファイルが指定されています。
F8428	［メッセージ］	symbol(*start_label*) must be word alignment.
	［説明］	*start_label* ラベルは，4 バイト境界のアドレスにしてください。
F8429	［メッセージ］	packing section not found.
	［説明］	指定したセクションがオブジェクト・ファイル内に見つかりません。
F8430	［メッセージ］	【78K0R】Different FLASH address in file ' *ファイル名 1*'．First specified in file ' *ファイル名 2*'
		【78K0R】Different FLASH address in file ' *ファイル名 1*'．Parameter option '-zb'
	［説明］	【78K0R】入力ファイルのフラッシュ・メモリ領域の先頭アドレスが，すべて同じではありません。
	［対処方法］	【78K0R】-zb オプション，およびコンパイラの -zz オプションには，すべて同じ値を指定してください。
	［メッセージ］	【V850】*section* section not found.
	［説明］	【V850】p オプションで指定された *section* セクションが見つかりません。

F8432	［メッセージ］	illegal object file (*string*).
	［説明］	不正なオブジェクト・ファイルです。
F8433	［メッセージ］	can not open file *file*.
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
F8435	［メッセージ］	ext_table address in file '*xxx*'. First specified in file '*xxx*'
	［説明］	C ソースで指定した“#pragma ext_table”の値が不正です。
	［対処方法］	スタートアップ・ルーチンで指定した“ITBLTOP”の値と，C ソースで指定した“#pragma ext_table”の値を，すべて同じ値にしてください。
F8436	［メッセージ］	Different FLASH table address in file ' *ファイル名 1*'. First specified in file ' *ファイル名 2*'
	［説明］	フラッシュ ROM 領域分岐テーブルの先頭アドレスがすべて同じではありません。
	［対処方法］	コンパイラの -zt オプションには，すべて同じ値を指定してください。
F8437	［メッセージ］	FLASH table address smaller than FLASH address in file ' *ファイル名 1*'. First specified in file ' *ファイル名 2*'
		FLASH table address smaller than FLASH address in file ' *ファイル名 1*'. Parameter option '-zb'
		FLASH table address smaller than FLASH address in file ' *ファイル名 1*'.
	［説明］	フラッシュ ROM 領域分岐テーブルの先頭アドレスがフラッシュ先頭アドレスよりも小さく設定されています。
F8438	［メッセージ］	Different MIRROR address in file ' *ファイル名 1*'. First specified in file ' *ファイル名 2*'
		Different MIRROR address in file ' *ファイル名 1*'. Parameter option '-mi'
	［説明］	ミラー領域指定値がすべて同じではありません。
	［対処方法］	リンカ，およびコンパイラの -mi オプションには，すべて同じ値を指定してください。
F8502	［メッセージ］	Too many segment (up to 65535/0FFFFH)
	［説明］	入力セグメントの総数が 65535 個を越えました。
F8600	［メッセージ］	too many input files
	［説明］	複数の入力ファイルを指定することはできません。
F8601	［メッセージ］	too many output files
	［説明］	複数の出力ファイルを指定することはできません。
F8602	［メッセージ］	illegal option *-character*
	［説明］	-character をオプションとして指定することはできません。
F8603	［メッセージ］	expect format type [ITSs] after -f
	［説明］	-f の後ろに I，T，S，s のいずれかを指定してください。
F8604	［メッセージ］	expect section name after -I
	［説明］	-I の後ろにセクション名を指定してください。
F8605	［メッセージ］	expect block length after -b
	［説明］	-b の後ろにブロック長を指定してください。

F8606	［メッセージ］	expect disp value after -d
	［説明］	-d の後ろにオフセット値を指定してください。
F8607	［メッセージ］	expect input file
	［説明］	入力ファイル名を指定してください。
F8608	［メッセージ］	expect output file after -o
	［説明］	-o の後ろに出力ファイル名を指定してください。
F8609	［メッセージ］	expect device file path after -F
	［説明］	-F の後ろにデバイス・ファイル・パスを指定してください。
F8610	［メッセージ］	illegal use of *option* option
	［説明］	*option* オプションの指定方法が不正です。
F8611	［メッセージ］	nested command file *file*
	［説明］	コマンド・ファイル *file* がネストしています。ネストはできません。
F8612	［メッセージ］	no section data exists in specified address area (*address1-address2*)
	［説明］	-U オプションで指定された領域（*address1-address2*）にセクションがありません。
F8613	［メッセージ］	file name *name* is too long
	［説明］	ファイル名 *name* の長さが限界を越えています。
F8620	［メッセージ］	cannot open file *file*
	［説明］	ファイル *file* オープンできません。
F8621	［メッセージ］	cannot open output file *file*
	［説明］	出力ファイル *file* をオープンできません。
F8622	［メッセージ］	cannot get section *section*
	［説明］	*section* セクションが見つかりません。
F8623	［メッセージ］	cannot find device file
	［説明］	デバイス・ファイルが見つかりません。
F8624	［メッセージ］	cannot find device information
	［説明］	デバイスの情報が見つかりません。
F8625	［メッセージ］	*file* is not ELF file
	［説明］	ファイル *file* は，ELF 形式のオブジェクト・ファイルではありません。
F8626	［メッセージ］	*file* is archive file
	［説明］	ファイル *file* は，アーカイブ・ファイルです。アーカイブ・ファイルを指定することはできません。
F8627	［メッセージ］	illegal target machine type
	［説明］	ターゲット・マシンのタイプが不正です。
F8628	［メッセージ］	illegal object file (*string*)
	［説明］	オブジェクト・ファイルが不正です。
F8629	［メッセージ］	cannot create HEX rom data, because there is no memory information
	［説明］	メモリ情報がないため，ROM データを作成できません。

F8630	［メッセージ］	*section* section overflowed lowest address of internal memory
	［説明］	*section* セクションは，内蔵 ROM 領域，または -U オプションで指定した領域の下限を越えています。
F8639	［メッセージ］	*section* : no such section
	［説明］	指定されたセクション *section* が見つかりません。
F8640	［メッセージ］	illegal block length *length*
	［説明］	-b オプションで指定されたブロック長の値 length が不正です。
F8641	［メッセージ］	illegal disp value *value*
	［説明］	-d オプションで指定されたオフセットの値 *value* が不正です。
F8642	［メッセージ］	illegal fill value
	［説明］	-U オプションで指定された充填値の値が不正です。
F8643	［メッセージ］	illegal start address *value*
	［説明］	-U オプションで指定されたスタートアドレスの値 *value* が不正です。
F8644	［メッセージ］	illegal size value *value*
	［説明］	-U オプションで指定されたサイズの値 *value* が不正です。
F8645	［メッセージ］	size must not be 0
	［説明］	-U オプションで指定するサイズは 0 にはできません。
F8646	［メッセージ］	memory allocation fault
	［説明］	メモリが足りません。
F8651	［メッセージ］	specified address area(*addr1* - *addr2*) overlaps I/O area (*addr3* - *addr4*)
	［説明］	-U オプションで指定した範囲（*addr1*- *addr2*）が周辺 I/O（*addr3* - *addr4*）と重なっています。
F8801	［メッセージ］	bad magic file *file*
	［説明］	指定した *file* が V850 ファミリのオブジェクト・ファイルではありません。
F8802	［メッセージ］	cannot find device file
	［説明］	デバイス・ファイルが見つかりません。
F8803	［メッセージ］	cannot open file *file*
	［説明］	ファイル *file* をオープンすることができません。
F8804	［メッセージ］	illegal object (*string*)
	［説明］	オブジェクト・ファイルが正しくありません。
F8805	［メッセージ］	nested command file *file*
	［説明］	コマンド・ファイル *file* がネストしています。 ネストはできません。
F8821	［メッセージ］	memory allocation error
	［説明］	メモリが足りません。
F8901	［メッセージ］	Can't open overlay file　'*ファイル名*'
	［説明］	オーバレイ・ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	オーバレイ・ファイルが正しいフォルダ（実行形式プログラムがあるフォルダ）にあることを確認してください。

F8902	［メッセージ］	file　'*ファイル名*' file not found
	［説明］	指定されたライブラリ・ファイルをオープンすることができません。
F8903	［メッセージ］	Can't read input file　'*ファイル名*'
	［説明］	入力ファイルとして指定されたオブジェクト・モジュール・ファイルを読むことができません。
F8904	［メッセージ］	Can't open output file　'*ファイル名*'
	［説明］	出力ファイルをオープンすることができません。
	［対処方法］	出力ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F8905	［メッセージ］	Can't create temporary file　'*ファイル名*'
	［説明］	シンボル・エントリ用のテンポラリ・ファイルを作成することができません。
	［対処方法］	テンポラリ・ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F8906	［メッセージ］	Can't write map file　'*ファイル名*'
	［説明］	リンク・リスト・ファイルにデータを書き込めません。
	［対処方法］	リンク・リスト・ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F8907	［メッセージ］	Can't write output file　'*ファイル名*'
	［説明］	ロード・モジュール・ファイルに書き込みができません。
	［対処方法］	出力ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F8908	［メッセージ］	Can't access temporary file　'*ファイル名*'
	［説明］	テンポラリ・ファイルに書き込みができません。
	［対処方法］	テンポラリ・ファイルを作成しようとしたディスクの状態（空き容量，メディアの状態など）を確認してください。
F8909	［メッセージ］	Can't read DEVICE_FILE file　'*デバイス・ファイル名*'
	［説明］	リンクまでに使用した各ツール（CC78K0，ST78K0，RA78K0，CC78K0R，RA78K0R）で，指定したデバイスに対応したデバイス・ファイルの読み込みができません。
F9001	［メッセージ］	can not open file *file*
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
F9003	［メッセージ］	nested command file *file*
	［説明］	コマンド・ファイル *file* がネストしています。ネストできません。
F9024	［メッセージ］	memory allocation error
	［説明］	メモリが足りません。
F9600	［メッセージ］	*xxx*
	［説明］	エラーを検出しました。
F9601	［メッセージ］	'*xxx*' can't open
	［説明］	ファイルのオープンに失敗しました。

F9602	［メッセージ］	'*xxx*' can't seek
	［説明］	ファイルのシークに失敗しました。
F9603	［メッセージ］	'*xxx*' can't read
	［説明］	ファイルの読み込みに失敗しました。
F9604	［メッセージ］	'*xxx*' can't write
	［説明］	ファイルの書き込みに失敗しました。
F9605	［メッセージ］	no memory
	［説明］	メモリの確保に失敗しました。
F9606	［メッセージ］	'*xxx*' not found
	［説明］	プリプロセッサがファイル *xxx* を検出できません。
F9607	［メッセージ］	'*xxx*' failed
	［説明］	プリプロセッサがファイル *xxx* でエラーを検出しました。
F9608	［メッセージ］	input file nothing
	［説明］	入力ファイルが指定されていません。
F9609	［メッセージ］	'*xxx*' not specified file name
	［説明］	オプション *xxx* でファイル名の指定が行われていません。
F9610	［メッセージ］	'*xxx*' not specified identifier
	［説明］	オプション *xxx* で識別子の指定が行われていません。
F9611	［メッセージ］	'*xxx*' not specified symbol
	［説明］	オプション *xxx* でシンボルの指定が行われていません。
F9612	［メッセージ］	'*xxx*' range over
	［説明］	オプション *xxx* に範囲外の値を指定しました。
F9613	［メッセージ］	'*xxx*' not specified path
	［説明］	オプション *xxx* にパスの指定が行われていません。
F9614	［メッセージ］	multiple declaration function '*xxx*'
	［説明］	関数名 *xxx* が重複しています。
F9700	［メッセージ］	*xxx*
	［説明］	エラーを検出しました。
F9701	［メッセージ］	'*xxx*' can't open
	［説明］	ファイルのオープンに失敗しました。
F9702	［メッセージ］	'*xxx*' can't seek
	［説明］	ファイルのシークに失敗しました。
F9703	［メッセージ］	'*xxx*' can't read
	［説明］	ファイルの読み込みに失敗しました。
F9704	［メッセージ］	'*xxx*' can't write
	［説明］	ファイルの書き込みに失敗しました。
F9705	［メッセージ］	no memory
	［説明］	メモリの確保に失敗しました。

F9706	［メッセージ］	'*xxx*' is not ELF executable file
	［説明］	ファイル *xxx* が ELF 実行形式ではありません。
F9707	［メッセージ］	input file nothing
	［説明］	入力ファイルが指定されていません。
F9708	［メッセージ］	too many files
	［説明］	解析対象ファイルを複数指定しています。
F9709	［メッセージ］	Executable file does not provide symbol information
	［説明］	解析対象ファイルにシンボル・テーブルが存在しません。
F9710	［メッセージ］	Executable file does not provide data-object information
	［説明］	解析対象ファイルに変数が 1 個も存在しません。
F9711	［メッセージ］	'*xxx*' not found range
	［説明］	-r オプションで範囲指定が行われていません。
F9712	［メッセージ］	'*xxx*' invalid range
	［説明］	-r オプションで範囲外の値を指定しました。
F9713	［メッセージ］	'*xxx*' invalid end-address
	［説明］	-r オプションで指定した末尾アドレスが不正です。
F9714	［メッセージ］	'*xxx*' not specified path
	［説明］	-r オプションで出力パス指定が行われていません。
F9715	［メッセージ］	'*xxx*' not specified file name
	［説明］	-r オプションで出力ファイル指定が行われていません。
F0511128	［メッセージ］	Library file "*file-name*" is not found.
	［説明］	ライブラリ " *ライブラリ名* " が見つかりません。
F0512003	［メッセージ］	エラーの数が多すぎます。
F0520003	［メッセージ］	#include ファイル " *ファイル名* " は自分自身でインクルードしています。
	［説明］	#include ファイル " *ファイル名* " は自分自身でインクルードしています。修正してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 #include file any-string includes itself.
F0520004	［メッセージ］	メモリが足りません。
	［対処方法］	メモリが不足しています。他のアプリケーションを終了して、再度コンパイルし直してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Out of memory.
	［対処方法］	【CC-RX】 メモリが不足しています。他のアプリケーションを終了して，再度コンパイルし直してください。
F0520005	［メッセージ］	ソース・ファイル " *ファイル名* " を開くことができません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Could not open source file "*file*".
F0520013	［メッセージ］	ファイル名がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a file name.
	［説明］	【CC-RX】 ファイル名がありません。

F0520016	［メッセージ］	" *ファイル名* " は正しいソース・ファイル名ではありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *ファイル名* is not a valid source file name.
	［説明］	【CC-RX】 " *ファイル名* " は正しいソース・ファイル名ではありません。
F0520035	［メッセージ］	#error 指令 : *文字列*
	［説明］	ソース・ファイル中に #error 指令がありました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 #error directive: *文字列*
	［説明］	【CC-RX】 ソース・ファイル中に #error 指令がありました。
F0520143	［メッセージ］	プログラムはコンパイルするのに大きすぎるか複雑すぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Program too large or complicated to compile.
	［説明］	【CC-RX】 プログラムはコンパイルするのに大きすぎるか複雑すぎます。
F0520163	［メッセージ］	Could not open temporary file xxx.
	［説明］	テンポラリ・ファイル xxx がオープンできません。
F0520164	［メッセージ］	Name of directory for temporary files is too long (*xxx*).
	［説明］	テンポラリ・ファイル用のフォルダ名が長すぎます (xxx)。
F0520182	［メッセージ］	Could not open source file *xxx* (no directories in search list).
	［説明］	ソース・ファイル *xxx* を開くことができません。サーチ・リストにフォルダがありません。
F0520189	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " の書き込み中にエラーが生じました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Error while writing *ファイル名* file.
	［説明］	【CC-RX】 ファイル " *ファイル名* " の書き込み中にエラーが生じました。
F0520190	［メッセージ］	Invalid intermediate language file.
	［説明］	不正な中間言語ファイルです。
F0520219	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " の削除中にエラーが生じました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Error while deleting file *ファイル名* .
	［説明］	【CC-RX】 ファイル " *ファイル名* " の削除中にエラーが生じました。
F0520542	［メッセージ］	Could not create instantiation request file *名前* .
	［説明］	テンプレートを実体化するのに使用するファイル " *名前* " を作成することができませんでした。
F0520563	［メッセージ］	不正なプリプロセッサ出力ファイルです。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid preprocessor output file .
	［説明］	【CC-RX】 不正なプリプロセッサ出力ファイルです。
F0520564	［メッセージ］	プリプロセッサ出力ファイルをオープンできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot open preprocessor output file.
	［説明］	【CC-RX】 プリプロセッサ出力ファイルをオープンできません。
F0520583	［メッセージ］	不正なエラー出力ファイルです。
F0520584	［メッセージ］	エラー出力ファイルをオープンできません。
F0520641	［メッセージ］	*xxx* is not a valid directory.
	［説明］	*xxx* は正しいフォルダではありません。

F0520642	［メッセージ］	Cannot build temporary file name.
	［説明］	テンポラリ・ファイル名を生成できません。
F0520869	［メッセージ］	Could not set locale *xxx* to allow processing of multibyte characters.
	［説明］	マルチバイト・キャラクタを処理するロケール *xxx* がセットできません。
F0520919	［メッセージ］	Invalid output file: *xxx*
	［説明］	不正な出力ファイルです : *xxx*。
F0520920	［メッセージ］	Cannot open output file: *xxx*
	［説明］	出力ファイルがオープンできません : *xxx*。
F0520926	［メッセージ］	Cannot open definition list file: *xxx*
	［説明］	定義リスト・ファイルがオープンできません : *xxx*。
F0521083	［メッセージ］	Exported template file *xxx* is corrupted.
	［説明］	エクスポートされたテンプレート・ファイルは破損しています。
F0521151	［メッセージ］	Mangled name is too long.
	［説明］	マングル名が長すぎます。
F0521335	［メッセージ］	Cannot open predefined macro file: *xxx*
	［説明］	既定義マクロ・ファイルがオープンできません : *xxx*。
F0521336	［メッセージ］	Invalid predefined macro entry at line *行数* : *行数 2*
	［説明］	不正な定義済みマクロの entry 宣言が " *行数* " にあります。
F0521337	［メッセージ］	Invalid macro mode name *xxx.*
	［説明］	不正なマクロ・モード名です *xxx*。
F0521338	［メッセージ］	Incompatible redefinition of predefined macro *xxx*.
	［説明］	互換性のない定義済みマクロの再定義です。
F0523029	［メッセージ］	misra2004 ルールファイルをオープンできません。
	［説明］	-Xmisra2004=" *ファイル名* " オプションで指定したファイルをオープンできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot open rule file.
	［説明］	【CC-RX】 -Xmisra2004=" *ファイル名*"オプションで指定したファイルをオープンできません。
F0523030	［メッセージ］	ルールファイル内の記述が不正です。
	［説明］	-Xmisra2004=" *ファイル名* " オプションで指定したファイルの内容に, 不正な記述があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Incorrect description *ファイル名* in rule file
	［説明］	【CC-RX】 -Xmisra2004=" *ファイル名* " オプションで指定したファイルの内容に, 不正な記述があります。
F0523031	［メッセージ］	*ルール番号*はサポートしていません。
	［説明］	サポートしていないルール番号を指定しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Rule *ルール番号* is unsupported.
	［説明］	【CC-RX】 サポートしていないルール番号を指定しました。

F0523054	［メッセージ］	regID が範囲外の値です。
	［対処方法］	regID として使用可能な値を指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 regID is out of range
	［説明］	【CC-RX】 regID が範囲外の値です。
	［対処方法］	【CC-RX】 regID として使用可能な値を指定してください。
F0523055	［メッセージ］	selID が範囲外の値です
	［対処方法］	selID として使用可能な値を指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 selID is out of range
	［説明］	【CC-RX】 selID が範囲外の値です。
	［対処方法］	【CC-RX】 selID として使用可能な値を指定してください。
F0523056	［メッセージ］	第一引数が範囲外の値です
	［説明］	__set_il_rh(NUM, ADDR) の NUM として，使用不可能な値を指定しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 NUM is out of range.
	［説明］	【CC-RX】 __set_il_rh(NUM, ADDR) の NUM として，使用不可能な値を指定しました。
F0523061	［メッセージ］	実引数は組み込み関数の仮引数と適合しません。
F0523062	［メッセージ］	返却値の型が組み込み関数の型と合っていません。
F0523071	［メッセージ］	不正なオプションです : *オプション名*
F0523300	［メッセージ］	Cannot open internal file.
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルをオープンすることができません。
F0523301	［メッセージ］	Cannot close internal file.
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルをクローズすることができません。
F0523302	［メッセージ］	Cannot write internal file.
	［説明］	中間ファイルの書き込み中にエラーが生じました。
F0530320	［メッセージ］	シンボル " *シンボル名* " が重複しています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Duplicate symbol " *シンボル名* "
	［説明］	【CC-RX】 シンボル " *シンボル名* " が重複しています。
F0530321	［メッセージ］	セクション " *セクション名* " が存在するファイルを複数入力しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Section " *セクション名* " exists in multiple files.
	［説明］	【CC-RX】 セクション " *セクション名* " が存在するファイルを複数入力しました。
F0530800	［メッセージ］	" *シンボル名* " で示すシンボルの型がファイル間で異なっています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type of symbol " *シンボル名* " differs between files.
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " で示すシンボルの型がファイル間で異なっています。
F0530808	［メッセージ］	" *変数名* " で示す変数のアライメントがファイル間で異なっています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Alignment of variable " *変数名* " differs between files.
	［説明］	【CC-RX】 " *変数名* " で示す変数のアライメントがファイル間で異なっています。

F0530810	［メッセージ］	" *シンボル名* " で示すシンボルの #pragma 指定がファイル間で異なっています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 #pragma directive for symbol " *シンボル名* " differs between files.
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " で示すシンボルの #pragma 指定がファイル間で異なっています。
F0531003	［メッセージ］	*オプション*オプションで指定された関数*関数*が見つかりません。
F0533015	［メッセージ］	シンボル数が限界値を越えました。
	［説明］	コンパイラが生成するシンボルの数が限界値を越えました。
F0533021	［メッセージ］	メモリが足りません。
	［対処方法］	他のアプリケーションを終了して，再度コンパイルし直してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Out of memory.
	［対処方法］	【CC-RX】 メモリが不足しています。他のアプリケーションを終了して，再度コンパイルし直してください。
F0533300	［メッセージ］	Cannot open an intermediate file.
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルをオープンすることができません。
F0533301	［メッセージ］	中間ファイルをクローズできません。
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルをクローズすることができません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot close an intermediate file.
	［説明］	【CC-RX】 コンパイラが内部で生成する中間ファイルをクローズすることができません。
F0533302	［メッセージ］	中間ファイルの読み込み中にエラーが生じました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot read an intermediate file.
	［説明］	【CC-RX】 中間ファイルの読み込み中にエラーが生じました。
F0533303	［メッセージ］	中間ファイルの書き込み中にエラーが生じました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot write to an intermediate file.
	［説明］	【CC-RX】 中間ファイルの書き込み中にエラーが生じました。
F0533306	［メッセージ］	コンパイル処理を中断しました。
	［説明］	コンパイル処理中に Cntl + C コマンドによる割り込みを検出しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Compilation was interrupted.
	［説明］	【CC-RX】 コンパイル処理中に Cntl + C コマンドによる割り込みを検出しました。
F0533330	［メッセージ］	中間ファイルをオープンできません。
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルをオープンすることができません。
F0540027	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " が読み込みできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot read file " *ファイル名* ".
	［説明］	【CC-RX】 ファイル" *ファイル名*" が読み込みできません。
F0540204	［メッセージ］	関数内で使用するスタックのサイズが大きすぎます。
	［説明］	関数内で使用するスタックのサイズが 2G バイトを越えています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Illegal stack access.
	［説明］	【CC-RX】 関数内で使用するスタックのサイズが 2G バイトを越えています。

F0540300	［メッセージ］	中間ファイルをオープンできません。
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルをオープンすることができません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot open an intermediate file.
	［説明］	【CC-RX】 コンパイラが内部で生成する中間ファイルをオープンすることができません。
F0540301	［メッセージ］	中間ファイルをクローズできません。
	［説明］	コンパイラが内部で生成する中間ファイルをクローズすることができません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot close an intermediate file.
	［説明］	【CC-RX】 コンパイラが内部で生成する中間ファイルをクローズすることができません。
F0540302	［メッセージ］	中間ファイルの読み込み中にエラーが生じました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot read an intermediate file.
	［説明］	【CC-RX】 中間ファイルの読み込み中にエラーが生じました。
F0540303	［メッセージ］	中間ファイルの書き込み中にエラーが生じました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Cannot write to an intermediate file.
	［説明］	【CC-RX】 中間ファイルの書き込み中にエラーが生じました。
F0540400	［メッセージ］	#pragma " *識別子名* " に異なるパラメータが設定されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Different parameters are set for the same #pramga " *識別子名* ".
	［説明］	【CC-RX】 #pragma " *識別子名* " に異なるパラメータが設定されています。
F0542001	［メッセージ］	-Xr *数値* オプションで指定された " *シンボル* " を、レジスタに割り付けることができません。
F0542002	［メッセージ］	ビット・フィールドの初期値にアドレス定数を記述できません。
F0544302	［メッセージ］	Cannot read an intermediate file.
	［説明］	中間ファイルの読み込み中にエラーが生じました。
F0544802	［メッセージ］	The value of the parameter for the in-line function is outside the defined range.
	［説明］	組み込み関数の引数に指定した値が，関数で定義された範囲を越えています。
F0550503	［メッセージ］	ファイル *file* をオープンできません。
	［対処方法］	ファイルを確認してください。
F0550504	［メッセージ］	セクション定義疑似命令においてセクションの種類の指定に誤りがあります。
	［対処方法］	セクションの種類の指定を確認してください。
F0550505	［メッセージ］	メモリが足りません。
	［対処方法］	空きメモリを確認してください。
F0550506	［メッセージ］	内部データ領域（*string*）の確保に失敗しました。
	［対処方法］	空きメモリを確認してください。
F0550507	［メッセージ］	式の処理において作業領域が足りなくなりました。(*string*)
	［説明］	式の処理において作業領域が足りなくなりました。単純な式に変更してください。
	［対処方法］	式を確認してください。
F0550508	［メッセージ］	定義されていない識別子 *identifier* が参照されています。
	［対処方法］	識別子を確認してください。

F0550509	［メッセージ］	予期しない疑似命令 *string* が見つかりました。
	［対処方法］	疑似命令を確認してください。
F0550510	［メッセージ］	*string* 疑似命令に対応する疑似命令が存在しません。
	［対処方法］	疑似命令を確認してください。
F0550511	［メッセージ］	条件アセンブル制御命令において対応する疑似命令 *string* が存在しません。
	［対処方法］	条件アセンブル制御命令を確認してください。
F0550512	［メッセージ］	条件アセンブル制御命令が 4294967294 回以上ネストして用いられています。
	［対処方法］	ネストを確認してください。
F0550513	［メッセージ］	*string* 疑似命令に対応する .endm 疑似命令が存在しません。
	［対処方法］	疑似命令を確認してください。
F0550514	［メッセージ］	実パラメータが 4294967294 個以上用いられています。
	［対処方法］	実パラメータを確認してください。
F0550515	［メッセージ］	*string* 疑似命令が .rept/.irp 疑似命令に囲まれていません。
	［対処方法］	疑似命令を確認してください。
F0550516	［メッセージ］	.local 疑似命令により自動生成されたシンボルが限界数（4294967294）を越えました。
	［対処方法］	疑似命令を確認してください。
F0550517	［メッセージ］	*string* が 4294967294 回以上ネストして用いられています。
	［対処方法］	ネストを確認してください。
F0550518	［メッセージ］	マクロ本体内で現在定義中のマクロの呼び出し macro_call が行われました。
	［対処方法］	マクロ定義を確認してください。
F0550519	［メッセージ］	マクロ呼び出しの引数指定が不正です。
	［対処方法］	引数指定を確認してください。
F0550520	［メッセージ］	‘$’ のあとにシンボル以外の識別名、または未定義シンボル名が指定されています。
	［対処方法］	記述を確認してください。
F0550521	［メッセージ］	致命的なエラーの数が 30 に達しました。アセンブルを中止します。
	［対処方法］	エラーを修正してください。
F0550523	［メッセージ］	オプション、または疑似命令でターゲット・デバイス指定が重複しています。
	［対処方法］	ターゲット・デバイス指定を確認してください。
F0550524	［メッセージ］	指定されたターゲット・デバイスに相当するデバイス・ファイルがないか、デバイス指定が間違っている、またはデバイス指定がありません。
	［対処方法］	デバイス・ファイルを確認してください。
F0550525	［メッセージ］	指定されたデバイス・ファイルが 対応マイクロコントローラではありません。
	［対処方法］	デバイス・ファイルを確認してください。
F0550526	［メッセージ］	指定されたデバイス・ファイルのバージョンが不正です。バージョン *version* は指定できません。
	［対処方法］	デバイス・ファイルを確認してください。

F0550528	［メッセージ］	tidata.byte セクション、tibss.byte セクションのサイズの合計が 128 バイトを越えています。
	［対処方法］	tidata.byte セクション，tibss.byte セクションのサイズを確認してください。
F0550529	［メッセージ］	*セクション名 1* セクション、*セクション名 2* セクションのサイズの合計が 256 バイトを越えています。
	［対処方法］	*セクション名 1* セクション，*セクション名 2* セクションのサイズを確認してください。
F0550530	［メッセージ］	tidata.byte セクション、tibss.byte セクション、tidata.word セクション、tibss.word セクション、tidata セクション、tibss セクションのサイズの合計が 256 バイトを越えています。
	［対処方法］	tidata.byte セクション，tibss.byte セクション，tidata.word セクション，tibss.word セクション，tidata セクション，tibss セクションのサイズを確認してください。
F0550531	［メッセージ］	1 ファイルに記述できるシンボル数を越えました。記述できるシンボル数の限界は、アセンブラが内部で登録するものを含め、4294967294 です。
F0550532	［メッセージ］	リンク可能なオブジェクト・ファイルを生成する段階で、ファイル・システムに依存するエラーが発生しました。
	［対処方法］	ファイル・システムを確認してください。
F0550533	［メッセージ］	関数 *function* のサイズがサポート外です。スマートコレクションは利用できません。
	［対処方法］	関数 *function* のサイズを確認してください。
F0550534	［メッセージ］	1 ファイル中の命令の数が多すぎます。
	［説明］	1 ファイル中の命令の数が限界を越えています。限界値は 10,000,000 です。
	［対処方法］	命令の数を確認してください。
F0550535	［メッセージ］	'*function1*' と '*function2*' が同じセクションに定義されています。
	［対処方法］	$smart_correct 制御命令で指定した修正後関数は，修正前関数とは別のセクションに記述してください。
F0550536	［メッセージ］	このデバイスでは、*Option* オプションをサポートしていません。
	［対処方法］	ターゲット・デバイスを確認してください。
F0550537	［メッセージ］	セクション (*section*) のアドレスが使用可能なアドレス範囲を越えました。
	［説明］	絶対アドレス指定セクションの配置アドレスが 0xffffffff を越えています。
	［対処方法］	.org によるセクションの絶対アドレス指定は，セクションの終端命令の配置アドレスが 0xffffffff までになるように行ってください。
F0550538	［メッセージ］	セクション (*section1*) と (*section2*) のアドレスが重複しました。
	［説明］	絶対アドレス指定セクションの配置アドレス範囲が，他のセクションの配置アドレス範囲と重複しています。
	［対処方法］	.org で指定しているアドレスを確認してください。
F0550539	［メッセージ］	リロケーションを出力可能なシンボルが限界数 (16777215) を越えました。
	［説明］	16777216 個以上のシンボルが登録されており，かつ参照されています。
	［対処方法］	シンボル数を確認してください。

F0550540	［メッセージ］	ファイル *file* の読み込みができません。
	［説明］	ファイルが不正か，ファイルのサイズが読み込みできる限界を越えているかもしれません。
	［対処方法］	ファイルを確認してください。
F0550703	［メッセージ］	エラーの数が多すぎます。
F0553000	［メッセージ］	Can't create file '*filename*'.
	［説明］	'*filename*' ファイルが生成できません。
	［対処方法］	ディレクトリ容量を確認してください。
F0553001	［メッセージ］	Can't open file '*filename*'.
	［説明］	'*filename*' ファイルがオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名を確認してください。
F0553002	［メッセージ］	Can't write file '*filename*'.
	［説明］	'*filename*' ファイルに書き込むことができません。
	［対処方法］	ファイルのパーミッションを確認してください。
F0553003	［メッセージ］	Can't read file '*filename*'.
	［説明］	ファイルを読み込むことができません。
	［対処方法］	ファイルのパーミッションを確認してください。
F0553004	［メッセージ］	Can't create Temporary file.
	［説明］	テンポラリ・ファイルが生成できません。
	［対処方法］	カレントディレクトリ以外にテンポラリ・ファイルを作成するように，環境変数 'TMP_RX' にディレクトリを指定してください。
F0553005	［メッセージ］	Can't open Temporary file.
	［説明］	テンポラリ・ファイルがオープンできません。
	［対処方法］	‘TMP_RX’ で指定したディレクトリを確認してください。
F0553006	［メッセージ］	Can't read Temporary file.
	［説明］	テンポラリ・ファイルを読み込むことができません。
	［対処方法］	‘TMP_RX’ で指定したディレクトリを確認してください。
F0553007	［メッセージ］	Can't write Temporary file.
	［説明］	テンポラリ・ファイルに書き込むことができません。
	［対処方法］	‘TMP_RX’ で指定したディレクトリを確認してください。
F0553008	［メッセージ］	Illegal file name '*filename*'.
	［説明］	ファイル名が不正です。
	［対処方法］	ファイル名の記述規則に従ったファイル名を指定してください。
F0553016	［メッセージ］	Lacking cpu specification.
	［説明］	CPU の指定がされていません。
	［対処方法］	cpu オプション，または環境変数 CPU_RX で CPU を指定してください。
F0553100	［メッセージ］	Command line is too long.
	［説明］	コマンド行の文字数が多すぎます。
	［対処方法］	コマンドを入力し直してください。

F0553101	［メッセージ］	Invalid option '*xx*' is used.
	［説明］	無効なコマンドオプション *xx* を使用しています。
	［対処方法］	指定したオプションは存在しません。コマンドを入力し直してください。
F0553102	［メッセージ］	Ignore option '*xx*'.
	［説明］	無効なオプションが指定されています。
F0553103	［メッセージ］	Option '*xx*' is not appropriate.
	［説明］	コマンドオプション *xx* の記述が正しくありません。
	［対処方法］	コマンドオプションを指定し直してください。
F0553104	［メッセージ］	No input files specified.
	［説明］	入力ファイルの指定がありません。
	［対処方法］	入力ファイルを指定してください。
F0553105	［メッセージ］	Source files number exceed 80.
	［説明］	ファイルの数が 80 を越えています。
	［対処方法］	複数回にわけてアセンブルを実行してください。
F0553106	［メッセージ］	Lacking cpu specification.
	［説明］	CPU の指定がされていません。
	［対処方法］	cpu オプション，または環境変数 CPU_RX で CPU を指定してください。
F0553110	［メッセージ］	Multiple register base/fint_register.
	［説明］	base と fint_register オプションで指定レジスタが重複しています。
F0553111	［メッセージ］	Multiple register base/pid.
	［説明］	base と pid オプションで指定レジスタが重複しています。
F0553112	［メッセージ］	Multiple register base/nouse_pid_register.
	［説明］	base と nouse_pid_register オプションで指定レジスタが重複しています。
F0553113	［メッセージ］	Neither isa nor cpu is specified
	［説明］	-isa オプション，-cpu オプションのいずれの指定もありません。
F0553114	［メッセージ］	Both '-isa' option and '-cpu' option are specified
	［説明］	-isa オプションと -cpu オプションを同時に指定しています。
F0553115	［メッセージ］	The '-cpu' option and the '-fpu' option are inconsistent
	［説明］	-cpu（CPU_RX）の指定と -fpu の指定が矛盾しています。
F0553200	［メッセージ］	Error occurred in executing '*xxx*'.
	［説明］	*xxx* の実行でエラーが発生しました。
	［対処方法］	再度 asrx を実行し直してください。
F0553201	［メッセージ］	Not enough memory.
	［説明］	メモリが足りません。
	［対処方法］	ファイルを分割して実行し直してください。または，メモリを増設してください。
F0553202	［メッセージ］	Can't find work dir.
	［説明］	ワークディレクトリが見つかりません。
	［対処方法］	環境変数 TMP_RX が正しく設定されているかを確認してください。

F0560001	[メッセージ]	入力ファイル“*file*”をオープンできません。
F0560002	[メッセージ]	出力ファイル“*file*”をオープンできません。
F0560003	[メッセージ]	出力ファイル“*file*”をクリエイトできません。
F0560004	[メッセージ]	ディレクティブファイル“*file*”をオープンできません。
F0560005	[メッセージ]	ディレクティブファイル“*file*”のサイズの取得に失敗しました。
F0560006	[メッセージ]	出力ファイル“*file*”のサイズを *number* バイトに変更できません。
F0560007	[メッセージ]	出力ファイル“*file*”をシークできません。
F0560008	[メッセージ]	出力ファイル“*file*”の書き込みができません。
F0560009	[メッセージ]	デバイス・ファイル“*string*”が見つかりません。
F0560010	[メッセージ]	デバイス・ファイル“*string*”が不正です。
F0560011	[メッセージ]	デバイス・ファイル“*string*”をオープンできません。
F0560012	[メッセージ]	デバイス・ファイル“*string*”の読み込みができません。
F0560013	[メッセージ]	オブジェクト・ファイルが不正です。(エラー番号 : *number*)
F0560101	[メッセージ]	ELF 形式の版が本リンカで扱うことのできる版ではありません。
F0560102	[メッセージ]	入力ファイルのタイプが本リンカで扱うことのできるタイプではありません。
F0560103	[メッセージ]	入力ファイルのタイプが本リンカで扱うことのできるクラスではありません。
F0560104	[メッセージ]	入力ファイルのバイト・オーダが本リンカで扱うことのできるバイト・オーダではありません。
F0560105	[メッセージ]	入力ファイルとして扱うことのできるオブジェクト・ファイルのファイル・タイプは、リロケータブル・ファイルまたは共有ライブラリ・ファイルのみです。
F0560106	[メッセージ]	指定されたファイル“*file*”は不正なファイル形式を持っています。
F0560107	[メッセージ]	ターゲットのマイクロコントローラ共通のマジック・ナンバ“*string*”でリンクできないファイルが入力されました。
F0560108	[メッセージ]	“*file*”は実行形式ファイルではありません。ブート・ファイルとして入力することはできません。
F0560109	[メッセージ]	“*file*”は ROM 化済みの実行形式ファイルです。ブート・ファイルとして入力することはできません。
F0560110	[メッセージ]	同じファイルが入力ファイルとして複数回指定されています。
F0560112	[メッセージ]	*string1* コアの共通オブジェクト・ファイルと *string2* コアのオブジェクト・ファイルをリンクすることはできません。ファイル“*file*”は *string1* コアの共通オブジェクト・ファイルです。 -Xcommon オプションで指定されたマジック・ナンバの混合チェックでエラーが発生しました。
F0560113	[メッセージ]	マスク・レジスタを使用したオブジェクト・ファイルと使用していないオブジェクト・ファイルをリンクすることはできません。ファイル“*file*”はマスク・レジスタを使用したオブジェクト・ファイルです。
F0560114	[メッセージ]	BPC 値の異なるファイルが入力されています。
F0560115	[メッセージ]	FPU を使用したオブジェクト・ファイルを指定されたターゲット・デバイスでリンクすることはできません。
F0560201	[メッセージ]	シンボル名文字列の取得に失敗しました。

F0560202	[メッセージ]	*number* 番目のシンボル名文字列の取得に失敗しました。
F0560203	[メッセージ]	シンボル“*symbol*”は、不正なバインディング・クラス (*number*) を持っています。
F0560204	[メッセージ]	WEAK のバインディング・タイプを持つシンボル“*symbol*”はサポートしていません。
F0560208	[メッセージ]	シンボル“*symbol*”は、多重に定義されています。
F0560209	[メッセージ]	*file1* 内で定義されたシンボル“*symbol*”と *file2* 内で定義された同じ名前のシンボルのセクション配置に矛盾が生じました。
F0560210	[メッセージ]	-Xentry_address オプションで指定されたシンボル“*symbol*”が見つかりません。
F0560213	[メッセージ]	$EXT_FUNC 制御命令で指定されたシンボル名 *symbol1* と ID 値 *ID1* と他のファイルで定義済みのシンボル名 *symbol2* と ID 値 *ID2* に矛盾があります。
F0560215	[メッセージ]	シンボル数が限界値を越えました。
F0560216	[メッセージ]	シンボルの多重定義をすべて表示します。 シンボル　定義ファイル 1　定義ファイル 2 *symbol*　*file1*　*file2*
F0560217	[メッセージ]	ファイル file 内で参照されているシンボル“*symbol*”が定義されていません。
F0560218	[メッセージ]	シンボル・テーブルの領域が足りなくなりました。
F0560219	[メッセージ]	$EXT_ENT_SIZE で指定されたサイズと“*symbol*”のサイズが異なります。
F0560220	[メッセージ]	GP-symbol"*symbo2*" のベース・シンボルとして指定された TP-symbol"*symbol*" が見つかりません。
F0560301	[メッセージ]	セクション名のストリング・テーブル・セクションの取得に失敗しました。
F0560302	[メッセージ]	シンボル名のストリング・テーブル・セクションの取得に失敗しました。
F0560303	[メッセージ]	セクション・ヘッダの取得に失敗しました。
F0560304	[メッセージ]	セクション名の取得に失敗しました。
F0560306	[メッセージ]	セクション“*section*”は、不正なセクション・タイプ (*number*) を持っています。
F0560307	[メッセージ]	セクション“*section*”のロウ・データの取得に失敗しました。
F0560309	[メッセージ]	割り込みハンドラセクション“*secton*”はすでに定義されています。本リンカでは割り込みハンドラセクションを自動生成するので、リンク・ディレクティブへの記述は不要です。
F0560310	[メッセージ]	特殊セクション“*secton*”は、すでに定義されています。
F0560311	[メッセージ]	セクション“*secton*”のサイズが不正です。
F0560404	[メッセージ]	分岐系のリロケーション・エントリ (シンボル :*symbol*, ファイル :file, セクション :*section*, オフセット :offset, タイプ :*relocation type*) によってリロケートされた値 (*value*) が奇数になっています。
F0560405	[メッセージ]	GP 相対リロケーションのための GP シンボルが存在しません (LOCAL) (ファイル : *file2*, セグメント :*segment*, セクション : *section2*, オフセット : *offset*, タイプ : *relocation type*) 。ローカル・シンボルは“*section1*”(ファイル :*file1*) に存在します。
F0560407	[メッセージ]	GP 相対リロケーションのための GP シンボルが存在しません (GLOBAL) 。 (ファイル : *file2*, セグメント :*segment*, セクション : *section2*, オフセット : *offset*, タイプ : *relocation type*) 。シンボルは“*section1*”(ファイル :*file1*) に存在します。

F0560409	[メッセージ]	ブート側実行ファイルのセクション“*section*”に GP 相対リロケーションのための GP シンボルが存在しません。 (ファイル : *file2*, セグメント :*segment*, セクション : *section2*, オフセット : *offset*, タイプ : *relocation type*) 。シンボルは“*section1*”(ファイル :*file1*) に存在します。
F0560411	[メッセージ]	分岐系のリロケーション・エントリ（ファイル :*file*, セクション :*section*, オフセット :*offset*, リロケーション・タイプ :*relocation type*）によってリロケートされた値 (*value*) が奇数になっています。
F0560414	[メッセージ]	EP シンボルが生成されていません。
F0560415	[メッセージ]	出力セクション *section2* から、出力セクション *section1* に配置されたシンボル“*symbol*”への分岐命令が、分岐可能範囲を越えています。分岐命令は (値 :*value*, ファイル :*file* 入力セクション :*section3*, オフセット :*offset*, タイプ :*relocation type*) に存在します。
F0560417	[メッセージ]	出力セクション *section2* から、出力セクション *section1* に配置されたローカル・シンボルへの分岐命令が、分岐可能範囲を越えています。分岐命令は (値 :*value*, ファイル :file 入力セクション :*section3*, オフセット :*offset*, タイプ :*relocation type*) に存在します。
F0560419	[メッセージ]	出力セクション *section1* がオーバフローしました。または、シンボル“*symbol*”の配置されたセクションとラベルの参照方法がファイル“*file*”において不正です。不正な参照は、(値 :*value*, 入力セクション :*section3*, オフセット :*offset*, タイプ :*relocation type*) に存在します。シンボル“*symbol*”はセクション“*section1*”に配置されました (ファイル :*file1*)。
F0560421	[メッセージ]	出力セクション *section1* がオーバフローしました。または、ローカル・シンボルの配置されたセクションとラベルの参照方法がファイル“*file2*“において不正です。不正な参照は、(値 :*value*, 入力セクション :*section3*, オフセット :*offset*, タイプ :*relocation type*) に存在します。ローカル・シンボルはセクション“*section1*”に配置されました (ファイル :*file1*)。
F0560423	[メッセージ]	ブート - フラッシュ再リンク機能において、ブート領域側作成時にフラッシュ領域側のシンボル“*symbol*”を string による参照はできません。
F0560424	[メッセージ]	ブートファイル“*file*”にはシンボル情報がありません。
F0560502	[メッセージ]	ライブラリ・シンボル・テーブル・エントリで指定されたオフセット (offset) の位置にライブラリ・メンバが見つかりません。ライブラリ・シンボル・テーブルが破壊されているおそれがあります。
F0560503	[メッセージ]	共有ライブラリはサポートしていません。
F0560627	[メッセージ]	セグメント“*segment*”の割り付けが指示された領域がターゲット・マシンにおける可能なメモリ空間の範囲を越えています。
F0560629	[メッセージ]	セグメント“*segment*”のセグメント・ディレクティブには *string* が必要とされています。
F0560630	[メッセージ]	セクション・ディレクティブには *string* が必要とされています。
F0560631	[メッセージ]	シンボル“*symbol*”のシンボル・ディレクティブには *string* が必要とされています。
F0560633	[メッセージ]	セグメント“*segment1*”の先頭アドレス (*number1*) が、アドレス (*number2*) の前までに割り付けられているセグメント“*segment2*”の領域にオーバラップしています。
F0560634	[メッセージ]	セクション“*section1*”の先頭アドレス (*number1*) が、アドレス (*number2*) の前までに割り付けられているセクション“*section2*”の領域にオーバラップしています。

F0560635	[メッセージ]	セクション“*section*”の先頭アドレス (*number1*) が、属するセグメント“*segment*”の先頭アドレス (*number2*) よりも手前に割り付けられています。
F0560636	[メッセージ]	セグメント“*segment*”のメモリ・サイズ (*number1*) が、明示的に指定された最大メモリ・サイズまたはデフォルトの最大メモリ・サイズ (*number2*) を越えています。
F0560649	[メッセージ]	セクション“*section*”の終端アドレスが最大メモリアドレス (*number*) をオーバフローしました。
F0560650	[メッセージ]	セグメント“*segment*”の終端アドレスが最大メモリアドレス (*number*) をオーバフローしました。
F0560652	[メッセージ]	セグメント“*segment*”の割り付けが指示された領域 (*number1-number2*) がターゲット・マシンにおける可能な内蔵メモリ空間の範囲 (*number3-number4*) を越えています。
F0560657	[メッセージ]	セクション“section”は、ディレクティブ・ファイルで指定されている必要があります。
F0560658	[メッセージ]	ディレクティブ・ファイル中のセクション“*section*”の記述が不正です。
F0560661	[メッセージ]	メモリ領域の確保に失敗しました。
F0560662	[メッセージ]	CALLT ベース・ポインタ (CTBP) が設定されていません。-Xpro_epi_runtime=off または -Ospeed 指定により callt 命令の出力を抑制するか、CTBP を設定してください。
F0560701	[メッセージ]	*string2* オプションが指定された場合、*string1* オプションを指定することはできません。
F0560705	[メッセージ]	ターゲット・デバイスを指定してください。 このメッセージは、リンク可能なオブジェクト・ファイル生成時に、共通マジック・ナンバが埋め込まれたファイルのみをリンクして、実行可能なオブジェクト・ファイルを生成しようとした場合に出力されます。
F0560707	[メッセージ]	“$ext_func”指定のあるファイルに、“ -Xrelinkable_object”を指定することはできません。
F0560708	[メッセージ]	“*string1*”オプションは、“*string2*”オプションを必要とします。
F0560712	[メッセージ]	“*string*”のオプションに指定した値がオーバフローしました。
F0561001	[メッセージ]	入力ファイル“*file*”は不正であるため入力できません。
F0561002	[メッセージ]	リロケータブル・オブジェクト“*file*”が入力ファイルとして指定されています。
F0561003	[メッセージ]	不正な入力ファイルが指定されました。ファイル“*file*”はライブラリファイルです。
F0561004	[メッセージ]	メモリの確保に失敗しました。
F0561005	[メッセージ]	“*symbol*”のアドレスは、すべての入力ファイルで同じにしてください。
F0561006	[メッセージ]	指定したシンボル“*symbol*”がオブジェクト・ファイル“*file*”内に見つかりませんでした。
F0561007	[メッセージ]	rompsec セクションを作成する際にメモリの上限を越えました。 -Xromize_check_off=rom_less オプションを指定することにより、本メッセージを消去することが可能です。
F0561008	[メッセージ]	“*section1*”セクションと“*section2*”セクションが重なっています。
F0561009	[メッセージ]	start_label ラベルは、4 バイト境界のアドレスにあるようにしてください。
F0561010	[メッセージ]	指定したセクションがオブジェクト・ファイル内に見つかりませんでした。

F0561011	［メッセージ］	内蔵命令 RAM に配置される“*section*”セクションがワードアライメントされていません。
F0561012	［メッセージ］	セクションがみつかりません。
F0561013	［メッセージ］	file“*file*”内の -Xrompsec_data オプションで指定された“*section*" は、-Xrompsec_data オプションでは指定できないセクション属性です。
F0561014	［メッセージ］	file“*file*”内の -Xrompsec_text オプションで指定された“*section*”は、-Xrompsec_text オプションでは指定できないセクション属性です。
F0561015	［メッセージ］	-Xrompsec_data オプションで指定された“*section*”セクションが見つかりませんでした。
F0561016	［メッセージ］	-Xrompsec_text オプションで指定された“*section*”セクションが見つかりませんでした。
F0561019	［メッセージ］	プロセッサ・タイプはすべてのファイルにおいて同一でなければなりません。
F0562001	［メッセージ］	-Xhex_fill オプションで指定された領域（*address1-address2*）にセクションがありません。
F0562002	［メッセージ］	“*section*”セクションが見つかりません。
F0562003	［メッセージ］	“*file*”は、ELF 形式のオブジェクト・ファイルではありません。
F0562004	［メッセージ］	“*file*”は、ライブラリ・ファイルです。ライブラリ・ファイルを指定することはできません。
F0562005	［メッセージ］	オブジェクトファイル (*string*) が不正です。
F0562006	［メッセージ］	ファイル名“*name*”の長さが限界を越えているため、モトローラ S タイプ・ヘキサ・フォーマットの S0 レコードに登録することができません。ファイル名は 254 文字以下にしてください。
F0562007	［メッセージ］	メモリ情報がないため、ROM データを作成できません。
F0562008	［メッセージ］	指定されたセクション“*section*”が見つかりません。
F0562009	［メッセージ］	メモリが足りません。
F0562014	［メッセージ］	-Xhex_fill 指定時はエラー“*section*”セクションは、-Xhex_fill オプションで指定した領域の下限を越えています。 -Xhex_fill 指定時されてなければワーニング“*section*”セクションは、内蔵 ROM 領域の下限を越えています。
F0562028	［メッセージ］	CRC *xxx* オプションのパラメータ *xxx* 指定にエラーがあります。
F0563000	［メッセージ］	No input file
	［説明］	入力ファイルがありません。
F0563001	［メッセージ］	No module in library
	［説明］	ライブラリ内のモジュール数が 0 になりました。
F0563002	［メッセージ］	Option " *オプション1*" is ineffective without option " *オプション2*"
	［説明］	" *オプション1*" は " *オプション2*" が必要です。
F0563004	［メッセージ］	Unsupported inter-module optimization information type " *タイプ*" in " *ファイル* "
	［説明］	ファイル内にサポートしていないモジュール間最適化情報 " *タイプ*" がありました。
	［対処方法］	コンパイラ，アセンブラのバージョンが正しいか確認してください。

F0563100	［メッセージ］	Section address overflow out of range : " *セクション*"
	［説明］	" *セクション*" のアドレスが使用可能な上限の領域を越えました。
	［対処方法］	start オプションのアドレス指定を変更してください。 なお，アドレス空間の詳細については各マイコンのハードウェアマニュアルを参照してください。
F0563102	［メッセージ］	Section contents overlap in absolute section " *セクション*"
	［説明］	絶対アドレス・セクションのセクション内データ・アドレスが重複しています。
	［対処方法］	ソース・プログラムを修正してください。
F0563110	［メッセージ］	Illegal cpu type " *マイコン種別*" in " *ファイル*"
	［説明］	異なるマイコン種別のファイルを入力しました。
F0563111	［メッセージ］	Illegal encode type " *エンディアン種別*" in " *ファイル*"
	［説明］	異なるエンディアン種別のファイルを入力しました。
F0563112	［メッセージ］	Invalid relocation type in " *ファイル*"
	［説明］	" *ファイル*" 内にサポートしていないリロケーション・タイプがありました。
	［対処方法］	コンパイラ，アセンブラのバージョンが正しいか確認してください。
F0563120	［メッセージ］	Illegal size of the absolute code section : " *セクション*" in " *ファイル*"
	［説明］	" *ファイル*" に存在する絶対アドレス・プログラム・セクション " *セクション*" のサイズが不正です。
F0563200	［メッセージ］	Too many sections
	［説明］	セクション数が翻訳限界を越えました。複数ファイル出力を指定すると解決できる可能性があります。
F0563201	［メッセージ］	Too many symbols
	［説明］	シンボル数が翻訳限界を越えました。複数ファイル出力を指定すると解決できる可能性があります。
F0563202	［メッセージ］	Too many modules
	［説明］	モジュール数が翻訳限界を越えました。
	［対処方法］	ライブラリを分けて作成してください。
F0563203	［メッセージ］	Reserved module name "rlink_generates"
	［説明］	rlink_generates_** （** は，01 ～ 99 までの数値）は，リンカで使用する予約名称です。.obj/.rel ファイル名，およびライブラリ内モジュール名として使用しています。
	［対処方法］	ファイル名，およびライブラリ内モジュール名で使用している場合は，変更してください。
F0563204	［メッセージ］	Reserved section name "$sss_fetch"
	［説明］	sss_fetch** （sss は任意の文字列，** は 01 ～ 99 までの数値）は，最適化リンカで使用する予約名称です。
	［対処方法］	シンボル名，またはセクション名を変更してください。
F0563300	［メッセージ］	Cannot open file : " *ファイル*"
	［説明］	" *ファイル*" をオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名，およびアクセス権が正しいか，確認してください。

F0563301	［メッセージ］	Cannot close file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " をクローズできません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
F0563302	［メッセージ］	Cannot write file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " に書き込めません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
F0563303	［メッセージ］	Cannot read file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " を読めません。空ファイルを入力したか，ディスク容量に空きがない可能性があります。
F0563310	［メッセージ］	Cannot open temporary file
	［説明］	中間ファイルをオープンできません。
	［対処方法］	HLNK_TMP 指定が正しいか確認してください。またはディスク容量に空きがない可能性があります。
F0563311	［メッセージ］	Cannot close temporary file
	［説明］	中間ファイルをクローズできません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
F0563312	［メッセージ］	Cannot write temporary file
	［説明］	中間ファイルに書き込めません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
F0563313	［メッセージ］	Cannot read temporary file
	［説明］	中間ファイルを読めません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
F0563314	［メッセージ］	Cannot delete temporary file
	［説明］	中間ファイルを削除できません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
F0563320	［メッセージ］	Memory overflow
	［説明］	リンカが内部で使用するメモリが不足しています。
	［対処方法］	メモリを増やしてください。
F0563400	［メッセージ］	Cannot execute " *ロードモジュール* "
	［説明］	" *ロードモジュール* " を起動できません。
	［対処方法］	" *ロードモジュール* " のパスが設定されているか確認してください。
F0563410	［メッセージ］	Interrupt by user
	［説明］	標準入力端末から「(Ctrl)+C」キーによる割り込みを検出しました。
F0563420	［メッセージ］	Error occurred in " *ロードモジュール* "
	［説明］	" *ロードモジュール* " 実行中にエラーが発生しました。
F0563430	［メッセージ］	The total section size exceeded the limit
	［説明］	無償評価版でリンク可能なサイズ制限を越えました。 【RH850】リンク・サイズを 256K バイト以内に制限しています。 【RX】リンク・サイズを 128K バイト以内に制限しています。
	［対処方法］	リンク・サイズを制限範囲内にしてください。または，製品版の購入をご検討ください。
F0578200	［メッセージ］	memory allocation fault
	［説明］	メモリが足りません。
F0578201	［メッセージ］	bad key *character* - use [dm(a|b)qr(a|b|u)txV]
	［説明］	*character* をキーとして指定することはできません。

F0578202	［メッセージ］	bad option *character* - use [cv]
	［説明］	*character* をオプションとして指定することはできません。
F0578203	［メッセージ］	bad option *string*
	［説明］	*string* をオプションとして指定することはできません。
F0578204	［メッセージ］	can not create file *file*
	［説明］	ファイル *file* を作成できません。
F0578205	［メッセージ］	file name *name*... is too long - limit is *number*
	［説明］	ファイル名 *name* の長さが限界を越えています。限界値は *number1* です。
F0578206	［メッセージ］	can not open file *file*
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
F0578207	［メッセージ］	can not close file *file*
	［説明］	ファイル *file* をクローズできません。
F0578208	［メッセージ］	can not read file *file*
	［説明］	ファイル *file* からの読み込みができません。
F0578209	［メッセージ］	can not write file *file*
	［説明］	ファイル *file* への書き込みができません。
F0578210	［メッセージ］	can not seek file *file*
	［説明］	ファイル *file* をシークできません。
F0578212	［メッセージ］	can not nest command file *file*
	［説明］	コマンド・ファイル *file* がネストしています。ネストはできません。
F0578213	［メッセージ］	file is not library *file*
	［説明］	*file* はライブラリ・ファイルではありません。
F0578214	［メッセージ］	malformed library file *file*
	［説明］	ライブラリ・ファイル *file* の内容が破壊されているおそれがあります。
F0578215	［メッセージ］	can not find member *member*
	［説明］	ライブラリ・ファイル内にメンバ *member* が存在しません。
F0578216	［メッセージ］	symbol table limit error *file* (*number1*) - limit is *number2*
	［説明］	ライブラリ・ファイル *file* において、シンボルの個数 *number1* が限界を越えました。限界値は *number2* です。
F0578217	［メッセージ］	symbol table error *file*
	［説明］	ライブラリ・ファイル *file* において、ライブラリ・シンボル・テーブルの作成に失敗しました。
F0578218	［メッセージ］	string table error *file*
	［説明］	ライブラリ・ファイル *file* において、ライブラリ・ストリング・テーブルの内容が破壊されているおそれがあります。
F0578219	［メッセージ］	*file* has no member
	［説明］	ライブラリ・ファイル *file* 内にメンバが存在しません。

F0578220	［メッセージ］	version error *file*
	［説明］	指定されたファイル *file* の形式の版が本ライブラリアンの扱うことのできる版ではありません。
F0578221	［メッセージ］	can not read library header *file*
	［説明］	ライブラリ・ファイル *file* のヘッダの読み込みができません。
F0593113	［メッセージ］	Neither isa nor cpu is specified
	［説明］	-isa オプション，-cpu オプションのいずれの指定もありません。
F0593114	［メッセージ］	Both '-isa' option and '-cpu' option are specified
	［説明］	-isa オプションと -cpu オプションを同時に指定しています。
F0595001	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " をオープンできません。
F0595002	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " の読み込み中にエラーが生じました。
F0595003	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " の書き込み中にエラーが生じました。
F0595004	［メッセージ］	ファイル " *ファイル名* " をクローズできません。
L2000 (E)	［メッセージ］	Invalid option : " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " はサポートしていません。
L2001 (E)	［メッセージ］	Option " *オプション* " cannot be specified on command line
	［説明］	" *オプション* " はコマンド・ライン上では指定できません。
	［対処方法］	サブコマンド・ファイル内で指定してください。
L2002 (E)	［メッセージ］	Input option cannot be specified on command line
	［説明］	コマンド・ライン上で input オプションを指定しました。
	［対処方法］	コマンド・ライン上での入力ファイル指定は input オプションなしで指定してください。
L2003 (E)	［メッセージ］	Subcommand option cannot be specified in subcommand file
	［説明］	サブコマンド・ファイル内に subcommand オプションを指定しました。 subcommand オプションはネストできません。
L2004 (E)	［メッセージ］	Option " *オプション1* " cannot be combined with option " *オプション2* "
	［説明］	" *オプション1* " と " *オプション2* " は同時に指定できません。
L2005 (E)	［メッセージ］	Option " *オプション* " cannot be specified while processing " *プロセス* "
	［説明］	" *プロセス* " 処理に対して " *オプション* " は指定できません。
L2006 (E)	［メッセージ］	Option " *オプション1* " is ineffective without option " *オプション2* "
	［説明］	" *オプション1* " は " *オプション2* " が必要です。
L2010 (E)	［メッセージ］	Option " *オプション* " requires parameter
	［説明］	" *オプション* " はパラメータ指定が必要です。
L2011 (E)	［メッセージ］	Invalid parameter specified in option " *オプション* " : " *パラメータ* "
	［説明］	" *オプション* " で無効なパラメータを指定しました。
L2012 (E)	［メッセージ］	Invalid number specified in option " *オプション* " : " *値* "
	［説明］	" *オプション* " 指定で無効な値を指定しました。
	［対処方法］	値の範囲を確認してください。

L2013 (E)	［メッセージ］	Invalid address value specified in option " *オプション* " : " *アドレス* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *アドレス* " は無効な値です。
	［対処方法］	0 ～ FFFFFFFF の間の 16 進数で指定してください。
L2014 (E)	［メッセージ］	Illegal symbol/section name specified in " *オプション* " : " *名前* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したセクションまたはシンボル名に不正文字が使用されています。セクション／シンボル名で使用できるのは数字，英字，_，$(先頭は数字以外) です。
L2016 (E)	［メッセージ］	Invalid alignment value specified in option " *オプション* " : " *アライメント数* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *アライメント数* " は無効な値です。
	［対処方法］	1，2，4，8，16 または 32 を指定してください。
L2017 (E)	［メッセージ］	Cannot output " *セクション* " specified in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *セクション* " のコードの一部を出力できません。命令コードのエンディアンを変換したことにより，" *セクション* " 内命令コードの一部が非連続となりました。
	［対処方法］	非連続部分の命令コードが属しているセクションは，リンケージリストからセクションアドレスを 4 バイト境界で確認の上，出力するセクションがどのセクションとエンディアン変換を行っているか確認してください。
L2020 (E)	［メッセージ］	Duplicate file specified in option " *オプション* " : " *ファイル* "
	［説明］	" *オプション* " 指定で同じファイルを 2 度指定しました。
L2021 (E)	［メッセージ］	Duplicate symbol/section specified in option " *オプション* " : " *名前* "
	［説明］	" *オプション* " 指定で同じシンボル名またはセクション名を 2 度指定しました。
L2022 (E)	［メッセージ］	Address ranges overlap in option " *オプション* " : " *アドレス範囲* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *アドレス範囲* " が重複しています。
L2100 (E)	［メッセージ］	Invalid address specified in cpu option : " *アドレス* "
	［説明］	cpu オプションで cpu では指定できないアドレスを指定しました。
L2101 (E)	［メッセージ］	Invalid address specified in option " *オプション* " : " *アドレス* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *アドレス* " は cpu で指定できるアドレス範囲，または cpu オプションで指定した範囲を越えました。
L2110 (E)	［メッセージ］	Section size of second parameter in rom option is not 0 : " *セクション* "
	［説明］	rom オプションの第 2 パラメータにサイズが 0 でない " *セクション* " を指定しました。
L2111 (E)	［メッセージ］	Absolute section cannot be specified in rom option : " *セクション* "
	［説明］	rom オプションで絶対アドレス・セクションを指定しました。
L2112 (E)	［メッセージ］	" *セクション1* " and " *セクション2* " cannot mapped as ROM/RAM in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル名* " で指定された " *セクション1* " と " *セクション2* " は ROM/RAM 連結となりません。
L2113 (E)	［メッセージ］	Option "rom" and internal information in the file are conflicted
	［説明］	rom オプションの指定と内部情報が矛盾しています。
L2120 (E)	［メッセージ］	Library " *ファイル* " without module name specified as input file
	［説明］	入力ファイルとしてモジュール名なしのライブラリ・ファイルを指定しました。

L2121 (E)	［メッセージ］	Input file is not library file : " *ファイル* (*モジュール*)"
	［説明］	入力ファイルで指定した " *ファイル* (*モジュール*)" はライブラリ・ファイルではありません。
L2130 (E)	［メッセージ］	Cannot find file specified in option " *オプション* " : " *ファイル* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したファイルが見つかりません。
L2131 (E)	［メッセージ］	Cannot find module specified in option " *オプション* " : " *モジュール* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したモジュールがありません。
L2132 (E)	［メッセージ］	Cannot find " *名前* " specified in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したシンボルまたはセクションが存在しません。
L2133 (E)	［メッセージ］	Cannot find defined symbol " *名前* " in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した外部定義シンボルが存在しません。
L2140 (E)	［メッセージ］	Symbol/section " *名前* " redefined in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したシンボル，セクションはすでに定義されています。
L2141 (E)	［メッセージ］	Module " *モジュール* " redefined in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したモジュールはすでに登録されています。
L2142 (E)	［メッセージ］	Interrupt number " *ベクタ番号* " of " *セクション* " has multiple definition
	［説明］	ベクタ・テーブル " *セクション* " の，ベクタ番号定義が複数入力されました。ベクタ番号には，ひとつのアドレスしか設定できません。
	［対処方法］	ソース・ファイルの記述を見直してください。
L2143 (E)	［メッセージ］	Invalid vector number specified : "*number*"
	［説明］	number で示すベクタ番号は指定できません。
	［対処方法］	#pragma special で指定したベクタ番号を見直してください。
L2200 (E)	［メッセージ］	Illegal object file : " *ファイル* "
	［説明］	ELF フォーマット以外を入力しました。
L2201 (E)	［メッセージ］	Illegal library file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " はライブラリ・ファイルではありません。
L2202 (E)	［メッセージ］	Illegal cpu information file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " はマイコン情報ファイルではありません。
L2203 (E)	［メッセージ］	Illegal profile information file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " はプロファイル情報ファイルではありません。
L2210 (E)	［メッセージ］	Invalid input file type specified for option " *オプション* " : " *ファイル* (*種別*)"
	［説明］	" *オプション* " 指定時に処理できない " *ファイル* (*種別*)" を入力しました。
L2211 (E)	［メッセージ］	Invalid input file type specified while processing " *プロセス* " : " *ファイル* (*種別*)"
	［説明］	" *プロセス* " 処理に対して処理できない " *ファイル* (*種別*)" を入力しました。
L2212 (E)	［メッセージ］	" *オプション* " cannot be specified for inter-module optimization information in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内にモジュール間最適化情報があるため，" *オプション* " オプションは使用できません。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル時に goptimize オプションを使用しないでください。

L2220 (E)	［メッセージ］	Illegal mode type " *モード種別* " in " *ファイル* "
	［説明］	異なる " *モード種別* " のファイルを入力しました。
L2221 (E)	［メッセージ］	Section type mismatch : " *セクション* "
	［説明］	属性 (初期値有無) の異なる同名セクションを入力しました。
L2223 (E)	［メッセージ］	Cpu type "*CPU 種別 1*" in " *ファイル* " is incompatible with "*CPU 種別 2*"
	［説明］	異なる CPU 種別を入力しました。 一部の仕様に互換性がないため，リンクしても動作が保証できません。
L2300 (E)	［メッセージ］	Duplicate symbol " *シンボル* " in " *ファイル* "
	［説明］	" *シンボル* " は重複しています。
L2301 (E)	［メッセージ］	Duplicate module " *モジュール* " in " *ファイル* "
	［説明］	" *モジュール* " は重複しています。
L2310 (E)	［メッセージ］	Undefined external symbol " *シンボル* " referenced in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内で未定義の " *シンボル* " を参照しています。
L2311 (E)	［メッセージ］	Section " *セクション1*" cannot refer to overlaid section : " *セクション2*"-" *シンボル* "
	［説明］	同一アドレスを指定したオーバレイセクション間でシンボル参照がありました。
	［対処方法］	" *セクション1*" と " *セクション2*" を同じアドレスに割り付けないでください。
L2320 (E)	［メッセージ］	Section address overflowed out of range : " *セクション* "
	［説明］	" *セクション* " のアドレスが使用可能なアドレス範囲を越えました。
L2321 (E)	［メッセージ］	Section " *セクション1*" overlaps section " *セクション2*"
	［説明］	" *セクション1*" と " *セクション2*" のアドレスが重複しました。
	［対処方法］	start オプションのアドレス指定を変更してください。
L2322 (E)	［メッセージ］	Section size too large: " *セクション* "
	［説明］	セクション " *セクション* " のサイズが大きすぎます。 $TBR セクションのサイズは 1024 バイト以内でなければなりません。
L2323 (E)	［メッセージ］	Section " *セクション1*(*アドレス範囲*)" overlaps with section " *セクション2*(*アドレス範囲*)" in physical space
	［説明］	物理メモリの配置上で，" *セクション1*" と " *セクション2*" が重複しています。
	［対処方法］	各セクションの配置アドレスを見直してください。 < アドレス範囲 > : < セクションの開始アドレス >-< セクションの終端アドレス >
L2330 (E)	［メッセージ］	Relocation size overflow : " *ファイル* "-" *セクション* "-" *オフセット* "
	［説明］	リロケーション演算結果がリロケーションサイズを越えました。分岐先が届かない，特定のアドレスに配置しなければならないシンボルを参照しているなどが考えられます。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル・リストで，" *セクション* " の " *オフセット* " 位置の参照シンボルが正しい位置に配置されているか確認してください。
L2331 (E)	［メッセージ］	Division by zero in relocation value calculation : " *ファイル* "-" *セクション* "-" *オフセット* "
	［説明］	リロケーション演算に 0 除算が発生しました。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル・リストで，" *セクション* " の " *オフセット* " 位置の演算に問題がないか確認してください。

L2332 (E)	［メッセージ］	Relocation value is odd number : " *ファイル* "-" *セクション* "-" *オフセット* "
	［説明］	リロケーション演算結果が奇数になりました。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル・リストで，" *セクション* " の " *オフセット* " 位置の演算に問題がないか確認してください。
L2340 (E)	［メッセージ］	Symbol name " *ファイル* "-" *セクション* "-" *シンボル* ..." is too long
	［説明］	" *セクション* " 内の " *シンボル* " の文字数がアセンブラの翻訳限界を越えました。
	［対処方法］	シンボル・アドレス・ファイルを出力する場合は，アセンブラの翻訳限界文字数以下になるようなシンボル名としてください。
L2400 (E)	［メッセージ］	Global register in " *ファイル* " conflicts : " *シンボル* "," *レジスタ* "
	［説明］	" *ファイル* " 内で指定したグローバルレジスタにはすでに別のシンボルが割り付いています。
L2401 (E)	［メッセージ］	near8,near16 symbol " *シンボル* " is outside near memory area
	［説明］	" *シンボル* " は near8，near16 の範囲に割りついていません。
	［対処方法］	start 指定を変更するか，コンパイル時の near 指定を外して，正しいアドレス計算ができるようにしてください。
L2402 (E)	［メッセージ］	Number of register parameter conflicts with that in another file : " *関数* "
	［説明］	" *関数* " は複数のファイルで異なるレジスタ・パラメータ数を指定されています。
L2403 (E)	［メッセージ］	Fast interrupt register in " *ファイル* " conflicts with that in another file
	［説明］	" *ファイル* " 内で指定した高速割り込み用汎用レジスタ番号が，他ファイルと統一されていません。
	［対処方法］	高速割り込み用汎用レジスタ番号を他ファイルに合わせて，再度コンパイルして下さい。
L2404 (E)	［メッセージ］	Base register " *ベースレジスタ種別* " in " *ファイル* " conflicts with that in another file
	［説明］	" *ファイル* " 内で指定した " *ベースレジスタ種別* " 用のレジスタ番号が，他ファイルと統一されていません。
	［対処方法］	ベース・レジスタ番号を他ファイルに合わせて，再度コンパイルして下さい。
L2405 (E)	［メッセージ］	Option " *コンパイルオプション* " conflicts with that in other files
	［説明］	" *コンパイルオプション* " の指定が入力ファイル間で統一されていません。
	［対処方法］	コンパイル・オプションを見直してください。

L2410 (E)	［メッセージ］	Address value specified by map file differs from one after linkage as to " *シンボル* "
	［説明］	" *シンボル* " のアドレス値がコンパイル時に使用した外部シンボル割り付け情報ファイル内のアドレスとリンク後のアドレスで異なっています。
	［対処方法］	下記の (1) ～ (3) を確認してください。 （1）コンパイル時の map オプション指定前後でプログラムを変更している場合は，プログラムの変更をやめてください。 （2）optlnk の最適化によって，コンパイル時の map オプション指定前後のシンボル並び順が変わることがあります。コンパイル時 map オプションを無効にするか，optlnk の最適化オプションを無効にしてください。 （3）tbr オプションまたは #pragma tbr 使用時，コンパイラの最適化によって，コンパイル時の map オプション指定後のシンボルが削除されることがあります。コンパイル時 map オプションを無効にするか，tbr オプションまたは #pragma tbr を無効にしてください。
L2411 (E)	［メッセージ］	Map file in " *ファイル* " conflicts with that in another file
	［説明］	入力ファイル間でコンパイル時に異なる外部シンボル割り付け情報ファイルを使用しています。
L2412 (E)	［メッセージ］	Cannot open file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* "(外部シンボル割り付け情報ファイル) がオープンできません。
	［対処方法］	ファイル名およびアクセス権が正しいか確認してください。
L2413 (E)	［メッセージ］	Cannot close file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* "(外部シンボル割り付け情報ファイル) がクローズできません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
L2414 (E)	［メッセージ］	Cannot read file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* "(外部シンボル割り付け情報ファイル) が読みこめません。ディスク容量に空きがない可能性があります。
L2415 (E)	［メッセージ］	Illegal map file : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* "(外部シンボル割り付け情報ファイル) のフォーマットが不正です。
	［対処方法］	ファイル名が正しいか確認してください。
L2416 (E)	［メッセージ］	Order of functions specified by map file differs from one after linkage as to " *関数名* "
	［説明］	関数 " *関数名* " は，コンパイル時に使用した外部シンボル割り付け情報ファイル内の情報とリンク後の配置とで，他の関数との並び順が異なっています。関数内 static 変数のアドレスが，外部シンボル割り付け情報ファイルとリンク後の結果とで異なっている可能性があります。
L2417 (E)	［メッセージ］	Map file is not the newest version: " *ファイル名* "
	［説明］	.bls ファイルが最新バージョンではありません。
L2420 (E)	［メッセージ］	" *ファイル1* " overlap address " *ファイル2* " : " *アドレス* "
	［説明］	*ファイル1* と *ファイル2* のアドレスが重複しています。
P2000 (E)	［メッセージ］	Invalid option : " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " はサポートしていません。
P2200 (E)	［メッセージ］	Illegal object file : " *ファイル* "
	［説明］	ELF フォーマット以外を入力しました。

P2500 (E)	［メッセージ］	Cannot find library file : " *ファイル* "
	［説明］	ライブラリとして指定した " *ファイル* " がありません。
P2501 (E)	［メッセージ］	" *インスタンス* " has been referenced as both an explicit specialization and a generated instantiation
	［説明］	すでに定義が存在しているインスタンスに対して，インスタンス生成を要求しています。
	［対処方法］	" *インスタンス* " を使用しているファイルに対して，form=relocate でリロケータブル・ファイルを作成していないか確認してください。
P2502 (E)	［メッセージ］	" *インスタンス* " assigned to " *ファイル1* " and " *ファイル2* "
	［説明］	" *ファイル1* " と " *ファイル2* " に " *インスタンス* " 定義が重複しています。
	［対処方法］	" *インスタンス* " を使用しているファイルに対して，form=relocate でリロケータブル・ファイルを作成していないか確認してください。

1. 4　インフォメーション

表 1—4　インフォメーション

C0005 (I)	［メッセージ］	Precision lost
	［説明］	代入式において，右辺の式の値を左辺の型へ変換するときに，精度が失われる可能性があります。
C0006 (I)	［メッセージ］	Conversion in argument
	［説明］	関数の引数の式が，関数原型で指定した引数の型に変換されます。
C0008 (I)	［メッセージ］	Conversion in return
	［説明］	リターン文の式が，関数の返す値の型に変換されます。
C0011 (I)	［メッセージ］	Used before set symbol : " *変数名* " in " *関数名* "
	［説明］	値の設定されていない局所変数を参照しています。
C0101 (I)	［メッセージ］	Optimizing range divided in function " *関数名* "
	［説明］	" *関数名* " の最適化範囲が複数に分割されました。
C0102 (I)	［メッセージ］	Register is not allocated to " *変数名* " in " *関数名* "
	［説明］	register 記憶クラスを持つ変数にレジスタを割り付けることができませんでした。
C5007 (I)	［メッセージ］	Unrecognized token
	［説明］	認識できない字句があります（マクロの場合）。
C5008 (I)	［メッセージ］	Missing closing quote
	［説明］	文字列の終了指定 " がありません（マクロの場合）。
C5009 (I)	［メッセージ］	Nested comment is not allowed
	［説明］	/* */ コメントがネストしています。
C5172 (I)	［メッセージ］	External/internal linkage conflict with previous declaration
	［説明］	前の宣言と外部／内部リンケージが異なります。内部リンケージが仮定されます。
C5174 (I)	［メッセージ］	Expression has no effect
	［説明］	効果のない式です。最適化で削除される可能性があります。
C5180 (I)	［メッセージ］	Argument is incompatible with formal parameter
	［説明］	引数が古い形式のパラメータと合致しません。
C5185 (I)	［メッセージ］	Dynamic initialization in unreachable code
	［説明］	初期化式は実行されません。実行時に初期値は設定されません。
C5187 (I)	［メッセージ］	Use of "=" where "==" may have been intended
	［説明］	"==" が意図される式で "=" が使われています。指定された通りに式を評価します。
C5193 (I)	［メッセージ］	Zero used for undefined preprocessing identifier
	［説明］	プリプロセッサ文の式評価に値 0 が使われました。指定された通りに式を評価します。
C5236 (I)	［メッセージ］	Controlling expression is constant
	［説明］	制御式が定数です。指定された通りに式を評価します。

C5237 (I)	［メッセージ］	Selector expression is constant
	［説明］	switch 文の制御式が定数です。
C5261 (I)	［メッセージ］	Access control not specified (" *名前* " by default)
	［説明］	基底クラスのアクセス制御指定がありません。アクセス制御指定 " *名前* " が仮定されます。
C5324 (I)	［メッセージ］	Duplicate friend declaration
	［説明］	フレンド宣言が重複して指定されています。
C5381 (I)	［メッセージ］	Extra ";" ignored
	［説明］	余分な ";" を無視します。
C5399 (I)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " has an operator newxxxx( ) but no default operator deletexxxx( )
	［説明］	" *名前* " が operator new を持ちますがデフォルトの operator delete を持ちません。
C5400 (I)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " has a default operator deletexxxx( ) but no operator newxxxx( )
	［説明］	" *名前* " がデフォルトの operator delete を持ちますが operator new を持ちません。
C5479 (I)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " redeclared "inline" after being called
	［説明］	関数が呼ばれたあとに inline" *名前* " を宣言しています。以降 inline 指定を有効にします。
C5487 (I)	［メッセージ］	Inline entity-kind " *名前* " cannot be explicitly instantiated
	［説明］	インライン関数 " *名前* " を実体化することはできません。
C5534 (I)	［メッセージ］	Use of a local type to specify an exception
	［説明］	ローカルな型を使用した例外処理が指定されています。
C5535 (I)	［メッセージ］	Redundant type in exception specification
	［説明］	例外処理中に冗長な型の指定があります。
C5549 (I)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " is used before its value is set
	［説明］	" *名前* " に値を設定する前に使用しています。
C5618 (I)	［メッセージ］	Struct or union declares no named members
	［説明］	構造体または共用体に名前付きのメンバが含まれていません。
C5652 (I)	［メッセージ］	Calling convention is ignored for this type
	［説明］	この型に対する呼び出し規約は無視されます。
C5678 (I)	［メッセージ］	Call of entity-kind " *名前* " (declared at line " *行番号* ") cannot be inlined
	［説明］	関数呼び出し " *名前* " がインライン展開されませんでした。
C5679 (I)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " cannot be inlined
	［説明］	関数 " *名前* " はインライン展開されません。
C5815 (I)	［メッセージ］	Type qualifier on return type is meaningless
	［説明］	テンプレートで実体化されるリターン型に意味のない修飾型を指定しています。修飾型を有効にします。
C5831 (I)	［メッセージ］	Support for placement delete is disabled
	［説明］	operator delete 関数の型が正しくありません。処理を継続します。
C5863 (I)	［メッセージ］	Effect of this "#pragma pack" directive is local to " *シンボル* "
	［説明］	#pragma pack ディレクティブの影響はシンボル内にとどまります。

C5866 (I)	［メッセージ］	Exception specification ignored
	［説明］	例外指定は無視されます。
C5949 (I)	［メッセージ］	Specifying a default argument on this declaration is nonstandard
	［説明］	この宣言にデフォルト引数を指定するのは標準形式ではありません。
C6348 (I)	［メッセージ］	Declaration hides “ *変数名* ”
	［説明］	局所変数が他の局所変数の宣言によって隠蔽されました。
C6353 (I)	［メッセージ］	“ *シンボル名* ” has no corresponding member operator delete “ *シンボル名* ” (to be called if an exception is thrown during initialization of an allocated object)
	［説明］	シンボルは new オペレータの対となる delete オペレータを持ちません (取得したオブジェクトの初期化時に例外が発生した場合に呼ばれます)。
C6380 (I)	［メッセージ］	Virtual “ *関数名* ” was not defined (and cannot be defined elsewhere because it is a member of an unnamed namespace)
	［説明］	仮想関数の定義がありません。また，無名空間のメンバであるため，それ以外の場所で定義することができません。
C6381 (I)	［メッセージ］	Carriage return character in source line outside of comment or character/string literal
	［説明］	改行文字がコメント，または文字列リテラル以外のところにあります。
C6681 (I)	［メッセージ］	This pragma has no effect
	［説明］	この #pragma は無効です。
L0001 (I)	［メッセージ］	Section " *セクション* " created by optimization " *最適化* "
	［説明］	" *最適化* " の最適化によって，" *セクション* " を作成しました。
L0002 (I)	［メッセージ］	Symbol " *シンボル* " created by optimization " *最適化* "
	［説明］	" *最適化* " の最適化によって，" *シンボル* " を作成しました。
L0003 (I)	［メッセージ］	" *ファイル* "-" *シンボル* " moved to " *セクション* " by optimization
	［説明］	variable_access の最適化によって，" *ファイル* " 内の " *シンボル* " を移動しました。
L0004 (I)	［メッセージ］	" *ファイル* "-" *シンボル* " deleted by optimization
	［説明］	symbol_delete の最適化によって，" *ファイル* " 内の " *シンボル* " を削除しました。
L0005 (I)	［メッセージ］	The offset value from the symbol location has been changed by optimization : " *ファイル* "-" *セクション* "-" *シンボル*± offset"
	［説明］	" *シンボル*± offset" の範囲で最適化によるサイズ変更があったため offset 値を変更しました。問題ないか確認してください。offset 値の変更を抑止したい場合は，" *ファイル* " のアセンブル時に goptimize オプション指定を外してください。
L0100 (I)	［メッセージ］	No inter-module optimization information in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内にモジュール間最適化情報がありません。" *ファイル* " をモジュール間最適化の対象外にします。モジュール間最適化の対象にする場合は，コンパイル，アセンブル時に goptimize オプションを指定してください。ただし，asmsh には goptimize オプションはありません。

L0101 (I)	［メッセージ］	No stack information in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内にスタック情報がありません。" *ファイル* " はアセンブラ出力ファイルまたは SYSROF->ELF コンバート・ファイルの可能性があります。最適化リンケージ・エディタが出力するスタック情報ファイルに当該ファイルの内容は含まれません。
L0102 (I)	［メッセージ］	Stack size " *サイズ* " specified to the undefined symbol " *シンボル* " in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内の未定義シンボル " *シンボル* " に，スタックサイズ " *サイズ* " が指定されています。
L0103 (I)	［メッセージ］	Multiple stack sizes specified to the symbol " *シンボル* "
	［説明］	シンボル " *シンボル* " は，複数のスタックサイズが指定されています。
L0300 (I)	［メッセージ］	Mode type " *モード種別 1* " in " *ファイル* " differ from " *モード種別 2* "
	［説明］	異なるモード種別のファイルを入力しました。
L0400 (I)	［メッセージ］	Unused symbol " *ファイル* "-" *シンボル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内の " *シンボル* " は使用されていません。
L0500 (I)	［メッセージ］	Generated CRC code at " *アドレス* "
	［説明］	" *アドレス* " に CRC コードを出力しました。
L0510 (I)	［メッセージ］	Section " *セクション* " was moved other area specified in option "cpu=< メモリ属性 >"
	［説明］	セクションを分割せずに cpu=< メモリ属性 > にしたがって " *セクション* " を配置しました。
L0511 (I)	［メッセージ］	Sections " *セクション名* ", " *分割後のセクション名* " are Non-contiguous
	［説明］	" *セクション名* " のセクションを分割し，" 分割後のセクション名 " のセクションを生成しました。
M9500	［メッセージ］	*ファイル 名*を終了します。
	［説明］	スタック見積もりツールを終了します。
	［対処方法］	［OK］で終了します。
M9501	［メッセージ］	ファイルを上書きしますか？
	［対処方法］	既存のファイルに対して上書き保存をします。 ［はい］で上書き保存します。 ［いいえ］で中止します。
M9502	［メッセージ］	関数 (*関数名*) を初期値に戻しますか？
	［対処方法］	関数に対する設定を初期値に戻します。 ［はい］で初期値に戻します。 ［いいえ］で中止します。
M9503	［メッセージ］	全ての関数を初期値に戻しますか？
	［対処方法］	すべての関数に対する設定を初期値に戻します。 ［はい］で初期値に戻します。 ［いいえ］で中止します。
M0120001	［メッセージ］	*xxx* が起動中のため、インストールは中断されました。次回ツール起動時に再開されます。
M0120002	［メッセージ］	アップデートを有効にするには、システムを再起動する必要があります。

M0120003	［メッセージ］	依存するアップデートのインストールが中断されたため、インストールは中断されました。次回ツール起動時に再開されます。
M0140033	［メッセージ］	すべての関連ツールがアンインストールされたので、統合アンインストーラを削除します。
	［説明］	統合アンインストーラで，表示されているすべての関連ツールのアンインストールが完了したときに表示されます。
M0140044	［メッセージ］	以下の製品も同時にインストールを行いました。 - *xxx* ： この製品用の最新の Service Pack および セキュリティ更新プログラムを Windows Update および Microsoft Upadate を使用してインストールしてください。
	［説明］	インストールが必要な環境のインストールで再起動の要求無くすべてが成功したときに，続けて実行される統合インストーラの画面をクローズするときに表示されます。
M0190000	［メッセージ］	ライセンス情報の読み込みに失敗しました。ファイルが壊れています。 もう一度ライセンス・キーを入力してください。
M0200001	［メッセージ］	技術問い合わせ窓口の連絡先を登録してください。
M0200002	［メッセージ］	以下のプラグインが無効になっています。 *xxxxxxxxxxxx* ： 有効にするには、[プラグインの管理] ダイアログを使用します。
	［説明］	基本プラグイン，追加プラグインが無効になっていることを通知します。
M0201001	［メッセージ］	指定されたパスは書き込み禁止です。
	［説明］	プロジェクトのコンバート，プロジェクトの流用，プロジェクトのパック機能を実行した際に生成されるログ・ファイルの書き込みに失敗した場合に表示されます。
	［対処方法］	エクスプローラなどでフォルダへの書き込みを許可してください。
M0201003	［メッセージ］	データをファイルに保存中です。
	［説明］	データをファイルに保存しているときに，処理中表示 ダイアログに表示する文字列です。
M0201004	［メッセージ］	ユーザによって処理がキャンセルされました。
	［説明］	実行していた処理が，ユーザによる操作でキャンセルされたことを示します。
M0201005	［メッセージ］	指定されたファイルは書き込み禁止です。
	［説明］	ファイルの上書き確認後に，指定されたファイルが書き込み禁止の場合に表示されます。
	［対処方法］	エクスプローラなどでフォルダへの書き込みを許可してください。
M0201006	［メッセージ］	フォルダを追加中です。
	［説明］	エクスプローラからプロジェクト・ツリーへフォルダをドロップし，フォルダ内容を追加しているときに表示されます。

M0201007	［メッセージ］	*xxx* を開いています。
	［説明］	ファイルを開いているときに表示されます。
M0201008	［メッセージ］	*xxx* のエンコード (*yyy*) で表現できない文字を置換してから保存しました。
	［説明］	エディタで開いているファイルを保存時，指定されたエンコードで正しく保存できない場合に表示されます。
	［対処方法］	エンコードを変更してから保存してください。
M0202001	［メッセージ］	PM+ のプロジェクトを読み込んでいます。
	［説明］	PM+ のプロジェクト・ファイル読み込み中に処理中表示 ダイアログに表示されます。
M0202002	［メッセージ］	プロジェクト・ファイルを作成中です。
	［説明］	プロジェクト・ファイル作成中に処理中表示 ダイアログに表示されます。
M0202003	［メッセージ］	プロジェクトを読み込んでいます。
	［説明］	プロジェクト・ファイル読み込み中に処理中表示 ダイアログに表示されます。
M0202004	［メッセージ］	プロジェクト・ファイルを変換中です。
	［説明］	他製品のプロジェクト・ファイルを変換中に処理中表示 ダイアログに表示されます。
M0202005	［メッセージ］	プロジェクトをパック中です。
	［説明］	他製品のプロジェクト・ファイルを変換中に処理中表示 ダイアログに表示されます。
M0202006	［メッセージ］	プロジェクトを読み込んでいます。
	［説明］	プロジェクト・ファイル読み込み中に処理中表示 ダイアログに表示されます。
M0204001	［メッセージ］	ロード・モジュールをダウンロード中です。
	［説明］	ロード・モジュールをデバッガにダウンロードしているときに，処理中表示 ダイアログに表示される文字列です。 ダウンロード中は，ダウンロードしているファイル名をメッセージの次々行に表示されます。
M0204002	［メッセージ］	*xxx* に、接続処理中です。
	［説明］	接続しているときに，処理中表示 ダイアログに表示される文字列です。*xxx* には，< 接続対象のデバッグ・ツール名 > が入ります。
M0204003	［メッセージ］	*xxx* に、接続処理中です。 エミュレータ・ファームウェアの更新が必要な場合、自動的に更新を行います。 接続が完了するまでは USB および電源は切断しないでください。
	［説明］	接続しているときに，処理中表示 ダイアログに表示される文字列です。*xxx* には，< 接続対象のデバッグ・ツール名 > が入ります。
M0204004	［メッセージ］	ホット・プラグインの準備中です。 エミュレータ・ファームウェアの更新が必要な場合、自動的に更新を行います。 接続が完了するまでは USB および電源は切断しないでください。
	［説明］	ホットプラグインの準備中に，処理中表示 ダイアログに表示される文字列です。
M0206001	［メッセージ］	検索中です。
	［説明］	「< *現在のプロジェクト名* > 内」，「プロジェクト以下すべて」，「指定フォルダ以下（< *指定されたフォルダ名* >)」を指定して検索中に処理中表示 ダイアログが表示されます。

M0209001	［メッセージ］	ステップ・インは次の理由により実行できませんでした。 *xxxxxxxxxxx*
	［説明］	ステップ・イン・メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	詳細は出力された *xxxxxxxxxxx* を確認してください。
M0209002	［メッセージ］	ステップ・オーバーは次の理由により実行できませんでした。 *xxxxxxxxxxx*
	［説明］	ステップ・オーバー・メニュー実行時に例外が発生したときに表示されます。
	［対処方法］	詳細は出力された *xxxxxxxxxxx* を確認してください。
M0223001	［メッセージ］	デバッグ対象ソース・ファイルの追加を行いましたが、いくつかのファイルはプロジェクトに登録できませんでした。
	［説明］	デバッグ専用プロジェクトにおいて，ダウンロード時に，ロードモジュールに含まれているソース・ファイルを自動で追加します。そのときに，プロジェクトのファイル登録数の上限を越えたためにファイルを登録できない場合に表示されます。
	［対処方法］	登録されている不要なファイルを削除してください。
M0229001	［メッセージ］	プロジェクトに登録されていないファイルがあります。詳細は、[出力] パネルの [すべてのメッセージ] タブを参照してください。
	［説明］	リンク順設定 ダイアログにてインポートしたファイル中に，プロジェクトに登録されていないファイルが記述されている場合に表示されます。
	［対処方法］	プロジェクトにファイルを登録してください。
M0233001	［メッセージ］	[エディタ] パネルを開けなかったため、[逆アセンブル] パネルで現在の PC 位置を開きます。
	［説明］	実行停止時に，新しいエディタ パネルを開けないときに表示されます。
	［対処方法］	- 一度に開くことのできるエディタ パネルの上限は 100 パネルです。不要なパネルを閉じてから新しく開いてください。 - ソース・ファイルを開くための権限を持っているか確認してください。
M0238001	［メッセージ］	デスクトップにエラーの報告に必要な各種ファイルを作成しました。 お問い合わせの際は、これらのファイルの添付をお願いいたします。
	［説明］	メッセージ ダイアログで［画面を記録］ボタンをクリックしたときに表示されます。
M0244001	［メッセージ］	メモリを初期化中です。
	［説明］	メモリ初期化 ダイアログにて，メモリの初期化処理中に，処理中表示 ダイアログに表示する文字列です。
M0249001	［メッセージ］	ツリーの *xxx* に到達しましたが、指定値はありませんでした。
	［説明］	SFR パネル /IOR パネルの値の検索で移動したときに，移動方向に指定した値がない場合に表示されます。
M0251001	［メッセージ］	トレース・データを取得しています。
	［説明］	トレース パネルのデータ取得に時間が掛かる場合に表示されます。
M0291001	［メッセージ］	*xxx* を生成しました。
	［説明］	iodefine.h の生成に成功した場合に表示されます。
M0291002	［メッセージ］	デバイスが変更されました。[I/O ヘッダ・ファイル生成] を実行してヘッダ・ファイルを更新してください。
	［説明］	プロジェクトオープン時に，デバイスの変更を検出した場合に表示されます。

M0291003	［メッセージ］	デバイス・ファイルが更新されています。[I/O ヘッダ・ファイル生成] を実行してヘッダ・ファイルを更新してください。
	［説明］	プロジェクトオープン時に，デバイス・ファイル・バージョンの変更を検出した場合に表示されます。
M0292001	［メッセージ］	HEW のプロジェクトを読み込んでいます。
	［説明］	HEW のプロジェクト・ファイル読み込み中に，処理中表示 ダイアログに表示されます。 変換を伴うため，時間がかかると思われます。
M0293000	［メッセージ］	*コンパイラ名* : [使用するライブラリ・ファイル] より次のライブラリを外しました。 *xxxxxxxxxxxx* :
	［説明］	［コンパイル・オプション］タブの［最適化 (詳細)］カテゴリにある［大域最適化を行う］プロパティで［はい (レベル 3)］を選択した場合で，使用するライブラリ・ファイルを削除する場合に出力 パネルに表示されます。
M0300001	［メッセージ］	端子番号 *端子番号* 番の設定を未使用に変更しました。
M0409000	［メッセージ］	*xxx* を生成しました。
M0409001	［メッセージ］	ファイルを生成します :
M0409002	［メッセージ］	ファイル生成先フォルダ : *xxx*
M0409003	［メッセージ］	ファイルの生成を完了しました。
M0409004	［メッセージ］	*xxx* を上書きしました。
M0409005	［メッセージ］	端子番号 *xxx* 番を *yyy* から *zzz* に変更しました。
M0409006	［メッセージ］	端子配置へ反映します。
M0409007	［メッセージ］	端子配置への反映が終了しました。
M0409008	［メッセージ］	設定情報を次のファイルに出力しました :
M0520009	［メッセージ］	Nested comment is not allowed.
	［説明］	コメントのネスティングは許されていません。
M0520018	［メッセージ］	Expected a ")".
	［説明］	")" がありません。
M0520111	［メッセージ］	Statement is unreachable.
	［説明］	文は実行されません。
M0520128	［メッセージ］	Loop is not reachable from preceding code.
	［説明］	ループはその前のコードから到達しません。
M0520174	［メッセージ］	Expression has no effect.
	［説明］	式は作用しません。
M0520193	［メッセージ］	Zero used for undefined preprocessing identifier *xxx*.
	［説明］	定義されていないプリプロセッサ識別子 *xxx* に対して 0 が使用されます。
M0520237	［メッセージ］	Selector expression is constant.
	［説明］	選択式が定数です。

M0520261	［メッセージ］	Access control not specified (" *名前* " by default).
	［説明］	基底クラスのアクセス制御指定がありません。アクセス制御指定 " *名前* " が仮定されます。
M0520324	［メッセージ］	Duplicate friend declaration.
	［説明］	フレンド宣言が重複して指定されています。
M0520381	［メッセージ］	Extra ";" ignored.
	［説明］	余分な ";" を無視しました。
M0520399	［メッセージ］	*名前* has an operator new *xxx*() but no default operator delete *xxx*().
	［説明］	" *名前* " が operator new を持ちますが，デフォルトの operator delete を持ちません。
M0520400	［メッセージ］	*名前* has a default operator delete *xxx*() but no operator new *xxx*().
	［説明］	" *名前* " がデフォルトの operator delete を持ちますが，operator new を持ちません。
M0520479	［メッセージ］	*名前* redeclared "inline" after being called.
	［説明］	関数が呼ばれたあとに inline" *名前* " を宣言しています。以降 inline 指定を有効にします。
M0520487	［メッセージ］	Inline *名前* cannot be explicitly instantiated.
	［説明］	インライン関数 " *名前* " を実体化することはできません。
M0520534	［メッセージ］	Use of a local type to specify an exception.
	［説明］	ローカルな型を使用した例外処理が指定されています。
M0520535	［メッセージ］	Redundant type in exception specification.
	［説明］	例外処理中に冗長な型の指定があります。
M0520549	［メッセージ］	*symbol* is used before its value is set.
	［説明］	*symbol* は値が設定される前に使用されました。
M0520618	［メッセージ］	Struct or union declares no named members.
	［説明］	構造体か共用体に名前のないメンバがあります。
M0520652	［メッセージ］	Calling convention is ignored for this type.
	［説明］	この型に対する呼び出し規約は無視されます。
M0520678	［メッセージ］	Call of "*symbol*" cannot be inlined.
	［説明］	*symbol* の呼び出しはインライン展開できません。
M0520679	［メッセージ］	*symbol* cannot be inlined.
	［説明］	*symbol* はインライン展開できません。
M0520815	［メッセージ］	Type qualifier on return type is meaningless.
	［説明］	返却型に対する型指定は意味がありません。
M0520831	［メッセージ］	Support for placement delete is disabled.
	［説明］	operator delete 関数の型が正しくありません。処理を継続します。
M0520863	［メッセージ］	Effect of this "#pragma pack" directive is local to *xxx*.
	［説明］	#pragma pack ディレクティブの影響はシンボル内にとどまります。
M0520866	［メッセージ］	Exception specification ignored.
	［説明］	例外指定は無視されます。

M0520949	［メッセージ］	Specifying a default argument on this declaration is nonstandard.
	［説明］	この宣言にデフォルト引数を指定するのは標準形式ではありません。
M0521348	［メッセージ］	Declaration hides "*symbol*".
	［説明］	宣言は "*symbol*" を隠します。
M0521353	［メッセージ］	*シンボル* has no corresponding member operator delete *xxx* (to be called if an exception is thrown during initialization of an allocated object).
	［説明］	" *シンボル* " は new オペレータの対となる delete オペレータを持ちません（取得したオブジェクトの初期化時に例外が発生した場合に呼ばれます）。
M0521380	［メッセージ］	Virtual *xxx* was not defined (and cannot be defined elsewhere because it is a member of an unnamed namespace).
	［説明］	仮想関数の定義がありません。また，無名空間のメンバであるため，それ以外の場所で定義することができません。
M0521381	［メッセージ］	Carriage return character in source line outside of comment or character/string literal.
	［説明］	改行文字がコメントまたは文字列リテラル以外のところにあります。
M0523009	［メッセージ］	This pragma has no effect.
	［説明］	この #pragma は無効です。
M0523028	［メッセージ］	Rule *ルール番号* : *内容*
	［説明］	MISRA-C:2004 の*ルール番号*と*内容*の該当箇所を検出しました。
M0560001	［メッセージ］	Section " *セクション* " created by optimization " *最適化* "
	［説明］	" *最適化* " の最適化によって，" セクション " を作成しました。
M0560002	［メッセージ］	Symbol " *シンボル* " created by optimization " *最適化* "
	［説明］	" *最適化* " の最適化によって，" シンボル " を作成しました。
M0560004	［メッセージ］	" *ファイル* "-" *シンボル* " deleted by optimization
	［説明］	symbol_delete の最適化によって，" *ファイル* " 内の " *シンボル* " を削除しました。
M0560005	［メッセージ］	The offset value from the symbol location has been changed by optimization : " *ファイル* "-" *セクション* "-" *シンボル* ± offset"
	［説明］	" *シンボル* ± offset" の範囲で最適化によるサイズ変更があったため offset 値を変更しました。問題ないか確認してください。offset 値の変更を抑止したい場合は，" *ファイル* " のアセンブル時に goptimize オプション指定を外してください。
M0560100	［メッセージ］	No inter-module optimization information in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内にモジュール間最適化情報がありません。" *ファイル* " をモジュール間最適化の対象外にします。モジュール間最適化の対象にする場合は，コンパイル，アセンブル時に goptimize オプションを指定してください。
M0560101	［メッセージ］	No stack information in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内にスタック情報がありません。" *ファイル* " はアセンブラ出力ファイルの可能性があります。リンカが出力するスタック情報ファイルに当該ファイルの内容は含まれません。
M0560102	［メッセージ］	Stack size " *サイズ* " specified to the undefined symbol " *シンボル* " in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内の未定義シンボル " *シンボル* " に，スタックサイズ " *サイズ* " が指定されています。

M0560103	［メッセージ］	Multiple stack sizes specified to the symbol " *シンボル* "
	［説明］	シンボル " *シンボル* " は，複数のスタックサイズが指定されています。
M0560300	［メッセージ］	Mode type " *モード種別 1*" in " *ファイル* " differ from " *モード種別 2*"
	［説明］	異なるモード種別のファイルを入力しました。
M0560400	［メッセージ］	Unused symbol " *ファイル* "-" *シンボル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内の " *シンボル* " は使用されていません。
M0560500	［メッセージ］	Generated CRC code at " *アドレス* "
	［説明］	" *アドレス* " に CRC コードを出力しました。
M0560510	［メッセージ］	Section " *セクション* " was moved other area specified in option "cpu=< *メモリ属性* >"
	［説明］	セクションを分割せずに cpu=< *メモリ属性* > にしたがって " *セクション* " を配置しました。
M0560511	［メッセージ］	Sections " *セクション名* "," *分割後のセクション名* " are Non-contiguous
	［説明］	" *セクション名* " のセクションを分割し，" *分割後のセクション名* " のセクションを生成しました。
M0560512	［メッセージ］	Section " *セクション* " created by " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " によって，" *セクション* " を作成しました。
M0592150	［メッセージ］	*string1* を *string2* に変換しました。
M0592151	［メッセージ］	*string1* を削除しました。
M0592152	［メッセージ］	機能 を CX コンパイラ仕様に変換しました。
M0592153	［メッセージ］	I/O レジスタのビット指定アクセスをマクロ呼び出しに変換しました。
M0592154	［メッセージ］	I/O レジスタのビットアクセス用マクロを生成しました。
M0592155	［メッセージ］	#pragma interrupt に 'multi' オプションを追加しました。
M0592156	［メッセージ］	#pragma interrupt NO_VECT を生成しました。
M0592157	［メッセージ］	*string* を生成しました。
M0592250	［メッセージ］	*string1* を *string2* に変更しました。
M0592251	［メッセージ］	マルチステートメント ';' は改行へ変更しました。
M0592252	［メッセージ］	*string* を CX の形式に変更しました。
M0592253	［メッセージ］	*string1* を *string2* に変更しました。事前に .extern の指定も必要となるので確認してください。
	［説明］	.option data を $data，または .option sdata を $sdata へ変換しました。CX では，シンボルを事前に .extern で宣言する必要がありますので確認してください。
M0592270	［メッセージ］	*string* を削除しました。
M0592280	［メッセージ］	.previous は変更できません。適切なセクションを指定してください。
	［説明］	.previous は CX では未サポートです。
M0592281	［メッセージ］	*string* ' ビット幅 : 値 ' は変更できません。適切な値を *string* ' 値 ' の形式で指定してください。
	［説明］	string ' ビット幅 : 値 ' は，未サポートです。
M0592282	［メッセージ］	.option reg_mode を変更できません。適切なレジスタモードを指定してください。
	［説明］	.option reg_mode で指定した値が CX では未サポートです。

M0594201	［メッセージ］	ファイルを上書きしますか？
	［対処方法］	既存のファイルに対して上書き保存をします。 ［はい］で上書き保存します。 ［いいえ］で中止します。
M0594202	［メッセージ］	関数 (*関数名*) を初期値に戻しますか？
	［対処方法］	関数に対する設定を初期値に戻します。 ［はい］で初期値に戻します。 ［いいえ］で中止します。
M0594203	［メッセージ］	すべての関数を初期値に戻しますか？
	［対処方法］	すべての関数に対する設定を初期値に戻します。 ［はい］で初期値に戻します。 ［いいえ］で中止します。
M0607000	［メッセージ］	デバッグ対象の動作モードがデバイスの動作モードと一致しないため、ステップ実行を中断しました。デバッグ対象の動作モードをデバイスの動作モードに変更して下さい。
M0810001	［メッセージ］	クロスリファレンス情報ファイルを出力する設定を変更できませんでした。
	［説明］	［静的解析を有効にする］プロパティを［はい］に設定している場合で，ビルドを行う直前にコンパイラのプロパティを操作できなかった場合に表示されます。
M0810003	［メッセージ］	クロスリファレンス情報の解析に失敗しました。
	［対処方法］	［静的解析を有効にする］を［はい］にして，ビルドを実行してください。
M0810006	［メッセージ］	プログラム解析情報を生成中です。トレース・データを取得して、解析しています。
	［対処方法］	中断する場合は，［キャンセル］ボタンを押下してください。
M0812001	［メッセージ］	トレースのバッファが一杯になりました。解析パネルの結果が不正確になっている可能性があります。
	［説明］	プログラムを実行して停止した際に，トレースのバッファが一杯になっている場合に表示されます。
	［対処方法］	解析する範囲を絞ってください。
M0812002	［メッセージ］	トレース・データの取りこぼしが発生しました。解析パネルの結果が不正確になっている可能性があります。
	［説明］	トレース・データの解析中に，トレース・データの取りこぼしが発生している場合に表示されます。
	［対処方法］	解析する範囲を絞ってください。
M0812003	［メッセージ］	トレース・データに命令のトレースが含まれていませんでした。解析パネルで解析結果の一部を表示できない可能性があります。
	［説明］	解析中にトレース・データに M1/BRM1 フェッチが含まれていないときに表示されます。
	［対処方法］	トレース出力の設定を確認してください。

M0812004	［メッセージ］	トレース・データにデータ・アクセスのトレースが含まれていませんでした。解析パネルで解析結果の一部を表示できない可能性があります。
	［説明］	解析中にトレース・データにリードまたはライト・データが含まれていないときに表示されます。
	［対処方法］	トレース出力の設定を確認してください。
M0812005	［メッセージ］	変数情報が見つかりませんでした (*xxx*)。
	［説明］	トレースで値の推移解析中に変数一覧のデータ中に一致する行が見つからないときに表示されます。
	［対処方法］	存在する変数名か確認してください。 同名の変数が存在する場合は，スコープを付加して，唯一の行が識別できるように指定してください。
M0820001	［メッセージ］	正常に解析できませんでした。詳細は、出力 パネルの [プログラム解析] タブを参照してください。
	［説明］	トレース解析時に問題があったことを示すメッセージを出力 パネルに表示しました。
M0821001	［メッセージ］	ファイル *xxx* からインポートできませんでした。
	［説明］	プロパティで指定しているインポート・ファイルが読み込めなかった場合に出力するメッセージです。
	［対処方法］	ファイルが存在するか確認してください。 ファイルへのアクセス権を確認してください。 ファイルが壊れていないか確認してください。
M0821002	［メッセージ］	クロスリファレンス情報ファイル *xxx* が見つかりませんでした。
	［説明］	クロス・リファレンス・ファイルが見つからない場合に出力するメッセージです（該当ファイルは解析から除外されます）。
	［対処方法］	［静的解析を有効にする］を " はい " にして，ビルドを実行してください。
M0821003	［メッセージ］	クロスリファレンス情報ファイル *xxx* にクロスリファレンス情報が出力されていません。
	［説明］	RL78/78K0R/78K0 のプロジェクトにおいて，アセンブル・リスト・ファイルが出力されているが，クロス・リファレンス情報が出力されていない場合に表示されます。
	［対処方法］	［静的解析を有効にする］を［はい］にして、ビルドを実行してください。
M0821004	［メッセージ］	ソース・ファイルが更新されています。ビルドを行いクロスリファレンス情報ファイルを更新してください。
	［説明］	関数一覧／変数一覧 パネルの更新時に，ソース・ファイルが，クロス・リファレンス情報よりも新しいときに表示されます。
	［対処方法］	［静的解析を有効にする］を［はい］にして，ビルドを実行してください。
M0821005	［メッセージ］	ロード・モジュール・ファイルが更新されていません。ビルドを行いロード・モジュール・ファイルを更新してください。
	［説明］	関数一覧／変数一覧 パネルの更新時に，ビルドをしなおすとロード・モジュールが変更される可能性があるときに表示されます。
	［対処方法］	ビルドを実行してください。

M0821006	［メッセージ］	ロード・モジュール・ファイルが更新されています。ダウンロードを実行してください。
	［説明］	関数一覧／変数一覧 パネルの更新時に，ダウンロードしているロード・モジュール・ファイルよりも，現在のファイルのほうが新しい場合に表示されます。
	［対処方法］	ダウンロードを実行してください。
M0821007	［メッセージ］	クロスリファレンス情報ファイル *xxx* の解析に失敗しました。
	［説明］	クロスリファレンス情報ファイルが壊れている場合に表示されます。 クロスリファレンス情報ファイルが読み込めなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	ファイルのアクセス権を確認してください。 ファイルが壊れていないか確認してください。
M0821008	［メッセージ］	ロード・モジュール・ファイル *xxx* の解析に失敗しました。
	［説明］	アドレス情報などの解析のためにデバッガにダウンロードできなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	ビルドを実行してください。 ファイルのアクセス権を確認してください。 ファイルが壊れていないか確認してください。
M0821009	［メッセージ］	インポート・ファイル *xxx* が見つかりませんでした。
	［説明］	プロパティで指定しているインポート・ファイルが存在しないときに表示されます。
	［対処方法］	ファイルが存在するか確認してください。
M0824001	［メッセージ］	RRM 機能が有効になっていないため、[解析グラフ] パネルの解析結果を表示できません。デバッグ・ツールの [デバッグ・ツール設定] タブの [実行中のメモリアクセス] カテゴリにあるプロパティにて、RRM 機能を使用するように設定してください。
	［説明］	解析グラフ パネルで，変数値の取得方法にリアルタイム・サンプリング方式が選択されている状態で，デバッグ・ツールの設定で，RRM 機能が有効になっていない場合に表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールのプロパティで，RRM 機能を有効にしてください。
M0824002	［メッセージ］	トレース機能が有効になっていないため、[解析グラフ] パネルの解析結果の一部を表示できません。デバッグ・ツールの [デバッグ・ツール設定] タブの [トレース] カテゴリにあるプロパティにて、トレース機能を使用するように設定してください。
	［説明］	解析グラフ パネルで，変数値の取得方法にトレース・データ解析方式が選択されている状態で，デバッグ・ツールの設定で，トレース機能が有効になっていない場合に表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールのプロパティで，トレース機能を有効にしてください。
M0824003	［メッセージ］	グラフの *xxx* に到達しましたが、指定値はありませんでした。
	［説明］	解析グラフの値の推移で移動したときに，移動方向に指定した値がない場合に表示されます。 *xxx* には，" 先頭 "，または " 最後 " が表示されます。
M0824005	［メッセージ］	実行時間情報がありません。
	［説明］	デバッグ・ツールのプロパティでトレース機能が有効になっていない場合，またはトレース・データが空になっている場合に表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールのプロパティで，トレース機能を有効にしてください。

M0824006	［メッセージ］	表示範囲内に収まっていないため、チャネル番号 *xxx* のグラフが表示されることはありません。プロパティの設定値を見直してください。
	［説明］	データが常に表示範囲の上限／下限内に収まらない場合（始点から終点まで横スクロールしても，該当チャネルのグラフが一度も描画されない場合）に表示されます。*xxx* には，単一，または複数のチャネル番号（カンマ区切り）が表示されます。
	［対処方法］	解析ツールのプロパティにて，［1 グリッドあたりの値 [Val/Div] ］，またはオフセット値を見直してください。
M0824007	［メッセージ］	データ取得中に、ロストまたはバッファのオーバーフローが発生しています。
	［説明］	リアルタイム・サンプリング方式によるデータ取得中に，ロスト（通常の RRM 機能），またはバッファのオーバーフロー（Smart Analog 対応デバイス用の専用のデータ収集モード）が発生した場合に表示されます。 なお，スコープの指定なしでグラフ化の対象として登録している場合，サンプリング時の PC 位置によりスコープを外れると値を取得できないため，ロストとして扱います。このため，ユーザ・プログラムの構造にもよりますが，関数内スタティック変数をスコープ指定なしでグラフ化の対象として登録している場合は，ロストしやすい傾向があります。
	［対処方法］	オーバーフローが頻発する場合は，他のアプリケーションを操作しないようにしてください。
M0824008	［メッセージ］	自動調整の機能をオフにしました。
	［説明］	手動操作で以下のプロパティの値を変更した場合に，自動調整の機能を解除します。 - ［1 グリッドあたりの時間 [Time/Div]］プロパティ - ［1 グリッドあたりの値 [Val/Div] *1* ～ *16*］プロパティ - ［オフセット *1* ～ *16*］プロパティ
	［対処方法］	［自動調整］プロパティの設定を見直してください。
M0825001	［メッセージ］	連動機能をオフにしました。
	［説明］	フィルタ設定 ダイアログで，フィルタ条件を設定して，［OK］ボタンを押下します。このとき，関数一覧 ／変数一覧 パネルのツールバーで，［プロジェクト・ツリーと連動］ボタン／［エディタと連動］ボタン／［デバッグ・マネージャと連動］ボタンがオンになっている場合は，自動的にオフとなります。
M0825002	［メッセージ］	現在のパネルのフィルタ設定をクリアしました。
	［説明］	関数一覧／変数一覧 パネルのツールバーで，［プロジェクト・ツリーと連動］ボタン／［エディタと連動］ボタン／［デバッグ・マネージャと連動］ボタンをオンに設定します。このとき，フィルタ設定 ダイアログで，フィルタ条件が設定されている場合は，自動的にクリアする。
M0826001	［メッセージ］	コール・グラフ全域の画像を保存しています。
	［対処方法］	中断する場合はキャンセルボタンを押下してください。
M0827001	［メッセージ］	検索を終了しました。
	［説明］	対象関数（基点）から検索を開始し，検索条件に合う関数が 1 つ以上見つかり、対象関数の 1 つ手前に位置する関数（終点）に到達した場合に表示されます。
M0827002	［メッセージ］	検索条件に一致する関数が見つかりませんでした。
	［説明］	全体表示にて，すべての関数を検索した結果，検索条件に指定されている関数がなかった場合に表示されます。

M0827003	［メッセージ］	検索条件に一致する関数 / 変数が見つかりませんでした。
	［説明］	詳細表示にて，すべての関数／変数を検索した結果，検索条件に指定されている関数／変数がなかった場合に表示されます。
M0828001	［メッセージ］	ツリーの *xxx* に到達しましたが、指定した文字列を含むノードはありませんでした。
	［説明］	クラス・ビューで移動したときに，移動方向に指定した文字列のノードがない場合に表示されます。 *xxx* には，" 先頭 "，または " 最後 " が表示されます。
M0829001	［メッセージ］	解析対象となるファイルが 1 つも存在しません。
	［説明］	解析対象のファイルを指定する際に，すべてのチェック・ボックスが外れている場合に表示されます。
	［対処方法］	解析対象のファイルを 1 つ以上指定してください。
M1700000	［メッセージ］	全般
M1700001	［メッセージ］	Python コンソール
M1790000	［メッセージ］	既にデバッグ・ツールと接続済みです。
	［説明］	デバッグ・ツールと接続されている状態で connect コマンドを実行したときに表示されます。
M1790001	［メッセージ］	Python ブレーク
M1790002	［メッセージ］	組み合わせブレーク
M1790003	［メッセージ］	Python タイマ
M1790004	［メッセージ］	トレース
M2000001	［メッセージ］	印刷用に逆アセンブル・ファイルを生成します。 ソースファイルのサイズが大きいと、時間がかかり、大量のメモリを使用する場合があります。
	［説明］	混合表示モードにおいて，印刷を実行した場合に表示されます。
M2000002	［メッセージ］	印刷プレビュー用に逆アセンブル・ファイルを生成します。 ソースファイルのサイズが大きいと、時間がかかり、大量のメモリを使用する場合があります。
	［説明］	混合表示モードにおいて，印刷プレビューを実行した場合に表示されます。
M2000003	［メッセージ］	印刷イメージを生成しています。しばらくお待ちください。
	［説明］	印刷，および印刷プレビューにおいて，イメージを生成するときに表示されます。
M2000004	［メッセージ］	ソース・逆アセンブル混合表示を保存するために、逆アセンブル・ファイルを生成します。 ソース・ファイルのサイズが大きいと、時間がかかり、大量のメモリを使用する場合があります。
	［説明］	混合モードにおいて，混合モードを保存する場合に表示されます。
M2000005	［メッセージ］	メモリ不足のため選択を解除しました。
	［説明］	エディタ パネルで文字列を選択した場合に，メモリ不足により選択を解除するときに表示されます。

1. 5　選　　択

表 1—5　選　　択

Q0120000	［メッセージ］	選択されたアップデートをインストールするには、以下のアップデートもインストールする必要があります。これらのアップデートを選択しますか？
Q0120004	［メッセージ］	前回のアップデートで以下のインストールが中断されています。インストールを実行しますか？
Q0120005	［メッセージ］	前回のアップデートで中断されたインストールがあります。以下のアプリケーションを終了してからインストールを実行してください。 アプリケーションは通知領域 (タスク・トレイ) にアイコンを表示している場合があります。 *xxx*
Q0120006	［メッセージ］	アップデートを実行するには管理者権限が必要です。管理者権限を取得して続行しますか？「はい」を選択すると管理者権限を取得するためのダイアログが表示されます。
Q0130001	［メッセージ］	選択されたアップデート用のファイルを削除しますか？
Q0140006	［メッセージ］	ご使用の PC に、問い合わせ用の情報 / アップテート機能で使用する情報のファイルが複数存在します。 情報ファイルは唯一である必要があります。 本製品の情報ファイルと置き換えてよろしいですか？ 「はい」を選択すると、置き換えてインストールを続行します。 「いいえ」を選択すると、ここでインストールを中止します。
Q0140007	［メッセージ］	ご使用の PC に記録されている、問い合わせ用の情報／アップデート機能で使用する情報のファイルと、本製品の情報ファイルが異なっています。 情報ファイルは唯一である必要があります。 本製品の情報ファイルと置き換えてよろしいですか？ 「はい」を選択すると、置き換えてインストールを続行します。 「いいえ」を選択すると、置き換えずにインストールを続行します。
Q0140011	［メッセージ］	インストールを中止してもよろしいですか？
	［説明］	ウィザードの各画面で，［キャンセル］ボタンが押下されたときに表示されます。
Q0140035	［メッセージ］	インストール先のフォルダにある以下のアプリケーションが起動中です。 アプリケーションを終了してから、[再試行] をクリックしてください。 アプリケーションは通知領域 (タスク・トレイ) にアイコンを表示している場合があります。 - *xxx* - *xxx* - *xxx*
	［説明］	統合インストール／統合アンインストールの操作中に，関連ツールが起動されている場合に表示されます。

Q0140045	［メッセージ］	インストールを中止してもよろしいですか？ 以下の製品はインストールが完了しています。 - *xxx* ： この製品用の最新の Service Pack および セキュリティ更新プログラムを Windows Update および Microsoft Upadate を使用してインストールしてください。
	［説明］	インストールが必要な環境のインストールで再起動の要求が無く，すべてが成功したときに，続けて実行される統合インストーラのウィザードの各画面で，［キャンセル］ボタンが押下されたときに表示されます。
Q0180110	［メッセージ］	以下のライセンスを追加しますか？ *ライセンス*
	［説明］	追加するライセンスを確認します。
Q0181000	［メッセージ］	"*xxxxxx*" このライセンス・キーを削除すると、このライセンス・キーに依存している "*yyyyyy*" も削除されます。これらのライセンス・キーを削除しますか？
Q0181003	［メッセージ］	このライセンス・キーには、登録済みのライセンス "*xxxxxx*" が含まれています。 登録済みのライセンス・キーを削除し、このライセンス・キーを追加しますか？
Q0200001	［メッセージ］	処理を続けますか？
	［説明］	何らかの処理を続行するかどうかの確認時に表示されます。
	［対処方法］	［OK］： 処理を続けます。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0200002	［メッセージ］	設定を反映するためには本製品の再起動が必要です。 今すぐ再起動しますか？
	［説明］	再起動の確認時に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 処理を続けます。 ［いいえ］： 処理を中止します。

Q0201001	［メッセージ］	*xxx* が変更されています。保存しますか？
	［説明］	内容が変更されたウインドウなどを閉じようとしたときに，内容を保存するかを確認するメッセージ ダイアログが表示されます。 *xxx* には，開いていた内容を表す文字列（ファイル名やパネル名）に置換して表示されます。 プロジェクトを閉じるようとした場合，*xxx* を "" プロジェクト "" に置換して表示されます。 複数の要素が変更されていた場合は，”いくつかの情報”に置換します。
	［対処方法］	［はい］： 開いていた内容を保存してウインドウなどを閉じます。 ［いいえ］： 開いていた内容を破棄してウインドウなどを閉じます。 ［キャンセル］： ウインドウは閉じず，そのままの状態となります。
Q0201002	［メッセージ］	*xxx* が他のプログラムによって変更されている可能性があります。上書き保存してよろしいですか？
	［説明］	ファイルを保存時，ファイルの更新日時が何らかの理由で開いたとき，または前回保存したときより新しくなっている場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 上書き保存します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0201003	［メッセージ］	フォルダが存在しません。作成しますか？
	［説明］	ファイル作成時に，指定されたパスに含まれるフォルダが存在しない場合に，ユーザにフォルダを作成してもよいかを確認するために表示されます。
	［対処方法］	［はい］： フォルダを作成します。 ［いいえ］： ダイアログを閉じます。
Q0201004	［メッセージ］	ファイルがすでに存在します。上書きしますか？
	［説明］	各種ダイアログにて，ファイル名を指定する欄がある場合に使用します。
	［対処方法］	［はい］： ファイルを上書きします。 ［いいえ］： ファイルを上書きせず，フォーカスを元のダイアログに戻します。
Q0201005	［メッセージ］	現在、編集中のファイルをすべて保存しますか？
	［説明］	編集中のファイルを保存するかどうかユーザに問い合わせる場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 編集中のファイルをすべて保存します。 ［いいえ］： 処理を中止します。

Q0201006	［メッセージ］	登録ファイルが外部ツールにより使用されている場合には、外部ツールを終了してください。処理を継続するには、OK ボタンを押してください。
	［説明］	外部ツールにて，編集中のファイルを保存するかどうかユーザに問い合わせる場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 処理を継続します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0201007	［メッセージ］	*xxx* が他のプログラムによって変更されている可能性があります。ファイルを読み込みなおしますか？
	［説明］	ファイルに変更が加わった場合 (修正・削除・改名時) に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： ファイルを読み込みなおします。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0201008	［メッセージ］	ファイル (*xxx*) がすでに存在します。上書きしますか？
	［説明］	既に存在するファイルを上書きしてもよいかどうかユーザに問い合わせる場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： ファイルを上書きします。 ［いいえ］： ファイルを上書きせず，フォーカスを元のダイアログに戻します。
Q0201009	［メッセージ］	フォルダ (*xxx*) がすでに存在します。上書きしますか？
	［説明］	既に存在するフォルダを上書きしてもよいかどうかユーザに問い合わせる場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： フォルダを上書きします。 ［いいえ］： フォルダを上書きせず，フォーカスを元のダイアログに戻します。
Q0201010	［メッセージ］	拡張子を変更してもよろしいですか？ 拡張子を変更すると、変更するファイルに対する設定が消去されます。
	［説明］	プロジェクト・ツリーにて，拡張子を変更しても良いかどうかを確認する場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 拡張子を変更します。 ［いいえ］： 処理を中止します。

Q0202001	［メッセージ］	プロジェクトの構成物を保存するのに、数分～数十分程度かかる場合があります。処理を開始しますか？
	［説明］	［プロジェクトと < *製品名* > をパックして保存 (K)...］メニュー選択時に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 処理を開始します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0202002	［メッセージ］	プロジェクト・ファイルが見つかりません。お気に入りのプロジェクトから、該当するプロジェクトを削除しますか？
	［説明］	お気に入りのプロジェクトを選択したときに，プロジェクト・ファイルが存在しなかった場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： プロジェクトを削除します。 ［いいえ］： プロジェクトを削除しません。
Q0202003	［メッセージ］	ビルド・オプションをインポートすると、現在の全体ビルド・オプションとビルド・モードがすべて置き換わります。よろしいですか？
	［説明］	［ビルド・オプションのインポート ...］メニューの選択時に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： ビルド・オプションのインポートを開始します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0203001	［メッセージ］	すべてのビルド・モードで、個別コンパイル・オプションに現在のコンパイル・オプションを設定しますか？ [いいえ] を選んだ場合、現在のビルド・モードに対してのみ設定します。
	［説明］	個別コンパイル・オプションを指定するときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： すべてのビルド・モードに対して設定します。 ［いいえ］： 現在のビルド・モードに対してのみ設定します。 ［キャンセル］： 処理を中止します。

Q0203002	［メッセージ］	すべてのビルド・モードで、個別アセンブル・オプションに現在のアセンブル・オプションを設定しますか？ [いいえ] を選んだ場合、現在のビルド・モードに対してのみ設定します。
	［説明］	個別アセンブル・オプションを指定するときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： すべてのビルド・モードに対して設定します。 ［いいえ］： 現在のビルド・モードに対してのみ設定します。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0203003	［メッセージ］	すべてのビルド・モードで、コンパイル・オプションをアセンブル・オプションへコピーしますか？ [いいえ] を選んだ場合、現在のビルド・モードに対してのみコピーします。
	［説明］	［共通オプション］タブの［一括ビルドを行う］プロパティが［はい］から［いいえ］になったときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： すべてのビルド・モードに対してコピーします。 ［いいえ］： 現在のビルド・モードに対してのみコピーします。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0203004	［メッセージ］	循環参照がプロジェクト間で存在するため、正常にビルドできない可能性があります。 続行しますか？
	［説明］	循環参照がプロジェクト間で存在する場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： ビルド／クリーンを実行します。 ［キャンセル］： ビルド／クリーンを中止します。
Q0203005	［メッセージ］	すべてのビルド・モードで、個別アセンブル・オプションに現在のコンパイル・オプションを設定しますか？ [いいえ] を選んだ場合、現在のビルド・モードに対してのみ設定します。
	［説明］	個別アセンブル・オプションを指定する際に表示されます（CX で一括ビルドが有効な場合）。
	［対処方法］	［はい］： すべてのビルド・モードに対して設定します。 ［いいえ］： 現在のビルド・モードに対してのみ設定します。 ［キャンセル］： 処理を中止します。

Q0204001	［メッセージ］	ホット・プラグインの準備が完了しました。 パソコンとデバッグ・ターゲットを接続し、OK ボタンを押してください。
	［説明］	ホット・プラグイン接続待ち中に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 処理を実行します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0204002	［メッセージ］	ロード・モジュール・ファイル *xxx* が変更されています。再ダウンロードしますか？
	［説明］	［ダウンロードしているロード・モジュール・ファイルの変更を監視する］を有効にしているときに，ロード・モジュール・ファイルが変更されたときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： ダウンロードを実行します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0206001	［メッセージ］	検索条件に該当するデータはありませんでした。指定範囲の *xxx* から検索しますか？
	［説明］	メモリ検索 ダイアログ，トレース検索 ダイアログで検索を行った結果，検索条件に該当するデータが見つからなかったときに，メッセージ ダイアログに表示されます。 *xxx* には，" 開始 "，または " 終了 " が表示されます。
	［対処方法］	［はい］： メッセージ ダイアログを閉じて，再度，検索範囲の先頭から検索を行います。 ［いいえ］： メッセージ ダイアログを閉じて，元のダイアログにフォーカスを移動します。
Q0210001	［メッセージ］	デバッグ・ツールから切断してデバッグを終了しますか？
	［説明］	- デバッグ・ツール接続中にメイン・ウインドウを閉じようとしたときに，デバッグ・ツールを切断するかどうかを確認するメッセージ ダイアログが表示されます。 - デバッグ・ツール接続中にプロジェクトを閉じるときに表示されます。 - デバッグ・ツール接続中にプロジェクトを開くとき，新しく作成するときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 切断してメイン・ウインドウを閉じます。 ［いいえ］： 切断しないままメイン・ウインドウを閉じます。 ［キャンセル］： メイン・ウインドウを閉じる処理を中止します。
Q0210002	［メッセージ］	デバッグ・ツールのセキュリティ ID も変更しますか？
	［説明］	ビルド・ツールの［セキュリティ ID］プロパティを変更時に，デバッグ・ツールのセキュリティ ID も変更するかどうかを確認します。
	［対処方法］	［はい］： デバッグ・ツールのセキュリティ ID も変更します。 ［いいえ］： 処理を中止します。

Q0210004	［メッセージ］	デバッグ・ツールのプログラマブル I/O 領域 開始アドレスも変更しますか？
	［説明］	ビルド・ツールの［プログラマブル I/O 領域 開始アドレス］プロパティを変更したときに，デバッグ・ツールのプログラマブル I/O 領域 開始アドレスも変更するかどうかを確認するために表示されます。
	［対処方法］	［はい］： デバッグ・ツールのプログラマブル I/O 領域 開始アドレスも変更します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0210005	［メッセージ］	カバレッジ情報をすべてクリアしますがよろしいですか？
	［説明］	カバレッジ情報をクリアするときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： カバレッジ情報をすべてクリアします。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0210006	［メッセージ］	デバッグ・ツールのエンディアン設定も変更しますか？
	［説明］	ビルド・ツールのエンディアン設定用プロパティを変更時に，デバッグ・ツール側のエンディアン設定用プロパティも変更するかどうかを確認するときに，表示されます。
	［対処方法］	［はい］： デバッグ・ツールのエンディアン設定も変更します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0210007	［メッセージ］	デバッグ・ツールのトレース機能も有効にしますか？
	［説明］	ビルド・ツールのトレース RAM の警告設定用のプロパティ変更時に，デバッグ・ツール側のトレース有効／無効設定用のプロパティも変更するかどうかを確認するときに，表示されます。
	［対処方法］	［はい］： デバッグ・ツールのトレース機能も有効にします。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0210008	［メッセージ］	デバッグ・ツールのトレース機能も無効にしますか？
	［説明］	ビルド・ツールのトレース RAM の警告設定用のプロパティ変更時に，デバッグ・ツール側のトレース有効／無効設定用のプロパティも変更するかどうかを確認するときに，表示されます。
	［対処方法］	［はい］： デバッグ・ツールのトレース機能も無効にします。 ［いいえ］： 処理を中止します。

Q0212001	［メッセージ］	指定のターゲット・メモリ領域には、I/O 保護領域が設定されています。I/O 保護領域も削除しますか？
	［説明］	ターゲット・メモリ領域を削除しようとしたとき，その領域上に I/O 保護領域が設定されている場合に表示されます。
	［対処方法］	［OK］： I/O 保護領域も削除します。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0225001	［メッセージ］	このシート上のすべてのプロパティ値を既定値に戻しますがよろしいですか？
	［説明］	［プロパティ］→［すべてデフォルトに戻す］コマンドを実行したときに，ユーザに確認を求めます。
	［対処方法］	［はい］： プロパティ値を既定値に戻します。 ［いいえ］： 処理を中止します。
Q0232001	［メッセージ］	ビルド・モード *xxx* を削除しますか？
	［説明］	ビルド・モードを削除しようとしたときに表示されます。
	［対処方法］	［OK］： ビルド・モード *xxx* を削除します。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0232002	［メッセージ］	マイクロコントローラを変更した後に、変更前のプロジェクトに復帰できるよう、現在の状態をプロジェクトに保存します。 保存を行い、処理を続行してもよろしいですか？
	［説明］	マイクロコントローラの変更を行うときに表示されます。
	［対処方法］	［OK］： 保存を行い，処理を続行します。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0261001	［メッセージ］	指定されたセグメントにはセクションが設定されています。セクションも削除しますか？
	［説明］	セグメントを削除しようとしたときに，削除対象のセグメントがセクションを保持していた場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： セクションごと削除します。 ［いいえ］： 削除処理を中止します。

Q0261002	［メッセージ］	指定されたメモリ空間にはメモリ領域が設定されています。メモリ領域およびそれらが含むセグメントも削除しますか？
	［説明］	メモリ空間を削除しようとしたときに，削除対象のメモリ空間がメモリ領域を保持していた場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： メモリ領域ごと削除します。 ［いいえ］： 削除処理を中止します。
Q0261003	［メッセージ］	指定されたメモリ領域にはセグメントが設定されています。セグメントも削除しますか？
	［説明］	メモリ領域を削除しようとしたときに，削除対象のメモリ領域がセグメントを保持していた場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： メモリ領域ごと削除します。 ［いいえ］： 削除処理を中止します。
Q0261004	［メッセージ］	変更したメモリ領域内に設定しているセグメントのいくつかが、アドレス範囲外になってしまいますがよろしいですか？ （続行する場合、範囲外になるセグメントの開始アドレスは空欄になります）
	［説明］	変更したメモリ領域内に設定しているセグメントのいくつかが，アドレス範囲外になっているときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 変更を実行し，範囲外になるセグメントのアドレスを空欄にします。 ［いいえ］： 変更を中止します。
Q0262001	［メッセージ］	本製品では、流用元プロジェクトと同じフォルダに、新しいプロジェクトを作成することを推奨しています。作成場所を変更しますか？（推奨） 現在の作成先フォルダ：*xxx* 推奨の作成先フォルダ（流用元のプロジェクト・フォルダ）：*yyy* ※作成するプロジェクト・フォルダと、流用元のプロジェクト・フォルダが異なっている場合、パス解決に失敗しビルド・エラーとなる可能性があります。
	［説明］	プロジェクト作成 ダイアログにて，作成先と流用元のプロジェクト・フォルダが異なっていて，ソース・コンバートを行えるパターンのときに，作成するプロジェクト・フォルダを変更してよいか確認を求めます。
	［対処方法］	［はい］： 作成先フォルダを流用元プロジェクト・フォルダに変更し，ソース・コンバート処理へ進みます。 ［いいえ］： 作成先フォルダを変更せずに，ソース・コンバート処理へ進みます。 ［キャンセル］： ソース・コンバート処理へ進まず，プロジェクト作成 ダイアログへ戻ります。

Q0268001	［メッセージ］	プロジェクトをそのままの設定で開きますか？ [いいえ] を選んだ場合、他のデバイスやコンパイラを選択するダイアログを開きます。
	［説明］	［プロジェクトを開く ...］で，旧プロジェクト (.cspj) が指定されたときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： .cspj ファイルを，そのまま .mtpj ファイルと同様に開きます。 ［いいえ］： プロジェクト変換設定 ダイアログを開き，変換先のデバイスやプロジェクト名などを設定します。 ［キャンセル］： メッセージを閉じ，プロジェクトを開く処理を中断します。
Q0291001	［メッセージ］	ファイル拡張子を変更しますか？
	［説明］	［リンカ・オプション］タブの［出力］カテゴリにある［出力形式］プロパティを変更することにより出力ファイルの拡張子が変更になる場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 出力ファイルの拡張子を変更します。 ［いいえ］： 出力ファイルの拡張子を変更しません。
Q0291002	［メッセージ］	指定フォルダにすでに以下のファイルがあります。 *xxx* 既存ファイルの名前を *.bak に変更しますか？ (はいの場合で、既に *.bak がある場合は *.bak が上書きされます)
	［説明］	プロジェクト作成時に生成するスタートアッププログラムと同名のファイルがプロジェクト作成フォルダにすでに存在している場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： *.bak に変更し新規作成します。 ［いいえ］： ファイルを上書きします。

Q0293001	［メッセージ］	大域最適化 (レベル 3) を設定しようとしています。 レベル 3 に設定すると安全の為、個別コンパイラ／アセンブラ・オプションは無効になり、登録したオブジェクト／ライブラリ・ファイルも一度無効になります。 また［使用するライブラリ・ファイル］プロパティに登録したライブラリも外されます。外したライブラリの詳細は、出力 パネルの [すべてのメッセージ] タブを参照してください。 設定を続けますか？
	［説明］	ビルド・プロパティにて，大域最適化オプション（-Xwhole_program）を設定するときに表示され，本当に設定して良いか確認します。
	［対処方法］	［はい］： 個別オプションをオフにし，ユーザの登録した obj/lib ファイルをプロジェクトから外し，-Xwhole_program をオンにします。 ［いいえ］： -Xwhole_program を設定せず，プロパティ選択肢を元に戻します。
Q0293003	［メッセージ］	すべてのビルド・モードで、個別コンパイル・オプションに現在のコンパイル・オプションを設定しますか？ [いいえ] を選んだ場合、現在のビルド・モードに対してのみ設定します
	［説明］	個別コンパイル・オプションを指定する場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： すべてのビルド・モードに対して設定します。 ［いいえ］： 現在のビルド・モードに対してのみ設定します。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0293004	［メッセージ］	すべてのビルド・モードで、個別アセンブル・オプションに現在のアセンブル・オプションを設定しますか？ [いいえ] を選んだ場合、現在のビルド・モードに対してのみ設定します。
	［説明］	個別アセンブル・オプションを指定する場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： すべてのビルド・モードに対して設定します。 ［いいえ］： 現在のビルド・モードに対してのみ設定します。 ［キャンセル］： 処理を中止します。

Q0293005	［メッセージ］	すべてのビルド・モードで、コンパイル・オプションをアセンブル・オプションへコピーしますか？ [いいえ] を選んだ場合、現在のビルド・モードに対してのみコピーします。
	［説明］	［共通オプション］タブの［一括ビルドを行う］プロパティが［はい］から［いいえ］になったときに表示されます。
	［対処方法］	［はい］： すべてのビルド・モードに対してコピーします。 ［いいえ］： 現在のビルド・モードに対してのみコピーします。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0293006	［メッセージ］	すべてのビルド・モードで、個別アセンブル・オプションに現在のコンパイル・オプションを設定しますか？ [いいえ] を選んだ場合、現在のビルド・モードに対してのみ設定します。
	［説明］	個別アセンブル・オプションを指定する場合に表示されます（CX で一括ビルドが有効な場合）。
	［対処方法］	［はい］： すべてのビルド・モードに対してコピーします。 ［いいえ］： 現在のビルド・モードに対してのみコピーします。 ［キャンセル］： 処理を中止します。
Q0300001	［メッセージ］	外部周辺 < *外部周辺名* > と接続されています。設定 を変更すると、外部周辺との接続が切断されます。設定を変更しますか？
	［対処方法］	［はい］： 外部周辺との接続を切断して，設定を変更します。 ［いいえ］： 設定を変更せずにダイアログを閉じます。
Q0300002	［メッセージ］	端子番号 < *端子番号* > は < *マクロ機能* > で使用中です。設定を変更しますか？
	［対処方法］	［はい］： 設定を変更します。 ［いいえ］： 設定を変更せずにダイアログを閉じます。
Q0300003	［メッセージ］	“< *列の名前* >” 列を削除します。よろしいですか？
	［対処方法］	［はい］： 列を削除します。 ［いいえ］： 列を削除せずにダイアログを閉じます。

Q0300004	［メッセージ］	外部周辺 < 外部周辺名 > を削除しますか？削除すると外部周辺に接続している端子は切断されます。
	［対処方法］	［はい］： 外部周辺を削除します。接続していた端子は切断します。 ［いいえ］： 設定を変更せず元の状態に戻ります。
Q0300005	［メッセージ］	パッケージを変更すると端子配置で行ったすべての設定を破棄します。 パッケージを変更しますか？
	［対処方法］	［はい］： パッケージを変更します。端子設定，外部周辺を初期状態に戻します。 ［いいえ］： 設定を変更せず，元の状態に戻ります。
Q0300006	［メッセージ］	端子番号 < *端子番号* > を外部周辺 < *外部周辺名* > から切断します。よろしいですか？
	［対処方法］	［はい］： 端子を外部周辺から切断します。 ［いいえ］： 設定を変更せず，元の状態に戻ります。
Q0300007	［メッセージ］	< *ファイル名* > はすでに存在します。上書きしますか？
	［対処方法］	［はい］： ファイルを上書き保存します。 ［いいえ］： 設定を変更せず，元の状態に戻ります。
Q0300008	［メッセージ］	外部周辺と接続されている端子があります。設定を変更すると外部周辺との接続が切断されます。設定を変更しますか？
	［対処方法］	［はい］： 外部周辺と接続されている端子を外部周辺から切断し，設定を変更します。 ［いいえ］： 設定を変更せず，元の状態に戻ります。
Q0300009	［メッセージ］	他で使用中の端子があります。すべての端子の設定を変更してもよろしいですか？
	［対処方法］	［はい］： 他で使用中の端子を含め，すべての端子の設定を変更します。 ［いいえ］： 設定を変更せず，元の状態に戻ります。
Q0404000	［メッセージ］	*xxx* が変更されています。保存しますか？
Q0615000	［メッセージ］	デバッグ・ツールの実行を一瞬停止してアクセスする機能も無効にしますか？
Q0615001	［メッセージ］	デバッグ・ツールの実行を一瞬停止してアクセスする機能も有効にしますか？
Q0615002	［メッセージ］	デバッグ・ツールの RAM モニタ／ DMM を使用する（デバッグ DTC 方式）かどうかも有効にしますか？

Q0801001	［メッセージ］	ファイルがすでに存在します。上書きしますか？
	［対処方法］	［はい］： ファイルを上書きします。 ［いいえ］： ファイルを上書きせず，フォーカスを元のダイアログに戻します。
Q0810001	［メッセージ］	空きメモリを確保するために中断した解析結果を破棄して解析プラグインのパネルを閉じますか？ 空きメモリを確保するために中断した解析結果を破棄して、解析プラグインの *xxx* パネルを閉じますか？
	［説明］	解析中にメモリ不足になった場合に，解析結果を破棄する前に確認を行う場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 解析結果を破棄してメモリを開放して解析プラグインのパネルを閉じます。 ［いいえ］： 解析結果を破棄せずに処理を続けます。ただし，メモリを限界まで使っているので動作が不安定になる可能性があります。
Q0812001	［メッセージ］	複数のアドレスにブレークを設定可能です。すべてのアドレスにブレークを設定しますか？
	［説明］	［関数の先頭にブレークを設定］コマンドを選択したときに，対象関数がテンプレート関数の場合，対応するすべてのアドレスにブレークを設定するかの確認を行う場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： テンプレート関数に対応している全てのアドレスにブレーク・イベントを設定します。 ［いいえ］： テンプレート関数に対応しているアドレスのうち，最も値の小さいアドレスにのみブレーク・イベントを設定します。
Q0824001	［メッセージ］	検索条件に該当するデータはありませんでした。*xxx* から検索しますか？
	［説明］	解析グラフの値の推移で検索したときに，検索方向に検索条件に一致するデータがない場合に表示されます。 *xxx* には，" 先頭 "，または " 最後 " が表示されます。
	［対処方法］	［はい］： メッセージ ダイアログを閉じて，再度，検索範囲の先頭／最後から検索を行います。 ［いいえ］： メッセージ ダイアログを閉じて，元のダイアログにフォーカスを移動します。

Q0824002	［メッセージ］	チャネルの変数名／アドレスと型／サイズをファイルから読み込む前の値に戻しますか？
	［説明］	解析ツールのプロパティ パネル→［値の推移］タブ→［解析方式］プロパティで，［ファイルから読み込み］を選んだ後，他の方式に変更したときに，プロパティの設定をファイルから読み込む前の値に復帰するかどうかの確認を行う場合に表示されます。
	［対処方法］	［はい］： ファイルから読み込んだ値を破棄し，以前の値に戻します。 ［いいえ］： ファイルから読み込んだ値をそのまま保持します。
Q0826001	［メッセージ］	この形式で画像を保存すると、ファイル・サイズが巨大になる可能性があります。
	［説明］	ファイル・サイズが大きくなることを警告して，本当に保存するか確認します。
	［対処方法］	[OK]： 画像を保存します。 [キャンセル]： 何もしません。
Q1700000	［メッセージ］	ファイル *xxx* は書き込み禁止のため保存できません。 名前を付けて保存しますか？または強制的に上書き保存しますか？
	［説明］	書き込み禁止のファイルに上書きしようとした場合に表示されます。
	［対処方法］	[名前を付けて保存]： 別名でファイルを保存します。 [上書き]： ファイルの属性を変更して強制的に上書きします。 [キャンセル]： 処理を中止します。
Q2000001	［メッセージ］	現在のファイルには保存されていない変更があります。まず最初にこれらの変更を保存する必要があります。*xxxyyy* 変更を保存しますか？
	［説明］	エディタをソース・ファイル表示からソース混合表示に切り替えるとき，このメッセージが表示されます。 ソース・ファイルに保存されていない変更があることを意味します。ソース混合表示へ移行する前に，ソース・ファイルの変更を保存しなければなりません。
	［対処方法］	[OK]： ソース・ファイルの変更は保存されます。保存が成功すると、エディタの表示はソース混合表示に切り替わります。 [キャンセル]： ソース混合表示への切り替えを中止します。エディタはソース・ファイル表示のままで，保存されていない変更もそのままです。

Q2000002	［メッセージ］	*xxx* が変更されています。保存しますか？
	［説明］	このメッセージはエディタに保存されていない変更があるときに表示されます。 エディタを閉じるか，または現在のファイルをリロードするなどの操作をすると，このメッセージが表示されます。
	［対処方法］	［はい］： 指定したファイルに，保存されていない変更を保存します。 ［いいえ］： エディタの保存されていない変更を破棄します。 [キャンセル] : このメッセージが表示される原因となった操作を中止します。 アプリケーションの終了時にこのメッセージが表示されている場合，［キャンセル］ボタンは無効になります。
Q2000004	［メッセージ］	ファイル *xxx* は書込み禁止なので、保存できません。*yyy* 異なる名前で保存しますか、あるいは上書きしますか？
	［説明］	ディスクの上の書き込み禁止のファイルを保存しようとしたときに，このメッセージが表示されます。
	［対処方法］	[名前を付けて保存 ...] : ファイルを異なる名前で保存できるように，名前を付けて保存 ダイアログをオープンします。 [上書き] : 既存の書き込み禁止ファイルを上書きします。書き込み禁止の属性は読み出し／書き込み許可属性に変更されます。 [キャンセル] : このメッセージが表示される原因となった操作を中止します。
Q2000005	［メッセージ］	*xxxyyyzzz* このファイルは他のプログラムで変更されました。再度読み込みますか？
	［説明］	エディタで開いているソース・ファイルが別のアプリケーションで外部的に変更されたとき，このメッセージが表示されます。
	［対処方法］	［はい］： ソース・ファイルをリロードします。最後に保存してから，保存していない変更点はなくなります。 ［いいえ］： 外部的なファイルの変更点を無視します。エディタは現在の状態のまま変更されません。保存されていない変更もそのまま残ります。 [キャンセル] : [いいえ] ボタンを押した場合と同様です。外部的なファイルの変更を無視し，エディタは現在の状態のままとなります。
Q2000006	［メッセージ］	印刷イメージの生成に時間がかかる場合があります。継続しますか。
	［説明］	1000 行以上のファイルで［印刷 ...］メニュー，または［印刷プレビュー］メニューを選択したときに，このメッセージが表示されます。
	［対処方法］	[OK] : イメージの作成を行います。 [キャンセル] : イメージの作成を中止します。

Q2000007	［メッセージ］	*xxx* のファイル・サイズが 24MB を越えています。 ファイル・サイズが大きい場合は、シンタックスの色付け処理に時間がかかります。 処理を無効にしますか？ 無効にした場合、コードのアウトラインおよびスマート・エディットの機能も無効になります。 以降も 24MB 以上のファイルに対して、同じ選択を適用します。
	［説明］	ファイル・サイズが大きい場合，シンタックスの色付けに時間がかかります。そのため，シンタックスの色付けを無効にするかどうかを問い合わせるときに，このメッセージが表示されます。
	［対処方法］	[はい] : サイズが 24MB を越えるファイルのシンタックスの色付け／コードのアウトライン／スマート・エディットを無効にします。 [いいえ] : シンタックスの色付け／コードのアウトライン／スマート・エディットを無効にしません。

1. 6　ワーニング

表 1—6　ワーニング

A1000 (W)	［メッセージ］	'.ALIGN' with not 'ALIGN' specified relocatable section
	［説明］	ALIGN 指定がないセクション内に制御命令 ".ALIGN " が記述されています。
	［対処方法］	制御命令 ".ALIGN" の記述位置を確認してください。制御命令 ".ALIGN" を記述するセクションのセクション定義行に ALIGN 指定を記述してください。
A1001 (W)	［メッセージ］	Destination address may be changed
	［説明］	分岐先が期待するものと異なる位置になる可能性があります。
	［対処方法］	アドレッシング・モードが最適選択されないように分岐命令のオペランドを記述してください。
A1002 (W)	［メッセージ］	Floating point value is out of range
	［説明］	浮動小数点数が範囲外です。
	［対処方法］	浮動小数点数の記述を確認してください。範囲外は無視します。
A1003 (W)	［メッセージ］	Location counter exceed
	［説明］	ロケーションカウンタが 0FFFFFFFFh を越えました。
	［対処方法］	.ORG のオペランド値を確認してください。ソースを記述し直してください。
A1004 (W)	［メッセージ］	'.ALIGN' size is different
	［説明］	アライメント値が異なります。
	［対処方法］	アライメント値を確認してください。
A1006 (W)	［メッセージ］	Data in 'CODE' section align in 4byte
	［説明］	endian=big 時，CODE セクション中データ領域の開始位置は 4 バイト境界に補正されます。
A1007 (W)	［メッセージ］	Data size in 'CODE' section align in 4byte
	［説明］	endian=big 時，CODE セクション中データ領域のサイズは 4 の倍数に補正されます。
A1009 (W)	［メッセージ］	Multiple symbols
	［説明］	.STACK でシンボルへのスタック値指定を重複して行なっています。
A1010 (W)	［メッセージ］	Section attribute mismatch
	［説明］	セクションの属性が異なっています。
A1011 (W)	［メッセージ］	Use PM instruction
	［説明］	特権命令を使用しています。
A1012 (W)	［メッセージ］	Use FPU instruction
	［説明］	浮動小数点演算命令を使用しています。
A1013 (W)	［メッセージ］	Use DSP instruction
	［説明］	DSP 機能命令を使用しています。
A1014 (W)	［メッセージ］	Too many actual macro parameters
	［説明］	マクロ実引数の数が多すぎます。 余分な実引数は無視されます。

A1015 (W)	［メッセージ］	Actual macro parameters are not enough
	［説明］	マクロ実引数の数がマクロ仮引数の数より少なくなっています。 該当する実引数のない仮引数は無効となります。
A1016 (W)	［メッセージ］	'.END' statement is in include file
	［説明］	インクルード・ファイルに .END 記述があります。 .END を無視して処理します。
	［対処方法］	インクルード・ファイル内には，.END は記述できません。記述を削除してください。
C1026 (W)	［メッセージ］	Address of packed member
	［説明］	pack=1 指定ありの構造体メンバのアドレスを取得しています。
C1300 (W)	［メッセージ］	Command parameter specified twice
	［説明］	同じコンパイラ・オプションを 2 度以上指定しています。同じコンパイラ・オプションの中で最後に指定したものを有効とします。
C1301 (W)	［メッセージ］	" *オプション* " option ignored
	［説明］	" *オプション* " を無視してコンパイルをします。
C1308 (W)	［メッセージ］	Duplicate number specified in option " *オプション* " : " *番号* "
	［説明］	" *オプション* " で同じ番号を指定しています。
C1309 (W)	［メッセージ］	Section name "SI" or "SU" specified
	［説明］	" セクション名 " に，"SI" または "SU" を指定しています。指定したセクション名で出力します。
C1315 (W)	［メッセージ］	File_inline " *ファイル名* " ignored by same file as source file
	［説明］	コンパイル対象のファイルが file_inline オプションで指定されています。file_inline オプションを無視してコンパイルをします。
C1316 (W)	［メッセージ］	" *該当マクロ* " is not a valid predefined macro name
	［説明］	マクロ名 " *マクロ名* " はプリディファインドマクロではありません。undefine オプションの指定を無効とします。
C1317 (W)	［メッセージ］	" *オプション1* " and " *オプション2* " are specified
	［説明］	互いに意味が矛盾する " *オプション1* " と " *オプション2* " を共に指定しています。
	［対処方法］	オプションは共に有効ですが，意図した組み合わせであるかどうか確認してください。
C1402 (W)	［メッセージ］	#pragma section ignored
	［説明］	#pragama section 指定を無視します。
C1410 (W)	［メッセージ］	A struct/union/class has different pack specifications
	［説明］	ひとつの構造体／共用体／クラスの中に，異なる pack 値を持つものが混在しています。
C1600 (W)	［メッセージ］	Debugging information describing location of " *名前* " is lost
	［説明］	" *名前* " のシンボル情報が出力されませんでした。
C1800 (W)	［メッセージ］	Variable " *変数名* " type mismatch in files
	［説明］	" *変数名* " で示す変数の型がファイル間で異なっています。
	［対処方法］	file_inline オプションの指定をやめてください。

C1801 (W)	［メッセージ］	Using " *機能項目* " at influence the code generation of "NC" compiler
	［説明］	NC コンパイラとの互換性に影響のある " *機能項目* " が使用されています。
C1802 (W)	［メッセージ］	Using " *機能項目* " at influence the code generation of "H8" compiler
	［説明］	H8 コンパイラとの互換性に影響のある " *機能項目* " が使用されています。
C1803 (W)	［メッセージ］	Address taken " *変数名* ". It may cause an upset endian indirect reference
	［説明］	endian オプションと異なるエンディアンの 8 バイト変数 " *変数名* " のアドレスが取得されました。エンディアン処理が正しくない間接参照を引き起こす可能性があります。
C1804 (W)	［メッセージ］	Using incompatible int type
	［説明］	C++ コンパイル時に，int_to_short オプションは無効になるため，C++ コンパイルと C コンパイルで int 型のサイズが異なります。C++ プログラム内で C プログラムの外部名を参照している可能性がある場合に，本メッセージを出力します。
C1805 (W)	［メッセージ］	" *シンボル名* " is not confirmed in ROM by map option
	［説明］	const 修飾子付きで宣言した外部参照シンボル " *シンボル名* " が，map オプションでは ROM 上のシンボルと確認できませんでした。
C1806 (W)	［メッセージ］	" *シンボル名* " is regarded in ROM by map seciton
	［説明］	const 修飾子なしで宣言した外部参照シンボル " *シンボル名* " は，map オプションによって ROM 上のシンボルと判定しました。
C1807 (W)	［メッセージ］	Using " *機能項目* " at influence the code generation of "SuperH" compiler
	［説明］	SuperH コンパイラとの互換性に影響ある " *機能項目* "（オプションや #pragma など）が使用されています。
C1950 (W)	［メッセージ］	Nothing to compile, assemble or link (input and output combination)
	［説明］	コンパイル，アセンブルまたはリンク処理のいずれも行う必要がありません。入力ファイルの構成と output オプション指定の組み合わせを確認してください。Ignored argument(s): 以下に処理を行わなかった一覧を表示します。
C5011 (W)	［メッセージ］	Unrecognized preprocessing directive
	［説明］	認識できないプリプロセッサのキーワードがあります。
C5012 (W)	［メッセージ］	Parsing restarts here after previous syntax error
	［説明］	字句の解析を再開しました。
C5014 (W)	［メッセージ］	Extra text after expected end of preprocessing directive
	［説明］	プリプロセッサ文の後にさらにテキストが記述されています。
C5021 (W)	［メッセージ］	Type qualifiers are meaningless in this declaration
	［説明］	意味のない型限定子を指定しています。型限定子を無効にします。
C5027 (W)	［メッセージ］	Character value is out of range
	［説明］	文字の値が範囲を越えています。越えた値は切り捨てられます。
C5031 (W)	［メッセージ］	Expression must have integral type
	［説明］	式の型は整数型でなければなりません。
C5038 (W)	［メッセージ］	Directive is not allowed -- an #else has already appeared
	［説明］	#else 文はすでに出現しました。本指定を読み飛ばします。

C5039 (W)	［メッセージ］	Division by zero
	［説明］	ゼロ除算が発生しました。
C5042 (W)	［メッセージ］	Operand types are incompatible (" *型1*" and " *型2*")
	［説明］	" *型1*" と " *型2*" のオペランドの型が適合しません。
C5045 (W)	［メッセージ］	#undef may not be used on this predefined name
	［説明］	システムで定義しているマクロ名を取り消すことはできません。#undef 指定を無効にします。
C5046 (W)	［メッセージ］	" *マクロ名* " is predefined; attempted redefinition ignored
	［説明］	システムで定義しているマクロ名を再定義することはできません。#define 指定を無効にします。
C5047 (W)	［メッセージ］	Incompatible redefinition of macro " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	マクロ " *名前* " の再定義が以前の定義と異なります。再定義したマクロを有効にします。
C5054 (W)	［メッセージ］	Too few arguments in macro invocation
	［説明］	マクロ展開時の実引数が足りません。
C5055 (W)	［メッセージ］	Too many arguments in macro invocation
	［説明］	マクロ展開時の実引数が多すぎます。
C5061 (W)	［メッセージ］	Integer operation result is out of range
	［説明］	整数演算の結果が値の範囲を越えました。オーバフローした上位ビットを無視した値を仮定します。
C5062 (W)	［メッセージ］	Shift count is negative
	［説明］	シフト・カウントが負の値です。この演算の結果を確認してください。
C5063 (W)	［メッセージ］	Shift count is too large
	［説明］	シフト・カウントが有効ビット数を越えています。演算結果を確認してください。
C5064 (W)	［メッセージ］	Declaration does not declare anything
	［説明］	宣言を指定するシンボルがありません。宣言を無視します。
C5065 (W)	［メッセージ］	Expected a ";"
	［説明］	";" が必要です。
C5068 (W)	［メッセージ］	Integer conversion resulted in a change of sign
	［説明］	符号変換を伴った整数型変換が実施されました。ビット列をそのまま設定します。
C5069 (W)	［メッセージ］	Integer conversion resulted in truncation
	［説明］	上位バイト側を切り捨てる整数型変換が実施されました。切り捨て後の値を設定します。
C5076 (W)	［メッセージ］	Argument to macro is empty
	［説明］	関数マクロに対して引数が指定されていません。
C5080 (W)	［メッセージ］	A storage class may not be specified here
	［説明］	ここでは記憶クラスを指定することはできません。
C5082 (W)	［メッセージ］	Storage class is not first
	［説明］	記憶クラスがデータ型の前に指定されていません。

C5083 (W)	[メッセージ]	Type qualifier specified more than once
	[説明]	const/volatile 限定子を複数指定しています。余分な指定を無視します。
C5085 (W)	[メッセージ]	Invalid storage class for a parameter
	[説明]	仮引数に不当な記憶クラスを指定しています。
C5096 (W)	[メッセージ]	A translation unit must contain at least one declaration
	[説明]	翻訳単位内には最低 1 つの宣言が必要です。
C5099 (W)	[メッセージ]	A declaration here must declare a parameter
	[説明]	この関数宣言はパラメータを宣言する必要があります。
C5107 (W)	[メッセージ]	Zero-length bit field must be unnamed
	[説明]	長さ 0 のビット・フィールドには名前をつけられません。
C5108 (W)	[メッセージ]	Signed bit field of length 1
	[説明]	符号付整数型の長さ 1 のビット・フィールドが指定されています。指定された型で処理します。
C5111 (W)	[メッセージ]	Statement is unreachable
	[説明]	実行されない文です。最適化により削除される可能性があります。
C5114 (W)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " was referenced but not defined
	[説明]	参照される " *名前* " の定義がありません。
C5117 (W)	[メッセージ]	Non-void entity-kind " *名前* " should return a value
	[説明]	void 型でない関数がリターン値を返しません。リターン値は不定です。
C5128 (W)	[メッセージ]	Loop is not reachable from preceding code
	[説明]	実行されない繰り返し文です。
C5137 (W)	[メッセージ]	Expression must be a modifiable lvalue
	[説明]	式は修正可能な左辺値でなければなりません。
C5138 (W)	[メッセージ]	Taking the address of a register field is not allowed
	[説明]	レジスタ・フィールドのアドレスを参照することはできません。
C5140 (W)	[メッセージ]	Too many arguments in function call
	[説明]	関数呼び出しの実引数の数が多すぎます。
C5147 (W)	[メッセージ]	Declaration is incompatible with " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	[説明]	前に宣言した " *名前* " の型が合致しません。
C5152 (W)	[メッセージ]	Conversion of nonzero integer to pointer
	[説明]	ゼロ以外の整数をポインタに変換しようとしました。
C5155 (W)	[メッセージ]	Old-fashioned assignment operator
	[説明]	古いスタイルの代入オペレータが使用されました。
C5156 (W)	[メッセージ]	Old-fashioned initializer
	[説明]	古いスタイルの初期化子が使用されました。
C5157 (W)	[メッセージ]	Expression must be an integral constant expression
	[説明]	式は整数型の定数式でなければなりません。

C5161 (W)	[メッセージ]	Unrecognized #pragma
	[説明]	認識できない #pragma 指定があります。#pragma 指定を無視します。
C5169 (W)	[メッセージ]	Expected a declaration
	[説明]	宣言が必要です。
C5170 (W)	[メッセージ]	Pointer points outside of underlying object
	[説明]	ポインタが指している領域がオブジェクトの範囲を越えています。
C5172 (W)	[メッセージ]	External/internal linkage conflict with previous declaration
	[説明]	前の宣言と外部／内部リンケージが異なります。内部リンケージが仮定されます。
C5173 (W)	[メッセージ]	Floating-point value does not fit in required integral type
	[説明]	浮動小数点型の値を整数型に変換するときに値の範囲を越えました。
C5175 (W)	[メッセージ]	Subscript out of range
	[説明]	配列のインデックスが範囲を越えています。指定されたインデックスで処理を継続します。
C5177 (W)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " was declared but never referenced
	[説明]	参照されない宣言があります。
C5178 (W)	[メッセージ]	"&" applied to an array has no effect
	[説明]	配列名の前に”&”があります。無視します。
C5179 (W)	[メッセージ]	Right operand of "%" is zero
	[説明]	% 演算子の右辺が値 0 です。指定された式で評価します。
C5180 (W)	[メッセージ]	Argument is incompatible with formal parameter
	[説明]	引数が古い形式のパラメータと合致しません。
C5181 (W)	[メッセージ]	Argument is incompatible with corresponding format string conversion
	[説明]	引数が対応する文字列変換形式と合致しません。
C5186 (W)	[メッセージ]	Pointless comparison of unsigned integer with zero
	[説明]	0 と符号なし整数の無意味な比較をしています。指定された通りに式を評価します。
C5188 (W)	[メッセージ]	Enumerated type mixed with another type
	[説明]	列挙型が他の列挙型またはデータ型に変換されています。
C5191 (W)	[メッセージ]	Type qualifier is meaningless on cast type
	[説明]	キャストの型に意味のない型限定子を指定しています。指定された型を無視します。
C5192 (W)	[メッセージ]	Unrecognized character escape sequence
	[説明]	認識できないエスケープ・シーケンス文字を指定しています。値をそのまま使用します。
C5223 (W)	[メッセージ]	Function *関数名* declared implicitly
	[説明]	関数が暗黙的に宣言されました。
C5224 (W)	[メッセージ]	The format string requires additional arguments
	[説明]	フォーマット文字列で要求する引数より実引数の数が足りません。
C5225 (W)	[メッセージ]	The format string ends before this argument
	[説明]	フォーマット文字列が要求する引数より実引数の数が多すぎます。

C5226 (W)	[メッセージ]	Invalid format string conversion
	[説明]	フォーマット変換の形式が実引数の型と異なります。
C5228 (W)	[メッセージ]	Trailing comma is nonstandard
	[説明]	リストの最後の要素に与える値の直後にコンマをつけるのは標準形式ではありません。
C5229 (W)	[メッセージ]	Bit field cannot contain all values of the enumerated type
	[説明]	ビット・フィールドが列挙型全ての値を保持できません。結果は切り捨てられます。
C5230 (W)	[メッセージ]	Nonstandard type for a bit field
	[説明]	ビット・フィールドとして標準形式でないデータ型を使用しています。
C5231 (W)	[メッセージ]	Declaration is not visible outside of function
	[説明]	関数関数原型宣言内のタイプ宣言は関数の外からは見えません。
C5232 (W)	[メッセージ]	Old-fashioned typedef of "void" ignored
	[説明]	古い形式である void の typedef は無効になります。
C5233 (W)	[メッセージ]	Left operand is not a struct or union containing this field
	[説明]	左オペランドの構造体または共用体にはないフィールドを指定しました。
C5234 (W)	[メッセージ]	Pointer does not point to struct or union containing this field
	[説明]	ポインタの指す構造体または共用体にはないフィールドを指定しました。
C5236 (W)	[メッセージ]	Controlling expression is constant
	[説明]	制御式がアドレス定数です。指定された通りに式を評価します。
C5260 (W)	[メッセージ]	Explicit type is missing ("int" assumed)
	[説明]	型を指定していません。int 型を仮定します。
C5262 (W)	[メッセージ]	Not a class or struct name
	[説明]	基底クラスで指定されたクラスまたは構造体がありません。
C5280 (W)	[メッセージ]	Declaration of a member with the same name as its class
	[説明]	クラス名と同じ名前のメンバ名を宣言しています (非 static 変数名)。
C5284 (W)	[メッセージ]	NULL reference is not allowed
	[説明]	NULL へのリファレンスは許されません。指定された通りに式を評価します。
C5296 (W)	[メッセージ]	Invalid use of non-lvalue array
	[説明]	左辺値でない配列の使用が不正です。
C5300 (W)	[メッセージ]	A pointer to a bound function may only be used to call the function
	[説明]	メンバ関数へのポインタを関数呼び出し以外に使用しています。
C5326 (W)	[メッセージ]	"inline" is not allowed
	[説明]	inline 指定は許されません。
C5335 (W)	[メッセージ]	Linkage specification is not allowed
	[説明]	リンケージ指定子を指定することはできません。
C5368 (W)	[メッセージ]	Entity-kind " *名前* " defines no constructor to initialize the following:
	[説明]	" *名前* " は初期化のためのコンストラクタを定義していません。

C5370 (W)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " has an uninitialized const field
	［説明］	" *名前* " の const フィールドが初期化されていません。
C5377 (W)	［メッセージ］	"virtual" is not allowed
	［説明］	virtual を指定することはできません。
C5382 (W)	［メッセージ］	In-class initializer for nonstatic member is nonstandard
	［説明］	非スタティックなメンバを初期化するのは標準形式ではありません。
C5398 (W)	［メッセージ］	Cast to array type is nonstandard (treated as cast to " *型* ")
	［説明］	配列型へのキャストは標準形式ではありません (“*型*” へのキャストと仮定します)。
C5414 (W)	［メッセージ］	Delete of pointer to incomplete class
	［説明］	不完全型クラスへのポインタは削除されました。
C5430 (W)	［メッセージ］	Returning reference to local temporary
	［説明］	関数内にローカルな領域のリファレンスをリターン値にしています。
C5460 (W)	［メッセージ］	Declaration of " *変数名* " hides function parameter
	［説明］	関数内の変数宣言が関数の引数を隠しました。
C5494 (W)	［メッセージ］	Declaring a void parameter list with a typedef is nonstandard
	［説明］	typedef された void パラメータ・リストを宣言するのは標準形式ではありません。
C5497 (W)	［メッセージ］	Declaration of " *名前* " hides template parameter
	［説明］	" *名前* " の宣言はテンプレート引数を隠蔽します。
C5512 (W)	［メッセージ］	Type qualifier on a reference type is not allowed
	［説明］	リファレンス型に const/volatile 修飾を指定することはできません。
C5513 (W)	［メッセージ］	A value of type " *型 1* " cannot be assigned to an entity of type " *型 2* "
	［説明］	型不一致のため " *型 1* " の値を " *型 2* " の実体に代入することができません（*型 1* と *型 2* がそれぞれ，互いに互換性のない型へのポインタ）。
C5514 (W)	［メッセージ］	Pointless comparison of unsigned integer with a negative constant
	［説明］	負の定数と符号なし整数を比較しています。
C5520 (W)	［メッセージ］	Initialization with "{...}" expected for aggregate object
	［説明］	集成型のオブジェクトは {...} の形式で初期化しなければなりません。
C5522 (W)	［メッセージ］	Pointless friend declaration
	［説明］	自分自身へのフレンド宣言をしています。
C5523 (W)	［メッセージ］	"." used in place of "::" to form a qualified name
	［説明］	“.” が スコープ解決子 ” ::” の代わりに使用されています。
C5525 (W)	［メッセージ］	A dependent statement may not be a declaration
	［説明］	条件式はスコープを持ちません。
C5533 (W)	［メッセージ］	Handler is potentially masked by previous handler for type " *型* "
	［説明］	" *型* " を持つ前のハンドラによってハンドラがマスクされる可能性があります。
C5541 (W)	［メッセージ］	Omission of exception specification is incompatible with previous entity-kind " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	例外処理の省略形が前の " *名前* " と合致しません。

C5550 (W)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " was set but never used
	［説明］	" *名前* " が使用されませんでした。
C5552 (W)	［メッセージ］	Exception specification is not allowed
	［説明］	例外処理指定は許されません。例外処理を無効にします。
C5553 (W)	［メッセージ］	External/internal linkage conflict for entity-kind " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	" *名前* " の外部／内部リンケージ指定が衝突します。外部リンケージを設定します。
C5554 (W)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " will not be called for implicit or explicit conversions
	［説明］	変換関数 " *名前* " は暗黙的にも明示的にも呼ばれることはありません。
C5611 (W)	［メッセージ］	Overloaded virtual function " *名前1* " is only partially overridden in entity-kind " *名前2* "
	［説明］	" *名前1* " のオーバロード仮想関数は " *名前2* " の中で一部の仮想関数だけが置き換えの対象になります。指定された通りに処理を継続します。
C5617 (W)	［メッセージ］	Pointer-to-member-function cast to pointer to function
	［説明］	メンバ関数ポインタを関数ポインタにキャストしています。
C5650 (W)	［メッセージ］	Calling convention specified here is ignored
	［説明］	ここで指定された呼び出し規約は無視されます。
C5657 (W)	［メッセージ］	Inline specification is incompatible with previous " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	インライン指定が前の宣言 " *名前* " と合致しません。
C5662 (W)	［メッセージ］	Call of pure virtual function
	［説明］	純粋仮想関数が関数を呼び出しています。
C5676 (W)	［メッセージ］	Using out-of-scope declaration of " *シンボル名* "
	［説明］	Using 宣言がシンボルのスコープ外です。
C5691 (W)	［メッセージ］	" *シンボル名* ", required for copy that was eliminated, is inaccessible
	［説明］	コピー・コンストラクタにアクセスできません。
C5692 (W)	［メッセージ］	" *シンボル名* ", required for copy that was eliminated, is not callable because reference parameter cannot be bound to rvalue
	［説明］	コピー・コンストラクタを呼び出すことができません。
C5708 (W)	［メッセージ］	Incrementing a bool value is deprecated
	［説明］	bool 型の値をインクリメントしています。値をインクリメントして処理を継続します。
C5720 (W)	［メッセージ］	Redeclaration of entity-kind " *名前* " is not allowed to alter its access
	［説明］	" *名前* " の再宣言でアクセス指定を変更することはできません。前の宣言のアクセス指定を有効にします。
C5722 (W)	［メッセージ］	Use of alternative token "<:" appears to be unintended
	［説明］	2 文字表記 "<:" が使用されました。"[" と解釈します。
C5723 (W)	［メッセージ］	Use of alternative token "%:" appears to be unintended
	［説明］	2 文字表記 "%:" が使用されました。"#" と解釈します。
C5737 (W)	［メッセージ］	Using-declaration ignored -- it refers to the current namespace
	［説明］	現在の namespace スコープの名前を using 宣言しています。using 宣言を無視します。

C5741 (W)	［メッセージ］	Using-declaration of entity-kind " *名前* " ignored
	［説明］	using 宣言 " *名前* " は無効です。
C5748 (W)	［メッセージ］	Calling convention specified more than once
	［説明］	呼び出し規約が 1 回以上指定されています。
C5760 (W)	［メッセージ］	" *シンボル* " explicitly instantiated more than once
	［説明］	シンボルを具現化できませんでした。
C5766 (W)	［メッセージ］	Exception specification for virtual entity-kind " *名前 1* " is incompatible with that of overridden entity-kind " *名前 2* "
	［説明］	仮想関数の例外指定 " *名前 1* " が " *名前 2* " に合致しません。
C5767 (W)	［メッセージ］	Conversion from pointer to smaller integer
	［説明］	ポインタをポインタ・サイズより小さい型に変換しています。
C5768 (W)	［メッセージ］	Exception specification for implicitly declared virtual entity-kind " *名前 1* " is incompatible with that of overridden entity-kind " *名前 2* "
	［説明］	コンパイラが生成する暗黙の仮想関数 " *名前 1* " の例外指定が " *名前 2* " に合致しません。
C5780 (W)	［メッセージ］	Reference is to " *シンボル 1* " -- under old for-init scoping rules it would have been " *シンボル 2* "
	［説明］	" *シンボル 1* " を参照しています。
C5783 (W)	［メッセージ］	Empty comment interpreted as token-pasting operator "##"
	［説明］	空のコメントは字句連結オペレータ "##" と仮定します。
C5794 (W)	［メッセージ］	Template parameter " *テンプレート引数* " may not be used in an elaborated type specifier
	［説明］	class 指定にテンプレート引数を使用することはできません。class 指定を無効にしてテンプレートを有効にします。
C5802 (W)	［メッセージ］	Specifying a default argument when redeclaring an unreferenced function template is nonstandard
	［説明］	未参照の関数テンプレートを再宣言するときにデフォルト引数を指定しています。デフォルト引数を無視します。
C5806 (W)	［メッセージ］	Omission of exception specification is incompatible with entity-kind " *名前* " (declared at line " *行番号* ")
	［説明］	throw 例外指定の省略は " *名前* " の例外指定と合致しません。" *名前* " を有効にします。
C5812 (W)	［メッセージ］	Const object requires an initializer -- class " *型* " has no explicitly declared default constructor
	［説明］	const 型オブジェクトには初期化指定が必要です。クラス " *型* " が明示的に宣言されたデフォルト・コンストラクタを持ちません。
C5825 (W)	［メッセージ］	Virtual inline entity-kind " *名前* " was never defined
	［説明］	仮想インラインメンバ関数 " *名前* " の定義がありません。
C5826 (W)	［メッセージ］	Entity-kind " *名前* " was never referenced
	［説明］	関数の引数 " *名前* " は参照されません。

C5829 (W)	［メッセージ］	"double" used for "long double" in generated C code
	［説明］	C コード生成時に ”long double” は “double” に変換されます。
C5830 (W)	［メッセージ］	" *シンボル* ” has no corresponding operator deletes (to be called if an exception is thrown during initialization of an allocated object)
	［説明］	対応する operator delete がありません。
C5831 (W)	［メッセージ］	Support for placement delete is disabled
	［説明］	operator delete 関数の型が正しくありません。
C5836 (W)	［メッセージ］	Returning reference to local variable
	［説明］	局所変数のリファレンスをリターン値に指定しています。指定された処理を継続します。
C5837 (W)	［メッセージ］	Omission of explicit type is nonstandard ("int" assumed)
	［説明］	型指定がありません。int 型を仮定します。
C5855 (W)	［メッセージ］	Return type is not identical to return type " *型* " of overridden virtual function entity-kind " *名前* "
	［説明］	関数のリターン型がオーバライドされた仮想関数 " *名前* " のリターン型 " *型* " と同一でありません。
C5867 (W)	［メッセージ］	Declaration of "size_t" does not match the expected type " *型* "
	［説明］	size_t 型が期待する " *型* " と異なります。
C5870 (W)	［メッセージ］	Invalid multibyte character sequence
	［説明］	不正な 2 バイト文字があります。
C5902 (W)	［メッセージ］	Type qualifier ignored
	［説明］	型限定名が不正です。型限定名を無効にします。
C5912 (W)	［メッセージ］	Ambiguous class member reference - “ *シンボル 1* ” used in preference to “ *シンボル 2* ”
	［説明］	あいまいなクラス・メンバの参照です。シンボル 1 をシンボル 2 に優先して参照します。
C5925 (W)	［メッセージ］	Type qualifiers on function types are ignored
	［説明］	関数型への型修飾子を無視します。
C5936 (W)	［メッセージ］	Redeclaration of entity-kind " *名前* " alters its access
	［説明］	" *名前* " の再宣言でアクセス指定を変更しています。再定義されたアクセス指定を有効にします。
C5940 (W)	［メッセージ］	Missing return statement at end of non-void entity-kind " *名前* "
	［説明］	void 型以外をリターンする関数 " *名前* " が return 文を持ちません。return 値は不定になります。
C5941 (W)	［メッセージ］	Duplicate using-declaration of " *名前* " ignored
	［説明］	using 宣言 " *名前* " を重複指定しています。重複した using 宣言を無効にします。
C5942 (W)	［メッセージ］	enum bit-fields are always unsigned, but enum “ *名前* ” includes negative enumerator
	［説明］	列挙型のビット・フィールドは常に unsigned ですが，列挙型 “ *名前* ” には値が負の列挙定数が含まれています。

C5948 (W)	［メッセージ］	Nonstandard local-class friend declaration -- no prior declaration in the enclosing scope
	［説明］	非標準形式のローカルクラスのフレンド宣言です。クラスの定義内に前方宣言がありません。
C5951 (W)	［メッセージ］	Return type of function "main" must be "int"
	［説明］	main 関数の戻り値は int でなければいけません。
C5959 (W)	［メッセージ］	Declared size for bit field is larger than the size of the bit field type; truncated to " *ビット数* " bits
	［説明］	指定されたビット数がビット・フィールドの型の " *ビット数* " を越えています。ビット数をビット・フィールドの型に合わせて処理を継続します。
C5961 (W)	［メッセージ］	Use of a type with no linkage to declare a variable with linkage
	［説明］	リンケージを持たない型を使用してリンケージを持つ変数として宣言しています。リンケージを持つものとします。
C5962 (W)	［メッセージ］	Use of a type with no linkage to declare a function
	［説明］	リンケージを持たない型を使用してリンケージを持つ関数として宣言しています。リンケージを持つものとします。
C5970 (W)	［メッセージ］	The qualifier on this friend declaration is ignored
	［説明］	このフレンド宣言への修飾子は無視されます。
C5973 (W)	［メッセージ］	"inline" used as a function qualifier is ignored
	［説明］	関数修飾子として使用された ”inline” を無視します。
C5984 (W)	［メッセージ］	Operator new and operator delete cannot be given internal linkage
	［説明］	operator new/operator delete が static で定義されています。
C5991 (W)	［メッセージ］	Extra braces are nonstandard
	［説明］	集合型の初期化子リストに余分な '{' があります。
C5993 (W)	［メッセージ］	Subtraction of pointer types “ *シンボル名 1*” and “ *シンボル名 2*” is nonstandard
	［説明］	ポインタ型のシンボル 1 とシンボル 2 の減算は標準形式ではありません。
C5997 (W)	［メッセージ］	" *関数名 1*" is hidden by " *関数名 2*" -- virtual function override intended?
	［説明］	" *関数名 1*" が " *関数名 2*" を隠しています。仮想関数をオーバライドしようとしていないか確認してください。
C6000 (W)	［メッセージ］	A storage class may not be specified here
	［説明］	ここには記憶域クラス指定子を指定することはできません。
C6028 (W)	［メッセージ］	Invalid redeclaration of nested class
	［説明］	クラス内でクラスを二重定義しています。
C6030 (W)	［メッセージ］	A variable with static storage duration cannot be defined within an inline function
	［説明］	静的なスコープを持つ変数はインライン関数内に宣言できません。
C6031 (W)	［メッセージ］	An entity with internal linkage cannot be referenced within an inline function with external linkage
	［説明］	内部リンケージを持つ識別子は外部リンケージを持つインライン関数内で参照することはできません。

C6046 (W)	[メッセージ]	Floating-point value cannot be represented exactly
	[説明]	浮動小数点数値に誤差が生じています。
C6050 (W)	[メッセージ]	imaginary *= imaginary sets the left-hand operand to zero
	[説明]	虚数 *= 虚数は左辺値を 0 にします。
C6051 (W)	[メッセージ]	Standard requires that “ *シンボル* ” be given a type by a subsequent declaration ("int" assumed)
	[説明]	暗黙の型は使用できません。
C6053 (W)	[メッセージ]	Conversion from integer to smaller pointer
	[説明]	整数がより小さいサイズのポインタへ変換されました。
C6056 (W)	[メッセージ]	Returning pointer to local variable
	[説明]	ローカル変数へのポインタを返しています。
C6057 (W)	[メッセージ]	Returning pointer to local temporary
	[説明]	ローカルな領域へのポインタを返しています。
C6072 (W)	[メッセージ]	A declaration cannot have a label
	[説明]	宣言はラベルを持つことはできません。
C6105 (W)	[メッセージ]	#warning directive: “ *文字列* ”
	[説明]	“ *文字列* ” を出力しました。
C6145 (W)	[メッセージ]	“ *型 1* ” would have been promoted to “ *型 2* ” when passed through the ellipsis parameter; use the latter type instead
	[説明]	“ *型 1* ” は ” *型 2* ” へと拡張されます。” *型 2* ” を使用します。
C6192 (W)	[メッセージ]	Null (zero) character in input line ignored
	[説明]	入力ライン中の null 文字が無視されました。
C6193 (W)	[メッセージ]	Null (zero) character in string or character constant
	[説明]	文字列，または文字定数内に null 文字が含まれています。
C6194 (W)	[メッセージ]	Null (zero) character in header name
	[説明]	ヘッダ名に null 文字が含まれています。
C6197 (W)	[メッセージ]	The prototype declaration of “ *シンボル* ” is ignored after this unprototyped redeclaration
	[説明]	関数原型を無視します。
C6211 (W)	[メッセージ]	Nonstandard cast to array type ignored
	[説明]	非標準形式の配列型へのキャストが無視されました。
C6213 (W)	[メッセージ]	Field uses tail padding of a base class
	[説明]	フィールドは基底クラスの終端パディングを使用しています。
C6218 (W)	[メッセージ]	Base class “ *クラス名 1* ” uses tail padding of base class “ *クラス名 2* ”
	[説明]	基底*クラス 1* は基底*クラス 2* の終端パディングを使用しています。
C6222 (W)	[メッセージ]	Invalid error number
	[説明]	不正なエラー番号です。
C6223 (W)	[メッセージ]	Invalid error tag
	[説明]	不正なエラータグです。

C6224 (W)	［メッセージ］	Expected an error number or error tag
	［説明］	エラー番号，またはエラータグがありません。
C6235 (W)	［メッセージ］	Nonstandard conversion between pointer to function and pointer to data
	［説明］	非標準形式の変換がポインタ関数と不完全なオブジェクト間で行われました。
C6273 (W)	［メッセージ］	Alignment-of operator applied to incomplete type
	［説明］	オペレータのアライメントが不完全な型に対して適用されました。
C6285 (W)	［メッセージ］	Nonstandard qualified name in namespace member declaration
	［説明］	非標準形式の修飾子名が名前空間のメンバの宣言に使用されています。
C6290 (W)	［メッセージ］	Non-POD class type passed through ellipsis
	［説明］	非 POD クラス型が省略記号に渡されています。
C6294 (W)	［メッセージ］	Integer operand may cause fixed-point overflow
	［説明］	整数オペランドは固定小数点オーバフローを起こす可能性があります。
C6296 (W)	［メッセージ］	Fixed-point value cannot be represented exactly
	［説明］	固定小数点では 16 進数表記を完全に表現することができません。
C6297 (W)	［メッセージ］	Constant is too large for long long; given unsigned long long type (nonstandard)
	［説明］	定数は long long 型としては大きすぎます。Unsigned の long long 型に変更します（非標準形式）。
C6301 (W)	［メッセージ］	“ *シンボル* ” declares a non-template function -- add <> to refer to a template instance
	［説明］	非テンプレート関数を宣言しています。
C6302 (W)	［メッセージ］	Operation may cause fixed-point overflow
	［説明］	演算によって固定小数点オーバフローが起こる可能性があります。
C6307 (W)	［メッセージ］	Class member typedef may not be redeclared
	［説明］	クラス・メンバの typedef を再宣言してはいけません。
C6308 (W)	［メッセージ］	Taking the address of a temporary
	［説明］	ローカルな領域のアドレスを取得しています。
C6310 (W)	［メッセージ］	Fixed-point value implicitly converted to floating-point type
	［説明］	固定小数点値が浮動小数点型に暗黙的に変換されました。
C6316 (W)	［メッセージ］	Value cannot be converted to fixed-point value exactly
	［説明］	値を固定小数点値にすると誤差が生じます。
C6319 (W)	［メッセージ］	Fixed-point operation result is out of range
	［説明］	固定小数点演算の結果が表現可能な値の範囲をこえました。
C6342 (W)	［メッセージ］	const_cast to enum type is nonstandard
	［説明］	const_cast で列挙型をキャストするのは標準形式ではありません。
C6346 (W)	［メッセージ］	Function returns incomplete class type “ *クラス名* ”
	［説明］	関数が不正なクラス型を返しています。
C6361 (W)	［メッセージ］	Negation of an unsigned fixed-point value
	［説明］	符号なしの固定小数点を無効にします。

C6386 (W)	[メッセージ]	Storage specifier ignored
	[説明]	記憶クラス指定子を無視します。
C6396 (W)	[メッセージ]	White space between backslash and newline in line splice ignored
	[説明]	行接合部のバックスラッシュと改行の間の空白を無視します。
C6400 (W)	[メッセージ]	Positional format specifier cannot be zero
	[説明]	位置フォーマット指定子に 0 を指定することはできません。
C6420 (W)	[メッセージ]	Some enumerator values cannot be represented by the integral type underlying the enum type
	[説明]	整数型で表せない列挙値です。
C6422 (W)	[メッセージ]	Multicharacter character literal (potential portability problem)
	[説明]	複数文字リテラルです。移植性の問題を引き起こす可能性があります。
C6427 (W)	[メッセージ]	offsetof applied to non-POD types is nonstandard
	[説明]	マクロ offsetof を非 POD 型に適用するのは標準形式ではありません。
C6623 (W)	[メッセージ]	The destructor for “ *クラス 1*” has been suppressed because the destructor for “ *クラス 2*” is inaccessible
	[説明]	*クラス 2* のデストラクタにアクセスできないため，*クラス 1* のデストラクタは抑制されました。
C6648 (W)	[メッセージ]	'=' assumed following macro name “ *マクロ名* ” in command-line definition
	[説明]	コマンド・ライン定義内のマクロ名の後ろには ‘=’ がついているとみなします。
C6649 (W)	[メッセージ]	White space is required between the macro name “ *マクロ名* ” and its replacement text
	[説明]	” *マクロ名* ” とその置換テキストの間には空白が必要です。
C6671 (W)	[メッセージ]	__assume expression with side effects discarded
	[説明]	副作用のある __assume 式が破棄されました。
C6687 (W)	[メッセージ]	This pragma " *名前* " is ignored
	[説明]	" *名前* " という #pragma は無視されます。
L1000 (W)	[メッセージ]	Option " *オプション* " ignored
	[説明]	" *オプション* " は無効です。" *オプション* " を無視します。
L1001 (W)	[メッセージ]	Option " *オプション1* " is ineffective without option " *オプション2* "
	[説明]	" *オプション1* " は " *オプション2* " が必要です。" *オプション1* " を無視します。
L1002 (W)	[メッセージ]	Option " *オプション1* " cannot be combined with option " *オプション2* "
	[説明]	" *オプション1* " と " *オプション2* " は同時に指定できません。" *オプション1* " を無視します。
L1003 (W)	[メッセージ]	Divided output file cannot be combined with option " *オプション* "
	[説明]	" *オプション* " 指定時，出力ファイルの分割指定はできません。オプションの指定を無視します。先頭入力ファイル名を出力ファイル名として使用します。
L1004 (W)	[メッセージ]	Fatal level message cannot be changed to other level : " *番号* "
	[説明]	Fatal レベルメッセージはレベル変更できません。" *番号* " の指定を無視します。change_message オプションで変更できるエラーは，Information/Warning/Error レベルです。

L1005 (W)	［メッセージ］	Subcommand file terminated with end option instead of exit option
	［説明］	end オプションの後に処理指定がありません。exit オプションを仮定して処理します。
L1006 (W)	［メッセージ］	Options following exit option ignored
	［説明］	exit オプションの後のオプションを無視しました。
L1007 (W)	［メッセージ］	Duplicate option : " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " が重複しています。最後に指定したオプションを有効にします。
L1008 (W)	［メッセージ］	Option " *オプション* " is effective only in cpu type " *マイコン種別* "
	［説明］	" *オプション* " は " *マイコン種別* " 以外では無効です。" *オプション* " を無視します。
L1010 (W)	［メッセージ］	Duplicate file specified in option " *オプション* " : " *ファイル名* "
	［説明］	" *オプション* " で同じファイルを 2 度指定しました。2 度目の指定を無視します。
L1011 (W)	［メッセージ］	Duplicate module specified in option " *オプション* " : " *モジュール* "
	［説明］	" *オプション* " で同じモジュールを 2 度指定しました。2 度目の指定を無視します。
L1012 (W)	［メッセージ］	Duplicate symbol/section specified in option " *オプション* " : " *名前* "
	［説明］	" *オプション* " で同じシンボル名またはセクション名を 2 度指定しました。2 度目の指定を無視します。
L1013 (W)	［メッセージ］	Duplicate number specified in option " *オプション* " : " *番号* "
	［説明］	" *オプション* " で同じエラー番号を指定しました。最後に指定した方を有効にします。
L1100 (W)	［メッセージ］	Cannot find " *名前* " specified in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したシンボル名またはセクション名が見つかりません。" *名前* " の指定を無視します。
L1101 (W)	［メッセージ］	" *名前* " in rename option conflicts between symbol and section
	［説明］	rename オプションで指定した " *名前* " がセクション名とシンボル名の両方に存在します。 シンボル名を変更の対象にします。
L1102 (W)	［メッセージ］	Symbol " *シンボル* " redefined in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したシンボルはすでに定義されています。そのまま処理を続けます。
L1103 (W)	［メッセージ］	Invalid address value specified in option " *オプション* " : " *アドレス* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *アドレス* " は無効な値です。" *アドレス* " の指定を無視します。
L1104 (W)	［メッセージ］	Invalid section specified in option " *オプション* " : " *セクション* "
	［説明］	" *オプション* " で無効なセクションを指定しています。
	［対処方法］	以下を確認してください。 （1）-output オプションは，初期値のないセクションを指定できません。 （2）-jump_entries_for_pic オプションは，コードセクション以外を指定できません。
L1110 (W)	［メッセージ］	Entry symbol " *シンボル* " in entry option conflicts
	［説明］	entry オプションで指定した " *シンボル* " 以外のシンボルがコンパイル，アセンブル時にエントリ・シンボルとして指定されています。オプション指定を優先します。

L1120 (W)	［メッセージ］	Section address is not assigned to " *セクション* "
	［説明］	" *セクション* " のアドレス指定がありません。" *セクション* " を最後尾に配置します。
	［対処方法］	optlnk オプション -start を使用して，セクションのアドレスを設定してください。
L1121 (W)	［メッセージ］	Address cannot be assigned to absolute section " *セクション* " in start option
	［説明］	" *セクション* " は絶対アドレス・セクションです。絶対アドレス・セクションに対するアドレス指定を無視します。
L1122 (W)	［メッセージ］	Section address in start option is incompatible with alignment : " *セクション* "
	［説明］	start オプションで指定した " *セクション* " のアドレスはアライメント数と矛盾しています。アライメント数に合わせてセクションアドレスを補正します。
L1130 (W)	［メッセージ］	Section attribute mismatch in rom option : " *セクション1*, *セクション2* "
	［説明］	rom オプションで指定した " *セクション1* " と " *セクション2* " の属性，アライメント数が異なります。" *セクション2* " のアライメント数はどちらか大きい方を有効とします。
L1140 (W)	［メッセージ］	Load address overflowed out of record-type in option " *オプション* "
	［説明］	アドレス値よりも小さい record 形式を指定しました。指定した record 形式を越える範囲は，別の record 形式で出力します。
L1141 (W)	［メッセージ］	Cannot fill unused area from " *アドレス* " with the specified value
	［説明］	空きエリアのサイズが space オプションで指定された値の倍数となっていないため，" *アドレス* " 以降に指定データを出力できませんでした。
L1150 (W)	［メッセージ］	Sections in " *オプション* " option have no symbol
	［説明］	" *オプション* " で指定したセクションは外部定義シンボルがありません。
L1160 (W)	［メッセージ］	Undefined external symbol " *シンボル* "
	［説明］	未定義の " *シンボル* " を参照しています。
L1170 (W)	［メッセージ］	Specified SBR addresses conflict
	［説明］	異なる複数の SBR アドレスが指定されました。SBR=USER として処理します。
L1171 (W)	［メッセージ］	Least significant byte in SBR=" *定数* " ignored
	［説明］	SBR オプションで指定されたアドレス " *定数* " の下位 8bit は無効です。
L1180 (W)	［メッセージ］	Directive command " *制御命令* " is duplicated in " *ファイル* "
	［説明］	複数のソース・ファイルに，" *制御命令* " を記述しています。 " *制御命令* " は，複数記述することはできません。
L1181 (W)	［メッセージ］	Fail to write " *出力コード種別* "
	［説明］	出力ファイルへの，" *出力コード種別* " の書き込みが失敗しました。 出力ファイルに，" *出力コード種別* " の書き込み先アドレスが含まれていない可能性があります。 出力コード種別 : ID コード書き込み失敗時 :　"ID Code" PROTECT/OFSREG コード書き込み失敗時 : "Protect Code" or "OFSREG Code" CRC コード書き込み失敗時 :　"CRC Code"
L1182 (W)	［メッセージ］	Cannot generate vector table section " *セクション* "
	［説明］	入力ファイル内に，ベクタ・テーブル " *セクション* " があります。リンカは，" *セクション* " を自動生成しません。

L1183 (W)	［メッセージ］	Interrupt number " *ベクタ番号* " of " *セクション* " is defined in input file
	［説明］	VECTN オプションで記述したベクタ番号は，入力ファイル内で定義済みです。入力ファイルの内容を優先して，処理を継続します。
L1190 (W)	［メッセージ］	Section " *セクション* " was moved other area specified in option "cpu=< *メモリ属性* >"
	［説明］	外部変数アクセス最適化によりオブジェクト・サイズが変更されたため，次の cpu 指定範囲の " *セクション* " を移動しました。
L1191 (W)	［メッセージ］	Area of "FIX" is within the range of the area specified by "cpu=< *メモリ属性* >" :"<start>-<end>"
	［説明］	cpu オプションで，メモリ属性 FIX と FIX 以外の <start>-<end> 範囲が重複していたため，FIX を有効にしました。
L1192 (W)	［メッセージ］	Bss Section " *セクション名* " is not initialized
	［説明］	初期値なしのデータ・セクション " *セクション名* " は，初期設定プログラムで初期化できません。
	［対処方法］	-cpu 指定範囲，ポインタ変数のサイズ指定を見直してください。
L1193 (W)	［メッセージ］	Section " *セクション名* " specified in option " *オプション* " is ignored
	［説明］	-cpu=stride の機能で分割したセクションの，後半部への " *オプション* " 指定は無効となります。
	［対処方法］	後半部のセクションは " *オプション* " で指定しないでください。
L1194 (W)	［メッセージ］	Section " *セクション* " in relocation " *ファイル* "-" *セクション* "-" *オフセット* " is changed.
	［説明］	" *セクション* "" *ファイル* "" *オフセット* " の位置にある " *セクション* " を参照していたリロケーションが，分割した後半セクションを参照するよう変更しました。
	［対処方法］	分割しないようにするには，" *セクション* " を contiguous_section オプションで指定してください。
L1200 (W)	［メッセージ］	Backed up file " *ファイル 1* " into " *ファイル 2* "
	［説明］	入力ファイル " *ファイル 1* " は書き換えられました。書き換える前の " *ファイル 1* " の内容は " *ファイル 2* " にバックアップされています。
L1300 (W)	［メッセージ］	No debug information in input files
	［説明］	入力ファイル内にデバッグ情報がありません。debug，sdebug，compress オプション指定を無視します。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル時に該当するオプションを指定しているか確認してください。
L1301 (W)	［メッセージ］	No inter-module optimization information in input files
	［説明］	入力ファイル内にモジュール間最適化情報がありません。optimize オプションを無視します。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル時に goptimize オプションを指定してください。
L1302 (W)	［メッセージ］	No stack information in input files
	［説明］	入力ファイル内にスタック情報がありません。stack オプションを無視します。入力ファイルがアセンブラ出力ファイルまたは SYSROF->ELF コンバート・ファイルの場合は，stack オプションは無効です。

L1303 (W)	［メッセージ］	No rts information in input files
	［説明］	.rts ファイルを生成可能な入力ファイルがありません。 .rts ファイルを生成せずに処理を終了します。
L1304 (W)	［メッセージ］	No utl information in input files
	［説明］	utl ファイルを生成するための情報が，全く入力されませんでした。
L1305 (W)	［メッセージ］	Entry address in " *ファイル* " conflicts : " *アドレス* "
	［説明］	異なるエントリーアドレスのファイルが複数入力されています。
L1310 (W)	［メッセージ］	" *セクション* " in " *ファイル* " is not supported in this tool
	［説明］	" *ファイル* " 内に非サポートセクションがありました。" *セクション* " を無視します。
L1311 (W)	［メッセージ］	Invalid debug information format in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内のデバッグ情報は dwarf2 ではありません。debug 情報を削除します。
L1320 (W)	［メッセージ］	Duplicate symbol " *シンボル* " in " *ファイル* "
	［説明］	" *シンボル* " は重複しています。先に入力したファイル内シンボルを優先します。
L1321 (W)	［メッセージ］	Entry symbol " *シンボル* " in " *ファイル* " conflicts
	［説明］	エントリ・シンボル定義のあるオブジェクト・ファイルを複数入力しました。先に入力したファイル内のエントリ・シンボルを有効にします。
L1322 (W)	［メッセージ］	Section alignment mismatch : " *セクション* "
	［説明］	アライメント数の異なる同名セクションを入力しました。アライメント数は最大の指定を有効にします。
L1323 (W)	［メッセージ］	Section attribute mismatch : " *セクション* "
	［説明］	属性の異なる同名セクションを入力しました。絶対セクションと相対セクションの場合は，絶対セクションとして扱います。read/write 属性が異なる場合は，どちらも許可します。
L1324 (W)	［メッセージ］	Symbol size mismatch : " *シンボル* " in " *ファイル* "
	［説明］	サイズの異なるコモン・シンボルまたは定義シンボルが入力されました。定義シンボルを優先します。コモン・シンボル同士の場合は，先に入力したファイル内シンボルを優先します。
L1325 (W)	［メッセージ］	Symbol attribute mismatch : " *シンボル* " : " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内の " *シンボル* " が，他のファイルの同名シンボルと属性が一致していません。
	［対処方法］	シンボルを確認してください。
L1326 (W)	［メッセージ］	Reserved symbol " *シンボル* "is defined in " *ファイル* "
	［説明］	予約された名称のシンボル " *シンボル* " が " *ファイル* " 内で定義されています。
L1327 (W)	［メッセージ］	Section alignment in option "aligned_section" is small : " *セクション* "
	［説明］	aligned_section オプション指定時のアライメント数 16 の方が、" *セクション* " のアライメント数より小さいため，指定セクションに対するオプション指定を無視します。
L1330 (W)	［メッセージ］	Cpu type " *マイコン種別 1* " in " *ファイル* " differ from " *マイコン種別 2* "
	［説明］	異なるマイコン種別のファイルを入力しました。マイコン種別を H8SX として処理を継続します。

L1400 (W)	［メッセージ］	Stack size overflow in register optimization
	［説明］	レジスタ最適化で，スタック・アクセス・コードがコンパイラのスタック量制限値を越えました。レジスタ最適化指定を無視します。
L1401 (W)	［メッセージ］	Function call nest too deep
	［説明］	関数の呼び出しネストが深すぎるため，レジスタ最適化を実施できません。
L1402 (W)	［メッセージ］	Parentheses specified in option "start" with optimization
	［説明］	start オプションで括弧 "( )" を記述した場合，最適化機能は使用できません。 最適化機能を無効にします。
L1410 (W)	［メッセージ］	Cannot optimize " *ファイル* "-" *セクション* " due to multi label relocation operation
	［説明］	複数ラベルのリロケーション演算を持つセクションは最適化できません。" *ファイル* " 内の " *セクション* " を最適化対象外にします。
L1420 (W)	［メッセージ］	" *ファイル* " is newer than " *プロファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " は " *プロファイル* " より後に更新されました。プロファイル情報を無視します。
L1430 (W)	［メッセージ］	Cannot generate effective bls file for compiler optimization
	［説明］	無効な bls ファイルが生成されました。コンパイル時に，外部変数アクセス最適化 (map オプション) を指定しても，この最適化は実施できません。
	［対処方法］	コンパイラの外部変数アクセス最適化 (map オプション) には，以下の制限があります。該当する内容がないかを確認し，セクション配置を見直してください。 コンパイル時に base オプションを使用している場合，コードセクションの直後にデータ・セクションを配置すると，外部変数アクセス最適化が実施できない場合があります。 ※ bls ファイルは " 外部シンボル割り付け情報ファイル " を指します。コンパイラの map オプションに使用するための情報ファイルです。
L1500 (W)	［メッセージ］	Cannot check stack size
	［説明］	スタックセクションがないため，コンパイル時の stack オプションで指定したスタックサイズの整合性をチェックできません。
	［対処方法］	コンパイル時の stack オプションの整合性をチェックするためにはコンパイル時，アセンブル時に goptimize オプション指定が必要です。
L1501 (W)	［メッセージ］	Stack size overflow : " *スタックサイズ* "
	［説明］	スタック・セクション・サイズが，コンパイル時に stack オプションで指定した " *スタックサイズ* " を越えました。
	［対処方法］	コンパイル時のオプションを変更するか，スタック量を削減できるようにプログラムを変更してください。
L1502 (W)	［メッセージ］	Stack size in " *ファイル* " conflicts with that in another file
	［説明］	複数のファイルで異なるスタックサイズを指定されています。
	［対処方法］	コンパイル時のオプションを確認してください。
L1510 (W)	［メッセージ］	Input file was compiled with option "smap" and option "map" is specified at linkage
	［説明］	smap を指定してコンパイルしたファイルがあります。
	［対処方法］	smap を指定したファイルは，2 回目のビルドで map オプションを指定してコンパイルしないでください。

P1600 (W)	［メッセージ］	An error occurred during name decoding of " *インスタンス* "
	［説明］	" *インスタンス* " はデコードできませんでした。エンコード名でメッセージ出力します。
W0022	［メッセージ］	Same category option specified - ignored ' *オプション* '
	［説明］	相反するオプションが重複して指定されました。 C コンパイラは，後に指定されたオプションを有効として処理を続けます。
W0023	［メッセージ］	Incompatible chip name
	［説明］	コマンド行上のデバイス種別とソース中のデバイス種別が異なります。 コマンド行上のデバイス種別が優先されます。
W0029	［メッセージ］	'-QC' option is not portable
	［説明］	-qc オプションは，ANSI 準拠ではありません。
W0031	［メッセージ］	'-ZP' option is not portable
	［説明］	-zp オプションは，ANSI 準拠ではありません。
W0032	［メッセージ］	'-ZC' option is not portable
	［説明］	-zc オプションは，ANSI 準拠ではありません。
W0036	［メッセージ］	【78K0】 '-ZI' option is not portable
	［説明］	【78K0】 -zi オプションは，ANSI 準拠ではありません。
W0037	［メッセージ］	【78K0】 '-ZL' option is not portable
	［説明］	【78K0】 -zl オプションは，ANSI 準拠ではありません。
W0038	［メッセージ］	【78K0】 '-ZI' option specified - regarded as '-QC'
	［説明］	【78K0】 int と short を char とみなすオプション（-zi）が指定されたため，int 拡張抑制最適化オプション（-qc）を有効とします。
W0039	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified - regarded as '-ZL'
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されたため，long を int とみなすオプション（-zl）を有効とします。
W0040	［メッセージ］	【78K0】 '-RK' option required '-SM' - ignored '-RK'
	［説明］	【78K0】 ローカル変数最適化オプション（-rk）は，スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されたときのみ有効です。 ローカル変数最適化オプション（-rk）は無視されます。
W0041	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified - ignored '-QR'
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されたため，レジスタ最適化オプション（-qr）は無視されます。
W0045	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified - ignored '-ZR'
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されたため，パスカル関数インタフェース指定オプション（-zr）は無視されます。

W0046	［メッセージ］	【78K0】 '-ZF' option specified -regarded as '-QL1'
	［説明］	【78K0】 フラッシュ領域のオブジェクト作成オプション（-zf）が指定されたため，定型コード・パターンのライブラリ置き換えオプション（-ql）で，-ql2 以降は -ql1 とみなされます。
	［メッセージ］	【78K0R】 '-ZX2' option specified -regarded as '-QL1'
	［説明］	【78K0R】 RAM 配置用オブジェクト作成オプション（-zx2）が指定されたため，定型コード・パターンのライブラリ置き換えオプション（-ql）で，-ql2 以降は -ql1 とみなされます。
W0054	［メッセージ］	【78K0】 '-ZF' option specified –ignored '-ZD'
	［説明］	【78K0】 フラッシュ領域のオブジェクト作成オプション（-zf）が指定されたため，プロローグ／エピローグ対応ライブラリ使用オプション（-zd）は無視されます。
W0055	［メッセージ］	【78K0】 '-ZM' option required '-SM' -ignored '-ZM'
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル拡張仕様オプション（-zm）は，スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されたときのみ有効です。 -zm オプションは無視されます。
W0056	［メッセージ］	【78K0】 This chip does not support bank function - ignored bank function
	［説明］	【78K0】 指定したデバイスはバンク機能をサポートしていません。 バンク機能は無視されます。
W0057	［メッセージ］	【78K0】 '-MF' option specified for bank function - ignored '-ZR'
	［説明］	【78K0】 バンク機能をサポートするための関数情報ファイル指定オプション（-mf）が指定されたため，パスカル関数インタフェース指定オプション（-zr）は無視されます。
W0058	［メッセージ］	【78K0】 '-MF' option specified for bank function - ignored '-SM'
	［説明］	【78K0】 バンク機能をサポートするための関数情報ファイル指定オプション（-MF）が指定されたため，スタティック・モデル指定オプション（-sm）は無視されます。
W0059	［メッセージ］	【78K0】 '-MF' option specified for bank function - ignored '-ZM'
	［説明］	【78K0】 バンク機能をサポートするための関数情報ファイル指定オプション（-mf）が指定されたため，スタティック・モデル拡張仕様オプション（-zm）は無視されます。
W0060	［メッセージ］	【78K0】 Function Information File : Illegal description for '*シンボル*'
	［説明］	【78K0】 関数情報ファイル中の記述に不整合があります。
W0063	［メッセージ］	【78K0】 Function Information File : Function ('*関数名*') does not exist in '*ソース・ファイル名*'
	［説明］	【78K0】 関数情報ファイル中にソース・ファイルには存在しない関数が指定されています。この関数情報指定は無視されます。
W0064	［メッセージ］	【78K0】 Function Information File : Deleted function ('*関数名*') in '*ソース・ファイル名*'
	［説明］	【78K0】 ソース・ファイルには存在しない関数の記述を関数情報ファイルから削除しました。
W0065	［メッセージ］	【78K0】 '-QW3' option deleted - regarded as '-QW2'
	［説明］	【78K0】 最適化指定オプション（-qw3）は削除されたため，-qw2 を有効とします。

W0067	［メッセージ］	【78K0R】 ' *オプション*' option deleted - ignored
	［説明］	【78K0R】 削除されたオプションが指定されました。'*オプション*' は無視されます。
W0068	［メッセージ］	【78K0R】 ' *オプション1*' option deleted - regarded as ' *オプション2*'
	［説明］	【78K0R】 '*オプション1*' は削除されたため，'*オプション2*' を有効にします。
W0070	［メッセージ］	【78K0R】 Functions are treated as far function
	［説明］	【78K0R】 フラッシュ領域の先頭アドレスとミラー元領域のアドレスの関係から，関数を far 領域に配置します。-zx 指定時は，関数を far（RAM）領域に配置します。
W0071	［メッセージ］	【78K0R】 ROM data are treated as far data
	［説明］	【78K0R】 フラッシュ領域の先頭アドレスとミラー元領域のアドレスの関係から，ROM データの const 修飾型変数，文字列リテラル，集成体型自動変数の初期値，switch 文の分岐テーブルを far 領域に配置します。 ミラー空間がない場合も ROM データを far 領域に配置します。
W0072	［メッセージ］	【78K0R】 Please check standard library function
	［説明］	【78K0R】 ROM データ配置指定オプション（-rf/-rn）やフラッシュ領域指定オプション（-zt/-zz）により，ROM データを指すポインタと RAM データを指すポインタは異なるサイズになりました。一部の標準ライブラリのインタフェースが合わなくなります。ミラー空間がない場合も一部の標準ライブラリのインタフェースが合わなくなります。
	［対処方法］	【78K0R】 const 変数へのポインタを引数に持つ標準ライブラリは，末尾に "_f" を付けた関数名で呼び出してください。 このメッセージは標準ライブラリの使用，未使用にかかわらず常に表示されます。
W0073	［メッセージ］	【78K0R】 Combination of "*ROM データ配置指定／フラッシュ領域指定オプション*/ NO MIRROR AREA" and " *メモリ・モデル・オプション*" does not conform to ANSI C
	［説明］	【78K0R】 ROM データ配置指定オプション（-rf/-rn）やフラッシュ領域指定オプション（-zt/-zz）により，ROM データを指すポインタと RAM データを指すポインタは異なるサイズになりました。ANSI 準拠ではなくなります。ミラー空間がない場合も ANSI 準拠ではなくなります。
	［対処方法］	【78K0R】 ROM データを指すポインタは，const 修飾をつけてください。ROM データ，RAM データ両方を指すポインタは，__far 修飾子をつけてください。 このメッセージは，ROM データを指すポインタと RAM データを指すポインタのサイズが異なる場合，常に表示されます。
W0075	［メッセージ］	【78K0】 '-MA' option specified - ignored '-RD'
	［説明］	【78K0】 変数情報ファイル指定オプション（-ma）が指定されたため，外部変数／外部 static 変数の saddr 自動割り当てオプション（-rd）を無視します。
	［メッセージ］	【78K0R】 '-MA' option specified - ignored '-RD'
	［説明］	【78K0R】 変数／関数情報ファイル指定オプション（-ma）が指定されたため，外部変数／外部 static 変数の saddr 自動割り当てオプション（-rd）を無視します。
W0076	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified -regarded as '-QL4'
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル（-SM）が指定されたため，定型コード・パターンのライブラリ置換オプション（-QL）で，-QL5 は -QL4 とみなします。

W0203	［メッセージ］	Trigraph encountered
	［説明］	トライグラフ・シーケンス（3 文字表記）がありました。
	［対処方法］	-za オプションを指定した場合は，トライグラフ・シーケンスが有効となるため，このワーニングは出力されません。
W0304	［メッセージ］	Identifier truncate to ' *識別子* '
	［説明］	指定された識別子が長すぎます。識別子が“_”（アンダスコア）を含め 250 文字を越えました。
	［対処方法］	識別子の長さを短くしてください。
W0309	［メッセージ］	Unused ' *変数名* '
	［説明］	指定された変数はソース中で宣言されていますが，まったく使われていません。
W0310	［メッセージ］	' *変数名* ' is assigned a value which is never used
	［説明］	指定された変数は代入文には使われていますが，その他ではまったく使われていません。
W0320	［メッセージ］	No null terminator in string literal
	［説明］	文字列リテラル中にヌル文字を付加していません。
W0328	［メッセージ］	Unrecognized character escape sequence ' *文字* '
	［説明］	エスケープ・シーケンスとして正しく認識することができません。
W0330	［メッセージ］	【78K0】 '-ZI' option specified-int & short are treated as char in this file
	［説明］	【78K0】 -zi オプションが指定されました。 ファイル中の int，および short の記述は char とみなします。
W0331	［メッセージ］	【78K0】 '-ZL' option specified-long is treated as int in this file
	［説明］	【78K0】 -zl オプションが指定されました。 ファイル中の long の記述は int とみなします。
W0332	［メッセージ］	【78K0R】 Non-supported keyword found-ignored ' *関数属性子* ' in this file
	［説明］	【78K0R】 サポートしないキーワードを検出しました。 ファイル中の関数属性子は無視します。
W0333	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-ignored ' *関数属性子* ' keyword in this file
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 ファイル中の関数属性子は無視されます。
W0335	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-long constant is treated as int constant
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 long 定数の記述は int 定数とみなされます。
W0339	［メッセージ］	【78K0】 '__temp' required '-SM –ZM' -ignored ' '__temp' in this file
	［説明］	【78K0】 テンポラリ変数指定キーワード __temp は，スタティック・モデル指定オプション（-sm）と，スタティック・モデル拡張仕様オプション（-zm）が指定されたときのみ有効です。 このファイルでは，__temp キーワードは無視されます。
W0340	［メッセージ］	Unreferenced label ' *ラベル名* '
	［説明］	指定されたラベルは定義済みですが，一度も参照されていません。

W0401	［メッセージ］	Conversion may lose significant digits
	［説明］	long から int への変換などが行われています。値が失われる可能性がありますので，注意してください。
W0410	［メッセージ］	Illegal pointer conversion
	［説明］	ポインタとポインタ以外のものの変換が行われています。
W0411	［メッセージ］	Illegal pointer combination
	［説明］	ポインタ同士で異なる型のものを混合して使用しています。
W0412	［メッセージ］	Illegal pointer combination in conditional expression
	［説明］	ポインタ同士で異なる型のものを条件式に使用しています。
W0413	［メッセージ］	Illegal structure pointer combination
	［説明］	型の異なる構造体へのポインタを混合して使用しています。
W0415	［メッセージ］	【78K0R】 Conversion may lose significant digits for far pointer
	［説明］	【78K0R】 far ポインタから near ポインタ，int への変換などが行われています。値が失われる可能性がありますので，注意してください。
W0416	［メッセージ］	【78K0R】 Illegal type and size (far/near) pointer combination
	［説明］	【78K0R】 ポインタ同士で異なる型，異なるサイズ（far ポインタ /near ポインタ）のものを混合して使用しています。
W0417	［メッセージ］	【78K0R】 Illegal type and size (far/near) pointer combination in conditional expression
	［説明］	【78K0R】 ポインタ同士で異なる型，異なるサイズ（far ポインタ /near ポインタ）のものを条件式に使用しています。
W0418	［メッセージ］	【78K0R】 Illegal structure and size (far/near) pointer combination
	［説明］	【78K0R】 構造体へのポインタ同士で，異なる型，異なるサイズ（far ポインタ /near ポインタ）のものを混合して使用しています。
W0503	［メッセージ］	Possible use of ' *変数名* ' before definition
	［説明］	変数に値が代入される前に，その変数を使用しています。
W0504	［メッセージ］	Possibly incorrect assignment
	［説明］	if，while，do 文などで条件式の主な演算子が代入演算子です。
W0505	［メッセージ］	Operator ' *演算子* ' has no effect
	［説明］	演算子にコマンド上の作用がありません。 記述ミスと思われます。
W0510	［メッセージ］	Pointer mismatch in function ' *関数名* '
	［説明］	与えられた引数が，引数の型のリストや関数定義で指定されたものとは異なるポインタの型を持ちます。
W0511	［メッセージ］	Different argument types in function ' *関数名* '
	［説明］	関数の呼び出しで与えられた引数の型が，引数の型のリストや関数定義と一致していません。
W0522	［メッセージ］	Ambiguous operators need parentheses
	［説明］	2 つのシフト，関係，ビット論理演算子が，かっこなしに連続して現れています。

W0528	［メッセージ］	'&' is not allowed array/function , ignored
	［説明］	配列名や関数名に＆演算子をつける必要はありません。
W0540	［メッセージ］	Constant out of range in comparison
	［説明］	定数部分式が，もう一方の部分式の型によって許される範囲外の値と比較されています。
W0543	［メッセージ］	【78K0】 Undeclared parameter in noauto or norec function prototype
	［説明］	【78K0】 noauto，norec 関数のプロトタイプ宣言において，パラメータの宣言がされていません。
W0552	［メッセージ］	Undeclared parameter in __flashf function prototype
	［説明］	__flashf 関数のプロトタイプ宣言において，パラメータが宣言されていません。
W0553	［メッセージ］	【78K0R】 '-MA' option specified - undeclared parameter in function prototype
	［説明］	【78K0R】 変数／関数情報ファイル指定オプション（-ma）が指定されました。 アクセス頻度の高い関数を自動的に callt 関数に置き換えるため，関数ポインタのサイズが変わります。プロトタイプ宣言を引数の型宣言まで含めて正確に記述していない場合は，動作は保証されません
	［対処方法］	【78K0R】 関数のプロトタイプ宣言は，引数の型宣言を含めて記述してください。
W0613	［メッセージ］	Loop entered at top of switch
	［説明］	switch 文の直後に while，do，for などを指定しています。
W0615	［メッセージ］	Statement not reached
	［説明］	絶対に到達しない文があります。
W0622	［メッセージ］	No return value
	［説明］	値を返すべき関数が値を返していません。
	［対処方法］	値を返す必要がある場合は return 文を追加し，値を返す必要がなければ void 型の関数にしてください。
W0714	［メッセージ］	Too many register variables
	［説明］	レジスタ変数の宣言が多すぎます。
	［対処方法］	レジスタ変数を減らしてください。
W0721	［メッセージ］	Illegal type for register declaration
	［説明］	register 宣言が，許されない型に指定されています。 C コンパイラは，register 宣言を無視して処理を継続します。
W0725	［メッセージ］	Illegal zero sized structure member
	［説明］	構造体のメンバとして取られている領域が確保されていません。
W0744	［メッセージ］	Zero sized array ' *配列名* '
	［説明］	定義した配列の要素数が 0 です。
W0745	［メッセージ］	Expected function prototype
	［説明］	関数プロトタイプ宣言がありません。
W0748	［メッセージ］	A function is declared as a parameter
	［説明］	関数が引数として宣言されています。

W0749	［メッセージ］	Unused parameter ' パラメータ名 '
	［説明］	パラメータが使用されていません。
W0752	［メッセージ］	Undeclared initializer name ' *名前* '
	［説明］	初期化子名が宣言されていません。
W0760	［メッセージ］	Double and long double are treated as IEEE 754 single format
	［説明］	double，long double は，IEEE 754 の単精度フォーマットで処理します。
W0761	［メッセージ］	Cannot declare sreg with const or function
	［説明］	const 宣言されたもの，または関数に，sreg 宣言することができません。 sreg 宣言は無視されます。
W0762	［メッセージ］	Overlapped memory area ' *変数名 1* ' and ' *変数名 2* '
	［説明］	絶対番地配置指定が行われた変数名 1 と変数名 2 の領域が重複しています。
W0763	［メッセージ］	Cannot declare const with bit , boolean
	［説明］	bit，boolean 型変数は，const 宣言することができません。 const 宣言は無視されます。
W0764	［メッセージ］	' *変数名* ' initialized and declared extern-ignored extern
	［説明］	実体がなく，外部参照している変数を初期化しました。 extern 宣言は無視されます。
W0779	［メッセージ］	【78K0】 Not call ext_tsk in rtos_task
	［説明］	【78K0】 RTOS タスクにおいて，ext_tsk システム・コールを呼び出していません。
W0786	［メッセージ］	【78K0】 '-SM' option specified-undeclared parameter in function prototype
	［説明］	【78K0】 スタティック・モデル指定オプション（-sm）が指定されました。 関数プロトタイプ宣言において，パラメータの宣言がされていません。
W0787	［メッセージ］	Bit field type is not int
	［説明］	ビット・フィールドの型に int 型以外の型が指定されています。
	［対処方法］	ビット・フィールドの型を int 型で指定してください。
W0792	［メッセージ］	【78K0】 Undeclared parameter in__pascal function definition or prototype
	［説明］	【78K0】 __pascal 関数定義，またはプロトタイプ宣言において，パラメータが宣言されていません。 パラメータがない場合は void を明記する必要があります。
W0793	［メッセージ］	【78K0】 Variable parameters are not allowed for__pascal function - ignored __pascal
	［説明］	【78K0】 __pascal 関数には，可変長パラメータを指定することはできません。 __pascal キーワードは無視されます。
W0804	［メッセージ］	Unexpected characters following ' *プリプロセス指令* ' directive - newline expected
	［説明］	プリプロセス指令の後に余分な文字があります。
W0816	［メッセージ］	Redefined macro name ' *マクロ名* '
	［説明］	マクロ名が再定義されています。
W0817	［メッセージ］	Redefined system macro name ' *マクロ名* '
	［説明］	システム・マクロ名が再定義されています。

W0819	［メッセージ］	Mismatch number of parameter ' *マクロ名* '
	［説明］	#define で定義したパラメータの数と参照するときのパラメータの数が異なっています。
W0824	［メッセージ］	Identifier truncate to ' *マクロ名* '
	［説明］	マクロ名が長すぎます。 表示されている ' マクロ名 ' に短縮されます。
W0825	［メッセージ］	Macro recursion ' *マクロ名* '
	［説明］	#define 定義がリカーシブになっています。
W0829	［メッセージ］	Unrecognized pragma ' *文字列* '
	［説明］	この文字列はサポートしていません。
	［対処方法］	キーワードなどが間違っていないか確かめてください。 #pragma section で間違ったセグメントを指定した場合もこのワーニングになります。
W0832	［メッセージ］	【78K0】 Duplicated chip specifier
	［説明］	【78K0】 デバイス種別指定が重複しています。
W0835	［メッセージ］	Too many characters in assembler source line
	［説明］	アセンブラ・ソースの 1 行が長すぎます。
W0836	［メッセージ］	Expected assembler source
	［説明］	#asm と #endasm の間にアセンブラ・ソースがありません。
W0837	［メッセージ］	Output assembler source file , not object file
	［説明］	#asm ブロック，または __asm 文があります。 オブジェクト・ファイルの代わりにアセンブラ・ソースを出力します。
	［対処方法］	#asm，および __asm 文記述をオブジェクト・ファイルに出力するために -a，または -sa オプションを指定し，出力アセンブラ・ファイルをアセンブルしてください。
W0840	［メッセージ］	【78K0】 Undefined interrupt function ' *関数名* ' - ignored BANK or SP_SWITCH or LEAFWORK specified
	［説明］	【78K0】 定義のない割り込み関数に対して，退避先が指定されています。 レジスタ・バンク指定，スタック切り替え指定，あるいは LEAFWORK 指定は無視されます。
	［メッセージ］	【78K0R】 Undefined interrupt function ' *関数名* ' - ignored BANK or SP_SWITCH specified
	［説明］	【78K0R】 定義のない割り込み関数に対して，退避先が指定されています。 レジスタ・バンク指定，スタック切り替え指定は無視されます。
W0846	［メッセージ］	Rechanged section name ' *セクション名* '
	［説明］	同じセクション名に対し，重複して変更指定しています。 C コンパイラは，後に指定されたセクション名を有効として処理を続けます。
W0849	［メッセージ］	#pragma statement is not portable
	［説明］	#pragma 文は ANSI 準拠ではありません。
W0850	［メッセージ］	Asm statement is not portable
	［説明］	ASM 文は ANSI 準拠ではありません。

W0851	［メッセージ］	Data aligned in ' *領域名* '
	［説明］	セグメント領域あるいは構造体タグをデータ・アラインします。領域名は，セグメント名，あるいは構造体タグです。
W0852	［メッセージ］	Module name truncate to ' *モジュール名* '
	［説明］	指定されたモジュール名が長すぎます。 表示された ' モジュール名 ' に短縮されます。
W0856	［メッセージ］	Rechanged module name ' *モジュール名* '
	［説明］	重複してモジュール名を指定しています。
W0857	［メッセージ］	Section name truncate to ' *セクション名* '
	［説明］	指定されたセクション名が長すぎます。 表示された ' セクション名 ' に短縮されます。 セクション名は，8 文字以内にしてください。
W0869	［メッセージ］	' *セクション名* ' section cannot change after C body
	［説明］	指定したセクションは，C の本文記述後に変更することはできません。
W0870	［メッセージ］	Data aligned before ' *変数名* ' in ' *セクション名* '
	［説明］	' セクション名 ' 中に配置される ' 変数名 ' の前でデータ・アラインします。
W0871	［メッセージ］	Data aligned after ' *変数名* ' in ' *セクション名* '
	［説明］	' セクション名 ' 中に配置される ' 変数名 ' の後でデータ・アラインします。
W0872	［メッセージ］	【78K0R】 Unrecognized pragma EXT_TABLE - please specify '-ZT' option
	［説明］	【78K0R】 #pragma ext_table 指令は使用できません。
	［対処方法］	【78K0R】 -zt オプションを指定してください。
W0915	［メッセージ］	Asm statement found. skip to jump optimize this function' *関数名* '
	［説明］	#asm ブロック，または __asm 文が検出されました。 この関数はジャンプ最適化を行いません。W0837 の処置を行ってください。
W1111	［メッセージ］	sorry, not implemented option '*option*', ignored
	［説明］	オプション *option* はサポートしていません。無視されます。
W1112	［メッセージ］	-G option needs size(>=0): ignored
	［説明］	-G オプションには，続けてサイズの指定が必要です。∞（無限大）が指定されたものとみなしました。
W1114	［メッセージ］	file '*file*' with unknown suffix passed to ld
	［説明］	ファイル *file* は不明な拡張子のファイルです。ld850 へ渡します。
W1116	［メッセージ］	sorry, '*suffix*' file not supported, ignored
	［説明］	拡張子が *suffix* のファイルはサポートしていません。無視されます。
W1119	［メッセージ］	*option1* option overrides *option2* option.
	［説明］	オプション *option1* を指定したことによりオプション *option2* が無効になりました。
W1120	［メッセージ］	*option1* option obsolete, use *option2* instead
	［説明］	オプション *option1* は旧式のオプションです。オプション *option2* を使用してください。

W1123	［メッセージ］	'*option1*' option ignored, for '*option2*' option
	［説明］	オプション *option2* が指定されたのでオプション *option1* は無視されます。
W1126	［メッセージ］	-cn option must be used with V850 core, used -cnv850e option instead
	［説明］	オプション -cn は V850 コアのデバイスで使用しなければなりません。代わりにオプション -cnv850e が使用されます。
W1127	［メッセージ］	'*option*' option is not supported for V850 core.
	［説明］	オプション *option* は V850 コアのデバイスではサポートしていません。
W1128	［メッセージ］	cannot find programmable peripheral I/O registers, ignored
	［説明］	プログラマブル周辺 I/O レジスタが見つかりません。オプションは無視されます。
W1129	［メッセージ］	-cn option must be used with V850 core, used -cnv850e2 option instead
	［説明］	オプション -cn は，V850 コアのデバイスで使用しなければなりません。代わりにオプション -cnv850e2 が使用されます。
W1130	［メッセージ］	-cnv850e option must be used with V850E core, used -cnv850e2 option instead
	［説明］	オプション -cnv850e は，V850Ex コアのデバイスで使用しなければなりません。代わりにオプション -cnv850e2 が使用されます。
W1305	［メッセージ］	cannot remove temporary directory '*dir*'
	［説明］	テンポラリ・ファイル作成のために用意した作業用フォルダ *dir* を削除できません。
W1307	［メッセージ］	cannot unlink temporary file '*file*'
	［説明］	テンポラリ・ファイル *file* を削除できません。
W1308	［メッセージ］	output file of *option1* overrides output file of *option2*
	［説明］	オプション *option2* の出力ファイルを指定したことにより，オプション *option1* の出力ファイルが上書きされます。
W2015	［メッセージ］	illegal warning message number '*num*' specified by '*option*'
	［説明］	*option* で指定された *num* は正しい警告メッセージ番号ではありません。
W2042	［メッセージ］	illegal argument for _rcopy
	［説明］	コピー・ルーチン _rcopy の引数が不正です。
W2044	［メッセージ］	cannot expand *func* for illegal argument
	［説明］	関数 *func* の引数の不正のため，インライン展開を行いません。
W2107	［メッセージ］	Non empty file is expected to end in new-line character.
	［説明］	空ではないファイルは，改行文字で終了してください。
W2127	［メッセージ］	redefined macro name '*name*'
	［説明］	マクロ名 *name* が再定義されています。あとから定義されたものが有効になります。
W2132	［メッセージ］	macro recursion '*name*'. Macro is expanded only one time.
	［説明］	マクロ再帰があります。マクロは一度しか展開されません。
W2150	［メッセージ］	unexpected character(s) following directive '*directive*'
	［説明］	前処理指令 *directive* の後ろに余分なトークンがあります。余分なトークンは無視されます。
W2161	［メッセージ］	unexpected non-whitespace before preprocessing directive
	［説明］	前処理指令の前に空白文字類以外の文字があります。

W2162	［メッセージ］	unrecognized pragma directive '#pragma *directive*', ignored
	［説明］	#pragma *directive* は認識されません。このプラグマ指令は無視されます。
W2163	［メッセージ］	Digit sequence after '#line' is interpreted as a decimal interger.
	［説明］	#line に続く数字列は 10 進数として解釈されます。
W2166	［メッセージ］	recognized pragma directive '#pragma *directive*'
	［説明］	前処理指令は #pragma *directive* と認識されます。
W2172	［メッセージ］	constant out of range
	［説明］	定数値が表現できる範囲を越えています。下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなします。
	［具体例］	定数値が型に対して表現できる範囲を越えた場合に表示されます。 例 　char 型変数に対して 0xff 以上の値の代入
W2176	［メッセージ］	hexadecimal digit out of range
	［説明］	16 進数値で表現できる範囲を越えています。この処理系では最後の 2 文字を有効とします。
W2180	［メッセージ］	cannot convert *code1* code into *code2* code (data *data1 data2 data3*)
	［説明］	*code1* から *code2* へのコード変換ができません。 　*code1*　：ホスト環境の文字コード 　*code2*　：実行環境の文字コード 　*data**　：変換できなかったデータ（16 進表記）
W2181	［メッセージ］	undefined escape character (*code*)
	［説明］	未定義のエスケープ文字です。
W2212	［メッセージ］	Declaration of *name* hides parameter.
	［説明］	引数と同名のシンボル *name* の宣言があるために，シンボルを有効とし，引数の宣言が隠されます。この警告メッセージは -ansi オプション指定時，E2211 のエラー・メッセージとなります。
W2215	［メッセージ］	Undeclared function '*function*' is called.
	［説明］	宣言のない関数 *function* が呼ばれました。このメッセージは，-w2 指定時のみ表示されます。
W2216	［メッセージ］	Nothing is declared.
	［説明］	宣言子が何も指定されていません。
W2222	［メッセージ］	Plain int bitfield is treated as unsigned int.
	［説明］	単なる int のビット・フィールドを unsinged int とみなします。

W2231	［メッセージ］	Initialization of non-auto pointer using non-number initializer is not position independent.
	［説明］	自動変数ではないポインタ変数の値以外の初期値を用いた初期化の指示に対するコードは，ポジション・インディペンデントではありません。 このメッセージは，-w2 指定時のみ表示されます。
	［具体例］	自動変数ではないポインタ変数値以外の値を初期値として用い，初期化指示に対するコードが存在する場合に表示されます。ポジション・インディペンデント・コード（PIC）用にサポートされた警告メッセージです。 例 int *ip = &i; 上記の初期化は，ip が自動変数ならば，実行時に値が代入されるので PIC となります。ip が自動変数でなければ，コンパイル時に値が決まり，PIC にはならないので，この警告メッセージを出力します。 CA850 で，プログラムを TEXT セグメント，変数を DATA セグメントに配置した場合，プログラムの分岐や，変数の参照は TP レジスタ，GP レジスタ相対のコードになります。これは，実行時，リンク時に配置したアドレスとは異なるアドレスにコピーされたとしても，TP レジスタ，GP レジスタの値を設定し直せば，正常に動作するプログラムになります。 PIC とは，配置されたアドレスに依存しないコードのことになります。そのため，外部変数であるポインタ変数にアドレスを初期値として代入する場合には，リンク時のアドレスが代入されてしまうために，実行時にアドレスが変更されると，正常に動作しません。つまり，PIC にはならないので，この警告メッセージを出力するような仕様になっています。 ただし，r0 相対（CONST セグメントなど）が使用されている場合には，アドレスが絶対番地（0 番地からの相対のため）になるため，PIC にはなりません。
W2244	［メッセージ］	'asm' used out of function is not supported completely.
	［説明］	関数の外で記述されたアセンブラ記述 asm，および関数の外で記述された #pragma asm ～ #pragma endasm の間のアセンブラ記述には制限があります。
W2254	［メッセージ］	zero sized array '*symbol*'
	［説明］	配列のサイズに 0 が指定されてます。
W2267	［メッセージ］	illegal use of '*specifier*'
	［説明］	記憶域クラス指定子“*specifier*”の使用方法が正しくありません。
W2287	［メッセージ］	Function requires return value.
	［説明］	戻り値を持つ関数において，関数の戻り値が指定されていません。戻り値に 0 が指定されたものとみなします。
W2289	［メッセージ］	return type mismatch *type1* (*type2*)
	［説明］	return 文で示された戻り値の型 *type2* が，関数の戻り型 *type1* と一致しません。
W2291	［メッセージ］	argument type mismatch *type1* (*type2*)
	［説明］	実引数の型 *type2* が，関数宣言時の仮引数の型 *type1* と一致しません。
W2293	［メッセージ］	Type specifier of argument *name* is missing.
	［説明］	関数定義において，宣言されている仮引数名 *name* の型指定子が省略されています。int 型とみなします。この警告メッセージは -ansi オプション指定時，E2292 のエラー・メッセージとなります。

W2302	［メッセージ］	illegal bit-field type
	［説明］	ビット・フィールドに対し，ANSI 仕様で指定することのできない型が指定されています。指定された型の整列条件でパディングします。 この警告メッセージは -ansi オプション指定時，E2301 のエラー・メッセージとなります。このメッセージは，-w2 指定時のみ表示されます。
W2306	［メッセージ］	The bit-field object '*name*' is put into the next unit.
	［説明］	ビット・フィールド *name* は境界を越えるため，次の領域に配置されます。このメッセージは，-w2 指定時のみ表示されます。
W2373	［メッセージ］	used '&' for member of packed structure
	［説明］	パッキングされた構造体のメンバに対しアドレスを使用しています。

	［具体例］	構造パッキングを行って，次のいずれかの条件に該当する場合，データのアクセスは，デバイスのデータ・アライメントに従いアドレスをマスクして行われるため，構造体メンバのアドレスでのアクセスで，データの消失や切り捨てが生じます。
		- ミス・アライン・アクセスに対応していないデバイスを使用している
		- ミス・アライン・アクセスに対応したデバイスで，ミス・アライン・アクセスを禁止している
		例
		`struct  test {`
		`  char c;  /* offset 0 */`
		`  int  i;  /* offset 1-4 */`
		`} test;`
		`int *ip, i;`
		`void func(){`
		`  i = *ip;  /* マスクされたアドレスでアクセスされる */`
		`}`
		
		`void func2(){`
		`  ip = &(test.i);`
		`}`

W2380	［メッセージ］	function returns address of local variable
	［説明］	関数の戻り値に自動変数のアドレスが指定されています。自動変数のアドレスの返却をしないでください。

	［対処方法］	次の例のように，自動変数のアドレスを返却値にしないようにしてください。
		例
		`void* func(void)`
		`{`
		`  int i;`
		`  return &i;`
		`}`

W2416	［メッセージ］	over 0x2000 tables, ignored -Xcase=table option
	［説明］	テーブル数が 0x2000 を越えましたので if-else 形式で出力します。-Xcase=table は無視されます。

W2520	［メッセージ］	Immediate for shift operator is out of range.
	［説明］	シフト命令に対し指定されたイミーディエトの値が指定可能な値の範囲を越えています。下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなします。
W2521	［メッセージ］	division by zero
	［説明］	コンパイル時に行われる定数式の演算において，0 による除算が生じました。定数式に 0 が指定されたものとみなします。
W2525	［メッセージ］	illegal type combination for '*operator*' (*type1*, *type2*)
	［説明］	*operator* 演算子に対する型の組み合わせ（*type1*，*type2*）が正しくありません。型変換して処理を続行します。この警告メッセージは -ansi オプション指定時，E2524 のエラー・メッセージとなることがあります。
W2527	［メッセージ］	Operands of '*operator*' operator must have same type (*type1*, *type2*).
	［説明］	*operator* 演算子の両辺の型は同じ型でなければなりません（*type1*，*type2*）。
W2554	［メッセージ］	cannot convert non-Lvalue array to pointer
	［説明］	左辺値でない配列は，ポインタに変換できません。この警告メッセージは -ansi オプション指定時，E2553 のエラー・メッセージとなります。
W2555	［メッセージ］	expression *expression* must have enumeration type.
	［説明］	*expression* は enum 型にしてください。
W2600	［メッセージ］	ignored option '*option*'
	［説明］	オプション *option* は，無視されます。
W2601	［メッセージ］	*category* is not supported now.
	［説明］	*category* で示された機能は現在サポートされていません。
W2606	［メッセージ］	Wide-character is not supported.
	［説明］	ワイド文字はサポートされていません。ワイド文字は無視されます。
W2607	［メッセージ］	Multibyte-character is not supported.
	［説明］	マルチバイト文字はサポートされていません。マルチバイト文字は無視されます。
W2609	［メッセージ］	Specified warning message number '*num*' is not supported. Warning message number W2000-W2999 is supported now.
	［説明］	指定された警告メッセージ番号 *num* はサポートされておりません。対応している警告メッセージ番号は 2000 番台です。
W2621	［メッセージ］	duplicated cpu type, command line option is used
	［説明］	ターゲット・デバイスの指定が重複しています。プロジェクト・ファイル設定時，または -cpu オプションで指定されたターゲット・デバイスが有効となります。
W2634	［メッセージ］	Interrupt attribute is specified for function '*function*', previously specified 'block_interrupt' is ignored.
	［説明］	割り込み禁止指定されている関数 *function* が，割り込みハンドラとして指定されました。割り込みハンドラは割り込み禁止として扱われるため，無駄な割り込み禁止指定は無視されます。
W2635	［メッセージ］	Interrupt attribute is already specified for function '*function*', 'block_interrupt' is ignored.
	［説明］	関数 *function* は，すでに割り込みハンドラとして宣言されています。割り込みハンドラは割り込み禁止として扱われるため，無駄な割り込み禁止指定は無視されます。

W2637	［メッセージ］	Interrupt function cannot be inlined, 'inline' is ignored.
	［説明］	割り込みとして宣言された関数には，“inline”を指定することはできません。inline 指定は無視されます。
W2643	［メッセージ］	Interrupt attribute is specified for function '*function*', previously specified 'inline' is ignored.
	［説明］	インライン指定されている関数 *function* が割り込みハンドラとして指定されました。inline 指定は無視されます。
W2656	［メッセージ］	unknown size, cannot specified const/sconst section
	［説明］	サイズが不明な変数に対して const，または sconst セクション指定をすることはできません。
W2671	［メッセージ］	Function '*function*' is already defined, directive '#pragma inline' is ignored.
	［説明］	インライン指定は関数定義の前に記述しなければなりません。inline 指定は無視されます。
W2683	［メッセージ］	Second argument '*name*' for __set_il is not interrupt request name.
	［説明］	割り込みレベルを設定する関数の第二引数に指定された *name* は，割り込み要求名ではありません。割り込みレベルは設定されません。
W2684	［メッセージ］	cannot set interrupt level for '*name*'
	［説明］	割り込み要求名 *name* には，割り込みレベルを設定することはできません。割り込みレベルは設定されません。
W2690	［メッセージ］	'Rtos_task' is specified for function '*function*', previously specified 'inline' is ignored.
	［説明］	インライン指定されている関数が，リアルタイム OS 用のタスクとして指定されました。inline 指定は無視されます。
W2691	［メッセージ］	Startup routine for RTOS task cannot be inlined, 'inline' is ignored.
	［説明］	リアルタイム OS 用のタスクとして指定された関数にインライン展開を指定することはできません。inline 指定は無視されます。
W2699	［メッセージ］	Function '*function*' is undefined, previously specified GP symbol for rtos_interrupt is ignored.
	［説明］	gp シンボル指定のある割り込みハンドラとして指定された関数が，ファイル内で定義されていません。割り込みハンドラ指定は無視されます。
W2700	［メッセージ］	cannot specify GP symbol, function '*function*' is already defined
	［説明］	定義済みの関数に対して gp シンボルを指定することはできません。gp シンボル指定は無効となります。
W2701	［メッセージ］	Too long source line
	［説明］	ソース・ステートメント 1 行が，2048 文字を越えています。 2049 文字以降を無視されます。
W2702	［メッセージ］	Duplicate PROCESSOR option and control
	［説明］	コマンド・ライン上の対象デバイスと指定オプション（-c）と，ソース・ヘッダ中の PROCESSOR 制御命令が，両方とも指定されています。 コマンド・ライン上の対象デバイスと指定オプションが有効となり，ソース・ヘッダ中の PROCESSOR 疑似命令は無視されます。

W2703	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Multiple defined module name
	［説明］	【78K0】【78K0R】 NAME 疑似命令が二度以上定義されています。 NAME 疑似命令を無効となり，すでに定義されたモジュール名が有効となります。
	［メッセージ］	【V850】 GP symbol is not specified for RTOS interrupt function '*function*'
	［説明］	【V850】 リアルタイム OS 用割り込みハンドラとして指定された関数 *function* に対して，gp シンボルが指定されていません。
W2704	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Already declared EXTRN symbol '*シンボル名*'
	［説明］	【78K0】【78K0R】 このシンボルはすでに EXTRN 宣言されています。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 1 つのシンボルの EXTRN 宣言は，1 モジュールにつき 1 回にしてください。
	［メッセージ］	【V850】 Function '*function*' is undefined, previously specified 'rtos_task' is ignored.
	［説明］	【V850】 リアルタイム OS 用のタスクとして指定された関数 *function* がファイル内で定義されていません。rtos_task 指定は無視されます。
W2705	［メッセージ］	Already declared EXTBIT symbol '*シンボル名*'
	［説明］	このシンボルはすでに EXTBIT 宣言されています。
	［対処方法］	1 つのシンボルの EXTBIT 宣言は，1 モジュールにつき 1 回にしてください。
W2706	［メッセージ］	Missing END statement
	［説明］	ソース・ファイルの最後に END 文が記述されていません。 ソース・ファイルの最後に END 文があったものとみなされます。
W2707	［メッセージ］	Illegal statement after END directive
	［説明］	END 文のあとに，コメント，空白，タブ，改行コード以外のものが記述されました。 END 文のあとは無視されます。
W2708	［メッセージ］	Already declared LOCAL symbol '*シンボル名*'
	［説明］	このシンボルは，すでに LOCAL 宣言されています。
	［対処方法］	1 つのシンボルの LOCAL 宣言は，1 マクロにつき 1 回にしてください。
W2709	［メッセージ］	Few count of actual parameter
	［説明］	実パラメータの個数が，仮パラメータの個数よりも少なく設定されています。 足りない個数分，仮パラメータはヌル・ストリングが与えられます。
W2710	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Over count of actual parameter
	［説明］	【78K0】【78K0R】 実パラメータの個数が，仮パラメータの個数よりも多く設定されています。 超過分の実パラメータは，無視されます。
	［メッセージ］	【V850】 Section '*section1*' is already specified for '*symbol*'. '*section2*' is ignored.
	［説明］	【V850】 シンボル *symbol* に対して，セクション・ファイル内で *section1* がすでに指定されています。あとから指定された *section2* は無視されます。

W2711	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Too many errors to report
	［説明］	【78K0】【78K0R】 この行に対するエラーが多すぎます（エラーが 6 個以上）。 アセンブラは，6 個目以降のエラー・メッセージは出力せずに，処理を続けます。
	［メッセージ］	【V850】 Different section is specified for '*symbol*' in source file (*section1*) and section file (*section2*). Source file specification is ignored.
	［説明］	【V850】 シンボル *symbol* に対して，ソース・ファイルにおけるセクション指定（*section1*）とセクション・ファイルにおけるセクション指定（*section2*）が異なっています。ソース・ファイルにおけるセクション指定（*section1*）は無視されます。
W2712	［メッセージ］	Insufficient cross-reference work area
	［説明］	クロスリファレンス・リストの出力処理を行うためのメモリが不足しています。 アセンブラは，クロスリファレンス・リストの出力せずに，処理を続けます。
W2717	［メッセージ］	Normal, callt and callf functions must be described together respectively.
	［説明］	「通常関数」，「callt 関数」，「callf 関数」がそれぞれまとめて記述されていないため，デバッグ情報が不正になる場合があります。
	［対処方法］	通常関数と callt 関数もまとめて記述してください。
W2730	［メッセージ］	Block interrupt function cannot be installed, 'inline' is ignored.
	［説明］	割り込み禁止として宣言された関数には，“inline”を指定することはできません。 inline 指定は無視されます。
W2731	［メッセージ］	Block interrupt attribute is specified for function '*function*', previously specified 'inline' is ignored.
	［説明］	“inline”指定されている関数 *function* が割り込み禁止として指定されました。inline 指定は無視されます。
W2740	［メッセージ］	'#pragma text function-name' must be placed before the function's definition. '#pragma text *function*' is ignored.
	［説明］	text セクション指定は関数定義の前で行わなければなりません。関数 *function* に対する text セクション指定は無視されます。
W2741	［メッセージ］	Function specified as 'direct' can not be allocated in text. '#pragma text *function*' is ignored.
	［説明］	直接配置（direct）で割り込みに指定されている関数に対し，text セクション指定することはできません。関数 *function* に対する text セクション指定は無視されます。
W2742	［メッセージ］	Function allocated in text can not be specified as 'direct'. Previously specified '#pragma text *function*' is ignored.
	［説明］	text セクション指定された関数を，直接配置（direct）で割り込みに指定することはできません。すでに指定されている関数 *function* に対する text セクション指定は無視されます。
W2743	［メッセージ］	Function allocated in text can not be inlined. '#pragma inline *function*' is ignored.
	［説明］	text セクション指定された関数には，“inline”を指定することはできません。関数 *function* への inline 指定は無視されます。

W2744	［メッセージ］	Function allocated in text can not be inlined. Previously specified '#pragma inline *function*' is ignored.
	［説明］	inline 指定されている関数に対し，text セクション指定されました。すでに指定されている関数 *function* への inline 指定は無視されます。
W2748	［メッセージ］	Section name is not specified.
	［説明］	#pragma section のセクション名指定で，“"”の間にセクション名が指定されていません。セクション名指定がないものとみなし，指定した属性の予約セクションに割り当てます。
W2761	［メッセージ］	unrecognized specfier '*specifier*', ignored
	［説明］	指定子 *specifier* は認識されません。この指定子は無視されます。
W2780	［メッセージ］	result of comparison is always *status*
	［説明］	比較式が常に *status* になります。 *status* は，比較式が常に真である場合 true，比較式が常に偽である場合は false となります。
W2782	［メッセージ］	statement with no effect
	［説明］	この構文は無効です。
W2784	［メッセージ］	Conversion may lose significant digit
	［説明］	データが失われている可能性があります。
W3000	［メッセージ］	.option az_info_*kind* unmatched, ignored.
	［説明］	.option az_info_*kind* が不正な位置で指定されています。無視されます。
W3001	［メッセージ］	too many actual parameter.
	［説明］	マクロ呼び出し時に指定された実パラメータが多すぎます。
W3002	［メッセージ］	can not use *option1* with *option2*, *option2* ignored.
	［説明］	*option1* オプションと *option2* オプションを同時に指定することはできません。 *option2* オプションは無視されます。
W3003	［メッセージ］	"*option*" option needs argument, ignored.
	［説明］	*option* オプションには引数の指定が必要です。オプション指定は無視されます。
W3004	［メッセージ］	illegal "*option*" option's value, ignored.
	［説明］	*option* オプションに指定された値が不正です。オプション指定は無視されます。
W3005	［メッセージ］	illegal "*option*" option's symbol "*symbol*", ignored.
	［説明］	*option* オプションに指定されたシンボル *symbol* が不正です。オプション指定は無視されます。
W3006	［メッセージ］	illegal "*option*" option's argument, ignored.
	［説明］	*option* オプションに指定された引数が不正です。オプション指定は無視されます。
W3007	［メッセージ］	*option*, -cpu mismatch. ignore -cpu. output *core* common object.
	［説明］	*core* コア共通のオブジェクト生成を指定する *option* オプションと，-cpu オプションで指定したデバイス・ファイルに不整合があります。-cpu オプション指定を無視し，*core* コア共通オブジェクトを生成します。

W3008	［メッセージ］	*option* option is not supported for *core* core.
	［説明］	*option* オプションは *core* コアではサポートしていません。オプション指定は無視されます。
W3009	［メッセージ］	can not find programmable peripheral I/O registers, ignored -bpc option.
	［説明］	プログラマブル周辺 I/O レジスタの情報が存在しません。-bpc オプションは無視されます。
W3010	［メッセージ］	illegal displacement in *inst* instruction.
	［説明］	ディスプレースメントの値が指定可能な値の範囲を越えています。下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，アセンブルを続行します。
W3011	［メッセージ］	illegal operand (range error in immediate).
	［説明］	イミーディエトの値が指定可能な値の範囲を越えています。下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，アセンブルを続行します。
W3012	［メッセージ］	hword overflow.
	［説明］	.hword/.shword に指定した値が指定可能な値の範囲を越えています。下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，アセンブルを続行します。
W3013	［メッセージ］	*register* used as *kind* register.
	［説明］	レジスタ（r0），アセンブラ予約レジスタ（r1），またはマスク・レジスタ機能使用時に，マスク・レジスタ（r20，または r21）が，*kind* レジスタとしてオペランドに指定されています。
W3014	［メッセージ］	illegal list value, ignored.
	［説明］	prepare/dispose 命令のレジスタ・リストに指定した値が不正です。下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，アセンブルを続行します。
W3015	［メッセージ］	illegal register number, ignored.
	［説明］	prepare/dispose 命令のレジスタ・リストに指定したレジスタが不正です。不正なレジスタを無視して，アセンブルを続行します。
W3016	［メッセージ］	illegal operand (access width mismatch).
	［説明］	オペランドに，異なるアクセス幅の内部周辺 I/O レジスタを指定しています。
W3017	［メッセージ］	base register is ep(r30) only.
	［説明］	sld/sst 命令のベース・レジスタに ep 以外を指定しています。
W3018	［メッセージ］	illegal regID for *inst*.
	［説明］	*inst* 命令に指定した番号のシステム・レジスタはアクセス禁止です。
W3019	［メッセージ］	illegal operand (immediate must be multiple of 4).
	［説明］	オペランドに指定した値は 4 の倍数である必要があります。端数を切り捨てて，アセンブルを続行します。
W3020	［メッセージ］	duplicated cpu type, ignored .option cpu.
	［説明］	-cpu オプションによる指定と .option 疑似命令による指定が異なっています。-cpu オプションを優先し，.option 疑似命令によるターゲット・デバイス指定は無視されます。

W3021	［メッセージ］	*string* already specified, ignored.
	［説明］	*string* が，以前に指定したレジスタ数と異なる数で指定されています。すでに指定されている数を使用します。この指定は無視されます。
W3022	［メッセージ］	duplicated *option*, ignored.
	［説明］	*option* が，複数回指定されています。すでに指定されているオプションを使用します。この指定は無視されます。
W3023	［メッセージ］	BPC value is out of range(0x0-*value*), ignored -bpc option.
	［説明］	-bpc に指定された値が，デバイスの許容する範囲（0x0-*value*）外です。指定された値は無視して，デバイスの初期値を使用します。
W3024	［メッセージ］	sorry, *option* option not implemented, ignored.
	［説明］	*option* オプションはインプリメントされていません。無視されます。
W3025	［メッセージ］	sorry, *option* option not implemented, ignored.
	［説明］	*option* オプションはインプリメントされていません。無視されます。
W3026	［メッセージ］	illegal register number, aligned odd register(r*XX*) to be even register(r*YY*).
	［説明］	奇数番号の付いたレジスタ（r1，r3，…，r31）を指定しました。 指定できる汎用レジスタは，偶数番号の付いたレジスタ（r0，r2，r4，…，r30）だけです。 偶数番号の付いたレジスタ（r0，r2，r4，…，r30）を指定したとして，アセンブルを続行します。
W3029	［メッセージ］	can not use r0 as destination in mul/mulu in V850ES core. replaced to r1.
	［説明］	V850ES コア指定時には，mul/mulu 命令のデスティネーション・オペランドに r0 を指定することはできません。r1 に置き換えます。オペランドを確認してください。
W3030	［メッセージ］	can not use r0 as destination in mul/mulu in V850ES core.
	［説明］	V850ES コア指定時には，mul/mulu 命令のデスティネーション・オペランドに r0 を指定することはできません。オペランドを確認してください。
W3031	［メッセージ］	can not use mul/mulu X,Y,Y format in V850ES core.
	［説明］	V850ES コア指定時には，mul/mulu 命令のオペランドに X,Y,Y という形式を指定することはできません。オペランドを確認してください。
W3033	［メッセージ］	Option Bytes specified by -gb option and OPT_BYTE. Linker will prioritize specified by -gb option.
	［説明］	オプション・バイト指定が重複しています。-gb オプション指定を優先します。
W3034	［メッセージ］	Option Bytes specified by -gb option and OPT_BYTE. Linker will prioritize specified by -gb option.
	［説明］	オプション・バイト指定が重複しています。-gb オプション指定を優先します。
W3105	［メッセージ］	Library file　'*ファイル名*' has no public symbol
	［説明］	ライブラリ・ファイルにパブリック・シンボルが存在しません。 そのため，ライブラリ・ファイルに含まれるオブジェクト・モジュールはリンクされません。

W3213	［メッセージ］	Segment '*セグメント名*' allocated on General-purpose registers
	［説明］	このセグメントは汎用レジスタ領域に配置されました。
	［対処方法］	意図しない汎用レジスタの上書きが起こり得るので，必要であれば配置を見直してください。
W3215	［メッセージ］	Segment '*セグメント名*' allocated on SELFRAM
	［説明］	このセグメントは BRAM と内部 ＲＡＭ が重複する領域に配置されたため，セルフ・プログラミング・モード時にはデータが破壊される場合があります。詳細については，デバイスのユーザーズマニュアルを参照してください。
W3217	［メッセージ］	Segment ' *セグメント名* ' allocated on TRACERAM
	［説明］	このセグメントは TRACERAM 領域に配置されたため，セルフ・プログラミング・モード時にはデータが破壊される場合があります。 詳細については各マイコンのマニュアルを参照してください。
W3219	［メッセージ］	Segment ' *セグメント名* ' allocated on HPIRAM
	［説明］	このセグメントは SELFRAM 領域に配置されたため，セルフプログラミングモード時にはデータが破壊される場合があります。 詳細については各マイコンのマニュアルを参照してください。
W3406	［メッセージ］	Stack area less than 10 bytes
	［説明］	確保したスタック領域の大きさが 10 バイト以下です（-s オプションで指定されたメモリ領域に確保できたスタック領域の大きさが，10 バイト以下です）。
W3407	［メッセージ］	Can't allocate stack area
	［説明］	スタック領域を確保するメモリ領域に，空き領域がありません（-s オプションで指定されたメモリ領域に，スタック領域を確保できません）。
W3411	［メッセージ］	【78K0】 Can’t find target chip in all module
	［説明］	【78K0】 入力したオブジェクト・モジュール・ファイルすべてに対して，共通オブジェクト指定オプション（-common）が指定されているため，対象デバイスを判別することができません。
	［対処方法］	【78K0】 必要のない共通オブジェクト指定オプション（-common）を外してください。
	［メッセージ］	【78K0R】 Different REL type in '*ファイル名*'
	［説明］	【78K0R】 オブジェクト・モジュール・ファイルの型バージョンに相違があります。
	［対処方法］	【78K0R】 最新版でアセンブル，またはコンパイルし直してください。
W3416	［メッセージ］	Multiple CAP/NOCAP are in file '*ファイル名（オプション）*'. Defined first one in file '*ファイル名（オプション）*'
	［説明］	全入力オブジェクト・モジュール・ファイルを対象に，アセンブル，またはコンパイル・オプションの CAP/NOCAP が一致していません。
W3417	［メッセージ］	The version of *ツール名* in file '*ファイル名*' are more than one. Used the first one in file '*ファイル名*'
	［説明］	全入力オブジェクト・モジュール・ファイルを対象に，リンクまでに使用した各ツール（CC78K0，ST78K0，RA78K0，CC78K0R，RA78K0R），およびデバイス・ファイルのバージョンに相違があります。

W3418	［メッセージ］	File　'*ファイル名*' is old. Can't find TOOL infomation
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイルに TOOL 情報がない場合，出力します。 通常，旧（DF 非対応）をリンクを行うと必ず出力します。
W3420	［メッセージ］	File　'*ファイル名*' already has had error(s) /warning(s) by　'*ツール名*'
	［説明］	リンクまでに使用していた各ツール（CC78K0，ST78K0，RA78K0，CC78K0R，RA78K0R）においてエラー，またはワーニング・メッセージを出力しています。
W3434	［メッセージ］	Can't specify User Option Bytes/On-Chip Debug Option Bytes/Security ID with LMF
	［説明］	入力ファイルにロード・モジュール・ファイルを指定した場合，-gb/-go/-gi オプションを指定することはできません。
	［対処方法］	入力ファイルにロード・モジュール・ファイルを指定して再リンクを行う場合，-gb/-go/-gi オプションは指定しないでください。
W4300	［メッセージ］	xxxxxH-yyyyyH overlapped
	［説明］	xxxxxH から yyyyyH までのアドレスに対するオブジェクトが重複して出力されています。
W4301	［メッセージ］	Can't initialize RAM area　'*アドレス*'- '*アドレス*'
	［説明］	RAM 領域に初期値データが出力されています。
	［対処方法］	アセンブリ・ソースで DSEG 内に DB/DW が記述されている場合は，DS に変更するか，CSEG 内で DB/DW 命令を記述するようにしてください。
W4504	［メッセージ］	can not create output file "*file*".
	［説明］	出力ファイル *file* を作成できません。
W4555	［メッセージ］	symbol "*symbol*" has incompatible type in file "*file*".
	［説明］	シンボル *symbol* をリンクしようとしましたが，*file* において定義されている同名のシンボルとは型が異なっています。
W4556	［メッセージ］	symbol "*symbol*" has different size in file "*file*".
	［説明］	シンボル *symbol* をリンクしようとしましたが，*file* において定義されている同名のシンボルとはサイズが異なっています。
W4557	［メッセージ］	symbol "*symbol*" has different align-size in file "*file*".
	［説明］	シンボル *symbol* においてリンクが生じましたが，*file* において定義されている同名のシンボルとは整列条件が異なっています。
W4562	［メッセージ］	size zero sbss or bss attribute symbol "*symbol*".
	［説明］	sbss，または bss 属性セクションに割り付けられる *symbol* のサイズが 0 でした。
W4564	［メッセージ］	undefined global symbol *symbol* specified with "ext_func".
	［説明］	.ext_func 疑似命令で指定されたグローバル・シンボル *symbol* が定義されていません。
	［具体例］	次のいずれかの原因により表示されます。 - 関数 *symbol* が定義されていない場合 - 関数 *symbol* が static 指定されている場合 - *symbol* を 指定した .ext_func 疑似命令が関数定義したソースに記述されていない場合 なお，分岐テーブル中の該当する関数への分岐命令は未解決となります。

W4605	［メッセージ］	section "*section*" with section type (*section type*) not supported, ignored.
	［説明］	セクション・タイプ *section type* を持つセクション名 *section* のセクションは，ld850 においてサポートしていません。無視されます。
W4608	［メッセージ］	input files have different register modes. use -rc option for more information.
	［説明］	レジスタ・モードの異なるファイルが入力されています。-rc オプションを指定すると，より詳細な情報を出力します。

	［対処方法］	32 レジスタ・モード以外のレジスタ・モードを指定していて，ソース・ファイルにアセンブリ言語ファイルが含まれるような場合，この警告メッセージが出力されることがあります。アセンブリ言語ファイルのレジスタ・モードの指定は，アセンブル・ファイル中に .option 疑似命令を使用して，レジスタ・モードを指定する必要があります。次の記述をアセンブリ言語ファイル中に記述してください。
		- 22 レジスタ・モードを用いるとき：
		`.option reg_mode 5 5`
		
		- 26 レジスタ・モードを用いるとき：
		`.option reg_mode 7 7`

W4611	［メッセージ］	"*string*" option overrides "*section*" section.
	［説明］	*string* オプションにより，*section* セクションを上書きします。
W4613	［メッセージ］	illegal flash mask option access (file:"*file*" address:num1 bit:num2).
	［説明］	オプション・バイトの設定不可能機能を設定しました。
W4614	［メッセージ］	section "*section*" alignment must be 4 in internal instruction RAM.
	［説明］	内蔵命令 RAM に配置した *section* セクションの整列条件は，4 の倍数を指定してください。
W4615	［メッセージ］	section "*section*" attribute is illegal in internal ROM/internal instruction RAM.
	［説明］	内蔵 ROM/RAM には，書き込み属性を持つ *section* セクションの配置は不適切です。
W4651	［メッセージ］	relocation entry in section "*section*" has unknown relocation type (*number*), ignored this entry.
	［説明］	セクション *section* 内のリロケーション・エントリが不正なリロケーション・タイプ *number* を持っています。このエントリは無視されます。
W4652	［メッセージ］	can not find *number* th symbol table entry for relocation of reference at offset(*offset*) in "*section*" section , this relocation is ignored.
	［説明］	セクション *section* のオフセット *offset* に存在する参照をリロケートするための *number* 番目のシンボル・テーブル・エントリが見つかりません。このリロケーションは無視されます。
W4653	［メッセージ］	relocation entry in relocation section "*section1*" used to relocate section "*section2*" has illegal r_offset(*offset*), ignored.
	［説明］	セクション *section2* のリロケーションに用いられるリロケーション情報セクション *section1* 内のエントリが不正なリロケーション・オフセット *offset* を持っています。このエントリは無視されます。

W4655	［メッセージ］	can not find GP-symbol in segment "*segment*" or illegal label reference for local symbol in file "*file2*"(section: *section2*, offset: *offset*, type: *relocatiion type*). local symbol is allocated in section "*section1*"(file: *file1*).
	［説明］	セグメント *segment* に GP シンボルが指定されていません。またはローカル・シンボルの配置／参照方法に矛盾があります。
	［対処方法］	変数定義に対して #pragma section 指定で配置するセクションを変更した場合には，他のファイルにあるその変数に対する extern 宣言に対しても，同じ方法でセクションを変更してください。ローカル・シンボルは，ファイル *file1* の *section1* に配置されています。ローカル・シンボルに対する参照は，ファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
W4656	［メッセージ］	can not find GP-symbol in segment "*segment*" or illegal label reference for symbol "*symbol*" in file "*file2*"(secion: *section2*, offset: *offset*, type: *relocation type*). "*symbol*" is allocated in section "*section1*"(file: file1).
	［説明］	セグメント *segment* に GP シンボルが指定されていません。またはシンボル *symbol* の配置／参照方法に矛盾があります。
	［対処方法］	変数定義に対して #pragma section 指定で配置するセクションを変更した場合には，他のファイルにあるその変数に対する extern 宣言に対しても，同じ方法でセクションを変更してください。シンボル *symbol* は，ファイル *file1* の *section1* に配置されています。シンボル *symbol* に対する参照は，ファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
W4657	［メッセージ］	can not find GP-symbol in section "*section*" of file "*file1*"or illegal label reference for symbol "*symbol*" in file "*file2*"(secion: *section2*, offset: *offset*, type: *relocation type*). "*symbol*" is allocated in section "*section1*"(file: *file1*).
	［説明］	ブート側実行形式ファイル *file1* のセクション *section* に GP シンボルが指定されていません。またはシンボル *symbol* の配置／参照方法に矛盾があります。
	［対処方法］	変数定義に対して #pragma section 指定で配置するセクションを変更した場合には，他のファイルにあるその変数に対する extern 宣言に対しても，同じ方法でセクションを変更してください。シンボル *symbol* は，ファイル *file1* の *section1* に配置されています。シンボル *symbol* に対する参照は，ファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
W4658	［メッセージ］	relocated value (*value*) of relocation entry (symbol: *symbol*, file: *file*, section: *section*, offset: *offset*, type: *relocation type*) for branch command become odd value.
	［説明］	分岐系のリロケーション・エントリ（シンボル *symbol*，ファイル *file*，セクション *section*，オフセット *offset*，リロケーション・タイプ *relocation type*）によってリロケートされた値 *value* が奇数になっています。
W4659	［メッセージ］	relocated value (*value*) of relocation entry (symbol: *symbol*, file: *file*, section: *section*, offset: *offset*, type: *relocation type*) for load/store command become odd value.
	［説明］	ロード／ストア系のリロケーション・エントリ（シンボル *symbol*，ファイル *file*，セクション *section*，オフセット *offset*，リロケーション・タイプ *relocation type*）によってリロケートされた値 *value* が奇数になっています。

W4661	［メッセージ］	symbol "*symbol*" (output section *section1*) is too far from output section "*section2*". (value: *value*, file: *file*, input section: *section3*, offset: *offset*, type: *relocation type*).
	［説明］	出力セクション *section2* から出力セクション *section1* に配置されたシンボル *symbol* への分岐命令が分岐可能範囲を越えています。分岐命令は，ファイル *file* 中のセクション *section3* のオフセット *offset* の位置に存在します。
W4662	［メッセージ］	output section "*section1*" is too far from output section "*section2*". (value: *value*, file: *file*, input section: *section3*, offset: *offset*, type: *relocation type*).
	［説明］	出力セクション *section2* から出力セクション *section1* に配置されたローカル・シンボルへの分岐命令が分岐可能範囲を越えています。分岐命令は，ファイル *file* 中のセクション *section3* のオフセット *offset* の位置に存在します。
W4663	［メッセージ］	output section "*section1*" overflowed or illegal label reference for symbol "*symbol*" in file "*file2*" (value: value, input section: *section2*, offset: *offset*, type: *relocation type*). "*symbol*" is allocated in section "*section1*"(file: *file1*).
	［説明］	出力セクション *section1* がオーバフローしました。またはシンボル *symbol* の配置されたセクションとラベル参照方法が不正です。*symbol* は，ファイル *file1* で *section1* に配置されています。不正な参照はファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
W4664	［メッセージ］	output section "*section1*" overflowed or illegal label reference for local symbol in file "*file2*" (value: value, input section: *section2*, offset: *offset*, type: *relocation type*). local symbol is allocated in section "*section1*"(file: *file1*).
	［説明］	出力セクション *section1* がオーバフローしました。またはローカル・シンボルの配置されたセクションとラベル参照方法が不正です。ローカル・シンボルは，ファイル *file1* で *section1* に配置されています。不正な参照はファイル *file2* のセクション *section2* のオフセット *offset* に存在します。
W4702	［メッセージ］	no archive symbol table, ignored this archive file.
	［説明］	指定されたアーカイブ・ファイル内にアーカイブ・シンボル・テーブルが存在していません。 このアーカイブ・ファイルの指定は無視されます。
W4755	［メッセージ］	aligned odd value(*number1*) to be even value(*number2*).
	［説明］	奇数の値 *number1* を偶数の値 *number2* に整列しました。
W4757	［メッセージ］	segment "*segment*" overflowed highest address of target machine.
	［説明］	セグメント *segment* の割り付けが指示された領域がターゲット・マシンにおける可能なメモリ空間の範囲を越えています。
	［対処例］	-Ximem_overflow=warning オプションを解除することにより，このメッセージをエラーにすることができます。-rom_less オプションを指定することにより，警告発生原因が内蔵 ROM に関連する場合のみ，このメッセージを消去できます。
W4769	［メッセージ］	*string* in segment directive is illegal when "-r" option specificated, ignored.
	［説明］	-r オプション，または -ro オプションが指定された場合，セグメント・ディレクティブにおいて *string* を指定することはできません。無視されます。
W4770	［メッセージ］	*string* in section directive is illegal when "-r" option specificated, ignored.
	［説明］	-r オプション，または -ro オプションが指定された場合，セクション・ディレクティブにおいて *string* を指定することはできません。無視されます。

W4772	［メッセージ］	no LOAD segments exist for mapping input section "*section*" in file "*file*", this section is mapped to non-LOAD *DUMMY* segment with no program header.
	［説明］	ファイル *file* 内のセクション *section* を割り付けることのできるセグメント・タイプ LOAD を持つセグメントが存在しません。このセクションは，プログラム・ヘッダを持たないロード可能でないダミーのセグメントに割り付けられます。
W4773	［メッセージ］	*string* is illegal in 1pass-mode, ignored, try in 2pass-mode ("-B" option).
	［説明］	1 パス・モードで *string* を指定することはできません。無視されます。-B オプションを用いた 2 パス・モードで指定してください。
W4774	［メッセージ］	*string* is illegal when "-f" option specified, ignored.
	［説明］	-f オプションが指定された場合，*string* を指定することはできません。無視されます。
W4775	［メッセージ］	*string* symbol multiply defined to segment "*segment*", first defined symbol "*symbol*" used.
	［説明］	セグメント *segment* に対する *string* シンボルが多重に定義されています。最初に定義されたシンボル *symbol* をセグメント *segment* に対する *string* シンボルとして用います。
W4777	［メッセージ］	*string* symbol multiply defined, first defined symbol "*symbol*" used.
	［説明］	*string* シンボルが多重に定義されています。最初に定義された *string* シンボル *symbol* を用います。
W4781	［メッセージ］	segment "*segment*" (*number1-number2*) must be in *string*-relative-address-able range (*number3-number4*).
	［説明］	セグメント *segment* の割り付けが指示された領域（*number1-number2*）が *string* 相対で参照可能な範囲（*number3-number4*）を越えています。
	［対処方法］	このメッセージが出ると正しいアドレスを参照できない場合があります。セグメントを参照するときには，正しい割り付け位置になるようにしてください。
W4782	［メッセージ］	segment "*segment*" (*number1-number2*) overflowed highest or lowest address of internal memory (*number3-number4*).
	［説明］	セグメント *segment* の割り付けが指示された領域（*number1-number2*）がターゲット・マシンにおける可能なメモリ空間の範囲（*number3-number4*）を越えています。
	［対処例］	-Ximem_overflow=warning オプションを解除することにより，このメッセージをエラーにすることができます。-rom_less オプションを指定することにより，警告発生原因が内蔵 ROM に関連する場合のみ，このメッセージを消去できます。
W4783	［メッセージ］	*string* specified in EP symbol directive, ignored.
	［説明］	ep シンボル・ディレクティブにおいて *string* を指定することはできません。無視されます。
W4784	［メッセージ］	segment "*segment*" (*number1-number2*) overlaps guarded area (*number3-number4*).
	［説明］	セグメント *segment* の割り付けが指示された領域（*number1-number2*）がガード（使用禁止）（*number3-number4*）にオーバラップしています。
W4785	［メッセージ］	segment "*segment*" (*number1-number2*) overlaps string area (*number3-number4*).
	［説明］	セグメント *segment* の割り付けが指示された領域（*number1-number2*）が *string* 領域（*number3-number4*）にオーバラ ップしています。 *string* は programmable peripheral I/O，extend external peripheral I/O の 2 種類。

W4788	［メッセージ］	section address specification is illegal when address of segment "*segment*" is not specified.
	［説明］	セグメント *segment* に対するアドレス指定がありません。セグメント内のセクションにアドレス指定を行った場合には，セグメントにもアドレス指定を行ってください。
W4852	［メッセージ］	"*string*" option needs argument, ignored.
	［説明］	*string* オプションは，引数を必要とします。無視されます。
W4854	［メッセージ］	"*string*" option is ignored.
	［説明］	*string* オプションは無視されます。
W4857	［メッセージ］	"*string1*" option is illegal when "*string2*" option is specified, ignored "*string1*" option.
	［説明］	*string2* オプションが指定された場合，*string1* オプションを指定することはできません。*string1* オプションは無視されます。
W4860	［メッセージ］	"*string1*" option's argument is illegal, ignored "*string2*" option.
	［説明］	*string1* オプションに指定された引数が不正です。*string2* と指定されたオプションは無視されます。
W4865	［メッセージ］	duplicated "*string*" option, ignored.
	［説明］	*string* オプションの指定が重複しています。無視されます。
W4866	［メッセージ］	duplicated "*string1*" option, ignored "*string2*" option.
	［説明］	*string1* オプションの指定が重複しています。*string2* と指定されたオプションは無視されます。
W4867	［メッセージ］	duplicated "*string1*" option, ignored "*string2*" option.
	［説明］	*string1* オプションの指定が重複しています。*string2* と指定されたオプションは無視されます。
W4868	［メッセージ］	"*string*"option aligned odd value (*value1*) to be even value (*value2*).
	［説明］	*string* オプションに指定された奇数値 *value1* を偶数値 *value2* に整列しました。
W4871	［メッセージ］	"*string*" option is not supported for V850 core.
	［説明］	*string* オプションは V850 コアのデバイスではサポートしていません。
W4872	［メッセージ］	segment sort function is active, because new vector type exist in device file.
	［説明］	新しい割り込みタイプを持つデバイス・ファイルが指定されたため，セグメントのアドレス順ソートを実行します。このメッセージは，-Xolddir オプションにより CA850 Ver.2.50 以前の古いリンク・ディレクティブ規約を指定された場合に表示されます。
W4873	［メッセージ］	"*string*" option is not supported for this device.
	［説明］	*string* オプションは，指定したデバイスにおいてサポートしていません。オプション指定は無視されました。
W4911	［メッセージ］	multiple inclusion of same file attempted, ignored.
	［説明］	同じファイルが入力ファイルとして複数回指定されています。
W5009	［メッセージ］	sorry, not implemented option '*option*', ignored
	［説明］	オプション *option* は現在サポートされていません。無視されます。
W5201	［メッセージ］	Module not found（module：*ファイル名*）
	［説明］	replace 指定されたモジュールがライブラリ・ファイル中に存在しません。

W5301	［メッセージ］	shift count(*num*) in function '*func*' is out of range
	［説明］	関数 *func* のある式のシフト数（*num*）が 0 から 31 の範囲を越えました。
W5302	［メッセージ］	division by zero in function '*func*'
	［説明］	関数 *func* のある式で 0 除算がありました。
W5501	［メッセージ］	The section of variable '*symbol*' was changed from '*old*' to '*new*'.
	［説明］	変数 symbol のセクションを *old* から *new* に変更しました。
W5502	［メッセージ］	The size of variable '*symbol*' was changed from *old* to *new*.
	［説明］	変数 *symbol* のサイズを *old* から *new* に変更しました。
W5503	［メッセージ］	The alignment of variable '*symbol*' was changed from old to new.
	［説明］	変数 *symbol* のアライメントを *old* から *new* に変更しました。
W5504	［メッセージ］	The initial value of variable '*symbol*' was changed.
	［説明］	変数 *symbol* の初期値を変更しました。
W6101	［メッセージ］	immediate for shift operator is out of range
	［説明］	シフト命令に対し指定されたイミーディエトの値が指定可能な値の範囲を越えています。下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，処理を続行します。
W6102	［メッセージ］	first argument of _rcopy() is illegal
	［説明］	コピー・ルーチン _rcopy の第一引数が不正です。
W6701	［メッセージ］	Load module file is older than object module file '*ロード・モジュール・ファイル名，オブジェクト・モジュール・ファイル名*'
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイル名よりも古いロード・モジュール・ファイル名が指定されました。
W6702	［メッセージ］	Load module file is older than assemble module file '*ロード・モジュール・ファイル名，アセンブル・リスト・ファイル名*'
	［説明］	アセンブル・リスト・ファイル名よりも古いロード・モジュール・ファイル名が指定されました。
W6703	［メッセージ］	Assemble list has error statement　'*ファイル名*'
	［説明］	アセンブル・リスト内に，エラー行があります。
W6704	［メッセージ］	Segment name is not found in assemble list file　'*セグメント名*'
	［説明］	アセンブル・リスト内に，オブジェクト・モジュール・ファイルのセグメント名が見つかりません。
W6705	［メッセージ］	Segment data length is different　'*セグメント名*'
	［説明］	アセンブル・リスト・ファイル上のセグメント・データの長さと，オブジェクト・モジュール・ファイル上のデータの長さが異なります。 余分なセグメントのデータは無視して，処理が実行されます。
W7041	［メッセージ］	Too large -VS parameter.(saddr-gap:*XXXXX*H)
	［説明］	-vs オプションに空き領域より大きな値が設定されました。
	［対処方法］	-vs オプションには空き領域以下の値を設定してください。
W7101	［メッセージ］	sorry, not implemented option '*option*', ignored
	［説明］	オプション *option* は現在サポートされていません。無視されます。

W7102	［メッセージ］	redeclaration of '*symbol*'
	［説明］	*symbol* が再宣言されています。
W7103	［メッセージ］	Symbol '*symbol*' has different size (*num*1 and *num*2).
	［説明］	データ・シンボル *symbol* に関して異なるサイズ（*num*1 と *num*2）のマージが発生しました。
W7104	［メッセージ］	Symbol '*symbol*' has different alignment size (*num*1 and *num*2). Changed to least common multiple value (*num*3).
	［説明］	データ・シンボル *symbol* に関して異なるアライメント・サイズ（*num*1 と *num*2）のマージが発生しました。最大公倍数 *num*3 に変更します。
W7105	［メッセージ］	cannot hide symbol '*symbol*'
	［説明］	シンボル *symbol* をハイド化できません。
W7106	［メッセージ］	Argument type mismatch is detected where '*caller*' calls '*callee*'.
	［説明］	インライン展開時に *caller* と *callee* の引数の型に違いがあります。変換できる場合は，定義での型に変換し，できない場合，インライン展開は無視されます。
W7107	［メッセージ］	Return value type mismatch is detected where '*caller*' calls '*callee*'.
	［説明］	インライン展開時に *caller* と *callee* の戻り値の型に違いがあります。変換できる場合は，呼び出し側の型に変換し，できない場合，インライン展開は無視されます。
W8101	［メッセージ］	cannot calculate *name*'s frequency
	［説明］	変数 *name* の利用頻度が計算できません。変数が利用されていない場合で，かつ，-v オプション指定時に表示されます。この警告メッセージは無視してかまいません。
W8105	［メッセージ］	Library file　'*ファイル名*' has no public symbol
	［説明］	ライブラリ・ファイルにパブリック・シンボルが存在しません。 そのため，ライブラリ・ファイルに含まれるオブジェクト・モジュールはリンクされません。
W8111	［メッセージ］	you use -O option, sorting option ignored
	［説明］	-O オプションと，ソート・オプションが同時に指定されたため，ソート・オプションは無視されます。
W8121	［メッセージ］	unrecognized option *option*, ignored
	［説明］	オプション *option* が認識できないため，無視されます。
W8213	［メッセージ］	Segment '*セグメント名*' allocated on General-purpose registers
	［説明］	このセグメントは汎用レジスタ領域に配置されました。
	［対処方法］	意図しない汎用レジスタの上書きが起こり得るので，必要であれば配置を見直してください。
W8215	［メッセージ］	Segment '*セグメント名*' allocated on SELFRAM
	［説明］	このセグメントは BRAM と内部 ＲＡＭ が重複する領域に配置されたため，セルフ・プログラミング・モード時にはデータが破壊される場合があります。詳細については，デバイスのユーザーズマニュアルを参照してください。
W8306	［メッセージ］	can not open file *file*
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。

W8307	［メッセージ］	can not close file *file*
	［説明］	ファイル *file* をクローズできません。
W8308	［メッセージ］	can not read file *file*
	［説明］	ファイル *file* から読み込みできません。
W8309	［メッセージ］	can not write file *file*
	［説明］	ファイル *file* への書き込みができません。
W8310	［メッセージ］	can not seek file *file*
	［説明］	ファイル *file* をシークできません。
W8311	［メッセージ］	can not find file *file*
	［説明］	ファイル *file* の読み込みができません。
W8315	［メッセージ］	can not find member *member*
	［説明］	アーカイブ・ファイル内にメンバ *member* が存在しません。
W8322	［メッセージ］	this symbol offset not true
	［説明］	アーカイブ・ファイルのシンボル・オフセットが不正です。
W8406	［メッセージ］	Stack area less than 10 bytes
	［説明］	確保したスタック領域の大きさが 10 バイト以下です（-s オプションで指定されたメモリ領域に確保できたスタック領域の大きさが，10 バイト以下です）。
W8407	［メッセージ］	Can't allocate stack area
	［説明］	スタック領域を確保するメモリ領域に，空き領域がありません（-s オプションで指定されたメモリ領域に，スタック領域を確保できません）。
W8411	［メッセージ］	Different REL type in ’*ファイル名*’
	［説明］	オブジェクト・モジュール・ファイルの型バージョンに相違があります。
	［対処方法］	最新版でアセンブル，またはコンパイルし直してください。
W8416	［メッセージ］	Multiple CAP/NOCAP are in file ’*ファイル名*（*オプション*）’. Defined first one in file ’*ファイル名*（*オプション*）’
	［説明］	全入力オブジェクト・モジュール・ファイルを対象に，アセンブル，またはコンパイル・オプションの CAP/NOCAP が一致していません。
W8417	［メッセージ］	The version of *ツール名* in file ’*ファイル名*’ are more than one. Used the first one in file ’*ファイル名*’
	［説明］	全入力オブジェクト・モジュール・ファイルを対象に，リンクまでに使用した各ツール（CC78K0，ST78K0，RA78K0，CC78K0R，RA78K0R），およびデバイス・ファイルのバージョンに相違があります。
W8418	［メッセージ］	File ’*ファイル名*’ is old. Can't find TOOL infomation
	［説明］	入力したオブジェクト・モジュール・ファイルに TOOL 情報がない場合，出力します。 通常，旧（DF 非対応）をリンクを行うと必ず出力します。
W8420	［メッセージ］	File ’*ファイル名*’ already has had error(s) /warning(s) by ’*ツール名*’
	［説明］	リンクまでに使用していた各ツール（CC78K0，ST78K0，RA78K0，CC78K0R，RA78K0R）においてエラー，またはワーニング・メッセージを出力しています。

W8434	［メッセージ］	Can't specify User Option Bytes/On-Chip Debug Option Bytes/Security ID with LMF
	［説明］	入力ファイルにロード・モジュール・ファイルを指定した場合，-gb/-go/-gi オプションを指定することはできません。
	［対処方法］	入力ファイルにロード・モジュール・ファイルを指定して再リンクを行う場合，-gb/-go/-gi オプションは指定しないでください。
W8508	［メッセージ］	duplicated -*option1* option, ignored -*option2* option.
	［説明］	*option1* オプションが複数回指定されました。*option2* オプションは無視されます。
W8509	［メッセージ］	*section* section is already defined by -p option and therefore this section is ignored.
	［説明］	*section* セクションは，すでに -p オプションで指定されていますので無視されます。
W8510	［メッセージ］	*section* section is already defined by -t option and therefore this section is ignored.
	［説明］	*section* セクションは，すでに -t オプションで指定されていますので無視されます。
W8518	［メッセージ］	@ option needs argument, ignored.
	［説明］	@ オプションに対する引数が足りませんので無視されます。
W8525	［メッセージ］	rompsec section overflowed highest address of target machine.
	［説明］	rompsec セクションを作成する際にメモリの上限を越えました。
	［補足］	-rom_less オプションを指定することにより，本メッセージを消去することが可能です。
W8533	［メッセージ］	can not open file *file*
	［説明］	ファイル *file* を開けません。*file* に対する処理を省略します。
W8534	［メッセージ］	“*option*“ option's argument is illegal, ignored “*option*“ option.
	［説明］	*option* オプションの引数が不正です。指定を無視しました。
W8713	［メッセージ］	file name *name* is too long
	［説明］	ファイル名 *name* の長さが限界を越えています。
W8714	［メッセージ］	expect command file after @, ignored
	［説明］	@ の後ろにコマンド・ファイルを指定してください。@ オプションは無視されます。
W8715	［メッセージ］	*section* section is already defined by -l option, ignored
	［説明］	*section* セクションは，-l オプションで指定済みなので無視されます。
W8716	［メッセージ］	-S and -x expect -fT
	［説明］	-S オプションと -x オプションは，拡張テック・ヘキサ・フォーマットが指定された場合にのみ有効です。
W8717	［メッセージ］	-S expect -fT
	［説明］	-S オプションは，拡張テック・ヘキサ・フォーマットが指定された場合にのみ有効です。
W8718	［メッセージ］	-x expect -S and -fT
	［説明］	-x オプションは，-S オプションと -fT オプションと同時に指定された場合にのみ有効です。
W8719	［メッセージ］	*option1* option overrides *option2* option
	［説明］	*option1* オプションが指定されたため，*option2* オプションは無効となります。

W8730	［メッセージ］	*section* section overflowed lowest address of internal memory
	［説明］	*section* セクションは，内蔵 ROM 領域，または -U オプションで指定した領域の下限を越えています。
W8731	［メッセージ］	*section* section overflowed highest address of internal memory
	［説明］	*section* セクションは，内蔵メモリ空間の範囲を越えています。
W8732	［メッセージ］	*section* section overflowed lowest address of program memory
	［説明］	*section* セクションは，プログラムメモリの下限を越えています。
W8733	［メッセージ］	*section* section is converted from its midst
	［説明］	*section* セクションの途中の指定されたアドレスからヘキサ変換を行います。
W8734	［メッセージ］	*section* section is converted until its midst
	［説明］	*section* セクションの途中の指定された領域までヘキサ変換を行います。
W8735	［メッセージ］	The address of convert area exceeds the maximum value of the address that can be expressed in the Intel expanded hex format
	［説明］	アドレスが，インテル拡張ヘキサ・フォーマット形式で表現可能なアドレスの最大値（20 ビット）を越えています。表現可能な範囲をアドレスとして出力する形で処理を続行します。
	［対処方法］	本メッセージの原因としては，次の理由が考えられます。 - ROM 化を忘れている ROM に配置したセクションと同時に内蔵 RAM のセクションをヘキサ変換を行おうとしている可能性があります。ヘキサ変換を行う前に ROM 化を行ってください - ヘキサ変換対象のセクションが間違っている 同時にヘキサ変換するセクションのアドレスが，大きく離れている可能性があります。複数の ROM を使用している場合には，ROM ごとにヘキサ変換を行ってください。また，ヘキサ変換するセクションは正しいか，セクションの配置アドレスが正しいかを確認してください。 - セクションのサイズ自体が大きい ヘキサ変換を行おうとしている領域が大きく表現可能な範囲を越えている場合には，ヘキサ変換できません。表現可能な範囲まで分割するか，別のヘキサ・フォーマットを使用してください。 （注意事項） アドレスの最大値を 20 ビットと表現していますが，実際には 20 ビット付近となります。本メッセージが出力される原因であるインテル拡張ヘキサ・フォーマット形式の 20 ビットのアドレス表現は，上位アドレスを保有する拡張アドレス・レコードと，そこからのオフセットを所有するデータ・レコードから算出されます。拡張アドレス・レコードの上位アドレスが 20 ビットに収まっていれば，それに続くデータ・レコードのオフセットを加算した結果が 20 ビットを越えたとしても，インテル拡張ヘキサ・フォーマット形式として正常な出力であり，エラーにはなりません。

W8736	［メッセージ］	The address of convert area exceeds the maximum value of the address that can be expressed in the Motorola S type hex format (standard address)
	［説明］	アドレスがモトローラ S タイプ・ヘキサ・フォーマット（スタンダード・アドレス）形式で表現可能なアドレスの最大値（24 ビット）を越えています。 表現可能な範囲をアドレスとして出力する形で処理を続行します。
	［対処方法］	本メッセージの原因としては，次の理由が考えられます。 - ROM 化を忘れている ROM に配置したセクションと同時に内蔵 RAM のセクションをヘキサ変換を行おうとしている可能性があります。ヘキサ変換を行う前に ROM 化を行ってください - ヘキサ変換対象のセクションが間違っている 同時にヘキサ変換するセクションのアドレスが，大きく離れている可能性があります。複数の ROM を使用している場合には，ROM ごとにヘキサ変換を行ってください。また，ヘキサ変換するセクションは正しいか，セクションの配置アドレスが正しいかを確認してください。 - セクションのサイズ自体が大きい ヘキサ変換を行おうとしている領域が大きく表現可能な範囲を越えている場合には，ヘキサ変換できません。表現可能な範囲まで分割するか，別のヘキサ・フォーマットを使用してください。
W8737	［メッセージ］	The start address of convert area exceeds the maximum value of the address that can be expressed in the Intel expanded hex format
	［説明］	先頭アドレスが，インテル拡張ヘキサ・フォーマット形式で表現可能なアドレスの最大値（20 ビット）を越えています。表現可能な範囲をアドレスとして出力する形で処理を続行します。
	［対処方法］	本メッセージの原因としては，次の理由が考えられます。 - セクションのアドレスが大きい セクションの配置されているアドレスが，表現可能な範囲を越えている可能性があります。-d オプションでヘキサ変換する領域の先頭アドレスを指定してそのアドレスからのオフセットとしてください。 - -d オプションで指定した値が不適切 -d オプションを指定することで，アドレスを指定した値からのオフセットとして扱うことが可能です。この値からのオフセットが表現可能な範囲を越えている可能性があります。適切な値を指定してください。

W8738	［メッセージ］	The start address of convert area exceeds the maximum value of the address that can be expressed in the Motorola S type hex format (standard address)
	［説明］	先頭アドレスが，モトローラ S タイプ・ヘキサ・フォーマット形式で表現可能なアドレスの最大値（24 ビット）を越えています。表現可能な範囲をアドレスとして出力する形で処理を続行します。
	［対処方法］	本メッセージの原因としては，次の理由が考えられます。 - セクションのアドレスが大きい セクションの配置されているアドレスが，表現可能な範囲を越えている可能性があります。-d オプションでヘキサ変換する領域の先頭アドレスを指定してそのアドレスからのオフセットとしてください。 - -d オプションで指定した値が不適切 -d オプションを指定することで，アドレスを指定した値からのオフセットとして扱うことが可能です。この値からのオフセットが表現可能な範囲を越えている可能性があります。適切な値を指定してください。
W8747	［メッセージ］	too small block length. Length => *length*
	［説明］	指定されたブロック長の最大値が小さすぎます。デフォルトの値 *length* に変更し処理を続行します。
W8748	［メッセージ］	too large block length. Length => *length*
	［説明］	指定されたブロック長の最大値が大きすぎます。指定することのできる値の最大値 *length* に変更し処理を続行します。
W8749	［メッセージ］	block length is set. Length => *length*
	［説明］	ブロック長の最大値をデフォルトの値から *length* に変更し処理を続行します -b オプション時に指定することのできる値が指定された場合に表示されます。
W8750	［メッセージ］	symbol block length exceed default value
	［説明］	シンボル・ブロックのブロック長が指定されたブロック長の最大値を越えています。
W9102	［メッセージ］	illegal object file (*string*)
	［説明］	オブジェクト・ファイルが正しくありません。
W9121	［メッセージ］	buffer number error
	［説明］	バッファナンバーが正しくありません。
W9122	［メッセージ］	illegal option -c
	［説明］	-c をオプションとして，指定することはできません。
W9123	［メッセージ］	illegal option +c
	［説明］	+c をオプションとして，指定することはできません。
W9125	［メッセージ］	not enough argument
	［説明］	引数が足りません。
W9126	［メッセージ］	not enough argument for *string*
	［説明］	オプション *string* に対する引数が足りません。
W9127	［メッセージ］	Size error
	［説明］	サイズが正しくありません。

W9400	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。ファイル名を指定し直してください。
	［説明］	指定されたファイルが存在しません。
	［対処方法］	ファイル名を指定し直してください。
W9401	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) は読み込み禁止です。 読み込める状態にしてください。
	［説明］	指定されたファイルは読み込み禁止です。
	［対処方法］	ファイルの属性をチェックして，読み込み可能な状態にしてください。
W9402	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) は書き込み禁止です。 ファイル及びフォルダを書き込める状態にして ください。
	［説明］	指定されたファイルは書き込み禁止です。
	［対処方法］	ファイルおよびフォルダの属性をチェックして，書き込み可能な状態にしてください。
W9403	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の読み込みでエラーが発生しました。ファイルが読み込み可能な状態にあるか確認してください。
	［説明］	指定されたファイルの読み込みでエラーが発生しました。
	［対処方法］	ファイルが読み込み可能な状態にあるか確認してください。
W9404	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の書き込みでエラーが発生しました。ファイルが書き込み可能な状態にあるか確認してください。
	［説明］	指定されたファイルの書き込みでエラーが発生しました。
	［対処方法］	ファイルが書き込み可能な状態にあるか確認してください。
W9405	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の *行番号*行は一行の文字数限界（*限界値*）を超えています。
W9406	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の行数はファイルの行数限界（*限界値*）を超えています。
W9407	［メッセージ］	ファイル名（*ファイル名*）が長すぎます。255 文字以上となるファイルを扱うことはできません。
W9410	［メッセージ］	使われていない関数名 (*関数名*) が指定されています（*ファイル名* : *行番号*行）。 C ソース・ファイル中に定義または直接呼び出しがある関数を指定してください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，プロジェクトで使われていない関数名が指定されています。 指定できるのは，C ソース・ファイル中に定義，または直接呼び出しがある関数のみです。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W9411	［メッセージ］	スタティック関数名の前に付けられたファイル名（*ファイル名*）が長すぎます（*ファイル名*：*行番号*行）。 255 文字以下にしてください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，スタティック関数の前に付けられた，その関数の定義を含むファイルの名前が長すぎるものが見つかりました。 255 文字以下にしてください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W9412	［メッセージ］	関数名（*関数名*）が長すぎます（*ファイル名*：*行番号*行）。 1,022 文字以下にしてください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，長すぎる関数名が見つかりました。 1,022 文字以下にしてください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W9413	［メッセージ］	“ADD=”の後の値（*値*）が不正です（*ファイル名*：*行番号*行）。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な加算サイズの指定が見つかりました。 加算サイズは，“ADD=”の後に，10 進数，または“0x”か“0X”で始まる 16 進数で，指定可能な値を指定してください。 指定可能な値は次のとおりです。 【78K0】 0 ～ 65,535 【78K0R】 0 ～ 1,048,575 【V850】 0 ～ 2,147,483,647
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W9414	［メッセージ］	複数の“ADD=”が指定されています（*ファイル名*：*行番号*行）。 加算サイズは一関数に一つしか指定できません。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な加算サイズの指定が見つかりました。 加算サイズは一関数に 1 つしか指定できません。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W9415	［メッセージ］	“RECTIME=”の後の値（*値*）が不正です（*ファイル名*：*行番号*行）。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な再帰回数の指定が見つかりました。 再帰回数は，“RECTIME=”の後に，10 進数，または“0x”か“0X”で始まる 16 進数で正の値を指定してください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W9416	［メッセージ］	複数の“RECTIME=”が指定されています（*ファイル名*：*行番号*行）。 再帰回数は一関数に一つしか指定できません。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な再帰回数の指定が見つかりました。 再帰回数は一関数に 1 つしか指定できません。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W9417	［メッセージ］	再帰関数以外で“RECTIME=”が指定されています（*ファイル名*：*行番号*行）。 “RECTIME=”は再帰関数にしか使うことができません。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な再帰回数の指定が見つかりました。 再帰回数の指定“RECTIME=”は再帰関数にしか使うことができません。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W9418	［メッセージ］	“CALL=”の後に関数名が指定されていません（*ファイル名*：*行番号*行）。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な呼び出し関数の指定が見つかりました。 “CALL=”の後に関数名を指定してください。プロジェクトで使用されていない関数を指定することはできません。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W9419	［メッセージ］	“CALL=”の後に複数の関数名が指定されています（*ファイル名*：*行番号*行）。 関数毎に“CALL=”を用いて指定してください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な呼び出し関数の指定が見つかりました。 “CALL=”の後には 1 つの関数しか指定できません。複数を指定する場合，”CALL＝”も複数指定してください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W9424	［メッセージ］	同一関数に対する指定が複数見つかりました（*ファイル名*：*行番号1*行と*行番号2*行）。 片方を削除してください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，同一関数に対する指定が*行番号1*行と*行番号2*行で見つかりました。 片方を削除してください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W9425	［メッセージ］	ファイル（*ファイル名*）の*行番号*行は一行の文字数限界（5,119）を超えています。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルの*行番号*行は一行の文字数限界（5,119）を越えています。 呼び出し関数の指定を減らしてください。呼び出す関数すべてを登録しても，スタック・サイズに加算されるのは，スタック・サイズが最大となる関数だけです。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W9426	［メッセージ］	不正なフォーマットが見つかりました（*ファイル名*：*行番号*行）。 スタックサイズ指定ファイルを確認してください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルの*行番号*行は不正なフォーマットです。 ファイルを確認してください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W9427	［メッセージ］	標準ライブラリ用のスタックサイズ指定ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。*ファイル名*が持っているサイズ情報 (*デフォルトファイル名*に同じ) を使います。
	［説明］	標準ライブラリ用のスタック・サイズ指定ファイルが見つかりませんでした。 sk78k0/k0r/V850 が持っているサイズ情報（*デフォルトファイル名*に同じ) を使います。
	［対処方法］	正常にインストールされていない可能性があるので，再インストールしてください。
W9428	［メッセージ］	標準ライブラリ用のスタックサイズ指定ファイル（*ファイル名*）で不正なフォーマットが見つかりました（*行番号*行）。
	［説明］	標準ライブラリ用のスタック・サイズ指定ファイルで不正なフォーマットが見つかりました。
	［対処方法］	正常にインストールされていない可能性があるので，再インストールしてください。
W9429	［メッセージ］	stk システムファイル (*ファイル名*) が壊れています。 無視しました。
	［説明］	stk システム・ファイルが不正です。
	［対処方法］	これより前に行ったスタック・サイズの変更が正しく反映されていない可能性があるので，確認のうえ，正しくない場合には再設定してください。
W9430	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 アセンブラ・ソース・モジュール・ファイルが見つかりませんでした。 ＰＭ+ で C ソースファイルを登録し、[ツール]-[コンパイラオプションの設定] で、「出力」タブの「アセンブラ・ソース・モジュール・ファイルの出力」と「ディバグ」タブの「ディバグ情報の出力」を指定した上で、リビルドしてください。
	［説明］	【78K0】【78K0R】 アセンブラ・ソース・モジュール・ファイルが見つかりませんでした。
	［メッセージ］	【V850】 中間アセンブラ・ファイルが見つかりませんでした。 PM+ で C ソースファイルを登録し、[ツール]-[コンパイラオプションの設定] の「一般」タブで、「アセンブラソース」を指定した上で、リビルドして下さい。
	［説明］	【V850】 中間アセンブラ・ファイルが見つかりませんでした。
W9431	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 アセンブラ・ソース・モジュール・ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。 対応する C ソース・ファイルのコンパイラオプションの設定を確認した上で、リビルドしてください。
	［説明］	【78K0】【78K0R】 アセンブラ・ソース・モジュール・ファイルが見つかりません。
	［メッセージ］	【V850】 中間アセンブラ・ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。 対応する C ソース・ファイルのコンパイラオプションの設定を確認した上で、リビルドしてください
	［説明］	【V850】 中間アセンブラ・ファイルが見つかりません。

W9432	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 不正なフォーマットがアセンブラ・ソース・モジュール・ファイル（*ファイル名*）で見つかりました（*行番号*行）。 ファイルを確認してください。
	［説明］	【78K0】【78K0R】 アセンブラ・ソース・モジュール・ファイルの*行番号*行は，不正なフォーマットです。
	［対処方法］	【78K0】【78K0R】 CA78K0/K0R が生成したアセンブラ・ソース・モジュール・ファイルでない可能性があります。ファイルを確認して，リビルドしてください。
	［メッセージ］	【V850】 不正なフォーマットが中間アセンブラ・ファイル（*ファイル名*）で見つかりました（*行番号*行）。 ファイルを確認してください。
	［説明］	【V850】 中間アセンブラ・ファイルの*行番号*行は，不正なフォーマットです。
	［対処方法］	【V850】 CA850 が生成した中間アセンブラ・ファイルでない可能性があります。 ファイルを確認して，リビルドしてください
W9433	［メッセージ］	*コンパイラ 名 バージョン*には対応していません。 *対応バージョン*以降を使用してください。
	［説明］	コンパイラのバージョンが古いため，ランタイムライブラリ，または標準ライブラリの呼び出しが含まれる場合には，正しいスタック・サイズを計算できません。
	［対処方法］	CA78K0/K0R には対応しています。リビルドしてください。
W9434	［メッセージ］	デバイスが異なるアセンブラ・ソース・モジュール・ファイル（*ファイル名*）が見つかりました。
	［説明］	ファイルは異なるシリーズ用のコンパイラで生成されたものです。 このファイルは解析できません。
W9435	［メッセージ］	コンパイラのバージョンが異なるアセンブラ・ソース・モジュール・ファイル（*ファイル名*）が見つかりました。
	［説明］	アセンブラ・ソース・モジュール・ファイルは異なるバージョンのコンパイラでコンパイルされました。 このファイルは解析できません。
W9440	［メッセージ］	プロジェクト・ファイル (*ファイル名*) が不正です。ファイルを確認してください。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが正しくありません。ファイルを確認してください。 起動後にメニューから開いたプロジェクト・ファイルが不正な場合に表示されます。
W9450	［メッセージ］	出力結果が 32,767 行を超えています。関数の選択を変更するか、最大経路のみの出力にしてください。
	［説明］	出力結果が 32,767 行を越えています。
	［対処方法］	関数の選択を変更するか，最大経路のみの出力にしてください。
W9451	［メッセージ］	出力結果の一行が 5,119 文字を超えています。 関数の選択を変更するか、テキスト形式で出力してください。
	［説明］	出力結果の一行が 5,119 文字を越えています。 関数の選択を変更するか，テキスト形式で出力してください。テキスト形式の場合，改行して表示されます。

W9460	［メッセージ］	呼び出し関数の数が多すぎます。 1,024 個以下にしてください。
	［説明］	呼び出し関数の指定数が限界値を越えています。 1,024 個以下にしてください。呼び出す関数をすべて登録しても，スタック・サイズに加算されるのは，スタック・サイズが最大となる関数だけです。
W9461	［メッセージ］	サイズ設定情報が文字数限界 (5,119) を超えています。 呼び出し関数を減らしてください。
	［説明］	サイズ設定情報が文字数限界（5,119）を越えています。 呼び出し関数の指定を減らしてください。呼び出す関数すべてを登録しても，スタック・サイズに加算されるのは，スタック・サイズが最大となる関数だけです。5,119 文字には，パラメータ名とセパレータ（“,”）を含みます。
W9462	［メッセージ］	加算サイズの値（*値*）が不正です。
	［説明］	加算サイズに不正な値が指定されました。 加算サイズは，10 進数，または“0x”か“0X”で始まる 16 進数で指定可能な値を指定してください。 指定可能な値は次のとおりです。 【78K0】 0 ～ 65,535 【78K0R】 0 ～ 1,048,575 【V850】 0 ～ 2,147,483,647
W9463	［メッセージ］	再帰回数の値（*値*）が不正です。
	［説明］	再帰回数に不正な値が指定されました。 10 進数，または“0x”か“0X”で始まる 16 進数で正の値を指定してください。
W9464	［メッセージ］	加算サイズが大きすぎます。 *値* 以下の値を指定してください。
	［説明］	加算サイズに限界値を越える値が指定されました。 値を修正してください。 指定可能な値は次のとおりです。 【78K0】 0 ～ 65,535 【78K0R】 0 ～ 1,048,575 【V850】 0 ～ 2,147,483,647
W9465	［メッセージ］	関数 （*関数名*）のスタックサイズが*値*を超えました。 再帰回数の値を小さくしてください。
	［説明］	関数のスタック使用量が，限界値を越えました。
	［対処方法］	再帰回数の値を小さくしてください。
W9466	［メッセージ］	関数 （*関数名*）のスタックサイズが、*値*を超えました。 最大経路中の関数からスタックサイズを減らしてください。
	［説明］	関数のスタック使用量が，限界値を越えました。
	［対処方法］	最大経路中の関数からスタック・サイズを減らしてください
W9651	［メッセージ］	'*xxx*' invalid option, ignored
	［説明］	無効なオプション *xxx* を指定しました。
W9652	［メッセージ］	too long identifier '*xxx*...' [%d]
	［説明］	識別子 *xxx* が %d 文字を越えました。

W9653	［メッセージ］	specified function '*xxx*' not found
	［説明］	指定した関数 *xxx* に関する記述がありません。
W9654	［メッセージ］	section not found in '*xxx*'
	［説明］	-file=*xxx* で指定したファイル *xxx* にセクションに関する記述がありません。
W9655	［メッセージ］	DefinitionType section not found in '*xxx*'
	［説明］	-d=*xxx* で指定したファイル *xxx* に DefinitionType セクションに関する記述がありません。
W9656	［メッセージ］	IgnoreIdent section not found in '*xxx*'
	［説明］	-i=*xxx* で指定したファイル *xxx* に IgnoreIdent セクションに関する記述がありません。
W9657	［メッセージ］	NoIncludeFile section not found in '*xxx*'
	［説明］	-ni=*xxx* で指定したファイル *xxx* に NotIncludeFile セクションに関する記述がありません。
W9751	［メッセージ］	'*xxx*' invalid option, ignored
	［説明］	無効なオプション *xxx* を指定しました。
W0023001	［メッセージ］	タグ (*xx*) は、ありません。
W0023002	［メッセージ］	有効なデータは、ありません。
W0024001	［メッセージ］	タグ (*xx*) は、ありません。
W0024002	［メッセージ］	有効なデータは、ありません。
W0130000	［メッセージ］	必要なライセンスが登録されていないため以下のアップデートは表示されません。
W0140018	［メッセージ］	インストールが成功しました。 インストールの完了には再起動が必要です。
	［説明］	インストールがすべて成功し，再起動の必要があるときに表示されます。
W0140022	［メッセージ］	インストール完了前に中断されました。
	［説明］	インストールを途中で中断したときに表示されます。
W0140025	［メッセージ］	インストール完了前に中断されました。 OS の再起動が必要です。
	［説明］	インストールを中断して，完了した部分（中断前）のインストールで再起動の必要があるときに表示されます。
W0140031	［メッセージ］	アンインストールの完了には、OS の再起動が必要です。
W0140042	［メッセージ］	以下の製品のインストールの完了には再起動が必要です。 Windows を再起動してください。 - *xxx* : この製品用の最新の Service Pack および セキュリティ更新プログラムを Windows Update および Microsoft Upadate を使用してインストールしてください。 インストールを終了します。
	［説明］	インストールが必要な環境のインストールにすべて成功したけれど，全部再起動が必要だったときに表示されます。

W0140043	［メッセージ］	以下の製品のインストールの完了には再起動が必要です。 Windows を再起動してください。 - *xxx* : 以下の製品のインストールは成功しました。 - *xxx* : この製品用の最新の Service Pack および セキュリティ更新プログラムを Windows Update および Microsoft Upadate を使用してインストールしてください。 インストールを終了します。
	［説明］	インストールが必要な環境のインストールにすべて成功したけれど，再起動が必要なものと，再起動が不要なものが混在したときに表示されます。
W0190002	［メッセージ］	"*xxx*" からライセンス情報の読込みに失敗しました。ファイルが壊れています。
W0200001	［メッセージ］	ご使用の PC に、問い合わせ用の情報／アップデート機能で使用する情報のファイルが複数存在しています。情報ファイルは唯一である必要があります。*xxx* を再インストールしてください。
	［説明］	問い合わせ用の情報／アップデート機能で使用する情報のファイルが複数存在していたときに，表示されます。
	［対処方法］	再インストールしてください。
W0201003	［メッセージ］	書き込み許可を変更できませんでした。
	［説明］	対象ファイルの " 読み取り専用 " 属性の変更ができないことを表します。
	［対処方法］	カレント・ユーザが属性を編集できるファイルを指定してください。
W0201004	［メッセージ］	ファイルの拡張子が不正です。拡張子が *xxx* のファイルを指定してください。
	［説明］	ファイルの読み込み時／インポート時に，指定されたファイルの拡張子が対応していない拡張子であることを表します。
	［対処方法］	正しい拡張子のファイルを指定してください。
W0201005	［メッセージ］	ファイルのエンコードが不正です。エンコードには *xxx* を指定して下さい。
	［説明］	ファイルの読み込み時／インポート時に，指定されたファイルのエンコードが対応していないエンコードであることを表します。
	［対処方法］	正しいエンコードのファイルを指定してください。
W0202001	［メッセージ］	プロジェクトの流用に失敗しました。ファイル構成やツールのプロパティは適用されていません。
	［説明］	プロジェクト流用機能を用いたプロジェクトの新規作成で，流用元プロジェクトの解析に失敗した場合などに表示されます。ファイル構成やツールのプロパティは適用されません。
	［対処方法］	正常に読み込めるプロジェクトを流用元に指定してください。

W0202002	［メッセージ］	プロパティの適用に失敗しました。（ツール名：*xxx*）
	［説明］	プロジェクト流用機能を用いたプロジェクトの新規作成で，ツールのプロパティを適用失敗した場合に表示されます。流用元プロジェクトのファイル構成は適用されています。
	［対処方法］	正常に読み込めるプロジェクトを流用元に指定してください。
W0202003	［メッセージ］	指定されたプロジェクト・ファイルは復元が可能ですが、上書き保存することで一部情報が失われる可能性があります。
	［説明］	互換性が完璧ではないプロジェクト・ファイルを読み込もうとしました。復帰はできますが，上書き保存してしまうと情報が一部欠損します。
	［対処方法］	指定されたプロジェクト・ファイルを作成したツール・バージョンと同一か確認してください。必要であれば，統合開発環境フレームワークとプラグインをアップデートしてください。
W0202004	［メッセージ］	指定されたコンパイラ・パッケージのバージョンに対応していないプラグインがあります。詳細は、出力 パネルの [すべてのメッセージ] タブを参照してください。
	［説明］	コンパイラ・パッケージのバージョンが変更されたことにより，プラグインの一部，またはすべての機能が動作しなくなりました。
	［対処方法］	プラグインとコンパイラ・パッケージのバージョンの整合性を確保してください。
W0202005	［メッセージ］	プロジェクトを前回保存した状態で、開けませんでした。詳細は、出力 パネルの [すべてのメッセージ] タブを参照してください。
	［説明］	プロジェクト読み込み時に，前回プロジェクトを保存した状態で読み込むことができなかった場合に表示されます。
W0205001	［メッセージ］	*xxx* 未満または *yyy* を越える文字を指定できません。
	［説明］	*xxx* 文字以上 *yyy* 文字以下の文字列を指定できる領域に *xxx* 文字未満，または *yyy* 文字以上の文字列を指定した場合，メッセージ ダイアログに表示されます。 *xxx* は，指定できる文字列の最低文字数，*yyy* は，指定できる文字列の最大文字数です。*xxx*，*yyy* の値は，入力領域依存となります。
	［対処方法］	範囲内の値を指定してください。
W0205002	［メッセージ］	*xxx* 文字を越える文字を指定できません。
	［説明］	テキスト編集 ダイアログでダイアログ表示元に設定できる文字数を越えている行がある場合に表示されます。
	［対処方法］	指定できる文字数を越えている行の文字数を < 最大文字数 > 文字以下にします。
W0205003	［メッセージ］	*xxx* 行を越える行を指定できません。
	［説明］	テキスト編集 ダイアログでダイアログ表示元に設定できる行数を越えている場合に表示されます。
	［対処方法］	行数を < 最大行数 > 行以下にします。
W0205004	［メッセージ］	*xxx* 桁の 16 進数を指定してください。
	［説明］	16 進数を指定する領域で 16 進数に指定できない文字列を含む場合，有効な桁数を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	< 有効な桁数 > の 16 進数を指定します。

W0205006	［メッセージ］	数値を指定してください。
	［説明］	数値を指定する領域で数値に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	数値として有効な文字列を指定します。
W0205007	［メッセージ］	10 進数で指定してください。
	［説明］	10 進数で数値を指定する領域で 10 進数に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	10 進数として有効な文字列を指定します。
W0205008	［メッセージ］	*xxx* 未満または *yyy* を越える値を指定できません。
	［説明］	プロパティなどで数値を入力する領域で，指定できる値の範囲外の値を設定した場合に表示されます。
	［対処方法］	*xxx* から *yyy* までの値を指定します。
W0205009	［メッセージ］	入力可能な文字セットは、ASCII のみです。
	［説明］	数値，または ASCII 文字を指定する領域で数値，または ACSII 文字に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	数値として有効な文字列，または ASCII 文字として有効な文字列を指定します。
W0205010	［メッセージ］	文字列を指定してください。
	［説明］	空欄になっています。
	［対処方法］	有効な文字列を指定します。
W0205011	［メッセージ］	パスを指定してください。
	［説明］	空欄になっています。
	［対処方法］	有効なパスを指定します。
W0205012	［メッセージ］	指定したパスに存在しないフォルダが含まれています。
	［説明］	指定したパスに存在しないフォルダが含まれています。
	［対処方法］	有効なパスを指定します。
W0205013	［メッセージ］	ファイル名、または、パス名が不正です。文字 (* ? " < > |) は使用できません。
	［説明］	不正な文字が含まれています。
	［対処方法］	有効なパスを指定してください。
W0205014	［メッセージ］	フォーマットが不正です。
	［説明］	プロパティなどで文字列を入力する際にフォーマットが指定されている場合に，不正なフォーマットが入力されたときに表示されます。
	［対処方法］	指定されているフォーマットに沿って文字列を入力します。
W0205015	［メッセージ］	16 進数で指定してください。
	［説明］	16 進数で数値を指定する領域で 16 進数に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	16 進数として有効な文字列を指定します。
W0205016	［メッセージ］	10 進数、または、16 進数で指定してください。
	［説明］	10 進数 /16 進数で数値を指定する領域で 10 進数 /16 進数に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	10 進数 /16 進数として有効な文字列を指定します。

W0205017	［メッセージ］	開始アドレスには、終了アドレスより小さい値を入力してください。
	［説明］	アドレス／シンボルの範囲を指定する領域で開始アドレスが終了アドレスより大きな値である場合に表示されます。
	［対処方法］	開始アドレスに終了アドレス以上の値を設定してください。
W0205018	［メッセージ］	*xxx* から *yyy* の範囲で値を入力してください。
	［説明］	アドレス／シンボルの範囲を指定する領域で，デバッグ・ツールのアドレス空間よりも大きな値が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールのアドレス空間に収まるアドレス範囲を指定してください。
W0205020	［メッセージ］	アドレスの省略はできません。
	［説明］	アドレス／シンボルを指定し，かつ空欄指定を認めていない領域で空欄が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	アドレス／シンボル／アドレス式を指定してください。
W0205021	［メッセージ］	文字列が長すぎます。*xx* 文字以内の文字列を指定してください。
	［説明］	文字列を指定する領域で制限文字数以上の文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	制限文字数以内の文字列を指定してください。
W0205022	［メッセージ］	アドレス式が不正です。シンボル、または数値を指定してください。
	［説明］	アドレス式を指定する領域でアドレス式として不正な文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	アドレス式として正しい文字列を指定してください。
W0205023	［メッセージ］	指定した値の範囲が不正です。
	［説明］	プロパティなどで数値を入力する領域で，指定できる値の範囲外の値を設定した場合に表示されます。
	［対処方法］	正しい範囲の値を入れてください。
W0205024	［メッセージ］	ファイル名が不正です。文字 (¥¥ / : * ? " < > |) は使用できません。
	［説明］	不正な文字が含まれています。
	［対処方法］	有効なファイル名を指定してください。
W0205025	［メッセージ］	*xxx* は指定できません。
	［説明］	プロパティでの入力値が，特別に指定できない値だった場合に表示されます。
	［対処方法］	設定可能範囲内で別の値を指定してください。
W0205026	［メッセージ］	奇数アドレスは指定できません。
	［説明］	プロパティなどで数値を入力する領域で，指定できる値が奇数の場合に表示されます。
	［対処方法］	偶数値を指定してください。
W0205027	［メッセージ］	数字で始まる名前は指定できません。
	［説明］	数字から始まる名前を許していない場合に表示されます。
	［対処方法］	数字で始まらない名前を指定してください。

W0205028	［メッセージ］	予約語 (*xxx*) は指定できません。
	［説明］	予約語として指定不可能な値を設定した場合に表示されます。*xxx* には予約語のリストが表示されます。
	［対処方法］	予約語以外の値を指定してください。
W0208001	［メッセージ］	ブレークを設定できませんでした。グローバルの変数を指定してください。
	［説明］	グローバル変数に対する読み込み／書き込み／読み書き時に発生するブレーク・ポイントの設定に失敗しました。
	［対処方法］	エディタ パネル，ウォッチ パネルにて，グローバルの変数を指定します。
W0208002	［メッセージ］	トレースに記録するための設定ができませんでした。グローバルの変数を指定してください。
	［説明］	グローバル変数に対する読み込み／書き込み／読み書き時に，値をトレースに記録するための設定に失敗しました。
	［対処方法］	エディタ パネル，ウォッチ パネルにて，グローバルの変数を指定します。
W0208003	［メッセージ］	タイマを開始／終了するための設定ができませんでした。グローバルの変数を指定してください。
	［説明］	グローバル変数に対する読み込み／書き込み／読み書き時に，タイマを制御するための設定に失敗しました。
	［対処方法］	エディタ パネル，ウォッチ パネルにて，グローバルの変数を指定してください。
W0209001	［メッセージ］	プログラム実行中です。
	［説明］	プログラム実行中のため，実行した操作を行うことができません。
	［対処方法］	プログラムの実行停止後に，，再度，同じ操作を行ってください。
W0210001	［メッセージ］	デバッガへの接続が完了しましたが、以下の問題がある可能性があります。
	［説明］	ターゲット・ボードの接続確認の警告が表示されます。
	［対処方法］	変換アダプタ（EA）の接続を確認してください。 ターゲットの接続をしない場合には，変換アダプタの装着を推奨しています。
W0210002	［メッセージ］	ダウンロードが完了しましたが、以下の問題がある可能性があります。
	［説明］	ダウンロード時の警告が表示されます。
W0210003	［メッセージ］	ソフトウエア・ブレークとハードウエア・ブレークが競合しました。ブレーク後の再実行で不正な命令を実行してしまう可能性があります。
	［説明］	ソフトウエア・ブレークとハードウエア・ブレークが競合したときに表示されます。
	［対処方法］	PC 値が不正な値になっている可能性があります。 CPU リセットして、再実行してみてください。
W0212001	［メッセージ］	*xxx* と重なります。
	［説明］	内部 ROM サイズのプロパティで他のマッピング領域と重なるようなサイズを設定しました。マッピング ダイアログで他のマッピング領域に重なるような設定を行いました。*xxx* は，，で区切った重なる領域名一覧が表示されます。
	［対処方法］	他の領域と重ならないような設定を行います。

W0212002	［メッセージ］	指定された I/O 保護領域は、1 つのターゲット・メモリ領域内に収まっていません。
	［説明］	I/O 保護領域は，設定されている 1 つのターゲット・メモリ領域に収まらないとならない。指定された領域が 1 つのターゲット・メモリ領域からはみ出る場合に表示されます。
	［対処方法］	1 つのターゲット・メモリ領域に収まるように，指定領域の範囲を修正します。
W0222001	［メッセージ］	マイクロコントローラー覧はアップデートされていません。
	［説明］	アップデート・ライブラリに例外が起こったときに表示されます（アップデートがない場合や，再起動の要求があった場合など）。
	［対処方法］	メッセージに従ってください。
W0223001	［メッセージ］	デバッグ対象ソース・ファイルの追加を行いましたが、存在しないソース・ファイルがあります。
	［説明］	デバッグ専用プロジェクトにおいて，ダウンロード時に，ロードモジュールに含まれているソース・ファイルを自動で追加します。その時に，追加したソース・ファイルのうち，1 つでもファイル・システムに存在しないものがある場合に表示されます。
	［対処方法］	プロジェクト・ツリー パネル上で手動でソース・ファイルを登録してください。
W0231001	［メッセージ］	ダウンロードするファイルを指定してください。
	［説明］	ダウンロード・ファイル ダイアログにて，追加したダウンロード・アイテムのファイル・パスが空のまま［OK］ボタンを押下した場合に表示されます。
	［対処方法］	ファイル・パスを設定してください。
W0233001	［メッセージ］	関数の定義位置に移動できませんでした。関数を指定してください。
	［説明］	エディタ パネルにて，指定された関数の定義位置への移動に失敗しました。
	［対処方法］	エディタ パネルにて，関数を指定します。
W0235001	［メッセージ］	指定した *xxx* は存在しません。
	［説明］	指定位置へ移動 ダイアログを SFR/IOR パネルから呼び出し，存在しない SFR/IOR 名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	存在する SFR/IOR 名を指定してください。
W0238001	［メッセージ］	プロジェクト・ファイルの情報やソース・ファイルの情報およびウインドウ・イメージが出力されます。 機密上の問題がある場合は削除してください。
	［説明］	メッセージ ダイアログで［画面を記録］ボタンをクリックしたときに表示されます。
W0240001	［メッセージ］	シンボルの定義位置に移動できませんでした。シンボルを指定してください。
	［説明］	逆アセンブル パネルにて，指定されたシンボルの定義位置への移動に失敗しました。
	［対処方法］	逆アセンブル パネルにて，シンボルを指定してください。
W0241001	［メッセージ］	トレース番号の省略はできません。
	［説明］	データ保存 ダイアログにてトレース・データの保存時，トレース番号の指定欄を空のまま［保存］ボタンを押下した場合に表示されます。
	［対処方法］	トレース番号指定欄に値を入力してください。

W0241002	［メッセージ］	トレース番号は、10 進数の値で入力してください。
	［説明］	データ保存 ダイアログにてトレース・データの保存時，トレース番号の指定欄で 10 進数以外の値を指定し［保存］ボタンを押下した場合に表示されます。
	［対処方法］	トレース番号指定欄に 10 進数の値を指定してください。
W0241003	［メッセージ］	最大トレース番号 *xxx* 以上のトレース番号が指定されました。
	［説明］	データ保存 ダイアログにてトレース・データの保存時，トレース番号の指定欄で最大トレース番号以上の値を指定して［保存］ボタンを押下した場合に表示されます。
	［対処方法］	トレース番号指定欄に最大トレース番号以下の値を指定してください。
W0242001	［メッセージ］	ウォッチ パネルに登録可能なウォッチ式の上限 (128 個) を越えました。
	［説明］	1 つのウォッチ パネルに登録可能なウォッチ式の上限は 128 個です。
	［対処方法］	不要なウォッチ式を削除するか，別のウォッチ パネルに登録してください。
W0242002	［メッセージ］	ウォッチ パネルに登録可能なカテゴリの上限 (64 個) を越えました。
	［説明］	1 つのウォッチ パネルに登録可能なカテゴリの上限は 64 個です。
	［対処方法］	不要なカテゴリを削除するか，別のウォッチ パネルに登録してください。
W0243001	［メッセージ］	表示形式 (表示進数、ビット幅) が異なるため、貼り付けできません。
	［説明］	メモリ パネルに，メモリ値，または ASCII 文字をペーストする場合に表示されます，ペースト対象の文字列とメモリ パネルの表示形式（表示進数，ビット幅）が異なる場合は，ペーストすることができないので，このメッセージが表示されます。
	［対処方法］	メモリ パネルにて，ペースト対象の文字列にあわせて，表示形式（表示進数，ビット幅）を変更します。
W0243002	［メッセージ］	[メモリ値表示] エリアで扱えない文字が含まれています。
	［説明］	メモリ パネルの［メモリ値表示］エリアで扱うことのできない文字が入力，または貼り付けられました。
	［対処方法］	メモリ値として扱える文字列を指定してください。
W0243003	［メッセージ］	[文字表示] エリアに貼り付け可能な文字コードは、ASCII コードのみです。
	［説明］	メモリ パネルの［文字表示］エリアは，エンコードに ASCII コードを指定しているときのみ貼り付け操作を行うことができます。
	［対処方法］	ASCII コード以外の文字を貼り付ける場合は，［メモリ値表示］エリアにて貼り付け操作を行います。
W0243004	［メッセージ］	書き込みできない領域を含むため、貼り付けできません。
	［説明］	メモリ パネルに，メモリ値，または ASCII 文字をペーストする場合，貼り付け対象範囲に書き込みできない領域を含む場合，このメッセージが表示されます。
	［対処方法］	書き込みできない領域に貼り付けないように，コピーする文字列の長さや，貼り付け先を調節してください。
W0244001	［メッセージ］	初期化データ数が多すぎます。指定可能数は 16 個までです。
	［説明］	メモリ初期化 ダイアログの初期化データに 17 個以上の初期化データを指定して［OK］ボタンを押下した場合に表示されます。
	［対処方法］	初期化データを 16 個以下にしてください。

W0244002	［メッセージ］	各初期化データは、指定可能バイト数は 4 バイトまでです。
	［説明］	初期化データが 5 バイト以上のデータが指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	初期化データのバイトサイズを 4 バイト以内にしてください。
W0244003	［メッセージ］	初期化データを入力してください。
	［説明］	メモリ初期化 ダイアログの初期化データ入力ボックスが空欄で［OK］ボタンが押下された場合に表示されます。
	［対処方法］	初期化データ入力ボックスにデータを入力してください。
W0244004	［メッセージ］	初期化データは、16 進数の値で入力してください。
	［説明］	メモリ初期化 ダイアログの初期化データ入力ボックスに 16 進数以外の値が入力された場合に表示されます。
	［対処方法］	初期化データ入力ボックスに 16 進数の値を入力してください。
W0245001	［メッセージ］	検索データは省略できません。
	［説明］	メモリ検索 ダイアログの検索データ入力ボックスが空の状態で［OK］ボタンが押下された場合に，エラー・サービス・プロバイダに表示されます。
	［対処方法］	検索データ入力ボックスに文字列を入力してください。
W0245002	［メッセージ］	検索データの書式が不正です。*xxx* の *yyy* で指定してください。
	［説明］	メモリ検索 ダイアログで指定されたデータの書式がメモリ パネルに表示中の表記方法，サイズと異なっていた場合に，エラー・サービス・プロバイダに表示されます。
	［対処方法］	メモリ パネルに表示中のデータの書式で検索データを指定してください。
W0245003	［メッセージ］	一度に検索できるデータは、*xxx* バイトまでです。
	［説明］	メモリ検索 ダイアログで指定されたデータのサイズが指定バイト数を越えた場合に，エラー・サービス・プロバイダに表示されます。
	［対処方法］	指定バイト数以下のサイズのデータを指定してください。
W0245004	［メッセージ］	不正な文字列が入力されました。*xxx* でエンコードできる文字列を入力してください。
	［説明］	メモリ検索 ダイアログの文字列検索にて，メモリ パネルに表示中のエンコード形式で指定できない文字列が指定された場合表示されます。
	［対処方法］	エンコーディング可能な文字列を指定してください。
W0247001	［メッセージ］	指定した箇所に設置可能なアクション・イベントがありません。
	［説明］	アクション・イベント ダイアログを開くときに，設定可能なアクション・イベントが存在しない場合に表示されます。
	［対処方法］	他の箇所に設定してください。
W0249001	［メッセージ］	削除するカテゴリを空にしてください。
	［説明］	SFR/IOR パネルで空でないカテゴリが選択状態のときに［削除 (EditDelete)］コマンドが選択された場合に表示されます。
	［対処方法］	カテゴリを空にします。 SFR/IOR パネルの場合，削除したいカテゴリ下の SFR/IOR を他のカテゴリ下に移動してから削除します。

W0261001	［メッセージ］	セグメント名が不正です。文字 (0 ～ 9 A ～ Z a ～ z _ . / ¥¥) を使用してください。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，不正な文字を使用してセグメント名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	使用可能な文字で，セグメント名を指定してください。
W0261002	［メッセージ］	すでに、同名のセグメント名が存在します。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，すでに存在するセグメント名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	存在しないセグメント名を変更してください。
W0261003	［メッセージ］	セクション名が不正です。文字 (0 ～ 9 A ～ Z a ～ z _ . / ¥¥) を使用してください。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，不正な文字を使用してセクション名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	使用可能な文字で，セクション名を指定してください。
W0261004	［メッセージ］	すでに、同名のセクション名が存在します。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，すでに存在するセクション名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	存在しないセクション名を変更してください。
W0261005	［メッセージ］	シンボル名が不正です。文字 (0 ～ 9 A ～ Z a ～ z _ . / ¥¥) を使用してください。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，不正な文字を使用してシンボル名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	使用可能な文字で，シンボル名を指定してください。
W0261006	［メッセージ］	すでに、同名のシンボル名が存在します。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，すでに存在するシンボル名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	存在しないシンボル名を変更してください。
W0261007	［メッセージ］	セクション名が不正です。指定したセクション名は、セグメント名が固定された予約セクションです。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，セグメント名が固定されている予約セクションを，異なるセグメント内で指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	予約セクション名と異なるセクション名に変更してください。
W0261008	［メッセージ］	TP シンボル名が不正です。指定した TP シンボルは存在しません。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，ベース TP シンボルを指定する場合に存在しない TP シンボル名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	存在する TP シンボル名に変更してください。
W0261009	［メッセージ］	メモリ領域名が不正です。文字 (0 ～ 9 A ～ Z a ～ z _ ? @) を使用してください。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，不正な文字を使用してメモリ領域名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	使用可能な文字で，メモリ領域名を指定してください。

W0261010	［メッセージ］	すでに同名のメモリ領域名が存在します。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，すでに存在するメモリ領域名を指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	存在しないメモリ領域名に変更してください。
W0261012	［メッセージ］	メモリ領域範囲が不正です。他の領域と重ならないように配置してください。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，すでに存在するアドレス範囲に重なるようにメモリ領域のアドレス，またはサイズを指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	重ならないメモリ領域アドレス，またはサイズに変更してください。
W0261013	［メッセージ］	セグメントの開始アドレス不正です。配置するメモリ領域内のアドレスを指定してください。
	［説明］	リンク・ディレクティブ生成 ダイアログにて，配置するメモリ領域外のアドレスをセグメントに指定した時に表示されます。
	［対処方法］	配置するメモリ領域範囲内のアドレスを指定してください。
W0290001	［メッセージ］	[セクション] が空です。 セクション名を入力して下さい。
	［説明］	セクションが空の場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なセクション名を入力してください。
W0290002	［メッセージ］	このフィールドには A-Z, a-z, 0-9, _, $, * ? の表記文字のみ指定できます。 また、セクション名の最初の文字には 0 から 9 は使用できません。
	［説明］	セクション名を指定する領域でセクション名として不正な文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なセクション名を入力してください。
W0290003	［メッセージ］	このフィールドには A-Z, a-z, 0-9, _, $ の表記文字のみ指定できます。 また、シンボル名の最初の文字に 0 から 9 は使用できません。
	［説明］	シンボル名を指定する領域でシンボル名として不正な文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なシンボル名を入力してください。
W0290004	［メッセージ］	既に指定されているアドレスは、重複して指定する事はできません。
	［説明］	既に指定されているアドレスを，重複して指定した場合に表示されます。
	［対処方法］	重複しないアドレスを入力してください。
W0290005	［メッセージ］	[アドレス] が空です。 アドレスを入力して下さい。
	［説明］	アドレスが空の場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なアドレスを入力してください。
W0290006	［メッセージ］	整数値を入力して下さい。
	［説明］	整数値を指定する領域で整数として不正な文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	整数として有効な文字を入力してください。
W0290007	［メッセージ］	0 から 0xffffff の間の整数値を入力して下さい。
	［説明］	アドレスを指定する領域で指定できる値の範囲外の値を設定した場合に表示されます。

W0290008	［メッセージ］	[外部変数アクセス最適化を行う] で [はい (モジュール間で最適化) (-map)] が選択されています。 [リンク・オプション] タブ /[出力]/[外部シンボル割り付け情報ファイルを出力する] を [はい] にします。
	［説明］	連携するオプションを選択した場合に表示されます。
W0290009	［メッセージ］	[外部変数アクセス最適化を行う] の [はい (モジュール間で最適化) (-map)] は選択されていません。 [リンク・オプション] タブ /[出力]/[外部シンボル割り付け情報ファイルを出力する] を [いいえ] にします。
	［説明］	連携するオプションを選択した場合に表示されます。
W0290010	［メッセージ］	[浮動小数点演算命令を使用する] プロパティを [マイコン種別オプションに依存する] に変更します。
	［説明］	連携するオプションを選択した場合に表示されます。
W0290011	［メッセージ］	このフィールドには A-Z, a-z, 0-9, @, _, ., ~, * の表記文字のみ指定できます。
	［説明］	セクション名を指定する領域でセクション名として不正な文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なセクション名を入力してください。
W0291001	［メッセージ］	セクションもしくはアドレスのフォーマットが不正です。
	［説明］	［リンク・オプション］タブの［セクション］カテゴリにある［セクションの開始アドレスを指定］プロパティで文字列を入力する際に、不正なフォーマットが入力されたときに表示されます。
	［対処方法］	指定されているフォーマットに沿って文字列を入力してください。
W0291002	［メッセージ］	セクション設定ダイアログは -start オプションの括弧 "()" に対応していません。
	［説明］	［リンク・オプション］タブの［セクション］カテゴリにある［セクションの開始アドレスを指定］プロパティで括弧 "()" を入力し，[...] ボタンをクリックした場合に（セクション設定ダイアログが開く代わりに）表示されます。
W0291003	［メッセージ］	有効なルール番号を指定してください。
	［説明］	MISRA-C ルール番号を指定する領域で指定できない文字列が入力された場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なルール番号を入力してください。
W0291004	［メッセージ］	有効なプリデファインド・マクロを指定してください。
	［説明］	［コンパイル・オプション］タブの［ソース］カテゴリにある［無効化するプリデファインド・マクロ］で，指定できないプリデファインド・マクロが指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なプリデファインド・マクロを入力してください。

W0293001	［メッセージ］	オブジェクト・ファイルまたはライブラリ・ファイルを設定する時は注意して下さい。 設定したプロジェクトには大域最適化 (-Xwhole_program) が指定されているビルド・モードがあります。その場合登録した obj、lib ファイルにより不正なコードになる可能性があります。詳細はマニュアルを参照して下さい。
	［説明］	ビルド・プロパティにて，-Xwhole_program オプションが設定されているときに，.obj，または .lib ファイルが登録されたときに表示されます。
	［対処方法］	ビルド・プロパティにおいて，-Xwhole_program オプションは，外部モジュールからコンパイル対象内の変数／関数を参照していないことを確認した上で使用してください。
W0293002	［メッセージ］	[外部変数アクセス最適化を行う] で [はい (モジュール間で最適化) (-Omap)] が選択されています。 [リンク・オプション] タブ /[出力]/[外部シンボル割り付け情報ファイルを出力する] を [はい] にします。
	［説明］	CC-RH ビルド・プロパティにて，コンパイル・オプションの -Omap が設定されたときに，リンカの -MAp が ON でない場合に表示されます。 警告表示後，ビルドプラグインが自動でリンカの -MAp を ON にします。
W0293003	［メッセージ］	[外部変数アクセス最適化を行う] の [はい (モジュール間で最適化) (-Omap)] が選択されていません。 [リンク・オプション] タブ /[最適化 (詳細)]/[外部シンボル割り付け情報ファイルを出力する] を [いいえ] にします。
	［説明］	連携するオプションを選択した場合に表示されます。
W0293004	［メッセージ］	ファイル名が不正です。文字 (\\ / : * ? " < > |) は使用できません。
	［説明］	不正な文字が含まれている場合に表示されます。
	［対処方法］	有効なファイル名を指定してください。
W0300001	［メッセージ］	同じ名前の定義名が存在します。異なる名前を入力してください。
	［対処方法］	別名に変更してください。
W0300002	［メッセージ］	ユーザ定義列のみ削除できます。
	［対処方法］	ユーザ定義列以外の選択を外してください。
W0300003	［メッセージ］	同じ名前の列が存在します。異なる名前を入力してください。
	［対処方法］	名前を変更してください。
W0300004	［メッセージ］	列の名前を入力してください。
W0300005	［メッセージ］	削除する列を選択してください。
W0300006	［メッセージ］	同じ名前の外部周辺が存在します。異なる名前を入力してください。
	［対処方法］	外部周辺の名前を変更してください。
W0300007	［メッセージ］	外部周辺の名前を入力してください。
W0300008	［メッセージ］	入力した値が列の型と一致しません。正しい値を入力してください。
	［対処方法］	値を変更してください。
W0403000	［メッセージ］	コード生成に失敗しました。

W0403001	[メッセージ]	以下の端子と競合しています。 この機能を使用する場合は競合する機能の設定を無効にしてください。
W0403002	[メッセージ]	選択可能な設定値がありません。 システム・モジュールで周辺クロックを再設定してください。
W0403003	[メッセージ]	トリガを設定してください。
W0403004	[メッセージ]	設定範囲の情報 : 0x00000000000000000000~0xffffffffffffffffffx。 16 進数で 10 バイトを入力してください。
W0403005	[メッセージ]	設定範囲の情報 :16~238 偶数で設定してください。
W0403006	[メッセージ]	UART は使用できません。2 チャネル必要です。
W0403007	[メッセージ]	*xxx* が選択されていません。先にシステム・モジュールで *xxx* を設定してください。
W0403008	[メッセージ]	設定範囲の情報 :*xxx~yyy*
W0403009	[メッセージ]	転送元アドレスの情報 : *xxx*
W0403010	[メッセージ]	転送先アドレスの情報 : *xxx*
W0403011	[メッセージ]	ビルド対象のスタートアップを“*xxx*”に変更しました。
W0403012	[メッセージ]	ビルド対象のリンク・ディレクティブを“*xxx*”に変更しました。
W0403013	[メッセージ]	設定された転送方向および転送回数では、転送時にアドレスが設定可能な範囲を越えてしまいます。
W0403014	[メッセージ]	スレーブ・チャネルが他の目的に使用されたので、複数チャネルでの動作を選択することができません。
W0403015	[メッセージ]	P52/SLTI/SLTO はチャネル *n* によって使用されました。
W0403016	[メッセージ]	先に *xxx* を設定してください。
W0403017	[メッセージ]	入力した文字から始まる SFR 名が表示されます。
W0403018	[メッセージ]	20 MHz を選択した場合、1 MHz 高速内蔵発振回路に変更することはできません。
W0403019	[メッセージ]	以下の割り込みと競合しています。 この機能を使用する場合は競合する機能の設定を無効にしてください。
W0403020	[メッセージ]	チャネルをまったく使用できません。アナログ入力選択を変更してください。
W0403021	[メッセージ]	*xxx* が変更されました。次のマクロの設定内容を更新してください : *yyy*
W0403022	[メッセージ]	ユーザ・オプション・バイトの値をコード生成 (設計ツール) に反映できません。値を見直すかコード生成 (設計ツール) で設定し直してください。
W0403023	[メッセージ]	ビルド・オプションの設定をコード生成 (設計ツール) に反映できません。ビルド・オプションまたはコード生成 (設計ツール) を設定し直してください。
W0403028	[メッセージ]	*yyy* 端子に兼用されているポート機能は、入力モード *xxx* で使用可能です。ただし，出力モードの使用は禁止です。
W0403029	[メッセージ]	先に *xxx* を設定してください。
W0403030	[メッセージ]	*xxx* モジュールを使用するには、はじめに、*yyy* モジュールの設定を無効にしてください。
W0403031	[メッセージ]	“*xxx*”を設定してください。
W0403032	[メッセージ]	以下の起動要因と競合しています。
W0403033	[メッセージ]	*xxx* を使用するには、はじめに、*zzz* モジュールで *yyy* の設定を無効にしてください。

W0403034	[メッセージ]	以下の *xxx* と競合しています。
W0403035	[メッセージ]	スレーブ・チャネルを 2 個以上設定してください。
W0403036	[メッセージ]	この選択を変更するには、別のチャンネルのノイズフィルタサンプリングクロックを選択解除してください。
W0403037	[メッセージ]	スレーブ・チャネルを 1 個設定してください。
W0403038	[メッセージ]	マスタ・チャネルが他の目的に使用されたので、複数チャネルでの動作を選択することができません。
W0403039	[メッセージ]	先にマスタ・チャネルを設定してください。
W0403040	[メッセージ]	*xxx* が設定されているので選択できません。
W0403041	[メッセージ]	アナログ入力として設定されていない端子が含まれているので選択できません。
W0403042	[メッセージ]	*xxx* が変更されたので選択できません。
W0403043	[メッセージ]	システム・モジュールで高速メイン・モードに設定されていないので選択できません。
W0403044	[メッセージ]	有効なアイテムを選んでください。
W0403045	[メッセージ]	有効な RAM アドレスのシンボルを設定してください。
W0403046	[メッセージ]	設定項目にエラーがあるため、コード生成できません。
W0403047	[メッセージ]	入力ソース設定は有効ではありません。
W0403048	[メッセージ]	*xxx* を使用するには、はじめに、*yyy* モジュールの設定を無効にしてください。
W0403049	[メッセージ]	コンパレータリファレンス電圧が内部基準電圧に設定されているので、A/D コンバータで温度センサ出力を A/D 変換することはできません。
W0403050	[メッセージ]	先にシステム・モジュール中の *zzz* として *xxx*(=*yyy*MHz) を設定してください。
W0403051	[メッセージ]	有効なテキストを入力してください。
W0403052	[メッセージ]	発振停止検出は、次のいずれかの条件で使用できます。 - オプション・バイト（000C0H）のビット 0（WDSTBYON）、ビット 4（WDTON）を“1”、OSMC ジスタのビット 4（WUTMMCK0）を“0”に設定した場合 - OSMC レジスタのビット 4（WUTMMCK0）を“1”に設定した場合
W0403053	[メッセージ]	先にシステム・モジュールで *xxx*(*yyy*MHz) を設定してください。
W0403054	[メッセージ]	ADPC レジスタによってアナログ入力として設定されているので選択できません。
W0403055	[メッセージ]	I/O ADPC レジスタによってデジタルに設定されているので選択できません。
W0511105	[メッセージ]	" *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " はファイルです。フォルダを指定してください。
	[メッセージ]	【CC-RX】 "*path*" specified by the "*character string*" option is a file. Specify a folder.
	[説明]	【CC-RX】 " *文字列* " オプションで指定された " *パス名* " はファイルです。フォルダを指定してください。
W0511106	[メッセージ]	" *文字列* " オプションで指定されたフォルダ " *フォルダ名* " が見つかりません。
	[メッセージ]	【CC-RX】 The folder "*folder*" specified by the "*character string*" option is not found.
	[説明]	【CC-RX】 " *文字列* " オプションで指定されたフォルダ " *フォルダ名* " が見つかりません。

W0511123	［メッセージ］	" *文字列 1*" オプションが指定されたので " *文字列 2*" オプションは無視しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string2*" option is ignored when the "*character string1*" option is specified at the same time.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列 1*" オプションが指定されたので " *文字列 2*" オプションは無視しました。
W0511143	［メッセージ］	FPU を持っていないデバイスが指定されたので、"-Xfloat" オプションを無視しました。
W0511144	［メッセージ］	"-C" オプションと "-Xcommon" オプションが一致しません。" *文字列 1*" オプションの命令セットを無視します。" *文字列 2*" 命令セットのコモンオブジェクトを生成します。
W0511146	［メッセージ］	" *文字列* " オプションで指定された " *シンボル名* " は C 言語のマクロでは使用できません。アセンブラのみに指定されたとみなします。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*symbol name*" specified in the "*character string*" option is not allowed for a preprocessor macro. Recognized only as an assembler symbol.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションで指定された " *シンボル名* " は C 言語のマクロでは使用できません。アセンブラのみに指定されたとみなします。
W0511147	［メッセージ］	" *文字列* " オプションが複数指定されています。後の指定が有効になります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string*" option is specified more than once. The latter is valid.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列* " オプションが複数指定されています。後の指定が有効になります。
W0511149	［メッセージ］	" *文字列 1*" オプションと " *文字列 2*" オプションが矛盾しています。" *文字列 2*" オプションを無視します。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string2*" option is ignored when the "*character string1*" option and the "*character string2*" option are inconsistent.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列 1*" オプションと " *文字列 2*" オプションが矛盾しています。" *文字列 2*" オプションを無視します。
W0511151	［メッセージ］	" *文字列 1*" オプションが指定されていないので、" *文字列 2*" オプションを無視します。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The "*character string2*" option is ignored when the "*character string1*" option is not specified.
	［説明］	【CC-RX】 " *文字列 1*" オプションが指定されていないので、" *文字列 2*" オプションを無視します。
W0511153	［メッセージ］	"-O *文字列* " が指定されたので最適化詳細オプションはクリアされました。最適化詳細オプションは "-O *文字列* " の後に指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Optimization itemoptions were cleared when "-O*character string*" option is specified. Optimization itemoptions need to specify after "-O*character string*" option.
	［説明］	【CC-RX】 "-O *文字列* " が指定されたので最適化詳細オプションはクリアされました。最適化詳細オプションは "-O *文字列* " の後に指定してください。
W0511156	［メッセージ］	"-Xdev_path" オプションで指定されたフォルダ上に、デバイス・ファイルが見つかりません。
	［説明］	"-Xdev_path" オプションで指定されたフォルダ上に，デバイス・ファイルが見つかりません。標準のデバイス・ファイル・フォルダで探します。

W0511164	［メッセージ］	同じファイル名 " *ファイル名* " が複数指定されています。
	［説明］	コマンドラインに同じファイル名が複数指定されています。 CC-RH は，同じファイル名を複数扱うことができません。 最後に指定されたもののみが有効になります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Dupulicate file name. "*file-name*".
	［説明］	【CC-RX】 同じファイル名 " *ファイル名* " が複数指定されています。
W0511166	［メッセージ］	"*macro name*" is not a valid predefined macro name.
	［説明］	マクロ名 " *マクロ名* " はプリディファインドマクロではありません。undefine オプションの指定を無効とします。
W0511168	［メッセージ］	"*option-name*" option has no effect in this version.
	［説明］	本バージョンでは無効なオプションです。
W0511169	［メッセージ］	" *内容* " is not valid in "*language specifications*"
	［説明］	表示された " *内容* " は " *言語仕様*（C，または C++）" では無効です。
W0511170	［メッセージ］	"*option-name*" option is ignored due to the specification of another option.
	［説明］	このオプションは他のオプションの指定により無視されます。
W0511171	［メッセージ］	" *内容* " is ignored in "*language specifications*".
	［説明］	表示された " *内容* " は " *言語仕様*（C，または C++）" では無視されます。
W0511172	［メッセージ］	Nothing to compile, assemble or link.(input and output combination)
	［説明］	コンパイル、アセンブルまたはリンク処理のいずれも行う必要がありません。
	［対処方法］	入力ファイルの構成と output オプション指定の組み合わせを確認してください。
W0519999	［メッセージ］	The "*option-name*" option is not implemented.
	［説明］	" *オプション名* " オプションは実装されていません。
W0520001	［メッセージ］	ファイルの最終行が改行で終了していません。
	［対処方法］	改行を追加してください。
W0520009	［メッセージ］	コメントのネスティングは許されていません。
	［対処方法］	ネストしないようにしてください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Nested comment is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 コメントのネスティングは許されていません。
	［対処方法］	【CC-RX】 ネストしないようにしてください。
W0520011	［メッセージ］	不明な前処理指令があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Unrecognized preprocessing directive.
	［説明］	【CC-RX】 不明な前処理指令があります。
W0520012	［メッセージ］	前に構文エラーがあるため、ここより文法の解析を再開します。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Parsing restarts here after previous syntax error.
	［説明］	【CC-RX】 前に構文エラーがあるため、ここより文法の解析を再開します。
W0520014	［メッセージ］	前処理指令の後に不正な文字があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Extra text after expected end of preprocessing directive.
	［説明］	【CC-RX】 前処理指令の後に不正な文字があります。

W0520019	［メッセージ］	Extra text after expected end of number.
	［説明］	数値の後に不正な文字があります。
W0520021	［メッセージ］	型修飾子はこの宣言では無効です。
	［説明］	型修飾子はこの宣言では無効です。無視しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type qualifiers are meaningless in this declaration.
	［説明］	【CC-RX】 型修飾子はこの宣言では無効です。無視しました。
W0520026	［メッセージ］	文字定数中の文字が多すぎます。
	［説明］	文字定数中の文字が多すぎます。文字定数は複数の文字を含むことはできません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Too many characters in character constant.
	［説明］	【CC-RX】 文字定数中の文字が多すぎます。文字定数は複数の文字を含むことはできません。
W0520027	［メッセージ］	char 型の値が範囲を越えています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 char 型の値が範囲を越えています。
	［説明］	【CC-RX】 char 型の値が範囲を越えています。
W0520038	［メッセージ］	この前処理指令は許可されていません -- #else はすでにあります。
	［説明］	#else がすでにあるため，このディレクティブは不正です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Directive is not allowed -- an #else has already appeared.
	［説明］	【CC-RX】 この前処理指令は許可されていません -- #else はすでにあります。
W0520039	［メッセージ］	0 で除算を行いました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Division by zero.
	［説明］	【CC-RX】 0 で除算を行いました。
W0520042	［メッセージ］	オペランドの型が適合しません (" *型 1*" と " *型 2*")。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Operand types are incompatible (" *型 1*" and " *型 2*").
	［説明］	【CC-RX】 オペランドの型が適合しません (" *型 1*" と " *型 2*")。
W0520045	［メッセージ］	#undef may not be used on this predefined name.
	［説明］	既定義名に対して #undef を使用できません。
W0520046	［メッセージ］	*symbol* is predefined; attempted redefinition ignored.
	［説明］	*symbol* を再定義することはできません。
W0520047	［メッセージ］	Incompatible redefinition of macro "symbol".
	［説明］	マクロ "symbol" の適合しない再定義があります。
W0520054	［メッセージ］	Too few arguments in macro invocation.
	［説明］	マクロに対する引数が足りません。
W0520055	［メッセージ］	Too many arguments in macro invocation.
	［説明］	マクロに対する引数が多すぎます。
W0520061	［メッセージ］	整数演算の結果が範囲を越えました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Integer operation result is out of range.
	［説明］	【CC-RX】 整数演算の結果が範囲を越えました。

W0520062	［メッセージ］	シフト数が負数です。
	［説明］	シフト数が負数です。ANSI-C では未定義の動作となります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Shift count is negative.
	［説明］	【CC-RX】 シフト数が負数です。ANSI-C では未定義の動作となります。
W0520063	［メッセージ］	シフト数が多すぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Shift count is too large.
	［説明］	【CC-RX】 シフト数が多すぎます。
W0520064	［メッセージ］	この宣言は何も宣言できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration does not declare anything.
	［説明］	【CC-RX】 この宣言は何も宣言できません。
W0520066	［メッセージ］	Enumeration value is out of "int" range.
	［説明］	enum の値が "int" の範囲を越えています。
W0520068	［メッセージ］	整数変換で結果の符号が反転しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Integer conversion resulted in a change of sign.
	［説明］	【CC-RX】 整数変換で結果の符号が反転しました。
W0520069	［メッセージ］	整数変換で結果の値が丸められました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Integer conversion resulted in truncation.
	［説明］	【CC-RX】 整数変換で結果の値が丸められました。
W0520076	［メッセージ］	マクロに対する引数がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Argument to macro is empty.
	［説明］	【CC-RX】 マクロに対する引数がありません。
W0520077	［メッセージ］	宣言に記憶域クラスまたは型指定子がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 This declaration has no storage class or type specifier.
	［説明］	【CC-RX】 宣言に記憶域クラスまたは型指定子がありません。
W0520082	［メッセージ］	記憶域クラスが最初にありません。
	［説明］	記憶域クラスが最初にありません。記憶域クラスは宣言の最初に指定してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Storage class is not first.
	［説明］	【CC-RX】 記憶域クラスが最初にありません。記憶域クラスは宣言の最初に指定してください。
W0520083	［メッセージ］	Type qualifier specified more than once.
	［説明］	型修飾子が複数回指定されました。
W0520085	［メッセージ］	Invalid storage class for a parameter.
	［説明］	引数に対する記憶域クラスが不正です。
W0520086	［メッセージ］	Invalid storage class for a function.
	［説明］	関数に対する記憶域クラスが不正です。
W0520099	［メッセージ］	ここでの宣言は引数宣言でなければなりません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A declaration here must declare a parameter.
	［説明］	【CC-RX】 ここでの宣言は引数宣言でなければなりません。

W0520101	［メッセージ］	*xxx* has already been declared in the current scope.
	［説明］	*xxx* はすでにこのスコープで宣言されています。
W0520108	［メッセージ］	1 ビットの符号付きビット・フィールドです。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Signed bit field of length 1.
	［説明］	【CC-RX】 1 ビットの符号付きビット・フィールドです。
W0520111	［メッセージ］	文は実行されません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Statement is unreachable.
	［説明］	【CC-RX】 文は実行されません。
W0520117	［メッセージ］	void でない関数 " *シンボル* " は値を返す必要があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Non-void "symbol" should return a value.
	［説明］	【CC-RX】 void でない関数 " *シンボル* " は値を返す必要があります。
W0520118	［メッセージ］	A void function may not return a value.
	［説明］	void 関数は値を返せません。
W0520127	［メッセージ］	文がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expected a statement.
	［説明］	【CC-RX】 文がありません。
W0520128	［メッセージ］	ループはその前のコードから到達しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Loop is not reachable from preceding code.
	［説明］	【CC-RX】 ループはその前のコードから到達しません。
W0520138	［メッセージ］	レジスタ変数に対するアドレス演算子は許されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Taking the address of a register variable is not allowed.
	［説明］	【CC-RX】 レジスタ変数に対するアドレス演算子は許されていません。
W0520139	［メッセージ］	Taking the address of a bit field is not allowed.
	［説明］	ビット・フィールドに対するアドレス演算子は許されていません。
W0520140	［メッセージ］	Too many arguments in function call.
	［説明］	関数呼び出しに対する引数が多すぎます。
W0520144	［メッセージ］	型 " *型名 1*" の値は型 " *型名 2*" の実体の初期化には使用できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A value of type " *型名 1*"" cannot be used to initialize an entity of type " *型名 2*".
	［説明］	【CC-RX】 型 " *型名 1*" の値は型 " *型名 2*" の実体の初期化には使用できません。
W0520147	［メッセージ］	宣言は " *宣言* "(宣言位置 行 *行番号*) と整合しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration is incompatible with " *宣言* ".
	［説明］	【CC-RX】 宣言は " *宣言* " と整合しません。
W0520152	［メッセージ］	0 でない値がポインタに変換されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Conversion of nonzero integer to pointer.
	［説明］	【CC-RX】 0 でない値がポインタに変換されました。
W0520157	［メッセージ］	Expression must be an integral constant expression.
	［説明］	式は整数定数式である必要があります。

W0520161	［メッセージ］	認識されない #pragma です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Unrecognized #pragma.
	［説明］	【CC-RX】 認識されない #pragma です。
W0520165	［メッセージ］	関数呼び出しに引数が足りません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Too few arguments in function call.
	［説明］	【CC-RX】 関数呼び出しに引数が足りません。
W0520167	［メッセージ］	" *型名 1"* 型の引数は型 " *型名 2"* の引数と整合しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Argument of type " *型名 1*" is incompatible with parameter of type " *型名 2*".
	［説明］	【CC-RX】 " *型名 1"* 型の引数は型 " *型名 2"* の引数と整合しません。
W0520170	［メッセージ］	Pointer points outside of underlying object.
	［説明］	ポインタがオブジェクトから外れた位置を指しました。
W0520172	［メッセージ］	外部または内部リンケージが以前の宣言と整合しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 External/internal linkage conflict with previous declaration.
	［説明］	【CC-RX】 外部または内部リンケージが以前の宣言と整合しません。
W0520173	［メッセージ］	浮動小数点数は要求された整数型に入りません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Floating-point value does not fit in required integral type.
	［説明］	【CC-RX】 浮動小数点数は要求された整数型に入りません。
W0520174	［メッセージ］	式は作用しません。
	［説明］	式は作用しません。無効です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Expression has no effect.
	［説明］	【CC-RX】 式は作用しません。無効です。
W0520175	［メッセージ］	添字が範囲を越えました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Subscript out of range.
	［説明］	【CC-RX】 添字が範囲を越えました。
W0520177	［メッセージ］	*種別*" *シンボル名* " は宣言されましたが参照されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 *種別*" *シンボル名* " was declared but never referenced
	［説明］	【CC-RX】 *種別*" *シンボル名* " は宣言されましたが参照されていません。
W0520179	［メッセージ］	"%" の右オペランドが 0 です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Right operand of "%" is zero.
	［説明］	【CC-RX】 "%" の右オペランドが 0 です。
W0520180	［メッセージ］	実引数が仮引数と整合しません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Argument is incompatible with formal parameter.
	［説明］	【CC-RX】 実引数が仮引数と整合しません。
W0520181	［メッセージ］	引数は対応するフォーマット文字列に整合しません。
W0520185	［メッセージ］	実行されないコードの中に動的初期化があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Dynamic initialization in unreachable code.
	［説明］	【CC-RX】 実行されないコードの中に動的初期化があります。

W0520186	［メッセージ］	符号なし整数と 0 の比較は無意味です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Pointless comparison of unsigned integer with zero.
	［説明］	【CC-RX】 符号なし整数と 0 の比較は無意味です。
W0520187	［メッセージ］	"==" と思われる "=" の使用があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Use of "=" where "==" may have been intended.
	［説明］	【CC-RX】 "==" と思われる "=" の使用があります。
W0520188	［メッセージ］	列挙型に別の型が混在しています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Enumerated type mixed with another type.
	［説明］	【CC-RX】 列挙型に別の型が混在しています。
W0520191	［メッセージ］	型修飾子はキャスト型に意味を持ちません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type qualifier is meaningless on cast type.
	［説明］	【CC-RX】 型修飾子はキャスト型に意味を持ちません。
W0520192	［メッセージ］	認識されないエスケープ・シーケンスがあります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Unrecognized character escape sequence.
	［説明］	【CC-RX】 認識されないエスケープ・シーケンスがあります。
W0520223	［メッセージ］	Function *xxx* declared implicitly.
	［説明］	関数 *xxx* は暗黙に宣言されました。
W0520224	［メッセージ］	フォーマット文字列にはさらなる引数が必要です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The format string requires additional arguments.
	［説明］	【CC-RX】 フォーマット文字列にはさらなる引数が必要です。
W0520225	［メッセージ］	フォーマット文字列に対して引数が多すぎます。
	［メッセージ］	【CC-RX】 The format string ends before this argument.
	［説明］	【CC-RX】 フォーマット文字列に対して引数が多すぎます。
W0520226	［メッセージ］	不正なフォーマット文字列です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid format string conversion.
	［説明］	【CC-RX】 不正なフォーマット文字列です。
W0520229	［メッセージ］	ビット・フィールドは列挙型のすべての値を保持できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Bt field cannot contain all values of the enumerated type.
	［説明］	【CC-RX】 ビット・フィールドは列挙型のすべての値を保持できません。
W0520231	［メッセージ］	宣言は関数の外で見えません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration is not visible outside of function.
	［説明］	【CC-RX】 宣言は関数の外で見えません。
W0520232	［メッセージ］	Old-fashioned typedef of "void" ignored.
	［説明］	古い仕様の "void" typedef です。無視されました。
W0520236	［メッセージ］	制御式が定数です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Controlling expression is constant.
	［説明］	【CC-RX】 制御式が定数です。

W0520257	［メッセージ］	const "*symbol*" requires an initializer.
	［説明］	const 変数 "*symbol*" は初期化子が必要です。
W0520260	［メッセージ］	明示的な型がありません。"int" として扱います。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Explicit type is missing ("int" assumed).
	［説明］	【CC-RX】 明示的な型がありません。"int" として扱います。
W0520262	［メッセージ］	Not a class or struct name.
	［説明］	基底クラスで指定されたクラスまたは構造体がありません。
W0520280	［メッセージ］	Declaration of a member with the same name as its class.
	［説明］	クラス名と同じ名前のメンバ名を宣言しています。
W0520284	［メッセージ］	NULL reference is not allowed.
	［説明］	NULL へのリファレンスは許されません。指定された通りに式を評価します。
W0520296	［メッセージ］	Invalid use of non-lvalue array.
	［説明］	左辺値でない配列の不正な利用です。
W0520300	［メッセージ］	A pointer to a bound function may only be used to call the function.
	［説明］	メンバ関数へのポインタを関数呼び出し以外に使用しています。
W0520301	［メッセージ］	typedef 名はすでに同じ型で宣言されています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 typedef name has already been declared (with same type).
	［説明］	【CC-RX】 typedef 名はすでに同じ型で宣言されています。
W0520326	［メッセージ］	Inline is not allowed.
	［説明］	inline は許されていません。
W0520335	［メッセージ］	Linkage specification is not allowed.
	［説明］	リンケージの指定は許されていません。
W0520368	［メッセージ］	*xxx* defines no constructor to initialize the following:
	［説明］	名前は初期化のためのコンストラクタを定義していません。
W0520370	［メッセージ］	*symbol* has an uninitialized const field.
	［説明］	*symbol* は const のフィールドが初期化されていません。
W0520375	［メッセージ］	宣言は typedef 名を必要とします。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaration requires a typedef name.
	［説明］	【CC-RX】 宣言は typedef 名を必要とします。
W0520377	［メッセージ］	"virtual" is not allowed.
	［説明］	virtual を指定することはできません。
W0520381	［メッセージ］	Extra ";" ignored.
	［説明］	余分な ";" を無視しました。
W0520382	［メッセージ］	In-class initializer for nonstatic member is nonstandard.
	［説明］	非スタティックなメンバを初期化するのは標準形式ではありません。
W0520414	［メッセージ］	Delete of pointer to incomplete class.
	［説明］	不完全型クラスへのポインタは削除されました。

W0520430	［メッセージ］	Returning reference to local temporary.
	［説明］	関数内にローカルな領域のリファレンスをリターン値にしています。
W0520494	［メッセージ］	typedef を伴う void の引数リストの宣言は標準でありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Declaring a void parameter list with a typedef is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 typedef を伴う void の引数リストの宣言は標準でありません。
W0520497	［メッセージ］	Declaration of %sq hides template parameter.
	［説明］	名前の宣言はテンプレート引数を隠蔽します。
W0520512	［メッセージ］	Type qualifier on a reference type is not allowed.
	［説明］	リファレンス型に const/volatile 修飾を指定することはできません。
W0520513	［メッセージ］	A value of type "*type1*" cannot be assigned to an entity of type "*type2*".
	［説明］	型 "*type1*" の値は型 "*type2*" の実体として代入できません。
W0520514	［メッセージ］	負の定数と unsigned 型の比較は意味がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Pointless comparison of unsigned integer with a negative constant.
	［説明］	【CC-RX】 負の定数と unsigned 型の比較は意味がありません。
W0520520	［メッセージ］	集成体は "{...}" により初期化してください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Initialization with "{...}" expected for aggregate object.
	［説明］	【CC-RX】 集成体は "{...}" により初期化してください。
W0520522	［メッセージ］	Pointless friend declaration.
	［説明］	自分自身へのフレンド宣言をしています。
W0520523	［メッセージ］	"." used in place of "::" to form a qualified name.
	［説明］	“.” がスコープ解決子 “::” の代わりに使用されています。
W0520533	［メッセージ］	Handler is potentially masked by previous handler for type "type".
	［説明］	ハンドラは型 "type" の以前のハンドラに潜在的にマスクされます。
W0520541	［メッセージ］	Omission of exception specification is incompatible with previous *名前* .
	［説明］	例外処理の省略形が前の " *名前* " と合致しません。
W0520546	［メッセージ］	初期化されないパスがあります。 : *種別* " *シンボル名* "(宣言位置 行 *行番号*)
W0520549	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " は値が設定される前に使用されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*symbol*" is used before its value is set.
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " は値が設定される前に使用されました。
W0520550	［メッセージ］	*種別* " *シンボル名* " は設定されていますが利用されていません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 "*symbol*" was set but never used.
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " は設定されていますが利用されていません。
W0520552	［メッセージ］	Exception specification is not allowed.
	［説明］	例外処理指定は許されません。例外処理を無効にします。
W0520553	［メッセージ］	external/internal linkage conflict for "symbol".
	［説明］	external/internal のリンケージが不適合を起こしています "symbol"。
W0520554	［メッセージ］	*名前* will not be called for implicit or explicit conversions.
	［説明］	変換関数 " *名前* " は暗黙的にも明示的にも呼ばれることはありません。

W0520611	［メッセージ］	Overloaded virtual function *名前1* is only partially overridden in *名前2*.
	［説明］	*名前1* のオーバーロード仮想関数は " *名前2*" の中で一部の仮想関数だけが置き換えの対象になります。指定された通りに処理を継続します。
W0520614	［メッセージ］	診断制御オプションに無効なエラー番号があります : 。
W0520617	［メッセージ］	Pointer-to-member-function cast to pointer to function.
	［説明］	メンバ関数ポインタを関数ポインタにキャストしています。
W0520618	［メッセージ］	構造体か共用体に名前のないメンバがあります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Struct or union declares no named members.
	［説明］	【CC-RX】 構造体か共用体に名前のないメンバがあります。
W0520650	［メッセージ］	Calling convention specified here is ignored.
	［説明］	ここでの呼び出し規則指定は無視されました。
W0520657	［メッセージ］	Inline specification is incompatible with previous "*symbol*".
	［説明］	inline 指定子は前の "*symbol*" と整合しません。
W0520662	［メッセージ］	Call of pure virtual function.
	［説明］	純粋仮想関数が関数を呼び出しています。
W0520676	［メッセージ］	種別 " *シンボル名* "(宣言位置 行*行番号*) の宣言のスコープ外で使用されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Using out-of-scope declaration of " *シンボル名* ".
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " の宣言のスコープ外で使用されました。
W0520691	［メッセージ］	*xxx*, required for copy that was eliminated, is inaccessible.
	［説明］	コピーコンストラクタにアクセスできません。
W0520692	［メッセージ］	*xxx*, required for copy that was eliminated, is not callable because reference parameter cannot be bound to rvalue.
	［説明］	コピーコンストラクタを呼び出すことができません。
W0520708	［メッセージ］	Incrementing a bool value is deprecated.
	［説明］	bool 型の値をインクリメントしています。値をインクリメントして処理を継続します。
W0520720	［メッセージ］	Redeclaration of *xxx* is not allowed to alter its access.
	［説明］	名前の再宣言でアクセス指定を変更することはできません。前の宣言のアクセス指定を有効にします。
W0520722	［メッセージ］	Use of alternative token "<:" appears to be unintended.
	［説明］	2 文字表記 "<:" が使用されました。"[" と解釈します。
W0520723	［メッセージ］	Use of alternative token "%%:" appears to be unintended.
	［説明］	2 文字表記 "%:" が使用されました。"#" と解釈します。
W0520737	［メッセージ］	Using-declaration ignored -- it refers to the current namespace.
	［説明］	現在の namespace スコープの名前を using 宣言しています。using 宣言を無視します。
W0520748	［メッセージ］	Calling convention specified more than once.
	［説明］	呼び出し規則指定が複数回指定されています。

W0520760	［メッセージ］	*シンボル* explicitly instantiated more than once.
	［説明］	" *シンボル* " を具現化できませんでした。
W0520767	［メッセージ］	Conversion from pointer to smaller integer.
	［説明］	ポインタが幅の小さな整数に変換されました。
W0520780	［メッセージ］	Reference is to *シンボル 1* -- under old for-init scoping rules it would have been *シンボル 2*.
	［説明］	" *シンボル 1*" を参照しています。
W0520783	［メッセージ］	Empty comment interpreted as token-pasting operator "##".
	［説明］	空のコメントは字句連結オペレータ" ##" と仮定します。
W0520794	［メッセージ］	Template parameter %sq may not be used in an elaborated type specifier.
	［説明］	class 指定にテンプレート引数を使用することはできません。class 指定を無効にしてテンプレートを有効にします。
W0520802	［メッセージ］	Specifying a default argument when redeclaring an unreferenced function template is nonstandard.
	［説明］	未参照の関数テンプレートを再宣言するときにデフォルト引数を指定しています。デフォルト引数を無視します。
W0520806	［メッセージ］	Omission of exception specification is incompatible with *名前* .
	［説明］	throw 例外指定の省略は " *名前* " の例外指定と合致しません。" *名前* " を有効にします。
W0520812	［メッセージ］	const object requires an initializer -- class *型* has no explicitly declared default constructor.
	［説明］	const 型オブジェクトには初期化指定が必要です。クラス " *型* " が明示的に宣言されたデフォルトコンストラクタを持ちません。
W0520815	［メッセージ］	返却型に対する型修飾子は意味がありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type qualifier on return type is meaningless.
	［説明］	【CC-RX】 返却型に対する型修飾子は意味がありません。
W0520825	［メッセージ］	Virtual inline *名前* was never defined.
	［説明］	仮想インラインメンバ関数 " *名前* " の定義がありません。
W0520826	［メッセージ］	*名前* was never referenced.
	［説明］	関数の引数 " *名前* " は参照されません。
W0520829	［メッセージ］	Double used for "long double" in generated C code.
	［説明］	double が "long double" として生成された C コードで使用されています。
W0520830	［メッセージ］	*xxx* has no corresponding operator delete*yyy* (to be called if an exception is thrown during initialization of an allocated object).
	［説明］	対応する operator delete がありません。
W0520831	［メッセージ］	Support for placement delete is disabled
	［説明］	operator delete 関数の型が正しくありません。
W0520836	［メッセージ］	Returning reference to local variable.
	［説明］	局所変数のリファレンスをリターン値に指定しています。指定された処理を継続します。

W0520837	［メッセージ］	Omission of explicit type is nonstandard ("int" assumed).
	［説明］	型指定がありません。int 型を仮定します。
W0520867	［メッセージ］	Declaration of "size_t" does not match the expected type "*type*".
	［説明］	size_t の宣言は期待された型 "*type*" と一致しません。
W0520870	［メッセージ］	不正な多バイト文字列です。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Invalid multibyte character sequence.
	［説明］	【CC-RX】 不正な多バイト文字列です。
W0520902	［メッセージ］	型修飾子を無視しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type qualifier ignored.
	［説明］	【CC-RX】 型修飾子を無視しました。
W0520912	［メッセージ］	Ambiguous class member reference -- *シンボル 1* used in preference to *シンボル 2*.
	［説明］	あいまいなクラスメンバの参照です。*シンボル 1* を *シンボル 2* に優先して参照します。
W0520925	［メッセージ］	Type qualifiers on function types are ignored.
	［説明］	関数型の型修飾子は無視されました。
W0520936	［メッセージ］	Redeclaration of *名前* alters its access.
	［説明］	" *名前* " の再宣言でアクセス指定を変更しています。再定義されたアクセス指定を有効にします。
W0520940	［メッセージ］	Missing return statement at end of non-void "*symbol*"..
	［説明］	void でない "*symbol*" に return 文がありません。
W0520941	［メッセージ］	Duplicate using-declaration of *名前* ignored.
	［説明］	using 宣言 " *名前* " を重複指定しています。重複した using 宣言を無効にします。
W0520942	［メッセージ］	enum bit-fields are always unsigned, but enum *xxx* includes negative enumerator.
	［説明］	列挙型のビットフィールドは常に unsigned です。しかし enum "type" は負の列挙子を持ちます。
W0520948	［メッセージ］	Nonstandard local-class friend declaration -- no prior declaration in the enclosing scope.
	［説明］	非標準形式のローカルクラスのフレンド宣言です。クラスの定義内に前方宣言がありません。
W0520951	［メッセージ］	Return type of function "main" must be "int".
	［説明］	main 関数の返却型は "int" である必要があります。
W0520959	［メッセージ］	Declared size for bit field is larger than the size of the bit field type; truncated to any-string bits.
	［説明］	宣言されたビット・フィールドの幅はビット・フィールドの型より大きいです。any-string ビットに縮小されます。
W0520961	［メッセージ］	Use of a type with no linkage to declare a variable with linkage.
	［説明］	リンケージを持たない型がリンケージを持つ変数宣言に使用されました。
W0520962	［メッセージ］	Use of a type with no linkage to declare a function.
	［説明］	リンケージを持たない型が関数に使用されました。

W0520970	［メッセージ］	The qualifier on this friend declaration is ignored.
	［説明］	このフレンド宣言への修飾子は無視されます。
W0520973	［メッセージ］	Inline used as a function qualifier is ignored.
	［説明］	inline 関数修飾子は無視されました。
W0520984	［メッセージ］	operator new and operator delete cannot be given internal linkage.
	［説明］	operator new/operator delete が static で定義されています。
W0520991	［メッセージ］	Extra braces are nonstandard.
	［説明］	余分な括弧は標準ではありません。
W0520993	［メッセージ］	" *型名 1*" と " *型名 2*" のポインタ型の減算は標準ではありません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Subtraction of pointer types " *型名 1*" and " *型名 2*" is nonstandard.
	［説明］	【CC-RX】 " *型名 1*" と " *型名 2*" のポインタ型の減算は標準ではありません。
W0520997	［メッセージ］	*関数名 2* is hidden by *関数名 1* -- virtual function override intended?
	［説明］	" *関数名 1*" が " *関数名 2*" を隠しています。仮想関数をオーバーライドしようとしていないか確認してください。
W0521000	［メッセージ］	記憶域クラスはここでは指定できません。
	［メッセージ］	【CC-RX】 A storage class may not be specified here.
	［説明］	【CC-RX】 記憶域クラスはここでは指定できません。
W0521028	［メッセージ］	Invalid redeclaration of nested class.
	［説明］	クラス内でクラスを二重定義しています。
W0521030	［メッセージ］	A variable with static storage duration cannot be defined within an inline function.
	［説明］	静的変数は inline 関数で定義できません。
W0521046	［メッセージ］	Floating-point value cannot be represented exactly.
	［説明］	浮動小数点の値が正しく記述されていません。
W0521050	［メッセージ］	Imaginary *= imaginary sets the left-hand operand to zero.
	［説明］	虚数 *= 虚数は左オペランドを 0 にします。
W0521051	［メッセージ］	Standard requires that "*symbol*" be given a type by a subsequent declaration ("int" assumed).
	［説明］	*symbol* の型は直後の宣言により与えられなければなりません ("int" に仮定されます)。
W0521053	［メッセージ］	整数がそれより幅の小さなポインタに変換されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Conversion from integer to smaller pointer.
	［説明］	【CC-RX】 整数がそれより幅の小さなポインタに変換されました。
W0521055	［メッセージ］	Types cannot be declared in anonymous unions.
	［説明］	型を無名共用体内で宣言することはできません。
W0521056	［メッセージ］	ローカル変数へのポインタが返却されました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Returning pointer to local variable.
	［説明］	【CC-RX】 ローカル変数へのポインタが返却されました。
W0521057	［メッセージ］	Returning pointer to local temporary.
	［説明］	ローカルな領域へのポインタを返しています。

W0521072	［メッセージ］	A declaration cannot have a label.
	［説明］	宣言はラベルを持てません。
W0521105	［メッセージ］	#warning 指令 : *文字列*。
	［説明］	ソース・ファイル中に #warning 指令がありました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 #warning directive: *文字列* .
	［説明］	【CC-RX】 #warning 指令 : *文字列*。
W0521145	［メッセージ］	*型 1* would have been promoted to " *型 2*" when passed through the ellipsis parameter; use the latter type instead.
	［説明］	*型 1* は*型 2* へと拡張されます。*型 2* を使用します。
W0521163	［メッセージ］	va_start should only appear in a function with an ellipsis parameter.
	［説明］	va_start が使用されるのは省略記号を引数とする関数のみです。
W0521192	［メッセージ］	Null (zero) character in input line ignored.
	［説明］	null 文字 (zero) の入力は無視されました。
W0521193	［メッセージ］	Null (zero) character in string or character constant.
	［説明］	null 文字 (zero) が文字列か文字定数にありました。
W0521194	［メッセージ］	Null (zero) character in header name.
	［説明］	null 文字 (zero) がヘッダ・ファイル名にあります。
W0521197	［メッセージ］	The prototype declaration of %nfd is ignored after this unprototyped redeclaration.
	［説明］	関数原型を無視します。
W0521211	［メッセージ］	Nonstandard cast to array type ignored.
	［説明］	標準でない配列型へのキャストは無視されました。
W0521213	［メッセージ］	field uses tail padding of a base class.
	［説明］	フィールドは基底クラスの終端パディングを使用しています。
W0521218	［メッセージ］	Base class *xxx* uses tail padding of base class *yyy*.
	［説明］	基底クラス 1 は基底クラス 2 の終端パディングを使用しています。
W0521222	［メッセージ］	Invalid error number.
	［説明］	不正なエラー番号です。
W0521223	［メッセージ］	Invalid error tag.
	［説明］	不正なエラータグです。
W0521224	［メッセージ］	Expected an error number or error tag.
	［説明］	エラー番号かエラータグがありません。
W0521235	［メッセージ］	Nonstandard conversion between pointer to function and pointer to data.
	［説明］	非標準形式の変換がポインタ関数と不完全なオブジェクト間で行われました。
W0521273	［メッセージ］	Alignment-of operator applied to incomplete type.
	［説明］	オペレータのアライメントが不完全な型に対して適用されました。
W0521285	［メッセージ］	Nonstandard qualified name in namespace member declaration.
	［説明］	非標準形式の修飾子名が名前空間のメンバの宣言に使用されています。

W0521290	［メッセージ］	Non-POD class type passed through ellipsis.
	［説明］	非 POD クラス型が省略記号に渡されています。
W0521294	［メッセージ］	Integer operand may cause fixed-point overflow.
	［説明］	整数オペランドは固定小数点でオーバフローを起こす原因となります。
W0521296	［メッセージ］	Fixed-point value cannot be represented exactly.
	［説明］	固定小数点値が正確に表現できません。
W0521297	［メッセージ］	Constant is too large for long long; given unsigned long long type (nonstandard).
	［説明］	定数が long long 型には大きすぎます。unsigned long long 型にしてください（標準ではありません）。
W0521301	［メッセージ］	*xxx* declares a non-template function -- add <> to refer to a template instance.
	［説明］	非テンプレート関数を宣言しています。
W0521302	［メッセージ］	Operation may cause fixed-point overflow.
	［説明］	処理は固定小数点のオーバフローを起こす原因となります。
W0521307	［メッセージ］	Class member typedef may not be redeclared.
	［説明］	クラスメンバの typedef を再宣言してはいけません。
W0521308	［メッセージ］	Taking the address of a temporary.
	［説明］	テンポラリのアドレスが取得されました。
W0521310	［メッセージ］	Fixed-point value implicitly converted to floating-point type.
	［説明］	固定小数点値が暗黙に浮動小数点型に変換されました。
W0521316	［メッセージ］	Value cannot be converted to fixed-point value exactly.
	［説明］	値は厳密に固定小数点値に変換できません。
W0521319	［メッセージ］	Fixed-point operation result is out of range.
	［説明］	固定小数点の処理が範囲を越えました。
W0521342	［メッセージ］	const_cast to enum type is nonstandard.
	［説明］	const_cast で列挙型をキャストするのは標準形式ではありません。
W0521346	［メッセージ］	Function returns incomplete class type %t.
	［説明］	関数が不正なクラス型を返しています。
W0521361	［メッセージ］	Negation of an unsigned fixed-point value.
	［説明］	符号なし固定小数点値を反転しました。
W0521373	［メッセージ］	Implicit conversion of a 64-bit integral type to a smaller integral type (potential portability problem).
	［説明］	64 ビット整数型がより小さい整数型へと暗黙的に変換されています。移植性の問題になる可能性があります。
W0521374	［メッセージ］	Explicit conversion of a 64-bit integral type to a smaller integral type (potential portability problem).
	［説明］	64 ビット整数型がより小さい整数型へと明示的に変換されています。移植性の問題になる可能性があります。

W0521375	［メッセージ］	Conversion from pointer to same-sized integral type (potential portability problem).
	［説明］	ポインタが同じサイズの整数型に変換されました（潜在的な移植性の問題があります）。
W0521386	［メッセージ］	Storage specifier ignored.
	［説明］	記憶クラス指定子を無視します。
W0521396	［メッセージ］	連結行のバック・スラッシュと改行の間に空白類がありました。無視します。
	［メッセージ］	【CC-RX】 White space between backslash and newline in line splice ignored.
	［説明］	【CC-RX】 連結行のバック・スラッシュと改行の間に空白類がありました。無視します。
W0521400	［メッセージ］	positional format specifier cannot be zero.
	［説明］	positional format 指定子は 0 を指定できません。
W0521420	［メッセージ］	Some enumerator values cannot be represented by the integral type underlying the enum type.
	［説明］	いくつかの列挙子はその列挙型の潜在的な整数型で表現できません。
W0521422	［メッセージ］	多バイト文字リテラルです。潜在的な移植性の問題があります。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Multicharacter character literal (potential portability problem).
	［説明］	【CC-RX】 多バイト文字リテラルです。潜在的な移植性の問題があります。
W0521427	［メッセージ］	offsetof applied to non-POD types is nonstandard.
	［説明］	offsetof を non-POD 型に指定するのは標準ではありません。
W0521433	［メッセージ］	No prior push_macro for *xxx*.
	［説明］	*xxx* の push_macro は優先されません。
W0521443	［メッセージ］	__real/__imag applied to real value.
	［説明］	__real/__imag が実数に指定されました。
W0521444	［メッセージ］	*symbol* was declared "deprecated (*xxx*)".
	［説明］	*symbol* は "deprecated (*xxx*)" に宣言されました。
W0521546	［メッセージ］	Argument must be a constant null pointer value.
	［説明］	引数は null ポインタ値でなければなりません。
W0521547	［メッセージ］	Insufficient number of arguments for sentinel value.
	［説明］	センチネル値への引数番号は不適当です。
W0521548	［メッセージ］	Sentinel argument must correspond to an ellipsis parameter.
	［説明］	センチネル引数は省略引数に一致する必要があります。
W0521551	［メッセージ］	No #pragma start_map_region is currently active: pragma ignored.
	［説明］	#pragma start_map_region は現在有効ではありません : pragma は無視されました。
W0521553	［メッセージ］	Nonstandard empty wide character literal treated as L'0'.
	［説明］	L'0' のような空のワイド文字リテラルは標準ではありません。
W0521561	［メッセージ］	Predefined meaning of "*symbol*" discarded.
	［説明］	すでに宣言された "*symbol*" の意味はなくなりました。
W0521564	［メッセージ］	enum qualified name is nonstandard.
	［説明］	enum 指定子は標準ではありません。

W0521565	［メッセージ］	Anonymous union qualifier is nonstandard.
	［説明］	無名共用体の指定子は標準ではありません。
W0521566	［メッセージ］	Anonymous union qualifier is ignored.
	［説明］	無名共用体の指定子は無視されました。
W0521570	［メッセージ］	Nonstandard specifier ignored.
	［説明］	標準でない指定子は無視されました。
W0521607	［メッセージ］	関数 " *関数名* " はすでに定義されています。#pragma text を指定できません。
	［説明］	関数 " *関数名* " はすでに定義されています。#pragma text を指定できません。指定を無視します。
W0521611	［メッセージ］	関数 " *関数名* " はすでに他の #pragma *文字列* が指定されています。" *文字列* " は指定できません。指定を無視します。
W0521632	［メッセージ］	" *文字列* " は認識できない情報行です。無視します。
W0521635	［メッセージ］	変数 " *変数名* " にはシンボル・ファイル中ですでにセクション " *セクション名* " が指定されています。後の指定を無視します。
W0521636	［メッセージ］	変数 " *変数名* " にはシンボル・ファイル中ですでにセクション " *セクション名* " が指定されています。#pragma による指定を無視します。
W0521644	［メッセージ］	宣言がファイル末尾で完了していません。
	［説明］	宣言終了のセミコロンがないままファイル末尾に達しました。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Definition at end of file not followed by a semicolon or a declarator.
	［説明］	【CC-RX】 宣言終了のセミコロンがないままファイル末尾に達しました。
W0521649	［メッセージ］	" *マクロ名* " とその置換テキストの間には空白が必要です。
	［対処方法］	マクロ名とその置換テキストの間に空白を入れて区切ってください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Hite space is required between the macro name "*macro name*" and its replacement text
	［対処方法］	マクロ名とその置換テキストの間に空白を入れて区切ってください。
W0521651	［メッセージ］	文字列 はマルチコア・デバイスのみに指定できます。
W0523042	［メッセージ］	SuperH コンパイラとの互換性に影響ある " *機能項目* "(オプションや #pragma など) が使用されています。
	［対処方法］	SuperH コンパイラとの互換性に影響する可能性があります。仕様相違の詳細をご確認ください。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Using *xxx* function at influence the code generation of "SuperH" compiler.
	［説明］	【CC-RX】 SuperH コンパイラとの互換性に影響する可能性があります。仕様相違の詳細をご確認ください。
W0523060	［メッセージ］	セクション指定が矛盾しています。
	［説明］	同一識別子が複数回宣言されており，宣言ごとに異なるセクションが指定されています。最初のセクションを有効にします。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Incompatible section specified.
	［説明］	【CC-RX】 同一識別子が複数回宣言されており，宣言ごとに異なるセクションが指定されています。最初のセクションを有効にします。
W0523061	［メッセージ］	実引数は組み込み関数の仮引数と適合しません。

W0523062	［メッセージ］	返却値の型が組み込み関数の型と合っていません。
W0523063	［メッセージ］	" *文字列* " has no effect in this version.
	［説明］	このバージョンでは " *文字列* " は無効です。
W0523064	［メッセージ］	Address taken " *変数名* ". It may cause an upset endian indirect reference.
	［説明］	endian オプションと異なるエンディアンの 8 バイト変数 " *変数名* " のアドレスが取得されました。エンディアン処理が正しくない間接参照を引き起こす可能性があります。
W0523068	［メッセージ］	"*cpu*" でアトミック転送関数が使用されています。
W0530809	［メッセージ］	" *変数名* " で示す変数の const 修飾がファイル間で異なっています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 const qualifier for variable " *変数名* " differs between files.
	［説明］	【CC-RX】 " *変数名* " で示す変数の const 修飾がファイル間で異なっています。
W0530811	［メッセージ］	" *シンボル名* " で示すシンボルの型がファイル間で異なっています。
	［メッセージ］	【CC-RX】 Type of symbol " *シンボル名* " differs between files.
	［説明］	【CC-RX】 " *シンボル名* " で示すシンボルの型がファイル間で異なっています。
W0533003	［メッセージ］	シフト数 (*数値*) が定められた範囲を越えています。
W0533004	［メッセージ］	比較結果が常に*文字列*です。
W0533005	［メッセージ］	0 で整数除算または整数剰余算を行いました。
W0542101	［メッセージ］	switch 文に対する分岐テーブルが多すぎます。-Xswitch=table オプションを無視します。
	［説明］	switch 文に対する分岐テーブルが多すぎます。ラベルの最大値と最小値の差が 8192 を越える switch 文に対しては，-Xswitch=table オプションを無視します。
W0544001	［メッセージ］	Alignment of " *セクション名* " sections is inconsistent. " *数値* " is assumed.
	［説明］	セクションの命名に誤りがあります。アライメント数の異なるセクションに同じ名前が付いています。
W0544002	［メッセージ］	Endian of " *セクション名* " sections is inconsistent. " *エンディアン種別* " is assumed.
	［説明］	セクションの命名に誤りがあります。エンディアンの異なるセクションに同じ名前が付いています。
W0550001	［メッセージ］	マクロ呼び出し時に指定された実パラメータが多すぎます。
	［対処方法］	実パラメータを確認してください。
W0550002	［メッセージ］	*option1* オプションと *option2* オプションを同時に指定することはできません。
	［説明］	*option1* オプションと *option2* オプションを同時に指定することはできません。*option2* オプションは無視されます。
	［対処方法］	オプション指定を確認してください。
W0550003	［メッセージ］	*option* オプションには引数の指定が必要です。
	［説明］	*option* オプションには引数の指定が必要です。オプション指定は無視されます。
	［対処方法］	オプション指定の引数を確認してください。
W0550004	［メッセージ］	*option* オプションに指定された値が不正です。
	［説明］	*option* オプションに指定された値が不正です。オプション指定は無視されます。
	［対処方法］	オプション指定の値を確認してください。

W0550005	［メッセージ］	*option* オプションに指定されたシンボル *symbol* が不正です。
	［説明］	*option* オプションに指定されたシンボル *symbol* が不正です。オプション指定は無視されます。
	［対処方法］	オプション指定のシンボルを確認してください。
W0550006	［メッセージ］	*option* オプションに指定された引数が不正です。
	［説明］	*option* オプションに指定された引数が不正です。オプション指定は無視されます。
	［対処方法］	オプション指定の引数を確認してください。
W0550007	［メッセージ］	*core* コア共通のオブジェクト生成を指定する *option* オプションと、-C オプションで指定したデバイス・ファイルに不整合があります。
	［説明］	*core* コア共通のオブジェクト生成を指定する *option* オプションと，-C オプションで指定したデバイス・ファイルに不整合があります。 -C オプション指定を無視し，*core* コア共通オブジェクトを生成します。
	［対処方法］	オプション指定を確認してください。
W0550008	［メッセージ］	*option* オプションは *core* コアではサポートしていません。
	［説明］	*option* オプションは *core* コアではサポートしていません。オプション指定は無視されます。
	［対処方法］	オプション指定を確認してください。
W0550009	［メッセージ］	プログラマブル周辺 I/O レジスタの情報が存在しません。
	［説明］	プログラマブル周辺 I/O レジスタの情報が存在しません。-Xprogrammable_io オプションは無視されます。
	［対処方法］	オプション指定を確認してください。
W0550010	［メッセージ］	ディスプレースメントの値が指定可能な値の範囲を越えています。
	［説明］	ディスプレースメントの値が指定可能な値の範囲を越えています。 下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，アセンブルを続行します。
	［対処方法］	ディスプレースメントの値を確認してください。
W0550011	［メッセージ］	イミーディエトの値が指定可能な値の範囲を越えています。
	［説明］	イミーディエトの値が指定可能な値の範囲を越えています。 下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，アセンブルを続行します。
	［対処方法］	イミーディエトの値を確認してください。
W0550012	［メッセージ］	オペランドに指定した値が指定可能な値の範囲を越えています。
	［説明］	オペランドに指定した値が指定可能な値の範囲を越えています。 下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，アセンブルを続行します。
	［対処方法］	オペランドの値を確認してください。
W0550013	［メッセージ］	*register* が、*kind* レジスタとしてオペランドに指定されています。
	［対処方法］	レジスタの指定を確認してください。
W0550014	［メッセージ］	prepare/dispose 命令のレジスタ・リストに指定した値が不正です。
	［説明］	prepare/dispose 命令のレジスタ・リストに指定した値が不正です。 下位の有効な桁数分だけが指定されたものとみなし，アセンブルを続行します。
	［対処方法］	レジスタ・リストの値を確認してください。

W0550015	［メッセージ］	prepare/dispose 命令のレジスタ・リストに指定したレジスタが不正です。
	［説明］	prepare/dispose 命令のレジスタ・リストに指定したレジスタが不正です。 不正なレジスタを無視して，アセンブルを続行します。
	［対処方法］	レジスタ・リストのレジスタを確認してください。
W0550016	［メッセージ］	オペランドに、異なるアクセス幅の内部周辺 I/O レジスタを指定しています。
	［対処方法］	オペランドの内部周辺 I/O レジスタを確認してください。
W0550017	［メッセージ］	sld/sst 命令のベース・レジスタに ep 以外を指定しています。
	［対処方法］	ベース・レジスタの指定を確認してください。
W0550018	［メッセージ］	inst 命令に指定した番号のシステム・レジスタはアクセス禁止です。
	［対処方法］	システム・レジスタの番号を確認してください。
W0550019	［メッセージ］	オペランドに指定した値は 4 の倍数である必要があります。
	［説明］	オペランドに指定した値は 4 の倍数である必要があります。 端数を切捨てて，アセンブルを続行します。
	［対処方法］	オペランドの値を確認してください。
W0550020	［メッセージ］	-C オプションによる指定と $PROCESSOR 制御命令による指定が異なっています。
	［説明］	-C オプションによる指定と $PROCESSOR 制御命令による指定が異なっています。-C オプションを優先し，$PROCESSOR 制御命令によるターゲット・デバイス指定は無視されます。
	［対処方法］	オプションの指定を確認してください。
W0550021	［メッセージ］	*string* が、以前に指定したレジスタ数と異なる数で指定されています。
	［説明］	*string* が，以前に指定したレジスタ数と異なる数で指定されています。すでに指定されている数を使用します。この指定は無視されます。
	［対処方法］	レジスタ数を確認してください。
W0550022	［メッセージ］	*option* が、複数回指定されています。
	［説明］	*option* が，複数回指定されています。すでに指定されているオプションを使用します。この指定は無視されます。
	［対処方法］	オプション指定を確認してください。
W0550023	［メッセージ］	-Xprogrammable_io に指定された値が、デバイスの許容する範囲 (0x0,*value1-value2*) 外です。
	［説明］	-Xprogrammable_io に指定された値が、デバイスの許容する範囲 (0x0,*value1-value2*) 外です。 指定された値は無視して，デバイスの初期値を使用します。
	［対処方法］	オプションの値を確認してください。
W0550024	［メッセージ］	*option* オプションはインプリメントされていません。
	［説明］	*option* オプションはインプリメントされていません。無視されます。
	［対処方法］	オプションの指定を確認してください。

W0550026	［メッセージ］	奇数番号の付いたレジスタ（r*XX*）が指定されています。 偶数番号の付いたレジスタ（r*YY*）を指定したとして、アセンブルを続行します。
	［説明］	奇数番号の付いたレジスタ（r1，r3，…，r31）が指定されています。 指定できる汎用レジスタは，偶数番号の付いたレジスタ（r0，r2，r4，…，r30）だけです。 偶数番号の付いたレジスタ（r0，r2，r4，…，r30）を指定したとして，アセンブルを続行します。
	［対処方法］	レジスタの指定を確認してください。
W0550027	［メッセージ］	*control* 制御命令による指定が、以前の指定と異なっています。
	［説明］	*control* 制御命令による指定が，以前の指定と異なっています。以前の指定を優先し，後から指定した *control* 制御命令によるレジスタ・モード指定は無視されます。
	［対処方法］	*control* 制御命令の指定を確認してください。
W0550028	［メッセージ］	-Xreg_mode オプションによる指定と $REG_MODE 制御命令による指定が異なっています。
	［説明］	-Xreg_mode オプションによる指定と $REG_MODE 制御命令による指定が異なっています。-Xreg_mode オプションを優先し，$REG_MODE 制御命令によるレジスタ・モード指定は無視されます。
	［対処方法］	オプションの指定を確認してください。
W0550029	［メッセージ］	*デバイス名*指定時には，mul/mulu 命令のデスティネーション・オペランドに r0 を指定することはできません。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
W0550030	［メッセージ］	*デバイス名*指定時には，mul/mulu 命令のオペランドに X,Y,Y という形式を指定することはできません。
	［対処方法］	オペランドを確認してください。
W0550031	［メッセージ］	定義されていない識別子 *identifier* が参照されています。
	［対処方法］	識別子を確認してください。
W0550032	［メッセージ］	cache 命令が cll 命令として使用されています。
	［対処方法］	cache 命令を cll 命令として使用することは推奨されていません。cll 命令を記述してください。
W0550605	［メッセージ］	" 文字列 " オプションで指定された " パス名 " はファイルです。フォルダを指定してください。
W0550606	［メッセージ］	" 文字列 " オプションで指定されたフォルダ " フォルダ名 " が見つかりません。
W0550623	［メッセージ］	" 文字列 1" オプションが指定されたので " 文字列 2" オプションは無視しました。
W0550644	［メッセージ］	"-C" オプションと "-Xcommon" オプションが一致しません。" 文字列 1" オプションの命令セットを 無視します。" 文字列 2" 命令セットのコモン・オブジェクトを生成します。
W0550646	［メッセージ］	" 文字列 2" オプションで指定された " 文字列 1" は C 言語のマクロでは使用できません。アセンブラ のみに指定されたとみなします。
W0550647	［メッセージ］	" 文字列 " オプションが複数指定されています。後の指定が有効になります。
W0550649	［メッセージ］	" 文字列 1" オプションと " 文字列 2" オプションが矛盾しています。" 文字列 2" オプションを無視します。

W0550651	［メッセージ］	" 文字列 1" オプションが指定されていないので、" 文字列 2" オプションを無視します。
W0550656	［メッセージ］	"-Xdev_path" オプションで指定されたフォルダ上に、デバイス・ファイルが見つかりません。
	［説明］	“-Xdev_path” オプションで指定されたフォルダ上に，デバイス・ファイルが見つかりません。標準のデバイス・ファイル・フォルダで探します。
W0551000	［メッセージ］	'.ALIGN' with not 'ALIGN' specified relocatable section.
	［説明］	ALIGN 指定がないセクション内に制御命令 ".ALIGN" が記述されています。
	［対処方法］	制御命令 ".ALIGN" の記述位置を確認してください。制御命令 ".ALIGN" を記述するセクションのセクション定義行に ALIGN 指定を記述してください。
W0551001	［メッセージ］	Destination address may be changed.
	［説明］	分岐先が期待するものと異なる位置になる可能性があります。
	［対処方法］	アドレッシングモードが最適選択されないように分岐命令のオペランドを記述してください。
W0551002	［メッセージ］	Floating point value is out of range.
	［説明］	浮動小数点数が範囲外です。
	［対処方法］	浮動小数点数の記述を確認してください。範囲外は無視します。
W0551003	［メッセージ］	Location counter exceed.
	［説明］	ロケーションカウンタが 0FFFFFFFFh を越えました。
	［対処方法］	.ORG のオペランド値を確認してください。ソースを記述し直してください。
W0551004	［メッセージ］	'.ALIGN' size is different.
	［説明］	アライメント値が異なります。
	［対処方法］	アライメント値を確認してください。
W0551006	［メッセージ］	Data in 'CODE' section align in 4byte.
	［説明］	endian=big 時，CODE セクション中データ領域の開始位置は 4 バイト境界に補正されます。
W0551007	［メッセージ］	Data size in 'CODE' section align in 4byte.
	［説明］	endian=big 時，CODE セクション中データ領域のサイズは 4 の倍数に補正されます。
W0551009	［メッセージ］	Multiple symbols.
	［説明］	.STACK でシンボルへのスタック値指定を重複して行なっています。
W0551010	［メッセージ］	Section attribute mismatch.
	［説明］	セクションの属性が異なっています。
W0551011	［メッセージ］	Use PM instruction.
	［説明］	特権命令を使用しています。
W0551012	［メッセージ］	Use FPU instruction.
	［説明］	浮動小数点演算命令を使用しています。
W0551013	［メッセージ］	Use DSP instruction.
	［説明］	DSP 機能命令を使用しています。

W0551014	［メッセージ］	Too many actual macro parameters.
	［説明］	マクロ実引数の数が多すぎます。余分な実引数は無視されます。
W0551015	［メッセージ］	Actual macro parameters are not enough.
	［説明］	マクロ実引数の数がマクロ仮引数の数より少なくなっています。該当する実引数のない仮引数は無効となります。
W0551016	［メッセージ］	'.END' statement is in include file.
	［説明］	インクルード・ファイルに .END 記述があります。.END を無視して処理します。
	［対処方法］	インクルード・ファイル内には，.END は記述できません。記述を削除してください。
W0560111	［メッセージ］	同じファイルが入力ファイルとして複数回指定されています。
W0560116	［メッセージ］	FPU 使用の不明なファイルが入力されています。
W0560205	［メッセージ］	シンボル“*symbol*”は、“*file*”において定義されている同名のシンボルと型が異なっています。
W0560206	［メッセージ］	シンボル“*symbol*”は、“*file*”において定義されている同名のシンボルとサイズが異なっています。
W0560207	［メッセージ］	シンボル“*symbol*”は、“*file*”において定義されている同名のシンボルと整列条件が異なっています。
W0560212	［メッセージ］	sbss または bss 属性セクションに割り付けられるシンボル *symbol* のサイズが 0 でした。
W0560214	［メッセージ］	$EXT_FUNC 制御命令で指定されたグローバル・シンボル“*symbol*”が定義されていません。
W0560305	［メッセージ］	セクション・タイプ (*section type*) を持つセクション名“*section*”のセクションは、本リンカにおいてサポートしていません。無視しました。
W0560308	［メッセージ］	レジスタ・モードの異なるファイルが入力されています。-Xregmode_info オプションを指定すると、より詳細な情報を出力します。
W0560312	［メッセージ］	“*string*”オプションにより、“*section*”セクションを上書きします。
W0560313	［メッセージ］	フラッシュ・マスク・オプションの設定不可能機能を設定しました。
W0560314	［メッセージ］	内蔵命令 RAM に配置したセクション“*secton*”の整列条件は、4 の倍数を指定してください。
W0560315	［メッセージ］	内蔵 ROM/ 内蔵命令 RAM には、書き込み属性を持つセクション“*secton*”の配置は不適切です。
W0560316	［メッセージ］	レジスタ・モードの異なるファイルが入力されています。
W0560401	［メッセージ］	セクション“*section*”内のリロケーション・エントリが不正なリロケーション・タイプ (*number*) を持っています。このエントリは無視されました。
W0560402	［メッセージ］	セクション“*section*”のオフセット (*offset*) に存在する参照をリロケートするための *number* 番目のシンボル・テーブル・エントリが見つかりません。このリロケーションは無視しました。
W0560403	［メッセージ］	セクション“*section2*”のリロケーションに用いられるリロケーション情報セクション“*section1*”内のエントリが不正なリロケーション・オフセット (*offset*) を持っています。このエントリは無視しました。

W0560406	[メッセージ]	GP 相対リロケーションのための GP シンボルが存在しません (LOCAL) (ファイル : *file2*, セグメント :*segment*, セクション : *section2*, オフセット : *offset*, タイプ : *relocation type*) 。ローカル・シンボルは“*section1*”(ファイル :*file1*) に存在します。
W0560408	[メッセージ]	GP 相対リロケーションのための GP シンボルが存在しません (GLOBAL) 。 (ファイル : *file2*, セグメント :*segment*, セクション : *section2*, オフセット : *offset*, タイプ : *relocation type*) 。シンボルは“*section1*”(ファイル :*file1*) に存在します。
W0560410	[メッセージ]	ブート側実行ファイルのセクション“*section*”に GP 相対リロケーションのための GP シンボルが存在しません。 (ファイル : *file2*, セクション : *section2*, オフセット : *offset*, タイプ : *relocation type*) 。シンボル“*symbol*”は“*section1*”(ファイル :*file1*) に存在します。
W0560412	[メッセージ]	分岐系のリロケーション・エントリ（ファイル :*file*, セクション :*section*, オフセット :*offset*, リロケーション・タイプ :*relocation type*）によってリロケートされた値 (*value*) が奇数になっています。
W0560413	[メッセージ]	ロード／ストア系のリロケーション・エントリ（ファイル :*file*, セクション :*section*, オフセット :*offset*, リロケーション・タイプ :*relocation type*）によってリロケートされた値 (*value*) が奇数になっています。
W0560416	[メッセージ]	出力セクション *section2* から、出力セクション *section1* に配置されたシンボル“*symbol*”への分岐命令が、分岐可能範囲を越えています。分岐命令は (値 :*value*, ファイル :*file* 入力セクション :*section3*, オフセット :*offset*, タイプ :*relocation type*) に存在します。
W0560418	[メッセージ]	出力セクション *section2* から、出力セクション *section1* に配置されたローカル・シンボルへの分岐命令が、分岐可能範囲を越えています。分岐命令は (値 :*value*, ファイル :*file* 入力セクション :*section3*, オフセット :*offset*, タイプ :*relocation type*) に存在します。
W0560420	[メッセージ]	出力セクション *section1* がオーバフローしました。または、シンボル“*symbol*”の配置されたセクションとラベルの参照方法がファイル“*file*”において不正です。不正な参照は、(値 :*value*, 入力セクション :*section3*, オフセット :*offset*, タイプ :*relocation type*) に存在します。シンボル“*symbol*”はセクション“*section1*”に配置されました (ファイル :*file1*)。
W0560422	[メッセージ]	出力セクション *section1* がオーバフローしました。または、ローカル・シンボルの配置されたセクションとラベルの参照方法がファイル“*file2*“において不正です。不正な参照は、(値 :*value*, 入力セクション :*section3*, オフセット :*offset*, タイプ :*relocation type*) に存在します。ローカル・シンボルはセクション“*section1*”に配置されました (ファイル :*file1*)。
W0560501	[メッセージ]	ライブラリ・シンボル・テーブルが見つかりません。このライブラリ・ファイルを無視します。
W0560625	[メッセージ]	奇数の値（*number1*）を偶数の値（*number2*）に整列しました。
W0560628	[メッセージ]	セグメント“*segment*”の割り付けが指示された領域がターゲット・マシンにおける可能なメモリ空間の範囲を越えています。
W0560639	[メッセージ]	-Xrelinkable_object オプションが指定された場合、セグメント・ディレクティブにおいて“*stirng*”を指定することはできません。無視しました。

W0560640	[メッセージ]	-Xrelinkable_object オプションが指定された場合、セクション・ディレクティブにおいて“stirng”を指定することはできません。無視しました。
W0560642	[メッセージ]	ファイル“*file*”内のセクション“*section*”を割り付けることができるセグメント・タイプ LOAD を持つセグメントが存在しません。このセクションは、プログラム・ヘッダを持たないロード可能でないダミーのセグメントに割り付けられます。
W0560643	[メッセージ]	1 パスモードで“*stirng*”を指定することはできません。無視しました。
W0560644	[メッセージ]	-Xalign_fill オプション指定時に“*stirng*”を指定することはできません。“*stirng*”を無視しました。
W0560645	[メッセージ]	セグメント“*segment*”に対する *string* シンボルが多重に定義されています。最初に定義されたシンボル“*symbol*”を用います。
W0560647	[メッセージ]	*string* シンボルが多重に定義されています。最初に定義された“*symbol*”を用います。
W0560651	[メッセージ]	セグメント“*segment*”の割り付けが指示された領域 (*number1-number2*) が *string* 相対で参照可能な範囲 (*number3-number4*) を越えています。
W0560653	[メッセージ]	セグメント“*segment*”の割り付けが指示された領域 (*number1-number2*) がターゲット・マシンにおける可能な内蔵メモリ空間の範囲 (*number3-number4*) を越えています。
W0560654	[メッセージ]	EP シンボルディレクティブにおいて”*string*”を指定することはできません。無視しました。
W0560655	[メッセージ]	セグメント“*segment*”の割り付けが指示された領域 (*number1-number2*) がガード (使用禁止) 領域 (*number3-number4*) にオーバラップしています。
W0560656	[メッセージ]	セグメント“*segment*”の割り付けが指示された領域 (*number1-number2*) がプログラマブル周辺 I/O 領域 (*number3-number4*) にオーバラップしています。
W0560659	[メッセージ]	セグメント“*segment*”のアドレス未指定時には指定できません。
W0560702	[メッセージ]	“*string2*”オプションが指定された場合、“*string1*”オプションを指定することはできません。 “*string1*”オプションは無視しました。
W0560706	[メッセージ]	“*stiring*”オプションに指定された奇数値 (*value1*) を偶数値 (*value2*) に整列しました。
W0560709	[メッセージ]	“*string1*”オプションは、“*stiring2*”コアのデバイスにおいてサポートしていません。
W0560710	[メッセージ]	新しい割り込みタイプを持つデバイス・ファイルが指定されたため、セグメントのアドレス順ソートを実行します。
W0560711	[メッセージ]	“*string*”オプションは指定したデバイスにおいてサポートしていません。オプション指定を無視しました。
W0561000	[メッセージ]	Option " *オプション* " ignored
	[説明]	" *オプション* " は無効です。" *オプション* " を無視します。
W0561001	[メッセージ]	Option " *オプション1* " is ineffective without option " *オプション2* "
	[説明]	" *オプション1* " は " *オプション2* " が必要です。" *オプション1* " を無視します。
W0561002	[メッセージ]	Option " *オプション1* " cannot be combined with option " *オプション2* "
	[説明]	" *オプション1* " と " *オプション2* " は同時に指定できません。" *オプション1* " を無視します。

W0561003	［メッセージ］	Divided output file cannot be combined with option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " 指定時，出力ファイルの分割指定はできません。オプションの指定を無視します。先頭入力ファイル名を出力ファイル名として使用します。
W0561004	［メッセージ］	Fatal level message cannot be changed to other level : " *番号* "
	［説明］	Fatal レベルメッセージはレベル変更できません。" *番号* " の指定を無視します。change_message オプションで変更できるエラーは，Information/Warning/Error レベルです。
W0561005	［メッセージ］	Subcommand file terminated with end option instead of exit option
	［説明］	end オプションの後に処理指定がありません。exit オプションを仮定して処理します。
W0561006	［メッセージ］	Options following exit option ignored
	［説明］	exit オプションの後のオプションを無視しました。
W0561007	［メッセージ］	Duplicate option : " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " が重複しています。最後に指定したオプションを有効にします。
W0561008	［メッセージ］	Option " *オプション* " is effective only in cpu type " *マイコン種別* "
	［説明］	" *オプション* " は " *マイコン種別* " 以外では無効です。" *オプション* " を無視します。
W0561010	［メッセージ］	Duplicate file specified in option " *オプション* " : " *ファイル名* "
	［説明］	" *オプション* " で同じファイルを二度指定しました。二度目の指定を無視します。
W0561011	［メッセージ］	Duplicate module specified in option " *オプション* " : " *モジュール* "
	［説明］	" *オプション* " で同じモジュールを二度指定しました。二度目の指定を無視します。
W0561012	［メッセージ］	Duplicate symbol/section specified in option " *オプション* " : " *名前* "
	［説明］	" *オプション* " で同じシンボル名またはセクション名を二度指定しました。二度目の指定を無視します。
W0561013	［メッセージ］	Duplicate number specified in option " *オプション* " : " *番号* "
	［説明］	" *オプション* " で同じエラー番号を指定しました。最後に指定した方を有効にします。
W0561017	［メッセージ］	セクション“*section*”はすでに -Xrompsec_data オプションにより指定されています。今回の指定を無視します。
W0561018	［メッセージ］	セクション“*section*”はすでに -Xrompsec_text オプションにより指定されています。今回の指定を無視します。
W0561100	［メッセージ］	Cannot find " *名前* " specified in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したシンボル名，またはセクション名が見つかりません。" *名前* " の指定を無視します。
W0561101	［メッセージ］	" *名前* " in rename option conflicts between symbol and section
	［説明］	rename オプションで指定した " *名前* " がセクション名とシンボル名の両方に存在します。シンボル名を変更の対象にします。
W0561102	［メッセージ］	Symbol " *シンボル* " redefined in option " *オプション* "
	［説明］	" *オプション* " で指定したシンボルはすでに定義されています。そのまま処理を続けます。

W0561103	［メッセージ］	Invalid address value specified in option " *オプション* " : " *アドレス* "
	［説明］	" *オプション* " で指定した " *アドレス* " は無効な値です。" *アドレス* " の指定を無視します。
W0561104	［メッセージ］	Invalid section specified in option " *オプション* " : " *セクション* "
	［説明］	" *オプション* " で無効なセクションを指定しています。
	［対処方法］	以下を確認してください。 （1）-output オプションは，初期値のないセクションを指定できません。 （2）-jump_entries_for_pic オプションは，プログラムセクション以外を指定できません。
W0561110	［メッセージ］	Entry symbol " *シンボル* " in entry option conflicts
	［説明］	entry オプションで指定した " *シンボル* " 以外のシンボルがコンパイル，アセンブル時にエントリ・シンボルとして指定されています。オプション指定を優先します。
W0561120	［メッセージ］	Section address is not assigned to " *セクション* "
	［説明］	" *セクション* " のアドレス指定がありません。" *セクション* " を最後尾に配置します。
	［対処方法］	rlink オプション -start を使用して，セクションのアドレスを設定してください。
W0561121	［メッセージ］	Address cannot be assigned to absolute section " *セクション* " in start option
	［説明］	" *セクション* " は絶対アドレス・セクションです。絶対アドレス・セクションに対するアドレス指定を無視します。
W0561122	［メッセージ］	Section address in start option is incompatible with alignment : " *セクション* "
	［説明］	start オプションで指定した " *セクション* " のアドレスはアライメント数と矛盾しています。アライメント数に合わせてセクションアドレスを補正します。
W0561130	［メッセージ］	Section attribute mismatch in rom option : " *セクション1*, *セクション2* "
	［説明］	rom オプションで指定した " *セクション1* " と " *セクション2* " の属性，アライメント数が異なります。" *セクション2* " のアライメント数はどちらか大きい方を有効とします。
W0561140	［メッセージ］	Load address overflowed out of record-type in option " *オプション* "
	［説明］	アドレス値よりも小さい record 形式を指定しました。指定した record 形式を越える範囲は，別の record 形式で出力します。
W0561141	［メッセージ］	Cannot fill unused area from " *アドレス* " with the specified value
	［説明］	空きエリアのサイズが space オプションで指定された値の倍数となっていないため，" *アドレス* " 以降に指定データを出力できませんでした。
W0561150	［メッセージ］	Sections in " *オプション* " option have no symbol
	［説明］	" *オプション* " で指定したセクションは外部定義シンボルがありません。
W0561160	［メッセージ］	Undefined external symbol " *シンボル* "
	［説明］	未定義の " *シンボル* " を参照しています。
W0561180	［メッセージ］	Directive command " *制御命令* " is duplicated in " *ファイル* "
	［説明］	複数のソース・ファイルに，" *制御命令* " を記述しています。 " *制御命令* " は，複数記述することはできません。

W0561181	［メッセージ］	Fail to write " *出力コード種別* "
	［説明］	出力ファイルへの，" *出力コード種別* " の書き込みを失敗しました。 出力ファイルに，" *出力コード種別* " の書き込み先アドレスが含まれていない可能性があります。 出力コード種別： CRC コード書き込み失敗時：　"CRC Code"
W0561182	［メッセージ］	Cannot generate vector table section " *セクション* "
	［説明］	入力ファイル内に，ベクタ・テーブル " *セクション* " があります。リンカは，" *セクション* " を自動生成しません。
W0561183	［メッセージ］	Interrupt number " *ベクタ番号* " of " *セクション* " is defined in input file
	［説明］	VECTN オプションで記述したベクタ番号は，入力ファイル内で定義済みです。入力ファイルの内容を優先して，処理を継続します。
W0561190	［メッセージ］	Section " *セクション* " was moved other area specified in option "*cpu*=< *メモリ属性* >"
	［説明］	外部変数アクセス最適化によりオブジェクト・サイズが変更されたため，次の cpu 指定範囲の " *セクション* " を移動しました。
W0561191	［メッセージ］	Area of "FIX" is within the range of the area specified by "*cpu*=< *メモリ属性* >" :"<*start*>-<*end*>"
	［説明］	cpu オプションで，メモリ属性 FIX と FIX 以外の <*start*>-<*end*> 範囲が重複していたため，FIX を有効にしました。
W0561192	［メッセージ］	Bss Section " *セクション名* " is not initialized
	［説明］	初期値なしのデータ・セクション " *セクション名* " は，初期設定プログラムで初期化できません。
	［対処方法］	-cpu 指定範囲，ポインタ変数のサイズ指定を見直してください。
W0561193	［メッセージ］	Section " *セクション名* " specified in option " *オプション* " is ignored
	［説明］	-cpu=stride の機能で分割したセクションの，後半部への " *オプション* " 指定は無効となります。
	［対処方法］	後半部のセクションは " *オプション* " で指定しないでください。
W0561194	［メッセージ］	Section " *セクション* " in relocation " *ファイル* "-" *セクション* "-" *オフセット* " is changed.
	［説明］	" *セクション* "" *ファイル* "" *オフセット* "　の位置にある " *セクション* " を参照していたリロケーションが，分割した後半セクションを参照するよう変更しました。
	［対処方法］	分割しないようにするには，" *セクション* " を contiguous_section オプションで指定してください。
W0561200	［メッセージ］	Backed up file " *ファイル1* " into " *ファイル2* "
	［説明］	入力ファイル " *ファイル1* " は書き換えられました。書き換える前の " *ファイル1* " の内容は " *ファイル2* " にバックアップされています。
W0561300	［メッセージ］	Option " *オプション* " is ineffective without debug information
	［説明］	入力ファイル内にデバッグ情報がありません。" *オプション* " 指定を無視します。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル時に該当するオプションを指定しているか確認してください。

W0561301	［メッセージ］	No inter-module optimization information in input files
	［説明］	入力ファイル内にモジュール間最適化情報がありません。optimize オプションを無視します。
	［対処方法］	コンパイル，アセンブル時に goptimize オプションを指定してください。
W0561302	［メッセージ］	No stack information in input files
	［説明］	入力ファイル内にスタック情報がありません。stack オプションを無視します。入力ファイルがアセンブラ出力ファイルの場合は，stack オプションは無効です。
W0561305	［メッセージ］	Entry address in " *ファイル* " conflicts : " *アドレス* "
	［説明］	異なるエントリーアドレスのファイルが複数入力されています。
W0561310	［メッセージ］	" *セクション* " in " *ファイル* " is not supported in this tool
	［説明］	" *ファイル* " 内に非サポートセクションがありました。" *セクション* " を無視します。
W0561311	［メッセージ］	Invalid debug information format in " *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内のデバッグ情報は dwarf2 ではありません。debug 情報を削除します。
W0561320	［メッセージ］	Duplicate symbol " *シンボル* " in " *ファイル* "
	［説明］	" *シンボル* " は重複しています。先に入力したファイル内シンボルを優先します。
W0561321	［メッセージ］	Entry symbol " *シンボル* " in " *ファイル* " conflicts
	［説明］	エントリ・シンボル定義のあるオブジェクト・ファイルを複数入力しました。先に入力したファイル内のエントリ・シンボルを有効にします。
W0561322	［メッセージ］	Section alignment mismatch : " *セクション* "
	［説明］	アライメント数の異なる同名セクションを入力しました。アライメント数は最大の指定を有効にします。
W0561323	［メッセージ］	Section attribute mismatch : " *セクション* "
	［説明］	属性の異なる同名セクションを入力しました。絶対セクションと相対セクションの場合は，絶対セクションとして扱います。read/write 属性が異なる場合は，どちらも許可します。
W0561324	［メッセージ］	Symbol size mismatch : " *シンボル* " in " *ファイル* "
	［説明］	サイズの異なるコモン・シンボルまたは定義シンボルが入力されました。定義シンボルを優先します。コモン・シンボル同士の場合は，先に入力したファイル内シンボルを優先します。
W0561325	［メッセージ］	Symbol attribute mismatch : " *シンボル* ":" *ファイル* "
	［説明］	" *ファイル* " 内の " *シンボル* " が，他のファイルの同名シンボルと属性が一致していません。
	［対処方法］	シンボルを確認してください。
W0561326	［メッセージ］	Reserved symbol " *シンボル* "is defined in " *ファイル* "
	［説明］	予約された名称のシンボル " *シンボル* " が " *ファイル* " 内で定義されています。
W0561327	［メッセージ］	Section alignment in option "aligned_section" is small : " *セクション* "
	［説明］	aligned_section オプション指定時のアライメント数 16 の方が，" *セクション* " のアライメント数より小さいため，指定セクションに対するオプション指定を無視します。

W0561402	［メッセージ］	Parentheses specified in option "start" with optimization
	［説明］	start オプションで括弧 "()" を記述した場合，最適化機能は使用できません。 最適化機能を無効にします。
W0561410	［メッセージ］	Cannot optimize " *ファイル* "-" *セクション* " due to multi label relocation operation
	［説明］	複数ラベルのリロケーション演算を持つセクションは最適化できません。" *ファイル* " 内の " *セクション* " を最適化対象外にします。
W0561430	［メッセージ］	Cannot generate effective bls file for compiler optimization
	［説明］	無効な bls ファイルが生成されました。コンパイル時に，外部変数アクセス最適化 (map オプション) を指定しても，この最適化は実施できません。
	［対処方法］	コンパイラの外部変数アクセス最適化 (map オプション) には，以下の制限があります。該当する内容がないかを確認し，セクション配置を見直してください。 コンパイル時に base オプションを使用している場合，プログラムセクションの直後にデータ・セクションを配置すると，外部変数アクセス最適化が実施できない場合があります。 なお，bls ファイルは“外部シンボル割り付け情報ファイル”を指します。これは，コンパイラの map オプションに使用するための情報ファイルです。
W0561500	［メッセージ］	Cannot check stack size
	［説明］	スタックセクションがないため，コンパイル時の stack オプションで指定したスタックサイズの整合性をチェックできません。
	［対処方法］	コンパイル時の stack オプションの整合性をチェックするためには，コンパイル時，アセンブル時に goptimize オプション指定が必要です。
W0561501	［メッセージ］	Stack size overflow : " *スタックサイズ* "
	［説明］	スタック・セクション・サイズが，コンパイル時に stack オプションで指定した " *スタックサイズ* " を越えました。
	［対処方法］	コンパイル時のオプションを変更するか，スタック量を削減できるようにプログラムを変更してください。
W0561502	［メッセージ］	Stack size in " *ファイル* " conflicts with that in another file
	［説明］	複数のファイルで異なるスタックサイズを指定されています。
	［対処方法］	コンパイル時のオプションを確認してください。
W0561510	［メッセージ］	Input file was compiled with option "smap" and option "map" is specified at linkage
	［説明］	smap を指定してコンパイルしたファイルがあります。
	［対処方法］	smap を指定したファイルは，2 回目のビルドで map オプションを指定してコンパイルしないでください。
W0562010	［メッセージ］	-Xhex_symtab=global オプションと -Xhex_symtab=all オプションは、拡張テック・ヘキサ・フォーマットが指定された場合にのみ有効です。
W0562011	［メッセージ］	-Xhex_symtab=global オプションは、拡張テック・ヘキサ・フォーマットが指定されたが指定された場合にのみ有効です。
W0562012	［メッセージ］	-Xhex_symtab=all オプションは、-Xhex_symtab=global オプションと -Xhex_format=T オプションと同時に指定された場合にのみ有効です。
W0562013	［メッセージ］	“*string1*”オプションが指定されたため、“*string2*”オプションは無効となります。

W0562015	［メッセージ］	-Xhex_fill 指定時はエラー“*section*”セクションは、-Xhex_fill オプションで指定した領域の下限を越えています。 -Xhex_fill 指定時されてなければワーニング“*section*”セクションは、内蔵 ROM 領域の下限を越えています。
W0562016	［メッセージ］	“*section*”セクションは、内蔵メモリ空間の範囲を越えています。
W0562017	［メッセージ］	“*section*”セクションは、プログラムメモリの下限を越えています。
W0562018	［メッセージ］	“*section*”セクションの途中の指定されたアドレスからヘキサ変換を行います。
W0562019	［メッセージ］	“*section*”セクションの途中の指定された領域までヘキサ変換を行います。
W0562020	［メッセージ］	アドレスが、インテル拡張ヘキサ・フォーマット形式で表現可能なアドレスの最大値（20 ビット）を越えています。表現可能な範囲をアドレスとして出力する形で処理を続行します。
	［説明］	本メッセージの原因としては，次の理由が考えられます。 （1）ROM 化を忘れている ROM に配置したセクションと同時に内蔵 RAM のセクションをヘキサ変換を行おうとしている可能性があります。ヘキサ変換を行う前に ROM 化を行ってください。 （2）ヘキサ変換対象のセクションが間違っている 同時にヘキサ変換するセクションのアドレスが，大きく離れている可能性があります。複数の ROM を使用している場合には，ROM ごとにヘキサ変換を行ってください。また，ヘキサ変換するセクションは正しいか，セクションの配置アドレスが正しいかを確認してください。 （3）セクションのサイズ自体が大きい ヘキサ変換を行おうとしている領域が大きく表現可能な範囲を越えている場合には，ヘキサ変換できません。表現可能な範囲まで分割するか，別のヘキサ・フォーマットを使用してください。 ［注意事項］ アドレスの最大値を 20 ビットと表現していますが，実際には 20 ビット付近となります。本メッセージが出力される原因であるインテル拡張ヘキサ・フォーマット形式の 20 ビットのアドレス表現は，上位アドレスを保有する拡張アドレス・レコードと，そこからのオフセットを所有するデータ・レコードから算出されます。拡張アドレス・レコードの上位アドレスが 20 ビットに収まっていれば，それに続くデータ・レコードのオフセットを加算した結果が 20 ビットを越えたとしても，インテル拡張ヘキサ・フォーマット形式として正常な出力であり，エラーにはなりません。

W0562021	［メッセージ］	アドレスがモトローラ S タイプ・ヘキサ・フォーマット（スタンダード・アドレス）形式で表現可能なアドレスの最大値（24 ビット）を越えています。 表現可能な範囲をアドレスとして出力する形で処理を続行します。
	［説明］	本メッセージの原因としては，次の理由が考えられます。 （1）ROM 化を忘れている ROM に配置したセクションと同時に内蔵 RAM のセクションをヘキサ変換を行おうとしている可能性があります。ヘキサ変換を行う前に ROM 化を行ってください。 （2）ヘキサ変換対象のセクションが間違っている 同時にヘキサ変換するセクションのアドレスが，大きく離れている可能性があります。複数の ROM を使用している場合には，ROM ごとにヘキサ変換を行ってください。また，ヘキサ変換するセクションは正しいか，セクションの配置アドレスが正しいかを確認してください。 （3）セクションのサイズ自体が大きい ヘキサ変換を行おうとしている領域が大きく表現可能な範囲を越えている場合には，ヘキサ変換できません。表現可能な範囲まで分割するか，別のヘキサ・フォーマットを使用してください。
W0562022	［メッセージ］	先頭アドレスが、インテル拡張ヘキサ・フォーマット形式で表現可能なアドレスの最大値（20 ビット）を越えています。表現可能な範囲をアドレスとして出力する形で処理を続行します。
	［説明］	本メッセージの原因としては，次の理由が考えられます。 （1）セクションのアドレスが大きい セクションの配置されているアドレスが，表現可能な範囲を越えている可能性があります。-Xhex_offset オプションでヘキサ変換する領域の先頭アドレスを指定してそのアドレスからのオフセットとしてください。 （2）-Xhex_offset オプションで指定した値が不適切 -Xhex_offset オプションを指定することで，アドレスを指定した値からのオフセットとして扱うことが可能です。 この値からのオフセットが表現可能な範囲を越えている可能性があります。適切な値を指定してください。
W0562023	［メッセージ］	先頭アドレスが、モトローラ S タイプ・ヘキサ・フォーマット形式で表現可能なアドレスの最大値（24 ビット）を越えています。表現可能な範囲をアドレスとして出力する形で処理を続行します。
	［説明］	本メッセージの原因としては，次の理由が考えられます。 （1）セクションのアドレスが大きい セクションの配置されているアドレスが，表現可能な範囲を越えている可能性があります。-Xhex_offset オプションでヘキサ変換する領域の先頭アドレスを指定してそのアドレスからのオフセットとしてください。 （2）-Xhex_offset オプションで指定した値が不適切 -Xhex_offset オプションを指定することで，アドレスを指定した値からのオフセットとして扱うことが可能です。 この値からのオフセットが表現可能な範囲を越えている可能性があります。適切な値を指定してください。
W0562024	［メッセージ］	指定されたブロック長の最大値が小さすぎます。デフォルトの値 *length* に変更し処理を続行します。

W0562025	［メッセージ］	指定されたブロック長の最大値が大きすぎます。指定することのできる値の最大値 *length* に変更し処理を続行します。
W0562026	［メッセージ］	ブロック長の最大値をデフォルトの値から *length* に変更し処理を続行します -Xhex_block_size オプション時に指定することのできる値が指定された場合に出力されます。
W0562027	［メッセージ］	シンボル・ブロックのブロック長が指定されたブロック長の最大値を越えています。
W0571600	［メッセージ］	An error occurred during name decoding of " *インスタンス* "
	［説明］	" *インスタンス* " がデコードできませんでした。エンコード名でメッセージ出力します。
W0578306	［メッセージ］	can not open file *file*
	［説明］	ファイル *file* をオープンできません。
W0578307	［メッセージ］	can not close file *file*
	［説明］	ファイル *file* をクローズできません。
W0578308	［メッセージ］	can not read file *file*
	［説明］	ファイル *file* からの読み込みができません。
W0578309	［メッセージ］	can not write file *file*
	［説明］	ファイル *file* への書き込みができません。
W0578310	［メッセージ］	can not seek file *file*
	［説明］	ファイル *file* をシークできません。
W0578311	［メッセージ］	can not find file *file*
	［説明］	ファイル *file* を見つけることができません。
W0578315	［メッセージ］	can not find member *member*
	［説明］	ライブラリ・ファイル内にメンバ *member* が存在しません。
W0578322	［メッセージ］	this symbol offset not true
	［説明］	ライブラリ・ファイル内のシンボルオフセットが不正です。
W0592009	［メッセージ］	入力ファイル “*file*” のオープンに失敗しました。
	［説明］	リスト・ファイルで，次のファイルが指定されていれば次のファイルの変換に移ります。
W0592011	［メッセージ］	“-l” オプションが指定されたので、入力ファイルの指定は無視されます。
	［説明］	リスト・ファイルと入力ファイルは同時に指定できません。“-l” オプションで指定されたリスト・ファイルの変換が実行され，入力ファイルは無視されます。
W0592012	［メッセージ］	“-c” の指定が、リスト・ファイルとコマンド・ラインで異なります。コマンド・ラインの指定は無視されます (*file*)。
	［説明］	リスト・ファイル中で指定された入力ファイル “*file*” に対応する “-c” オプションの指定がリスト・ファイルとコマンド・ラインで異なります。リスト・ファイルの指定で変換します。
W0592017	［メッセージ］	入力ファイル “*file*” が見つかりません。
	［説明］	入力ファイル “file” が見つかりませんでした。リスト・ファイルで，次のファイルが指定されていれば次のファイルの変換に移ります。

W0592103	［メッセージ］	認識できない #pragma '*string*' がありました。
	［説明］	変換前の C 言語ソース・ファイルで許可されていない #pragma があるため変換できません。
	［対処方法］	C 言語ソース・ファイルを編集して，構文エラーを修正してください。
W0592104	［メッセージ］	マクロ定義内の __interrupt/__multi_interrupt は変換できません。
	［説明］	マクロ定義内に書かれた __interrupt および __multi_interrupt は変換ができません。
	［対処方法］	手作業にて移植を行ってください。
W0592105	［メッセージ］	C ソース内に _rcopy() が記述されています。アセンブラ・ソースからの呼び出しに変更してください。
	［説明］	C ソース・プログラムから _rcopy 関数を参照しています。
	［対処方法］	アセンブラ・ソースからの呼び出しに変更するか，または第 1 引数として指定する変数を const 修飾子をつけて宣言してください。
W0594100	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。ファイル名を指定し直してください。
	［説明］	指定されたファイルが存在しません。
	［対処方法］	ファイル名を指定し直してください。
W0594101	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) は読み込み禁止です。 読み込める状態にしてください。
	［説明］	指定されたファイルは読み込み禁止です。
	［対処方法］	ファイルの属性をチェックして，読み込み可能な状態にしてください。
W0594102	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) は書き込み禁止です。 ファイルおよびフォルダを書き込める状態にしてくだい。
	［説明］	指定されたファイルは書き込み禁止です。
	［対処方法］	ファイルおよびフォルダの属性をチェックして，書き込み可能な状態にしてください。
W0594103	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の読み込みでエラーが発生しました。ファイルが読み込み可能な状態にあるか確認してください。
	［説明］	指定されたファイルの読み込みでエラーが発生しました。
	［対処方法］	ファイルが読み込み可能な状態にあるか確認してください。
W0594104	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の書き込みでエラーが発生しました。ファイルが書き込み可能な状態にあるか確認してください。
	［説明］	指定されたファイルの書き込みでエラーが発生しました。
	［対処方法］	ファイルが書き込み可能な状態にあるか確認してください。
W0594105	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の*行番号*行は一行の文字数限界（*限界値*）を越えています。
W0594106	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の行数はファイルの行数限界（*限界値*）を越えています。
W0594107	［メッセージ］	ファイル名（*ファイル名*）が長すぎます。255 文字以上となるファイルを扱うことはできません。

W0594110	［メッセージ］	使われていない関数名 (*関数名*) が指定されています（*ファイル名* : *行番号*行）。 C ソース・ファイル中に定義または直接呼び出しがある関数を指定してください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，プロジェクトで使われていない関数名が指定されています。 指定できるのは，C ソース・ファイル中に定義，または直接呼び出しがある関数のみです。
	［対処方法］	［中止］: 処理を中止します。 ［再試行］: エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］: エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594111	［メッセージ］	スタティック関数名の前に付けられたファイル名（*ファイル名*）が長すぎます（*ファイル名* : *行番号*行）。 255 文字以下にしてください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，スタティック関数の前に付けられた，その関数の定義を含むファイルの名前が長すぎるものが見つかりました。 255 文字以下にしてください。
	［対処方法］	［中止］: 処理を中止します。 ［再試行］: エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］: エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594112	［メッセージ］	関数名（*関数名*）が長すぎます（*ファイル名* : *行番号*行）。 1,022 文字以下にしてください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，長すぎる関数名が見つかりました。 1,022 文字以下にしてください。
	［対処方法］	［中止］: 処理を中止します。 ［再試行］: エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］: エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W0594113	［メッセージ］	“ADD=”の後の値（*値*）が不正です（*ファイル名*：*行番号*行）。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な加算サイズの指定が見つかりました。 加算サイズは，“ADD=”の後に，10 進数，または“0x”か“0X”で始まる 16 進数で，指定可能な値を指定してください。 指定可能な値は次のとおりです。 0 ～ 2,147,483,647
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594114	［メッセージ］	複数の“ADD=”が指定されています（*ファイル名*：*行番号*行）。 加算サイズは一関数に 1 つしか指定できません。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な加算サイズの指定が見つかりました。 加算サイズは一関数に 1 つしか指定できません。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594115	［メッセージ］	“RECTIME=”の後の値（*値*）が不正です（*ファイル名*：*行番号*行）。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な再帰回数の指定が見つかりました。 再帰回数は，“RECTIME=”の後に，10 進数，または“0x”か“0X”で始まる 16 進数で正の値を指定してください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W0594116	［メッセージ］	複数の“RECTIME=”が指定されています（*ファイル名*：*行番号*行）。 再帰回数は一関数に 1 つしか指定できません。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な再帰回数の指定が見つかりました。 再帰回数は一関数に 1 つしか指定できません。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594117	［メッセージ］	再帰関数以外で“RECTIME=”が指定されています（*ファイル名*：*行番号*行）。 “RECTIME=”は再帰関数にしか使うことができません。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な再帰回数の指定が見つかりました。 再帰回数の指定“RECTIME=”は再帰関数にしか使うことができません。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594118	［メッセージ］	“CALL=”の後に関数名が指定されていません（*ファイル名*：*行番号*行）。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な呼び出し関数の指定が見つかりました。 “CALL=”の後に関数名を指定してください。プロジェクトで使用されていない関数を指定することはできません。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W0594119	［メッセージ］	“CALL=”の後に複数の関数名が指定されています（*ファイル名*：*行番号*行）。 関数ごとに“CALL=”を用いて指定してください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，不正な呼び出し関数の指定が見つかりました。 “CALL=”の後には 1 つの関数しか指定できません。複数を指定する場合，”CALL＝”も複数指定してください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594124	［メッセージ］	同一関数に対する指定が複数見つかりました（*ファイル名*：*行番号 1* 行と *行番号 2* 行）。 片方を削除してください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルで，同一関数に対する指定が *行番号 1* 行と *行番号 2* 行で見つかりました。 片方を削除してください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594125	［メッセージ］	ファイル (*ファイル名*) の *行番号*行は一行の文字数限界（5,119）を越えています。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルの *行番号*行は一行の文字数限界（5,119）を越えています。 呼び出し関数の指定を減らしてください。呼び出す関数すべてを登録しても，スタック・サイズに加算されるのは，スタック・サイズが最大となる関数だけです。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。

W0594126	［メッセージ］	不正なフォーマットが見つかりました（*ファイル名*：*行番号*行）。 スタックサイズ指定ファイルを確認してください。 読み込みを中止しますか？
	［説明］	スタック・サイズ指定ファイルの*行番号*行は不正なフォーマットです。 ファイルを確認してください。
	［対処方法］	［中止］： 処理を中止します。 ［再試行］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。 ［無視］： エラー行を無視して，次の行から読み込みを継続します。以降の同様の警告は，メッセージ表示部には出力しますが，本ダイアログは表示しません。
W0594127	［メッセージ］	標準ライブラリ用のスタックサイズ指定ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。*ファイル名*が持っているサイズ情報 (*デフォルトファイル名*に同じ) を使います。
	［説明］	標準ライブラリ用のスタック・サイズ指定ファイルが見つかりませんでした。 skcx が持っているサイズ情報（*デフォルトファイル名*に同じ) を使います。
	［対処方法］	正常にインストールされていない可能性があるので，再インストールしてください。
W0594128	［メッセージ］	標準ライブラリ用のスタックサイズ指定ファイル（*ファイル名*）で不正なフォーマットが見つかりました（*行番号*行）。
	［説明］	標準ライブラリ用のスタック・サイズ指定ファイルで不正なフォーマットが見つかりました。
	［対処方法］	正常にインストールされていない可能性があるので，再インストールしてください。
W0594129	［メッセージ］	stk システムファイル (*ファイル名*) が壊れています。 無視しました。
	［説明］	stk システム・ファイルが不正です。
	［対処方法］	これより前に行ったスタック・サイズの変更が正しく反映されていない可能性があるので，確認のうえ，正しくない場合には再設定してください。
W0594130	［メッセージ］	中間アセンブラ・ファイルが見つかりませんでした。
W0594131	［メッセージ］	中間アセンブラ・ファイル (*ファイル名*) が見つかりませんでした。 対応する C ソース・ファイルのコンパイラオプションの設定を確認したうえで、リビルドしてください
	［説明］	中間アセンブラ・ファイルが見つかりません。
W0594132	［メッセージ］	不正なフォーマットが中間アセンブラ・ファイル（*ファイル名*）で見つかりました（*行番号*行）。 ファイルを確認してください。
	［説明］	中間アセンブラ・ファイルの*行番号*行は，不正なフォーマットです。
	［対処方法］	CX が生成した中間アセンブラ・ファイルでない可能性があります。ファイルを確認して，リビルドしてください

W0594133	［メッセージ］	*コンパイラ名 バージョン*には対応していません。 *対応バージョン*以降を使用してください。
	［説明］	コンパイラのバージョンが古いため，ランタイムライブラリ，または標準ライブラリの呼び出しが含まれる場合には，正しいスタック・サイズを計算できません。
	［対処方法］	CX には対応しています。リビルドしてください。
W0594134	［メッセージ］	デバイスが異なるアセンブラ・ソース・モジュール・ファイル（*ファイル名*）が見つかりました。
	［説明］	ファイルは異なるシリーズ用のコンパイラで生成されたものです。 このファイルは解析できません。
W0594135	［メッセージ］	コンパイラのバージョンが異なるアセンブラ・ソース・モジュール・ファイル（*ファイル名*）が見つかりました。
	［説明］	アセンブラ・ソース・モジュール・ファイルは異なるバージョンのコンパイラでコンパイルされました。 このファイルは解析できません。
W0594140	［メッセージ］	プロジェクト・ファイル (*ファイル名*) が不正です。ファイルを確認してください。
	［説明］	プロジェクト・ファイルが正しくありません。ファイルを確認してください。 起動後にメニューから開いたプロジェクト・ファイルが不正な場合に表示されます。
W0594150	［メッセージ］	出力結果が 32,767 行を越えています。関数の選択を変更するか、最大経路のみの出力にしてください。
	［説明］	出力結果が 32,767 行を越えています。
	［対処方法］	関数の選択を変更するか，最大経路のみの出力にしてください。
W0594151	［メッセージ］	出力結果の一行が 5,119 文字を越えています。 関数の選択を変更するか、テキスト形式で出力してください。
	［説明］	出力結果の一行が 5,119 文字を越えています。 関数の選択を変更するか，テキスト形式で出力してください。テキスト形式の場合，改行して表示されます。
W0594160	［メッセージ］	呼び出し関数の数が多すぎます。 1,024 個以下にしてください。
	［説明］	呼び出し関数の指定数が限界値を越えています。 1,024 個以下にしてください。呼び出す関数をすべて登録しても，スタック・サイズに加算されるのは，スタック・サイズが最大となる関数だけです。
W0594161	［メッセージ］	サイズ設定情報が文字数限界 (5,119) を越えています。 呼び出し関数を減らしてください。
	［説明］	サイズ設定情報が文字数限界（5,119）を越えています。 呼び出し関数の指定を減らしてください。呼び出す関数すべてを登録しても，スタック・サイズに加算されるのは，スタック・サイズが最大となる関数だけです。5,119 文字には，パラメータ名とセパレータ（“,”）を含みます。

W0594162	［メッセージ］	加算サイズの値（*値*）が不正です。
	［説明］	加算サイズに不正な値が指定されました。 加算サイズは，10 進数，または“0x”か“0X”で始まる 16 進数で指定可能な値を指定してください。 指定可能な値は次のとおりです。 0 ～ 2,147,483,647
W0594163	［メッセージ］	再帰回数の値（*値*）が不正です。
	［説明］	再帰回数に不正な値が指定されました。 10 進数，または“0x”か“0X”で始まる 16 進数で正の値を指定してください。
W0594164	［メッセージ］	加算サイズが大きすぎます。 *値* 以下の値を指定してください。
	［説明］	加算サイズに限界値を越える値が指定されました。 値を修正してください。 指定可能な値は次のとおりです。 0 ～ 2,147,483,647
W0594165	［メッセージ］	関数 （*関数名*）のスタックサイズが *値*を越えました。 再帰回数の値を小さくしてください。
	［説明］	関数のスタック使用量が，限界値を越えました。
	［対処方法］	再帰回数の値を小さくしてください。
W0594166	［メッセージ］	関数 （*関数名*）のスタックサイズが、*値*を越えました。 最大経路中の関数からスタックサイズを減らしてください。
	［説明］	関数のスタック使用量が，限界値を越えました。
	［対処方法］	最大経路中の関数からスタック・サイズを減らしてください
W0602102	［メッセージ］	変換アダプタの接続を確認してください。
W0603001	［メッセージ］	*xxx* 未満または *yyy* を越える文字を指定できません。
	［説明］	*xxx* 文字以上 *yyy* 文字以下の文字列を指定できる領域に *xxx* 文字未満または *yyy* 文字以上の文字列を指定した場合，メッセージ ダイアログに表示されます。
	［対処方法］	*xxx* は，指定できる文字列の最低文字数，*yyy* は，指定できる文字列の最大文字数です。*xxx*，*yyy* の値は，入力領域依存です。
W0603002	［メッセージ］	*xxx* 文字を越える文字を指定できません。
	［説明］	テキスト編集 ダイアログでダイアログ表示元に設定できる文字数を越えている行がある場合に表示されます。
	［対処方法］	指定できる文字数を越えている行の文字数を < 最大文字数 > 文字以下にしてください。
W0603003	［メッセージ］	*xxx* 行を越える行を指定できません。
	［説明］	テキスト編集 ダイアログでダイアログ表示元に設定できる行数を越えている場合に表示されます。
	［対処方法］	行数を < 最大行数 > 行以下にしてください。

W0603004	［メッセージ］	*xxx* 桁の 16 進数を指定してください。
	［説明］	16 進数を指定する領域で 16 進数に指定できない文字列を含む場合，または有効な桁数でない場合に表示されます。
	［対処方法］	< 有効な桁数 > の 16 進数を指定してください。
W0603005	［メッセージ］	アドレス式が不正です。式が正しいか、式に使用しているシンボルの綴りが正しいか確認してください。
	［説明］	メモリ初期化 ダイアログの開始アドレスまたは終了アドレスに不正なアドレス式を指定した場合，エラー・サービス・プロバイダに表示されます。
W0603006	［メッセージ］	数値を指定してください。
	［説明］	数値を指定する領域で数値に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	数値として有効な文字列を指定してください。
W0603007	［メッセージ］	10 進数で指定してください。
	［説明］	10 進数で数値を指定する領域で 10 進数に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	10 進数として有効な文字列を指定してください。
W0603008	［メッセージ］	*xxx* 未満または *yyy* を越える値を指定できません。
	［説明］	プロパティなどで数値を入力する領域で，指定できる値の範囲外の値を設定した場合に表示されます。
	［対処方法］	*xxx* から *yyy* までの値を指定してください。
W0603009	［メッセージ］	入力可能な文字セットは、ASCII のみです。
	［説明］	数値または ASCII 文字を指定する領域で数値または ACSII 文字に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	数値として有効な文字列まはた ACSII 文字として有効な文字列を指定してください。
W0603010	［メッセージ］	文字列を指定してください。
	［説明］	空欄になっています。
	［対処方法］	有効な文字列を指定してください。
W0603011	［メッセージ］	パスを指定してください。
	［説明］	空欄になっています。
	［対処方法］	有効なパスを指定してください。
W0603012	［メッセージ］	指定したパスに存在しないフォルダが含まれています。
	［対処方法］	有効なパスを指定してください。
W0603013	［メッセージ］	ファイル名、または、パス名が不正です。文字 (¥¥ / : * ? " < > |) は使用できません。
	［説明］	不正な文字が含まれています。
	［対処方法］	有効なファイル名，またはパス名を指定してください。
W0603014	［メッセージ］	フォーマットが不正です。
	［説明］	プロパティなどで文字列を入力する際にフォーマットが指定されている場合に，不正なフォーマットが入力されたときに表示されます。
	［対処方法］	指定されているフォーマットに沿って文字列を入力してください。

W0603015	［メッセージ］	16 進数で指定してください。
	［説明］	16 進数で数値を指定する領域で 16 進数に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	16 進数として有効な文字列を指定してください。
W0603016	［メッセージ］	10 進数、または、16 進数で指定してください。
	［説明］	10 進数 /16 進数で数値を指定する領域で 10 進数 /16 進数に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	10 進数 /16 進数として有効な文字列を指定してください。
W0603017	［メッセージ］	開始アドレスには、終了アドレスより小さい値を入力してください。
	［説明］	アドレス／シンボルの範囲を指定する領域で開始アドレスが終了アドレスより大きな値である場合に表示されます。
	［対処方法］	開始アドレスに終了アドレス以下の値を設定してください。
W0603018	［メッセージ］	*xxx* から *yyy* の範囲で値を入力してください。
	［説明］	アドレス／シンボルの範囲を指定する領域で，デバッグ・ツールのアドレス空間よりも大きな値が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	デバッグ・ツールのアドレス空間に収まるアドレス範囲を指定してください。
W0603019	［メッセージ］	指定したシンボルは存在しません。
	［説明］	アドレス／シンボルの範囲を指定する領域で存在しないシンボルが指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	存在するシンボルを指定してください。
W0603020	［メッセージ］	アドレスの省略はできません。
	［説明］	アドレス／シンボルを指定し，かつ空欄指定を認めていない領域で空欄が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	アドレス／シンボル／アドレス式を指定してください。
W0603021	［メッセージ］	文字列が長すぎます。*xxx* 文字以内の文字列を指定してください。
	［説明］	文字列を指定する領域で制限文字数以上の文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	制限文字数以内の文字列を指定してください。
W0603022	［メッセージ］	アドレス式が不正です。シンボル、または数値を指定してください。
	［説明］	アドレス式を指定する領域でアドレス式として不正な文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	アドレス式として正しい文字列を指定してください。
W0603030	［メッセージ］	フラッシュ・ライブラリをリンクしたロードモジュールが見つかりません。
W0603031	［メッセージ］	ソフトウエア・ブレークが設定されているため、一瞬ブレークの設定を有効にできません。 すべてのソフトウエア・ブレークを無効にしてください。 【V850-IECUBE】【V850-MINICUBE】
W0603032	［メッセージ］	カバレッジ測定領域の開始アドレスには 1MB バウンダリ単位のアドレスを指定してください。【V850-IECUBE】【V850- シミュレータ】

W0617000	［メッセージ］	デバッグ・ツール接続のため OPJTAG を LPD に変更しました。
	［対処方法］	接続時には必ず変更します。 ［切断時に OPJTAG を JTAG 接続に設定する］プロパティを“はい”に設定することで，切断後の状態を JTAG に戻すことができます。
W0810001	［メッセージ］	指定された名前の変数またはレジスタは存在しません。
W0805001	［メッセージ］	10 進数で指定してください。
	［説明］	10 進数で数値を指定する領域で 10 進数に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	10 進数として有効な文字列を指定してください。
W0805002	［メッセージ］	10 進数、または、16 進数で指定してください。
	［説明］	10 進数 /16 進数で数値を指定する領域で 10 進数 /16 進数に指定できない文字を含む場合に表示されます。
	［対処方法］	10 進数 /16 進数として有効な文字列を指定してください。
W0805003	［メッセージ］	文字列が長すぎます。*xxx* 文字以内の文字列を指定してください。
	［説明］	文字列を指定する領域で制限文字数以上の文字列が指定された場合に表示されます。
	［対処方法］	制限文字数以内の文字列を指定してください。
W0805004	［メッセージ］	下限値は上限値よりも小さな値を入力してください。
	［説明］	解析グラフで，表示範囲の下限値，または有効範囲の下限値を入力するときに，上限値と下限値の大きさが逆転したときに表示されます。
	［対処方法］	下限値の入力は，上限値より小さい値で入力してください。 現在の上限値よりも大きな値を入力する場合は先に上限値を大きくしてください。
W0805005	［メッセージ］	上限値は下限値よりも大きな値を入力してください。
	［説明］	解析グラフで，表示範囲の上限値，または有効範囲の上限値を入力するときに，上限値と下限値の大きさが逆転したときに表示されます。
	［対処方法］	上限値の入力は，下限値より大きい値で入力してください。 現在の下限値よりも小さな値を入力する場合は先に下限値を小さくしてください。
W0805008	［メッセージ］	*xxx* 未満または *yyy* を越える値を指定できません。
	［説明］	プロパティなどで数値を入力する領域で，指定できる値の範囲外の値を設定した場合に表示されます。
	［対処方法］	*xxx* から *yyy* までの値を指定してください。
W0805009	［メッセージ］	ファイル名、または、パス名が不正です。文字 (¥¥ / : * ? " < > |) は使用できません。
	［説明］	不正な文字が含まれています。
	［対処方法］	有効なパスを指定してください。
W0820001	［メッセージ］	ジャンプ先が不明です。
	［説明］	[ソースへジャンプ] コマンドなどで，ジャンプ先が不明である場合に表示されます。 ジャンプ先が分からないので指定箇所からのジャンプはできません。
W0827001	［メッセージ］	プレビューは利用できません。
	［説明］	プロジェクトに含まれる関数が多いなどの理由で，プレビュー用イメージを生成できなかった場合に表示されます。
W1200723	［メッセージ］	指定されたトレース・フレーム・サイズをメモリ不足のため縮小しました。

W1203106	［メッセージ］	NO READY 状態をキャンセルしました。
W1204111	［メッセージ］	ターゲットの電源が OFF です。
W1204116	［メッセージ］	値が登録されていません。
W1208197	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 Read Protect 属性の SFR が指定されました。
	［メッセージ］	【V850】 Read Protect 属性の I/O レジスタが指定されました。
W1208205	［メッセージ］	【78K0】【78K0R】 この SFR には初期値の設定がありません。
	［メッセージ］	【V850】 この I/O レジスタには初期値の設定がありません。
W1216412	［メッセージ］	その領域にソフトウエア・ブレークは設定できません。
W1220491	［メッセージ］	このデバイス・ファイルは内蔵 RAM をリロケートしません。
W1220494	［メッセージ］	デバイス・ファイルに参照しようとしたタグ情報はありません。
W1228688	［メッセージ］	ソース情報がありません。
W1228689	［メッセージ］	ステップ実行結果不明。
W1245086	［メッセージ］	デバッグ情報がありません (デバッグ情報を生成する方法でコンパイルされていません)。
W1245110	［メッセージ］	現在の PC では指定された変数は参照できません。
W1245122	［メッセージ］	SYM モジュールは初期化されていません。
W1245877	［メッセージ］	シンボルが長すぎます。
W1249175	［メッセージ］	シンボル情報が重複しています。シンボルのリセットをしてください。
W1249178	［メッセージ］	BSS 領域がマッピングされていない領域に割り当てられています。
W1249180	［メッセージ］	プログラマブル IOR のアドレスが設定と異なります。
W1249181	［メッセージ］	選択した品種（*デバイス名*）と異なるロード・モジュールをロードしました。
W1401201	［メッセージ］	未定義のシンボル (*シンボル名*) が存在します。
	［対処方法］	未定義シンボルを解決してください。
W1402000	［メッセージ］	再配置できなかったファイルがあります。詳細はファイル名を参照してください。
	［対処方法］	自動配置できませんでした。
W1790000	［メッセージ］	オーバーフローが発生しています。
W1790001	［メッセージ］	タイマ機能が未サポートです。
W1810204	［メッセージ］	USB バスパワー電圧が低くなっています。
	［対処方法］	ホスト・マシンの変更を検討してください。
W1811110	［メッセージ］	内蔵フラッシュ ROM の MDE レジスタを書き換えました。
W1811111	［メッセージ］	内蔵フラッシュ ROM の UB コードを書き換えました。
W1811112	［メッセージ］	内蔵フラッシュ ROM の MDE レジスタと UB コードを書き換えました。
W1811126	［メッセージ］	OFS1 レジスタを書き換えました。
	［説明］	本動作はデバッグ時の仕様です。データは書き換えられています。
W1811127	［メッセージ］	MDE レジスタと OFS1 レジスタを書き換えました。
	［説明］	本動作はデバッグ時の仕様です。データは書き換えられています。
W1811306	［メッセージ］	読み出し禁止状態のデータフラッシュ領域へのリード操作が発生しました。
W1811318	［メッセージ］	MCU 内蔵フラッシュ ROM へのアクセス違反が発生しています (ILGLERR ビットが '1')。

W1811321	［メッセージ］	MDE レジスタへのライトデータは起動時に指定されたエンディアンに変更されました。
W1811322	［メッセージ］	UB コード領域へのライトデータは起動時に指定された内容に変更されました。
W1811323	［メッセージ］	MDE レジスタ及び UB コード領域へのライトデータを、起動時に指定された内容に変更しました。
W1811325	［メッセージ］	プログラム実行中に MCU 内蔵 ROM 領域へのリードが発生しました。
W1811326	［メッセージ］	メモリアクセス中のクロック切り替えなどによる通信エラーが発生したためリカバリしました。
W1811328	［メッセージ］	OFS1 レジスタへのライトデータは、起動時電圧監視 1 リセット無効に変更されました。
	［説明］	本動作はデバッグ時の仕様です。データは書き換えられています。
W1811330	［メッセージ］	ユーザプログラム実行中に CPU アクセス領域へのリード操作が発生しました。
	［説明］	本動作はデバッグ時の仕様です。ユーザプログラム実行中に CPU アクセス領域のデバッガによるリード操作はできません。
W1812808	［メッセージ］	外部フラッシュ ROM にロックされているため書き込み / 消去ができないセクタがありました。
W1891371	［メッセージ］	シーケンシャルイベントの順序が変更されている可能性があります。設定を確認してください。
	［対処方法］	組み合わせ条件の編集で，イベントの順序を再設定してください。
W1891901	［メッセージ］	動作周波数の値が未設定のため、初期値として 25.0MHz を設定しました。タイマ計測結果を正しく計算できない可能性があります。
W1892250	［メッセージ］	レジスタ ID が不正です。
	［対処方法］	正しいレジスタ ID を指定してください。
W1892251	［メッセージ］	設定値が指定されたレジスタに設定できる最大値を超えています。
	［対処方法］	設定可能な範囲の値を入力してください。
W2000001	［メッセージ］	関数 *xxx* が見つかりません。
	［説明］	選択した関数へ［関数へジャンプ］で移動できないとき，このメッセージが表示されます。
W2000003	［メッセージ］	シンボルまたはアドレス *xxx* が見つかりません。
	［説明］	シンボル，またはアドレスが見つからないために，シンボル，またはアドレスへの移動ができなかったときに表示されます。
W2200003	［メッセージ］	*ファイル名* is exist. overwrite? [y/n]
	［説明］	指定されたファイルがすでに存在します。
	［対処方法］	［y］： 上書きして処理を続行します。 ［n］： 処理を中止します。
W2200101	［メッセージ］	*オプション名* is unknown option, ignore
	［説明］	指定されたオプションをサポートしません。指定を無視して処理を実行します。

1. 7　MISRA-C:2004 検出

表 1—7　MISRA-C:2004 検出

C6700 (M)	［メッセージ］	Rule *ルール番号*: *内容*
	［説明］	MISRA-C:2004 の*ルール番号*と*内容*の該当箇所を検出しました。

付録 A　索　　引

【ま行】
メッセージ　…　4
　アボート・エラー　…　231
　インフォメーション　…　354
　選択　…　370
　内部エラー　…　5
　フェイタル・エラー　…　10
　MISRA-C:2004 検出　…　511
　ワーニング　…　388

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2013.10.01	―	初版発行

CC-RX V2.01.00　ユーザーズマニュアル
メッセージ編

発行年月日　2013年 9月 1日　　Rev.1.00

発行　　ルネサス エレクトロニクス株式会社
　　〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753

ルネサス エレクトロニクス株式会社

■営業お問合せ窓口

http://www.renesas.com

※営業お問合せ窓口の住所・電話番号は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス販売株式会社　〒100-0004　千代田区大手町2-6-2（日本ビル）　(03)5201-5307

■技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。
総合お問合せ窓口：http://japan.renesas.com/contact/

© 2013 Renesas Electronics Corporation and Renesas Solutions Corp.
Colophon 1.1

CC-RX V2.01.00

RENESAS

ルネサス エレクトロニクス株式会社

R20UT2749JJ0100